

昭和十四年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十四年九月三十日發行

同盟旬報

第三卷 第二十六號 · 九月三十日發行 (No. 81)

【昭和十四年九月三十日號】

主要記事

新內閣政綱發表……
 物價引上禁止令發動……
 支那派遣軍總司令部編成……
 滿ソ國境停戰協定成立……
 江西戰線一齊進擊開始……
 獨軍對波軍事行動終結……
 ソ聯赤軍の波領進駐……
 英首相斷乎倒獨の決意再表明……

同人法團社 同盟通信社發行

昭和十四年 九月 中旬 重要日誌

九月十一日(月)

- △協定糸價格尙省裁定
- ▽滿洲國米穀賣渡價格決定
- ▲獨軍ロツプ入城
- ▲宮崎代理大使佛外相會談
- ▲英政府對獨強硬態度再聲明
- ▲英大使伊外相會談
- 同十二日(火)
- △支那派遣軍總司令部編成
- △北支軍最高指揮官更迭
- △關東軍司令官更迭
- △第一回海運統制協議會開催
- ▲獨軍舊獨領占領完了
- ▲獨軍主力を西部戰線へ轉換
- ▲獨技術團モスクワ着
- ▲英佛戰時最高會議開催
- ▲ウインザー1公夫妻倫敦到着
- ▲ソ聯トルコ外相に招請狀發送
- ▲伊軍ナポリに大軍集結
- ▲米大統領特別議會召集を言明
- ▲スペイン中央代議員任命
- 同十三日(水)
- △政府政綱政策を發表
- △興亞技術委員會官制公布

- ▲英軍愈々前線へ出動
- ▲英首相海運省新設を發表
- ▲佛戰時内閣成立
- 同十四日(木)
- △南昌より三方面へ進撃開始
- ▲獨軍グゼニア占領
- ▲獨軍ワルシャワ總攻撃
- ▲獨潛水艦に出動命令
- ▲獨通商團ルーマニア訪問
- ▲英外相佛波大使と會談
- ▲教皇戰爭不擴大要請メッセージ發送
- ▲米中立國權利留保聲明
- 同十五日(金)
- △時局下經濟對策大綱決定
- △滿蒙國境事件停戰協定成立
- △東商會頭に八田嘉明氏決定
- △民需向鋼材販賣停止
- ▽陸空軍長驅零夏空襲
- ▽滿洲國化學藥品全面的統制實施
- ▲佛利潤制限令公布
- ▲米政府在ソ米人に引揚勸告
- ▲ギリシヤ首相伊公使會談
- ▲堀内駐米大使ハル長官會談
- ▲比島憲法修正案通過

同十六日(土)

- △日ソ停戰協定共同コミニケ發表
- ▽江西戰線大殲滅戰開始
- ▽海軍岳州上流へ週航進撃
- ▲獨軍ビアリヌトック占領
- ▲獨佛兩軍開戰以來の激戦展開
- ▲獨空軍省に猛爆發事件發生
- ▲ソ聯駐日大使を正式任命
- ▲米海軍豫備兵募集に着手
- 同十七日(日)
- ▲ソ聯軍波領へ進駐
- ▲ソ軍ワラシロフ將軍前線へ
- ▲獨軍クツノ、プレストリトウスク占領
- ▲波政府首腦羅領へ亡命
- ▲ソ軍波羅國境遮斷
- ▲ソ軍陸續西部戰線へ向ふ
- ▲ソ聯スロヴァキア承認通告
- 同十八日(月)
- △宮城外苑整備案決定
- ▽蔣政府國民參政會終る
- ▽海空軍江西戰線敵陣大爆撃
- ▽維新政府財政部長決定
- ▽日ソ停戰協定現地交渉開始
- ▽波政府首腦の滞在を羅政府拒否
- ▲米大統領波大統領に同情電發送
- ▲獨ソ兩軍相會す
- ▲波分割の獨ソ折衝開始
- ▲獨ソ共同聲明發表
- ▲伊駐英大使に外務次官任命

▲羅政府中立嚴守を再聲明

同十九日(火)

- △價格引上禁止總動員法發動
- △各省政務官決定
- △入學試験の新對策通牒
- ▽織維品等公定價格決定
- ▽江西戰線高安縣城占領
- △汪、王、梁三巨頭南京會談開始
- ▲ソ軍クチー占領
- ▲ヒ總統ダンチヒで演説
- ▲ユーゴ緊急全權法發布
- ▲ウルグワイ政府日ソ通商條約可決
- 同二十日(水)
- △圓ブロック向輸出調整省令公布
- △輕金屬製造事業法施行
- ▽高安南方中央軍に攻撃開始
- ▽汪、王、梁南京會談終る
- ▽佛當局廣州灣の戰爭包含公表
- ▽滿洲國皇帝陛下錦州地方御巡狩
- ▽滿洲國防衛令解除
- ▽滿蒙國境事件合同慰靈祭現地で執行
- ▲佛、波政府佛領内移轉許可
- ▲ソ軍ルガオウ及ウイルノ占領
- ▲英首相獨決意の重大聲明
- ▲英陸相フランス訪問
- ▲伊軍希臘國境より撤收
- ▲フランコ將軍防尹無期延期發表

同盟旬報 第三卷・第二十六號 九月月中旬旬號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮廷

- 新舊閣僚に御陪食〔九・三〕
- 各宮様忠靈顯彰會に御下賜金〔九・五〕
- 中島中將參内〔九・五〕
- 植田大將參内〔九・二〇〕

支那事變

- 支那派遣軍總司令部編成〔九・三〕
- 多田北支軍最高指揮官着任〔九・八〕
- 歸還將官
- 戰死將校
- 第十四回論功行賞〔九・〇〕
- 【戰況】
- 八月中の全支戰果

【北支戰況】

- 八月中の山西掃蕩戰果
- 壺關東南の敵に鐵棍〔九・二〕
- 府城鎮附近の敵を掃蕩〔九・八〕

【中支戰況】

- 中支戰線八月中の戰果
- 武漢地區八月中の戰果
- 温州港閉鎖強化を通告〔九・六〕
- 海軍岳州上流へ廻航進撃〔九・六〕
- 敵九月攻勢畫餅に歸す

【江西戰線】

- 南昌から三方面へ進撃開始〔九・四〕
- 江西の野に突如大進撃開始〔九・六〕
- 雲南軍團浮足立つ〔九・六〕
- 各部隊一齊に進撃〔九・六〕
- 高安、奉新の敵主力軍を猛攻〔九・六〕
- 高安防衛の敵殲滅戰迫る〔九・七〕
- 敵堅陣に肉弾突撃〔九・八〕
- 包圍殲滅戰頂點〔九・九〕

- 高安縣城占領〔九・九〕
- 羅卓英軍刻々殲滅〔九・九〕
- 高安南方中央軍に攻撃開始〔九・一〇〕
- 【空中戰・空爆】
- 海空軍
- 瀘州、來鳳爆撃〔九・二〕
- 江西、廣東、廣西爆撃〔九・二、三、四〕
- 中南支各地爆撃〔九・三、四、五、六〕
- 廣西各地・潮汕爆撃〔九・三、四〕
- 廣西・廣東・福建爆撃〔九・三、四〕
- 憑祥爆撃〔九・六〕
- 江西協力、南寧、南支爆撃〔九・六、七、八、九〕
- 陸空軍
- 八月中の陸空軍爆撃箇所
- 長驅寧夏空襲〔九・五〕
- 江西作戰に協力〔九・六〕
- 【蔣政府】
- 緊急特別會議大混亂〔九・〇、一、二、三、四、五、六、七、八、九〕
- 第四次國民參政會〔九・九、一〇〕
- 日ソ停戰協定に重慶側見解
- ソ聯の動向に重要協議〔九・八、九〕
- 川康省開發案制定
- 財政・經濟
- 重慶政府財政困難甚し
- 未占領地區の關稅大幅引下〔九・二〕
- 湖南廣西鐵道進捗
- 米支借款を西南鐵道に充當說
- 必需品輸入禁止緩和
- 重慶香港空路復活
- 金の政府集中に乘出す〔九・七〕
- 戰區法人の權益擁護を企つ
- ▲正統國民黨

新支那建設

- 汪、王、梁三巨頭會談〔九・九、一〇〕
- 【北支情勢】
- 英兵暴行事件に再抗議〔九・三〕
- 天津に又も英の不信事件〔九・二〕
- ▲北京臨時政府
- 人事異動
- 統稅收入七月迄は好調
- 【中支情勢】
- 上海邦人地區の物價昂騰
- ソ聯總領事館我が警備區域へ
- 上海共同防備計畫改定提議〔九・四〕
- 重要物資の統治區外搬出禁止〔九・五〕
- 上海金融梗塞緩和〔九・八〕
- 華興券流通高最高記録
- 上海の輸出本年最高記録
- 漢口にテロ事件〔九・三〕
- ▲南京維新政府
- 財政部長決定〔九・八〕
- 法權回收委員會第一回會議〔九・八〕
- 【南支情勢】
- 鼓浪嶼租界問題解決近し
- 列國動向
- 「英の極東政策不變」答辯〔九・二〇〕
- 香港政廳爲替基金設定〔九・二〕
- 米國製ドラック一千零到着
- 佛當局廣州灣の戰爭包含公表〔九・三、四、五、六、七、八、九、一〇〕
- ▲【政治・外交】
- 樞密院
- 政府今後の支援を懇請
- 阿部外相樞府に説明
- 樞府參集
- ▲一 般
- ▲政府政策政綱を發表〔九・三〕
- 貿易省設置具體化
- 首相の指揮權強化

- 時局經濟對策委員會總會〔九・二〕
- 時局下經濟對策大綱決定〔九・五〕
- 旱害地救済の土木事業起上
- 旱害地方知事陳情〔九・八〕
- ▲與亞技術委員會官制公布〔九・三〕
- 本年度勞務動員計畫諸費
- 政務官決定〔九・九〕
- 中立國の權利義務を勵行せよ
- ▲稅制改正
- 稅制改正等課稅試案
- 產業組合等課稅試案
- 課稅の根據説明
- ▲價格統制令
- 價格等引上禁止總動員法發動〔九・九〕
- 物價抑制制勅令案審議〔九・一〇〕
- ▲總動員法罰則強化立案
- 海運統制令公布を準備
- ▲經濟檢察陣強化
- ▲內政彙報
- 地方選舉立候補情況
- 無投票當選者百十九名〔九・八〕
- 教員俸給移管反對
- 選舉干渉で湘上知事告發
- 盛岡市長決定〔九・五〕
- 宮城外苑整備案決定〔九・八〕
- ▲第二豫備金支出
- ▲閣議
- ▲内閣參議
- ▲拜謁奏上
- ▲政界消息
- ▲往來
- ▲大 蔵
- 各會社の俸給支給制限
- ▲【商 工】
- 能率統制委員會設置
- 農林商工聯絡委員會廢止
- 物價局の機構擴充準備
- ▲【厚 生】
- 軍事保護院參與會議〔九・九〕
- 傷痍軍人醫療委員會總會〔九・五〕

技師養成指針訓令〔九・一〇〕……………三〇
地代家賃審査會設置……………三〇
賃金臨時措置會制定……………三〇
價格等引上禁止厚相談發表〔九・九〕……………三〇
吉野熊野公園の特別地區決定〔九・九〕……………三〇

【司法】
司法調査資料を行政各部に提供……………三〇

【文部】
教育審議會第十一回總會〔九・二〕……………三〇
軍人遺家族児童就學獎勵費交付……………三〇
第二回學齡兒童就學獎勵交付金……………三〇
入學試驗の新對策通牒〔九・九〕……………三〇
△學位授與……………三〇

【外交】
▲一般
加奈陀宣戰を通告〔九・二〕……………三〇
アフガニスタン中立宣言〔九・二〕……………三〇
宮崎ボンネ會談を重視……………三〇
首相聲明に佛好感……………三〇
佛參事官外務省訪問〔九・三〕……………三〇
歐洲戰爭は日本に有利(獨紙)……………三〇
歐洲戰爭と日本の態度(米紙)……………三〇
日米今後とも會談續行……………三〇
酒匂大使等ルーマニア領へ……………三〇
外務當局對米見解表明〔九・三〕……………三〇

【日ソ停戰協定】
日ソ停戰協定成立〔九・五〕……………三〇
共同コミュニニケ發表〔九・六〕……………三〇
海外反響……………三〇
堀内大使聲明發表〔九・三〕……………三〇
▲雜錄……………三〇

【貴族院】
▲貴族院
多額議員選舉開票結果〔九・二〕……………三〇
貴族院第二次中間團派選……………三〇
首相貴族院各派代表を招待〔九・八〕……………三〇
學士院勅任四氏再選〔九・三〕……………三〇

▲衆議院
衆議院代表招待晚餐會〔九・五〕……………三〇

【國防】
▲陸軍
支那派遣軍總司令部新設〔九・二〕……………三〇
陸軍戰車學校修業式〔九・五〕……………三〇
▲海軍
吉田海樞參議官招待……………三〇

【政務】
政友三重支部長決定〔九・六〕……………三〇
社大聲明發表〔九・二〕……………三〇
國同皇軍慰問特派……………三〇
▲人事
各省辭令、綏位敘勳、勳章贈與、襲爵……………三〇

財政・經濟

【一般】
▲一般
全購全販聯解消論に反擊……………三〇
東商會頭決定〔九・五〕……………三〇
兼任農相反對氣勢弱まる……………三〇
大商歐洲戰亂對策を建議〔九・三〕……………三〇
日商時局經濟對策委員會設置……………三〇
帝農產組の自主的統合機運……………三〇
六月分勞働統計……………三〇
七月分勞働賃銀續騰……………三〇

▲稅率問題
產租課稅も止むを得ず……………三〇
綜合課稅に金融界不滿……………三〇
▲配給
六大都市財務會議〔九・四〕……………三〇

▲農產物
朝鮮在米高……………三〇
臺灣米穀現在高……………三〇
全國米穀現在高……………三〇
米穀需給實績……………三〇
米穀配給機構を整備……………三〇
米穀專賣をも考慮……………三〇

▲農林水產器材配給に裁斷……………三〇
▲電力石炭……………三〇
昭和電工受電權を確保……………三〇
高能率礦山(重點)……………三〇
電力供給制限は相當恒久化……………三〇
電力饋線打開の官民懇談會〔九・四〕……………三〇
▲その他……………三〇
セメント統制機關設置の議起る……………三〇
砂糖繰上げ供給決定……………三〇
明年度砂糖供給協定……………三〇
民需向鋼材販賣を停止〔九・五〕……………三〇
鋼材賣惜しみを警告……………三〇
商工省更生系統制……………三〇
スズ製品調整に新會社設立……………三〇

【物價】
▲一般
協定糸價格商工省裁定〔九・二〕……………三〇
商工省裁定に人相續不滿……………三〇
中央物價委員會歐洲動亂對策協議……………三〇
〔九・四〕……………三〇
棉花棉糸最高價格改訂〔九・八〕……………三〇
輸出綿布の國內取引に最高販賣價……………三〇
格適用除外……………三〇
手編毛糸販賣價格指定……………三〇
特殊電力料金の是正檢討……………三〇
纖維品等公定價格決定〔九・九〕……………三〇
内外卸賣物價指數……………三〇
東京小賣物價昂騰……………三〇

▲價格統制令
物價引上禁止令と財界……………三〇
農地地代、小作料をも含む……………三〇
藪、生畜、立木等を除外……………三〇
商工當局の具體方針……………三〇

【金融】
▲一般
勤勞者住宅資金貸出を實施……………三〇
銀地金買上價格算定方法改正〔九・八〕……………三〇
郵貯五十三億突破……………三〇

▲事業會社の投資全面的統制……………三〇
生糸擔保價格引上〔九・三〕……………三〇
養蠶家牧入貯蓄強制……………三〇
八月中の手形交換高……………三〇
全國銀行主要勘定(八月末)……………三〇
金銀信託增勢顯調……………三〇
全國貯蓄銀行主要勘定……………三〇
▲保險……………三〇
貨物特別再保組合創立……………三〇
火災再保險共同會規約草案……………三〇
火保協會適正利率制定の氣運……………三〇
▲公社債……………三〇
社債發行狀況……………三〇
貯蓄債券三千萬圓賣出し〔九・五〕……………三〇
公債五億圓發行〔九・五〕……………三〇

【爲替】
▲爲替
クロス勸勵の緊急對策……………三〇
磅の成行を注視……………三〇
暫定的措置を繼續……………三〇
弗リソクは時期尚早……………三〇
クロス勸勵の第二次應急策……………三〇
爲替基準變更問題を檢討……………三〇
亞國對英爲替相場を統一……………三〇

【貿易】
▲一般
梳毛糸輸出統制會社案成る……………三〇
對滿支出超額六億圓……………三〇
圓アロクツ向輸出調整省令公布〔九・三〕……………三〇
日印會商デリーで開催……………三〇
米國本邦向鋼材大巾値上げ……………三〇
第一回南洋經濟懇談會……………三〇
南米より邦品の引合殺到……………三〇
メキシコ本邦人相輸入を増加……………三〇

▲歐洲對策
歐洲動亂と當業者の要望……………三〇
佛伊兩國に注意を喚起……………三〇
濠毛既約定品は輸出許可されん……………三〇
南阿羊毛の爲替許可基準決定〔九・八〕……………三〇

宮廷

新舊閣僚に御降旨

【九三】天皇陛下には十二日正午豊明殿に出御秩父宮殿下にも御臨席の上、阿部首相以下現閣僚並に平沼前首相以下前閣僚を召され、御慰勞の恩召を以て午餐の御陪食を仰付けられた。

各宮様、忠靈顯彰會に御下賜金

【九三】畏くも各皇族王公族方におかせられては大日本忠靈顯彰會に對し十五日御下賜金を賜はつた

中島中將參内

【九三】中島今朝吾陸軍中將は十五日天皇陛下に拜謁仰付けられ歸還の旨奏上した

植田大將參内

【九三】關東軍司令官兼駐滿大使として在滿中赫々たる業績を残して二十日朝帝都へ歸還した植田謙吉大將は在滿中の任務奏上のため午前九時五十分參内した、畏くも天皇陛下には表御座所に出御、閑院參謀總長宮殿下御侍立、畑陸相も侍立申上げて、恐懼御前に參進した植田將軍に對し親しく拜謁仰付けられた、將軍は在滿中の軍務に關し奏上申上げ陛下には有難き御慰勞の御言葉を賜つたと承る、光榮に恐懼御前を退下した將軍は更に御奥にて皇后陛下に拜謁仰付けられ歸還の旨を言上した、再び御慰勞の御言葉を拜した、なほこの日畏き邊りでは御慰勞の御恩召により美事なる御紋付銀時計一箇並に金一封を下賜せられ將軍は重ね重ねの皇恩に只々感激恐懼して宮中を退下した

支那支事

旬間大觀

十五日行動を開始した高安北方地區の羅卓英軍包圍殲滅作戦は降りしきる冷雨を衝きわづか三晝夜にして八十料の堅牢な敵陣を突破、十九日朝にはいよいよその包圍圈を壓縮して二十日黎明までに敵數ヶ師の剿掃を完了した。この巧妙なる我が包圍作戦成功の跡をたづねれば、實に將兵の不眠不休の強行軍と頻繁な夜襲の敢行を擧げねばならぬ。本作戦を終了した各部隊は今や次の作戦目標に向つて態勢を整へつゝある。

ソ聯のポーランド出兵と滿蒙國境の停戰協定成立に重慶政府愕然、表面冷靜を装ひながらも内心の狼狽苦惱は蔽ふべくもない。時宛も汪、王、梁三巨頭新中央政府の結成につき議を進む。迅速にして鞏固なる新政府の出現を待望す。

八月中の全支戦果

況

【九三】北、中、南支に於ける八月中の戦果は七月に敵が夏期攻勢を企圖して依然望みない反攻を續け形於ける八月中綜合戦果左の如し

敵交戦延兵力	北支	中支	南支	累計
敵遺棄屍體	三〇四、四四	六、〇〇〇	三、五〇〇	三〇三、九四一
敵俘虜	一四、七九	六、九〇〇	一、五五	二二、二四五
敵獲品(主なるもの)	一、七五	六、〇〇	八六	二、四九一
山砲	二			二
迫撃砲				
重機關銃	四			四
輕機關銃	四			四
小銃	二、〇六一			二、〇六一
其他多數	三九			三九
我が戦死	三九			三九

北支戦況

八月中の山西掃蕩戦果
太原【九二】八月上旬の潞安東北地區に於ける林彪麾下共産軍第百十五

第十四回論功行賞

- ▲杉村理太郎少將 十七日南支戦線より門司着 戦死特授
- ▲大熊部隊【九三】原隊發表
- ▲大西部隊【九二】原隊發表
- ▲歩兵少尉 田畑 八藏(熊本縣)
- ▲大右部隊【九二】原隊發表
- ▲歩兵少尉 沖軌 四郎(宮崎市)
- ▲歩兵中尉 林田 政吉(宮崎縣)
- ▲西尾 壽造
- ▲陸軍大將 板垣征四郎
- ▲陸軍中將 補支那派遣軍總司令官
- ▲陸軍大將 補支那派遣軍總參謀長被仰付
- ▲陸軍大將 補軍事參謀官 杉山 元
- ▲多田北支軍最高指揮官着任
- ▲北京【九二】(北支軍發表) 新任北支那派遣軍最高指揮官多田中將は九月十八日着任せられたり
- ▲支那派遣軍總司令官
- ▲支那派遣軍總參謀長被仰付
- ▲陸軍大將
- ▲補軍事參謀官
- ▲多田北支軍最高指揮官着任
- ▲北京【九二】(北支軍發表) 新任北支那派遣軍最高指揮官多田中將は九月十八日着任せられたり
- ▲支那派遣軍總司令官
- ▲支那派遣軍總參謀長被仰付
- ▲陸軍大將
- ▲補軍事參謀官
- ▲多田北支軍最高指揮官着任
- ▲北京【九二】(北支軍發表) 新任北支那派遣軍最高指揮官多田中將は九月十八日着任せられたり

師掃蕩戰、沁源北方地區に於ける柳... 彦彪麾下第四十二師、武士敏麾下百... 六十九師覆滅戦及び中旬の澤州西方... 地區に於ける第八十三師、第八十五... 師殲滅戦等を始め山西省内各地區に... 展開された殘匪肅清戰の八月中の綜... 合戰果左の如く大なるものがある

○我々が方と交戦せし敵兵力八六、九... 六△交戦同數三八一敵屍七、五八... 六△捕虜一、一三六△鹵獲品(山砲... 二、同彈藥一三二、迫撃砲三、同彈... 藥三一七、重機四、同彈藥八、九四... ○、輕機三一、自動小銃四一、同彈... 藥三、一〇〇、小銃一、〇一二、同... 彈藥三三八、三〇〇、拳銃九七、... 彈藥二、五四四、手榴彈二〇、三二... ○、青龍刀八七、銃劍五五三、防毒... 面三七、電話機一二、馬一五九、無... 電機九、其の他被服、糧秣多數)

太原【九一】南部山西潞安東南壺關... の東南方地區に集結して小瀨にも我... 後方攪亂を企圖せる中央軍第三十九... 師の五千に對し斷乎厲懲の鐵槌を下... さんと我が守屋、藤室、柚樹崎、神... 保各部隊は十一日早朝を期して一齊... に猛撃の火蓋を切り大部は西北方よ... り一部は敵の背面より破竹の進撃を... 續け隨所に壯烈極まりなき山岳戰を... 展開してゐる、即ち守屋部隊の精銳... は同日朝來壺關南西八村の三家村東... 北高地一席の堅陣に據り必死の抵抗... を試みる頑敵を猛攻、逐次之を撃滅... しつゝあり、藤室部隊は水池上一村... 附近の敵を撃破し決河の勢を以て三... 玉頭の敵陣に殺到し之を覆砕し次いで... 五龍頭の堅陣に猛撃を沿せ同日夕刻... 同地を占領した、一方神保部隊は壺... 關東南方六村の劉寨附近にある敵を... し

猛撃中で柚樹崎部隊は敵陣の北方を... 迂迴して同日正午後壺關東南十一村... の橋梁附近に進出背面より五龍頭の... 敵を攻撃又橋本砲兵部隊は各進撃部... 隊に協力して敵の堅陣に巨砲の猛射... を浴せ多大の効果を収めてゐる敵の... 損害目下調査中なるも甚大なる見込... 尙我が守屋三郎部隊長は三家村の敵... 陣奪取の際終始陣頭に立つて部下を... 指揮中敵陣を受けて壯烈な戦死を遂... げた

府城鎮附近の敵を掃蕩
太原【九二】府城鎮(安澤東南三十... キロ)にあつて敵の反撃を粉碎しつ... つある米川部隊に協力、西北方より... 府城鎮に向き進撃せる澤木部隊は十... 八日は和川鎮(府城鎮東北十二キロ)... の既設陣地に據る頑敵約六百を猛攻... 之を東北方に潰走せしめて府城鎮に... 達し米川、三村、北島の各部隊と連... 絡なり更に各部隊は蘭村附近にて相... 協力し猛攻を續けてゐる

中支戰況

中支戰線八月中的戰果
南京【九二】(中支軍午後四時發表)
中支方面に於ける敵は殘存抗日の總... 兵力を糾合正規軍約百五十個師に達... しあり我が占領地區を圍繞して所謂... 夏期攻勢の蠢動を續け八月に入つて... は八、一三記念日を機とし策動を開... 始せんとしありも常に我が機先を... 制する反撃により各地に於て痛撃潰... 滅せられ最近に於ては歐洲新情勢の... 展開と汪兆銘の和平運動の進展とに... 著し刺戟せられて動搖の色深刻な... るものあるに至れり、

八月中に於ける中支軍戰果は左の如... し

△九江より下流江南、江北方面 討... 伐戰同數九二五、交戦敵兵力三... 五、〇〇〇、敵遺棄死體二、五六一... 捕虜三四三、主要鹵獲品洋砲一、... 重機一、輕機二一、小銃七〇〇、... 青龍刀三六、銃劍八〇、拳銃四〇... 重機輕機小銃彈藥一一六、三九九... 拳銃彈藥二八三、我が損害戦死五... 一(内將校一)

△九江より上流大別山、南昌、岳州... 方面 討伐戰同數三三〇、交戦... 敵兵力約五五、〇〇〇、敵遺棄死... 體四、三五〇、捕虜三七、主要鹵... 獲品(重機三、同彈藥四、七〇〇、小... 銃四七三、同彈藥一三六、〇〇〇)... 我が損害戦死一八八

△中支方面綜合戰果 討伐戰同數... 一、二五五、交戦敵兵力九〇、〇... 〇〇、敵遺棄死體六、九一一、捕... 虜六六〇、主要鹵獲品(洋砲一、... 重機四、輕機三六、小銃一、一七... 三、重機輕機小銃彈藥二五九、六... 九九、我が損害戦死二二九九
武漢地區八月中的戰果
漢口【九二】炎熱を冒して殘敵掃蕩... 中の武漢地區各部隊の八月中に於け... る戰果左の如し
一、江北及び大別山方面 交戦同數... 一四、交戦敵兵力三二、七五〇... 敵遺棄死體二、八一三、捕虜一、三... 三鹵獲品重機二、小銃二四三、同... 彈藥四三、四三六
一、江南方面 交戦同數一三〇、交戦... 敵兵力一四、七六〇、敵遺棄死體... 四四二、捕虜一八四、鹵獲品重機... 一、迫撃砲一、小銃二三〇、同彈... 藥九二、四九二

上海【九六】帝國海軍は去る六月下... 旬浙江省温州港の閉鎖を敢行したが... 今更に之が強化を圖ることをなり... 十六日三浦上海總領事を通じ支那方... 面艦隊司令長官の名を以て在上海各... 國外交機關及び海關に對して十七日... 午前八時(日本時間)以後左記三ヶ所... の航行は軍事行動の必要上障害物及... び危険物を以て閉鎖せらるべき事並... に右温州港口閉鎖と關聯し第三國艦... 艇には船舶の直接間接に蒙る事ある... べき損害に對しては我が方はその責... を負はざる事を重ねて通達した、障... 害物、危険物の設置は左の如くであ... る
① 崑崙山の西側水道
② 寬橋を起點とする二百七十度線附... 近
③ 小王星島と虎頭島東北端とを連ね... る線附近
④ 海軍艦隊土流、煙臺港
上海【九三】(艦隊報道部午後四時... 發表)昨十二日新堤(湖北省)上流... 八仙洲西方に敵前上陸を敢行せる海... 軍艦隊は揚子江遡航部隊の一部及... び陸軍部隊と協力頑強に抵抗する江... 岸の敵を排撃しつゝ西進し二州子の... 北西附近に於て敵據點部落を掃蕩所... 在の殘敵を潰滅せり
上海【九四】(艦隊報道部午後四時... 發表)十二日以來二州子附近の殘敵... 掃蕩を開始せる海軍陸戰隊は昨十三... 日未明より更に江岸に蟻踞せる頑強... なる敵を撃滅しつゝ西進中なり、又... 揚子江遡航部隊の一部は同陸戰隊と... 緊密なる連繫の下に啓開進撃を續け... 既にその先頭は西河南岸附近の敵を... 攻撃これ潰走せしめたり
上海【九八】(艦隊報道部午後四時... 發表)中支方面に於て揚子江遡航部... 隊は岳州上流兩江岸の敵を砲撃これ... を制壓しつゝ進撃を續け一昨十六日... 鐘家門の敵陣地を攻撃これを粉砕せ... たり、尙同日五旬西方に上陸せし有力... なる海軍陸戰隊は陸軍部隊の一部と... 緊密なる聯携の下に隨所に敵を排撃... しつゝ西進し三隻角に據れる頑強な... る敵と交戦これを潰滅せり、戰果左... の如し、敵遺棄死體一二五、鹵獲せ... し小銃、機銃七〇挺

敵九月攻勢盡し歸す
南京【九六】蔣介石は九月中旬を期... し各戰區に於て總反攻戦を敢行すべ... しが各軍は何れも我軍の攻撃正面... なる事を恐れ僅かに陣地確保に狂... 奔するに過ぎず、九月攻勢は全く盡... 餅に歸した、即ち第五戰區に於ては... 信陽西北方地區及び隨縣西方に於て... 敵一部隊の進出氣配が感ぜられたに... 過ぎずこれも我軍のため機先を制せ... られ脆くも敗退し、第九戰區に於て... も通城、大冶、瑞昌附近の遊撃隊が... 僅かに蠢動し粵漢線方面に於ては敵... 第廿五師に屬する約二千名が十四日... 通城西北三十キロ靈官廟附近に於... て我が〇〇部隊の急襲を受け死體三... 百を遺棄して潰走、羊樓司附近に於... ても五百の敵が我が警備軍のため撃... 破四散せしめられた

江南、江北の敵兵力
南京【九八】秋深み行く江南、江北... の野に我が皇軍は破竹の進撃を續け... て居るが中支に於ける敵第五、第九... 第三各戰區及び魯蘇特別戰區の敵總... 兵力は總計百四十餘個師に及び大要... 左の如き配備狀況を示してゐるが打... 撃戦によつて戰意頓みに喪失し... 皇軍への歸順増加してゐる外、共產... 黨對正規軍の摩擦激化等敵陣營は

温州港閉鎖強化を通告

最近崩壊の一途を辿つてゐる

一、第五戰區(總司令李宗仁) 總兵力は五十個師でその内譯は四川軍十個師、中央直系軍九個師、中央傍系軍七個師、廣西軍六個師、山東軍十三個師、廣東北軍二個師、宗哲元軍二個師、所屬不明二個師三個旅で、此の中廖磊の率ゐる第百廿八師は全く戰意喪失して六安葉家集方面に蟠踞し葉傑英の率ゐる共産新四軍と到る所て抗爭軌轍を重ねてゐる

一、第九戰區(總司令陳誠代理薛岳) 總兵力六十一個師でその内譯は中央直系十九個師、中央傍系軍十六個師、四川軍七個師、雲南軍六個師、廣東北軍四個師、新編軍及び所屬不明九個師である、右の中整訓部隊は廿五個師で、中央直系軍を主力とする關麟徵軍のみは武漢戰以後皇軍と交戦せむ爲め戰意比較的強く盛んに出撃を企圖してゐる、此の戰區の敵軍は岳州南方洞庭湖東側にあつて粵漢線襲撃に専念し一部は崇陽、通山方面に對し執拗なる出撃を繰り返してゐる

一、第三戰區(總司令顧祝同) 總兵力約廿六個師で内譯中央直系軍三個師一個旅、中央傍系十二個師四川軍六個師、廣東北軍一師、所屬不明三個師で司令部を江西省上饒に置き整訓部隊は九個師に過ぎず嘉興南方に於て新編第卅師及び六十二師が屢々鐵道を襲撃しその都度我が反撃に遭つてゐる、江南地方に於ては新四軍と中央直系軍とは露骨なる對立状態を示してゐる

一、魯蘇特別戰區(總司令李明揚) 總兵力六個師一旅でその内譯は中央直系軍二個師、廣東北軍四個師で過般我が討伐に遭ひ分裂状態を示してゐる

☆ 江西戰線

南昌から三方面へ進撃開始

南昌から三方面へ進撃開始 漢口(六二五)南昌攻略後矛を放めて我が有力各部隊は十三日行動を開始し十四日東西南の三方面に向ひ猛然たる攻撃に入つた

一、南昌方面から進撃した有力部隊は十四日南昌を距る東南廿キロ撫河沿岸地區の棠溪、武溪市、謝埠市附近の敵を掃蕩し某地に向つて攻撃準備中、又別の一部隊は南昌南方廿キロの萬庄方面に向つて南下中、又他の一縱隊は十四日午後六時贛江東岸の東頭潭塘東幸附近の敵陣地を突破し、更に漸溪黃地帯に向つて攻撃準備中である

一、南昌西側に在つては我が騎兵部隊は十三日南昌、安義中間の山地帯を掃蕩し十四日引續きその南方地區に進出し南昌と奉新との中間地區に蟠踞する敵に向ひ攻撃中、又之に呼應する他の歩兵部隊は南方に前進し十三日南昌と高郵市の中間高地を掃蕩し更に南から北に向け攻撃中である

雲南軍團浮足立つ

雲南軍團浮足立つ ○○前線【九二六】十六日早曉江西に果敢なる總攻撃を開始した最右翼池田、仁禮、酒井、町田の各精銳は十五日夜來の雨を衝いて疾風の如く清水、北源の線を邁行奉新西北四十餘の羅坊街を経て上富鎮(奉新西北五十料)に達し十六日未明丘陵地帯を突進盧を衝かれて周章狼狽する敵を撃破しつゝ南進し、又右翼園田、和爾、鬼塚の各部隊は奉新西北二十一

の山岳地帯を突破し、孫度の中央直系軍隊五十七、八十及び安恩溥麾下の八十三、百四十八、十、十一の各雲南軍團は我精銳部隊の猛攻により各處で殲滅的打撃を蒙り早くも浮足立つてゐる

各部隊一齊に進撃 ○○前線【九二六】暗雲深い山岳地帯を南進中の長崎、飯塚、旗生、鹿田各部隊は奉新西方十二キロに聳ゆる館材山の堅壁に據つて頑強に抵抗する敵に突撃又突撃の痛烈なる攻撃を敢行、午後四時遂に山中に日章旗を翻へし更に四散する敵を急追して意表に出でその背面を迂廻しつゝ所定の線に進出し、宇賀部隊は白頭塗(奉新西方四キロ)及び駒馬山(奉新西南六キロ)の敵に猛烈な砲撃を加へ之に多大の損害を與へた、更に右

翼園田鬼塚、吉岡、和爾各部隊は一路豫定の線に追撃の歩を進め我が包圍陣は逐次短縮されつゝある

高安、奉新の敵主力軍を猛攻 ○○【九二七】奉新、高安の線に據る敵の江西省防衛軍主力攻撃に向へる我が部隊は十六日終日降り續いた陰雨の中を果敢なる進撃を續けその先鋒部隊は同日薄暮高安東方十キロに躍進、敵主陣地線に殺到して敵主力軍の猛攻撃を開始した、即ち奉新南方一帯の畦道に據つて頑強に抵抗する敵を撃碎猛進撃を續けつゝあつた竹内、黒田、市川、寺生の各部隊は十六日午後高安東方十二キロ

の山岳に於て第百四十一師を前衛とする敵主力軍と遭遇、同夜敵背の猛攻撃により逐次敵を南方に壓倒してゐる、一方奉新東方の万陽山系の峻險地帯を大迂廻した長崎、飯塚、旗生、鹿田各部隊は十六日午後四時奉新西方九キロの線に、又同時刻園田、鬼塚、吉岡、和爾各部隊は奉新西南方二十キロの線に、更にその外側を迂廻した池田、仁禮、町田、酒井、木島、有園、一ノ瀬、末田各部隊は奉新西方三十キロの線に夫々馬首を並べて進出、更に雨中暗夜の強行軍を續行し高安周邊の敵主力軍の側背に鋭鋒を擬しつゝあり集敵包圍殲滅戰期は刻々に熟しつゝある

高安防衛の敵殲滅迫る ○○【九二八】南昌西方の要衝高安地帯一帶の敵の側背を衝くべく萬陽山突破の後更に西方遠く迂廻中の池田、仁禮、町田、木島、有園、末田各部隊は十七日午後九時高安西北三〇キロの高安、宜豐公路上の要衝〇〇街に進出敵の退路を完全に遮断した後

同夜敵背猛行軍を續行、十八日拂曉に至つて西安西方二十キロ附近に於いて完壁の包圍網を完成した、一方十七日高安東方八キロの〇〇〇を奪取の後敵高安防衛の正面陣地を猛撃中の竹内、黒田、市川、寺生各部隊は十七日夜頑強を極める正面の敵陣に數回互ひ壯烈なる夜襲を敢行

奮々と戦果を擴大、敵を高安に壓迫更に長崎、飯塚、旗生、鹿田の各部隊は十七日夜半奉新西南十キロ、園田、鬼塚、吉岡、和爾各部隊は奉新南方二十キロの線に進出頑強に撃碎しつゝ進撃中である、斯くて孫度の指揮する雲南軍四ヶ師、中央軍三ヶ師より成る敵高安防衛團は全く我が網中の魚と化し殲滅の運命に陥つた

敵堅陣に肉弾突撃 ○○【九二八】高安東方八キロ〇〇〇江支流〇〇〇河西岸一帯の敵陣を猛攻中の我が竹内、清水以下の各部隊は十八日午前十時折柄の細雨を衝いて決然總攻撃に轉じたが就中清水、旗野部隊は敵の堅陣〇〇〇山に肉弾突撃を挑み壯烈なる彼我の激闘は午後七時迄至るも尙續行中である

敵六ヶ師四萬を雨斷 ○○【九二九】高安奉新間の山岳地帯に配備されてゐた敵六ヶ師約四萬は我が竹内以下各部隊の高安城外への肉薄によつて雨斷され、一團は竹内部隊の鋭鋒に追はれ、高安附近より〇〇江を渡河雪崩を打つて南方に潰走他の一團は高安北方地區に於て我が重圍に陥り最後の足掻を見せせる、大迂廻戰を敢行して十八日高安西方に現はれ敵の退路を遮断した池田、木島、仁禮、町田、末田各部隊は十九日早曉高安西方數キロに迫り

北方より南下しつゝある長崎、飯塚、旗生、鬼塚各部隊と堅く連繫を保ちつゝ、高安北方地區に於て完全なる敵包圍圈を形成、十九日朝刻々これを壓縮し、遁げ場を失つた敵は潰亂状態となり、右往左往し隨所に屍々累々とし集團投降者又相隨いでゐる包圍殲滅戰指點

○【六・九】今曉木島、池田部隊の一部は高安西北方二〇キロ〇〇嶺の溪谷地帯に於いて我が包圍圈を脱し宜豐方面に敗走中の迫撃砲を有する敵有力部隊を捕捉目下殲滅戰展開中又萬陽山山溪突破の長崎、園田以下の各南進部隊も十九日早曉には何れも高安西北十キロの線に躍進し快晴微風絶好の殲滅日和に乘じ混亂を極めつゝある敵中に突入痛快なる敗敵剿滅戰を繰りひろげ今や包圍殲滅戰は最頂點に達した

高安縣城占領 ○【六・九】我陸軍機の偵察によれば竹内部隊の一部は今朝敵部隊の本據高安縣城に突入し城内の完全掃蕩を終へたる後敗敵を西方に急追中である

羅卓英軍刻々殲滅 ○【六・九】高安北方に於ける羅卓英軍の包圍殲滅戰は十九日午後に至つて遂に大詰めに到達、高安西北方の山野に我が軍は敵の最後の止めを刺しつゝある、即ち同日午後七時〇〇

○部隊の公表せる所に依れば長崎部隊は高安北方三村、園田部隊は西方五軒、池田、木島部隊は西南方七軒半の線にそれゝ進出、高安を奪取せる竹内部隊と相策應、敗敵殲滅中にして敵は東西及び北方の三方面より我軍の猛攻を受け又南方〇江の濁流に阻まれて全く進退兩難に陥り

約七千に上る敗敵大集團は鼎の沸くが如く我包圍圈内に狂奔刻々我が殲滅彈に墜れ〇江河畔に屍屍を重ねつゝあり

空中戰・空爆

海空軍

☆海空軍 (續) 來鳳爆擊(十一日) 瀘州、來鳳爆擊(十一日) 上海【六・三】(艦隊報道部午前十一時發表) 中支方面に於て天候の回復の機を待望しつゝありし海軍航空隊の精銳部隊は増田少佐及び森永少佐指揮の下に昨十一日午後斷雲を縫ひ大舉して四川湖北兩省の敵重要據點

瀘州(重慶西南方一四〇キロ)揚子江岸(及び來鳳(湖北省西南部))上空に飛び瀘州市北岸の倉庫群及び諸軍事施設並びに來賓飛行場に巨彈を集中投下何れも之に甚大なる損害を與へ全機無事歸還せり、尙攻撃部隊は歸途瀘州を中心とする地域一帯に傳單三十萬枚を撒布せり

江西、廣東、廣西爆擊(十一、十二日) 上海【六・三】(艦隊報道部午後四時發表) △中支方面戰況 一、棚町少佐の率ゐる海軍航空隊の精銳部隊は昨十二日午後湖北省西部の重要敵據點恩施飛行場を奇襲し熾烈なる防禦砲火を冒し飛行場全面に亘り有效適確なる爆撃を敢行これに大打撃を與へ全機無事歸還せり

二、又他の空襲部隊は陸軍の作戰に呼應し同日午前午後に亘り塘埠及び西頭(何れも江西省西北部靖安西方)附近の敵據點及び陣地を爆撃しこれに大打撃を與へたり

△海軍航空隊は十三日海軍珠江部隊艦艇の横門、石岐附近の水路啓開作業に協力し同地附近一帶の敵據點及び陣地を逐次爆撃、敵に多大の損害を與へたり、又同日他の有力部隊は龍州、憑祥(何れも廣西省)方面の敵偵察に出撃、龍州南方の倉庫群、軍用舟艇及び自動車群を攻撃之に多大の損害を與へ、尙同地附近に集積せる多量の燃料を焼失せしめたり

二、南支方面に於て海軍航空部隊は惡天候を冒し昨十三日鬱林の北西方興業(廣西省)の敵據點自動車庫及び油庫を急襲爆撃しこれに潰滅的打撃を與へたるほか同市江上の軍用舟艇群を統爆撃しその大部を擊沈多量の軍需品を喪失せしめたり、尙他の部隊は潮州(廣東省)附近の敵據點及び軍橋を爆碎し多大の損害を與へたり、又福建省南部に向へる航空部隊は龍溪、廈門等及び多々の要地數ヶ所を逐次爆撃し何れも多大の戦果を収めたり

中支各地爆擊(十三日) 上海【六・四】(艦隊報道部午後四時發表) 一、中支方面戰況 昨十三日海軍航空部隊は海門水道北岸呂四鎮、久隆鎮附近の敵陣地を急襲しこれに大打撃を與へ、軍需工場一箇所に火災を生ぜしめたり

廣西、廣東、福建爆擊(十四日) 上海【六・四】(艦隊報道部午後四時發表) 南支方面に於て一昨十四日海軍航空部隊は龍州(廣西省)西方江上に於て大最の軍用油類輸送中の敵舟艇群及び江岸に山積せる燃料罐を統爆撃し其の大半を爆發燃焼せしめたる外龍州、憑祥間道路に於て軍用自動車群を統爆撃し之を大破せしめたり、尙他の部隊は潮州(廣東省)附近の敵據點及び軍橋を爆碎し多大の損害を與へたり、又福建省南部に向へる航空部隊は龍溪、廈門等及び多々の要地數ヶ所を逐次爆撃し何れも多大の戦果を収めたり

廣西各地・潮汕爆擊(十三日) 上海【六・七】(艦隊報道部午後四時發表) △中支方面に於て海軍航空隊は昨十六日午前午後二回に亘り陸軍部隊の進撃に呼應し内陸一帯を蔽へる

密雲を衝き江西省西北部に飛び奉新南西地區一帯に蠢動せる敵密集部隊に對し猛烈なる統爆撃を加へこれを潰走せしめたる上、更に同地附近上江鎮、伍橋何等の敵據點及び高安附近の丘橋梁を連續爆撃し數箇所に火災を生ぜしめ甚大な戦果を収めたり

△南支方面に於ける海軍航空隊の活躍左の如し(十五日有力なる空襲部隊を以て更に又廣西省龍州を攻撃同市南方の軍事施設に大火災を起さしめたる上同地附近に山積し燃料罐及び舟艇に滿載せる燃料罐に統爆撃を浴せ合計約二千罐を消失せしめ黒煙天に沖するを認めたり)同日宜山(廣西省)及び賓州(廣西省)襲撃部隊は兩市周辺の軍事施設及び倉庫群に有効的確なる爆撃を敢行その大部を破壊し宜山に於ては數ヶ所に大火災を生ぜしめたり(又同日潮州附近の敵陣地及び廈門島對岸附近の敵據點攻撃に向へる他の一部隊は何れもこれに甚大なる損害を與へたり) 憑祥爆擊(十六日) 上海【六・六】(艦隊報道部午後四時發表) 一、南支方面 十六日海軍航空部隊は敵の猛烈なる防禦砲火を冒し憑祥を攻撃同市郊外に山積せる油罐及び軍需品倉庫並びに燃料罐滿載の舟艇群を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたる外平關に於て擬裝軍用機關車を統爆撃しこれを大破せしめたり

江西作戰に協力(十八日) 上海【六・六】(艦隊報道部午後四時發表) 中支方面に於て昨十八日終日海軍航空部隊は連日立置むる暗

密雲を衝き江西省西北部に飛び奉新南西地區一帯に蠢動せる敵密集部隊に對し猛烈なる統爆撃を加へこれを潰走せしめたる上、更に同地附近上江鎮、伍橋何等の敵據點及び高安附近の丘橋梁を連續爆撃し數箇所に火災を生ぜしめ甚大な戦果を収めたり

△南支方面に於ける海軍航空隊の活躍左の如し(十五日有力なる空襲部隊を以て更に又廣西省龍州を攻撃同市南方の軍事施設に大火災を起さしめたる上同地附近に山積し燃料罐及び舟艇に滿載せる燃料罐に統爆撃を浴せ合計約二千罐を消失せしめ黒煙天に沖するを認めたり)同日宜山(廣西省)及び賓州(廣西省)襲撃部隊は兩市周辺の軍事施設及び倉庫群に有効的確なる爆撃を敢行その大部を破壊し宜山に於ては數ヶ所に大火災を生ぜしめたり(又同日潮州附近の敵陣地及び廈門島對岸附近の敵據點攻撃に向へる他の一部隊は何れもこれに甚大なる損害を與へたり) 憑祥爆擊(十六日) 上海【六・六】(艦隊報道部午後四時發表) 一、南支方面 十六日海軍航空部隊は敵の猛烈なる防禦砲火を冒し憑祥を攻撃同市郊外に山積せる油罐及び軍需品倉庫並びに燃料罐滿載の舟艇群を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたる外平關に於て擬裝軍用機關車を統爆撃しこれを大破せしめたり

江西作戰に協力(十八日) 上海【六・六】(艦隊報道部午後四時發表) 中支方面に於て昨十八日終日海軍航空部隊は連日立置むる暗

密雲を衝き江西省西北部に飛び奉新南西地區一帯に蠢動せる敵密集部隊に對し猛烈なる統爆撃を加へこれを潰走せしめたる上、更に同地附近上江鎮、伍橋何等の敵據點及び高安附近の丘橋梁を連續爆撃し數箇所に火災を生ぜしめ甚大な戦果を収めたり

△南支方面に於ける海軍航空隊の活躍左の如し(十五日有力なる空襲部隊を以て更に又廣西省龍州を攻撃同市南方の軍事施設に大火災を起さしめたる上同地附近に山積し燃料罐及び舟艇に滿載せる燃料罐に統爆撃を浴せ合計約二千罐を消失せしめ黒煙天に沖するを認めたり)同日宜山(廣西省)及び賓州(廣西省)襲撃部隊は兩市周辺の軍事施設及び倉庫群に有効的確なる爆撃を敢行その大部を破壊し宜山に於ては數ヶ所に大火災を生ぜしめたり(又同日潮州附近の敵陣地及び廈門島對岸附近の敵據點攻撃に向へる他の一部隊は何れもこれに甚大なる損害を與へたり) 憑祥爆擊(十六日) 上海【六・六】(艦隊報道部午後四時發表) 一、南支方面 十六日海軍航空部隊は敵の猛烈なる防禦砲火を冒し憑祥を攻撃同市郊外に山積せる油罐及び軍需品倉庫並びに燃料罐滿載の舟艇群を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたる外平關に於て擬裝軍用機關車を統爆撃しこれを大破せしめたり

雲を衝き折柄進撃中の陸軍部隊に協力し江西省西北部錦江流域高安、灰埠、澗家城、坑口、小港口苑苑渡及び冷水坑等に於て敵の背後を急襲、軍事施設軍橋及び集結中の敵大部隊を連續銃撃しいづれも之を粉碎又は撃滅し敵に甚大なる損害を與へ地上部隊の進出に寄與せり

△南支方面戦況 去る十八日及十九日の兩日海軍航空部隊は永安、興化、漳浦の線に據り抵抗せる敵部隊を二十餘ヶ所に互り襲撃し永安に於ては敵の防禦砲火を冒し大軍需品倉庫及び自動車群に對し有效なる爆撃を敢行、之を焼失せしめ何れも多大の損害を與へたり

☆陸空軍

八月中の陸空軍爆撃箇所

【九・五】大本營陸軍部では八月中旬に於ける在支陸軍航空部隊の活躍につき十九日午後四時次の如く發表した

△大本營陸軍部發表 蔣介石は兩期に入りて我が空軍の活躍困難な機に乗じ反撃に出づべく所謂夏期攻勢を指令した、陸軍航空部隊の精銳は各方面に於て敵の企圖を撃碎するため悪天候を冒して敵主力の情況を搜索すると共に敵の據點を連續爆撃しその出鼻を挫き、各方面に執拗に奮動する遊撃部隊や敗殘兵の掃滅に轉戦して地上部隊の戦果に協力した、敵空軍は壊滅後再建に狂奔し、近時相當機數を奥地に擁しある模様であるが、我が航空部隊の撃滅を恐れて殆ど姿を見せない、從つて各方面に於て航空爆撃戰の特記すべきものは無かつた、而して八月中連續爆撃を加へた箇所の中で主なるものは左の通りである

△中支方面戦況 江西省西北部に於ける陸軍部隊の作戦に協力中の海軍航空隊は昨二十日更に上高附近の泥湖、水口壩及び灰埠、又は錦江沿岸に集結奮動しつゝありし敵大部隊及び同地域一帯に亘る敵陣

△北支方面 延安、西安、南鄭(以上陝西省) 垣曲、五寨、神地、奇嵐(以上山西省) 陳莊(河北省) 洛陽、鄭州、靈寶、猛縣、濟源、京水鎮、東趙集(以上河南省北部) 五原、小渾、大渾(以上綏遠省) △中支方面 桐柏(河南省南部) 宜昌、通城、監利、唐縣、環潭(以陽新、蕪口、高安、吉安、資石河(以上湖北省) 石門、嘉興(以上浙江省) 深陽(江蘇省) 來安(安徽省) △南支方面 從化、深圳、龍岡城(以上廣東省) 梧州、懷集(廣西省)

長驅寧夏空襲(十五日) ○【九・三】赤色根據地覆滅を期して我が陸の荒鷲鈴木、佐瀨、松山の編隊群は十五日朝、秋空の斷雲を衝いて長驅寧夏省境を突破、北部赤色根據地として敵が防衛に躍起となつてゐる寧夏を一氣に空襲し午後零時三十六分防空砲火を物ともせず市街中心地の敵軍事施設及び軍需品倉庫に巨彈の雨を浴びせこれを木葉微塵に爆碎し凱歌を揚げて全機無事歸還した

▲寧夏廢墟と化する 香港【九・二】重慶來電によれば寧夏省の省城寧夏は十五日日本空軍の襲撃を受け全城廢墟に歸した、即ち當日日本空軍が省城上空に現るゝや直ちに城内重要機關を目標けて○○○個の爆彈を投下し全市は忽ち猛火に包まれた、地方政府要人、軍事當局を始め死傷者も夥しい數に上つたと見られて居る

○【九・二】陸軍航空隊安久津田中、小野各中尉等の○○○機は十九日午前八時惡天候を衝いて高安附近に飛び地上部隊の猛烈な殲滅戰に相

呼應し○にある敵の密集部隊に巨彈を投じて約五百の敵を粉碎し、又岩崎曹長等の○○○機は午後三時高安西北方に出勤し潰走する敵多數を爆撃した、一方海の荒鷲は之と呼應し錦江上流の各據點を粉碎して敵の退路を完全に遮斷した

○【九・二】我が陸軍航空隊 ○機は本日高安城西南地區に飛び地上部隊の包圍猛攻のため錦江上流右岸を逃げ惑ふ敵大部隊に對し大爆撃を敢行その數百名を空中に吹き上げ更に河岸に潜む敵兵數百に對しても機上掃射を以て多大の損害を與へた

向海軍航空隊の精銳 ○機も本日午前八時高安西南方地區に飛び地上部隊の包圍殲滅戰に協力敵密集部隊を爆撃、これに多大の損害を與へ更に一部 ○機は高安城西南 ○山附近に潜む敗敵に猛撃を加へ殲滅的打撃を與へた

將政府

人事異動

▲衛立煌を河南省主席に 上海【九・三】重慶來電によれば國府は十九日午前の行政院會議に於て河南省政府の改組を行ひ程潛の省政府主席を免ずると共に衛立煌をその後任に任命した

▲蔣の四川主席決定 香港【九・三】重慶來電によれば蔣介石は前線出勤を命ぜられた王縉緒の後任として四川省政府主席に就任した旨十九日正式に重慶政府より發表された、同時に重慶市長賀國光は四川省政府秘書長に任命された

▲衛立煌を河南省主席に 上海【九・三】重慶來電によれば國府は十九日午前の行政院會議に於て河南省政府の改組を行ひ程潛の省政府主席を免ずると共に衛立煌をその後任に任命した

▲第四次國民參政會 上海【九・六】重慶來電によれば國民參政會第四次大會は會中であつたが日に全日程を終了せるものゝ如く十七日に至り開會式の模様は發表された、之に依ると開會式は九日午前十時重慶郊外某所に於

緊要特別會議に於て國民、共產兩黨間に於ける意見の衝突及び内外政策並に行政院改組に關する國民黨内の意見の相違から蔣政權は現在の危機に加へて更に重大なる困難に逢着するに至つた、即ち十五日朝の特別會議に於て共產黨領袖毛澤東、朱德、彭德懷等が重要提議を爲した結果忽ち白熱的論戰を惹起し會議は大混亂に陥り會議法に基き一時停會するの已むなきに陥つたのである、共產黨の提案は一方抗戰の新局面に對する國民統一戰線の意義を強調した方中途半端の和平思想を根絶するため統一戰線を建直すと共に國內分裂の危機に對し重大警告を爲したもので、之が實行手段として左の二項を提議したのである

一、徹底抗戰遂行のため舉國一致の國防政府を設立する
二、抗日戰線を肅清するため中央、地方の各機關並に黨、政、軍各界から和平派、保守派を根絶する

いて開かれ議長蔣介石、副議長張伯
峇秘書長王世杰始め國民參政會委員百
二十二人出席、蔣介石は大政會主席と
なつて左の如き開會の辭を述べた

國民參政會第三次大會以來半年を
経たが此の間抗戰建國の工作が著
しき進歩を遂げる一方國際情勢は
急激な變化を來し今次第四次大會
は恰も歐洲大戰勃發と時を同じう
し參政委員の最關心事は當然此の
新情勢に如何に適應するかにある
ものと考へられる、歐洲大戰勃發
後、抗戰建國の工作に對して更に
一步を進め抗戰に最後の勝利を得
る事が必要であると考へるが當面
の問題として(一)人材を集中して後
方を建設する事(二)軍を増強して勝
利を得る事(三)國際情勢に注意し戰
時外交を遂行する事が必要である
と考へられる、今日の世界動亂は

日本が中國に進攻して國際公約を
破壊した事によつて惹起されたも
のである、それ故我等の抗戰は一
方に於て本國の獨立生存を保障す
ると共に日本に制裁を加へ世界の
正義和平を擁護する事にある、滿
洲事變勃發以來我等の一貫せる國
策は(一)日本の進攻に反抗して我國
の主權と領土行政の完整(二)國際聯
盟規約、九國條約、不戰條約等の國
際條約を遵守して世界平和を愛好
する國家と協同して世界の秩序を
擁護する(三)防共協定參加を拒絶す
る(四)外交は自立自守を基となして
何等の拘束を受けず以て中國の自
由平等を求め世界永久和平を尊重
する事を原則とし來つた爾來八年
國民政府は始終變らざるこの原則に
依つて奮闘し現に歐洲大戰勃發す
るも我等の既定方針は何等變ら

ず
國際情勢が如何なる變化を來すと
も我等はこの方針を貫徹したいと
考へる、歐洲大戰勃發して以來日
本は歐洲動亂に不干渉を表示専心
日支戰爭解決を圖ると稱してある
が歐洲動亂に不干渉とは換言すれ
ば歐洲諸國の日支戰に關與するを
許さざるの意であり以て東亞に獨
り霸を稱へ所謂東亞新秩序を建設
せんとの意圖である、併し乍ら日
本と中國とは東亞の一國である
共に世界の一體であり世界の國際
關係を離れて獨り孤立して存在
する事を許されない國際情勢千變
萬化の今日我等の決意する政策は
抗戰の成敗を決すると同時に民族
百年の禍福に關するものである、
本會會期は僅か十日に過ぎぬが十
分討論して満足な結果を得られる
様期待する

▲憲政期成委員會議 上海【六
三】第四次國民參政會は一昨十八日
を以て終了、本大會の最重要議案と
して一定期日に國民大會を召集し憲
法を制定して憲政を實行するの案を
満場一致で可決したが參政會議長蔣
介石はこれが實現を期する爲め國民
參政會憲政期成委員會を組織するこ
ととなり既に張君勱、周炳琳、杭立
武、黃炎培、左舜生、羅文幹、褚輔
成、周覽等十九名を委員に任命、こ
の中黃炎培、張君勱、周覽の三名を
期成委員會召集の責任者となし出來
る丈け速かに第一回委員會を開催す
る様命令した

▲低調裡に閉會 上海【六元】重慶
來電に依れば我が空襲を恐れた重慶
政府は會期並に場所等一切を秘して
去る九日以來第四次國民參政會を開
催昨十八日を以て十日間の全日程を
終了したが重慶政府の宣傳にも拘ら
ず打續く敗戦と混沌たる國際情勢を
その儘反映して大會の空氣は極めて
低調で今次大會に於ては先づ行政院
各部主管長官より半年來の軍事、政
治財政、經濟等諸般の問題に關し報
告あり、これに對し一様の形式的討
論を加へた外大會を通過した建議案
並に臨時動議は合計八十二件の多數
に上つたがその内容は何等見る可き
ものなく、ただ政府に對し國民大會
を召集して憲法を制定、憲政を實行
せんことを請求するの案並に川康建
設法案の決定をみた事がやゝ注意を
引いたであつた

日ソ停戰協定に重慶側見解
香港【六二】重慶よりのロイター電
によれば滿蒙國境紛争に終焉を告げ
る日ソ停戰協定は重慶側に深刻なる
衝動を與へてゐる、併しながら重慶
當局は一九三八年八月の張鼓峰事件
の例を引用し同事件の際に於てソ聯
ソ間に停戰協定が締結されたがソ聯
は尙對支援助を續けた事實に鑑み今
同の新協定成立によつてソ聯の對支
援助には何等影響を及ぼさない、若
し日本が極東に於てソ聯の干渉なく
フリーハンドを獲得するとすれば日
本は第三國の權益に對し外交政策を
根本的に變更し極東に於ける國際關
係を一層惡化せしめる危険がある、
斯くする時は米國は極東に於ける自
國權益擁護のために積極的政策を採
るに至るであらう

ソ聯の動向に重要協議
香港【六八】重慶よりの情報に依れば
日ソ停戰協定の成立、ソ聯軍のポー
ランド進入の報はソ聯が歐洲に全力
を集中して極東に於ける授蔣政策を
變更すべきを意味するものとして重
慶政府を極度に狼狽せしめ、蔣介石
は急遽王寵惠、孫科、宋子文等要人
と共に對策を協議し駐ソ大使楊杰始
め英佛獨各國駐蘇大使からの報告を
基礎に新國際情勢に對處して抗戰支
那の執る可き方策に關し重要協議を
重ねてゐる、重慶側は獨り不侵略條
約の締結によりソ聯の極東に對する
壓力が強化されるものと豫想してあ
るだけに最近のソ聯の動きによつて
重慶側の誤算が明かとなるや頗る愕
然たるものあり、今や重慶政府は抗
戰の前途に對し極めて悲觀的空氣に
包まれてゐる

川康省開辦案制定
上海【六九】國民參政會は去る二月
開催された第三次大會に於て川康建
設期成會を成立して四川並に西康省
の開發に努める方針を決定、引續き
廿一名の參政委員よりなる川康建設視
察團を組織、四川省東南西北の四路
及び西康の五組に分ち行政組織、兵
役、教育等諸般の實情を三月以來約
四ヶ月間に亘つて調査せしめてゐた
が建設期成會では右視察團の報告に
基きこの程川康建設法案を制定今回
の第四次大會に提出全會一致の通過
を見た、なほ右は川康兩省を蔣政權
の抗戰力持續及最後の遁入地點とし
て開發建設に着手したものであるが
交通不便はもとより全く非文化邊境
であるだけに到底短期間の開發を目
的を達し得るものに非ず建設法案制
定の如き一種の自己慰安と對内宣
傳に過ぎざること明白である

☆ 財政・經濟
重慶政府財政困難甚し
上海【七一】重慶來電によれば財政
逼迫に悩む國府は連日失繼早に建設
公債及び軍需公債を發行し資金の獲
得に努めたが一般の公募額は殆どな
く其の大部分は政府銀行の背負込み
となつてゐるので重慶政府財政部は
九月十二日附を以て新たに建國貯蓄
券條例を公布し民衆資金の動員に努
力することとなつた、節約建國貯蓄
券は中央信託局、中國交通中國農民
三銀行及び郵政貯金櫃業局より發行
されるもので、額面は甲乙種とも五
一千元の六種類に分つたものであるが
利息計算は發行即日起算、當初は年
利甲種六分、乙種七分とするが一年
毎に利率を増加、乙種の如き五年以
上八分半と言ふ高利で重慶政府の財
政困難を如實に證明して居る

未占領地區的關稅大額引下
上海【六四】重慶政府財政部は去る
二日突如輸入關稅の大幅引下げを斷
行した如其の内容左の如くである
一、本年九月二日より輸入貨物中過
般公布された非常時期輸入禁止辨
法に示された輸入禁止品目を除き
輸入關稅を従來の稅率の三分の一
に引下げる

一、今次關稅引下げは抗戰以來人民
の苦難甚しく多大の犠牲を餘儀な
くされたので今回生活必需品の價
格昂騰を抑制する意味からなした
ものである
一、關稅引下げの有効期間は抗戰遂
行中に限る尙新關稅は九月二日より
非占領地區全部に亘つて實施さ
れつゝあるものゝ如くであるが我
が占領地區には何の影響もなし
湖南廣西鐵道進捗
香港【六四】桂林政府鐵道當局の發
表によれば湘桂鐵道柳州(廣西)永

福(廣西)間は工事進捗し九月末迄に運轉を開始すると尙桂林、永福間には既に運轉が開始されてをり又鎮南關、南寧の工事も大いに進捗し支那側當局によれば十一月の末迄に運轉を開始し得る見込だと稱して居る故に湘桂鐵道は柳州、南寧段の完成を最後とし突發事故が起らない限り今年中に全線の完成が期待されてゐる

米支借款を西南鐵道に充當説 香港【六二五】重慶電によれば重慶政府は曩に駐米支那大使胡適及ジョンソン駐支米大使を通じて三億米弗の對支借款供與方を正式提案したがこれに關し目下渡米中の特使顧惠慶財政部代表陳光甫に對し胡適大使と協力するやう訓令を發した、而して該借款は貴州、四川、雲南、廣西を含む西南地方の交通運輸計畫に充當されるものであると言はれてゐる、即ち四川、貴州、雲南を連ねる循環鐵道たる欽昆(四川省欽州・雲南省昆明間)滇黔(昆明、貴州省貴陽間)川黔(重慶・貴陽間)黔桂(貴陽・桂林間)等諸鐵道の建設並に湘桂線(湖南廣西線)の衡陽・桂林線を柳州經由龍州に結ぶ計畫、西南に於ける自動車路の完成に適用されるものである、右借款交渉に關し重慶政府財政部顧問ロツシング・バック氏が去る七月米國到着後直ちに斡旋の勞を執つたものでバック氏の借款提案に對し米國投資商社は土木技師派遣を決議し一方重慶政府は正式申込をなすに至つたものである、尙仄聞するに如上各路線の完成に右借款を充てると共に重慶政府は鐵道路線沿線の各種鐵山開發權提供の大讓歩をなすものと傳へられる、尙最近昆明より

重慶に赴くといはれるロツシング・バック氏以下土木技師は重慶に於て國府首腦と會見、西南地區の交通經濟狀態の實地踏査の上、米國當局に詳細なる報告書を提出する筈である

▲米財務當局對支借款說否定 ワシントン【六二六】極東方面から傳へられる三億米弗の對支借款なるものは殆んど注意を惹いてゐないが財務當局は右に就きこんな時機に巨額の對支借款などが出來やうとは思はれない極東の事態が甚しく變れば兎も角だがこんな噂すら聞かないと言つてゐる

必需品輸入禁止緩和 上海【六二五】重慶政府では過般非常時物資輸入禁止辦法を發布して奢侈品及一般必需品に對して乃至轉口を禁止したが生活必需品、工業原料品に限り其の輸入乃至轉口を許可する事とし其の旨總稅務司宛指令し次の二項に對して特例を設けた

一、政府機關が後方地區の物價調整のため輸入するもの、公私機關團體個人が科學工業、醫學、衛生、慈善救濟、教育、文化等の用途の爲輸入するものには專用特許證を與ふ

一、砂糖、石油、ガソリン等の輸入には其品目數量等を詳細記入せしめた上商銷特許證を與ふ

金の政府集中に乘出す 上海【六二六】重慶政府財政部は去る二日金類取締辦法を公布、金の政府集中に乘出す事になつたが同辦法によつて設立された中央、中國、交通、中國農民の政府系四銀行金銀買賣辦事處は十七日各地分支行に左の如き通告を發し金集中に本格的努力を開始する事となつた

金類取締辦法に則り本處及び各行處の委託を受けざるものは如何なる機關たるを個人たるを問はず金を收受するを得ず、之に違反すれば沒收せらる、各地實金屬商所を支給したる表示價格に照らし獎金を金の総額に全部收受するものとす

戰區法人の權益保護を企つ 上海【六二七】重慶政府經濟部は戰區內營利法人の事變前の組織を維持するため曩に非常時期營利法人現狀維持暫定辦法を公布施行してゐる事が今回更に戰區或は戰區附近各種事業制限辦法を規定して強化することとなつた、非常時期營利法人現狀維持辦法は戰區或は戰區附近營利法人に對し株主總會の招集、重役の改選を禁止したものであるが右は僅かに營利法人に對しその事變前の組織を維持するに止まり事業權益の賣買には制限なきため今回之等に對し重慶政府經濟部當局の許可を要する事として以て重慶側の權益擁護を企てたものである

▲三者意見完全一致 南京【六二八】十九、二十の兩日に亘り南京に於いて開催された汪兆銘、王克敏、梁鴻志三者會談は新中央政府の根本的基礎確立につき三者の間に完全なる意見の一致を見るに至り茲に新中央政府權確立に對する基本體制は全くなつた、兩日會談内容は左の如くである

即ち會談は劈頭汪兆銘氏より和平工作に對する決意と具體的方針を説明し、梁鴻志、王克敏兩政府代表より汪兆銘和平工作に對して滿腔の贊意と全幅的協力を表明、更に汪兆銘を中心として速かに中央政府の樹立工作に努力邁進する旨を申合せ、次で中央政府の母胎たるべき中央政治委員會の組織に關して協議を行ひ先づ汪氏より「廣く各黨、各派、無黨派及び在野の賢能を集めて委員會を構成する」旨の六全大會の決議に基づき兩政府側よりの同會議參加を勸説すれ

新支那建設

正統國民黨

汪、王、梁三巨頭會談 南京【六二九】新中央政府樹立の胎動と折衝の第六次聯合委員會の開催で沸き返つてゐる南京では黎明期東亞の活舞臺に躍り出た三巨頭一新たに純正國民黨中央執行委員會主席の重責を背負つた汪兆銘氏、臨時維新兩政府を各々統率する王克敏、梁鴻志兩首領の歴史的會談が十九日、廿日の兩日に亘つて靜かに開かれた、會談は場内一隅の洋支折衷の家屋、窓からは今酣の紫金山の秋色が目にし、其の得たる情報に基づき繼々陳述し重慶政府が窮餘の策として各方面に働き掛けつゝある策動の如きは此の際一顧にも値ひせずとなし日本の際の中央政治樹立に邁進すべしとの結論に到達せる模様で、茲に汪兆銘氏最重要なる實踐的段階に入りたるものと見るべきである

英兵暴行事件に再抗議 天津【六三〇】曩に英租界當局より爲した英兵の日本婦人に對する暴行並びにボート掠奪事件(前號参照)に對する不誠意極まる回答に對し軍當局では十三日午後更に太田中佐、伊藤大尉をして英國側を訪問せしめ、再度抗議を行つた、英國側同答如何によつては斷乎たる處置を講ずる意向である

北支情勢 英兵暴行事件に再抗議 天津【六三〇】曩に英租界當局より爲した英兵の日本婦人に對する暴行並びにボート掠奪事件(前號参照)に對する不誠意極まる回答に對し軍當局では十三日午後更に太田中佐、伊藤大尉をして英國側を訪問せしめ、再度抗議を行つた、英國側同答如何によつては斷乎たる處置を講ずる意向である

北支情勢 英兵暴行事件に再抗議 天津【六三〇】曩に英租界當局より爲した英兵の日本婦人に對する暴行並びにボート掠奪事件(前號参照)に對する不誠意極まる回答に對し軍當局では十三日午後更に太田中佐、伊藤大尉をして英國側を訪問せしめ、再度抗議を行つた、英國側同答如何によつては斷乎たる處置を講ずる意向である

北支情勢 英兵暴行事件に再抗議 天津【六三〇】曩に英租界當局より爲した英兵の日本婦人に對する暴行並びにボート掠奪事件(前號参照)に對する不誠意極まる回答に對し軍當局では十三日午後更に太田中佐、伊藤大尉をして英國側を訪問せしめ、再度抗議を行つた、英國側同答如何によつては斷乎たる處置を講ずる意向である

北支情勢 英兵暴行事件に再抗議 天津【六三〇】曩に英租界當局より爲した英兵の日本婦人に對する暴行並びにボート掠奪事件(前號参照)に對する不誠意極まる回答に對し軍當局では十三日午後更に太田中佐、伊藤大尉をして英國側を訪問せしめ、再度抗議を行つた、英國側同答如何によつては斷乎たる處置を講ずる意向である

天津に又も英の不信事件

天津【六二】十三日午後三時頃英國軍用品を積載せるライター引曳の英國曳船は奇怪にも支那抗日分子二名を乗せ特三區(舊ロシア租界)に潜入せんとしたのを同所附近警備中の我が兵が発見誰何するや怪しき風呂敷包を携帶せる同支那人は一旦上陸したが再び同船に引返し逃走を企てた、偶々附近航行中の我が〇〇將校が発見直ちに逮捕すべく同船に赴いた所右支那人一名は水中に飛び込んで逃走、急報により廣田部隊が現場に急行該支那人の引渡しを要求したが、英國側は之に應ぜず更にハーバート領事、スミス副領事並にセラメン參謀長以下將兵數十名を現場に動せしめ兩軍對峙し險惡なる空氣を醸した、結局紛争は本日に持越となり且下英關係者間に折衝中であるが英國側の不信態度に我方は激昂してゐる

北京臨時政府

人事異動

▲新民會異動發令 北京【六三】臨時政府成立と共に生れた新民會は内外情勢の變化に對處すべく其の強化が要望されてゐたが十二日左の如き人事異動を發令更始一新強力なる陣容の下に再出發する事となつた
中央指導部次長 早川 三郎
總務科長兼中央指導部委員 矢部 僊吉
依願免職、命囑託(各通)
天津市指導部總務科長 桑原 壽二
任首都指導部總務科長 柯 政 和
中央指導部員 柯 政 和
任首都指導部次長兼指導科長

▲湯澤行政顧問辭任 北京【六三】臨時政府行政顧問湯澤三千男氏は今回顧問を辭任した
統稅收入七月迄は好調 北京【六三】臨時政府治下の統稅收入は皇軍不休の努力による治安の恢復並びに之に伴ふ奥地住民の物資買付の増加等によつて年初來増加歩調を辿り本年一月乃至七月の合計では四千萬を突破し前年同期に比較して實に千三百八十餘萬元の増收を示してゐる、而して統稅收入を地方別に見れば各局共いづれも治安の不完全な昨年と比較すれば増加してをり特に青島在華紡績工場の復興等に依つて前年同期の四倍近くに増加して本年の統稅收入は豫想以上の増收を見るものと期待されてゐたが昨年の統稅收入の約半ばを示してゐた天津が英租界隔絶の影響によつて六、七月とも五月に比して半減して居り、又八月末の大水害によつて今後も天津の統稅收入は期待し得ないので本年は豫定通りの稅收を擧げ得れば良好とされてゐる

中支情勢

上海邦人地區の物價昂騰 上海【六二】上海に於ける諸物價は今や天并知らずの騰勢を辿つてゐるが上海日本商工會議所調査によれば邦人居住地區たる虹口の八月の小賣物價指數は平均指數に於て一六九・六であり七月に比し二〇・七%昨年八月に比し四三・二%の上昇を示してゐる、各種指數何れも上昇してゐるが白米の上昇振りは物凄いのが、七月に比し五七%高の二七五・〇となつてゐる、尤も虹口に於ける

白米相場のみは八月の暴騰を最後として軍の宣撫用米の出廻り潤澤から九月に入つては早くも反落を開始してゐる、昭和十一年各月平均を一〇〇とする各商品別虹口小賣物價指數は左の通りである

品名	八月	七月
飲料	二〇六・六	二四〇・〇
調味	二二六・七	二二一・三
乾物及び雜食料品	一六六・七	一七〇・六
白米	二五〇・〇	一五七・七
醫療品	二九八	二二六・六
日用雜品	二〇六・九	二四七・七
平均指數	二九六・六	二四三・五

ソ聯總領事館我が警備區域へ 上海【六二】蘇州河北岸の黃浦路二號のソ聯總領事館は一昨年事變が上海に擴大直前佛租界に引揚事務を執つてゐたが此の程我方に對し總領事館への復歸を申出て既に荷物の運搬を行つてゐる、事變發生以來極めて濃厚な對日敵性を示しつゝあつたソ聯の外交機關の我が警備區域への移轉は歐洲情勢其他時節柄各方面から注目されてゐる

上海共同防備計畫改定提議 上海【六二】我が上海包圍以來共同租界の即來の國際共同防備計畫は新事態に即應せざるものあり我が方に於ては豫ねてこれが改正意見を包圍しつつあつたが各國共同防備軍の先任指揮官たる我が安戸陸戰隊司令官は防備委員長の資格に於て十四日午前十時半より上海陸戰隊本部に各國駐屯軍指揮官を招集第一回改定委員會を開催した、出席者は英國シモン少佐、米國ヴァイガンド大佐、伊太利ディバルディ大佐、工部局側ワイリツプス事務總長及びボーン警視總

監、義勇隊フオインビー大佐のほか特に佛國のグルニエ中佐及び我が陸軍の櫻井上海警備隊司令官も陪席し安戸司令官司會者となつて
一、現在の上海共同租界に共同防備計畫は實狀に即應せざるものあり之を改定したし
二、右放定に就ては我陸戰隊に於て改定案を作製本會に提議致し度しとの二件を諮つた所異議無く可決後日後改めて委員會を開く事とし午後零時十分散會した、現在の上海共同防備計畫は一九三一年に作製されその後一九三四年に改定された儘今日に至つたが當時の計畫は本來共同租界周邊の外敵を防衛するにあり、その後共同租界警察を援けて内部防衛にも努力して今日に至つたもので、事變當初には上海義勇隊も受持範圍を持つて居たが現在では日英米伊四ヶ國警備軍が共同租界及び滬西エルクステンション一帯を分擔警備の任に當つてゐるものである
重要物資の統治區外搬出禁止 南京【六二】日本軍は維新政府と軍事上協同目的達成のため次の特定物資に對し暫定的に統治區域より區域外特に江陰下流、揚子江沿岸地區及び上海租界(虹口を除く)地域に對する搬出並びに上海港よりの移出を嚴禁する旨十五日付發令した、品目左の如し
○鐵鑛(屑鐵を含む) 銅、黃銅、眞鍮、錫、鉛、亜鉛、アンチモニ、マンガン、碲石、雲母、アルミニウム製品材料並びに原石、タングステン、石棉、黑鉛、石灰
○麻類、棉花、繭、羊毛、皮革(但し毛皮は一人二枚以下とし個人着裝用を除く) ④漆、空壕、なほ米

麥粉等の食料品は右と同様、搬出及び輸出に關しては所在の兵站の許可を受くべし
上海金融梗塞緩和 上海【六二】上海銀行錢業兩公會では去る六月末の第二次銀行モラに際し市中の現金拂底の對策として政府系三銀行の同意の下に本年六月末現在銀行聯合準備會及錢業準備庫に残存してゐる舊滙劃豫金二千二百萬元を七月四日以後十二週間に現現金で拂ひ渡す辦法を決定したが銀行方面の消息に據ると爾來この辦法は豫定通り實行され本月十八日を以つて完全に二千二百萬元の法幣が市中に流失するに至つた、これが爲め一時深刻を極めた金融梗塞も最近著しく緩和され滙劃割引率も一頃の廿六、七パーセントから十二、三パーセントに低下するに至つた
華興券流通最高記録 上海【六二】華興券流通高は九月に入るとともに急激な増加を示し、あつたが、十五日には遂に二百八十四萬三千圓といふ開業以來の最高記録を示現するに至つた、即ち華興商業銀行發表十五日現在兌換券及び補券券流通高は(單位圓)
兌換券 三、八八、三三、〇〇
補券券 一四、三三、〇〇
合計 一八、二一、三三、〇〇
で八月末に比し
兌換券 一、五〇、四四、〇〇(増)
補券券 一、七〇、七〇(減)
差引 一、五三、七四、〇〇(増)
を示してゐるこれは
一、維新政府關係資金が九月に入つても引續き放出され月來潮増傾向を示したこと
二、輸出前貸の増加、即ち無錫、杭

州方面出廻りの秋爾買付資金貸出
しが中旬に可成行はれた事
三、月始めより華興券を受入れられ
るに至つた海關收入に可成多額が
納付された事
等に依るもので、特に海關收入は最
近では毎日總額の二割見當に達して
法幣流通分野に噴込みつゝあり華興
券流通促進に大なる役割を演じて
居る

上海の輸出本年最高記録
上海【九・元】(海關發表) 八月中の
上海貿易は輸出共前月に比し増加
し、總額一億二千五百萬元と再び本
年の最高記録を示した、爲替安の結
果輸入の増加は前月に比し約六百萬
元を上つたのに對し輸出は約一千八
百萬元を増加し事變後の最高額に達
し、従つて入超額は前月の四分の一
の四百萬元に減少本年初來の最少
を示してゐる、輸出の増加は商品價
格の騰貴勞々生糸、畜産品及び織物
類が爲替安を機會に増加したもので
あり一方爲替安にも拘らず輸入が稍
々増加したのは既約定品の着荷が尙
相當の數量に上つたのにも依るべく
特にブラジル棉の輸入激増が目立つ
た、詳細は左の通り(單位千元)

任財政部次長 陳汝昌
尙外交部情報司長陳友濤氏は一身上
の都合により辭職した
法權回收委員會第一回會議
南京【九・八】維新政府外交部法權回
收第一回委員會は十八日午前外交部
に於て開會今後毎週一回定例會議を
開き領事裁判權の撤廢及び上海第一
第二特區法權の回收を重要議題とし
て審議を進めることとなつた

任財政部次長 嚴家熾
兼任華興商業銀行總裁 梁鴻志
行政院長 梁鴻志
任財政部次長 嚴家熾

南京【九・二】陳錦濤氏の逝去後空席
となつてゐた維新政府財政部長及び
華興商業銀行總裁の後任は十八日次
の通り夫々決定發令された

漢口にテロ事件
漢口【九・三】武漢特別市高等法院長
周鴻俊は十三日午前九時十五分洪益
巷の高等法院に登壇の際同院入口に
於て暴漢二名に襲はれピストルで後
頭部を射撃され即死した、抗日分子
の仕業らしい

南京維新政府
財政部長決定
南京【九・二】陳錦濤氏の逝去後空席
となつてゐた維新政府財政部長及び
華興商業銀行總裁の後任は十八日次
の通り夫々決定發令された

主要國別輸出

日 本	八月	七月
イギリス	六、三三三	五、〇〇〇
ドイツ	五、四二一	三、七〇七
アメリカ	六、七〇〇	六、一〇〇
その他	九、六六七	二、一八〇

主要國別輸入

日 本	八月	七月
イギリス	六、三三三	五、〇〇〇
ドイツ	五、四二一	三、七〇七
アメリカ	六、七〇〇	六、一〇〇
その他	九、六六七	二、一八〇

鼓浪嶼租界問題解決近し
廈門【九・七】四ヶ月に亘り難航を續
けてきた鼓浪嶼問題は今次の歐洲戰
争勃發により英佛陸戰隊の租界引揚
げとなり茲に何等か新局面の展開が
豫想されるに至つてゐるが、俄然租
界當局は去る十二日に至り從來最も
頑強に拒絶して來た我が最後案たる
租界工部局に於ける日本人インスペ
クター採用を原則的に承認せる新案
の解決案を申入れるに至り、我が現
地當局は十三日旗幟〇〇に於て近藤
海軍最高指揮官内田總領事等參集し
てこれが慎重なる検討の結果
一、租界側案たる日本人サブ・イン
スペクターのインスペクター昇格
は承認出来ない、飽く迄新たに日
本人インスペクターの採用を要求
す
一、我方の從來の要求たる日本人警
察官三名の採用はこれを一名に減
ずる
一、本島人警察官十名の新たな採
用を求めがこれは明年度の納税
者大會の承認を待つ
と云ふことに意見一致し十四日内田
總領事より租界側にこの旨正式に申
入れる所あり、租界側に於ては遂に
これを承認、近く開催の工部局參事
會でこれを正式決定したる後直ち租
界現地當局と租界當局との間で租界
機構改革の全般的問題に關する細目
協議に移り今秋中に正式調印を終る
こととなつた、尙ほ租界機構改革に
對する我最後案其他の要求事項に就
いては第一項排日抗日の取締、第五
項租界の治安維持に對する我協力要
求の二點は既に承認され、第三項本
島人の選舉權並びに被選舉權の賦與
第四項支那人參事會員三名の補充に
就いては將來討議すべき適當なる時
期迄延期保留することになつてゐる

列國動向

「英の極東政策不變」答辭
ロンドン【九・三】廿日午後再開の下
院質問時間には歐洲對策のみならず極
東對策に關する質問で賑つたが、パ
ットラー外務次官は勞働黨領袖ヘン
ダーソン議員から「英國の對極東政
策は變らないか」との質問があつた
のに對しこれを肯定する旨答辭を行
つた

香港政廳爲替基金設定
香港【九・二】香港政廳財務長官は本
日香港に於ける爲替取引統制に關し
左の如く聲明した
香港政廳財務當局は爲替基金を設
定した、これによつて當局は無制
限に左の三紙幣發行銀行に對し一
志二片十六分の十三のレートで以
てポンド貨を賣却し一志三片を以
てこれ等三銀行よりポンド貨を買
入れることとなつた、三紙幣發行
銀行は香港銀行、麥加利銀行、(チ
ヤイタード・バンク・オサ・イン
ディア・オーストラリア・アンド
・チャイナ)及び有利銀行(マー
カンタイル・バンク・オサ・イン
ディア)である

米國製トラック一千臺到着
香港【九・三】中央通信の報道すると
ころによれば重慶政府が曩に米國ニ
ニバーサル・トレイデンク・カンパ
ニーを通じて注文したトラック一千
臺が最近海防、ラングラー兩港に無
税で輸入され支那に於ける輿地
と海岸地帯との運輸に重大役割を果
すこととなつた、即ち輸送の主なる
目的は支那輿地より海防、ラングラー
に桐油を搬出し米國の市場向け船

上海共同防備計畫と米國
ワシントン【九・四】上海共同租界の
防備問題に關し各國駐屯軍指揮官の
間に會議が行はれ日本側から新提案
が出たとの報道に關しハル國務長官
は十四日の記者團會見で會議のあつ
た事實は承知してゐるが未だ正式の
報告に接してゐないと語つた、ハル
長官は更に上海租界問題に就いては
必要なものは國務省當局が取上げ
る事勿論だが先づ第一に地方的に處
理さるべきものである點を暗示した

米人土木技師一行重慶着
香港【九・七】重慶政府財政顧問ロッ
シング・バック氏の斡旋により三億
米弗の巨額に上る交通借款供與の可
否に關し調査の爲め米國より派遣さ
れた土木技師M・E・シニエーハン、
A・B・バツシ、C・W・ザン・
バツターの五氏は貴州省貴陽を経て
十六日午後五時重慶に到着した、一
行は同夜交通部の歡迎晩餐會に臨み
近く西南地方の交通狀況實地踏査に
赴く

佛當局廣州灣の戰爭包含公表
香港【九・三】フランス當局は二十日
同國租借地廣州灣地區が戰爭狀態地
域に包含される旨發表した、よつて
金銀の現送を禁止する等各種緊急措
置が講ぜられ、又佛印に於ては豫備
兵の召集による防禦強化、輸送統制
が行はれ一方河内、海防に於ては人
口疎散が強要されてゐる

政 治 外 交

政 治

樞 密 院

旬 間 大 概

政府は歐洲動亂に基く諸情勢の變化に鑑み十九日突如總動員法を發動、十八日以降における物價引上を禁止した。これに伴ひ俸給、地代、家賃等も引上を禁止、國民生活に旋風を捲き起したが中央物價委員會の從來の業績を思ひ合はせる時今後の本格的物價統制の具體化こそ注目されるべきであらう。

十二日支那派遣軍總司令部の新設が發表され、政府は支那事變處理に對する決意を表明したが恰も十三日新内閣の政綱政策發表され愈々阿部内閣登場の意義と役割が明確にされるべき段階に入った。貿易省設置問題、首相指揮權強化問題がその先驅として登場してゐる。

十六日、日ソ停戰協定に關する共同コムニケ發表され、ノモンハンに砲煙熄んで歐洲ひとしきり騒然

政府今後の支援を懇請

【九三】政府は十三日正午より首相官邸に近衛、原樞密院正副議長以下各顧問官(有馬、松井兩氏缺席)並に各内閣參議(町田、松岡、郷三氏)

以下青木藏相を除く各閣僚出席、阿部首相より組閣の挨拶をなして今後支援を懇請したるに對し近衛樞府議長より答辭をなした午餐を共にしつゝ種々懇談した

阿部外相樞府に説明

【九三】樞密院では十三日午前十時より官中控室に近衛、原正副議長を

始め各顧問官參集、阿部首相は兼攝外相として出席第二次歐洲戰亂の經過並にこれを總る各國の諸情勢及び帝國政府がこれに介入せず専ら支那事變の解決に當るべくその方針を決定し申外に宣明したる事情等を詳細に説明各顧問官との間に種々意見の交換を行ひ同十一時半散會した

一、支那事變の處理 支那事變は曩に決定せられたる確固不動の根本方針あり、最近抗日政權の實力漸く減退し又近く新中央政府の成立を見んとするの趨勢に鑑み進んで之が成立を援助し之と協力し更に適切機宜の方策を講じて事變處理の完遂を圖る

【九三】廿日は樞府定例參集日につき原副議長以下各顧問官は午前十時官中控室に參集、上議案なきため一同打揃つて天機を奉伺し退下した

一、綜合經濟力の擴充運用 急迫せる國際情勢の近情に鑑み重要國防資源の自給自足を實現するが爲め生産力擴充計畫の實行を促進すると共に新情勢に關する貿易體制を強化整備す、生産力擴充計畫其の他經濟諸部門に互り速に日滿支を通する綜合計畫を確立し之が圓滑なる運用を期す

【九三】阿部新内閣の外中に關明すべき政策政綱は十二日の閣議に於いて正式決定をみたので阿部首相は十三日午前十一時卅分官中に參内、天

一、國家總動員體制の整備強化 國家總動員體制の整備強化、就中總動員指導體系の確立、物資動員の整備、物價統制の徹底、勞務の需給

裏腹下に拜請仰付けられ案文を委曲奏上したる後正午之を申外に發表、政府の進むべき方途を明かにした

一、諸制度の刷新並に運用 國政の全般に亘り官民協力の實を擧げ、政府各部の連絡協調を一層緊密ならしめ敏速にして統一ある處理を確保するは刻下の急務なるに鑑み行政機構、官吏制度其他各般の刷新並に運用の改善に付適切な方策を講ぜんことを期す

▲阿部外交の動向を獨政府注視 ベルリン【九三】阿部新内閣の政策如何は對英佛政策にも重大影響ありとしてドイツ政府はその發表を鶴首として十三日發表された政綱は極めて抽象的なのでドイツ政府は未だこれに對する公式批評を避けてゐるドイツ側としては目下中立國の同情獲得に躍起となつて居り殊に英海軍力牽制のみから日本の向背を重視し日本外交が反英の空氣を強化せずことを期待してゐる、ドイツ政府としては今後の阿部外交の展開に多大の關心を持つてゐるが昨十二日のベルリナー・ベルゼンツァイトウング紙が獨ソ不可侵條約締結以來の沈黙を破つて突如日獨關係を取上げ支那事變解決のため日本は英國と抗争すべしと論じたのも明かに日本の邊同動作を獲得せんとするドイツ官邊の意圖を反映したものと解される

▲阿部政綱を臨時政府歡迎 北京【九三】臨時政府は支那派遣軍總司令部の設置に續き阿部内閣の政綱政策發表によつて事變處理完遂に邁進する確固不動の日本の態度が再確認された事に満足の意を表してゐる、殊に發表された政綱政策中に支那事變處理を政策の中核となし新中央政府の成立に積極的援助と協力を與へる旨を確言してゐる事は支那民衆が其の痛苦より免れる日の近きにあるものとし欣快に堪へぬ處としてある

▲新政綱に滿洲國贊意 新京【九三】十三日發表された阿部内閣の政綱に就き滿洲國官民は滿腔の贊意を表してゐる、特に阿部内閣が政綱の中核を支那事變の解決に置き日支新關係の實現の爲め日滿一體の實をあげるべきを指摘してゐるのは眞に當然の事としてこの點に就き充分の準備と心構へを有し協力し又同政綱では外は自主的立場を堅持し内は諸般のプロツク内綜合對策を樹立して軍備の充實と國力涵養との特進せんとするの決意を表示した事に對して右の如く共鳴を禁じ得ぬとし滿洲國企業院に於て研究立案せられた原案があり大體右企業院案を基礎として内閣三長官の間に慎重なる検討を加

▲阿部政綱を臨時政府歡迎 北京【九三】臨時政府は支那派遣軍總司令部の設置に續き阿部内閣の政綱政策發表によつて事變處理完遂に邁進する確固不動の日本の態度が再確認された事に満足の意を表してゐる、殊に發表された政綱政策中に支那事變處理を政策の中核となし新中央政府の成立に積極的援助と協力を與へる旨を確言してゐる事は支那民衆が其の痛苦より免れる日の近きにあるものとし欣快に堪へぬ處としてある

▲貿易省設置具體化 【九三】阿部内閣の政綱政策は十三日申外に關明せられたが政府は右聲明に感られたる各種政策は手近かなるものより逐次これを實現してその公約を果す方針で遠藤書記官長は同日午後唐澤法制局長官並に青木企業院總裁とこれが具體化に關し協議を遂げた結果、政府としては先づ第一に政綱中に掲げられた總動員指導體系の確立、即ち國家總動員法の發動に關する總理大臣の權限強化問題及び新情勢に應ずる貿易體制の強化整備即ち貿易省設置問題の二懸案を解決するに意見の一致を見た、而して右の如く貿易省設置に關しては既に企業院に於て研究立案せられた原案があり大體右企業院案を基礎として内閣三長官の間に慎重なる検討を加

へる方針であるが政府としては國際情勢の急變に即應する建前からこの際同問題と關聯ある一般行政機構の改革と切離して急速に貿易省設置問題の解決を計ることとなつたもので今後は唐澤法制局長官の手許で一應同問題の處理、取扱方を考究した上必要あれば貿易省設立委員会の如き調査機關を設置する意向である

▲三長官意見一致【九〇】政府は政務官の任命を終つて陣容を整備したので意々内外諸政策の具體化に乗り出すことになり青木兼任企畫院總裁遠藤書記官長並に唐澤法制局長官は廿日午前八時首相官邸に會合、曩に政府聲明として發表公約せる政綱政策の具體化に就き第一回會議を開いて而して當日は總動員指導體系の確立、政府各部の連絡協調の緊密化、新情勢に對應する貿易體制の強化整備一般行政機構及び官吏制度の革新運用等を中心に種々意見の交換を遂げた結果、政府として先づ第一に着手すべき問題を(一)總動員業務に關する首相の指導權確立(二)貿易省設置とし可及的速かに之が具體化を圖ることに意見の一致を見、更に交通省、産業省、官吏制度改正等の諸案件についても原則的意見の交換を遂げ同十時會議を終つた

首相の指導權強化【九一】阿部内閣は時局の重要性に對處して總動員態勢の整備強化をその重要政策の一として特に政綱政策の中にこれを強調することとなつたが長期建設の段階に入つた事變處理と國際情勢の複雑化は國家總動員法の全面的發動を必要とするに到り而も從來同法發動に當つては往々關係閣僚間の折衝圓滑を缺き總動員業務

遂行上に重大な支障を生ずる場合が多かつた實情に鑑みかゝる弊を一掃し總動員法の迅速且つ圓滑な發動を期するため新たに總動員業務の指導統合の權限を總理大臣に附與することに決定し十三日中外に閣明せられ政綱政策の中に特に總理大臣の指揮權確立を謳ふこととなつた、而してこの總理大臣にはこの際現行内閣官制の改正には觸れず「總動員法の發動に關し閣内に疑義の生じたる場合

は總理大臣の指揮によりこれが決定實行をなし得る」との趣旨の單行勅令を制定することとなりこれに對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

企畫院内に時局經濟政策委員會を創設し國內經濟政策の大綱決定を舉げて同委員會に一任し七日には企畫院各部長並に關係各省局長中より委員を任命し鋭意改訂案の作成を急がせて居つたが十一日午後一時半企畫院に於いて時局經濟政策委員會第一(委員)企畫院沼田第一、黒田第二、中島第三、植村第四、原口第五、原第六、各部長、原對滿事務局長、鈴木與亞院政務部長、町尻、井上陸海軍務局長、中村爲替局長、松島通商局長、東商工省總務局長、吉田齋、伊勢谷管船局長、植場殖産局長の諸氏出席先づ武部會長から開會の挨拶あり次いで沼田幹事長から幹事會に於いて決定せる審議原案を説明しを附議して協議に入り(一)世界動亂の新事態に對處すべき物動計畫の再檢討(二)生産力擴充計畫、資金計畫、輸出入計畫、勞務計畫等の遂行に伴ひ生ずべき國家總動員體制の全面的實施の二項目を中心として審議した、尙同委員會は今後も國際政局の變遷に伴ひ隨時開會せられ戦時財政經濟政策遂行上萬遺憾なきを期する方針である

【九二】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

【九三】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

【九四】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

【九五】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

【九六】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

【九七】政府は歐洲戰爭並に事變處に對處して國內經濟諸計畫の改訂の必要から去る四日の閣議に於いて

建設(二)日滿支を一體とする統制經濟の擴大強化を根幹とするを基本方針として戦時經濟の運営を調整することに主眼を置くものでその要旨は左の如くである

(一)國際情勢の新事態に對處して重要國防經濟資源の自給自足をはかり生産力擴充の實現と輸出振興促進(二)日滿支を通ずる資金、物資、勞力等各種經濟部門に亘る綜合的計畫の確立(三)物資部門の整備物價統制の徹底、勞務供給の調整等に伴ふ國家總動員態勢の全面的強化

【九八】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【九九】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇〇】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇一】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇二】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇三】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇四】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

【一〇五】早害對策關係各省聯合會の第二次會議は十二日午前十時より首相官邸に於て開會内務、大藏、文部、農林、商工、逓信、鐵道、拓務、厚生、各省關係官出席、農林省より本月九日より十二日に至る降雨状況を説明しこれだけでは早害は救はれな

いと述べ早害救済の農業經營、防除設備の計畫を説明、内務大藏兩省より租稅の減免、地方財政の援助、歳入欠陥の補填、利子補給等に對する大體方針を説明、文部省より業務教育費國庫下渡金、學校給食費等の新規計畫を説明、鐵道省は飯米その他物資の輸送、逓信省は電力の配給、商工省は鐵鋼、等資材の配給等關係各省の對策を説明協議の結果、各省の綜合統一せる早害救済對策を決定、連絡協調を密にして今後順次實行に移すことを決議し特に早害地方農民救済のため新規に救済土木事業を起工するに決し實施の具體的計畫は關係各省に於て連絡協調の上樹立し大藏當局に第二豫備金の支出を要求することとし正午過ぎ散會した

は二年とす、但し特別の事由ある場合に於ては任期中之を解任することを妨げず

第四條 會長は會務を總理す、會長事故あるときは會長の指名する委員其の職務を代理す

第五條 委員會に部會を置き其の所掌事項を分掌せしむ、部會に部長を置く會長の指名する委員之に當る、委員及臨時委員の所屬部會は會長之を定む會長に於て必要ありと認むるときは二以上の部會の合同會議を開くことを得

第六條 會長に於て特に總會を開く必要ありと認めたる場合を除くの外に部會又は前條の合同會議の決議を以つて委員會の決議とす

第七條 委員會に幹事を置く内閣總理大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず、幹事は會長の指揮を受け庶務を整理す

第八條 委員會に書記を置く内閣に於て之を命ず、書記は上司の指揮を受け庶務に従事す

附 則

本令は公布の日より之を施行す

▲興亞技術委員會委員發令【九二】興亞技術委員會官制は十三日別項の如く官報を以て公布されたが同日委員並に幹事を發令した、第一回總會は於る十六日午前十時より首相官邸に於て開催されることとなつて同委員會には差當り五部會を設け第一部會は交通通信關係を、第二部會は治水水利關係を、第三部會は農林水産關係を、第四部會は鑛工業關係を、第五部會は衛生及都市工學關係を夫々分掌事項として調査審議を進めることとなつてゐる

▲興亞技術委員會初總會【九二】興

亞技術委員會第一回總會は十六日午前十時三十分より首相官邸に開催、柳川會長以下宮本技術部長、日高經濟部長外各委員五十餘名出席、先づ會長柳川總務長官より左の如き挨拶あつて後委員會の内規を設け、次で第一(交通通信)第二(治水水利)第三(農林水産)第四(鑛工業)第五(衛生及び都市工業)の各部會に對する委員の所屬を指定した後懇談に入り正午午餐を共にして散會した

△柳川會長挨拶要旨 興亞院の管掌する事項は支那に於て處理するを要する政治、經濟、文化等各般に亘つて非常に廣汎な分野を占めて居るがそれらの管掌事項中技術的の綿密周到なる調査審議又は計畫立案に基づかなければならぬ部分が非常に多い、そのために我國の現有技術を總動員して事變處理の目的に協力を見らるべきであるが、構成については關係各廳の官吏は本委員會の如き形式によらずとも充分協力を願ひ得る方法があるのて本委員會に於ては官廳側の委員の数は必要な最少限度に止め大學及び民間側の委員を出るだけ多くした、之によつて民間技術の動員活用を期待したのである、運用の點については本委員會が形式に流れて充分に審議を盡すことが出来ぬか或は徒らに論議に奔つて和衷協力の實を擧げ得ないとか或は個々の専門的見解に固執して技術の総合的效果を全うし得ないやうなことがあつては委員會設立の趣旨を没却するものであるからその點篤と考慮し委員會の機能發揮に努め委員會對する期待を全うせられんことを希望し

已まな委員會の運用に就いては

原案を示して委員の賛否を求める場合一定の題目を中心として各委員の自由な意見の開陳を求める場合委員自ら必要な資料の蒐集や調査を行つて答申案を作成する場合等種々ありと思ふが本委員會は第三の場合に重きを置き從つて時には委員に現地調査までも願つて適正にして而も迅速なる登申を願ふことを運用の方針と致し度

本年度勞務動員計畫諸費【九二】本年度勞務動員計畫遂行に要する經費百卅五萬圓餘、その他四十一萬圓餘の第二豫備金支出が十九日の閣議で決定したがその内容は左の如くである

- (一) 勞務動員行政機構整備費四十七萬五千餘圓により全國職業紹介所に主事補五百名、本省に事務官二名、理事官一名、屬十名、全國各府縣に屬一名宛を置く
- (二) 町村勞務動員協議會費五十萬圓により各村村に右協議會を置き職業紹介所の下に農村から工業勞働力の圓滑な供給を圖る
- (三) 基幹職工養成施設費三十萬八千餘圓、機械關係技術者檢定諸費約八千圓により東京他三ヶ所に於て機械關係工場の中堅職工に六ヶ月の教育を施し、職長級の養成を行ふと術者として一般職工を登用する途を開く
- (四) 勞務管理委員會費九千九百圓により専門家約三十名より成る委員會を創設、勞務管理制度、勞働條件、工場經濟施設その他勞働者保護に關し調査研究を行ふ
- (五) 産業報國運動指導諸費五十萬圓により右運動指導者を養成、運動の強力化を圖る
- (六) 福利施設擴充諸費二千七百圓により囑託三名を置き工場鑛山勞働者の救養、娛樂等の研究を行ふ

(七) 應急協和事業費二十三萬圓により半島勞働者に對する施設を行ふ

政治官決定【九二】政治官問題は政友會兩派の割當に對しての折衝が手間取り延を重ねてゐたが十九日朝に至り漸く纏まり政治官各三名、參與官各二名、金光柘相の指名により參與官一名に落着を見たので政府は各派より夫々推薦を得て全部の額觸れが揃つたので同日の閣議に附議正式に決定即日左の如く發令された

- 正五位勳四等 多田 滿長
- 任外務政務次官(一) 依光 好秋
- 任外務參與官(二) 加藤 鯛一
- 任内務政務次官(一) 福井 甚三
- 任内務參與官(二) 清瀬規矩雄
- 正六位勳四等 豐田 豊吉
- 任大藏政務次官(一) 宮澤 胤勇
- 任大藏參與官(二) 陸軍主計少尉 小山田義孝
- 任陸軍政務次官(一) 正八位勳四等 西岡竹次郎
- 任陸軍參與官(二) 勳四等 眞鍋 儀十
- 任海軍政務次官(一) 勳四等 眞鍋 儀十
- 任海軍參與官(二) 勳四等 森田 福市
- 任司法政務次官(一) 勳四等 眞鍋 勝
- 任司法參與官(二) 正五位勳四等 作田高太郎
- 任文部政務次官(一)

正六位勳四等 伊豆 富人

任文部參與官(二) 村上 國吉

任農林政務次官(一) 勳四等 小笠原三九郎

任農林參與官(二) 勳四等 横川 重次

任商工政務次官(一) 從五位 小山倉之助

任商工參與官(二) 勳四等 田中 万逸

任通信政務次官(一) 從五位 東條 貞

任通信參與官(二) 勳四等 原 惣兵衛

任鐵道政務次官(一) 勳四等 坂東幸太郎

任鐵道參與官(二) 勳四等 津雲 國利

任拓務政務次官(一) 從五位勳三等 笠井 重治

任拓務參與官(二) 海軍主計中佐 三浦 虎雄

任厚生政務次官(一) 永山 忠則

任厚生參與官(二)

▲政務官々記傳達【九二】政務官の官記傳達は十九日午後三時より首相官邸において行はれ阿部首相より夫々傳達したが右終つて引續き初顔合せを行つた

中立國の權利義務を履行せよ

日本辯護士協會決議

【九三】日本辯護士協會は二十日總町霞ヶ關の本部に總會を開き、曩に帝國政府の決定せる歐洲戰爭不介入の方針に基き國際法上帝國の當然採るべき態度に關して協議の結果、左の理由に基き中立國の權利義務を

速かに勵行すべき旨決議し、清瀨一
耶氏外代表二名は首相官邸並に陸海
軍當局を訪問、之を傳達した
△決議 帝國は歐洲戰爭に對する中
立國としての儼然たる態度を堅持し
以てその權利、義務の勵行を期す可
し

△理由 我國は曩に歐洲戰亂不介入
の方針を聲明し又滿洲國、中華民國
臨時政府並に同維新政府も亦中立的
立場を明かにした、然るに東京會談
原則協定に於て英國は支那に於て現
に發生せる現實の事態を承認した、
よつて我軍が占據し且つ臨時、維新
の兩政府が主權を行使しつゝある區
域に於て交戰國の軍隊が駐屯し交戰
國の軍艦が碇泊して居る現状に鑑み
我國に支那兩政府の中立の立場よ
り生ずべき權利義務の關係を開か
し以て當局の適切なる措置を語ふ、
今回の交戰國中には支那に艦隊を常
置するのみならず揚子江上に相當數
の河砲艦を遊弋せしめてあるものが
あるが此等に對しては中立國は自國
の港泊地又は領水内に存在する交戰
國軍艦に對し廿四時間内に出發すべ
き事を通告し若し交戰國艦に對して
港を去らざる時は中立國は該軍艦に
對し戰爭の繼續中出航し得ざる様必
要の手段を執る事を得る仍て交戰國
の軍艦が支那領水内に在る場合前記廿
四時間規則に従ふべき事は當然であ
る又一方上海及天津には今猶ほ相當
數の交戰國軍艦が駐在してゐる、租
界と雖も此處に在る軍隊は恰も交戰
國軍隊が中立國領土に入つた場合と
同一に取扱はるべきものである、即
ち中立國としては之を留置し或る武
裝を解除することを得るのである、
以上は總て中立國の權利であると同

時に其の義務である、條約には更に
中立國が中立侵害を阻止するため兵
力を用ひるも之を以て敵對行為と認
めざる旨を明記してゐる、英國は今
次の歐洲戰爭に際し交戰權を極度に
行使すべき旨を聲明し現に我商船に
對し特殊措置を強行して居る、從つ
て我が帝國が中立國としての權利義
務を遂行するに何等の斟酌を加へる
要は寸毫もない、日本辯護士協會は
慎重に國際法規を檢討し茲に本決議
を表明する

精勤民政黨幹部を招待懇談

【九三】國民精神總動員中央聯盟で
は今回政黨方面との緊密な連繫を圖
り總動員運動の展開に拍車を加へる
ため廿日午後六時半より芝には屋
に民政黨幹部を招待、町田總裁以下
崎、中島の諸氏、精勤側より有馬會長
建築理事長、岡部事務總長、大坪常
務理事以下、理事、幹事出席國民精
神總動員運動今後の展開につき種々
懇談、政黨と密接な連絡をとつて精
動運動の大衆化を圖ることゝし同十
時散會した

☆ 税制改正

産業組合課税試案

【九三】明年度より實施する中央地
方に亘る税制改革に就いては既に税
制調査會の總會及び小委員會に於い
て國稅並に地方稅各稅の改正案大綱
が明かにせられ、唯國稅に就いては
第二種所得の綜合、産組等課稅等が
主要なる懸案として未解決となつて
來たが大藏省主稅局では今回(一)
兩種所得を控除しこれを綜合する、但し
四割程度を控除して課税し且つ昭和
十五年度より一般所得稅を賦課する

事(二)産業組合等に對しては非營
利法人たるに鑑み特別法人稅を課す
ることゝしその稅率を一般の稅率の
半額程度とする事の試案を得るに至
つた、而して此の議案に就いては未
だ大藏省議及び農林、商工兩省其の
他關係當局との正式了解を得るまで
に至つてゐないが十四日稅制調査會
の小委會が開かれるので主稅局試案
としてこれを附議審議を進めること
になつた

△公社債、銀行預金の利子等に對す
る課税案要綱(主稅局試案)

(一)公債、社債及銀行預金の利子
並に貸付信託の利益(現行第二種甲
の所得)に對する分類所得稅の稅率
は大體左の程度とする事、△國債の
利子百分の四△地方債の利子百分の
九△其の他百分の十(二)一般所得
稅は各種の利子及利益を通じ四割程
度を控除して之を賦課する事(三)
一般所得稅の課稅は納稅義務者の申
告に俟つ事とする事(四)大體左記の方
法に依り調査する事(一)銀行預金及貸
付信託に付ては銀行會社をして支拂
利子額一年百圓程度以上のものに
名公債債に付ては支拂利子額一十
圓程度以上のものに付受領者をして
住所氏名其の他の事項を記載したる
受領票(様式を一定して印刷配付し
置くものとす)を作成せしめ取扱者
をして之を提出せしむる事(四)一
般所得稅は昭和十四年四月以降に於
て受くる利子額等に付昭和十六年分
より之を賦課する事(五)元本一定
額以上の銀行貯蓄預金、産業組合貯
金等の利子に付ては前各項に準じ分
類所得稅及一般所得稅を賦課する事
△産業組合等に對する課税案要綱

(主稅局試案)

(一)産業組合、商業組合、工業組
合(孰れも聯合會を含む)産業組合
中央金庫、商工組合中央金庫、等に
對し分類所得稅及特別法人稅を課稅
する事(二)分類所得稅は一般の例
に依り此等法人の受くる配當及利子
所得に課稅すること但し聯合會中央
金庫等により受くるものは之を除外
する事(三)特別法人稅は此等法人
の剩餘金(事業の分量に對して配當
すべき剩餘金を除く)に對し課稅す
る事(四)稅率は大體一般の稅率の
半額程度とする事(五)此等法人の
納付したる分類所得稅は特別法人稅
より之を控除する事

▲負擔の激變を緩和【九三】一般所
得稅に於いて第二種所得を綜合すべ
きや否やの問題に就いては負擔の均
衡と云ふ観点からこれが斷行を要望
せられ、公債消化、貯蓄獎勵等の立
場からはこれを見合せるべきである
と主張せられ、石渡前藏相當時から
これが決定に對しては各方面から多
大の注意を拂はれてゐるのであるが
大藏省主稅局では一應これを綜合す
る建前のもとに立案を進めることゝ
なつた、而してこれが具體的立案に
當つては左の如き諸點を考慮するこ
とゝなつたのである(一)四割程度
の控除を行ふ事 源泉課稅を綜合課
稅に改正する結果は納稅者の負擔に
激變を來すのでこれを緩和するため
各種の利子及利益を通じ四割程度を
控除することになつたのである、こ
れは既に大正九年の改正に際し株式
配當を綜合しとも四割控除を行
つた先例をも考慮に入れたものであ
る(二)納稅者の申告義務は銀行預
金及貸付信託の支拂利子年額百圓、
無記名公債債は支拂利子一人一回分
十圓以上としそれ以下のものには申
告義務を認めないがこれはもとより
納稅者の徳義に俟つ趣旨に出づる
ものであつて小口に分割したりその
他逆稅を企てるものに對しては必要
に應じ調査を行ふ(三)過度的措施
改正稅法は一般に昭和十五年度より
實施するが一般所得稅を昭和十四年
度の實績に基き十五年度より課稅す
るときは支拂調査、受領票等の提出
が繁雜となるため改正稅法施行以後
即ち十五年四月以降に於いて受くる
利子額に付昭和十六年度より課稅す
ることゝした、即ち此の結果昭和十
五年度は課稅せられず十六年は五月
以降九ヶ月分、十七年は四月全分課
稅せられることゝなる(四)課稅は
郵便貯金の最高額二千圓程度とすべ
しとの説もあるが未だ決定までに至
つてゐない(五)分類所得稅は最初
國債利子百分の五、地方債其他の利
子百分の十程度の方針であつたが更
にこれを別項の如く細分した

▲産組等課稅二百萬圓【九二】第二
種綜合及産組等課稅による稅收増加
は十三年度の實績に改正案を適用し
て推算すれば左の如く十四日の稅
制調査會小委員會に於いて大藏當局
より發表された

△第二種所得綜合課稅の増收二千五
百萬圓△産組等課稅による増收二百
萬圓

課稅の根據説明

【九二】稅制調査會の第六回小委員
會は十四日午前九時藏相官邸に開會
松村委員長以下各委員並に大藏内務
兩當局出席、第二種所得の綜合課稅
及び産組等課稅に關する大藏省主稅

局試案を議題として審議に入りこれが實行の必要並に課税技術上の問題につき質疑が行はれ大矢主杉、扶間地方兩局長よ、それ、左の如く大蔵内務當局の方針を首明して正午散會した、次回は二十七日の豫定、

(一) 第二種所得綜合課税を必要とする理由は此の三點にある、即ち(1) 現行第二種所得税は既に税率高率でこれ以上更に引上げる場合は税制の伸縮性を傷ふことを免れない、故に現行源泉課税のままこれを引上げることは困難である(2) 改正案による綜合課税は五千圓以上の所得者にのみ課せられ源泉課税による分類所得税は却つて現行より低率となるのであるから公債消化、貯蓄奨励を大衆に普及する點から云へば改正案による綜合課税の方が効果的である(3) 負擔の均衡を圖り將來に於ける税制の弾力性を確保するためには第二種所得は現行の源泉のみでなく綜合課税を行はなければ立法技術上困難である

(二) 第二種所得綜合課税を行へば貯蓄奨励の消化の政策に逆行するとの反對論があるが今回の綜合課税は年收五千圓以上の者のみ行ふのでそれ以下の大衆には現行より低率の源泉課税に改正するのであるから大衆的な貯蓄や國債消化を促進する結果となる(三) 無記名債券の利子所得に對しては課税困難との優遇もあ得るがこれは全體から見れば極めて小範圍のものである個人持のものは全體の一割程度であるから税制の根本精神を覆へず程の脱税が行はれるとも考へられない、又現在の相續税等の場合に於ける實績に徴しても國民の納税良心に期待し得るところも大である(四) 産組に對する地方税は原則

として賦課し得る建前となるが各地方團體の條令により公益上必要ある場合は免税することが出来るやうになつてゐる、地方税賦課は運用如何で決まる問題である

價格統制令

「大蔵」厚生「商工」参照

價格等引上禁止總動員法發勅
【九・九】政府は時局に鑑み物價、運賃、賃金等の引上を禁止するの應急的措置を執るため總動員法第六條、第十一條及第十九條を發勅するに決し十九日の閣議で基く勅令案を決定政府並に企畫院より左の如く發表された

△政府發表

本日閣議に於て價格等統制に關し次の通り決定せり

價格等統制の應急的措置に關する件

一、價格等統制の應急的措置として國家總動員法第六條 第十一條及第十九條に基く勅令に依り價格運送賃、保管料、保險料、賃賃料、加工賃、賃金及給料に付昭和十四年九月十八日(内地の家賃及地代に付ては昭和十三年八月四日、朝鮮の家賃及地代に付ては昭和十三年十二月卅一日とす)の額を超えて之を引上げる事を禁止する事、但し他の法令に依り最高價格等を定むる場合は之に依る事、尙特殊のものに於ては例外を認むる事、二、他の法令に依り價格等統制を爲すものに付ても右勅令の趣旨に依り當該法令の運用を爲す事

三、本件の應急措置を講ずるともに適正價格等に依る價格等統制の一層廣汎且急速なる實施を圖る事

△企畫院發表
今回の價格等の引上禁止に就いて本日閣議に於て國家總動員法を發勅し物價、運賃、賃金等の引上を禁止するの應急的措置を執ることに決定したことは別途發表の通りである、右閣議決定の實施に就いては之に必要なる法令を速かに制定公布する豫定であるがその内容は左記の要領に依る方針である

(一) 國家總動員法第六條、第十一條及第十九條に基く勅令に依り價格、運送賃、保管料、保險料、賃賃料、加工賃、賃金及給料は三に掲ぐるものを除く外凡て昭和十四年九月十八日に於ける額を超えて引上ぐることを禁止する、但し右の期日は内地の家賃及地代に就いては昭和十三年八月四日、朝鮮の家賃及地代に就いては昭和十三年十二月三十一日とする

(二) 引上禁止を行ふ期間は勅令施行の日より一年とする(三) 關東州、滿洲國及中華民國以外の第三國との間の輸出入價格、例へば生糸の輸出價格の如きは今回の價格引上禁止より除外せられる、同様の趣旨により第三國との間の貨客の運賃等も除外される、又賃金及給料に就いては昇給規則を設けて爲す増給は之を認むることとした、其の他特殊の事情ある生鮮食料品、書畫骨董、土地建物無形の權利の價格、或は有價證券の價格生命保險料、取所又は米穀市場に於ける賣買價格に就いては除外することとした、尙右以外にも主務大臣の指定に依り除外するものを豫想して居る、又消費稅、關稅等の増徴に依り己むを得ざる場合、輸入品及輸入原材料の昂騰著しき場合其他特に必要ありと認めらるる場合には

行政官廳の許可に依つて之が引上を認めることとする等である(四) 指定期日の價格等を明確ならしめる手段として業者の團體の活動を促して協定價格、協定賃金等の認可制を成るべく廣く活用する方針である、尙既に物品販賣價格取締規則其他の法令に依つて最高價格の定められておる場合及び將來定められる場合は之に依る(五) 勿論であり又賃金に就いては賃收賃金の額に依らず、算定基礎を爲す基本給、請負單價、手當、賞與等の額若くは率に依るのである又脱法行為を防止する爲に支拂條件等の悪化は價格引上と看做す事とする等である(六) 從來の公定價格等は賣手等のみ適用があつたのであるが今回は營業に關するもの等に就いては買手等にも適用する方針である

▲價格統制令の要領【九・九】總動員法第十九條に基く價格等に関する統制令は物品價格、運賃、保管料、保險料、加工賃、賃賃料等の戰時統制に關し之を一括して全面的に規定することに内定して居り、之が統制令の立案については企畫院を中心に商工農林その他關係各省と連絡調整されたるが、同統制令には九月十八日現在の價格より引上ぐることを禁止する應急的な條項の外に現行の暴利取締令及び物品販賣價格取締規則(輸出入品等臨時措置法に基く商工省令)の主要規定は之を全部同令中に吸收することになつてゐる、從つて同統制令及び同施行規則(商工省令及び農林省令)の公布實施と共に暴利取締令及び物品販賣價格取締規則は廢止され現在の設定されてゐる之を廢止され現在の設定されてゐるものに乘換へられることになつて當

然自動的に總動員法の罰則規定が適用されることとなるわけである、同統制令は大體全文十二三條條、その主要なる點は左の如きものである(一) 價格、運送賃、保管料、保險料(損害保險料)賃賃料、加工賃は別に掲ぐるものを除く外凡て昭和十四年九月十八日に於ける額を超えて引上ぐることを禁止する事(二) 商工大臣農林大臣が販賣價格を指定したるときは其の販賣價格を超える對價を以て當該物品を販賣することを得ない事(三) 暴利を得るの目的を以て物品を買占め若くは賣惜みを爲し若くは爲さんとし又は暴利を得て物品を販賣し若くは販賣せんとすることを得ない事(四) 價格以外の運送賃以下については關係各大臣の指定せる額を超える對價を契約することを得ない事(五) 引上禁止の除外例を明記する事(六) 引上禁止は施行の日より一年間と規定する事

而して同統制令中に明記しない點、例へば暴利取締令の價格表示の規定等の細目はすべて施行規則に盛り込むことになつてゐる

▲阿部首相談發表【九・九】政府は十九日の閣議で價格引上禁止に關し總動員法發勅を決定したが同日閣議理大臣談を左の如く發表した

△阿部首相談 物價騰貴の抑制は時局下經濟政策の中心をなすものなるを以て政府に豫て之が對策の實施に付鋭意努力し來りたるが物價騰貴の趨勢は依然止まる所なく付てはその傾向著しく之が我が國の財政、經濟、産業、國民生活等に及ぼす影響憂慮すべきものあり偶々今次歐洲戰亂勃發するや物價

の騰貴は更に一段の拍車を加ふる虞あるに至りたるを以てこの際強力なる價格政策を速に實施するの要切なるものを痛感せり、是に於て政府は慎重考究の結果内外諸情勢に適應したる我國物價の安定を期する爲應急的對策として國家總動員法の關係條項を發動し價格、運賃、賃金等の全般に亘り昭和十四年九月十八日に於ける額を超えて引上ぐることを禁止する爲必要な措置を講ずるとも適正價格等に依る價格統制を一層廣汎且急速に實施することに決定せり依て國民は此際克く政府の所期する所を理解し苟も私利私慾に趨ることなく嚴に思惑的行為を戒慎し進んで遵法の精神を發揚し我國戰時經濟の圓滑なる運営に協力せられんことを切望す

▲池田物價委員會々長談【六二】價格等の一般引上停止及び消費節約に關し池田物價委員會々長は左の如き談話を發表した

今回政府に於て價格等の一般引上停止を斷行する方針を決定したのは現下の事態に鑑み應急措置として必要止むを得ないものと思ふ、中央物價委員會に於ては曩に答申したる「物價統制大綱」及「物價統制實施要綱」に基いて戰時適正價格等の決定を爲すことになつてゐるのであるが全面的に之を及ぼすには尙相當時日を要すると認められるのである、然るに物價は依然として昂騰を續けてゐる狀況であるが時偶々歐洲動亂が勃發したのであつて之に關しては去る九月十四日の連絡部會散會後述べた如く何と云つても、此の歐洲動亂に

困る將來の物價高或は好景氣を豫想しての思惑即ち價格引上、賣惜買占等は我國物價統制に非常に悪い影響を與へるのであるから此の際徹底的に之を防禦せねばならぬのであつて其の方法としては價格等の一般引上停止と云ふ應急的措置を採る以外に適當な方策を見出し難いのである中央物價委員會としては連絡部會、常任委員會は勿論總會にも諮り慎重協議したのであるが今申しした如く適當な措置であると言ふ結論に到達したのである、然し政府の今回の措置は相當思切つた荒療治であり又應急的措置であるので成可く速に出來得る限り廣く戰時適正價格等の決定を爲す必要があるが國民各層が本措置の必要止むを得ざる所以を充分了解し之に協力するは勿論のこと政府に於ても一日も早く施行を急ぎ具體的内容を國民に明示することが必要である、連絡部會等に於て特にこの點が強調せられたのである、尙戰時適正價格等の決定に付ては中央物價委員會に於ては曩に答申したる「物價統制大綱」及「物價統制實施要綱」に基き全力を擧げて之に努める所存であるが政府に於ても前記答申に述べて居る所をこの際速に實施せらるゝことを望んで止まない次第である尙消費の合理化及節約の必要に關しては殊更言ふを俟たない所であつて一般物資に付てその必要が認められることは勿論であるが特定物資の消費量の積極的節減を圖る事が特に緊要と考へられるのである、本日の總會に於て特定物資の消費節約對策を決定すると共に砂

糖及鶏卵の消費節約方策を決定したが之は決して砂糖及鶏卵に限つた譯ではないのであつて實行の緊急性より見て之を選んだのに過ぎないのである、其他の物資に付ても出來得る限り速に順次決定する方針であるからこの點を誤解することなき様願ひ度いのであつて國民各層の積極的協力に依り之が實效を期したい

▲伍堂農商相談

價格引上停止に關し商工省では十九日伍堂商相談の形式を以て左の如く發表した

際しては強力なる一般的引上停止方策を採るのが最も有効適切なる處置と考へるのである、價格引上の停止は之に依つて騰勢にある價格を現在以上に奔騰することを禁止するものであつて其目的とする處は暫定的なる經濟的效果である、從つて此の方策に引續いて一層廣範圍に且迅速に適正價格に依る價格統制に邁進することは素より當然の事である、尙今回の引上停止の對象は前に述べたやうに頗る廣範圍に亘つて居るのであるが一律に之が引上停止をすることは實情に添はぬ點もあるので若干の例外は之を認め出來るだけ其の運用に無理のないやう努め度いと考へて居る、尙本令の適用外にあるものも之を全く放任すると言ふ譯でなく夫等は又別途抑制する方策を考へて居る次第であるから國民一般も聖戰遂行の爲萬全の御協力あらんことを切望して已まぬ次第である

▲總動員法第六條「政府は戰時に際し國家總動員法第六條に於て價格、運賃、賃金等の引上禁止を爲すことを得」

▲物價抑制制令案審議

【六三】十九日の閣議に於て決定せる物價、運賃、賃金等の引上禁止に關する總動員法勅令案審議のため時より長會院に於て開會青木總裁武部會長以下各幹事出席、各省に於て立案の勅令案要綱△賃金臨時措置令要綱(第六條)△臨時會社職員俸給令要綱(第十一條)△家賃地代統制令要綱(第十九條)△價格等に關する統制令要綱(同上)△同施行令要綱(同上)を附議逐次審議を重ねて午後十時半散會廿一日も午後二時より再開會審議を續けることとなつたが右幹事會の審議終了を俟つて今週中には同審議會總會に附議決定の上豫定通り来る廿七日總動員審議會を開催諮問の方針である

▲總動員法勅令強化立案

【六四】政府は十九日の閣議で國家總動員法に基き價格等の引上禁止實施令を發動することに決定したが、同法發動の目的を完遂するため閣取引、閣相場の絶滅を期する國家總動員法の罰則強化をなす決意を固め之

▲總動員法第六條「政府は戰時に際し國家總動員法第六條に於て價格、運賃、賃金等の引上禁止を爲すことを得」

【六五】政府は十九日の閣議で國家總動員法に基き價格等の引上禁止實施令を發動することに決定したが、同法發動の目的を完遂するため閣取引、閣相場の絶滅を期する國家總動員法の罰則強化をなす決意を固め之

▲商相談 本日の閣議に於て價格運送賃、保管料、保險料、賃貨料加工費、賃金の全般に亘り昨十八日に於ける金額以上に之を引上げすることを禁ずる勅令を國家總動員法第六條及第十九條に基て發布することに決定致し内閣より之が要領に就て發表があつた次第である歐洲動亂勃發以來國民の一部には去る歐洲大戰當時のやうに物價は昂騰するものなりとの觀測の下に賣惜み、買占め、思惑を爲すものがあるが、今回の歐洲動亂は我國が既に一昨年より戰時狀態に入つて居るのであるから其の意義影響が前の歐洲大戰勃發とは餘程異なるのであつて前に述べたやうな賣惜み、買占め等は絶対に防止しなくてはならぬ、物價の騰勢は從來公定價格の設定に依り極力之を抑へ成績見るべきけれどもあつたと信ずるのであるけれども一般的の騰勢に關しては公定價格制の全面的實施が必要であるが之には相當時日を要するので今日の如き情勢に

際しては強力なる一般的引上停止方策を採るのが最も有効適切なる處置と考へるのである、價格引上の停止は之に依つて騰勢にある價格を現在以上に奔騰することを禁止するものであつて其目的とする處は暫定的なる經濟的效果である、從つて此の方策に引續いて一層廣範圍に且迅速に適正價格に依る價格統制に邁進することは素より當然の事である、尙今回の引上停止の對象は前に述べたやうに頗る廣範圍に亘つて居るのであるが一律に之が引上停止をすることは實情に添はぬ點もあるので若干の例外は之を認め出來るだけ其の運用に無理のないやう努め度いと考へて居る、尙本令の適用外にあるものも之を全く放任すると言ふ譯でなく夫等は又別途抑制する方策を考へて居る次第であるから國民一般も聖戰遂行の爲萬全の御協力あらんことを切望して已まぬ次第である

▲總動員法第六條「政府は戰時に際し國家總動員法第六條に於て價格、運賃、賃金等の引上禁止を爲すことを得」

無投票當選者百十九名

【九六】 今回の府縣議員選舉に於ける無投票區は九市、五十八郡、一行政區で當選者の黨派別左の如し
△政友五二△民政五〇△中立一三
△社大二△東方會一△養正一△計一九

教員俸給移管反對

【九三】 教員俸給府縣移管反對に關する六大都市教育局長會議は十二日午前十時より大阪市立美術館で開催、東京皆川教育局長、横濱藤田、名古屋稻垣、京都瀬谷、神戸川島、大阪菅野各教育局長及び關係課長等約廿名出席、協議の結果小學校教員の俸給は六大都市に限り現行通り市移管とすること及び市長の有する教員任用申請權確保を根本方針とするに意見の一致を見この旨政府當局に要請する事となつた、尙近く開かれる六大都市市長及び市會議長會議に諮つて教員俸給の府縣移管に對して飽迄反對の猛運動を起す事となつた

選擧干渉で淵上知事告發

【九四】 去る十日執行の貴族院多額議員選舉に際し淵上知事は平尾喜一氏(政友、當選)の選擧干渉をなしたとの理由により十四日小田敏好氏の名を以て沖繩檢事局に告發された

盛岡市長決定

【九五】 盛岡市長大矢馬太郎氏逝去に伴ふ後任市長選舉市會は十五日午後二時開會投票の結果多數を以て元福島縣相馬郡々長見坊田鶴雄氏が當選した

宮城外苑整備案決定

【九六】 東京市が紀元二千六百年記念事業の一として豫めて計畫中の宮城外苑整備事業は同審議委員會を特設して頼母木市長より同會に諮問し

審議中であつたが十八日午前十時廿分より丸の内東京會館に於て審議委員會を開催、その計畫要綱に就き技衛部委員長岡野昇氏、連絡部委員長大久保第一助役より報告し市長宛答申案として決定案を見るにいたつた、この決定案は来る廿一日開會の東京市會に提案正式決定を見る筈だが宮城外苑整備事業は宮城外苑整備事業三百二十萬圓、地下道築造事業九百五十萬圓、合計一千二百七十萬圓を投じ資材配給可能な限度に應じて實施するもので特に地下道築造は都合に依り年度繰延を爲すことを得ることとし之が財源の一部は奉議會を設けて市民の淨財の寄附金並に市民奉國奉公隊を組織し市民の勤勞奉仕によるものである、而して事業の内容は

- △宮城外苑整備事業 (一) 御親臨台豫定地並に廣場造成 (二) 石壘補修
- △道路改修 南北凱旋道路は現在より西側に變更し、環狀道路は在來のものに補修して、二重橋前廣場を除き他は適當に舗裝する
- △植樹帯を設ける (四) 遊園 (五) 周圍石壘内側土手築造 (六) 和田倉門、橋を修復し、和田倉苑を新造 (七) 濠池外周道路及横斷道路改修 (八) 照明給水設備 (九) 附屬事業として外苑周圍濠池の淨水、同街路の架電線撤去、三宅坂より參議宮本部正門前に至る道路整備を行ひ宮城周圍の外観をよくなる

地下道築造事業

△地下道築造事業 地下道は現在南北貫通道路に沿ひて設け、その兩側に於ける自動車道の有効幅員を各三米以上、自動車のそれを各六米以上とし出入口縱斷勾配は車の

速度を減少せしめざるやうにする

第二豫備金支出

【九五】 政府は十五日の閣議に左記本年度第二豫備金支出の件を決定する(單位千圓)
△外務省所管 緬羊増殖獎勵費三
△臺灣總督府所管 米穀増産施設費四
△十九日

政府は十九日の閣議に於て昭和十四年度第二豫備金より二百三十九萬五千圓を支出することに決定したが之内譯は左の通りである(單位千圓)

- △内務省所管 臨時警察費 一七九
- △労働員諸費 一九
- △應急協和事業費 二
- △厚生省所管 労働協和員諸費 一三五
- △應急協和事業費 二三一
- △賃金統制諸費補足 一七九
- △農林省所管 農村勞力調整應急施設費四二八
- △折務省所管 勞務需給調整諸費 三

閣議

【九三】 十二日の定例閣議は午前十二時二十五分より首相官邸に開催、阿部首相以下全閣僚出席先づ青木兼任企畫院總裁より十一日第一回會合を行つた時局經濟對策委員會の結果につき報告し

歐洲戰爭の勃發に對處して我國の採るべき戰時經濟の基本的方針に關しては現在の歐洲の事態が直ちに大戰まで發展するか否かが暫らく措くとするも歐洲の戰爭は支那事變處理を第一義とする我國に影

響するところ甚大なるものがありこれが對策として列強に依存せざる自主的經濟の確立を日滿支を以て體とする相互連關經濟の擴充をはかることを主眼として事變處理に萬遺憾なきを期し今後具體的細目を決定してゆきたい旨を報告各閣僚の諒解を求め、續いて永井遞相より關西地方の發電力とこれに對する石炭供給不足の現状を重ねて報告しこの際至急石炭増産計畫を樹立する必要がある旨を強調し、これを中心に意見の交換を行つた結果企畫院を中心として考究を進めることを申合せ次いで遠藤書記官長並に唐澤法制局長官の手許に於て立案したる新内閣の政綱政策草案を阿部首相より閣僚に配布しこれが内容について各閣僚の意見を求めたが御陪食のため各閣僚が官中に參内する都合が午後參議會終了後閣議を再開政綱政策案の審議を進める事として同十一時三十分休憩となつた

【九三】 十二日午後閣議は午前十三時五十分より首相官邸に開會阿部首相以下全閣僚出席中に閣議の要する政綱政策案につき午前中に引續き審議を重ね閣僚間に充分に論議を盡した結果原案の一部字句の修正を加へてこれを決定した、十日午前阿部首相は宮中の御都合を伺つて參内上奏し、同日正午發表する事として同四時五十分散會した

【九五】 十五日の定例閣議は午前十二時二十五分より首相官邸に開催、阿部首相以下全閣僚出席、先づ青木兼任企畫院の時局經濟對策委員會に於て決定を見たる「時局下帝國經濟對策大綱」を報告、之が承認を求めたる後小原内相より有害對策の關係各省協議會の經過につき詳細に報告、之に關聯して佐堂農商相、永井遞相より所管事項につき夫々報告、更に金光拓相から朝鮮害對策につき併せて報告、次て河原田文相より内閣の國民精神總動員部會に決定せる電力、瓦斯消費節約方策につき報告、これを精勵中央聯盟に移管し實行に移すべく各官廳に於ても協力を求める旨述べ、續いて阿部首相、永井遞相より伍堂商相に對し石炭増産計畫、製鐵能力増加につき質問があり、最後に遠藤書記官長より永井、金光兩黨出身閣僚との間に協議を進め、あつた政務官問の經過を報告

未だ決定を見るに至らざるため來週火曜の定例閣議に持ち越したい旨を述べて正午散會した

【九五】 小原内相は十五日の閣議席上早害對策關係各省協議會において決定せる早害對策の綜合的計畫樹立經過を報告したがその要旨は左の如くである
(一) 農業經營對策 主として應急方策に屬し従て必要に應じて既に實施せられたるものに對し更に徹底した方策は今後被害状況を精査した上樹立する、即ち既に國庫の助成を得て實施しつゝあるものとして例へば水稻種子購入費、稻苗の假植及購入費、揚水機等の購入費、設備費の助成(特に早害地方に對し採りつゝある方策として、例へば石油、釘、鋼材、セメント等の資材の配給、灌漑用電力並に肥料生産用電力の優先的配給)の被害状況調査の今後實施を考慮しつゝあるものとしては例へば次期作物の種苗購入費、桑園改植費、

各種副業施設の助成(二)地方團體其の他の財政援助(三)府縣市町村に對する財政援助の方策としては、其の行ふ早害對策事業及必要なる歳入缺陷補填の爲の起債に對する低利資金の融通を爲し又特に必要ある場合に於ては利子の補給をも考慮する(四)教育に關する經費即ち義務教育費國庫下渡金、學校給食費、就學獎勵金等の増額に付考慮し(五)被害地方民に對しては國稅、地方稅の減免を必要に應じて行ふ(六)被害農家救済(七)救農土木事業の起工(八)政府米の拂下は努めて實際の必要に應ぜしめる(九)飯米、公共團體の配給品、救恤品の鐵道無賃輸送(四)早害防除施設 早害防除施設は早越時に際しては農作物の被害、飲料水、工業用水、發電用水の涸渇に依る損失を防止輕減すると共に平時に於て各種用水を豊富潤澤にして以て國民生活の安定各種産業の生産力擴充に役立つべきものを選択することが肝要に此等施設は恒久調査實施すべきものの例を挙げれば(一)送水設備(二)地下水利用設備(三)河川の利用開發(河川調査、溜池並に河水統制事業等) (四)造林事業

▲定例閣議【九二】十九日の定例閣議は午前十時五十分より首相官邸に開催、阿部首相以下全閣僚出席、先づ政務官を別項の如く決定した後青木企畫院總裁より價格統制に關する應急措置方策を説明、閣僚異議なく之を決定大體今月中に總動員審議會を開催してこれを附議し來月早々公布發動する事に申合せ正午散會した

☆内閣參議

▲定例閣僚參議懇談會【九三】十二

日の定例閣僚參議懇談會は午後二時四十分より首相官邸に於て開催、郷參議を除く各參議參集、政府側より阿部首相以下全閣僚出席先づ澤田外務次官より歐洲形勢につき説明を聴取し、物動計畫の改訂につき、烟陸相より滿蒙國境及び中支方面に於ける戰況につき夫々報告をなして新内閣の中外に宣明すべき政綱政策草案に付て説明し之に關し各參議の意見を求めた、よつて各參議は夫々意見を開陳し結局 政策の實施に當つては官僚獨善に陥ることなく民意を暢達して國民と共に邁進せられたい

▲定例參議會議【九四】十四日の定例參議會議は午前十時廿分より首相官邸に開催、郷參議を除く各參議出席、政府側より阿部兼攝外相並に澤田外務次官出席、先づ澤田次官より最近の支那一般情勢を説明したる後、特に新政權樹立運動の進展並に歐洲動亂による重慶政府部内の動搖狀態について各方面よりの情報基礎として今後の動行を説明、更に阿部兼攝外相並に澤田次官より歐洲その後の情勢、就中帝國政府の不介入聲明による影響を中心として交々詳細なる報告を行ひ、之に對し各參議より汪派の和平救國運動と北支に於ける吳佩孚擁立運動との關係並に歐洲大戰の見透し等に關して質問あり十一時五十分散會した

▲定例閣僚參議懇談會【九五】十九日の定例閣僚參議懇談會は正午より首相官邸に開催、郷參議を除く各參議政府側より阿部首相以下全閣僚出席、午餐を共にした後烟陸相より日蘇停戰協定成立その後の經過に關し報告あり次で青木企畫院總裁より同日の閣議に於て決定した物價、運賃、賃金の引上禁止に關する應急措置につき詳細に説明ありこれを中心として各閣僚參議間に意見の交換を遂げ午後二時散會した

☆拜謁奏上

☆政界消息

▲參議總長官御參内【九二】開院參謀總長官殿下には十一日午後一時五十分官中にて御參内、天皇陛下に拜謁御所管事項に付奏上同二時三十分御退出遊ばされた

▲首相政務奏上【九三】阿部首相は十三日午前十一時三十分官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ十日の定例閣議によつて決定せる政府の政綱政策につき委曲奏上、種々御下問に奉答して退下した

▲海相參内【九四】吉田海相は十四日午後三時十五分官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項につき委曲奏上、種々御下問に奉答して同四時退下した

▲首相政務奏上【九五】阿部首相は十六日午後一時三十分官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ一般政務につき委曲奏上、種々御下問に奉答して御前を退下した

▲陸相參内【九六】烟陸相は十九日午後三時十五分官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項につき委曲奏上、種々御下問に奉答して御前を退下した

▲首相政務奏上【九七】阿部首相は十九日午後一時四十五分官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ同日の閣議に於て決定した物價、運賃、賃金の引上禁止の應急措置、その他一般政務に關し委曲奏上種々御下問に奉答して御前を退下した

▲海相參内【九八】吉田海相は廿日午前十一時官中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項につき委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

▲首相陸相要談【九三】阿部首相は十二日の定例閣議午前九時三十五分より烟陸相と會見、要談を遂げた

▲首相、藏相要談【九三】青木藏相は十二日午前九時五十分首相官邸に入り閣議前阿部首相と會見、十一日の時局經濟對策委員會の經過報告等々約三十分要談した

▲原田男首相訪問【九三】原田熊雄男は十二日午前八時廿分西大久保の私邸に阿部首相を訪問、要談の後八時四十分辭去した

▲金子伯首相と會見【九三】金子堅太郎伯は十三日の首相官邸に於ける政府の樞府顧問官並に内閣參議招待會終了後居残りつて阿部首相と會見、種々要談を遂げた

▲松岡參議首相訪問【九三】松岡參議は十三日午前九時五十分首相官邸に阿部首相を訪問、滿洲並に支那の諸事情につき説明し種々懇談を重ね更に遠藤書記官長と會見、同十時十分辭去した

▲前田氏首相訪問【九四】民政黨政務調査會長前田房之助氏は十四日午後一時官邸に阿部首相を訪問し貿易省設置問題、物價一率引上禁止問題をはじめ當面の經濟諸問題並に時局對策につき種々懇談した

▲河田烈氏顧問長訪問【九五】東亞海運會社々長河田烈氏は十四日午前九時四十分首相官邸に遠藤書記官長を訪問要談を遂げた

▲松井參議首相訪問【九五】松井參議は十五日午後二時首相官邸に阿部首相を訪問要談を遂げた

▲拓相、田邊幹事長協談【九五】金光拓相は十五日閣議散會後首相官邸に政友會中島派の田邊幹事長の來訪を求め午後一後三十分より遠藤書記官長を交へて政務官問題に關し協談した

▲首相、内府會見【九六】阿部首相は十六日午後一時半官中に參内、政務上後別室において湯淺内府と會見、日ソ停戰協定の成立その他につき説明等々要談、同二時半官中を退出首相官邸に入った

▲田中大將、首相訪問【九六】田中國重中將は十六日午前十時半首相官邸に阿部首相を訪問要談を遂げた

▲柳川長官首相と會見【九六】柳川興亞院總務長官は廿二日東京出發約三週間の豫定で中南支方面を視察することとなつたので十八日午後四時首相官邸に阿部首相を訪問挨拶をなし種々打合せを行ひ同四十分辭去した

▲水野氏、首相と懇談【九六】水野鍊太郎氏は十八日午後三時首相官邸に阿部首相を訪問、議會制度審議會の運用その他につき懇談、同三十分

辭去した

▲野村大將首相訪問【九・六】野村學習院長は十八日午後一時五十分首相官邸に阿部首相を訪問、種々懇談を遂げた

▲首相、藏相要談【九・六】青木藏相は十八日午後一時三十分首相官邸に阿部首相を訪問種々要談した

▲小磯前首相相訪問【九・九】小磯前首相は十九日午後三時三十分首相官邸に阿部首相を訪問要談した

▲原田男爵公訪問【九・九】西園寺公秘書原田熊雄男は十九日午前九時五十分興津坐漁莊に西園寺公を訪問日蘇停戰協定成立の経過及び歐洲情勢其他につき報告、同十一時五分辭去した

▲原田男首相相訪問【九・九】原田熊雄男は二十日午前十一時四十分首相官邸に阿部首相を訪問、十九日の閣議に於て決定した物價政策其他につき聴取し午後零時五分辭去した

▲農商相相訪問【九・九】伍堂農商相は二十日午前十一時首相官邸に阿部首相を訪問、早害地視察のため西下するにつき挨拶旁々早害対策並に最近の米穀事情につき説明し同五十分辭去した

▲首相、農商相要談【九・九】伍堂農商相は廿日午前十一時首相官邸に阿部首相を訪問要談した

▲首相、農商相要談【九・九】伍堂農商相は廿日午前十一時首相官邸に阿部首相を訪問要談した

☆ 往 來

▲歸京した ▲荒木前文相退官奉告【九・四】前文相荒木貞夫大將は十四日午後十時三十分東京驛發西下、伊勢神宮、熱田神宮、樞原神宮並に桃山御陵に退官奉告参拜をなし十六日午後三時四十分名古屋驛發同九時東京驛着歸京する豫定 ▲小原内厚相親任奉告【九・五】小原内厚相は親任奉告参拜のため十五日午後十時三十分東京驛發西下、伊勢神宮、熱田、各神宮、敬傍、桃山兩御陵に参拜奉告をなし後十八日午前十一時五十分名古屋驛發午後五時二十分東京驛着歸京の豫定 ▲海相親任奉告【九・五】吉田海相は親任奉告参拜のため十五日午後十時三十分東京驛發西下、伊勢神宮、熱田神宮、桃山御陵に奉告参拜をなし十七日午後九時東京驛着歸京の豫定 ▲平沼男西下【九・五】平沼前首相は太田前内閣書記官長帶同、伊勢神宮に退官奉告参拜のため十五日午前九時東京驛發「つばめ」で西下した、十八日午後五時二十分東京驛着歸京の豫定 ▲陸相親任奉告【九・六】畑陸相は親任奉告参拜のため加藤秘書官を帶同十六日午前七時三十分所澤飛行場發空路明野飛行場に赴き、伊勢神宮、熱田神宮、樞原神宮、敬傍山陵並に桃山御陵に参拜をなし十七日午後九時東京驛着歸京の豫定 ▲德永檢察長赴任【九・六】德永新任札幌控訴院檢察長は十八日午前十時上野驛發赴任の途についた ▲名古屋控訴院長赴任【九・六】大森新任名古屋控訴院長は十八日午前九時東京驛發赴任した

▲石塚檢察長赴任【九・九】石塚新任宮城控訴院檢察長は十九日午前十時上野驛發赴任の途に就いた

▲香積中將等歸還【九・九】滿洲視察を終へて福間に歸着した陸軍航空本廠長香積貞弼中將、中支前線に活躍、歸還第一夜を長崎に明かした押火權太郎少將及び同夜入港の關釜連絡船で門司に上陸した滿洲總裁館川義介氏は何れも同夜八時半發特急富士で東上した

▲吉田大佐歸還【九・九】滿洲國防第一線に活躍した關東軍參謀吉田雅雄大佐(福井縣小濱町出身)は二日朝下關入港の關釜連絡船で歸還同八時五十分發〇に向つた

▲農相早害視察【九・九】伍堂農相は廣島、山口、鳥取、島根、岡山、兵庫各縣下に於ける早害狀況視察のため土屋農務、吉田蠶糸兩局長帶同廿日午後三時東京驛發特急富士號で西下した、廿五日午前八時歸京の豫定

勅令公布
▲十一日
一、臺灣貨金委員會官制
一、樺太貨金委員會官制
△十三日
一、亞重技術委員會官制
一、水路部令中改正の件
一、海軍軍需部令中改正の件
一、九州帝國大學官制中改正の件
一、大正八年勅令第十七號九州帝國大學各學部に於ける講座に關する件
中改正の件

☆ 法 令 公 布

▲十六日
一、遞信部内臨時職員設置制中改正の件
一、關東州學校卒業者使用制限令
一、大正十一年勅令第百一號陸軍軍法會議法第一條第二項の規定により除外すべき者に關する件廢止の件
一、大正十一年勅令第百二號海軍軍法會議法第一條第二項の規定により除外すべき者に關する件廢止の件
一、輕金屬製造事業法施行期日の件(九月廿日)
一、輕金屬製造事業法の一部を朝鮮に施行するの件
一、輕金屬製造事業法の一部を臺灣に施行するの件
一、輕金屬製造事業法の一部を臺灣に施行するの件
一、輕金屬製造事業法施行令
△二十日
一、鐵道調查部官制中改正の件
一、海軍武官服役令中改正の件
一、海軍志願兵令中改正の件

大 藏

各會社の俸給支給制限
【九・九】十九日の閣議に於いて總動員法第六、第十一、第十九條の發動により運賃、備船料、保管料其他と共に俸給の引上げを停止する事になつたので大藏省では總動員法第十一條に基き一般的俸給命令を發して從來各會社に個別的に適用されてきた會社利益配當及び資金融通令の外更に俸給引上げの禁止を行ふことになり、去る二十七日又は二十八日頃總動員審議會を開いて右勅令案を附議することになつたが此の結果各會社の俸給支給に關しては左の如き制限が設けられることになる譯である
(一) 俸給 内規、準則等のあるものは之による、内規準則等の中間的に支給してあるものについては政府に届出其の認可を必要とする(二) 監督官廳は一般會社については大藏省(三) 各事業法により設立される特殊會社については夫々の所管官廳(四) 賞與、原則として在來の支給率を強化せざる事、但し全支給額が過多にわたる時は經理命令により抑制する(五) 實費支給等の名目による増俸については(六) 實費的増俸となるものは今回の俸給命令により抑制(七) 純粹の實費支給は從來の經理命令で監督(四) 尙本令は總動員法第十一條に基き會社に對してのみ適用せられ個人には適用されない
▲臨時會社職員俸給令要綱【九・九】大藏省では十九日午後會議を開き同日閣議に於て決定する總動員法第十一條關係の俸給統制に關する勅令案に就き審議の結果、總動員法第十一條の利益配當及び資金融通令に依らず、之と別個に第十一條に基き單行勅令として臨時會社職員俸給令を制定、經理命令と併立實施して俸給統制の適正を圖ることに方針を決定したよつて右決定に基く同勅令原案は二十日企畫院における總動員法制審議會幹事會に附議、今週中に同委員會議の決定を経て来る廿七日閣議豫定の總動員審議會に提出される筈である十九日省議決定の勅令案要綱左の如し
▲臨時會社職員俸給令(假稱)
(一) 國家總動員法第十一條の規定に依る會社は昭和十四年九月十八日現在に於ける各會社の俸給に關する準則によらざれば職員俸給を昇給せしめることを得ず、但し主務大臣の

許可を得たる場合はこの限りに非ず
(二) 會社は俸給に關する準則を届
け出ることを要す、準則なきものは
新たに作成して届出する事(三) 主務
大臣は會社の届出に對して承認を與
へる事、但し主務大臣は届出の承認
につき地方長官其他の官廳に委任を
なすことを得(四) 會社の賞與はそ
の總額の割合が昭和十四年九月十八
日前の決算期に於ける割合を超えて
行ふことを得ず、但し主務大臣の許
可を得るときはこの限りに非ず(五)
實質上俸給と認めらるるものは總て
俸給に包含するものとす(六) 違反
者に對する罰則は總動員法第十一條
に對する罰則規定を適用す

商 工

能率統制委員會設置

【九一六】 伍堂商相は生産力擴充計畫
の完遂と併行して既存生産設備を全
的に活用して各産業部門の飛躍的増
産を期すべく現在分散せる各産業技
術の工場經營、發明、考案等を含む
を國家的見地から之を統合交流して
中小工場の全的高能率化の目標を達
成したき意向を有してゐたが、愈々
之が具體的施策として大體左の如き
「能率統制委員會(假稱)」を創設す
ると共に省内に「能率統制課」(或は
局)を新設する決意を固め、此旨事
務當局に對しその立案調整方を下命
した

(一) 能率統制委員會は官民合同の
大技術委員會ともいふべきもので、
委員に官民技術者及び學識經驗ある
者より簡拔する事(二) 同委員會は
織維、銅、アルミニウム、合成ゴ
ム等の重要産業部門別に之を設置し

(或は部門別専門部會を内包せしめ)
① 同種産業技術の公開交換(發明考
案交流の仲介斡旋等を爲す事)(三)
管内の能率統制課では同委員會の事
務その他を管掌する事
而し右具體案が出来れば之に要す
る經費を來議會に追加要求すること
になつてゐる

【九一七】 農林、商工兩省の行政事務
の連絡圓滑を圖るため前内閣當時設
置された農林、商工連絡委員會は伍
堂農商相の兼任によりその必要性を
著しく減じ、而も兩省行政上の錯綜
せる事務を結局大藏省及び企畫院の
裁定に一任することとなる様な同委
員會制度は現在の事情に適せざるも
となつたので右連絡委員會は近く
廢止されることとなつた、而して同
委員會の廢止後は農山漁業生産用資
材の配給問題をはじめ肥料、米穀配
給の問題は一つに伍堂農商相の裁斷
により確固たる方向を與へられるこ
ととなるので却つて行政事務の簡捷
化が期待されてゐる

【九一八】 一般物價引上禁止令に關す
る總動員法關係條項の發動が閣議に
於て決定したのて一般物價の管掌省
たる商工省では直ちに企畫院と協力
して勅令案の起草に着手、月末頃に
は總動員審議會が開かれ来月初旬に
は勅令公布實施となる運びであるが
同時に商工省物價局としては中央物
價委員會と協力して引上禁止期間た
る向ふ一ヶ年間に未公定價格品の價
格決定を完了した物價の不均衡を解
消しなければならぬので現在の物價
局陣容では到底その任に堪へぬこと
は明かして早急に陣容の擴充を斷行す
べく準備を進めてゐる、しかして現
在の物價局の陣容は第一部(總務課
企畫課) 第二部(價格第一課、價格
第二課) の二部四課となつてゐるが
第一部はその儘とし第二部の價格公
定に關する課を大擴充し數部四課と
する管でこれと共に物價専門委員三
品目毎に増設して價格公定を急げ
て行ふ筈である

厚 生

軍事保護院參與會議

【九一九】 軍事保護院の第一回參與會
議は十九日午前十時より内務省内に
開催、參與側より沼田企畫院第一部
長外十名(缺席四名) 保護院側より
本庄總裁、兒玉副總裁數藤護、櫻
井業務兩局長その他關係官出席先づ
本庄總裁より
政府は軍人援護事業の完遂を期し
從來の機構の擴大強化を圖つてゐ
るので今後共一層の御援助を乞ふ
と挨拶あり數藤、櫻井兩局長より所
管事務を説明して意見の交換に入り
參與側より
遺族、家族の援護及び傷痍軍人の
醫療保護殊に軍人扶助費の増加、
傷痍軍人の強制雇傭等總ての援護
の遺憾なきを期せられたい
との意見開陳あり、種々懇談の上正
午散會した

【九二〇】 傷痍軍人療養所に於ける結
核性患者の醫療に關する重要事項を
審議するため去る七月廿八日設置さ
れた傷痍軍人醫療委員會第一回總會
は十五日午後二時軍事保護院に開
けられ厚相諮問の「傷痍軍人療養所に於
ける結核治療に關し執るべき方策」
について櫻井業務局長より説明あつ
て後協議を行つたが右諮問は同委員
會特別委員會に於て審議を續行する

【九二一】 厚生省では曩に工場事業場
技能者養成委員會に於て決定した工
場事業場技能者養成指針に關し十八
日警視總監、北海道廳長官各府縣知
事及び釧路監督局長宛訓令を發した
と共に技能者養成の目標を通牒した
が右技能者養成指針の徹底を圖るた
め目下東京、大阪、名古屋、室蘭、川
崎、横濱、廣島、宇部、神戸、富山
新潟の十一ヶ所に約五千人の技能者
養成指導員の講習會を開催中である
なほ曩に工場事業場技能者養成特別
委員會に於て決定した教科書作成の
件についてはこの程教授細目及び教
科書並に實習の指導細目及び指導書
作成の大綱が決定されたのでこれに
基き教科書を編纂、近く専門委員會
に附議決定する

【九二二】 政府は十九日の閣議で家賃
地代、賃金の暫定的現状維持方針を
決定、右に關する家賃、地代、統制
令及び賃金臨時措置令との二勅令案其
他の價格統制諸法令案とともに二十
七日の總動員審議會に附議されるこ
とになり之によつて家賃地代は八月
四日、賃金は定期昇給を除いて九月
十八日現在に釘付けされるが厚生省
では家賃地代に關して各府縣に地方
長官を會長とする地代家賃審査會を
設置し法令の圓滑なる運用を期する
とともに當初の目標たる標準家賃、
地代の設定に對し物價委員會の大綱
決定を俟つて、本格的決定價格の大綱
む方針であり、賃金に關しては十九
日の閣議で決定した賃金統制諸費補
償價格等引上禁止に關する厚生大臣

地代家賃審査會設置

賃臨時措置令制定

價格等引上禁止厚相談表

【九二三】 價格等引上禁止に關し小
原厚相は十九日左の如き談を發表し
△價格等引上禁止に關する厚生大臣

【九二四】 傷痍軍人療養所に於ける結
核性患者の醫療に關する重要事項を
審議するため去る七月廿八日設置さ
れた傷痍軍人醫療委員會第一回總會
は十五日午後二時軍事保護院に開
けられ厚相諮問の「傷痍軍人療養所に於
ける結核治療に關し執るべき方策」
について櫻井業務局長より説明あつ
て後協議を行つたが右諮問は同委員
會特別委員會に於て審議を續行する

【九二五】 傷痍軍人療養所に於ける結
核性患者の醫療に關する重要事項を
審議するため去る七月廿八日設置さ
れた傷痍軍人醫療委員會第一回總會
は十五日午後二時軍事保護院に開
けられ厚相諮問の「傷痍軍人療養所に於
ける結核治療に關し執るべき方策」
について櫻井業務局長より説明あつ
て後協議を行つたが右諮問は同委員
會特別委員會に於て審議を續行する

【九二六】 傷痍軍人療養所に於ける結
核性患者の醫療に關する重要事項を
審議するため去る七月廿八日設置さ
れた傷痍軍人醫療委員會第一回總會
は十五日午後二時軍事保護院に開
けられ厚相諮問の「傷痍軍人療養所に於
ける結核治療に關し執るべき方策」
について櫻井業務局長より説明あつ
て後協議を行つたが右諮問は同委員
會特別委員會に於て審議を續行する

本日閣議に於て價格、運送賃、賃料等の引上を禁ずる一般物價の抑制と相俟つて勞務者の賃金の引上を禁止する爲總動員法を發動する事に決定した、賃金の引上を禁ずると言ふ趣旨は賃金昇給規程等に依る昇給者を差止めると言ふのではなく勞務者の一齊増給や競争に因る賃金昂上等を今後抑制すると言ふことである、現下の戦争の遂行及生産力擴充に伴ひ物資及勞力の需要増加し物價、賃金等の昂騰の傾向が見受けられるが殊に歐洲情勢の新展開に依り一層其の傾向が甚しくなると思はれる、斯かる傾向が激化すれば國民生活の安定は根本的に脅かされ戦時經濟の運営は到底圓滑を期することは難しい、此の意味に於て政府今回の措置は現下の我國としても最も肝要なる生産力擴充計畫の遂行に必要な事項たるのみならず眞に國民生活の安定を確保する爲にも緊要缺くべからざる臨時應急の措置であることをよく諒解せられたい

尙時代、家賃も亦一般物價の抑制と相俟つて其の引上を禁ずることとなつたのであるが地代、家賃に付ては既に昨年八月四日厚生、商工、内務三次官通牒を以て同日以降其の引上を抑制するの政策を實施して來た所であるから同日を以て指定期日としたのである、今や我國は東亞新秩序の建設に全力を注ぐべき秋であるから國民は政府が今回の措置を探るに至つた所以を諒とせられ自肅自省愈々奉公の精神を以て政府の措置に協力せられんことを切望する

吉野熊野公園特別地區決定

吉野熊野公園特別地區決定

閣議に報告して一般行政の資料に供する方針を決定した、即ち從來の司法部は傳統の裁に閉籠つて保守退嬰の憾みがあるがその時々における犯罪現象並に民事上の紛争事件に現れる傾向は直ちにもつて行政上の貴重なる參考資料となるものが少くないので積極的に行政各部に對し司法部の機構によつて得たる施政上の資料を提供せんとするものにて例へば經濟統制、銃後治安の確保等に於てもその完璧を期するためには違反取締りの結果より得たる資料を參酌することが必要であるが法相は先づ手初めに現内閣が政綱政策に掲げてゐる官吏制度の改善問題に關する參考資料を提供するために齋藤内閣によつて官吏の身分保障制度を設定されてより以前における官吏の犯罪件数とそれ命じ身分保障制度を撤廢して吏道の振肅をはかることが如何に必要であるかを判明するとしてゐる

文部

【九一四】新制中等學校並に高等學校に關する要綱審議の教育審議會第十回總會は十四日午前十時より首相官邸において開催、原總裁、田所特別委員長以下各委員並に政府側より阿部首相、河原田文相その他關係官出席、先づ阿部首相並に河原田文相より新任の挨拶ありついで田所特別委員長より去る七月の特別委員會において決定したる中等學校に關する要綱を詳細に説明、報告した後稔積委員より

【九一六】宮城法相は就任以來司法部各機構の活用につき考慮をめぐらしてゐるが差當つて調査部の運用に新法面を拓き從來外國の司法制度調査に意を注いでゐた内部における犯罪並に民事紛争事件の現象を推察に關する調査研究に重點を置くこととしこれが調査の結果を隨時に

隊の問題は教育上の重要問題であるからこれを本審議會に附議する必要はないか
との質問に對し大村文部次官より
自分は未だ就任早々であり學徒隊に關する報告は何も聞いてゐない
至急調査の上お答へする
旨の答辯あり正午一先づ休憩午後よ
り要綱案に關する質疑を續行する
【九一五】教育審議會會議【九一五】教育審議會第十一回總會は十四日午後一時より再開、直ちに中等學校並に高等學校に關する要綱の審議を行つた結果小泉委員より
本案については賛成であるがその實施に當つては劃一主義に墮することなきやう留意せられたい
旨の希望意見の開陳あり、全會一致の原案を特別委員長報告通り可決確定午後一時半散會に中、尙教育審議會は既に初等並に中等教育に關する審議を了したるで來週より水曜、金曜の兩日文相官邸に特別委員會を開催大學、専門、實業專門教育、教育養成等に關する審議を行ふ筈である
【九一六】今次聖戰により應召せる軍人の遺族及家族の學齡兒童に對する就學獎勵費は本年度豫算額二十萬圓を計上されてゐるが文部省では八月より十一月までの所要經費として六萬六千六百六十七圓を道府縣に交付することとなり十六日各地方長官に對し通牒を發した
【九一七】文部省では今年度學齡兒童就學規程に依る交付金總額五十萬圓のうち第二回交付金として十五萬圓を各道府縣に配當することに決定、十八日各地方長官宛々通牒を發し

たが各道府縣に於ては右國庫交付金を更に道府縣支出金を加へて之を市町村に配當し、市町村では之等の交付金に更に市町村費を加へ教科書、學用品、被服、食料等を購入、就學獎勵の要ある兒童に給與する筈である、其の給與人員は全國を通じて延人員百五十萬餘人である、尙本交付金は八月より十一月迄の獎勵費に充當するもので十二月以後の獎勵費に對する交付金は十二月上旬に交付の豫定である
【九一八】河原田文相の登場によつて入學試験對策がどうなるかといふことは世の親達の重要關心事であつたが河原田文相は大體荒木前文相案を繼承し斷乎學科試験撤廢に方針を決定し關係部局に立案を急がせてゐるが河原田文相は、本月末左記の内容に基く次官通牒を發することになり試験地獄に喘ぐ兒童、母親達へ明春との贈物とすることになつた、即ち來年度よりの中等學校入學試験は内申、體力検査、徳性検査の三項目について考査をし右三項目は何れも等價に扱ひ
一、内申について 内申を作成するには擔任訓導の單獨作成を許さず少くとも五人以上の委員を設け校長を中心と五人以上の委員を作り出来るだけ公正を期す、その兒童の特長について例へば數學が得意とか手工、圖畫の技能が優れてゐるとかを具體的に記載する、内申書と共に最終學年の學績簿を必ず添付する
二、體力検査について 病氣及び身體異状を重く見更に修學に堪へるか堪へぬかを検査する、懸垂、ラシニング等をやらせて敏捷、遲鈍

等を検査する

三、徳性検査について 兒童が物事を知つてゐるかどうか、その知能を検査するのはなく兒童の當時の義を見、物事を判断する際道徳的に判断するか否かを検査する、例へば「お宮にお詣りするか」といふ問に對しては「お詣りしません」といふ返答を一概に不可とするのではなく「お宮詣りするかどうか」と云つた様な

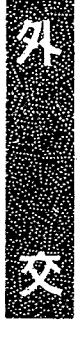
の方法を實施する、之に對して中等學校側では入學の可否を校長を中心とする審査委員會を作つて決定し、内申書が不審の場合にはその小學校について調査し、他面平常自校より比較的入學率多い小學校を參觀し、その學校の兒童の様子を視察せしめる、又弊害對策として

一、母親と學校の連絡を密にして自分の子供ほどの程度の學力があるか、又學校と協力して進學指導を爲し子供に對する母の正しい自覺を與へる

二、小學校の格付けは原則として認めない、従つてどの學校の一番も同等の資格を與へる

三、府縣單位に學務部長を中心に調査委員會を組織し内申書の違つた場合に報告せしめる

學科に互るものを課せず全くの學科試験の撤廢で試験準備の解消、兒童體位の向上を根本目的にしたもので、文部省としては前後三回の無效果であつた通牒に鑑み周到な注意の下に、研究した苦心の案であるが果してこの通牒で試験地獄を解消せしめるか否かは一つには母親はじめ父兄の心構へであり、文部省としては家庭の良心を期待してゐる	學位 授與	△十四日 農博 論文 東京農業(岐阜) 宇野 昌一	△十八日 理博 論文 東京(奈良)吉村 豊文 同 同 福井藤田 良雄 同 同 東京菅原 正夫 同 同 静岡(山本) 健磨 同 同 同京都府立(富山)石川 亮三 同 同 同滋賀(細井) 綴 同 同 同(京都)加藤 英一	△二十日 醫博論文名古屋(群) 馬湯本 アサ 同 同 (山) 形萩原 廣 同 同 (京) 都 英次 同 同 (愛) 媛今村 勳 同 同 (愛) 知近藤 敏夫 同 同 (同) 伊藤 鑽一 同 同 (同) 宇佐美正夫
---	-------	------------------------------	---	---



☆ 一 般

加奈陀宣戰を通告

【九二】マツグリア駐日加奈陀國代理公使は十一日午後三時外務省に吉澤亞米利加局長を訪問、十日加奈陀國は正式に對獨宣戰布告せる旨を通告し同二十五分辭去した

アフガニスタン中立宣言

【九二】駐日アフガニスタン國公使館では同國政府の中立宣言に關し、九月六日附を以てアフガニスタン國は現下の國際情勢に鑑み中立を宣言する旨國王の署名を了した

宮崎ボネ會談に重視

【九二】宮崎駐佛代理大使は十一日外務省にボネ外相を訪問要談を遂げたが消息筋では右會談は日佛關係再調整に關し協議を行つたものと見、これに可成り重大意義を附してゐる、但し當の宮崎代理大使は會談後「ボネ外相との本日の會談は一般國際情勢につき意見の交換を遂げたのみである」と語つて會談内容には觸れなかつた

首相聲明に佛好感

【九二】パリ政界は阿部首相の外交關係一新を闡明せる十日の聲明に對して一般に好感を以つて之を迎へ對獨交戰中の折衝として日本の對獨關係の急變に多大の期待をかけてゐる、即ちドイツ側が獨ソ不可侵條約と防共協定は矛盾せずとなしてゐるのに對して今回の阿部聲明は日本の防共協定に對する不信を表明せるものとして之に多大の反感を寄せてゐる、従つて日本の歐洲戰爭不介入方針も極めて好意的に解釋され日本はフランスの味方であるとなすものさ

へ出て來てゐる、戰爭勃發以來フランス新聞の日本に對する論調も急變化を見せて居り日本の對支政策に對する攻撃的筆調は全く跡を斷ち印度支那の現状さへ保障されるならば日本の支那に於ける行動は放任せよとなす説も擡頭してゐる、しかし未だフランス側から日佛關係の改善を圖らんとする積極的努力は見られない

佛參事官外務省訪問

【九二】バロン・ファン駐日佛國大使館參事官は十二日午後四時外務省に栗原東亞局長を訪問、去る五日澤田次官より交戰國代表に對し、支那に於て帝國政府の戰爭不介入方針を貫徹するため帝國と交戰國との間に不慮の事態を誘發すべき原因の除去につき深甚なる考慮を乞ふ

旨を要望したるに對し佛本國政府に於ても且日本政府の希望に副ひ得るよう慎重考究中であるから近く具體的の回答を行ひ得ると思ふ旨を述べ同四時三十五分辭去した

不介入政策を英議員歡迎

【九二】保守黨下院議員ベロンドン氏は十一日ポインマスのロータリークラブの席上日本の不介入政策が英國にとり頗る歡迎すべき所以を説き左の如く述べた

最近一ヶ月間に英國の作戦的位置は非常な變化を來した、一ヶ月前は英國海軍はドイツ海軍と戦ひ地中海の封鎖に對抗せねばならぬ外更に日本の強力なる海軍が我が國の極東に於ける地歩を脅かし濠洲よりの食糧、兵力輸送線を脅かすのにも對抗せねばならぬと云ふ超人的な任務を負はせられてゐた、然るに此の危険は日本並にイタリヤ

との紛争を回避せんとする英國の外交政策により更に獨ソ不可侵條約の調印によつて幸運にも回避し得たのであつた、獨ソ條約の締結は防共協定が反英同盟に轉ずる危険を抹殺したものであつた

歐洲戰爭は日本に有利

【九三】ベルリナー・ベルゼンツァイツング紙は十二日紙上に「日本と歐洲」と題する社説を掲載するに、歐洲戰爭の勃發は日本に有利な影響を及ぼさうと左の如く報じてゐる

日本政府は現在の處歐洲戰爭に介入せず専ら支那事變の満足なる解決に邁進する旨聲明しその態度を明かにしたが日本が歐洲戰爭の局外に立ち、且つ凡ゆる手段に訴へて自由を支那の新秩序に邁進する決意を示したことはドイツ各方面より深く諒とせられ殊に英國今次の對獨宣戰布告以來此の感は益々深きを加へてゐる、英國は曩に獨ソ不侵條約の締結が日本に衝動を與へたと見るや同問題に關する日本政府部内論争を利用して以て日獨兩國間の離間を策謀した、然し乍らドイツはリツペンントロツツ

外相も云へる如く獨ソ不可侵條約は結局日獨關係の上にも良好なる效果を與ふべきことを確信してゐる、何故となれば獨ソ不可侵條約の意義は一方に於ける緊迫關係を緩和することに依り他方に新たな緊迫關係を發生せしめんとし、ことではなく、ソ聯を経てドイツより日本に至る廣大な地域に平和を齎し以て喪失した勢力を回復せ

るに此の危険は日本並にイタリヤとの紛争を回避せんとする英國の外交政策により更に獨ソ不可侵條約の調印によつて幸運にも回避し得たのであつた、獨ソ條約の締結は防共協定が反英同盟に轉ずる危険を抹殺したものであつた

歐洲戰爭は日本に有利、日本政府は現在の處歐洲戰爭に介入せず専ら支那事變の満足なる解決に邁進する旨聲明しその態度を明かにしたが日本が歐洲戰爭の局外に立ち、且つ凡ゆる手段に訴へて自由を支那の新秩序に邁進する決意を示したことはドイツ各方面より深く諒とせられ殊に英國今次の對獨宣戰布告以來此の感は益々深きを加へてゐる、英國は曩に獨ソ不侵條約の締結が日本に衝動を與へたと見るや同問題に關する日本政府部内論争を利用して以て日獨兩國間の離間を策謀した、然し乍らドイツはリツペンントロツツ外相も云へる如く獨ソ不可侵條約は結局日獨關係の上にも良好なる效果を與ふべきことを確信してゐる、何故となれば獨ソ不可侵條約の意義は一方に於ける緊迫關係を緩和することに依り他方に新たな緊迫關係を發生せしめんとし、ことではなく、ソ聯を経てドイツより日本に至る廣大な地域に平和を齎し以て喪失した勢力を回復せ

んとする英國の對極東脅威に對抗せんとするものであるからである言ふ迄もなく歐洲戦争は極東に於ける英國の壓力を緩和し日本の極東政策を利用することゝならう、英國の歐洲に於ける軍事上經濟上又は海運上の必要は漸次その國際的地位を弱体化せざるだらうから従つてその影響は何れ近く極東殊に支那に於て現はれるに至るだらう

歐洲戦争と日本の態度(米紙)

ニューヨーク【六三】十二日のボルチモア・サン紙は日本の立場を論ずる社説を掲げ獨ソ不可條約締結以來の日本の外交政策は甚だ明瞭を缺いてゐるが結局日支事變の處理とソ聯の出方如何によつて日本の政策は決せらるべく當分は日本は情勢の發展を監視し日和見的立場を續けたいあらうと論じてゐる、その要旨次の通り

獨ソ不可條約締結以來日本政府は屢次聲明を發してゐるがその立場は何等明かになつてゐない、日本は戦争不介入を聲明したがその中立は疑はしく阿部首相は英佛を東亞から驅逐し得ると考へる如きは危険であると言ひ、日ソ關係は調停を圖ると云つたが獨ソ接近から受けた衝動が去つた後果して日本が政策轉換を行ふか否かは明瞭でない、無論英佛は日本に對してドイツはソ聯に極東に於ける自由行動を認めたいと思はせ様ともしドイツは日ソ關係を調節せ様とするだらう英佛が極東に權益を有してゐることは弱みであるが同時にこの點の讓歩を以て日本を牽き附ける利益もある、又英佛は多日の資源を有し日本經濟を援助するも封鎖

されたドイツには之は出来ない、要するに日本の政策は將來支那事變の收拾と對ソ聯關係の展開とによつて決されるであらう、若しソ聯がドイツの側に立つて參戰すれば日本は極東でソ聯に對しても英佛に對しても強硬な態度を執り得るやうになるしソ聯が參戰しなれば日本は直ちにいづれにも加擔し得る日和見的態度を執り歐洲を監視して態度を決するであらう

たとの報告には接したがこの會合が一時休會したのか或は之で終了したのか更に今後の會合で何等かの問題が提起されるのか判然としな

日米今後とも會談續行

ハル長官言明

ワシントン【九・五】堀内駐米大使は十五日午前十時過ぎハル國務長官を訪問、約一時間餘に亘り重要會談を遂げたが同日ハル國務長官の記者團との定例會見に於ては右長官の記者團は當日の會談が日米兩國關係の諸種問題につき意見を交換したものだと言明したが「當日の會談に於て日米兩國のより良い諒解を進めるため何らか提議があつたか」との質問があつたのに對してハル長官は左の如く述べた

本日の會見は一つの諒解を行つたものであり本日の會見のみを以て諒解が進められたかどうかといふことは出来ない、今後とも會談を續行することにならう

更に「本日の會談で日米通商條約廢棄問題調整が討議されたか」との質問に對しては「未だ具體的問題には觸れてゐない」と答へた、最後にハル長官は上海共同防備計畫改訂に關する列國駐屯軍當局會議に言及して左の如く述べた

右見解に於て東亞新秩序建設に關する帝國の決意は牢固不拔、一步も後退が許されぬものであつて今や帝國は總力を擧げてこの聖戰目的達成に直往しつゝあり従つて帝國政府としては今次の歐洲戦争に際しあくまで不介入の方針を堅持し戰禍が太平洋に波及することを希望せぬ

酒匂大使等ルーマニア領へ

テュルナウチ(ルーマニア國境)

【九・六】駐波各國外交團は政府機關と共にソ波國境の小邑クルツツエニエニツクに移轉したがドイツ軍の追撃急を極め愈々危険が目前に迫つたので酒匂大使以下各國外交團約六十名は國境を越えてルーマニア領内に避難し十五日午後六時國境附近の小都チエルナウチに到着した、危地を身を以て逃れた外交團の一部は生々しい避難の模様につき左の如く語つた

ドイツ軍の新鋭部隊はポーランドとルーマニアの連絡を切斷すべく目下ポーランド南東部を猛進撃中である、ポーランド政府が暫定的に移轉したツアンスズキは既に敵空軍の爆撃に曝され附近は阿鼻叫喚の慘状を呈し飢餓が刻々迫つて來るので遂に避難を決意するに至つた、恐らくドイツ軍は雨季に入らない前に如何なる犠牲を拂つても可及的速かにポーランド軍を粉碎すべく決意してゐる模様だ

ゲ宣傳相決意は無根

獨大使館聲明

【九・六】ゲツベルス宣傳相は獨ソ聯擧政策の犠牲となつて歐洲戦争勃發以來獨逸國內の新聞にもラヂオにも名前を見せず舞臺裏に姿をかくしたとのフランス筋の報道に對し在京ドイツ大使館は十九日公式にこれを否定した聲明を發表した

情報部長と外人記者團との定例會見の席上、原田情報部長代理は最近頃の重大性を加へて來た日米兩國の關係につき帝國政府の見解を非公式に披瀝し外人記者に多大の感銘を與へた、即ち

支權益が不當の壓迫を蒙り或は東亞から驅逐されるのではないかと、の危惧の如きは全く帝國政府の思ひも寄らぬことである、米國は速かにかゝる猜疑心を捨ててべきである、現在支那に於て大規模の戰爭行為が進行中であるため米國の在支權益が充分尊重され難い實情にあることは帝國政府に於ても遺憾として居る所であるが平和が立歸つた時米國の權益が充分尊重されるべきことは帝國政府の信じて疑はぬ所である、日本の東亞政策には一歩も後退がない事、米國の權益は日本の東亞政策に依て阻害されるものでないことの二點を正當に理解し米國としても新事態に對應した方策を講ずるやう熱心に希望するものである、最近米國の太平洋海軍兵備の強化がはつきり傳へられるが帝國としてはその眞意を捕捉するに苦しむものである、日本は歐洲戦争が太平洋に波及することを望まない、又米國との間に干戈に訴へねば解決出來ぬ問題が存在するとも考へられぬからである、米國も恐らく同様に考へるものと信ずる、日本は平和と秩序を愛する、東洋に平和と秩序を齎すことが帝國の念願である、萬一第三國が東洋の平和と秩序を攪亂するような場合はその國が當然責任をとなねばならぬことにならう

日ソ停戰協定

滿洲國參照

【九・二五】モスクワに於ける日ソ停戰協定成立

東郷、モロトフ會談の結果十五日、モシハン事件に關する日ソ停戰協定

が成立した

▲日滿、ソ蒙停戦協定 モスクワ
【九二五】東郷駐ソ大使は十五日午後
モロトフ外務人民委員と會見協議を
重ねた結果、滿蒙國境ノモンハン附
近に於ける日滿、ソ蒙兩軍間の停戦
協定が成立した

共同コムニニケ發表

【九二六】停戦協定に關する日ソ兩國
の共同コムニニケは十六日午後一
時外務省情報部より發表された
日滿蘇蒙衝突事件解決の共同コ
ムニニケ(外務省情報部發表)

最近日本大使東郷氏外務委員モロト
フ氏間に行はれたる交渉の結果双方
即ち日滿側及蘇蒙側は左記合意に到
達せり

一、日滿軍及蘇蒙軍は九月十六日午
前二時(莫斯科時間)を期し一切
の軍事行動を停止す

二、日滿軍及蘇蒙軍は九月十五日午
後一時(莫斯科時間)其の占め居
る線に止まるものとす

三、現地に於ける双方軍代表者は直
ちに本合意(一)及(二)の實行に着
手す

四、双方の捕虜及屍體は交換せらる
べく右に付き現地に於ける双方軍
代表者は直に相互に協定し實行に
着手す

尙東郷氏及モロトフ氏間交渉に於て
最近紛争ありたる地方の蒙古民共和
國及滿洲國間境を明確ならしむる
目的を以て蘇蒙側代表者二名及日滿
側代表者二名より成る委員會成るべ
く速に組織せらるべしとの合意成立
せり、同委員會は構成後直に其の事
務に着手すべし

▲ソ聯政府もコムニニケ發表 モ
スクワ【九二六】ソヴェト政府は十六

日早曉タス通信を通じて日滿ソ蒙停
戦協定に關するコムニニケを發表
した、コムニニケ内容は日本政府
によつて發表される文と同文である
▲大本營發表【九二六】(大本營陸軍
部十六日午後一時發表)ノモンハン
方面の蘇蒙軍は去る八月二十日に至
りその兵力を増加し我が軍陣地の兩
側面に対し攻撃を再興し來れり、依
つて我が方も一部兵力を増加し激烈
な戦闘を繼續せり、本戰團におい
ては双方孰れも相當の損害ありしが
九月に入るに及び戰況逐次平靜に歸
し以後外交交渉に入り遂に本日停戦
することに意見の一致を見るに至れ
り

▲外務省情報部長談【九二六】停戦協
定成立に關し外務省では十六日午後
一時左記情報部長談を發表した
△日滿ソ蒙衝突事件解決の共同コ
ムニニケに關する外務省情報部長
談 帝國政府は日ソ兩國間の諸懸
案解決のため努力中の處日ソ兩國
政府は滿蒙國境ノモンハン方面に於
ける紛争の解決は兩國間に蟻まる
不快な空氣を除去し國交の正常化
に資するものと認め最近數回互
り駐ソ東郷大使とモロトフ外務人
民委員と會見の結果九月十五日遂
に彼我の間に停戦協定の成立を見
るに至つた次第である

▲日ソ停戦協定の影響 ニューヨ
ーク【九二五】十五日ニューヨークに達
したAPモスクワ電によればモスク
ワ外交界では今同滿蒙國境事件に關
し日ソ兩國間に成立した停戦協定を
以て支那事變の將來に多大の影響を
與へるものとして注目してゐる、即
ちソ聯側は支那事變勃發以來終始殆

んど公然と支那側支持の態度をとり
支那軍に軍需品等を供給して來た事
實等と照し合せて今回の協定成立は
直接重慶政府に打撃を與へるものと
解してゐる、更に外交界では右協定
は英米兩國の東亞に於ける地位にも
影響を與へるものと見てゐる

▲米官遊批評を避く ワシントン
【九二六】米國官遊は日ソ停戦協定成
立の報に對し公式には未だ何等の批
評も加へず協定の内容が詳細に判明
するまでは言明を避けたいと云つて
ゐる、日ソ停戦協定が急速に成立し
た原因として政府筋では次の諸點を
擧げてゐる(一)日本は支那事變に要
する形大なる經費に鑑みて他の國際
紛糾は出来るだけ避けやうとした事
(二)歐洲戰爭を利用してその貿易を
伸張せしめんとしてゐる事、以上の
如き事情に鑑み日本はソ聯に對して
のみならず米國に對してその關係
を改善する爲努力するであらうと豫
想してゐるが一方日ソ關係の前途に
對しては停戦協定成立による日ソ關
係の緩和も兩國が政治的、經濟的並
に社會的に氷炭相容れぬ關係にある
ところから結局永續きはしないだら
うと觀測してゐる

▲日ソ協定と米紙論調 ニューヨ
ーク【九二六】十五日の夕刊各紙は日ソ
停戦協定成立の報を全段抜きの大見
出しで掲げ大々的に報道したが、十
六日の朝刊各紙は早くもこれに對し
て社説を掲げ各様の立場からこれに
種々の批評を加へてゐる、ニューヨ
ーク・タイムズ並にヘラルド・トリ
ビュン二大紙の社説次の通り
△ニューヨーク・タイムズ紙 日ソ
停戦協定はソ聯の投げた新しい爆
弾である、獨ソ協定は歐洲戰爭の

前觸れをなしたが、我々はアジア
に於ても同様の協定が出来るので
はないかと心配してゐた、今次の
日ソ協定が成立した事情としては
次の三つの場合が考へられる
(一)ソ聯は歐洲問題介入の爲日本
との平和を欲した(二)ソ聯はヒッ
トラー總統があまり度を越えて進
出す場合に日本との平和を欲
してゐた(三)ソ聯は獨ソ不侵略條
約を締結した時既に今次の日ソ協
定に關し日本側に約束を與へてゐ
たかも知れない

支那に於いて活動の自由を欲する
日本としては自己の體面を傷ける
危険のない程度に於いてならば從
來幾度となく袖にして來た相手方
とは云へ今ソ聯と一時的局地的
停戦協定を締結することは大いに
歡迎する處であらう、一方若しソ
聯に對して日本との平和を望んだと
すれば同國が今後重大なる利害關
係を持つこととなる東部歐洲に於
て自由手腕を揮ふことを欲したか
らであらう

▲ソ聯の動向益々注目さる ニュー
ヨーク【九二六】十六日のAPロンド
ン電報によれば日ソ停戦協定成立の
報はロンドンに於いては戰爭自身と
殆んど同様の重大關心を以つて迎へ
られつゝも政府は全く沈黙してゐる
然し消息通筋ではソ聯の眞意が那邊
にあらうとも兎も角ソ聯が極東に於
ける氣懸りから解き放たれ從來孤立
を續け來つた歐洲問題に一層重要な
役割を占むる様になつたことを認
めると共に日本がこれによつて支那
問題に一層の力を注ぐことが出来る
様になつたと解釋してゐる、然しロ
イタル記者は此の協定が果してソ聯

に執つて滿蒙に集中せる三十萬の兵
を引揚げさせるに充分な保障となる
か如何かはまだ解らぬと述べてゐる
右に關聯し最も注目されつゝあるの
はトルコの向背如何であつてソ聯と
トルコとの關係が從來接近してゐた
だけにトルコが英佛との相互援助條
項を如何に守るかに就き期待と懸念
が抱かれてゐるがトルコ自身はイタ
リアの態度を決し様としつゝあるも
のゝ如くその成行は微妙である

▲日本の對英態度重視 ワシントン
【九二七】日ソ停戦協定成立の報は當
初専らモスクワ電報に限られ東京が
沈黙を守つてゐたのとモスクワ電が
休戦に次ぎ日ソ不侵略協定の措置迄
既に出來てゐるとのソ聯側及び恐ら
く「ナイツ」側の宣言を報じたる爲米國に
異常なセンセーションを惹起した
十七日の各紙は日ソ不侵略協定に關
する日本側の否定を大々的に掲げ日
本に對する疑惑はやゝ薄らいだ形で
ある、この問題は支那に於て日本が
英國に對し如何なる態度に出るか
といふ問題と關聯して關心が拂はれて
ゐるが、東京會談が再開され日英間
その方向に向ふに於ては米國の杞憂
は著しく解消され延びては日米關係
の調整の道を開くことにもならうと
見てゐる、この間獨戰争で手一杯
の英佛が極東問題については米國を
利用して日本からの壓迫を緩和せん
としつゝあるのは事實で、ハル、堀
内會談は此の問題を含むものだが、
方米國としても若し日本の出方が英
米關係調整の方向に向つてゐる限り
通商條約廢棄問題の處理ばかりでな
く日米兩國關係の調整を計らんと
する意圖にあることが漸次明瞭とな

るが、東京會談が再開され日英間
その方向に向ふに於ては米國の杞憂
は著しく解消され延びては日米關係
の調整の道を開くことにもならうと
見てゐる、この間獨戰争で手一杯
の英佛が極東問題については米國を
利用して日本からの壓迫を緩和せん
としつゝあるのは事實で、ハル、堀
内會談は此の問題を含むものだが、
方米國としても若し日本の出方が英
米關係調整の方向に向つてゐる限り
通商條約廢棄問題の處理ばかりでな
く日米兩國關係の調整を計らんと
する意圖にあることが漸次明瞭とな

りつゝあつた、然るに日ソ停戦協定の成立は此の點に關聯し米國に疑念の念を興へたことは確實である、言ふ迄もなく日支事變の處理に當つては日英間の諸問題解決こそ重大であるが日ソ停戦協定の成立は英國との關係に於ける日本の地位を顧るでリケートにしたもので米國政界では日本が今後英國に對して如何なる態度に出るか多大の關心を以て眺めてゐる

▲佛驚かず バリ【六六】フランス政界では十六日の日ソ停戦協定成立の報に對しては阿部首相の「日本は今後東亞新秩序建設に全力を集中する」との聲明以來既に充分豫期してゐるのだとして何等の驚きをも示してゐない、日本としてはソ聯との間に國交調整を圖ると同時に英佛兩國とも同様修交を求めたらうから日本に關する限り英佛としてもあまり氣に病む必要はないがただ極東に於て手の空いたソ聯が今後積極的に歐洲問題に介入して來るのではないかとこの點を重視してゐる

▲獨紙大々的に報道 ベルリン【六六】十六日のベルリン各紙は一齊に「日ソ停戦協定成立す」との大見出しを以て大々的にこれを取扱つてゐるが日ソ國交の調整は獨り不可侵條約締結の當時から豫想せられてゐた所て遂に來るべきものが來たに過ぎないと稱してゐる

▲停戦協定を比島紙も歓迎 マニラ【六六】ラ・ザンガルディア紙は十六日の社説に於て日ソ停戦協定を論じ右は日本外交の大成功でありとし、左記の如く論じてゐる

外蒙紛争に關する日ソ停戦協定成立は日本外交の素晴らしいヒットである、此の協定はアジアの平和の爲最も喜ぶべき反響を生み比島にも間接的に好影響を興へるものであると信ずる

▲イタリアは好感 ローマ【六六】日ソ間にノンハン停戦協定が成立したとの報道はローマに於ては好感を以て迎へられ十六日の各紙は何れも大きくこれを報道してゐるが、政界方面では右停戦により日本の對支作戦は頗る有利となり歐洲戰爭不介入の建前をとる日本は各國とは無關係に獨自の立場で自由な且積極的な作戦を行ひ得るだらうと見てゐる、又政府筋の見解ではこの際日ソ間の停戦は歐洲戦局にも微妙な影響を生ずるだらうと觀測してゐる

▲伊紙停戦協定を禮讚 ローマ【六六】「インフォルマチオニ・デル・デオルノ」紙は十六日の同紙に於て日ソ停戦協定を論じ、右協定が今後世界平和に暗示した顯著なる功績は没すべからざるものがありとした、その要旨左の通り

今回の日ソ停戦協定は列強に對し秘密裡に運ばれたものであるが之は半永久的に續くであらうと觀られた日ソ間の紛争に明らかなる結果を興へたものである、此の協定は局部的なものであるが日ソ間の全般的關係にも今後次第に良好な影響を興へ日ソ間に平和關係再建に役立つものなることは附隨的情報に依つても充分窺知される、右協定に對しドイツが満足し喜んでゐることは注目し値するといへ之に依つて日本は今日迄探り來つたその政策を今更變更はせぬだらう併し本停戦協定が今後日本が極東

に於ける權益を擁護し發展を圖る爲に大いに有利なるは明白である獨り不可侵條約締結後世界の新聞は日本の政策の變更必須なりとし民主主義國家は之を自國側に有利に宣傳したる事實は明白に日本の立場を證明してゐる、今次の協定が世界平和の爲興へ且暗示した顯著な貢獻は注目されねばならぬ

▲日ソ接近を英警戒 ロンドン【六六】ランド侵入を重視しその歐洲戦局に及ぼす影響につき關心を集中しつゝあるが一方日ソ停戦協定についても監視的態度を執り寺内大將の訪獨にも神經を突らせ日ソ關係は或は更に一段の進展を來すのではないかと懸念を抱く筋もある、而して十八日のデイリー・ヘラルドの外交記者もソ聯の外交はかゝる協定の方向に向つて活動を續けつゝあるのみならずドイツも亦日本が反英佛輻軸に復歸せんとしつゝあるとの一般的印象を植えつげんと努力してゐると報じマンチエスタ・ガーディアン紙もロシヤの援將政策放棄を條件に日ソ關係の再調整は可能だと見てゐる

堀内大使聲明發表

▲堀内駐米大使の米國新聞記者團に對する日ソ停戦協定に關するステートメントの要旨は次の如くである

滿蒙國境ノモンハン附近に於ける日ソ停戦協定は九月十六日發表せられたが日本政府は歐洲戰爭に介入せず専ら日支事變の解決に邁進せんとの根本方針に基いて戰闘停止並に國境劃定交渉開始に同意せるものでこの局地的紛争停止に關する協定に何等かのより深き意義

を附せんとすることは重大なる誤解を招く所以であるのみならず同協定を以て不可侵條約の締結或は更に強度な日ソ接近の前提なりと見るは全く根據のないものである而して同協定締結に際しドイツが仲介の勞を執つたとの噂も亦全く事實無根である

▲堀内大使記者團會見内容 ワシントン【六六】日ソ停戦協定問題を繞り米國に於て種々疑惑あるに鑑み堀内大使は廿日午後三時日本大使館に於て記者團と會見し聲明書を發表すると共に記者團の質問に答へて日本の態度を明らかにした、集まつた記者は主として國務省詰の者許りて英佛、獨、ソ其他支那記者もあつたが、意地悪い質問も出ず、終始紳士的な質問が行はれた、其の内主なる質問

問 日ソ停戦協定は何れのイニシアチブで行はれたか

答 日ソ兩國の直接交渉に依り協定締結となつたもので第三國の介入に依つたものではない

問 日支事變處理に關聯し和平は如何なる方法で齎らんとするか

答 支那の指導者にして日本との和平を望む者が續々出て來てゐるから無理をしなくてもよい、勿論蔣介石政權と交渉などは全然してゐない

ことは兩國の利益である ▲日本は歐洲戰爭不介入 ワシントン【六六】堀内駐米大使は廿日新聞記者團と會見して日ソ停戦協定成立に關するステートメントを發表したが、終つて記者團の質問に答へ過般日本政府から英佛波獨四國政府へ申入れた支那に於ける日本軍占領地帯に戰禍の波及するを阻止せんがため措置につき左の如く説明を加へた

吾々はこの問題が外交々渉によつて圓滿に解決せんことを心から希望してゐるが、日本政府の要望は日本政府が既に闡明した通り日本は歐洲戰爭に介入することなく支那事變の解決に邁進するものなりとの根本方針の一部をなすものである

寺内大將伯林入り

ベルリン【六六】寺内大將は隨員三名を帶同十七日午後十時十分イタリヤよりベルリンのアンハルター停車場に到着した、驛頭にはドイツ側より外務省儀典局長代理フオン・ハーレン、極東部長グノール氏及びベルリン衛戍司令官ザイフェルト中将日滿側よりは大島大使、河邊大使館附武官、呂滿洲國公使以下多數の出迎へを受けた後宿舍ホテル・アドロンに入つた、この日驛前には特に國防軍より一個中隊の儀仗兵派遣せられ軍樂を奏し國賓待遇を以つて熱誠な歓迎振りを示した

寺内大將東部戰線へ出發

ベルリン【六六】ヒットラー總統と會見のため寺内大將は二十日午後一時隨員を帶同して宿舍アドロン・ホ

☆ 雜 錄

テルを出てテンペルホーフ飛行場から特別仕立の軍用機で東方に向つて出發した、目的地は出發前途一行にも知らされてないが總統大本營に直行するものと見られてゐる、日本側からは大使館付武官河邊少將、ドイツ側からは外務省極東部長クノール氏及び國防軍の係り將校フォン・レール少佐の他通譯としてシャール・シユニツト教授が付添つてゐる

大島白鳥兩大使會見

【九二】大島駐獨大使は十一日ローマ着、来る十四日ナポリ發賜暇歸朝の途に就く白鳥大使と袂別を兼ね事務打合せを行つた

白鳥大使ローマ出發

【九二】白鳥駐伊大使は十五日午後八時ローマを出發、ナポリに向つた、同大使は明十六日午前イタリヤ汽船コンテ・デイ・サゾオイア號でニューヨークに直行米國經由で歸國する豫定である、一方寺内、大角兩大將一行も十五日午後六時ローマ出發ナポリへ向つたが明日入港の箱根丸でロンドンへ向ふことになつた、尙産業代表井坂孝氏も同船してゐる

白鳥大使米國經由歸國

【九二】大角海軍大將の一行は十六日夜箱根丸にて倫敦經由歸國の途に就いたが同行を傳へられた白鳥駐伊大使は歸國を急ぐため別行動を取りイタリヤ汽船コンテ・デイ・サゾオイア號で同日ナポリ發、米國經由歸國の途に就いた事が判明した

井上公使ローマへ

【九二】井上庚二郎新任駐洪公使は十六日箱根丸にて當地着、直ちにローマへ向つた

芬蘭公使歸國挨拶

【九三】ウアルヴァンネ駐日芬蘭國公使は十四日歸國することとなつたので十三日午後四時外務省に澤田次官を訪問歸國の挨拶を述べ同十八日辭去した

伊大使澤田次官を訪問

【九三】アウリチ駐日伊大使は十三日午後五時三十分外務省に澤田次官を訪問約三十分互り歐洲情勢に關する情報交換要談した

伊大使外訪

【九三】アウリチ駐日伊大使は十八日午前十一時五十分外務省に阿部兼攝外相を訪問歐洲情勢につき情報交換を行つた後午後零時十分辭去した

ピゴット少將外務省訪問

【九三】駐日英國大使館附武官ピゴット少將は十五日午後三時十五分外務省に岸秘書官を訪問會談の後同四十分辭去した

波大使外務次官訪問

【九二】ロメル駐日波蘭大使は十九日午前十一時卅分外務省に澤田次官を訪問、對獨戰況並に之に對する波國政府の處置、ソ聯の波領進駐並に之に關する英佛の態度等につき情報をもたらし且日ソ停戰協定に關する帝國政府の眞意を聴取して同五十分辭去した

貴族兩院

貴族兩院

多額議員選舉開票結果

△十一日
△愛媛縣(定員一名)(當選)五二 票佐々木長治(政友新)(四六)東京高商卒、銀行家、元代議士(次點)四二 栗野間信(民政新) △高知縣

久馬(中立再)(七一)早大專修學會社重役、土佐同盟汽船、高知鐵道等の社長、高知商業會議所會頭(次點)四三 粟入交太藏(中立新) △福島縣(定員二名)(當選)七八 大谷五平(民政新)(四九)明大商卒、白河實業銀行頭取、郡山商業銀行頭取、五箇村長(當選)六四 栗政經平太(政友新)(四七)早大政經卒、銅鐵金物機械商、福島縣農工銀行、磐城片倉製糸、磐城水産工業各取締役(次點)四九 栗金成通(政友前)

【九二】貴族院では十五日午後一時より院内に各派交渉會を開き本年度第二次皇軍並に傷病兵慰問に關し協議を行つた結果左の如く決定して同二時散會した

△北支、中支、南支並に滿洲に於ける皇軍慰問を遂げる事△慰問團は五班よりなり一班の人員は五名以内とし北支に二班他には何れも一班を出發十一月末歸京の豫定とする事△内閣陸海軍病院に於ける傷病兵慰問團を送る事△慰問團は六班とし一班の人員は之を五名以内とする事

【九二】新勸進議員澤田牛麿、中川望兩氏は十六日同和會に入會した、これによつて同會は三十二名となつた

首相貴族院各派代表を招待

【九二】阿部首相の貴族院各派代表招待晚餐會は十八日午後六時より首相官邸に開催、主人側より阿部首相以下全閣僚、貴族院側より松平、佐々木正副議長以下各派交渉委員四十八名出席先づ阿部首相より就任の挨拶をなして貴族院の協力を懇請、之に對して松平議長貴族院側を代表して答辭を述べ晚餐を共しながら懇談を重ね同八時過散會した

【九三】學士院選出貴族院議員改選は二十日午前九時より上野の學士院において行はれ同十一時投票を締切つて直ちに開票した結果第一部において姉崎正治、小野塚喜平次兩氏、第二部において、長岡半太郎、田中館愛橋兩氏が當選した、四氏とも再選て來月十日頃正式に發令を見る筈

【九二】阿部首相主催の衆議院各派代表招待晚餐會は十五日午後六時より首相官邸に開催、政府側より阿部首相以下全閣僚、衆議院側より小山議長以下各派代表六十名出席、劈頭阿部首相より就任並に各派の協力を求める旨の挨拶あつて後晚餐を共にし懇談を重ねて同八時過ぎ散會した

【九三】陸軍では事變新段階に對處して今同支那派遣軍總司令部を新設し總司令官には教育總監西尾壽造大將が親補せられ又總參謀長には前陸相板垣征四郎中將が決定十二日左の如く發表された

【九二】大日本陸軍部十二日午後二時四十分發表(時局に即應し支那事變處理の完遂を期せんがため今般新たに支那派遣軍總司令部編成せられたり(陸軍省發表)

衆議院代表招待晚餐會

【九二】阿部首相主催の衆議院各派代表招待晚餐會は十五日午後六時より首相官邸に開催、政府側より阿部首相以下全閣僚、衆議院側より小山議長以下各派代表六十名出席、劈頭阿部首相より就任並に各派の協力を求める旨の挨拶あつて後晚餐を共にし懇談を重ねて同八時過ぎ散會した

陸軍

【九三】陸軍では事變新段階に對處して今同支那派遣軍總司令部を新設し總司令官には教育總監西尾壽造大將が親補せられ又總參謀長には前陸相板垣征四郎中將が決定十二日左の如く發表された

陸軍

【九二】大日本陸軍部十二日午後二時四十分發表(時局に即應し支那事變處理の完遂を期せんがため今般新たに支那派遣軍總司令部編成せられたり(陸軍省發表)

今般左の如く發令せられたり
陸軍大將 西尾 壽造
支那派遣軍總司令官 板垣征四郎
陸軍中將 杉山 元
陸軍大將 飯田祥二郎
陸軍中將 山田 清一
陸軍省整備局長 大賀 茂
陸軍騎兵學校長 押火權太郎
陸軍軍醫少將 關軍軍司令官 植田 謙吉
陸軍大將 樺津美治郎
補副東軍司令官 梅津美治郎
補副東軍司令官 植田 謙吉
陸軍親補式【九三】天皇陛下には十二日午後二時二十分鳳凰間に出御阿部首相待立の上陸軍親補式を行はせられ西尾新支那派遣軍總司令官以下に夫々勅語を賜ひ左の如く發令された、尙杉山大將に對しては内閣より陸軍省を経て職記を傳達した

陸軍大將 從三位勳一等功五級 杉山 元
陸軍大將 從三位勳一等功五級 西尾 壽造
陸軍中將 從三位勳一等功五級 飯田祥二郎
陸軍中將 從五位勳二等 飯田祥二郎
補近衛師團長 西尾 壽造
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎

陸軍大將 從三位勳一等功五級 杉山 元
陸軍大將 從三位勳一等功五級 西尾 壽造
陸軍中將 從三位勳一等功五級 飯田祥二郎
陸軍中將 從五位勳二等 飯田祥二郎
補近衛師團長 西尾 壽造
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎

陸軍大將 從三位勳一等功五級 杉山 元
陸軍大將 從三位勳一等功五級 西尾 壽造
陸軍中將 從三位勳一等功五級 飯田祥二郎
陸軍中將 從五位勳二等 飯田祥二郎
補近衛師團長 西尾 壽造
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎
補近衛師團長 飯田祥二郎

十二日午後二時五十分大本營陸軍部に於て開院幕僚長宮殿下に謁を賜はり御挨拶を言上、終つて午後三時より參謀本部食堂に於て總司令部幕僚及び參謀本部課長以上列席の上乾杯した、午後三時半より陸相官邸に於て畑陸相と同様挨拶をなし午後六時より陸相官邸に於ける三長官主催の晚餐會に列席した

政府の政網政策に關し檢討の結果左記聲明書を發表した
△聲明 阿部内閣の發表せる政網はその文字に表はれたる限りに於ては概ね妥當且つ適切であるけれども餘りに無難を狙ひすぎて平板抽象、流れ戦時内閣の政網としては迫力を欠く憾が多い、少くとも國民はより明快にして強力なるものを要求してゐると信ずる、根本方針を支那事變の處理に置きたるは當然であるが、事變處理と自主外交とをいかに調和しいかに貫徹すべきか、その具體的なる政策の明示を要望する、國家總動員體制の整備強化は我等の久しく主張せるところであるがこの點に關する聲明も具體性を缺く、所謂統制が獨占の強化に陥る事なく綜合經濟力の擴充が國民をして總力を發揮せしむるよう體制を整備せしめねばならぬ、この點また政府の明確なる態度の表明がない、行政機構の改革、官吏制度の革新は今や議論の時代に非ずして具體化の時代である、我々の要望するのほかかる具體化の成案である、要するに要綱により詳細により卒直に内容を語らざる限り單なる箴言に終らざるなきを恐るゝものである

陸軍戰車學校丁種學生〇〇名の修業式は十五日午前十一時三十分より同校で長き邊りから御差遣の侍從武官清水少將、教育總監代理野田少將以下の將星臨席の下に舉行恩賜賞は優等學生平林克巳少尉(大分縣大分郡松岡村出身)が拜受の光榮に浴した

☆ 海 軍

吉田海相參議會招待
【九二四】吉田海相並に住山次官は十四日午前十時三十分より海相官邸に永野軍事參議官以下各參議官を招待吉田海相、住山次官より夫々新任の挨拶をなし午餐を共にし乍ら種々懇談を重ね午後一時散會した

政友三重支部長決定
【九二二】政友會三重縣支部では十六日午後六時より宇治山田市に役員會を開き支部長濱田國松氏の逝去による後任支部長銓銓の結果貴族院議員宮田光雄氏を推薦することに決定した

社大聲明發表
【九二四】社會大衆黨では十四日午後四時より芝の本部に常任執行委員會を開き阿部、龜井その他各委員出席

☆ 各省辭令

宮内辭令
△十五日
文部次官 大村 清一
學習院評議會會員被仰付 帝室博物館顧問被仰付

大藏辭令
△十九日
(海軍省軍需局長)
海軍少將 御宿 好
海軍中將 氏家 長明

專賣局參與被仰付
△十八日
企畫院部長 沼田多稔薄
企畫院部長 植村甲午郎
對滿事務局次長 原 邦道
外務省通商局長 松嶋 鹿夫
內務省警保局長 本間 精
大藏省爲替局長 中村孝次郎
陸軍少將 山田 清一
海軍少將 井上 成美
農林省山林局長 田中 長茂
農林省管理局長 伊勢谷次郎
逓信省運輸局長 長崎惣之助
拓務省殖産局長 植場 鐵三
厚生省社會局長 新居善太郎
厚生省職業部長 內藤 寛一
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林辭令
△十四日
農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

商工省振興部長 妹川 武人
(京都帝大教授) 谷口 吉彦
(商業組合中央會々長) 鶴見左吉雄
米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 名古屋鐵道局運輸部長を命ず
經、會 鐵道省事務官 三原 種雄

米穀統制委員會幹事被仰付(各通) 末永 衛
同 安田 元七
米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 廣島鐵道局監督部長を命ず
監、技 鐵道技師 板橋 壽

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)

依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通)

依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通) 依願米穀統制委員會臨時委員被仰付(各通) 依願農林計畫委員會臨時委員被仰付(各通)



國同皇軍慰問特派
【九二五】國民同盟は十九日午後三時本部に代議士會を開き北滿並にソ滿國境地方の皇軍慰問及び現地調査のため政務審査部長中村繼男氏を特派することに決定した、よつて中村氏は来る三十日出發の豫定である

農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

農林省農務局長 土屋 正三
農林省農務局長 榎 榎雄

任總領事(三)

廣東在勤を命ず

文部辭令

文部記官兼文部大臣秘書官

任文部省實業學務局長(二)

補航海練習所長

岐阜高等農林學校教授

任水戸高等學校長(二)

任高知高等學校長(一)

任濱松高等工業學校長(二)

任名古屋高等工業學校長(二)

任名古屋高等工業學校長兼教授

依願免本官並兼官

濱松高等工業學校教授

濱松高等工業學校長事務取扱を免す

兼任文部大臣秘書官(三)

大臣官房秘書課長を命ず

同

大臣官房文書課長兼

普通學務局學務課長を命ず

陸軍辭令

陸軍歩兵大佐

正五位勳三等

任陸軍少將

▲李健公御轉補【九三】李健公殿下

には十二日左の如く御轉補陸軍省より發表された

近衛騎兵聯隊中隊長

陸軍騎兵大尉

補陸軍大學校研究部主事

李 健 公

坂口 壽夫

宮崎 謙太

杉原 哲二

關口 勳

土屋 純一

長岡 寛統

平田 德太郎

山内 雄太郎

高島 規孝

兼同校兵學教官

★ 叙 位 叙 勳

▲濱田國松氏餘榮【九三】長き邊り

ては去る六日逝去した政友會顧問故

濱田國松氏が多年衆議院議員として

憲政に盡したる功勞を思召され九月

六日附を以て勳一等に叙せられる旨

十五日御沙汰あらせられた

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

從四位勳二等

現國防軍總監

ビヤバボン・ボン

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

贈與勳一等旭日大綬章

すむとそよぐと何れかへ姿を消す

のて閣僚連不思議に思つて事情を調

べた所、官邸の食堂は一人一皿と定

つてゐるので人一倍大男の佐堂農商

相には腹一杯と云ふ譯にゆかず、と

てもたまらないので閣議がすむと人

知れず退出して他所で腹づめ込ん

で居る事が判り閣僚協議の結果今後

商相には特に二人前出す事にして漸

く十五日の午餐會からこれを實施し

た相だ

★

新任奉告を終つた河原田文相、名古

屋から特急つばめに乗つたら小柳文

部政務次官とひよつこり邂逅、御兩

人は一商、東大政治學科の同窓で内

務畑の飯を喰つて苦勞を共にした仲

なので早速書生つぼの昔に返つて大

いに談論風發したが河原田文相昔の

官吏養成法を憶んで

昔の行政官には偉い人がゐたね、

僕が學校を出て内務省に入つた時

静岡縣へ行つたといはれたが、その

内に行けばよいのだらうと五六日

ぶら／＼してゐたらある日廊下で

當時神社局長をしてゐた井上友一

さんに會つて知事に電報を打つた

かと問はれまだ挨拶してゐないと

いつたらもう電報では可笑しいか

ら手紙を書け、そして〇〇明府閣

下といふんだと實事に細かい所まで

教へて貰つた、知事のことを明府

といふのだとその時知つた譯さ、

それから赴いたら長官は石原健

三さんで肚の出來た人だつた、當

時學校をボツと出の儀に難問題の

静岡電燈買収をやれといふのだ、

調べてみると經營がうまく行つて

ゐて市の財源としてうつつけな

てゐるから仲々話といはないそれ

で買収交渉の手を考へたり市長と

上京して當時としては膨大な十萬

圓といふ起債を内務大藏兩省に折

衝したりした、それから政黨に對

する苦心が大變だつたものだ、今

の官吏は一體に苦勞がないよ

と頗る上機嫌だつた

★

新内閣閣僚の貴族院議員招待會は十

八日に行はれるが貴族院は衆議院と

異つて各議員とも一人一黨を建前と

して居る爲代表と一言もがなく結

局各派交渉委員を招待することにな

つてゐるが今回は去る十日に多額納

税議員の改選が行はれた直後で新當

選議員は今月末の廿八日に至つて内

務大臣を経て勅任されることになつ

て居りそれは勇退議員も落選議員

も未だ貴族院に籍を有つて居りそ

中には交渉委員の肩のついて居る人

もあるので内閣書記官が首を捻つた

擴句事實上資格は喪失して居ても表

向きには未だ貴族院議員である之等

の多額議員にはやつぱり招待状を出

さねばならぬまいと言ふことになつた

がさて此の招待状を手にした勇退議

員である研究會の大御所濱口儀兵衛

氏や交友クラブの田中徳兵衛氏など

が當日果して顔を見せるかどうか

今から話題となつて居るとは何とも

ややこしい話である

×

×

×

×

×

×

×

アツシゴ

☆ 定例閣議の後は閣僚揃つて

首相官邸の食堂で午餐を共

にするのを恒例として居る

が佐堂農商相だけは一度も

食事を共にしたことがなく、閣議が

製糖被仰付

故男爵辻幸之介家督相續人

辻 維丈

△十五日

贈與勳五等双光旭日章

贈與勳三等旭日中綬章

贈與勳二等瑞寶章(各通)

贈與勳二等瑞寶章(各通)

贈與勳二等瑞寶章(各通)

贈與勳二等瑞寶章(各通)

贈與勳二等瑞寶章(各通)

財 政 經 濟

旬 間 大

歐洲動亂の發展に伴ひ對外貿易は諸種の困難に逢着、南米より邦品の引き合せ殺到したメキシコは本邦製入絹輸入を三倍に増加する等の報が傳へられる一方濠洲羊毛輸入梗塞を一例とする原料手當難は各部門に波及の形勢にありアメリカは日本向鋼材の價格引上げを發表した。この情勢に對應して政府は佛伊兩國向既約定品の積出しについて兩國政府の注意を喚起、市中爲替銀行は對米爲替協定例外規定の援用により磅貨の崩落に應急對策を講ずるなど對第三國貿易問題は根本的な再檢討を迫られつゝある折から本年一月より八月に至る圓ブロック貿易は出超六億に達し日滿支經濟建設問題は茲に貿易政策の編成替と相並んでいまや新らしき角度からの吟味を要求しつゝある。

電力石炭の不足は早魁に起因する暫定的様態から半恒久的事態にまで發展の形勢にあり、日本發送電はつひに減配の止むなきに至る模様であるが眞因の糾明と對策の確立は徹底的になさるべきことを要する。

般

☆ 一 般

全購、全販聯解消論に反駁

【九二】戰時物資統制の強化及び最近に於ける各種國策會社の創設に伴ひ戰時配給機構としての産業組合事業機構の妥當性再檢討が痛感されて居る折柄、農林省方面より農林團體整理統合方針として傳へられた産組二大中樞機關たる全購聯、全販聯兩團體の解消論は關係方面に衝動を與へ産業組合側に於ては此の程尙見農林次官に對し農林省當局の方針を質すと共に地方關係團體宛「同問題に關し誤解により動搖を來さざる様取計られたし」との通牒を發した、而して更に産組關係各中央

機關は聯合して戰時對策委員會を設けて産業組合事業機構の自己批判を行ふこととし十一月午後一時より九の内中金ビルに開催された第二回の同委員會に於ては同問題に對する産組側の意思表示として「新情勢下に於ける經濟統制政策に對する聲明」を發表、十二月濱田中央會常務理事、倉繁全購聯專務理事、永松全販聯副會長の三氏は總理、農林商工大臣及び企畫院總裁に對し之の旨傳達することとなつた、同聲明に於ては戰時物資統制強化に伴ふ産組事業機構自己批判の緊要性に關しては何等言及せず主として政府當局の統制政策を批判攻撃し、「國策會社の如きは總ての條件に於て産業組合に及びざるとの意見を表明するに至つたがこれは更に波瀾を生ずべく今後の成

行は頗る注目し値する、聲明書要旨左の如し

從來政府の執り來れる統制政策は既に其の存立の意義を失へる商取引の基礎の上に現狀維持的意圖の下に計畫せられたるものにして到る處に其の缺陷を暴露しつゝあることは遺憾の極みである、是れ畢竟政府が當然なる根本政策を遂行する決断を缺くことに起因するもの外ならず此の根本に觸るゝこととなしは生産の擴充、輸出の振興、適正なる配給、價格の抑制等に遺憾なきを期し得ざるは勿論思惑の禁止、闇取引の防止すら其の實現は到底不可能なりと言はねばならぬ、然るにこのときに當り農林水産物並農林水産用必需資材の統制實施のため産業組合以外に別箇の機構新設を云々するものがあるが斯くの如きは産業組合を單なる配給機構の一型態なりと断定せる謬見と謂ふべく其の本質及機能

を認識せざるも甚だしきものにして産業組合が常に一貫せる相互主義と協同精神の下に全國的に統制せられたる有機體として活動し其の目的とする所は常に戰時國家の目的と一致せるものたる事實を故意に無視せんとするものである國策會社の如きは異にするのみならず機能並綜合的指導、統制力等總ての條件に於て産業組合に及びざること極めて明白である、戰時經濟統制の深化に伴ひ必然的に影響を蒙るべき商業者に對する對策として産業組合の事業制限を云々し農山漁村の犠牲に於て之を救済せんとするが如きは吾人の絶対に

承服し得ざる所にして速に政府に於て之が對策を擱立し實行に當られんことを切望して止まざるものである、吾人は農山漁村を対象とする戰時統制は専ら全産業組合機構をして擔當せしむる制度の確立に向つて邁進するの決意を固むるものなることを聲明するものである

東商會頭決定

【九三】東京商工會議所では十三日役員會を開催、陸衝委員より八田嘉明氏の會頭内諾に關する報告を爲したる後議員協議會を開催、同じく經過報告を行ひ八田氏就任の承認を得た、尙ほ八田氏より提示の現理事並に副理事の留任希望條件については右役員會において協議の結果、さき一旦辭表を受理せる理事松井春生氏の再就任方を決議し即刻同氏に對し交渉の結果、その承諾を得るに至つた、依つてこゝに桑原副理事は勿論、松井理事の留任が確定した譯である

兼任農相互反對氣勢弱まる

【九四】阿部内閣の少數閣僚制による農林、商工兩相兼任問題に對する農村團體側の反對運動は既に兩相兼任が暫定的なものでないとの政府の方針が明かにされた以上今後これを繼續する場合に於ては勢ひ現内閣との正面衝突が不可避とされ成行は頗る注目されて居たが、反對運動對策協議のため十四日丸の内帝農ビルに開催された農村關係代議士より成る農政研究会の幹事會は出席者僅少のため何等具體的協議に入らずして散會するに至りまた農林水産團體を糾合し意思表示をなすべく豫定されてゐた十五日の中央農林協議會理事會も

大商歐洲戰亂對策を建議

【九五】大阪商工會議所では十三日時局對策委員會を開き歐洲戰亂對策について協議の結果大要左の如き建議案を作成近く關係當局に提出することになつた

(一)日滿支綜合經濟の強化促進に關する件 戰亂の擴大に伴ふ輸入難は帝國國防經濟力の推進に支障を來すべきを以て官民一致日滿支を一體とする自給經濟の強化促進に努力する事(二)貿易及爲替に關する件 爲替先物取引の制限を緩和し輸出工業原料の輸入を豊富ならしむるとも爲替相場變動に伴ふ損失を防止すること、同時に輸入市場の確保に萬全の措置を講じ特に米國との通商關係については深甚の考慮を拂ふ事(三)輸出既約品の注文取消し、積出し不能又は積戻しに對しては金融その他救濟措置を講ずる事(四)現行輸出制高値の制度を速かに撤廢する事(五)海運に關する件 船舶管理局の如き

強力なる統制機關を設け配船の合理化を圖り輸出物資の輸送に必要な船腹の確保に資する事(四)海上保険に關する件 一般海上及び戰時海上保險につき政府の損失補償又は國家再保險の制度を速かに實施する事(五)動力、石炭並に努力不足對策に關する件 動力、石炭並に努力の増大を圖ると共に輸出工業部門に對する配給は軍事工業と同様に優先を認め

日商時局經濟對策委員會設置

【九〇元】日本商工會議所では十九日常議員會を開き今次の歐洲動亂が我が經濟界に及ぼす影響大なるものあるに鑑み軍需品の供給確保生産擴充計畫の實行、貿易の積極的振興を期する爲め今同六大會議所を含む十七會議所を以て時局經濟對策委員會を設置することとなり之に伴ひ從來の時局對策委員會は廢止することとなつた

帝農產組の自主的統制機運

【九一六】阿部内閣の少數閣僚制に基て農商相兼任更に行政機構改革企圖の下に傳へられる産業省設置問題に對する農村團體側の反對運動はその發展如何に依り阿部内閣の企圖する方針と正面衝突の危機を孕みその動向は極めて注目されつゝあつたが農村團體側は最近に至り突如その運動目標及び重點を專任農相要望第一主義より緊急且具體的政策樹立要望主義に轉換するに至つた、之の方向轉換は正しく戰時下農村の複雑多岐なる情勢を反映するものに外ならず、即ち農村側の掲ぐる農林政策要望は(一)戰時食糧政策の樹立と配給圓滑化及び價格適正化(二)肥料、石油その他農林水産用資材の農業生産者團

體に通ずる一元的製造並配給(三)肥料特に硫安の増産と加里鹽の輸入對策等に要約されるが斯かる緊急農林政策の樹立は當然之等政策遂行の實際的擔當者として農業團體の全體的結合を要求すると共に最近全購聯、全取聯解消論を登場せしむるに至つた戰時物資統制の強化及び各種國策會社設立に伴ひ資本の攻勢等の事實は流通部門の主要擔當者たる産業組合と農業生産部門に立つ帝國農會との結合を著しく促進するに至つた一方既に地方に於ては共同作業運動の農事實行組合活動或は農機具の共同化、肥料配給運動等に帝農、産組兩系統團體の有機的結合が行はれつゝ、斯る情勢に鑑み帝農、産組兩團體首腦間に於ては最近漸く同問題に關する重要協議が進められつゝ、あつた傳へられ茲に當局の統制に先んじて兩指導團體の統制に依る自主的團體統制が具體化的機運に向ひつてあることは注目し値する何れにしても從來同問題に對し回避的態度を採りつゝあつた産業組合側が最近の情勢に鑑み産業組合機構の再檢討を痛感しつゝあるは事實であり新設の戰時對策委員會は當然近く同問題の協議を開始するものと見られ、一方帝農側の同問題に對する積極的態度は來るべき總會と共に一層具體化するべく、更に畜産、水産、山林、蠶糸各團體の處理編成問題等産組帝農二大團體の自主的統制機運をめぐり今後の動向は頗る注目される

六月分勞働統計

日銀調査【九三三】民營工場勞働人員指數(大正十五年基準)は一四三・九にして前月に比し〇・三の微騰を示した、之を重要業種別に前月と比較するに重工業方面は一頃に比し其増勢稍々弱まつたといへば然上昇を續け化學工業方面亦同様の情勢を示したるが纖維工業並に雜工業方面は概して低下を告げた、又鑛山業に於ては各業種共増加し指數は前月に比し〇・二%の上伸となつてゐる、次に賃金狀況を見るに民營工場、鑛山業を通じ定額、實收共夫々上昇を示した

Table with 2 columns: Industry (e.g., 民營工場, 鑛山, 勞働人員) and Index (e.g., 143.9, 100.0, 110.0)

Table with 2 columns: Industry (e.g., 七月勞働賃銀續騰, 東京商工會議所調査) and Index (e.g., 126.6, 101.0, 115.1)

△七月勞働賃銀指數(昭和十年平均基準△印は下落) 前月比 前年同月比 七月 較割合% 前年同月比%

Table with 2 columns: Industry (e.g., 織維工業, 金屬工業, 機械器具工業) and Index (e.g., 111.8, 103.3, 103.0)

☆ 稅 革 問 題

「政治」參照

産組課税も止むを得ず 【九三三】大藏省主稅局試案として十日發表された産業組合等に對する課稅案要綱に對し産業組合側の意嚮は大要左の如くである 産業組合に對する課稅の免除は我國に産業組合制度が移植された當初よりの國家の方針に基くものであるが長期戰下戰時財政の編成上増稅が不可避である今日、この國家の既定方針も變更を受け産業組合への課稅が採り上げられるに至つた事も亦當然な已むを得ざる措置であらう、嘗て廣田内閣當時の馬場增稅案に於ける産組課稅に對しては産業組合の本質を一般營利機關と同一視して課稅せんとするその根本觀念に鑑み絕對反對の態度をとつたのであるが今回の試案によれば一般の營利機關と區別し

課稅せんとする方針を持つて居るので此の點に關しては産組側としても反對の餘地はない次第である、然し戰時下最も困難不利の狀態にある農業者をはじめ中小工業業者の共同體までも課稅の対象とする必要ありや否やに關しては慎重に検討するの餘地なしとせざるは産組課稅の原則は承認するとしても之が實施の時は相當の重壓となるは免れ難いので課稅の具體的細目に關しては今後稅制調査會の審議に當り充分考慮を拂ふべきことを期待する

綜合課稅に金融界不滿

【九三三】公社債、銀行預金利子等に對する稅革主稅局試案は十四日の稅制調査會小委員會に附議される運びとなつたが右に對する金融界の意見を綜合すれば左の如く現行第二種所得稅の綜合課稅に對して財界舉げて絕對反對を呼號した居た丈に深甚なる遺憾の意を表明して居る、即ち(一)大藏省當局としては大所得者の擔稅能力を考慮し第二種所得の綜合課稅斷行の方針を決定した右に對する財界の反對氣勢を察知し課稅に當て四割程度の控除を行ふと共に負擔の急激なる變更を避けるため昭和五年度は之を課稅せず十六年度は九ヶ月分を徵收、十七年度に於て始めて一ヶ年分を徵收する等漸推的方法をとり相當妥協の途を開いた跡が窺はれる然し乍ら第二種所得の綜合課稅を實施すれば銀行預貯金の額公債の保有額等により當然延引しては戰時金融政策の根幹を爲す公債消化、貯蓄獎勵、生産擴充を目標とする起

課稅せんとする方針を持つて居るので此の點に關しては産組側としても反對の餘地はない次第である、然し戰時下最も困難不利の狀態にある農業者をはじめ中小工業業者の共同體までも課稅の対象とする必要ありや否やに關しては慎重に検討するの餘地なしとせざるは産組課稅の原則は承認するとしても之が實施の時は相當の重壓となるは免れ難いので課稅の具體的細目に關しては今後稅制調査會の審議に當り充分考慮を拂ふべきことを期待する

債市場育成に大なる影響を與へる虞れなしとしない、平時に於ては右による金融の影響を最少限度に喚び止める事も可能であらうが戦時下に於ては有しきも危険性の多い措置は之を避くべきである、従て一般所得税の四割控除の如きは單なる技術上の問題であり之により綜合課税反對の根本態度は何等變改を受けない、尤も戦時下に於て國內相剋は回避すべきで金融界としても之が決定した以上は苦痛を忍び右による悪影響の豫防に協力を惜まないが今回の綜合課税實施に當つては申告手續等金融機關の手續は大變なものである(二)公社債、銀行預金の分類所得税率は現行第二種甲及び資本利子率の合計額に比し稍低下されて居り又各種品目間の振合についても現行率と大差なき様考慮が拂はれてゐる唯地方債利子に對する税率は百分の九とされ現行率に比し國債との輸が多少擴大、社債の税率に鞏寄せしが之は寧ろ訂正的措置と見せしめ地方債の發行條件に改訂を加へる必要はあるまいか(三)尙從來免稅とされた貯蓄銀行の預金に對しても一定額(二千圓)以上に對しては同様な分類所得稅及び一般所得稅を賦課する方針であるが之は各金融機關の金利を脱み合せた上での處置であり貯蓄銀行の預金利子改訂等は恐らく問題となるまい

見は既報の如く極めて強硬で重大問題化の勢を示して居る、即ち森東京手形交換所理事長は十四日午後大藏省に青木藏相を訪問
現段階に於て綜合課税を斷行すれば公債消化、貯蓄獎勵、生産擴充の戦時金融政策の根幹に重大なる影響を與へる虞れがある、課税に際し四割控除を行ふが如きは技術上の末葉の問題であり、市中銀行としては綜合課税に對し原則的に反對である
と正式に反對意見を表明、大藏省當局の善處方を要望した、而して森(安田) 萬代(三井)、加藤(三菱) 明石(第一)、關根(第百)、大平(住友)、中根(三和)の東西銀行首腦者は同日午後三時より東京手形交換所に參集、綜合課税案につき種々意見の交換を行ひ今後の運動方法等に關し慎重協議を重ね終つて森理事長は日銀に結城日銀總裁を訪問、懇談したが席上結城總裁に對し青木藏相との會見願末を報告すると共に市中銀行側の反對運動に對する支援助方を懇請した模様である、尙信託協會でも十四日恒例午餐會に引續き三信ビル内事務所に理事會を開催、對策協議の結果銀行側と同一歩調をとる方針を決定した、青木藏相を訪問、綜合課税は長期預金たる信託預金に對し特に悪影響を及ぼす旨を強調、善處方を要望する事となつたが、貯蓄銀行側としても近く銀行、信託側と同一戦線に立つものと見られて居る、更に興銀では市中金融機關とは別個に綜合課税案の起債界に及ぼす影響につき大藏省に對し意見書を提出したが日銀とし

ては同問題は尙審議中で金融界に對する影響も輕々に斷じ難いとして居り今後日銀に對する態度決定が注目されるに至つた
貯銀も綜合課税反對【九三】戸澤信託協會々長は既報の如く十五日大藏省を訪問、青木藏相と會見して第二種所得綜合課税案に對する反對意見を陳情したが全國貯蓄銀行協會でも同日東京銀行集會所に於て委員會を開催、市中銀行、信託側と歩調を合せて反對運動を起すこととなり十六日代表を擧げて大藏大臣に同様の陳情を行ふこととなつた
六六都市財務會議
【九四】稅制整理に關する六六都市財務會議は十四日午前十時から大阪中央公會堂で開催、六六都市關係者約二十名出席、政府が來年度を期し中央地方を通じて實施する稅制整理は必然的に六六都市の財政に及ぼす影響も甚大なるものがありとなし慎重協議の結果(一)大都市に於ける租稅收入の彈力性を確保する事(二)府縣との財源分布を調整する事(三)都市計畫事業の財源に就き考慮する事(四)地方財政の調整は大都市の財政を壓迫し自治の本義を没却せざる様措置する事の四大方針を堅持することと決定したが來週東京で開かれる六六都市市長會議に諮つた上政府當局に陳情することになつた

五十四萬八千六百二十石にして之を前年同期の百四十八萬七千八百二十石に比すれば六萬八千八百八十石の増加を示せり、産地別内譯左の如し(單位石)
△朝鮮米一、四六一、七四四△内地米三八、一〇〇△臺灣米四八、六六六△外國米一一〇△計一、五四八、六二〇
臺灣米穀現在高
臺北【九三】臺灣總督府米穀局發表九月一日米穀現在高は總數重百八十八萬四千二百二十四石にしてこれを前年同期に比すれば一萬六千四百八十八石(八厘八毛)の減少である、内蓬萊米は八十八萬六千四百四十六石、在來梗八十一萬七千六百八十三石、丸糯七萬六千三百五十三石、其の他二萬四千四十二石である
全國米穀現在高
農林省發表【九三】昭和十四年九月一日現在内地に於ける米穀現在高は總數量一千三百七十五萬一千四百二十七斗にして之を前年同期の一千六百九十五萬二千五百六十五斗に比すれば三百廿萬一千五百三十八斗即ち約一割九分の減少を示せり(單位石)
産地別 昭和十 前年度 比較減
内地米 三三、八四三△ 三三、五九一△ 三、二五二△
朝鮮米 二、五七九△ 二、五七〇△ 九△
臺灣米 三三、〇四三△ 三三、〇四三△ 〇△
外國米 三、五九〇△ 三、五九〇△ 〇△
計 一、三七一、四〇七△ 一、三〇一、一〇八△ 一、三〇一、一〇八△

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

配給

農産物

朝鮮在米高

朝鮮總督府農林局發表【九三】朝鮮在米高は總數量百

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

米穀配給統制法に基き各産地銘柄別に最高販賣價格制を實施、他面政府所有米の都市消費地への集中、全販聯を通じての莞荷懲懲にも拘らず配給の不圓滑は漸次表面化しつゝあり朝鮮米に對する公定價格制實施の遷延は一層消費地の需給關係を窮屈してある、而して農林當局は從來價格政策のみに専念し配給機構の整備調整には一指を染めなかつたが愈々左記方針に則り戦時食糧政策確立に資するため企畫院と具體的協議を進め
△精動を主導體とする節米運動の

展開△米穀の強力なる國家統制に適應し得る新配給機構の樹立△酒造米の徹底的削減△肥料増産計畫の確立△麥類の輸出禁止△米穀揚精度の低下

米穀専賣をも考慮

【九・五】明米穀年度は朝鮮内地の早越禍と在米減の爲米穀需給關係は相當窮屈となる模様で之に對し政府が如何なる處置に出づるか關係方面で極めて注目するところであるが右に關し伍堂農商相は十五日大要左の如く語つた

從來の政府の米穀政策は價格政策のみに依つて居たが需給關係が窮屈になれば戰時食糧政策の建前から相當思ひ切つた方策が斷行せねばならぬと思ふ、目下農村關係では日滿農政研究會に出席の爲渡満して居る向もあるので本月下旬頃關係者の歸へるのを待つてその意向を聴取した上農村生産配給方面に餘り衝擊を與へない様に漸進的に配給機構の調整に手を染め度いと思つて居るがそれでも効果が擧らぬやうな様であつたら米穀管理乃至國家專賣を行ふ他あるまいと思つて居る

農林水産資材配給に裁斷

【九・六】前櫻内農相時代より懸案となつてゐた農林水産用生産資材の配給統制を纏る農林、商工兩省の意見對立を伍堂農商相が如何に裁斷するかは農村關係方面の齊しく注目するところであるが、右に關する兩省連絡委員會は廿二日正午農林省大臣室で開催、伍堂農商相を中心に荷見次官、重政臨時農村對策部長、石井文書課長(以上農林省)、村瀬次官、豐田文書課長(以上商工省)等參集

伍堂農商相が兩省事務當局の主張を詳細聽取した結果商權擁護の色濃厚なる商工省案をその儘採用する旨の斷案を下し同二時半散會したが、農商相のかゝる農村輕視の政治的裁斷に對しては農林事務當局も多大の憤懣を抱いて居り今後農相專任問題等と絡み問題の歸趨するところ頗る注目すべきものがある、而して同日決定をみたるものは統制對象品目石油農具、魚網、特免品、農藥等より最も問題視されてゐた石油のみを切離して裁斷したもので兩省原案を示せば左の如し

△商工省案 中央に石油共販會社を設立その下に道府縣別に卸賣會社を設け小賣商、産業組合、系統機關には過去の實績に應じて割當制を實施する
△農林省案 農林用生産資材の配給統制に關する限り農林省が主管權を確保し且石油の如き他の用途に流用され易き資材は消費者團體をして一元的統制に當らしめる
▲石油共販會社案成行注目さる

農林水産用資材配給部門の擔當を併合

【九・七】戰時物資統制の進展に伴ひ産業組合配給機構はその自主的配給機能が脆弱化されるに及び最近全購聯、全販聯解消論の登場すら見るに至つたが之に對し産業組合側は「政府の統制政策は商取引の基礎の上に現状維持的意圖の下に計畫せられたものなり」との強硬なる意思表示をなしたため今後の戰時經濟統制政策と産組側主張の對立が注目されると共に全農村側は農商相兼任反對運動より緊要農林政策樹立要望に重點を轉移し殊に石油肥料其他農林水産用資材の農業生産者團體を通ずる一元

的製造並に配給を要望しつゝあつた折柄果然二十日開催の農林商工兩省連絡委員會に於て伍堂農商相は商工省案たる配給統制資材中より特に重要資材たる石油を切離せる石油共販會社案を裁斷するに至つたので茲に産業組合をはじめ全農村側の主張は全く無視されると共に今後に於ける農村の石油配給確保は憂慮されるに至つた、而して斯か伍堂農商相の農村輕視傾向は當然農村側の専任農相設置運動を再燃せしむべく今後の成行はきはめて注目される尙石油のみならず特免綿布、地下足袋、軍手自轉車、リヤカー用タイヤ中袋、醬油醸造其他各般の物資に亘り商工關係業者は商業組合工業組合若くは共販會社設立を企圖、右に對し産組及同聯合會の加入方を強硬しあるを以て産業組合側では農林水産用資材の農業生産團體を通ずる一元的製造並配給の既定方針の下に商業組合、工業組合に對しては勿論共販會社に對しては各系統機關一切之に加入せざることを決定、産組系統の所要物資に就ては別途の供給確保方を要望することとなり十九日産業組合中央會より伍堂農商相に陳情書を提出し當局の善處方を要望したが二十日更に地方支會に對し通牒を發し右方針を明示した、しかし産組の反對する商業組合工業組合若くは共販會社加入案は既に石油に於て實現決定を見るに至つたので、今後資材配給統制機構問題をめぐる伍堂農商相對農村、及び反産運動對産組の對立動向は頗る注目される

【九・八】空前の湯水と石炭不足による電力の供給制限は産業界に多大の影響を與へ各方面夫々電氣廠に陳情をなすと共に對策の樹立を急いでゐるが今同日本發送電と昭和電工との間に石炭の自己負擔による電力の優先供給に關する諒解が成立したことは注目される、即ち昭和電工は日本發送電の鶴見火力發電所が石炭不足により同社川崎工場に對する電力供給制限を行ふこととなつたに鑑みこれが對策として所要石炭を自己負擔に於て賄ふ代り電力の供給制限を行はず優先供給をなすやう發送電側に折衝した結果、この程兩社間に諒解が成立し既に石炭三萬噸を昭和側より發送電側に提供したものである、今後電力制限の強化とともにこの種石炭の自己負擔による受電確保を各會社とも計畫すべく豫想され電力飢饉對策の新しい試みとして注目される

高率率礦山へ重點

【九・九】湯水による水力電氣の激減は石炭の不足をも露呈し積極的な石炭對策の急進實施が要求されるに至つたので伍堂農商相は十一日夜官邸に村瀬次官、小島燃料局長官以下關係官を招致、石炭増産並に配給に關する具體的實施計畫案を中心に協議、大體成案を得たので商相は右計畫案の内容を十二日午前の閣議に報告するとともに燃料局を奮勵、企畫院とも連絡をとつて實施に乘出すこととなつた、新情勢に對應して今回立案された石炭増産配給計畫は生産部面において從來の總計畫表は生産部面においての重點主義へ轉換更換に進入し炭炭合同の斷行をも目指し配給部面においては配給の適正と全面的な

消費規制を圖らんとするものである内容は左の如きものである
一、高率率礦山重點主義 現在増産が捗々しく行はれないのは低能率礦山をも總花的に引連れてゆくためであるから、今後は高率率礦山に重點を置き資材配給、勞働者の供給もその方針の下に行ふ、また重要礦物増産法第四條、第五條の發動による鐵區整理を必要に應じて行ふ方針であるが、伍堂農商相は更に進んで重要産業のうち最も統制の遅れてゐる炭業の合同をも期してゐるから今後生産部面における石炭政策の動きは注目される

一、勞働者および資材對策 勞働者の不足は石炭増産の根本的な障害であるから厚生省と協力して坑夫の供給増加を期する、即ち朝鮮人坑夫の大量雇入、女子勞働者の深業業許可、他産業よりの勞働者交流などにつき既に具體案を得、實施の運びとなつてゐる、また資材の配給圓滑化は特別の法令によらず現配給機構を通じて調整促進する

電力石油

昭和電工受電權を確保

一、配給の適正と機構の一元化 十一月一日から實施される石炭配給統制規則によつて全面的な配給統制が行はれこれによつて適性炭を適量に適當方面に流すことになつてゐる、なほ現在の石炭不足は大口需要方面の不當ストックによるものも多いため今後は輸出入品等臨時措置法による在庫品調査を行ふことも考慮する、また配給機構の一元化は十月末創立豫定の全國石炭共販會社(資本金一億圓見當、來議會には特殊會社法を提出、半官半民會社に轉換する)およびその直轄下に設立する各地方會社によつて實施される

一、電力の供給確保 電力の供給制限は産業界に多大の影響を與へ各方面夫々電氣廠に陳情をなすと共に對策の樹立を急いでゐるが今同日本發送電と昭和電工との間に石炭の自己負擔による電力の優先供給に關する諒解が成立したことは注目される、即ち昭和電工は日本發送電の鶴見火力發電所が石炭不足により同社川崎工場に對する電力供給制限を行ふこととなつたに鑑みこれが對策として所要石炭を自己負擔に於て賄ふ代り電力の供給制限を行はず優先供給をなすやう發送電側に折衝した結果、この程兩社間に諒解が成立し既に石炭三萬噸を昭和側より發送電側に提供したものである、今後電力制限の強化とともにこの種石炭の自己負擔による受電確保を各會社とも計畫すべく豫想され電力飢饉對策の新しい試みとして注目される

電力石油

昭和電工受電權を確保

一、消費規制 十月一日から全面的な消費制限を行ふ、これは軍需、生産力擴充、輸出産業、家庭用等により制限率を按配するが家庭用炭に對しては相當思ひ切つた制限が加へられるものと見られる、なほ家庭その他の一般小口消費に對しては配給機構の整備を俟つて切符制を布くことも考慮してゐる

一、燃費指導 全國的に二割節約を目指して焚き方の指導を行ふため、目下大藏省と豫算折衝中である

電力供給制限は相當恒久化 【六三】電力供給制限は去る十日より本格的に實施されたが電氣廳ではこの制限は相當恒久化する他なしとの見解をとり右につき一般國民の協力を求めるべく十二日内閣情報部並に國民精神總動員聯盟と種々打合せを遂げた、即ち當面の電力飢饉は空前の渇水と石炭不足に因るものであるが本年末を以て既設會社の電力開發計畫は一應出盡し其後に於ては資材關係より新規の電源開發は制限されることとなるに加へて一方之に反して自然需要増加は尙今後とも激増の趨勢にあるので今後豊水並に石炭増産が相當効果を擧げるとしても電力不足は不可避であるとの結論に到達したからである、尙最近の電力不足の實情並にその對策に關し近く適當なる機会に於て永井選相又は平井出電氣廳長官の名に於て聲明を發する等である

電力飢饉打開の官民懇談會 【六四】電力協會は最近の電力飢饉並に其の對策に關し十四日丸の内電氣俱樂部に於て官民懇談會を開催、森第二部長、荒井總務課長、業者側より増田會長(發送電)小林(東電)林(宇治電)海東(東邦)の諸氏出席、増田會長の挨拶の後平井出長官より最近の電力飢饉並に供給制限の實情と近く實施すべき電力動員につき詳細説明をなされこれに對し業者側より希望意見を開陳刻下の電力飢饉の打開策につき種々懇談した

セメント統制機關設立の議起る 【六三】最近セメントの出荷は著増し就中滿洲國五ヶ年計畫並に朝鮮に於ける土木工事の進展に伴ひ我がセメント會社ではあらゆる方策を以て増産に對處してゐるが石炭手當難並にコスト高等により到底需要を満足し得ない状態にある依つてこれが對策として最近セメント各會社間には聯合會加盟社のみならずアウトサイダーをも包含して聯合會とは別個に原料入手から生産、配給に至る一貫的な統制機關を設立せんとする議が擡頭し來り次第に實現の可能性が濃化するに至り今後の動向は極めて注目される

砂糖繰上げ供給決定 【六三】日本糖業聯合會では十二日糖業會館に理事會を開き、砂糖の品不足に關する對策につき協議した結果本年第四期(十一月十二月)の分割供給量二百九十八萬五千六百擔の半分を繰上げ供給することに決定した、なほ來年期より供給協定期を間の曆年制を實施するため本年期供給協定期間(本年三月一日より明年二月末迄)を本年十二月を以て打切ること決定した

砂糖飢饉の叫び深刻なる折 【六五】砂糖飢饉の叫び深刻なる折

鋼材賣惜しみを警告 【六六】日本鋼材販賣會社では切符の發行數量に對する現物の供給不足から先物契約を一時見合すに口實として切符の提示者に對しても鋼材の賣惜しみをなす憂があるので商工省

より日本鋼材販賣會社その他の鋼材配給機關に對し鋼材需給の圓滑を圖り既發行の切符に對しては賣惜しみをなさないやう嚴重警告することゝあつた、よつて日本鋼材販賣會社では十八日各地區の配給業者代表を本社に招致して鋼材供給の圓滑を阻害する事なきやう左の如く警告した

【一】本年九月以降二月までの需給状態は数字的に見限り於ては供給不足の懸念はない(二)十五年度の供給協定は糖聯と商工省合議の上で決定する(從來は糖聯のみで決定してゐた)(三)日滿支を通ずる十五年度の需給調整(即ち消費抑制その他)に關しては商工省、企畫院糖聯の三者間で合議決定する

民需向鋼材販賣停止 【六五】鋼材の需給關係は現在既に緊急を要する軍需方面への賣約多きため一般民間需要者に對する既契約品の積出しが著しく遅延し契約の履行が停滞してゐる實情にあるが最近これに加ふるに歐洲動亂擴大に伴ひ屑鐵、半製品の手當難から今後鋼材の一時的生産減退が豫想されるに至りこの際新に契約を結んでも到底履行の見込み立たざる状態となつた

依つて日本鋼材販賣會社では十五日重役會を開催し對策を協議した結果同社取扱鋼材の民需向販賣を一時停止することに決定、即日實施した右賣止めは契約履行の見込みが立つ迄當分繼續される模様である

鋼材賣惜しみを警告 【六六】日本鋼材販賣會社では切符の發行數量に對する現物の供給不足から先物契約を一時見合すに口實として切符の提示者に對しても鋼材の賣惜しみをなす憂があるので商工省

【一】更生糸とは屑纖維、古纖維又は綿、羊毛、スフ、人絹、絹、麻以外の纖維を以て紡績したる糸を言ふ但し絹紡糸、絹紡糸、ガラ紡糸、毛を從量割合に於いて一割以上含みたる糸及び綿を從量割合二割以上含みたる糸を除く(二)右の原料纖維取扱ひについては日本更生纖維商業組合、同じく採業に就ては更生糸紡績會、同じく製品販賣については更生糸同盟會に限定する、從て關係業者は右の何れかに收容する事(三)更生糸の規格は紡績會において早急に決定する事(四)紡績會において

【六六】輸出用スフ糸及スフ織物の第三國向け輸出不適品並に内地向けスフ製品の検査不合格品等の購買並に販賣等に關し左記關係五團體では今回資本金百萬圓を以て日本スフ製品調査會社を設立することとなつたが右會社の要項は次の如くである

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

【六六】輸出用スフ糸及スフ織物の第三國向け輸出不適品並に内地向けスフ製品の検査不合格品等の購買並に販賣等に關し左記關係五團體では今回資本金百萬圓を以て日本スフ製品調査會社を設立することとなつたが右會社の要項は次の如くである

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

(一)本會社は商工大臣の許可を得たる輸出用スフ糸及輸出用スフ織物第三國向け輸出不適品認定規定による輸出不適品と認定せられたるもの内地向けスフ製品にして纖維需給調整協議會の検査により不合格品と認定せられたるもの及びこれに類似する製品の購買並に販賣、その他これに附帯する一切の業務に關しスフ製品の統制確保を圖るを以て目的とする(二)本會社の取扱商品はスフ糸、スフ織物とす(三)本會社は紡績聯合會、スフ紡績工業組合、絹織物工業組合聯合會、スフ織物工業組合

業會又は絹人絹糸布輸出組合の組合員より前項スフ製品を各所屬團體を経て買入れるものとす(四)本會社が買受くるべき内地向けスフ製品不

當局に裁定事情を質すとともに再檢討を要望することとなつた

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

物價

一般

協定糸價格商工省裁定

【九二】人絹協定糸の價格引上問題については既報の如く人絹協と人工

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

【九二】協定糸値上問題に關し別項の如く商工省は十一日裁定を下し、

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

【九二】協定糸値上問題に關し別項の如く商工省は十一日裁定を下し、

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

Table with columns for months (September, October, November, December) and rows for different types of silk (e.g., 八番手未滿, 十番手, etc.) with corresponding prices.

物價

一般

協定糸價格商工省裁定

【九二】人絹協定糸の價格引上問題については既報の如く人絹協と人工

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

【九二】協定糸値上問題に關し別項の如く商工省は十一日裁定を下し、

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

【九二】協定糸値上問題に關し別項の如く商工省は十一日裁定を下し、

【九三】協定糸價格の引上げ問題については一應既約定の六萬五千函に

從つて依然として協定糸價格を低き地位に置くならば各社は協定糸の提

商工省に連絡部會を開催、歐洲動亂と今後の物價政策について意見を交換した

徹底的に防止せねばならないのである、曩の世界大戰當時と異つて

Table with columns for months (September, October, November, December) and rows for different types of silk (e.g., 八番手未滿, 十番手, etc.) with corresponding prices.

四十二番手 三六五・〇〇 三六二・五〇 三五四・〇〇 三五四・〇〇
 四十四番手 三六〇・〇〇 三五六・五〇 三三九・〇〇 三三四・〇〇
 十ポイント變動毎に一欄に付十番手以下の太きものは一圓其他の番手は一圓五十錢

九月渡 十月渡 十月中 十一月 十二月
 六十番手 五四〇・〇〇 五二九・〇〇 五三〇・〇〇 五三〇・〇〇 五三〇・〇〇
 八十番手 六二〇・〇〇 六六〇・〇〇 六六〇・〇〇 七〇〇・〇〇 七〇〇・〇〇
 二十五ポイント變動毎に一欄に付五圓
 三、國用綿糸
 イ、單 糸

九月渡 十月渡 十月中 十一月 十二月
 十番手 二七二・五〇 二七二・五〇 二七二・五〇 二七二・五〇 二七二・五〇
 十六番手 二八〇・五〇 二八〇・〇〇 二七九・五〇 二七九・五〇 二七九・五〇
 二十番手 二九三・五〇 二九三・五〇 二九三・五〇 二九三・五〇 二九三・五〇
 三十番手 三三一・〇〇 三三一・〇〇 三三一・〇〇 三三一・〇〇 三三一・〇〇
 四十番手 三五七・五〇 三五七・五〇 三五七・五〇 三五七・五〇 三五七・五〇
 〇、双撚 糸
 四十四番手 四六六・五〇 四四四・五〇 三九九・五〇 三九九・五〇 三九九・五〇
 人織百封度 六十八圓
 米桶十ポイント變動毎に一欄に付一圓

輸出綿布の國內取引に
最高販賣價格適用除外
 【九二五】歐洲動亂勃發を契機として綿布價格は著しく暴騰するに至つたので紡織ではかねて輸出向綿布の國內取引に關し物品販賣價格取締規則に基き最高販賣價格（昨年六月廿八日現在の價格に釘付）の適用除外方を同規則第一條但書の規定に基き許可申請中であつたが商工省は十五日紡織に對し明年三月三十一日迄を期限として右を許可する旨通達した、尙ほ近く布帛製品並別珍等についても同じく許可が行はれる筈である
 【九三】過般第廿八回中央物價委員

會總會に於いて可決答申された手編毛糸販賣價格は物品販賣價格取締規則第一條の規定に基き商工大臣指定最高販賣價格として、十二日附商工省告示を以て右答申通り指定された
特殊電力料金の是正檢討
 【九三〇】電力飢饉に對應し電氣廠は電力動員に乘出し總動員法による電力調整令を公布すべく準備を急いでをり來る廿七日の總動員審議會に附議すること、決定したるが電力動員に伴ふ電力供給の再編成は必然的に従來の電力供給料金の再檢討を必要とする爲め來る廿二日には電氣協會の主催により全國主要配電業者協議會を開催之に諮問することになつた、

その場合に問題になるのは
 (一) 電力動員により緊急産業に對する優先配給不慮不要方面に對する抑制の結果として配電會社は低廉なる特殊供給が主となるから之等の特殊料金につき適宜是正引上げを要する事
 (二) 電力消費管制の徹底化を圖る爲には最低使用料金制度の再檢討、即ち家庭の従量燈並工場の動力用電力につき現行最低使用料金制度を撤廢又は調整し電力の浪費を防止する事
 等であり電氣廳より藤井第一部長、大野需給課長が出席し之等につき忌弾なく意見の交換を行ひ電力動員の側面的工作に萬全を期する筈である
纖維品等公定價格決定
 【九二九】中央物價委員會では十九日午前九時より東京會館に第十二回常任委員會、同十時より第三十回總會を開催、一般物價引上禁止令の發動について協議した後、消費節約方策の件、物價専門委員會答申（纖維品、食品、食料品）を附議可決、商工大臣に答申正午散會した、公定價格決定事情左の如し
 (一) ス・フ及びス・フ糸 さきに入絹パールの價格引下げが行はれたのに應じたもので、フライトはス・フが一圓廿錢、ス・フ糸が一圓五十錢の引下げ、ダル（混紡毛糸材料）についてはフライトとの格差が七圓だつたものを格差を縮め四圓引下げとした(二) 人絹糸 これも人絹パールの引下げに應じたもので、一圓五十錢の引下げ(三) 毛織物 さきに決定した規格統一に應じて新たに設置したもので全體を通じて五、六分から二割の引下げであるが、サードの一部は値上げとなつてゐる(四)

人絹製品及び絹製品（絹物生地類）
 一割引下げ(五) 南洋材 原木（ラワン材）の價格はA級、B級は一分引下げ、C級は七分の引上げ、製材は一割引下げ、ベニヤ板は五錢程度の引上げ(六) 除蟲菊 一割五分から二割の引下げ
 △纖維品物價専門委員會答申
 A、ステール・フアイバー及ステール・フアイバー糸 ステール・フアイバー糸及ステール・フアイバー糸に付ては既に商工省令を以て其の最高販賣價格設定せられ居るものなる處先般人絹用パールの價格の引下げを爲したるに伴ひ左記の通其の最高販賣價格を改訂するを適當と認む
 (一) ステール・フアイバー最高販賣價格
 ①ステール・フアイバーを製造する者が販賣する場合
 種類 標準品最高價格（單位百封度）
 プライト 六一・〇〇
 ダル 七一・〇〇
 (二) ステール・フアイバー糸最
 高販賣價格
 ①ステール・フアイバー糸を製造する者が販賣する場合
 種類 標準品（單位百封度）最高價格
 十番單絲（チーズ） 九三・〇〇
 十六番單絲（〃） 九三・〇〇
 二十番單絲（〃） 九三・〇〇
 三十番單絲（〃） 九三・〇〇
 四十番單絲（〃） 九三・〇〇
 六十番單絲（〃） 九三・〇〇
 八十番單絲（〃） 九三・〇〇
 (三) ステール・フアイバー糸は總一圓引上げと
 ショップ機又はボビン捲は同値とす
 ②六十番單絲及八十番單絲にして瓦斯機のは五圓五十錢引上げとす
 ③各種銘柄品の最高價格に付ては本價格を標準として従來の方法に依り其の格付を爲して定むるものとす
 ④本價格は運賃及運送に附隨する諸掛（荷造費を除く）含まざるものとす
 ⑤ステール・フアイバー糸を販賣する者（ステール・フアイバー糸を製造する者を除く）が販賣する場合
 ⑥に定めたる價格に其の百分の三を加へたる價格
 ⑦本價格は運賃及運送に附隨する諸掛（荷造費を除く）含まざるものとす
 B 人造絹糸 人造絹糸に付ても既に商工省令を以て其最高販賣價格設定せられ居るものなるが先般の人絹用パールの價格引下に伴ひ左記の通之が改訂を爲すを適當と認む

その場合に問題になるのは
 (一) 電力動員により緊急産業に對する優先配給不慮不要方面に對する抑制の結果として配電會社は低廉なる特殊供給が主となるから之等の特殊料金につき適宜是正引上げを要する事
 (二) 電力消費管制の徹底化を圖る爲には最低使用料金制度の再檢討、即ち家庭の従量燈並工場の動力用電力につき現行最低使用料金制度を撤廢又は調整し電力の浪費を防止する事
 等であり電氣廳より藤井第一部長、大野需給課長が出席し之等につき忌弾なく意見の交換を行ひ電力動員の側面的工作に萬全を期する筈である
纖維品等公定價格決定
 【九二九】中央物價委員會では十九日午前九時より東京會館に第十二回常任委員會、同十時より第三十回總會を開催、一般物價引上禁止令の發動について協議した後、消費節約方策の件、物價専門委員會答申（纖維品、食品、食料品）を附議可決、商工大臣に答申正午散會した、公定價格決定事情左の如し
 (一) ス・フ及びス・フ糸 さきに入絹パールの價格引下げが行はれたのに應じたもので、フライトはス・フが一圓廿錢、ス・フ糸が一圓五十錢の引下げ、ダル（混紡毛糸材料）についてはフライトとの格差が七圓だつたものを格差を縮め四圓引下げとした(二) 人絹糸 これも人絹パールの引下げに應じたもので、一圓五十錢の引下げ(三) 毛織物 さきに決定した規格統一に應じて新たに設置したもので全體を通じて五、六分から二割の引下げであるが、サードの一部は値上げとなつてゐる(四)

人造絹糸最高販賣價格
 一、原糸(染色したるものを除く)
 二、原糸を製造する者が販賣する場
 合

④ビ
 ス

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

⑤マルチ艶消

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

ルデニー 銘 柄 呼稱
 (富士標) 最高價格
 (東京人) (單位百封度)
 造絹糸) 1 圓

諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ

諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ

諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ

諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ
 諸種類 (繩) 種 類 太サ

國防色(片染)	國防色(霜降)	紺黒物(片染)	國防色(片染)	國防色(霜降)	紺黒物(片染)	色物(後染)	國防色(片染)	國防色(霜降)	紺黒物(片染)	色物(後染)
五九	七六	八七	九八	五九	七六	八七	五九	七六	八七	九八
割	割	割	割	割	割	割	割	割	割	割

三、五	四、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七
四、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七	四、二
三、五	四、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七	四、二	三、七	三、三	四、七

國防色(片染)	國防色(霜降)	紺黒物(片染)	六號色物(後染)	國防色(片染)	國防色(霜降)	紺黒物(片染)	六號色物(後染)
五九	七六	八七	九八	五九	七六	八七	九八
割	割	割	割	割	割	割	割

國の對米相場公定措置實施に際し米國側との間に完全なる諒解がなかつたものと解し、従つてクロスの先行はなほ落潮を迎へるべく情勢の如何によつては對英一志二片の我が爲替基準に再検討を加へる必要ありとして重大なる關心を以てクロスの動きを注視してゐるがクロスが四弗臺を割り米レートは著しく低位となるので差當りかゝる場合に於ける國內物價に及ぼす影響を考慮し、基準問題とは別個に緊急對策を講ずる要あるに鑑みこの點に關し十四日、日銀正金當局と協議の結果現行對米爲替協定中の例外規定「米英クロスが激變する場合は大藏省當局の承認を得てクロス裁定相場によらざることを得ること」とに基きクロスが四弗臺を割つた場合はその實情に應じて左の暫定諸對策の何れかを講ずることに決定した

(一) 現在の對米爲替相場の刻み十六分の一弗を擴大して大體四分の一弗見當としクロス變動による相場の激動を回避する(刻みを四分の一弗にすれば米英クロスの變動が四仙程度迄に止まる場合には對米レートを改訂する必要がなし)(二) クロスの激動があつた場合には對米レートを前日通りそのまま据置きクロス變動の落着くまでこのレートを踏襲する(三) 一般の爲替取引はクロスの變動著しき場合にはノー・マーケットとし緊急を要する特殊物に就いてのみ正金銀行に於て前日のレートにより之を取扱ふ

▲對米爲替は据置【六・一五】磅の悲觀人氣は益々強くなり英蘭銀行が對米公定買レートを四弗六仙より四弗四

Table with multiple columns of numerical data. Headers include '九號 李色物' and '八號 李色物'. Rows contain various numbers and units like '割'.

Table with columns for '先染物' and '霜降物'. Includes detailed price listings and categories such as '一〇號 李色物'.

仙に引下げたことは磅の弱體化を自認するものとして紐育市場の磅賣り人氣に拍車をかけ十五日正金入電のレイトは遂に四弗關門を割り三弗九十一仙丁度と九仙八分の一方の崩落を報じたが我が對米電信賣相場は暫定的に對米爲替協定の例外規定を援用して前日のレイトを踏襲廿三弗十六分の五に据置かれた、而して本日入電のクロス是對英一志二片を以て裁定すれば對米は廿二弗四分の三となる譯で協定レイトとの間に十六分九弗方の鞘を生ずるため取引は全く梗塞状態を示して居り此の暫定措置を此の儘繼續することは困難とみられる

磅の成行を注視 【九四】紐育市場に於ける米英クロスの激落に關し我が爲替銀行方面では左の如き觀測をもつて今後の成行を注目して居る、即ち米英クロスは激落は紐育市場が自由市場の關係から南米及極東筋の磅賣弗買の殺到に依つて惹起されたものであるが現在のとこるロンドンからの情報未達の爲果して英國が英米クロスの四弗二仙釘付政策を放棄したものでかどうかは判明しない然し米英クロスが斯く激落した點から判断すれば囊の英蘭銀行の爲替相場に關して英米兩當局の間に未だ具體的協定が成立して居なかつたものと見る可く恐らく公定相場は英國の一方的政策に依るものと考へられる、然し磅の先行に關しては米國も決して無關心ではあり得ないので近く何等かの磅安定に關する協定が成立するのではないだらうか我が方としては磅の先行が不透明なる爲替對策を樹立し得ず且下のとこる成行を注視する他ない

六割	四三三	四六四	六〇〇
七割	四一九	四六一	五九七
八割	四一〇	四六一	五八六
九割	四〇〇	四四〇	五七三

(一) 筋糸又は綿糸(共編を除く)を使用したるものは生産者販賣價格に於て

卸賣價格 一〇錢上許
 卸賣價格 一一錢
 卸賣價格 一四錢とす

一二號 國防色(後染)	混用割合	生産者販賣價格(一米)	卸賣價格(一米)	小賣價格(一米)
五割	四三三	四三三	四七六	五七一
六割	四三三	四三三	四六五	五八八
七割	四三三	四三三	四五五	五九四
八割	四三三	四三三	四四四	六〇四
九割	四三三	四三三	四三三	六一四

國防色(片染)

國防色(霜降)

九割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
八割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
七割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
六割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
五割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇

番號 色 別

一三號 黒色(後染)

黒色(片染)

五割	四七六	四七六	四七六	四七六
六割	四八五	四八五	四八五	四八五
七割	四七三	四七三	四七三	四七三
八割	四四三	四四三	四四三	四四三
九割	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇

八割	四二五	四二五	四二五	四二五
九割	四二五	四二五	四二五	四二五

(一) 本價格中には織物消費税を含まず

アルパカ裏地

番號 色 別 混用割合 生産者販賣價格(一米) 卸賣價格(一米) 小賣價格(一米)

一四號 片染物	混用割合	生産者販賣價格(一米)	卸賣價格(一米)	小賣價格(一米)
六割	二八七	二八七	二八七	二八七
七割	二八七	二八七	二八七	二八七
六割	二八七	二八七	二八七	二八七
七割	二八七	二八七	二八七	二八七

後染物

片染物

一五號 片染物	混用割合	生産者販賣價格(一米)	卸賣價格(一米)	小賣價格(一米)
六割	二八七	二八七	二八七	二八七
七割	二八七	二八七	二八七	二八七
六割	二八七	二八七	二八七	二八七
七割	二八七	二八七	二八七	二八七

(一) 本價格はアルパカ又はモヘヤを使用したるもの、價格にして右以外のものである

生産者販賣價格に於て一、〇〇下げ 本價格の二分の一の價格とす

①混用割合の公差は當該混用率の上を四%とす、但し混用割合の算定にあたりては毛糸にあらざる糸の筋糸を

②本表に記載なき混用割合のものは本表記載の混用割合の最も近い混用割合の多きものと同値とす

暫定的措置を繼續

【九五】十五日の我が對米電信實協定相場は米英クロスの大巾崩落にも拘らず對米爲替協定の例外規定を適用廿三弗十六分の五と前日に据置かれた我が爲替銀行筋では左の如く磅の崩落は一時的なもので近く四弗〇

のとの英國公定レート迄回復し得るものと樂觀的豫想を下して復し、即ち十四日の紐育市場に於ては磅實人氣は益々濃化し忽ち四弗の關門を制つて一時は三弗七十六仙迄落ち込んだが紐育聯銀外國爲替委員會が「米

國人の弗に對する需要はそれが戦前よりロンドンに於て保有する磅預金の清算及び英帝國との貿易決済に關聯する限りロンドンに於て對米四弗

〇二仙を以て確實に充足される旨の聲明を發表、市場人氣の鎮靜を圖るに及んで徐々に戻り足に轉じ引値は三弗九十一仙迄回復するに至つたものである、而して目先米英クロス

が直ちに四弗二仙の英國公定相場迄回復するや否やは尙疑問であるが大勢的には漸次回復歩調を辿り結局四弗二仙見當に落付くのではないかと豫想される、從て米英クロスの崩落は大體一時的現象と見るべく我が對米レートがこの不健全なクロス・レートに追隨する必要があるまゝとして居る、從て十六日入電の米英クロスが萬一再崩落を報ずる場合には更に別個の對策考究が緊要とされるか

然らざる限りこの暫定措置を繼續我が對米レートは廿三弗十六分の五を踏襲するものと見られる

弗リンクは時期尙早

【九五】米英クロスの大崩落により正金銀行では大藏省、日銀當局と協議の結果我が對米協定レートをクロ

スの結果我が對米協定レートをクロ

⑦ラシヤ(混用割合は植物性纖維三割)

番號	色別	使用番手	種別	生産者販賣 價格(一米)	卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
二〇號	後染物	一四番單糸	A 級	八、一七	八、九六	一一、六九
	先染物		B 1 級	四、〇四	四、四四	五、七五
			B 2 級	七、九六	八、七九	一一、四四
	後染物	一〇番單糸	A 級	七、八〇	八、五二	一一、一六
	先染物		B 1 級	四、〇〇	四、三九	五、八六
			B 2 級	七、八〇	八、五二	一一、一六
	後染物	一〇番單糸	A 級	三、三三	三、八一	四、九五
	先染物		B 1 級	七、六五	八、四三	一〇、九五
			B 2 級	三、三三	三、八一	四、九五
	後染物	一四番單糸	A 級	三、七〇	四、〇七	五、三九
	先染物		B 1 級	四、三二	四、七〇	六、〇二
			B 2 級	三、七〇	四、〇七	五、三九
二一號	後染物	一四番單糸	A 級	九、七六	一〇、七四	一三、六九
	先染物		B 1 級	四、三七	四、八一	六、二五
			B 2 級	四、一四	四、五二	五、九〇
	後染物	一〇番單糸	A 級	九、七六	一〇、七四	一三、六九
	先染物		B 1 級	四、三七	四、八一	六、二五
			B 2 級	四、一四	四、五二	五、九〇
二二號	後染物	一〇番單糸	A 級	一、一七	一、三三	一、六五
	先染物		B 1 級	五、〇九	五、六〇	七、三九
			B 2 級	四、八七	五、三三	七、一七
	後染物	七番單糸	A 級	一、一七	一、三三	一、六五
	先染物		B 1 級	五、〇九	五、六〇	七、三九
			B 2 級	四、八七	五、三三	七、一七
二三號	後染物	七番單糸	A 級	一、三三	一、五五	一、八九
	先染物		B 1 級	五、六三	六、一六	八、〇四
			B 2 級	五、三九	五、八二	七、七〇
	後染物	五番單糸	A 級	一、三三	一、五五	一、八九
	先染物		B 1 級	五、六三	六、一六	八、〇四
			B 2 級	五、三九	五、八二	七、七〇
二四號	後染物	五、五番單糸	A 級	一、四〇	一、五四	一、九〇
	先染物		B 1 級	五、七四	六、二七	八、一五
			B 2 級	五、五〇	五、九三	七、八一

番號	色別	使用番手	種別	生産者販賣 價格(一米)	卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
二五號	後染物	五、五番單糸	A 級	一、二二	一、三六	一、七〇
	先染物		B 1 級	五、八六	六、三九	八、二七
			B 2 級	五、六二	六、〇五	七、九三
	後染物	五、五番單糸	A 級	一、二二	一、三六	一、七〇
	先染物		B 1 級	五、八六	六、三九	八、二七
			B 2 級	五、六二	六、〇五	七、九三
二六號	後染物	五番單糸	B 2 級	三、四六	三、九〇	四、八八
	先染物	三、五番單糸	以上	三、三三	三、七五	四、六九
二七號	後染物	一〇番單糸	A 級	八、四四	九、四二	一一、八一
	先染物		B 1 級	四、〇三	四、五一	五、六四
			B 2 級	三、七九	四、一四	五、二〇

(一) 本表中後染物にして單糸一四 生産者販賣價格に於いて一〇錢上げ
番手使用のもの(A 級を除く)は白
色建、單糸一〇番手又は七番手使用
のものはB 色建、單糸五番手又は三、
五番手使用のものはC 色建とす(二) 本價格の二分の一とす(五) 先染物
後染糸又は毛染色糸を各經緯總糸數
の三分の二未満使用したるものの價
格は後染物と同値とす(三) 筋糸又
謂ふは縞糸を使用せるものは

(一) 本表中後染物は白色建とす
(二) 後染糸又は毛染色糸を經緯總
糸數の三分の二未満使用したるもの
の價格は後染物の價格と同値とす
(三) 白色晒のものは後染物より
生産者販賣價格に於て三〇錢上げ
卸賣價格 " 三四錢 " したるものを謂ふ
小賣價格 " 四一錢 " とす

スより游離せしめ應急措置として對
米爲替協定の例外規定を採用するに
至つたが右につき住友銀行常務十龜
盛次氏は次の如く語つた
イギリスが爲替維持方策を中絶し
てゐる限り英米クロスの續落は當
然のことと大體どの程度に落着く
ものかは豫測出来ない、しかし漫
然と放任すればイギリスの戰時經
濟政策に重大支障を惹起するから
必らずや或る程度の見透しをかつ
ければ爲替平衡資金を出動せしめク
ロスの安定に乗出さざるを得ない
だらう、そのためには國內保有の
總ての金を爲替平衡資金に繰入れ
る準備を整へてゐる、一方メリ
カもクロスの激動は輸出貿易を阻
害し國內産業に大障害を與へるの
で中立法、ジョンソン法の改正に
より對英クレデット供與の方針に
出づるに相違ない、従つて英米ク
ロスはイギリスの態度如何によつ
てまだ續落する可能性はあるが結
局或る限度に達すれば必らずやイ
ギリスはクロスの安定を圖るであ
らう、その安定點をどこに置くか
に依つて我國の爲替基準も變更さ
れるやうなことになるかも知れぬ
然し常識的に考へれば現在の情勢
から見てクロスの安定點がそれ程
低位に求められるものではないと
つて一志二片堅持政策を變更す
要はないであらう、之は貿易上か
ら見て歐洲大戰が長期に亘るに從
ひ強力化されるドルにリンクする
より次第に弱體化を免れぬポンド
にリンクする方が輸出貿易の振興
といふ意味から得策だと思ふ、故
に我國としては今暫くクロスの動
きを靜觀し今後の情勢の推移を見

①ラシヤ(混用割合は綿糸植物性纖維三割)

番號	色別	使用番手	種別	生産者販賣 價格(一米)	卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
四〇番	後染物	一四番單糸	B1級	三、九六	四、三〇	五、〇〇
	先染物	B1級		四、二四	四、六六	五、三六
	後染物	一〇番單糸	B1級	三、四六	三、八一	四、五五
	先染物	B1級		三、三〇	三、六三	四、七二
	後染物	B2級		三、八五	四、一八	五、二七
	先染物	B1級		三、六六	四、〇〇	五、〇九
四一號	後染物	(B1級B2級)	B2級以上	三、五五	三、九一	四、五〇
	先染物	B1級以上		四、一六	四、五二	五、六一
	後染物	七番單糸	B1級	四、四四	四、八〇	五、八九
	先染物	B2級		四、〇五	四、四一	五、五〇
	後染物	七番單糸	B2級	五、七一	六、〇七	七、一六
	先染物	B2級		五、三三	五、六九	六、七八
	後染物	五番單糸	B1級	四、二七	四、七〇	五、七九
	先染物	B2級		三、九五	四、三三	五、四二
	後染物	五番單糸	B1級	五、六一	六、〇七	七、一六
	先染物	B2級		五、二七	五、六三	六、七二
	後染物	五番單糸	B1級	四、九六	五、四〇	六、四九
	先染物	B2級		四、五七	五、〇一	六、一〇
四三號	後染物	五番單糸	B1級	四、九五	五、三九	六、四八
	先染物	B2級		四、五六	五、〇〇	六、〇九
	後染物	五番單糸	B2級	四、三三	四、七七	五、八六
	先染物	B1級		四、一四	四、五八	五、六七
	後染物	五番單糸	B2級	六、二二	六、六六	七、七五
	先染物	B1級		六、〇三	六、四七	七、五六
四四號	後染物	五番單糸	B1級	五、六六	六、一〇	七、一九
	先染物	B2級		五、二七	五、七一	六、八〇
	後染物	五番單糸	B2級	五、八八	六、三二	七、四一
	先染物	B1級		五、六九	六、一三	七、二二
	後染物	五番單糸	B2級	六、三〇	六、七四	七、八三
	先染物	B1級		六、一一	六、五五	七、六四
	後染物	五番單糸	B2級	七、二二	七、六六	八、七五
	先染物	B1級		七、〇三	七、四七	八、五六

とす
 (五) 經に綿糸を使用し緯に紡毛糸格の二錢上げとす(六) 先染物とは後染糸又は毛染色糸を緯糸總糸數の二に依り算出するものとす(三) 經とす
 ②角
 四八號 先染物 三、五番單糸 B1級 一、五七五 一、七六四 三、〇五〇
 後染物 B2級 一、四二五 一、六一〇 二、〇〇六
 C級A色 一、三三三 一、五二二 一、七一一
 (一) 本價格はA色建とし右以外の 生産者販賣價格に於て一〇錢上げものを使用したるものは別表(一) 卸賣價格 一錢
 (省略) 經に依り算出するものとす 小賣價格 一四錢
 (二) 經に綿糸を使用し緯に紡毛糸を使用する別表(乙)(省略)の規格の規に於て非ざる糸 用する紡毛織物を使用したるものは
 ①ラシヤ(混用割合は綿糸植物性纖維三割)
 番號 色別 使用番手 種別 生産者販賣 卸賣價格 小賣價格
 四〇號 後染物 一四番單糸 B1級 四、六六 五、三五 六、六六
 先染物 B1級 五、二六 五、八一 七、五五

た上必要に應じ根本的對策を決定すべくして今直ちにスターリングプロットを離脱しドルリンクを唱へることは時機尙早と思ふ
クロス動搖の第二次應急策
 【九五】米英クロスの暴落に對し大藏省當局が如何なる措置をとるかは今全くなりのクロス・レートの動向如何に懸つて居りクロス・レートの低落が更に著しい場合に於ては別項の如く爲替基準變更に關する根本的對策も考慮せられるに至るものと思はれるが當局としては差當つてはクロス・レートを注視し靜觀的態度を保持する意向である、しかしクロス・レートの對する第二段の應急的措置としては次の如き方策を以て之に臨むものと觀られる
 (一) クロスが續落を示す場合に於ても對米相場はクロスよりの對米裁定レートに拘らず廿三弗十六分の五に据置く(二) クロスが反撥を示し對米裁定レートが廿三弗十六分の五以上となる場合に於ては市場の對米相場を再び例外規定に依らざる從前の對米爲替協定の狀態に恢復せしめ反騰したクロス・レートを以て裁定した相場に於ては
爲替基準變更問題を檢討
 【九五】英國のクロス・釘付政策實施により一應解消したかに觀られた我國の爲替基準變更問題は、クロス安定工作に對する米國の消極的態度に基く數日來のクロス再暴落を契機として再び緊迫せる問題として日程にのぼるに至つた即ち大藏省當局は重大問題であり且つ關係するところ廣汎なるに鑑みクロス・レートを注視する一方日銀、正金その他關係方面の意向を打診し基準變更に關聯して考

後染物	一〇番單糸	B1級	四、八〇	四、八〇	六、三〇
先染物	B1級	四、一八	四、六〇	五、九六	
後染物	一〇番單糸	B2級	四、八〇	四、八〇	六、六六
先染物	B2級	四、八〇	四、八〇	五、二六	
後染物	七番單糸	B1級	五、三〇	六、一〇	八、〇六
先染物	B1級	五、三〇	五、三〇	六、一三	
後染物	七番單糸	B2級	五、三〇	五、三〇	七、七七
先染物	B2級	五、三〇	五、三〇	五、八五	
後染物	五番單糸	B1級	五、一〇	五、一〇	七、二五
先染物	B1級	五、一〇	五、一〇	五、四三	
後染物	五番單糸	B2級	五、一〇	五、一〇	六、九三
先染物	B2級	五、一〇	五、一〇	五、二六	
後染物	五番單糸	B1級	四、七六	四、七六	六、八二
先染物	B1級	四、七六	四、七六	五、二二	
後染物	五番單糸	B2級	四、四〇	四、四〇	六、二二
先染物	B2級	四、四〇	四、四〇	五、〇六	
後染物	五番單糸	B1級	四、〇四	四、〇四	五、九〇
先染物	B1級	四、〇四	四、〇四	四、七五	
後染物	五番單糸	B2級	三、六八	三、六八	五、八七
先染物	B2級	三、六八	三、六八	四、〇〇	
後染物	五番單糸	B1級	三、三二	三、三二	五、七七
先染物	B1級	三、三二	三、三二	三、七〇	
後染物	五番單糸	B2級	三、〇〇	三、〇〇	四、五五
先染物	B2級	三、〇〇	三、〇〇	三、四三	
後染物	五番單糸	B1級	二、六四	二、六四	四、四三
先染物	B1級	二、六四	二、六四	三、〇一	
後染物	五番單糸	B2級	二、二八	二、二八	三、九一
先染物	B2級	二、二八	二、二八	二、五九	
後染物	五番單糸	B1級	一、九二	一、九二	三、八〇
先染物	B1級	一、九二	一、九二	二、二二	
後染物	五番單糸	B2級	一、五六	一、五六	三、七〇
先染物	B2級	一、五六	一、五六	一、九四	

番	一〇一號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇二號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇三號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇四號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇五號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇六號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇七號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇八號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一〇九號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)
番	一一〇號	色	別	混用割合	生産者販賣 卸賣價格 (一米)	小賣價格 (一米)

き大き番手を使用したものと同値 混用割合の多きもの、價格と同値とす④本表に記載なき混用割合のもの、す⑤混用割合の公差は當該混用率の五、別表(丙)の規格の梳毛織物

感さるべき諸般の要素を検討慎重に究を進めてゐる、而して爲替基準變更の場合最も重大なるは、從來の磅リンクを弗リリンクに切替へること、弗基準を採用するか、すれば如何なる點を基準に求めるか、の二點であり右決定に際しては左の如き諸要素を十分検討する必要ありとして居る

(一)クロスの動向 英國のクロス安定策に對する米國の協力は今迄のこの極めて消極的で、米國が今後ともかゝる態度を持する限りクロスは動搖は免れ難く之により我國對米爲替相場が不安定な状態を續ける場合には磅基準は弗基準に變更するを適當とする(二)英國の爲替管理策 歐洲動亂勃發以來英國は爲替管理を斷行したが未だその全貌は判明しない英國が廣汎な爲替管理策を斷行しロンドン市場に於ける爲替決済に種々の制限を付し事實上國際金融市場の中心がロンドンからニューヨークに移行する如き場合には弗基準採用が有利となる(三)物價 クロスの低落により對米爲替が著しく低位となる場合には物價の再檢討をも要することとなるので弗基準に轉換して對米爲替相場の安定を圖る必要がある(四)物動計畫 對米爲替の暴落は米國からの輸入資材購入に著しい支障を來すこととなり戦時財政政策運用に重大關係を持つので物動計畫上からも爲替基準問題に關し十分検討の必要がある(五)豫算の遂行 對米爲替相場の低落が物價、物動計畫に支障を來すことになれば我國豫算の遂行を困難ならしめる(六)國際收支 我國現在の貿易實情は輸出に就いては弗ブロック、磅ブロックは夫々五十六

ボ ー ラ	一〇七號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一〇八號	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
一〇六號	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
一〇五號	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
後染物 片染物	一〇九號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
後染物 片染物	一一〇號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
カシミヤ	一一一號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
ドスキン	一一二號	九	八	七	六	五	四	三	二	一

コ ー ン 地	一一三號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
先染物	一一四號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
着尺セル	一一五號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
英ネル	一一七號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
種類番號色別混用割合	一一八號	九	八	七	六	五	四	三	二	一
モスリン	一一八號	九	八	七	六	五	四	三	二	一

一セント程度であり、輸入に關しては弗ブロック七十パーセント、磅ブロック三十パーセント程度であるが、將來對米レートの低落による弗及び磅ブロックとの輸出入貿易の影響を檢討、採算上最も有利なレートを基準に求める必要がある、この場合貿易關係のみならず海運收入其他の貿易外收支に於ても同様の觀點より考慮するべきである

▲青木藏相談【九五】米英クロスの暴落により我國磅爲替基準の弗基準への變更が問題となつてゐるが右に關し青木藏相は十五日次の如く語つた

爲替基準の弗リンクへの變更は極めて重大な問題であるので目下各方面と十分連絡を圖つて調査研究を進めてゐる、しかし弗へ基準を變更するとしても技術的問題については大した支障はないと思ふ

▲亞國對英爲替相場を統一【九六】十八日大防商船入電によればアルゼンチン政府では今回大藏省令を以て對英爲替相場を公定統一し一磅に對し十七ペソで決濟する旨發表した、従つて今後は協定率、自由率の差別待遇がなくなり日本品輸入は許可さへ得らるれば英國等の協定國と同等に行はれる譯で我國にとつては非常に有利である、即ち從來アルゼンチン國はその對外貿易に於て絶對英國依存の立場にあり、この結果英國の指圖通りに貿易政策を樹てねばならぬ振合にあつたもので爲替相場の協定率十七ペソ、自由率二十ペソの二本建てとし我國は勿論アメリカですら非協定國として自由率を適用されてゐた程である、従つて英國今回の措置は歐洲大戰の結果英本

品種及銘柄	原糸	ゲージ	卸業者	小賣業者
		時間	販賣價格	販賣價格
トリコット白無地(1/1)	マテザ		100圓	100圓
白無地變柄			101	101
白網柄			100	100
白地色柄			101	101
白地色柄			101	101
白網柄			100	100
白地色柄			101	101
白地色柄			101	101
白無地(1/1)			100	100
白無地(1/2)			100	100
白無地(1/3)			100	100
白無地(1/4)			100	100
白無地(1/5)			100	100
白無地(1/6)			100	100
白無地(1/7)			100	100
白無地(1/8)			100	100
白無地(1/9)			100	100
白無地(1/10)			100	100
白無地(1/11)			100	100
白無地(1/12)			100	100
白無地(1/13)			100	100
白無地(1/14)			100	100
白無地(1/15)			100	100
白無地(1/16)			100	100
白無地(1/17)			100	100
白無地(1/18)			100	100
白無地(1/19)			100	100
白無地(1/20)			100	100
白無地(1/21)			100	100
白無地(1/22)			100	100
白無地(1/23)			100	100
白無地(1/24)			100	100
白無地(1/25)			100	100
白無地(1/26)			100	100
白無地(1/27)			100	100
白無地(1/28)			100	100
白無地(1/29)			100	100
白無地(1/30)			100	100
白無地(1/31)			100	100
白無地(1/32)			100	100
白無地(1/33)			100	100
白無地(1/34)			100	100
白無地(1/35)			100	100
白無地(1/36)			100	100
白無地(1/37)			100	100
白無地(1/38)			100	100
白無地(1/39)			100	100
白無地(1/40)			100	100
白無地(1/41)			100	100
白無地(1/42)			100	100
白無地(1/43)			100	100
白無地(1/44)			100	100
白無地(1/45)			100	100
白無地(1/46)			100	100
白無地(1/47)			100	100
白無地(1/48)			100	100
白無地(1/49)			100	100
白無地(1/50)			100	100
白無地(1/51)			100	100
白無地(1/52)			100	100
白無地(1/53)			100	100
白無地(1/54)			100	100
白無地(1/55)			100	100
白無地(1/56)			100	100
白無地(1/57)			100	100
白無地(1/58)			100	100
白無地(1/59)			100	100
白無地(1/60)			100	100
白無地(1/61)			100	100
白無地(1/62)			100	100
白無地(1/63)			100	100
白無地(1/64)			100	100
白無地(1/65)			100	100
白無地(1/66)			100	100
白無地(1/67)			100	100
白無地(1/68)			100	100
白無地(1/69)			100	100
白無地(1/70)			100	100
白無地(1/71)			100	100
白無地(1/72)			100	100
白無地(1/73)			100	100
白無地(1/74)			100	100
白無地(1/75)			100	100
白無地(1/76)			100	100
白無地(1/77)			100	100
白無地(1/78)			100	100
白無地(1/79)			100	100
白無地(1/80)			100	100
白無地(1/81)			100	100
白無地(1/82)			100	100
白無地(1/83)			100	100
白無地(1/84)			100	100
白無地(1/85)			100	100
白無地(1/86)			100	100
白無地(1/87)			100	100
白無地(1/88)			100	100
白無地(1/89)			100	100
白無地(1/90)			100	100
白無地(1/91)			100	100
白無地(1/92)			100	100
白無地(1/93)			100	100
白無地(1/94)			100	100
白無地(1/95)			100	100
白無地(1/96)			100	100
白無地(1/97)			100	100
白無地(1/98)			100	100
白無地(1/99)			100	100
白無地(1/100)			100	100

蕊 地 一一九號 原色 緯絲七割 一米につき 一、三三 一、四一 一、六九
 (一) 先染物とは空絲、霜降絲、後染 糸を經緯總數の三分の二以上使用したるものを謂ふ (二) モスリン中無地染のものは晒のものと同値とす
 一、前記五に定むるの各種梳毛織物を通じて
 ① 本表記載の混用割合の公差は當該混用率の上下四%とす、但し混用割合の算定にあたりては毛絲に非ざる絲の筋絲又は縞絲を除くものとす ② 本表記載なき混用割合のものは本表記載の混用割合の最ワープ、ニツテイング (細編) 及ミラニーズ最終販賣最高價格

四、人絹製品及絹製品 人絹織物並絹織物に付ては屢次相當範圍に亘り答申し來りたる所なるが最近に於て需要増加の傾向に在る編物生地類に付て左記の通其の最高價格を設定するを適當と認む

白無地變柄	白網柄	白地色柄	白地色柄	白地色入變柄	色地變柄	色地變柄	白無地(1/1)	白無地(1/2)	白無地(1/3)	白無地(1/4)	白無地(1/5)	白無地(1/6)	白無地(1/7)	白無地(1/8)	白無地(1/9)	白無地(1/10)	白無地(1/11)	白無地(1/12)	白無地(1/13)	白無地(1/14)	白無地(1/15)	白無地(1/16)	白無地(1/17)	白無地(1/18)	白無地(1/19)	白無地(1/20)	白無地(1/21)	白無地(1/22)	白無地(1/23)	白無地(1/24)	白無地(1/25)	白無地(1/26)	白無地(1/27)	白無地(1/28)	白無地(1/29)	白無地(1/30)	白無地(1/31)	白無地(1/32)	白無地(1/33)	白無地(1/34)	白無地(1/35)	白無地(1/36)	白無地(1/37)	白無地(1/38)	白無地(1/39)	白無地(1/40)	白無地(1/41)	白無地(1/42)	白無地(1/43)	白無地(1/44)	白無地(1/45)	白無地(1/46)	白無地(1/47)	白無地(1/48)	白無地(1/49)	白無地(1/50)	白無地(1/51)	白無地(1/52)	白無地(1/53)	白無地(1/54)	白無地(1/55)	白無地(1/56)	白無地(1/57)	白無地(1/58)	白無地(1/59)	白無地(1/60)	白無地(1/61)	白無地(1/62)	白無地(1/63)	白無地(1/64)	白無地(1/65)	白無地(1/66)	白無地(1/67)	白無地(1/68)	白無地(1/69)	白無地(1/70)	白無地(1/71)	白無地(1/72)	白無地(1/73)	白無地(1/74)	白無地(1/75)	白無地(1/76)	白無地(1/77)	白無地(1/78)	白無地(1/79)	白無地(1/80)	白無地(1/81)	白無地(1/82)	白無地(1/83)	白無地(1/84)	白無地(1/85)	白無地(1/86)	白無地(1/87)	白無地(1/88)	白無地(1/89)	白無地(1/90)	白無地(1/91)	白無地(1/92)	白無地(1/93)	白無地(1/94)	白無地(1/95)	白無地(1/96)	白無地(1/97)	白無地(1/98)	白無地(1/99)	白無地(1/100)
-------	-----	------	------	--------	------	------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

國よりの輸入維持に對する應急策と見られわが國としても日貿易促進に對する絶好機會であるから目下行惱みの通商協定締結に一段の努力をなすべきであるとせられてゐる

貿易

梳毛糸輸出統制會社案成る

【九三】梳毛糸輸出統制會社案に關し羊毛工業會では態度決定のため曩に委員十二社を選び具體的検討を行つたが論議一致せず細目は理事長一任となり爾來松山理事長の手許で専門委員と銜慎重審議中の處この程成案を得たので理事會の議を経て愈々來る十八日の正會員會に附議決定を見ることとなつた、同會成案の新會社案の内容は大體原毛獲得に重點を置きその輸入權を新會社に掌握せしめ原毛輸入に便ならしめると共にその原料羊毛を適正價格を以て販賣これが製品規格を一定し亂賣防止に努め更に他面輸出確保の政策或は特殊糸の製造等輸出振興に資せんとするものでこれによれば従前政府案の強調せる「製造業者の金挽制」が完全に拂拭された點は注目される、従つてこの新機構により紡績業者の毛糸輸出は全然従來の取引形態と變りを見ないことになり新會社は單に原毛タンクの使命を持つのみとなる譯である、尙新會社の資本金は一千萬圓の豫定である

對滿支出超過六億圓

【九三】大藏省發表の八月中對滿支貿易概況によれば同月中の對滿支貿易は出超一億二千七百餘萬圓で一月に降出超過は六億一千五百餘萬圓に

△騰貴(三一品)内地米、鮮麥米、大麥、攪拌割麥、小麥粉、小豆、菜豆、其他漬物、鯖、鱈、鹽鮭、罐詰、佃煮、酢、鱈節、素麵、新毛斯、捺染餅、羽二重、紅絹裏地、縮緬、甲斐絹、銘仙、打綿真綿、縫糸、麥酒、サイダー、日本菓子下駄、木材、蠟表、藥品

△低落(二品)玉葱、其他野菜

(大正三年七月基準)

商品類別
九月 前月比
騰貴割合

食料品(三品) 六〇・八
燃料燈火(六品) 〇
服飾用品(四品) 五・五
其他(三品) 一・四
總平均(一〇〇品) 三三・三

【九二〇】(東京商工會議所調査)九月十五日現在の東京小賣物價指數

(昭和五年平均基準)は總平均に於て一五・三を示し前月に比し二分四厘、前年同期に比し八分四厘を夫々昂騰してゐる、本月の騰貴は食料品の四分二厘、建築材料の三分五厘、燃料及雜品の各々三厘で低落は衣料及身廻品の六厘である

△九月小賣物價指數 (昭和五年平均基準、△印下落)

食料品	九月十	前月比	前年同
穀類	二四・九	三・二	三・六
蔬菜類	一五・六	〇・一	二・八
果實類	一七・五	〇・一	一・七
肉類	一六・三	二・四	四・四
魚及海産類	一三・二	一・一	三・八
飲料及調味料	一三・二	一・一	三・八

衣料及身廻品 一七・七
燃料 一六・二
建築材料 二〇・五
雜品 二四・三
總平均 一五・三

☆ 價格統制令

政治参照

物價引上禁止令と財界

【九一九】政府は戰時適正價格確立の前提條件として總動員法を發動、價格貨銀等に對し應急的に引上禁止令を公布實施する事に決定したが右に對する財界の意向を綜合するに左の如く歐洲大戰勃發を契機として假需要、思惑に刺戟せられ物價が新たな騰貴傾向を示しつゝある實際物價構成の基準を爲す價格、貨銀、運賃等に對し一齊引上禁止に出た事は極めて妥當な措置であり延びては悪性インフレに對する制御策として全幅的支持協力の態度を表明して居る、然し乍ら今後の重大問題としては寧ろ新適正價格の公定とその實施如何に懸つて居り政府は財界の實情に應じ全面的公定價格の迅速なる決定を行ふと共に闇取引の絶滅に全力を盡すべきであるとしてゐる、即ち

今回の歐洲亂を契機として我國内物價は早くも新たな騰貴傾向を示しつゝあるが現在我國が支那事變處理に邁進しつゝある實際物價の奔騰は嚴戒すべきである、この見地から政府は從來の應急的糊塗策から一步を進めドイツの例に倣つて全面的物價引上禁止の舉に出して價格統制に再出發の一步を踏み出した事は極めて妥當であり、しかも之を商品に限定せず價格構成の要素たる貨銀、運賃、保険料等

に及ぼした事は極めて適切な措置である、然し乍ら指定期日に於ける同一商品、同一種類の運賃、保管料等に就ても相當複雑な差異、不合理を存してゐる、從つて今回の引上禁止は飽く迄暫定的措置であり政府は宜しく順次必要物資につき迅速に適正價格を公定し矛盾不合理の除去に努めるべきである

今回の引上禁止令は商品に直接對しては主として日常必需品、直接消費材等を對象とし軍需品、生産擴充物資、輸出貨物等につき除外例を認めて居るがこゝに我國低物價政策の重點の移動が窺はれる、即ち物價政策の重點は最初戰前物價を目標とし次に外貨獲得を目標として海外物價水準、輸出可能點への引下げが企圖されたが最近の歐洲動亂勃發を契機とする爲替低落により外貨に直した輸出物價の海外との乖離が減少し、從つて輸出品物價引下の緊要性が稀薄化する一方、軍需資材、生産擴充資材等については海外の輸出禁止策等により海外に多くを期待し得ず、從つて國內に於ては増産第一主義に轉換し之等に對する價格政策の再検討を必要とするに至つた、こゝに於て低物價政策の重點が主として日常必需品に置かれた事は極めて當然であり一方に於て貨銀統制を斷行する以上日常必需品の價格統制は極めて必要である、殊に日常品の統制は實際上困難であるからこれが實施に當つては相當の決意と準備を要する、然し乍ら軍需品と生産擴充資材に就ても不當なる價格騰貴は他の方法により抑制すべきであり又輸出品の國內取引値段

と輸出品値段との乖離は輸出税等の賦課により調整すべきであらう尙勞賃引上禁止の結果勞働力の移動を生ずる虞れがあるから現在の初給勞賃のみに限らず適正勞賃を可及的全面的に公定する事が必要とされよう、將來全面的正價格を公定實施する場合にも闇取引が横行すれば何等所期の目的を達成し得ないから總動員法による罰則の加重經濟警察の徹底化を期すると共に國民精神運動の展開によつて之が豫防を期待すべきである

▲農林水産物適正價格設定要望【九二一】價格引上禁止に關する總動員法發動に對し農村側の意嚮を綜合するに大要左の如く價格抑制に伴ふ顯著なる影響は殆どないが農村側は一般物價の騰貴に照應する適正なる農産物價格の確保を要望しつゝあるに對し今回の如き價格の一般的引上禁止と云ふ如き應急措置斷行に依つて増産計畫の達成に精神的影響を與ふが如きことあるを憂慮して居るが價格に就ては既に米、木炭、鶏卵等は最高價格統制の統制下にあり従つて今回の總動員法の引上禁止適用を受けず生糸及び繭の適用より除外されて居るので之が引上に依る影響はない、主要農産物としては當局に於て農林水産物販賣取締規則に基き統制を考慮中であつた小麥が最近の適用を受けることとなるが最近に於ける小麥價格は價格公定を前にその騰勢には著しきものがあり従つて九月十八日に於ける額を超えて引上ぐることを禁止されても生産者に直接打撃となるが如き悪影響はなかるべく一方土地賃貸料(地代)に關しても地代の一般的傾向は物納小作料制と

する者の輸出する物品に在りては當該地域別統制團體其他の者の輸出する物品に在りては、其の事務所の所在地を管轄する地方長官の承認を受けるに非ざれば之を關東州、滿洲國又は中華民國に輸出することを得ず但し特別の事情に依り商工大臣の承認を受けたる場合は此の限に在らず

第三條 前二條の規定は左の各號の一に該當する物品の輸出に付ては之を適用せず

①御料品 ②本邦に來遊する外國の元首及其の一族並に其の從者に屬する物品 ③本邦に派遣せられたる外國の大使公使其他の之に準ずべき使節、大使館、若は公使館の館員又は領事に屬する自用品及在本邦外國大使館、公使館又は領事館に屬する手荷物、官憲物の輸出に係る物件 ④公用品、引越荷物又は船用品 ⑤博覽會に出品する爲輸出する物品 ⑥販賣以外の目的を以て輸出し且その原價百圓を超えざる物品

第四條 第一條又は第二條の規定に依り商品別統制團體、又は地方長官の承認を受けんとする者は其の輸出せんとする物品と同種類の物品にして商工大臣の定める期間内に關東州、滿洲國又は中華民國に輸出したるもの、數量及金額を記載したる書面に之を證する書類を添附し當該商品別統制團體、地域別統制團體、又は地方長官を経由し之を商工大臣に提出すべし

第五條 第一條又は第二條の規定に依り承認を受けたる者當該物品を輸出せんとするときは商品別統制團體、地域別統制團體又は地方長

する者の輸出する物品に在りては當該地域別統制團體其他の者の輸出する物品に在りては、其の事務所の所在地を管轄する地方長官の承認を受けるに非ざれば之を關東州、滿洲國又は中華民國に輸出することを得ず但し特別の事情に依り商工大臣の承認を受けたる場合は此の限に在らず

第三條 前二條の規定は左の各號の一に該當する物品の輸出に付ては之を適用せず

①御料品 ②本邦に來遊する外國の元首及其の一族並に其の從者に屬する物品 ③本邦に派遣せられたる外國の大使公使其他の之に準ずべき使節、大使館、若は公使館の館員又は領事に屬する自用品及在本邦外國大使館、公使館又は領事館に屬する手荷物、官憲物の輸出に係る物件 ④公用品、引越荷物又は船用品 ⑤博覽會に出品する爲輸出する物品 ⑥販賣以外の目的を以て輸出し且その原價百圓を超えざる物品

第四條 第一條又は第二條の規定に依り商品別統制團體、又は地方長官の承認を受けんとする者は其の輸出せんとする物品と同種類の物品にして商工大臣の定める期間内に關東州、滿洲國又は中華民國に輸出したるもの、數量及金額を記載したる書面に之を證する書類を添附し當該商品別統制團體、地域別統制團體、又は地方長官を経由し之を商工大臣に提出すべし

第五條 第一條又は第二條の規定に依り承認を受けたる者當該物品を輸出せんとするときは商品別統制團體、地域別統制團體又は地方長

なつて居るため之が引上禁止即ち量的な抑制には殆ど些したる影響はあ
るまい、併し養蠶地帯に於ては金納
制となつて居るため桑園等の地代は
最近の養蠶景氣に伴ひ顯著なる上昇
傾向にあつた、之が抑制は養蠶農
家には一般的に好影響を齎らざる
とされる、尙工場地帯近接の農耕地
帯の地代は下降線を示しつゝあるを
以て之亦殆んど影響なく之を要する
に農村側としては今回の總動員法發
動は農村に些したる影響なきも今後
この應急措置より進んで公定價格制
の全面的實施の際には増産計畫下の農
村の實情を考慮して宜しく一般物價
動向に照應せる農産物價格の適正化
を實現せられたしとしてある

▲倉庫業者の意見【六二】 今回の總
動員法第十九條發動による保管料の
引上禁止に對し倉庫業者の意嚮は左
の如くである

倉庫業は現在實質的には既に認可
制となつて居るため殆んど影響は
ない即ち倉庫證券を發行するため
には倉庫業法により設備し、保管料
率其他に關する届出をなし、商工省
の認可を受けることとなつて居り
現在料率引上げの如きは到底認可
困難の狀態下にあるので總動員法
の發動を見るまでもなく事實引上
げは全く不可能とされて居る點
に於て何等の影響なしとしてある
併し最近荷役賃が勞力不足のため
顯著な騰貴を示して居るの之以
上の引上禁止は可とするも更に今
後荷役賃に對する保管料との調整
善處方が望ましい次第である

▲織維工業界の影響【六二】 政府は
十九日の閣議に於て價格統制の應急
措置に關する國家總動員法第六條、
第十一條並に第十九條の各條項を全
面的に發動することに決定したが右
に關する織維工業界の意嚮は大體左
の如く既に全面的に公定價格を實施
されてゐる斯界においては影響は全
然皆無であり、強いて云へば資材關
係における價格の騰貴抑制並に運送
費、保管料、保險料の引上禁止によ
つて消極的の利益があるものとして
ゐる、即ち織維工業界は綿、人絹、
スフ、羊毛等内地向のものには凡て公
定價格制が施かれてゐるので今回の
引上禁止の範疇外にあり且つ輸出に
關しては適用外にあるので直接的な
影響は無く他方原材料關係、運送費
保險料等においては引上禁止となる
のでこの方面から幾分の好影響を享
受することになる更に賃金及給料の
引上禁止は現在軍需産業方面に勞働
力を奪はれつゝある斯界にとつては
冷水的な効果を齎すこととなるであ
らう、尙一般的に見解としてはかゝ
る手段は今少し早い時期において實
施すればより効果が大きであり更に今
後においては現在價格よりも引下がる
との意嚮を政府において今回の發表
と同時に聲明すれば實情或は買溜
め等の思惑的行為を除去し得てより
完全な物價政策を遂行し得るであら
うと爲してゐる

▲損保界、料率引上禁止に除外例を
希望【六二】 今回の總動員法發動に
よる保險料引上禁止は生命保險に就
ては之を除外し、損害保險のみを對
象として居るが右に對し損保界とし
ては右の如く損害保險の本質に鑑み
右引上禁止の除外例を希望しこの旨
關係官廳に陳情する事となつた、即
ち

損保料率としては支那事變及び歐
洲動亂勃發の前後を通じ戦時保險
料率を除き何等引上げを見ても火
災保險の如く一般的協定率の存在
するものに就ては影響薄く又戦時
保險料に就ても近く政府補償によ
る新戰爭保險プールが組織せられ
てあり、積荷共料率の公定を見る管
であり、之亦大した問題はない、
最も重大な影響を受けるのは船舶
積荷兩保險であり之は性質上一般
的料率によらず個々の契約に際し
危険度に應じて料率を決定してゐ
る、従つて之を指定期日の料率を
以て抑へることは事實上不可能で
あり萬一之を劃一的に實施すれば
保險引受が不能に陥る如き場合も
保し難い

▲重工業界の影響【六二】 今回の價
格、運賃賃金引上禁止は製鐵業、炭
礦業方面にも相當衝擊を與へた模様
であるが、鐵鋼石炭の如き國防上最
も重要な物資に對して機械的の價
格抑制を行へば刻下の急務たる之等
物資の生産力擴充の目的を達し得ざ
る故政府も適當に善處するものと見
て樂觀してゐる、即ち

製鐵業方面では早くから公定價格
制が實施されて居り價格引上禁止
に違つても當分大した影響もない
が、明年以降は高價な屑鐵を輸入
しなければならず従つて生産費の
昂騰は必至でありまた屑鐵の輸入
も歐洲動亂のため著しく減少する
ものと見られるので一時的鋼材の
生産減少は避け得ず生産減少によ
る生産費の昂騰が豫想される、故
に明年も價格を据置かれることゝ

なれば甚しく採算悪化に陥る恐れ
があるが政府も鐵に關する限り生
産力を減退せしめる如き政策は取
る筈がなく生産費の昂騰せる分に
ついては價格引上を許可せられる
ものと見てゐる、炭礦業方面に於
ても石炭の價格抑制については右
とほぼ同様の見解を持してゐるが
賃金引上禁止の勞働力吸收に及ぼ
す影響を重大視してゐる、即ち石
炭の増産計畫が進まざるのみか最
近著しい生産不足に陥つてゐる
原因の一は勞働力の不足であるが
炭坑に於ける勞働力不足は勞銀の
比較的低率なることが一因である
ことは否まれず従つて石炭の増産
を計らんとすれば勞銀の引上延び
ては石炭の價格引上が必要であり
機械的な價格抑制が石炭増産に及
ぼす悪影響を憂慮してゐる

▲農地地代、小作料をも含む
【六二】 十九日の閣議に於て政府は
國家總員法を發動し價格等の抑制を
決定したが右に關し佐堂農相は左の
如く語つた

今回の價格引上禁止の中には農地
の地代、小作料をも含むものである
がこれが實買價格については別
途の抑制策を至急講ずる心算であ
る、その他米穀統制法、米穀配給
統制法、糸價安定施設法、肥料配
給統制法等の特殊の法律を以て價
格を公定されてゐるものは勿論今
回の總動員法の適用外に置かれる
譯である、なほ輸出商品の輸出價
格と内地價格を如何に調整するか
の問題については今後具體的事例
について慎重研究を重ね急速に對
策を講じた

▲日印會商デリーで開催
【六三】 カルカッタ發十三日府立寬
易館入電によれば日印會商は來月
デリーで開催される豫定で印度政府代
表は商務大臣アラン・ロイン卿に決
定した

▲日印會商民間代表出發【六二】 近
くシムラで開催の第三次日印會商に
出席する我が政府代表顧問豊島久七
(日本綿糸輸聯代表)、阿部利七郎(紡
聯代表)、同隨員河茂(綿糸布印度輸
出組合)、柴田捷三(紡聯東京出張所
主任)の民間代表一行並に商工省技
師松尾泰一郎氏は十四日午後零時五
十分大阪驛發列車で神戸に向ひ同三
時神戸出帆の郵船諏訪丸で出發した
出發に際し民間代表は左の如き聲明
を發表した

日印會商政府代表顧問として我々
は愈々責任の重大なることを痛感
する、現地に到るの上は微力乍ら國
家のため最善を盡し御期待に副ぶ
やう努力する心構である、歐洲戰
亂のため世界の情勢が刻々變化し
つゝある今日綿業の需給關係にも
一大變革を招來することは疑ひの
餘地がないがその見定めがつく迄
は交渉の前途について意見を述べ
ることは差控へたい、我々はたゞ
事態の微妙なる推移とこれが交渉
に及ぼす關係につき常に最善の注
意を拂ひ有利に會商が妥結し得る
様盡瘁する覺悟である

▲米國本邦向銅大巾値上げ
【六三】 米國に於ける軍需關係品は
歐洲戰亂を反映して買註文殺到して
市價昂騰の一途を辿る一方本邦向銅

【九二】國家總動員法に基く價格停止令中農林省所管關係事項を摘記すれば左の如し

(一) 今回の價格等統制應急的措置の適用外におかれるものは生糸の輸出價格(清算取引價格を含む)、生鮮食糧品(鮮魚、肉類、野菜類)、米穀市場の賣買價格、土地の權利等が指定されてゐるが其他米穀配給統制法米穀統制法、糸價安定施設法、重要肥料業統制法等の特殊の法律で既に價格を公定されてゐるものは勿論今回の適用から除外される譯である、尙

このほか來月上旬關係勅令を公布實施する場合農林大臣は右除外例のほか立木、立竹、生畜、繭等も今回の適用の範圍外におく旨を正式指定する筈である(二)國內における生産者(農民)價格が公定釘付にされ、一方輸出價格が異常の昂騰を見るが如き場合は輸出組合の享受する利益を生産者にも均霑せしむるやう適宜の措置を講ずる事(三)輸出價格昂騰によるインフレーション抑制のため耕地整理關係土木事業の起工、強制貯金、負債整理、備荒施設等により價格政策とは別途の方策を樹立する事(四)物納小作料は米價の公定で抑制され之に隨伴して土地價格の騰勢も自然押へられる譯だが、農林當局としては農地賣買價格の騰貴抑制については特別の政策を講ずる企圖を抱懷してゐる

【九三】十九日の閣議で決定した國家總動員法發動により一般物價引上禁止令は總動員法審議會を経て來月五六日頃には勅令公布實施の運びであるが、今回政府がかかる緊急措置を斷行したことは物價統制對策が思ふやうに抄らぬ一方物價騰貴はその

歩調を緩めず何等かの應急策を要求されてゐた折柄歐洲動亂の勃發となり物價昂騰は強い拍車をかけるに至つたので一部の反對意見を押し切つて早急に一般物價引上禁止と仰つて後手の手を打つたものである、従つて物價所管省たる農工當局としても強權發動後における諸般の措置については未だ對策未完成的の部分があり物價局及び中央物價委員會はその處理に萬全を期してゐるが、今後生起すべき諸影響並にこれに對する當局の意向は左の如くである

△協定價價格の認可 同一期日を以て一切の價格を停止する結果、未公定價價格については卸賣價格と小賣價格、原料品と製品との間に價格の凹凸を生じこれが固定したままでは實際上取引が出来ないことになるので、これに對する臨時措置としては業種別組合(組合の無い場合は組織せしめる)をして協定價價格を作成せしめこれを商工大臣および地方長官が認可する制度をとる、しかししてなるべく速やかに公定價格を設定するがこの協定價價格は應急措置として農工當局も最も力を入れ十九日各組合同團體に對し至急協定價價格を作成するやう

△公定價格の全面化 未公定價價格に就ては引上禁止令の施行期間たる一ヶ年の間に公定價格を設定する、このために農工省物價局および物價専門委員の陣容を擴充して活動を強化する、當局としては一ヶ年といはず半年の間に公定價格の全面化を完成する意氣込みであるが公定順序としてはまづ軍需品、生活必需品からとりか

るることになつてゐる △地域的物價調整 指定期日に於る物價は地方によつて凹凸がありこのまゝ釘付けとなる場合には高物價地域に對する物資の流入偏在が生ずる虞れがあるのでこれに對しては物價委員會の地方ブロック會議において適當に調整を圖ることとするが、これでもなほ物資の偏在がある場合には在庫品調査出荷命令の發動を考慮する

△原料輸入品價格 原料を輸入に仰いてゐる商品の價格は今後における原料の昂騰の場合には釘付價格では採算が成立しないから適當に引上改正する、たゞし現在價格で利潤の大きいものは釘付けのままとする場合もあらう

△輸出商品價格 圓ブロック向輸出價格は引上禁止令を適用される事になつてゐるが第三國向輸出價格は適用されないため同方面における價格の昂騰により價格釘付けの國內よりの流出が激化することが豫想される、特に國民生活必需品の國外流出により國內における拮据を來すやうなことがあるれば重大問題であるのでこれに對しては輸出制限を行ひ國內必需の最小限を確保すべく慎重に對策を考究してゐる

△特殊取扱價格 一般物價引上禁止令の除外價格としては生鮮食糧品、書畫骨董、土地建物その他の價格であるが、その他にも家畜立木等をははじめ例外として扱ふべきものは相當あるものと見られこれに對しては適宜關係法令を援用するとか單行法令を公布して適當な措

置を可及的速やかに講ずることになつてゐる

【九三】股販産業地帯の勞務者住宅建築資金としてはさきに大藏省預金部より二千萬圓の融通を行ふことに決定したが、右と別個に勤業銀行では今回同行自己資金を以つて一般勤勞者の住宅資金を供給して住宅難の緩和に資することとなつた、即ち同資金融通地域は差當り京濱一帯とし本店營業部、東京支店これが貸付事務を取扱ひ十四日より實施することとなつたが近く更に阪神一帯、名古屋、福岡、廣島各市でも逐次同貸付を行ふ筈である、而して同住宅建設資金融通の條件は次の通り

(一) 貸付先 ①東京市、横濱市及びその近郊に住所を有する官公署、銀行、會社、工場等に現に勤務する者 ②前記の銀行、會社、工場等にしてその使用する勤勞者のため小住宅を建築せんとするもの (二) 資金の用途 小住宅の建築又は買得(敷地を含む)及び右に要したる舊債の借換、但し新築の場合は建築延二十五坪以下、買得の場合は建物の買得價格三千五百圓以下を原則とし五千圓の實情に應じること、三十坪、五十坪までの場合も同資金を融通する (三) 貸付利率 年五分三厘 (四) 貸付年限 ①年賦貸付十年以内 ②定期貸付五ヶ年以内 ③分割償還(手擔保)擔保を要し鑑定價格の三分の二まで貸付を行ふ建物のみ擔保の場合原則として

材は爲替の低落、運賃保險料の大幅引上げ等の爲め輸入値段は更に強調を示してゐるが三菱商社紙育支店より本社への最近の情報に依れば、本邦向鋼材の輸入値段は次の如く大暴騰を演じてゐる

品名	新值段	値上り額
厚鋼板	三、七〇〇	四、一九
建築用硬鋼	三、七〇〇	三、六六
棒	三、三〇〇	三、七三
×シート	四、六〇〇	—
ビレット	—	—

「備考」△C.I.F日本主要港一英噸當り值段(金利諸掛口錢を含み) △爲替レート二十三弗八分五 △X.F.A.S印值段(一英噸に付) △運賃は現行レート一英噸に付七弗五〇仙替にて見積り

【九四】南洋經濟懇談會 第一回南洋經濟懇談會 南洋各地の對日空氣は種々惡質宣傳により面白からざるものあるに鑑みこの際南洋各地に於いて貿易、金融並に拓殖關係事業に従事する本邦人の首腦部を内地に招き、現地の實情につき報告を受け併せて今後の南洋の經濟提携に備へるべくかねて南洋經濟懇談會の開催につき準備中であつたが十四日午前九時丸の内鐵道協會に右第一回懇談會を開き、來賓として阿部首相(外相)として出席し金光拓相、伍室商相、主催者側より林理事長、兒玉副會長を始め、現地側より比島、蘭印、英領馬來、タイ國、佛領印度の各地から各事業關係の邦人代表三十八名又内地側からは各經濟團體の代表者、貿易業者並に外務、商工、拓務の各省關係事務官等約百五十名出席、林南洋協會理事長開會を宣し兒玉副會長より南洋經

月拂償還の方法による
銀地金買上價格算定方法改正

【六六】政府の銀地金買上價格は本年四月一日銀地金買上實施以來純銀一匁に付毎日其の前日の倫敦銀塊先物相場を純銀一匁當に換算したものを一匁に付一志二片の割合で邦貨に換算したのから現送費に相當する其の千分の十二を控除した額として來たが今次の歐洲戰亂勃發に伴ひ右現送費中に否まれて居る戰時保險料の利率が著しく昂騰したので現送費に相當する從來の控除率千分の十二を來る十八日から千分の五十二に迄引上ぐること決定した、從つて今後銀買上價格は從來に比し幾分下廻ることになるがこれは戰時保險料率の昂騰に伴ふ已むを得ぬ結果であつて政府は將來に於ても戰時保險料率等の騰落に伴つて買上價格の算定方法を改定する管

郵貯五十三億突破

【六六】郵便貯金は前月の八月が季節的不振期である上に、巨額な郵便局國債賣出（八月二十一、二日）九月一日）月々多額にも拘らず一億四百萬圓に上る多額の増加を見たが尙九月に入つても増勢を持續し十六日迄に六千九百七十七萬圓の増加を示しその結果同日現在に於て預金額五十三億三千六百五十二萬一千圓を示すに至つた、前月十九日に五十二億圓に到達より僅か一ヶ月足らずを以て更に一億を加へたわけである

事業會社の投資全面的統制

【六六】事業會社の事業設備に對する投資に關しては現在臨時資金調整法により高度の統制が實施されてゐるが同法の統制は設備資金のみに限定され會社の投資部面の全般的統制を規定してゐないため最近電力會社其他の事業會社の一部にその投資部面を株式其他本來の投資目的以外の分野に運用する傾向があり、この結果時局産業以外の部門に資金が流れ資金調整法實施の趣旨に背反する如き事實が看取されるに至つたので大藏省では之に對する統制實施の必要を認めその具體的統制方法を考慮してゐる、而してかゝる投資に對する全面的統制は現在の資金調整法の規定に依つては立法上、同法規定の活用には無理があるため大藏當局としては業者の協力による自主的運用方法の轉換を希望してゐるが會社の資産運用に關しては總動員法第十一條の經理命令による強制的統制手段による方途も折かれて居り更にこの方法による統制が實行上困難なる場合には臨時資金調整法の改正が豫想される

生糸擔保價格引上

【六六】横濱市内の生糸關係銀行では生糸市價最近の値上りに鑑み二十日協議の結果生糸擔保價格を百斤につき一圓以下と二百圓方引上げ明二十一日より實施することに決定した

生糸擔保價格引上げ

【六六】神戸市内の銀行團は生糸價格の昂騰に伴ひ生糸擔保價格を二百圓上げの千圓となし廿一日より實施することに決つた

養蠶家收入貯蓄強制

【六六】磅爲養蠶者に起因する横、神生糸相場の高騰により本年秋季繭取引は九十圓と破天荒の強調を呈し、養蠶農家の眞當り手取りは五六圓以上上るものと豫想せられ低物價對策の建前からこれが影響を

注目されてゐたが、農林省では過般

來大藏省とこれが對策につき協議中のところ養蠶家收入中生産費を超過する部分につき一定額を半強制的に貯蓄せしめることとなり近く蠶糸貯蓄獎勵兩局長の名をもつて全國道府縣長官に通牒を發する管である、通牒の内容は大體左の如きものと見られる

養蠶實行組合に對し繭收入中生産

費を超過する部分の約半額を貯蓄せしめる様適宜の措置を講ずる事△貯蓄先については養蠶組合に於いて一枚、金額千圓、△印減）

枚數

	八月	前月	前年
總計	1,696,455	1,264,426	1,264,426
當座小切手	1,366,271	1,000,000	1,000,000
送金小切手	44,400	44,400	44,400
約束手形	285,784	220,026	220,026
爲替手形	108,800	119,976	119,976
預金手形	231,200	270,000	270,000
雜類	36,000	100,000	100,000
ロール手形	331,693	331,693	331,693
總計	3,763,857	3,331,115	3,331,115

括統制し、その使途については備荒

施設費、負債整理等に限定する
八月中の手形交換高
【六六】調査八月月中東京手形交換高左の如く、枚數金額とも夏枯れ期の季節的原因により軒並の減少を示した、この中にあつた雜類、ロール手形の少増勢を示した

はれた爲であり又ロール手形の増加

は主として貿易の活況を反映するものと見られる詳細左の如し（單位枚數一枚、金額千圓、△印減）

	八月	前月	前年
總計	4,377,000	4,377,000	4,377,000
當座小切手	3,366,271	3,000,000	3,000,000
送金小切手	44,400	44,400	44,400
約束手形	285,784	220,026	220,026
爲替手形	108,800	119,976	119,976
預金手形	231,200	270,000	270,000
雜類	36,000	100,000	100,000
ロール手形	331,693	331,693	331,693
總計	8,763,857	8,331,115	8,331,115

濟懇談會開催の主旨について説明あ

りたる後阿部外相、伍堂商相、金光拓相より夫々南洋貿易の重要性を説き今次懇談會開催は頗る時宜に過ぎたるものであるとし出席者の愚慮なき意見開陳を要望する旨の挨拶があつた、次で懇談會に移り産業、貿易金融、爲替問題を中心に今後南洋各地との經濟提携の促進につき懇談を重ね午後も引續き懇談會を續行した

向東京に於ける右懇談會は來る十八

日まで同所に於て引續き開催、更に大阪に於ては來る十九日より二十三日まで商工會議所に於て開催される

兩米より邦品の引合殺到

【六六】メキシコ貿易斡旋所より十五日貿易組合中央會大阪支部への入報によればメキシコでは歐洲に於ける動亂勃發により歐洲商品の輸入杜絶を見越して邦商に對する注文が殺到して居り、同地では邦品の輸出を頗る期待してゐる、即ち鐵管、紙、ベニヤ板、醫藥品、就中ストリキニ1ネ及び法射液、その他人絹糸等の需要が旺盛で一品のみでも百萬圓以上の注文がある有様である、又南米サンパウロからもメキシコ同様邦品への依存傾向濃厚で各種の日本品の引合が多い
メキシコ本邦人絹輸入を増加
【六六】メキシコ貿易斡旋所よりの情報によれば歐洲戰亂はメキシコ人絹市場にも異變を與へイタリヤとの石油、人絹ベーター協定を尻目に日本依存傾向強化しこの程メキシコ政府統制局は日本人絹に對する統制の手をゆるめ從來の三倍、即ち來る十月以降半ヶ月三十萬キロ合計百八十萬キロ輸入許可の内諾を與へ近く

項目	特別銀行		普通銀行		貯蓄銀行		合計	
	前年同月	比較増減	前年同月	比較増減	前年同月	比較増減	前年同月	比較増減
△預金(日本銀行分ヲ除ク)	40,133	—	40,133	—	40,133	—	40,133	—
△現金預金	146,677	—	146,677	—	146,677	—	146,677	—
△當座預金	29,236	—	29,236	—	29,236	—	29,236	—
△特別當座預金	10,411	—	10,411	—	10,411	—	10,411	—
△通知預金	1,213,000	—	1,213,000	—	1,213,000	—	1,213,000	—
△定期預金	1,648,000	—	1,648,000	—	1,648,000	—	1,648,000	—
△其他預金	1,666,666	—	1,666,666	—	1,666,666	—	1,666,666	—
△普通貯蓄及	—	—	—	—	—	—	—	—
△据置貯蓄金	—	—	—	—	—	—	—	—
△定期積金	1,621,000	—	1,621,000	—	1,621,000	—	1,621,000	—
△合計	2,117,983	—	2,117,983	—	2,117,983	—	2,117,983	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△諸貸出金	231,100	—	231,100	—	231,100	—	231,100	—
△手形貸付	133,000	—	133,000	—	133,000	—	133,000	—
△證書貸付	1,277,100	—	1,277,100	—	1,277,100	—	1,277,100	—
△當座貸越	8,107	—	8,107	—	8,107	—	8,107	—
△割引手形	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—
△合計	2,350,107	—	2,350,107	—	2,350,107	—	2,350,107	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△ローン	210,000	—	210,000	—	210,000	—	210,000	—
△合計	210,000	—	210,000	—	210,000	—	210,000	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△所有有價証券	2,100,000	—	2,100,000	—	2,100,000	—	2,100,000	—
△地方債	1,150,000	—	1,150,000	—	1,150,000	—	1,150,000	—
△外國證券	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—
△株式	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—	1,000,000	—
△合計	2,100,000	—	2,100,000	—	2,100,000	—	2,100,000	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—

項目	前年同月	比較増減	現金及預ケ金	現預金	預ケ金	合計	前月ト比較増減	前年同月比較増減
△現金及預ケ金	40,133	—	40,133	40,133	—	40,133	—	—
△現預金	146,677	—	146,677	146,677	—	146,677	—	—
△預ケ金	29,236	—	29,236	29,236	—	29,236	—	—
△合計	175,046	—	175,046	175,046	—	175,046	—	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△債権	2,350,107	—	2,350,107	2,350,107	—	2,350,107	—	—
△株式	1,000,000	—	1,000,000	1,000,000	—	1,000,000	—	—
△地方債	1,150,000	—	1,150,000	1,150,000	—	1,150,000	—	—
△外國債	210,000	—	210,000	210,000	—	210,000	—	—
△合計	2,350,107	—	2,350,107	2,350,107	—	2,350,107	—	—
△前月ト比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—
△前年同月比較増減	—	—	—	—	—	—	—	—

正式許可ある筈である

☆ 歐洲對策

歐洲動亂と營業者の要望

【九三】大阪商工會議所では歐洲戰亂に伴ふ貿易對策樹立のためかねて主要貿易業者に之が意見を諮問中のところ十三日までに八十六件の回答があつたが之が意見を綜合すれば大要左の如くである

△既約品にして取消、積戻、中止となりたるもの 右に對しては左の諸國があるが何れも量的には大したもなくこれが處理としては他への再輸出に努めてゐるも再輸出不能のものを希望するものが多ク

フィンランド、ノルウェー、スエーデン、ポーランド、リビア、イタリア、イギリス、オランダ、モロッコ、アルゼリア、マルタ、ギリシャ、トルコ、南阿聯邦、東阿英領スーダン、白領コンゴ

△戰亂地域向手形取組及爲替問題

(一)交戰國向手形は政府または代表團體の積極的保證なき限り取組み得ず、従つて既約品と雖も積戻の他なき故政府補償制度の確立を希望する

(二)爲替引受不能または不渡の場合には政府が銀行に對し補償を與へ戰亂終了まで貿易商は送還または積戻の必要なき様せしめられ度し(三)ロンドン決済非交戰國向爲替は銀行に買取りしむること 現在の銀行の態度は餘りに警戒し過ぎる(四)相手國の爲替管理により代金の持出せぬものは政府で肩替りするか輸入資金を貸出す事

△戰時保險の問題 (一)現在の危險區域は別としてその他は高率過ぎる

其他預金	九六六	△	四〇
△貸付金	三三、七〇〇	△	三、三九
△有價証券	二七〇、六〇七	△	六四、六五〇
國債	一七〇、七〇〇	△	四三、三〇〇
地方債	一〇〇、九〇〇	△	二一、三〇〇
株式	二六、六〇〇	△	一五、七三〇
株	二六、六〇〇	△	四四、一〇〇
滿洲國	五、六〇〇	△	一、三九
有價証券	五、六〇〇	△	一、三九
信託財産	三、三六	△	九〇
預ケ金	一七、九七	△	六、七
現金	六、六六	△	三、九四

前買下段より續く

又一般に或る程度以上に昂騰する時は國家補償とするか昂騰抑制の措置を講ずる事(二)從來商習慣に従ひ戦時保險は買主負擔の趣旨を徹底せしむる事

△海運問題

(一)運賃の急激な引上げは既約品の採算上悪影響あるから既約品の確定あるものに對しては舊率を適用するか或は引上げに際し最低三ヶ月程度の猶豫期間を設ける事(二)般船運賃の豫約制度を設け先物契約を容易ならしむる事(三)船腹不足對策として商品積み出し順位制定を考慮する事

△その他の要望

(一)經濟團體輸出組合荷主等を以て交渉團體を結成積出し中止問題の解決に當らせること(二)在外邦商は對し金融をせしめは輸出補償を適用し十二分に活躍せしむる事(三)輸出補償制度を擴大強化する事

▲戰時對策陳情【六二五】

大坂貿易組合聯盟では十五日産業會館に貿易振興懇談會を開協協議の結果左の諸件の實現方を各關係當局に陳情するこ

となつた

△戰時海上保險の即時國營化を圖ること、また戰時保險料率の引上げについで去る九月二日實施の料率程度に抑止せしめられたる事△輸出貨物に限り優先的に船腹を割當てる事△海運界において運賃引上げをなす場合は少くとも三ヶ月以上の猶豫期間を設けられたる事

▲貿易振興協議會建議【六二五】

歐洲動亂に伴ふ世界貿易關係の急變に鑑み日本貿易振興協議會では先般來數度に亘り理事會を開き應急的戰時貿易對策につき審議した結果この程左の決議を行ひ阿部首相、青木藏相及伍藤商相に建議するところあつたが同協會では引續き戰時一般的貿易對策につき審議中である△戰時海上再保險の國營を一日も早く實施して輸出入に支障無からしむる事△輸出産業に對する原材料の配給を豊富迅速ならしむべくリンク制及配給會社の活用を計る事△輸出進展に遺憾なからしむる爲取引方法等充分なる改善を加ふる事△輸出産業に於ける勞力及動力の不足を緩和する事

伊伊兩國に注意を喚起

【六二五】歐洲動亂勃發により歐洲諸國よりの既契約品の我國への輸入は資源確保を目的とする各國の輸出制限措置乃至は生産状態の戰時編成等へ等により相當困難となりつつあるに鑑み外務省當局に於ては兼て各國の此種戰時措置に深甚の關心を拂つてゐるが程伊伊兩國に對し既契約品の履行に關し夫々注意を喚起した

濠毛既約品は輸出許可されん

【六二四】濠洲羊毛輸出協會より我が羊毛輸入統制協會への入電によれば濠洲政府は十二日夜輸出協會に對

し脂付羊毛、トップ、ノイル、屑の一切を輸出禁止する旨通達した仍つて輸出協會は未輸出既約品につき特別の許可方を折衝中である、右の政府發令は十三日付を以て行はれたが同協會では既に今回の措置は豫期されてゐたところであるとして又既契約品出荷についても大體許可されるものと樂觀して居りまた今回の措置が従前傳へられた英國政府による管理制にあらずして交渉相手が濠洲政府となつた點を有利と看做してゐるとなほ南阿羊毛に關しては同じく我が羊毛輸入統制協會に左の如き情報があつた

目下米國商社大手筋より大口買付

の引合中未だ強度の統制を實施する意思はなき模様我が方の適宜の措置が期待される

南阿羊毛の爲替許可基準決定

【六二六】濠洲羊毛の輸出禁止に伴ひ急速に手當を要する見返羊毛の振替が爲替許可の規準を南阿羊毛一俵當り二百九十七圓、南米羊毛同二百六十六圓と裁定、この旨十八日羊毛輸入統制協會に通過した、従つて既爲替許可済みにして未買付分及び目下許可申請中のもの並に證明書手持分は何れも右新規價格により改めて申請を要する事となつた

バルブ輸入許可を要請

【六二五】バルブ調整組合並にバルブ輸入統制協會の代表者は十五日商工省に石田人總課長を訪問、最近人絹及びスノの輸出引合旺盛であり更に歐洲動亂の擴大によつては今後は益々伸長の度を加ふべき事情にあるに鑑み之が原料たるバルブの確保を期

する爲本年九月より向ふ一ヶ年間に既約定分の三萬三千噸を含めて十五萬七千九百四十四噸の輸入を許可せられ度き旨陳情した、之に對し石田課長は輸出の先行が未だ不透明な現在、直に許可する事は出来ぬが今後の實勢を見た上考慮する旨回答した

大商の外交懇談會

【六二六】外務省と大阪商工會議所との定例外交懇談會は十六日新大阪ホテルに開催、外務省河相情報部長、西歐亞局長、水野通商局第三課長並に財界人約五十名出席、歐洲動亂勃發に伴ふ當面の通商問題等に關し種々懇談したが席上水野第三課長より歐洲大戰勃發に伴ふ當面の最大問題たる輸入確保對策について

銅建値引上を企圖

【六二三】銅統制組合に於ける建値は輸入採算と内地産銅コストを睨み合せて決定され、現在の建値は百七圓り百七圓であるが、歐洲動亂勃發を契機として磅貨下落に伴ふ圓爲替安並に米國における電氣銅の騰貴によつて輸入採算は著しく悪化し百三十餘圓を告げにに至つた、よつて銅統制組合で之に伴ひ十月分建値を商工省當局の許可を求め大巾の引上げを行ふべく企圖してゐるが、銅に次いで同じ事情にある鉛、亜鉛、アンチモニー等の非鐵金屬も今後それぞれ價格の引上げが行はれるものと見られる

配給組合銀建引上げ

【六二九】銀配給組合では十六日銀建値を一貫目につき二百十圓と十五圓の方の大巾引上げを行つた、これによつて市場相場も一々に付賣値二十一圓と一錢五厘方賣値(上)二十錢五厘同(並)二十錢丁度と二錢方何れも昂騰し昭和十一年十一月以來の新高値を示現した、右は同日入電のロンドン銀塊相場を以て日銀買入値段が一キロに付一圓三十八錢方大中引上げられ五十三圓八十八錢と新高値を更新したためであるが、市中

轉すると考へることは間違である從來の日ソ關係からしても斯ことを期待するのは無理である、併し北洋漁業、北樺石油、石炭等、日ソ權益に關する懸案の解決、日ソ通商經濟關係の促進等に局部的に相當好影響を興へることは期待出来なくはない

市場

實行は寫眞工業方面を中心に需要旺盛である

日銀、銀建値引下げ

【九二】ロンドン銀相場入電なきも休日明けの日銀では銀買入値段を一キロに付き五十一圓六十三錢と改訂二圓十八錢方の引下げを行つた、右は政府の金地金買上價格算定方法が十八日から改訂され現送費中に含まれてゐる戦時保險料率の昂騰に伴ひ從來の控除率千分の十二を千分の五十二に引上げたためである

東西砂糖取引所解散か

【九三】砂糖の公定價格設定以來其の配給機構にも著しき變改を來し東西兩清算市場は漸次無用の長物化し最近では取組高の激減と共に會員間にも解散希望論表面化し高津大阪糖取引所理事長は會員の意嚮を取纏め十五日東京、千葉東京糖取引所を帶同、商工省に未永取引課長を訪問し最近の清算市場の情勢に付き屢々説明を行ひ東西兩市場共九月末を以つて建玉は皆無となる爲この際解散したき意嚮あるを傳へ當局の内意を打診する處あつたが未永取引課長は改めて最近の情勢を文書を以つて報告せしめ其れに依つて何等かの指示を與へる事を約した、尙これに對する當局の意嚮としては同課長の語る處に依れば事態止むを得ざるものとして大體解散認可に傾いてゐる様である

足利織物未曾有の活況

【九四】歐洲戰亂勃發を契機として俄然活況を呈するに至つた足利織物界は十五日の週市において百五十二萬三千餘圓の大取引高を示現し、大正九年パニック反動景氣以來二十年振りの記録的最高記録を示した、これは歐洲戰亂に伴ふ國內インフレ見

生糸清算取引所新方針を通過

【九五】商工省では我が重要輸出品たる生糸對策に關し豫て農林省と連絡協議中であつたが十二日兩省の意見全く一致し愈々來年三月以來實施して來た生糸相場の値幅五十圓制を撤廢して最近に於ける爲替相場及び海外市況の著しき變動に即應して生糸取引の圓滑を期すると共に輸出貿易の振興に資するため十三日より當分の間左の如き方針により之を實施することになつた、よつて商工省では十二日午後七時半小林(横濱)及び古見(神戸)の兩生糸取引所常務理事を招致してその旨通達すると共に豊橋乾蘭取引所に對しても同様の方針に準據して取引すべき旨を通牒した

親東株代用受渡本極り

【九六】東株取引所では思惑抑制の市場對策として既に委託證據金の引上げを斷行し今後更急激な暴騰に對しては更に證據金引上げの方針として新東株の株價が從來同様より拂込金額が十二圓五十錢多い親株の株價より高値を示して來たといふことは一般の經濟原則及經濟界の輿論に違反するものであり又その結果過當投

越しと最近の生糸暴騰の結果、今後産地生産減及び仕入れ難見越しによるものでこれによつて産地足利のストツク品は殆んど一掃された形で機業家としては今後如何にして目下の高原料を入手するか、就中主要原料品たる絹紡公定價格が生糸暴騰の結果政府の公定値たる五百九十圓を遙かに上廻つて現在七百二、三十圓の大割高を評價されてゐるので同地方業界の重大問題としてこれが早急的措置を政府に要望すべく協議中である

生糸清算取引所新方針を通過

【九七】最近の歐洲動亂勃發を機會として生糸市價は米日爲替の低落、ニユーヨーク生糸相場の昂騰を映して連日暴騰の一途を辿つてゐるが生糸市價の昂騰と低物價政策遂行の相剋矛盾を如何に調整するかは關係方面の著しく注目するところであるが右に關し十三日佐堂農商相は左の如く言明した

大株も親株代用

【九八】大株取引員組合では十五日午後三時一般並に實物取引員組合總會を開き新株の受渡しに親株を代用する新制度につき協議したが満場一致の通り可決した

有機質肥料天井知らず

【九九】加里肥料等無機質肥料の原料はその供給をドイツ、フランス、米國等に求めて八月以降も相當量の輸入を豫定してゐたのであるが歐洲戰爭の結果輸入見透し困難となつたため農林省では過般の府縣割當量を改訂九日その旨各地方長官宛通告した、之に伴ひ統制外の有機質肥料の値上りは全く天井知らずの騰勢を示してゐるが右有機質肥料に對しても公定價格を制定、事變下における肥料の値上りを抑制するのではないかと見られてゐる、十一日の相場を休日前の九日に比すれば豊年撒豆粕一以五圓九十錢と十錢方大豆粕一枚神奈川波三圓八十四錢と四錢方、同イソボイス九月渡八圓十錢と十錢方、北海道鑑粕は百石に付三千三百五十圓と五十圓方の上放れを見せた、因に十一日現在相場と一日の相場比較を示せば次の如し

十一日 一日比較高
豊年 一以(九)圓 圓
撒豆粕 一五百匁 五廿五〇〇
大豆粕 一枚、神 三、四三、三〇、五二
奈川波

機の見れてあるとの解釋が市場外に於て行はれて居るのに鑑みこの際所謂親不孝相場是正の必要を痛感し東株理事者並に取引員組合首腦者の間にその方法を考究中であつたが既報に如く新東株の受渡に親株を代用し得ることに決定し各地株式取式所と連絡の結果長期清算取引は今年十二月限短期清算取引及實物取引は二月一日より各地取引所同時に實施することとなつた即ち東株取引所は十五日午後二時商議員會、各取引員組合委員會の聯合協議會を開いて之を正式決定し東株業務規程第六十八條の次に同條第二項として左の一項目を追加挿入することとなつた

大株も親株代用

【一〇〇】大株取引員組合では十五日午後三時一般並に實物取引員組合總會を開き新株の受渡しに親株を代用する新制度につき協議したが満場一致の通り可決した

有機質肥料天井知らず

【一〇一】加里肥料等無機質肥料の原料はその供給をドイツ、フランス、米國等に求めて八月以降も相當量の輸入を豫定してゐたのであるが歐洲戰爭の結果輸入見透し困難となつたため農林省では過般の府縣割當量を改訂九日その旨各地方長官宛通告した、之に伴ひ統制外の有機質肥料の値上りは全く天井知らずの騰勢を示してゐるが右有機質肥料に對しても公定價格を制定、事變下における肥料の値上りを抑制するのではないかと見られてゐる、十一日の相場を休日前の九日に比すれば豊年撒豆粕一以五圓九十錢と十錢方大豆粕一枚神奈川波三圓八十四錢と四錢方、同イソボイス九月渡八圓十錢と十錢方、北海道鑑粕は百石に付三千三百五十圓と五十圓方の上放れを見せた、因に十一日現在相場と一日の相場比較を示せば次の如し

十一日 一日比較高
豊年 一以(九)圓 圓
撒豆粕 一五百匁 五廿五〇〇
大豆粕 一枚、神 三、四三、三〇、五二
奈川波

同 イソボイ 八、二七、〇六、一、四

北海産 百石(特 檢全額) 八、二七、〇〇、〇〇、〇〇

朝鮮産 (三等十 貫) 深川 八、四七、四五、〇、九

市價暴騰で農村打撃【九二五】大豆 粕、魚粕等の有機質肥料は第二次

歐洲動亂勃發前の八月末日に於いて 豊年撒豆粕一噸(九貫五百匁入)現

物五圓三十錢のものが七十錢方、大 豆粕一枚三圓三十二錢のものが六、

七十錢方、同イソボイ現物七圓六 錢のものが一圓五六十錢方々々昂騰

又魚粕について見るに北海道鰹粕特 檢百石に付九月渡三千三百圓のもの

が三百圓方、朝鮮物は三等十貫匁に 付、七圓四十五錢のものが一圓五十

錢方と僅々半ヶ月を經過した十五日 の相場は驚くべき値上りを見るに至

つた、之等有機質肥料の昂騰せる 理由は硫安、石灰窒素等の生産減、

加里鹽、燐礦石の輸入減から無機質 肥料が全面的に供給不足に陥りたる

爲め有機質肥料の需要が増大せるに 至るものであるが更に業者の思惑が

多分に作用をなしてゐることも事實 である、而も今後に於ける無機質肥

料の供給關係は到底急速に改善され ぬ事は明瞭であり大豆粕の如きは飼

料としても需要が増大しつゝある爲 めこのまま放任する場合は鋭上りに

暴騰を續けるものと豫想される、從 つて有機質肥料が農業經營に及ぼす

打撃は輕々に見逃し得ないので農村 側では政府が此の際有機質肥料の公

米穀會社支店設置

【九二六】来る十月一日より開業の日 本米穀會社は上田理事が東日本各

地米を取、安田理事が西日本各地米 取を歴訪して支店設置に關する事務

的折衝を行ひつゝあるが一方臺灣米 の主要移入港にも支店開設を急ぐこ

ととなり今回横濱濱天町と静岡縣清 水港に支店出張所を設置することと

なり前者は既に地所建物を買収し後 者も近く決定を見る筈である

秋蘭八十六掛示現 【九二四】沼津乾蘭取引所では十四日

午後四時から静岡縣伊豆松崎、田子 仁科、宇久須から出荷された秋蘭二

百五十八貫の取引を行つたが高値十 二圓十錢安値十一圓三十錢買馴十一

圓六十錢掛目八十六掛と云ふ高値で 地元市橋戸川兩製糸が買入れた

産 業

☆ 一 般

毛製品スフ等混用規則改正

【九二二】羊毛の手持量の減少するに 従ひ毛糸に對するスフ等の混紡割

合は逐次その度合を増し最近では梳 毛糸については混紡八割程度、紡毛

糸についても混紡七割を越ゆる程で あるがこれらの七割を越ゆる高率混

紡糸は低率の混紡糸に比し使用價值 が低く却つて羊毛を無駄にする結果

になるので商工省では今回混紡割合 七割を越える毛糸の製造を禁止し、

毛製品品質低下を防止することと 配給統制、毛織物、毛莫大小の規格

毛織糸、莫大小糸、手編毛糸の各別

に、毛織物、莫大小等の規格に採用 せる使用番手に合せその數を制限す

ることとなつた、依つて商工省では 十二日付を以て右に關する「毛製品

ステーパーファイバー等混用規則」 の改正省令を左記の如く公布、來る

十五日より施行することとなつた

△商工省令 毛製品ステーパーファイ

バー等混用規則中左の通改正す

第一條第一項を左の如く改む

梳毛糸(毛織糸を重量割合に於て 一割以上使用したる糸にして紡毛

糸を除きたるものを謂ふ)を製造 する場合に於ては輸出(關東州

滿洲國又は中華民國に輸出するも のを除く以下同じ)及輸出品の原

料又は材料に用ふるものを除くの 外其の太さを左に掲ぐる番手と爲

しステーパーファイバー其の他の 毛又は綿に非ざる纖維を重量割合

に於て五割、六割又は七割混紡す

ることを要す但し特別の事情に依

り地方長官の許可を受けたる場合 は此の限に在らず

毛織糸 芯地用毛糸 單絲 其の他

雙撚絲 莫大小毛糸 單絲 雙撚絲 雙撚絲 雙撚絲

三合撚糸 メートル式番手九番

四合撚糸 メートル式番手九番

十六番

第二條 紡毛糸(毛織糸を重量割合

に於て一割以上使用しコンデンサ 1・カード、手紡機又はガラ紡機

に依り製造したる糸を謂ふ)を製 造する場合に於ては輸出品及輸出

品の原料又は材料に用ふるものを 除くの外其の太さを左に掲ぐる番

手と爲しステーパーファイバー其 の他の毛又は綿に非ざる纖維を重

量割合に於て二割以上七割以下混 紡することを要す但し特別の事情

に依り地方長官の許可を受けたる 場合は此の限に在らず

毛織糸 メートル式番手三・五

番、五番、七番、十番

十四番

莫大小毛糸 メートル式番手十番、

十四番、二十番

前項の混紡毛糸には其の番手及品質

並に施行規則、研究獎勵金公布規則 の各省令を立案準備中であつたがい

よい近日中にそれぞれ公布、來る 廿日より施行することとなつた、輕

の増加を示せり、而して以上の如く

前年に比し掃立増加の豫想をみたる

は中國、四國及近畿地方に於ては近

年稀なる桑園の早害を蒙り掃立を手

控たるも其の他の地方に於ては糸價

の好調の爲兩價高を見越したると繭

増産獎勵施設の徹底とに依り掃立を

増加したるに因るもの、如し、

尙參考の爲最近五ヶ年間に於ける夏

秋蠶掃立數量を擧ぐれば左の如し

昭和十年 八、二七、七、五三

昭和十一年 八、〇、五九、九三

昭和十二年 七、五、四、四五

昭和十三年 六、九、四、三〇

昭和十四年 七、〇、九三、二〇

豫想掃立數量

輕金屬製造事業法施行

【九二三】第七十四議會を通過成立し 商工省では輕金屬製造事業法に關

の増加を示せり、而して以上の如く

前年に比し掃立増加の豫想をみたる

は中國、四國及近畿地方に於ては近

年稀なる桑園の早害を蒙り掃立を手

控たるも其の他の地方に於ては糸價

の好調の爲兩價高を見越したると繭

増産獎勵施設の徹底とに依り掃立を

増加したるに因るもの、如し、

尙參考の爲最近五ヶ年間に於ける夏

秋蠶掃立數量を擧ぐれば左の如し

昭和十年 八、二七、七、五三

昭和十一年 八、〇、五九、九三

昭和十二年 七、五、四、四五

昭和十三年 六、九、四、三〇

昭和十四年 七、〇、九三、二〇

豫想掃立數量

輕金屬製造事業法施行

【九二三】第七十四議會を通過成立し 商工省では輕金屬製造事業法に關

(一)アルミナを原料とするアルミニウムの製造能力一の工場に於て一年千五百噸に達せざる設備を以て管むアルミニウムの製造事業

(二)アルミナの製造能力一の工場に於て一年三千噸に達せざる設備を以て管むアルミニウム製造用アルミナの製造事業(三)マグネシウムの製造能力一の工場に於て一年三百噸に達せざる設備を以て管むマグネシウムの製造事業(四)屑又は故のアルミニウム又はアルミニウム合金を原料とするアルミニウムのみの製造事業、アルミニウムの製造用アルミナ以外のアルミナの製造事業

第三 輕金屬製造事業法第七條第一項の規模は左に掲ぐるものとする

(一)アルミナを原料とするアルミニウムの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年三千噸に該當するもの(二)アルミニウム製造用アルミナの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年六千噸に該當するもの(三)マグネシウムの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年六百噸に該當するもの

第四 輕金屬製造事業法第二十二條の規定に依る命令はアルミニウム及アルミナに關しては同法の施行地を通じ一の會社に對してのみ之を爲すものとする事、マグネシウムに關し亦同じとする事

第五 左に掲ぐる事項に付ては輕金屬製造事業委員會の議に付せざることを得る事

(一)輕金屬製造事業法第六條の許可にして増設し又は變更せんとする設備の製造能力がアルミナを原料とするアルミニウムに付ては一年千五百噸、アルミニウム製造用アルミナに付ては一年三千噸、マグネシウムに付ては一年三百噸に達せざるものに關するもの(二)輕金屬製造事業法第十八條の規定に依る命令にして軍事上緊急を要するもの又は軍事上機密を保持する爲必要であるもの

代用品振興會社を設立

【六・六】代用品工業の積極的振興を圖るため商工省では全國代用品の一貫取扱販賣をなすべき代用品振興株式會社(假稱)を民間に組織、政府の保護監督の下に運営せしめる計畫を樹て關係法律案ならびに豫算案を來議會に提出すべく目下振興部において立案を急いでいる、代用品工業の振興は戰時下の急務たるに拘らずニウムの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年三千噸に該當するもの(二)アルミニウム製造用アルミナの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年六千噸に該當するもの(三)マグネシウムの製造に關しては一の工場に於て其の設備の製造能力一年六百噸に該當するもの

【六・七】最近板硝子は國內需要の旺盛なるに於て浦支向輸出が相當量に上るためその不足は漸く顯著なるものがありこれが對策として板硝子生産の旭、日本板硝子、徳永の三社より新大阪ホテルに會合を開き現行限産率を緩和することに決定した、その結果旭硝子は現行六十パーセントを五十八パーセントに日本板硝子は六十パーセントを五十パーセントに、徳永硝子は四十パーセントを二十パーセントに引下げることになつた

昭和三十五年期産糖減少豫想

臺灣總督府殖産局發表【六・八】昭和十五年期第一回蔗園調査に依る産糖豫想は新式製糖場二千五百九十九萬六千四百八十九擔(分密耕耕地白糖)改良及び舊式製糖工場八十萬一千五百八十六擔(赤糖)合計二千二百三十九萬八千七百七十五擔これを昭和十四年期産糖實績に比すれば百二十四萬五千五百二十四擔の減産となる之が原因は成育最盛期の天候不順の爲成育が不實であつたことに依る、然し歩留りは工場設備の改善に依り幾分高率を見込まれて居る

電源開發急速に進捗

【六・九】電氣廳は日本發送電に對し鬼怒川水系の黒部(出力三萬八千キロワット)川俣(一萬三千キロワット)の二ヶ新を開發せしめることとなり、近日中に第二次の建設命令を發することに決定した、尙これに引續き北海道の江印に對しても建設命令を發する豫定であり、日本發送電の電源開發は急速に進められる筈である

板硝子限産率緩和

【六・七】最近板硝子は國內需要の旺盛なるに於て浦支向輸出が相當量に上るためその不足は漸く顯著なるものがありこれが對策として板硝子生産の旭、日本板硝子、徳永の三社より新大阪ホテルに會合を開き現行限産率を緩和することに決定した、その結果旭硝子は現行六十パーセントを五十八パーセントに日本板硝子は六十パーセントを五十パーセントに、徳永硝子は四十パーセントを二十パーセントに引下げることになつた

薩山糖精理事長留任

【六・三】薩山糖精理事長は南支糖業開發問題行詰まりの責を負ひ辭任を申出でてゐたがその後現地當局の南支開發方針も糖精に有利に展開し各社の共同出資を許すことが明かにされたことと後任理事長候補者相馬明精社長(國籍)による後任人選難のため石川(臺東社長)岡田(鹽水港港務)の譚意懇請を容れ遂に廿日朝委任を承諾した

造船計劃承認方針を決定

【六・二】戰時下造船資材不足と資金調整とに對應すべく逡信省は本月一日より造船統制を實施したが右に伴ひ造船調整協議會の第一回會議は十一日午後二時より同省第一會議室に開催、陸海軍、商工、大藏、企畫院等關係官廳を始め造船聯合會、日本船主協會等から議員出席大和田次官の挨拶の後左の造船計劃承認に關する方針を附議、伊勢谷主査の説明あつて之を可決した、而して現在造船計劃中船舶は約百十萬噸に上るが明年三月末迄の起工分は既に諸般の準備を了してゐるので、この分は除外して逡信省は近く明年四月以降六月に至る起工分につき第一回の承認をなす筈である

☆ 船舶海運

【六・一】各年度の上半期に於て次年度以降に於ける造船計劃を調査し次年度に起工すべき船舶を(一)客船、貨客船(二)定期貨物船(三)不定期貨物船(四)油槽船其他の特殊船の四種類に分ち各種類別の起工噸數の概數を定むるものとす(二)國策上特に緊急を要する特定の船舶は優先噸數順位を以て承認するものとす(三)遊覽船等時局に鑑み緊急製造を必要とせざる船舶は差當り承認せざるものとす(四)船主の資格に付ては概ね左の順位によるものとす(一)一般の需要に應じ人又は物の運送を業とする者(二)船舶所有者にして自ら人又は物を運送する事業を營まざるもの(三)一般の需要に應ずして人又は物を運送する事業を營む者(四)新たに船舶所有者たらんとする者(五)船舶の内容に付ては船主資格が同一順位なるときは客船、貨客船及び定期貨物船に在りては速力の高きもの、不定期貨物船に在りては標準船型に依るものを優先順位とするものとす(六)航路に付ては客船貨物船及び不定期貨物船及び不定期貨物船に限り同一順位物の船主相互間於ては海運界の状況に應じ必要と認めらるる航路に就航するものを優先順位とするものとす(七)前各號の方針により造船計劃の承認を爲すに當りては必要に應じ造船所の事業の繁開をも考慮するものとす(八)造船所の事業の繁開に付ては第七號により適當に考慮するほか造船事業法に基き設立されるべき造船組合をして逡信省の指示に基き組合員たる造船業者相互間の事業の繁開調節を圖らしめらるものとす

八月末建造中船舶

【六・〇】海運集會所調査に依る八月末現在の全國造船所に於て建造中並に建造豫定の船舶は二百四十三隻、百七十七萬九千二百四十噸重噸で前月に比し隻數では僅か一隻増を示したが噸數では一萬五千七百十七噸の減少を見せてゐる、船舶不足の叫ばれ

造船計劃承認方針を決定

【六・二】戰時下造船資材不足と資金調整とに對應すべく逡信省は本月一日より造船統制を實施したが右に伴ひ造船調整協議會の第一回會議は十一日午後二時より同省第一會議室に開催、陸海軍、商工、大藏、企畫院等關係官廳を始め造船聯合會、日本船主協會等から議員出席大和田次官の挨拶の後左の造船計劃承認に關する方針を附議、伊勢谷主査の説明あつて之を可決した、而して現在造船計劃中船舶は約百十萬噸に上るが明年三月末迄の起工分は既に諸般の準備を了してゐるので、この分は除外して逡信省は近く明年四月以降六月に至る起工分につき第一回の承認をなす筈である

薩山糖精理事長留任

【六・三】薩山糖精理事長は南支糖業開發問題行詰まりの責を負ひ辭任を申出でてゐたがその後現地當局の南支開發方針も糖精に有利に展開し各社の共同出資を許すことが明かにされたことと後任理事長候補者相馬明精社長(國籍)による後任人選難のため石川(臺東社長)岡田(鹽水港港務)の譚意懇請を容れ遂に廿日朝委任を承諾した

板硝子限産率緩和

【六・七】最近板硝子は國內需要の旺盛なるに於て浦支向輸出が相當量に上るためその不足は漸く顯著なるものがありこれが對策として板硝子生産の旭、日本板硝子、徳永の三社より新大阪ホテルに會合を開き現行限産率を緩和することに決定した、その結果旭硝子は現行六十パーセントを五十八パーセントに日本板硝子は六十パーセントを五十パーセントに、徳永硝子は四十パーセントを二十パーセントに引下げることになつた

昭和三十五年期産糖減少豫想

臺灣總督府殖産局發表【六・八】昭和十五年期第一回蔗園調査に依る産糖豫想は新式製糖場二千五百九十九萬六千四百八十九擔(分密耕耕地白糖)改良及び舊式製糖工場八十萬一千五百八十六擔(赤糖)合計二千二百三十九萬八千七百七十五擔これを昭和十四年期産糖實績に比すれば百二十四萬五千五百二十四擔の減産となる之が原因は成育最盛期の天候不順の爲成育が不實であつたことに依る、然し歩留りは工場設備の改善に依り幾分高率を見込まれて居る

電源開發急速に進捗

【六・九】電氣廳は日本發送電に對し鬼怒川水系の黒部(出力三萬八千キロワット)川俣(一萬三千キロワット)の二ヶ新を開發せしめることとなり、近日中に第二次の建設命令を發することに決定した、尙これに引續き北海道の江印に對しても建設命令を發する豫定であり、日本發送電の電源開發は急速に進められる筈である

てゐる折柄この現象は造船許可制度の實施に依つて一般船主の大型造船が抑制された結果で事變勃發以來上昇の一路を辿つてゐる造船が噸數ではあるが初めて減少を示した

又マレーの十萬一千噸は年内に搬送をハンプブルグ線より引揚げガルフ線に配船することに決定、二十一日神戶を出帆する、尙同社では右に伴つて各地支店、代理店の擴充を行つて居り今同南阿迂回コースの開設と共に先づアフリカ各地代理店約十ヶ所が第一次世界大戰以來二十五年振りに復舊された

積荷戰料率一部引下げ 【九三】海上保險一木會は十五日海運上ビルに委員會を開催、積荷戰料率を左の如く一部引下げ十六日より實施する事に決定した、即ち歐洲動亂の擴大以來我國積荷戰料率は各航路を通じて大中の引上げを受けたが最近米國海保業者はロンドン率の羈絆を脱して米國船積に限り低率の戰料率を採用しロンドン市中率も亦中立船積に限り大中の割戻しを行つて居る爲め一木會料率もこの情勢に對照して極東及び米國向その他につき一部引下げを決定したものである(括弧内舊率)

△大阪商船入電 【九三】十二日大阪商船に左の如き遠洋運賃引上げ決定に關する報告が夫々關係方面より入電した

ウエールズ(石炭) 一七志六片 八志 ▲一般率運賃を適用 【九四】日本太平洋運賃同盟では歐洲動亂に備へて運賃問題に就き種々協議を續けて来たが愈々來月一日より左記條項を日本各港を出帆する船舶に對し適用することとなつた

【九三】南洋廳では内地南洋間並に内南洋の各離島間の連絡強化を圖るため豫て關係船會社の内地、内南洋間航路並に内南洋相互間の航路を統合經營する南洋合同海運(假稱)の設立計畫を進めてゐるが十三日午後旅客機で東上する渡邊同應交通課長が右の統制會社設立案を携行、中央關係當局並に關係會社方面と具體的折衝を開始することとなつた、而して現在内地、内南洋間航路には郵船が八隻を配船してこれに當つて居り又内南洋各島間航路には南洋海運南貿汽船並に南拓汽船が夫々就航してゐるが内地内南洋間航路は比較的収益多きに對し内南洋離島間航路は採算的に困難なる事情に置かれてゐるのでこの兩航路の經營を一元的に統合しその整備充實を圖らんとするものが右統制會社設立の目標と見られる

【九三】新機體に依る海運統制は九月一日より實施され時局即應の海運政策が採られることとなつたがこの第一回海運統制協議會は十二日午後九時半より本省第一會議室に於て主査及協議員列席の上開催せられ大和田次官の挨拶に次いで鐵嶺石及樺和炭の輸送手當に付協議の結果至急配船方を海運統制委員會に指示する事に決定して正午散會した、尙鐵嶺石についてはフィリップスの三萬四千噸は季節風の關係で九十兩月中に

【九三】船船並に港灣勞働力の不足を告げて居る折柄、神戸商工會議所海事部及び神戸港振興調査委員會は十三日正午から同所に聯合協議會を開催、左の四項目の緊急對策を決議之が實現を圖ることとなつた

△香港濠洲同盟では濠洲より香港向運賃二割五分引上げに決定△香港西貢各港より東南アフリカ向運賃は二割五分引上げに決定、實施は十月一日△ボンベイ、カラチよりレバノン、シヤ、シヤ各港向運賃は二割五分引上げに決定

△運賃は契約率を廢棄し今後は一般率を採用することに依り新運賃は二割方の値上げとなる△先物契約に對しては雜貨は三十日以内、稗油は六十日以内とし積出當時の運賃を適用する又稗油は十月中の積出は舊率を適用する

【九三】日本郵船は歐洲戰亂勃發と共に英、獨、佛其他各地の邦人避難民の輸送に主力を傾注し靖國丸、鹿島丸、箱根丸等を夫々現地に急派したその結果避難民引揚げも一應見送しがついたので先般來歐洲航路の戰時編成替へにつき先考中とのところ從來の地中海經由のコースは伊太利が直接參戰しないけれども依然危険を免れないこと並に戰時保險の不當引上げによる不採算等を考慮して一部船舶の南阿迂回、歐洲航路より一應の引揚げを斷行することに決定した

【九三】水戸丸(七千噸)を第一船とし十六日セブを出帆、ダーバン、ケープ・タウンを経由し南阿迂回コースを開始する(二)豊橋丸(八千噸)

△遠洋運賃暴騰 【九三】十三日神戸三井船船部への入電に依れば同日現在の遠洋主要航路運賃は左の如く歐洲動亂勃發前に比較すれば何れも二倍近くの暴騰振りを示してゐる

十三日現在 動亂勃發前 サイゴン(米) 三志 三志片 ジャバ(歐洲(糖砂)) 三志片 三志片 北米太平洋岸 三志六片 三志六片 歐洲(小麦) 三志 三志片 佛領印度支那 三志 三志片 キューバ(米) 三志 三志

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

【九三】日本郵船は歐洲戰亂勃發と共に英、獨、佛其他各地の邦人避難民の輸送に主力を傾注し靖國丸、鹿島丸、箱根丸等を夫々現地に急派したその結果避難民引揚げも一應見送しがついたので先般來歐洲航路の戰時編成替へにつき先考中とのところ從來の地中海經由のコースは伊太利が直接參戰しないけれども依然危険を免れないこと並に戰時保險の不當引上げによる不採算等を考慮して一部船舶の南阿迂回、歐洲航路より一應の引揚げを斷行することに決定した

【九三】水戸丸(七千噸)を第一船とし十六日セブを出帆、ダーバン、ケープ・タウンを経由し南阿迂回コースを開始する(二)豊橋丸(八千噸)

△遠洋運賃暴騰 【九三】十三日神戸三井船船部への入電に依れば同日現在の遠洋主要航路運賃は左の如く歐洲動亂勃發前に比較すれば何れも二倍近くの暴騰振りを示してゐる

十三日現在 動亂勃發前 サイゴン(米) 三志 三志片 ジャバ(歐洲(糖砂)) 三志片 三志片 北米太平洋岸 三志六片 三志六片 歐洲(小麦) 三志 三志片 佛領印度支那 三志 三志片 キューバ(米) 三志 三志

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

【九三】水戸丸(七千噸)を第一船とし十六日セブを出帆、ダーバン、ケープ・タウンを経由し南阿迂回コースを開始する(二)豊橋丸(八千噸)

△遠洋運賃暴騰 【九三】十三日神戸三井船船部への入電に依れば同日現在の遠洋主要航路運賃は左の如く歐洲動亂勃發前に比較すれば何れも二倍近くの暴騰振りを示してゐる

十三日現在 動亂勃發前 サイゴン(米) 三志 三志片 ジャバ(歐洲(糖砂)) 三志片 三志片 北米太平洋岸 三志六片 三志六片 歐洲(小麦) 三志 三志片 佛領印度支那 三志 三志片 キューバ(米) 三志 三志

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

【九三】水戸丸(七千噸)を第一船とし十六日セブを出帆、ダーバン、ケープ・タウンを経由し南阿迂回コースを開始する(二)豊橋丸(八千噸)

△遠洋運賃暴騰 【九三】十三日神戸三井船船部への入電に依れば同日現在の遠洋主要航路運賃は左の如く歐洲動亂勃發前に比較すれば何れも二倍近くの暴騰振りを示してゐる

十三日現在 動亂勃發前 サイゴン(米) 三志 三志片 ジャバ(歐洲(糖砂)) 三志片 三志片 北米太平洋岸 三志六片 三志六片 歐洲(小麦) 三志 三志片 佛領印度支那 三志 三志片 キューバ(米) 三志 三志

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

【九三】水戸丸(七千噸)を第一船とし十六日セブを出帆、ダーバン、ケープ・タウンを経由し南阿迂回コースを開始する(二)豊橋丸(八千噸)

△遠洋運賃暴騰 【九三】十三日神戸三井船船部への入電に依れば同日現在の遠洋主要航路運賃は左の如く歐洲動亂勃發前に比較すれば何れも二倍近くの暴騰振りを示してゐる

十三日現在 動亂勃發前 サイゴン(米) 三志 三志片 ジャバ(歐洲(糖砂)) 三志片 三志片 北米太平洋岸 三志六片 三志六片 歐洲(小麦) 三志 三志片 佛領印度支那 三志 三志片 キューバ(米) 三志 三志

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

△各航路同盟の運賃引上げ 【九三】十五日大阪商船入電によれば英國政

社會文化

☆ 檢察・裁判

朝鮮で人民戦線檢舉

【九二四】全羅南道警察部では昨年八月末長興、唐津、海南三郡に潜行運動を續けてゐた赤色分子の檢舉に着手し、本年三月十二日までに四十三名を檢舉、記事掲載を禁じ取調へ申込んだが去る十一日原籍全羅南道莞島郡古今面鄭俊均(一八)等主要人物十八名を光州地方法院檢察局に送局十四日全南當局より概要を發表した事件は昭和九年全南運動協議會事件の殘黨が中心となり純朴な農民を利人民戦線戰術により純朴な農民を利し農民青年本部等を結成更に赤色グループ等の團體を作り地方農村青年に赤色思想の宣傳を行ふなど漸次活潑な運動を展開してゐたが一昨年全南運動協議會事件で木浦刑務所に服役中の鄭俊均は出所するや同人の指導により赤色グループを組織、機關、宣傳、救援などの各部を設け統一的活動を開始し反戦思想の鼓吹に努めんとしたもので、檢舉に着手するや首魁鄭俊均は逸早く逃亡、本年二月申潭陽郡潭陽面の鐵道工事人夫として潜伏中を逮捕し漸く事件の全貌判明、一味四十三名の檢舉となつたものである。

銀行ギャンブル犯人逮捕

【九二六】昭和八年十月十九日朝大阪市東淀川區豐崎西通り一丁目三十四銀行北野支店現三和銀行中津支店を襲ひ拳銃で行員を脅迫三千三百五十餘圓の札束を駕籠みにして逃走したギャンブル事件はその後記事掲載を

禁止し府刑事課中津署が昨年十一月十二日最後の容疑者として西淀川區海老江上三丁目一電氣器具製造業植松政雄(三八)を中津署に留置して取調への結果一切の犯行を自供するに至つたので、十六日午前十時掲載禁止を解き七年越しに解決を見た。

☆ 事故・遭難

旅客機不時着水

【九二四】十四日福岡太刀洗飛行場發青島便に連絡する大日本航空スパーIABUO機(山田好雄操縦士、中尾正直機關士)は午前九時五十七分雁の巢飛行場發太刀洗へ向ふ途中粕屋郡名島九大工科沖合、飛行場から約三キロの地點でエンジンに故障を生じ百五十米の上空より不時着水し乗務員並に乘客興亞院華北連絡所北島大佐、大日本航空會社理事安邊活氏他二名は何れも負傷、九大後藤外科に收容された。

滑空大會で墜死

【九二七】十七日多摩川上丸子滑空場で開催された帝國飛行協會主催の滑空大會に出場した霧ヶ峰グライダー研究會一級滑空士安房菊次君(二三)はモコダリー機訓練のため地上約二十米でコードから離れ觀衆の頭上に強風を衝いて鮮かな旋回を見せ滑空を續けて着陸姿勢に移り地上三米まで降下した際強風の煽りを受食機は眞逆さまに滑空場内に墜落、同君は胸部をハンドルで強打人事當を陥り直ちに附近病院に收容手當を加へたが間もなく絶命した(「雜」参照)

☆ 雜

多摩川で滑空大會

【九二七】帝國飛行協會では十七日午後一時から多摩川丸子滑空場に於てグライダーデイスプレーを舉行府立一中、日本中學、帝國商業、鷺嶋學院中等學校、大成中學、小田原中學、厚木中學、逗子開成中學等八校参加し盛會であつた(「事故遭難」参照)

家庭防火改組

【九二八】昭和十四年六月に創立された家庭防火群が各群の戸數がまづまちで區域が統一されてゐるが不適切な指導系統が漠然としてゐるため訓練實施に當り種々の困難が生じてゐたのに鑑みて警視廳警防課では過日來協議を重ねてきたが、今般特に我が國の都市構成の現場からみて應急的自衛消防の強化充實をはかり又防火のみでなく盜難防止、親睦、風教等從來から設置されてあつた「隣組」と成るべく同一のものにしてその任務を廣くし確固たる自治的機關として再編成をすることに名稱も「隣組防火群」(單に防火群と稱するも可)と改稱十八日各町村長、警察、消防署長宛に改組要綱の通牒を發した、これによつて創立以來四ヶ年活躍を續けてきた帝都八萬七千八百餘百十六萬人の家庭防火群は一旦解散し新しく制定された任務と規則によつて再出發することになつた、要綱の大意は改稱の他

一、組織及び編成の指導輪旋は市、區、町會長が當り、警察、消防署長は之に協力することとし、各群の區域は大體において十戸内外を以つて組織し警防團と對立關係を生ぜしむるやうな聯合隊は設置せず各群には正副の群長、連絡員一名づつを置き群長は通常通り組長を以て副群長及連絡員は適宜群内より選定する

二、家庭防空隊組織の育成は全般として市長が之に任じ、各區内に於ては區長、警察、消防署長が協議の上實施し町會内では主として町會長が之に當るものとする又警察消防署長は防空業務に關し區長と協力して指導に努めるべし、その區域の警防團と緊密なる連絡を採り各種の計畫に關して打合せを行ふ

三、訓練實施に於ける現場行動の指導統制は市區、警察、消防署長が擔當し法令又は防空計畫の定むる處に依り各關係當局の指示がある場合は之に據つて行ふ

四、家庭防空隊組織に關する費用は組織内各戸の負擔を原則とし必要に依り市、區、町會費より支出するものとする

ニッポン號世界一周飛行(續報)

▲ニューヨーク→ワシントン ニューヨーク【九二五】ニッポン號は十六日午後一時(日本時間十七日午前三時)ニューヨーク飛行場からワシントンに向つた

▲ワシントン→マイアミ ワシントン【九二六】ニッポン號は十八日午前六時十分(日本時間十八日午後八時十分)ワシントン飛行場を出發一路フロリダのマイアミに向つた

▲マイアミ【九二七】ニッポン號は十八日午後零時廿分(日本時間十九日午前二時廿分)マイアミ飛行場に安着した

▲マイアミ→サルヴァドル マイアミ(フロリダ州)【九二九】ニッポン號は一夜マイアミに機翼を休めた後東部標準時十九日午前六時二十分(日本時間十九日午後八時二十分)マイアミ市立飛行場を出發、中米サルヴァドルの首都サルヴァドルに向けカリブ海翔破の途についた

▲サルヴァドル(サルヴァドル)【九三〇】ニッポン號は十九日午前十一時五分(日本時間二十日午前二時五分)サルヴァドルに到着した乗組員一同元氣旺盛である

計

▲伊藤成治氏【九二二】日本管樂器株式會社社長伊藤成治氏は腦炎のため帝大雜司ヶ谷分院に入院療養中の處十一日午前二時逝去した、享年五十八

▲吉田追風翁【九二三】我が國技角力の司家第二十三代吉田追風翁は病氣療養中十二日午後一時二十分熊本市の自宅において逝去した、享年八十四、尙追風翁の名跡は令孫長善氏(二八)が第二十四代を繼ぐ

▲小笠原實業學務局長【九三三】文部省實業學務局長小笠原豐光氏は過日來風邪にかゝり世田ヶ谷區經堂五一の自宅で靜養中であつたが十三日午前三時半心臓麻痺で急逝した、享年四十九

▲庄晋太郎代議士【九三四】山口縣第一區選出政友會代議士庄晋太郎氏は豫て氣管炎を病み宇部市西區朝日町の自邸で靜養中のあるところ肋膜炎を併發し十四日午後一時十五分逝去し

滿洲



皇帝陛下錦州地方御巡狩

新京【九三〇】錦州省地方御巡狩あらせらるべき旨仰出された皇帝陛下に二十日午前九時新京發御行列車で一路南行遊ばされた

關東軍司令官更迭

【九三三】(陸軍省發表)今般左の如く發令せられたり

關東軍司令官 植田謙吉

陸軍中將 梅津美治郎

參謀本部附被仰付 梅津美治郎

補關東軍司令官 梅津美治郎

梅津大佐 梅津美治郎

梅津新任駐滿大使は十九日午前十時宮廷に參入、勤民殿に於て皇帝陛下に謁見、信任状を捧呈し皇帝陛下より種々有難き御言葉を賜はり梅津大使は感激して退去した

▲植田大將帝都歸還【九三〇】關東軍司令官として三年六月重責を全うして歸還した植田謙吉大將は冷雨煙る廿日午前九時四十分東京驛着列車で帝都入りをし直に自動車で參内した

▲矢野兩將歸還

▲矢野中將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

▲矢野大將十八日東京着

治、大審院長泉二新熊△勳二位景雲章東大教授田中耕太郎△勳三位景雲章同小野清一郎、同我妻榮△勳四位景雲章村上貞吉

尙柱國章は我國の瑞寶章、景雲章は旭日章に類する勳章である

明年度黑河省開拓民割當

黑河【九三〇】北邊振興計畫に對應して黑河省では積極的に日鮮滿の開拓民を招致し勞力補給増加を期する事となり明年度に於ける入植開拓民數を左の如く決定した

一、日本人開拓民 七千八百戸

一、鮮農開拓民 一千戸

一、國內開拓民 五千戸

地方行政區域變更

新京【九三六】滿洲國政府は十八日の國務院會議で左の如く地方行政區域變更を決定した、十月一日より實施される豫定である

一、本溪湖街地區に市を設置する

一、吉林省額穆縣公署を蛟河に移轉したがこれに伴ひ縣名を蛟河縣とする

一、鞍山の重要性に鑑み遼陽縣の一部を同市に編入する

一、寧安縣の内四道溝、治安、仁和、安寧の全部及び大平、青梅の各一部を牡丹江市に編入する

防衛令解除

新京【九三〇】滿洲國政府では滿蒙國境紛争解決による防衛令施行解除に關し二十日午後九時四十分左の如く發表した

防衛令第二號 康徳六年防衛令第一號

一號西北部國境紛争に關し防衛を實施するの件

康徳六年防衛令第一號西北部國境紛争に關し防衛を實施するの件は康徳六年九月廿日限り之を廢止す

康徳六年九月二十日

國務總理大臣 張景惠

東邊道の確匪大討伐政行

新京【九三三】時局重大の折柄匪賊の跳梁は國內治安維持は素より産業五ヶ年計畫延びては東亞新秩序建設に多大の影響を及ぼすので治安努め監視當局に於ては之が殲滅に努め日滿軍警の絶えざる討匪行に着々効果を收めつつあるが愈々冬季を迎へ日滿軍並に警察隊協力の下に匪團の蟻踰する東邊道に最後の大討伐を政行する事となり過日の警務廳長會議に於ても重要議案として種々協議された、此匪團大掃蕩は遅くも明春迄には完了の豫定で眞の明期東邊道が建設されるものとして期待される

ソ聯、滿洲船不法拿捕

佳木斯【九三〇】去る九日午後四時頃三江省羅北縣與東鎮方面より黒龍江を下航中の滿人五名乗組帆船が延興鎮、エカテリノニコリスカヤの中間に差し掛つた際突如ソ聯警備艇一隻が不法にも右帆船を射撃停船を命じ船諸共乗組員を拉致し去つた、右帆船の所屬及び乗組員氏名については目下調査中である

八月中心農産物輸出數量

大連【九三二】滿洲重要物産組合の調査によれば八月中の滿洲重要農産物の大豆輸出數量は大豆四萬三千六百噸、豆粕二萬九百噸、豆油二千五百噸、高粱一萬二千八百噸、包米六

千二百七十噸、小麻子三千三百五十噸、飼料五千七百九十噸にしてこれを前年同期に比するると大豆は歐洲向けの減少及び支那向けの禁止により約三萬噸(八割)の減少、豆粕は日本向けの激増で約八千四百噸(四割)の増加である

米穀賣渡價格決定

新京【九三二】産業部では米穀統制法に基く全滿の米穀價格を決定するとともに康徳六年米穀年度米穀賣渡價格を決定すべく審議中のところ十一日輸入米に對する九月三十日迄適用の糧穀賣渡價格を決定し布告を發するとともに左の如く發表した

小賣價格は是等賣値に對し大體七

△滿洲糧穀株式會社米穀賣渡價格

地名 單位 朝鮮白 九州白 内地 蓬萊 菜 朝鮮

新 一等 一等 一等 一等 一等 一等

奉天 〇七・八〇 〇七・八〇 〇七・八〇 〇七・八〇 〇七・八〇 〇七・八〇

錦州 〇七・七〇 〇七・七〇 〇七・七〇 〇七・七〇 〇七・七〇 〇七・七〇

安東 〇七・六〇 〇七・六〇 〇七・六〇 〇七・六〇 〇七・六〇 〇七・六〇

牡丹江 〇七・五〇 〇七・五〇 〇七・五〇 〇七・五〇 〇七・五〇 〇七・五〇

哈爾濱 〇七・四〇 〇七・四〇 〇七・四〇 〇七・四〇 〇七・四〇 〇七・四〇

黑河 〇七・三〇 〇七・三〇 〇七・三〇 〇七・三〇 〇七・三〇 〇七・三〇

海拉爾 〇七・二〇 〇七・二〇 〇七・二〇 〇七・二〇 〇七・二〇 〇七・二〇

大豆專管公社の買入値發表

新京【九三二】滿洲國政府は大豆專管公社の各品(麻袋込み百斤當り)買入價格を左の如く發表した

☆財政・經濟

○錢程度(四三郎)の値巾を見込まれるが現在値よりは幾分下廻るものと見てゐる、尙米穀販賣業者として速かに適正なる運賃諸掛り等を見込んだ米の小賣價格を決定して當該地方行政官署の認可を受ける事になつてゐる、滿洲の新米穀出廻りは十月中頃よりある筈であるが是等については康徳七年米穀年度分の米穀價格が決定される筈なので新價格によることとなるが若し新に決定を見ぬ場合は今次の米穀賣渡價格が適用されることになつてゐる

この買値基準は大豆年度一ヶ年に適用するのである、金利、倉敷料等は三月頃から毎月五錢位の値上りを見て十月頃までに四十錢位の値上りを見込んでゐる、賣値に就ては海外市場を照合し專管公社と政府とに於て決定する基準を制つた場合は公社の損失となる

中銀主權時局經濟懇談會

料仲介料及び公社買付け後の金利

三、各等級間の格差及び古穀格下げ

を十錢とす尙右價額は買付け手數

錢迄買上ぐる豫定なり

二、十一月以降に就いては金利倉敷

料等の關係を考慮し最高七圓四十

として各縣別に適正に之を定む

一、十一月買値は大連七圓を基準と

入れ價格を左の如く發表した

大豆專管公社の買入値發表

新京【九三二】滿洲國政府は大豆專管

公社の各品(麻袋込み百斤當り)買

入價格を左の如く發表した

一、十一月買値は大連七圓を基準と

として各縣別に適正に之を定む

二、十一月以降に就いては金利倉敷

料等の關係を考慮し最高七圓四十

として各縣別に適正に之を定む

一、十一月買値は大連七圓を基準と

入れ價格を左の如く發表した

大豆專管公社の買入値發表

新京【九三二】滿洲國政府は大豆專管

公社の各品(麻袋込み百斤當り)買

入價格を左の如く發表した

一、十一月買値は大連七圓を基準と

として各縣別に適正に之を定む

二、十一月以降に就いては金利倉敷

料等の關係を考慮し最高七圓四十

として各縣別に適正に之を定む

一、十一月買値は大連七圓を基準と

入れ價格を左の如く發表した

大豆專管公社の買入値發表

新京【九三二】滿洲國政府は大豆專管

公社の各品(麻袋込み百斤當り)買

入價格を左の如く發表した

一、十一月買値は大連七圓を基準と

として各縣別に適正に之を定む

二、十一月以降に就いては金利倉敷

料等の關係を考慮し最高七圓四十

▲第一回會合 新京【九二】歐洲戰亂に對處し滿洲經濟運營の萬全を期する爲の中銀主權時局經濟懇談會は十一日正午から中央銀行本社にて開催、政府側から星野長官、岸次長、松田經濟部、樺村產業部兩次長、民間側から吉野滿業、廣瀨電々、山崎電業、坪上滿拓、河本滿炭、小川日滿商事、小平糧穀、平島滿鐵、大村正金、加藤三井、井上三菱各代表其の他中銀側より田中總裁以下各理事各課長出席、午餐を共にし、左の各件を中心として各自専門の立場から隔意なき意見の交換を遂げた

一、歐洲大戰と滿洲の建設工作推進
一、歐洲交戰國關係の通商及び決済
一、今後戰局の推移に對應すべき通引關係の對處策
一、今後戰局の推移に對應すべき通商方策
一、日本との綜合的物資補給と滿洲國の立場
一、今後の對日及び對第三國決済金關係
一、支那特に上海に於ける法幣相場の變動の檢討

▲第二回會合 新京【九二】十九日開催された中央銀行主權第二回時局經濟懇談會は前回の各種情報の交換に引續き今回は事態の見透しも相當明確となつたので新事態に對處する意見及び爲替對策を中心とする意見の交換を行ひ第三國向の船便を如何に利用すべきか、對歐貿易のチヤネルを如何にして確保するか、對米豆油輸出の方策、インダゴランド銀行爲替管理の結果に關する方策等につきある程度具體的に意見の一致を見た、而して對獨伊協定貿易については從來通り之を實行して行くべき

であるが戰局の進展如何に依り實際不可能となるかも知れないので此の際對米貿易振興に萬全を期すべきであるといふに一致した
七月中貿易入超激増
新京【九三】(經濟部發表)七月中滿洲國貿易概況は

輸出 六、三三〇、〇〇〇圓
輸入 一七、八八〇、〇〇〇圓
差引出超 一〇、五五〇、〇〇〇圓
前年比し輸出は大體同額であるが、入超額は日本よりの輸入増加の爲め約六八、〇〇〇、〇〇〇圓を激増して居る、對第三國貿易は

共中立諸國との通商を更に積極化する
三、特に此の場合日滿物動計畫に基き兩國相呼應し一段と其の一體強化を圖つて最大の効果を期す
四、之に照應し國內の配給物價資金等各級の統制は更に徹底強化する

右基本方針に基き政府は關係會社銀行方面の協力を得てそれぞれ具體的計畫立案を急ぎ隨時日本政府と提携して實行を期す事となつた、尙重要物資の對日供給數量に付いては特に萬難を排して必ず之を確保する事に努力する旨
アルカリ地帯精密調査に着手
新京【九三】全滿五百萬町歩に及ぶアルカリ地帯の開発に就いて滿洲國政府は曩に科學審議會を組織し同委員會にアルカリ地帯開發部門を設け昨年の概査に基き

一、直ちに利用し得るもの
二、改良を施しこれを利用し得るもの
三、改良困難なもの
の三つに分類し研究を進めてゐたが今同右方針に基き更に精密調査をなすこととなり、今週中に産業部及び各部局、大陸科學院等官民合同の精査隊を編成し九月末より約一ヶ月間互に精査を遂げることとなつた、斯くてアルカリ地帯開發の一段の進捗を來すこととなりその成果は期待されてゐる

化學藥品全面的統制
新京【九四】滿洲國政府は最近に於ける生産力の擴充、國民生活の向上に依り化學藥品に對する需要急増に鑑み化學藥品の生産配給、輸出入、價格に互る全面的統制を實施する事となり一元的配給機關として日滿商事を指定する事に決定十五日政府公報を以て右指定に關する産業部の日滿商事に對する訓令を公布した、統制品目は左の如く統制實施要綱に就ては日滿商事に於て研究し産業部に提出する事となつてをり、日滿商事の買上げ價格販賣價格に關しては産業部大臣の許可を受ける事となつてゐる、尙政府としては日滿商事に對する命令の外に生産、輸出出入、配給の統制に關し法律的措置を必要とするので重要産業統制法並に貿易統制法に必要項目を追加してその許可制を布く事となつてゐるが、日滿商事では政府の法律的、行政的準備が遠からず整備するものと豫想し十一月一日より統制實施に入る豫定で準備を進めてゐる、統制品目左の如し
硝酸、硫酸、鹽酸、硝粉、曹達灰、硝安、加里鹽類、過礮石灰、石灰壺、素、上記化學鹽類を調査したるもの、ベンゾール類、クレオソール、特殊コークス、ピッチ、タール、ナフタリン、アンストラセン、石炭酸、クレゾール、アスファルト

棉花生産高精増加
新京【九四】滿洲に於ける棉花生産高は海外供給の見透し難により國內綿布價格に影響する所多し滿洲生産高並に買上げ價格は頗る注目されてゐるが本年度生産高豫想は昨年より幾分多く約一億五千萬斤程度の出廻りと見られてゐる、滿洲産棉花買上げ價格に就ては産業部農務司工務司間に種々協議中の所今回決定を見るに至り十五日より愈々買付を開始することとなつた、今回決定の買上げ價格は前年比し一割を引上げたも

滿支間物資交流委員會設置
新京【九六】滿洲、北支、中支間の三角貿易は北中支に於ける幣制統一未完成のため爲替決済關係の不合理なる點が除去されないので圓プロツクと言ひながら事實上物資交流が極度不圓滑となり其れを如何に調整打開するかは日滿支アレタルキ一經濟の強調されつゝある折柄益々重大視されるに至つた、政府に於いても豫てこれが應急對策を講ずるため滿洲國、北支、蒙疆、中支の四政府代表より成る滿支間物資交流委員會を設置し、近く右四政府代表が上海又は新京に會合して種々具體的協議を行ふべく準備を進めてゐるが交換物資の種類、數量及び價格等に關しては右會議に於いて對日關係を考慮した上細目決定の運びに至るべく成行は注目されてゐる

稅關長會議
新京【九六】本年度稅關長會議は十八日より三日間日本内地、朝鮮、蒙疆各稅關關係官も參列の上開催される事となり、其の第一日は十八日經濟部で開催された、韓經濟部大臣、松田次長、山梨稅務司長其の他の關係官、稅關側から福本大連、岡田安

税關長會議
新京【九六】本年度稅關長會議は十八日より三日間日本内地、朝鮮、蒙疆各稅關關係官も參列の上開催される事となり、其の第一日は十八日經濟部で開催された、韓經濟部大臣、松田次長、山梨稅務司長其の他の關係官、稅關側から福本大連、岡田安

税關長會議
新京【九六】本年度稅關長會議は十八日より三日間日本内地、朝鮮、蒙疆各稅關關係官も參列の上開催される事となり、其の第一日は十八日經濟部で開催された、韓經濟部大臣、松田次長、山梨稅務司長其の他の關係官、稅關側から福本大連、岡田安

税關長會議
新京【九六】本年度稅關長會議は十八日より三日間日本内地、朝鮮、蒙疆各稅關關係官も參列の上開催される事となり、其の第一日は十八日經濟部で開催された、韓經濟部大臣、松田次長、山梨稅務司長其の他の關係官、稅關側から福本大連、岡田安

渉委員長ポタボフ少將、委員ゴロホフ政治少將、ツエレン外蒙中將其他ソ聯側各委員着席、劈頭藤本委員長起つて挨拶を述べ、續いてポタボフ代表も同様挨拶を行つた後昨十七日迄の豫備折衝に決定された議題を中心に協議に入つた。先づ藤本、ポタボフ兩代表から逐次双方委員氏名を紹介したる後兩代表が夫々本國政府の命により現地交渉の締結に關する任務權限を與へられたる旨を明確にし、愈々本議事に移つた。藤本委員長及びポタボフ代表相互に東郷モロトフ會談に於ける停戰協定を實行に移すべき誠意を披瀝し、現地審議事項の内容に就き協議の結果双方共昨十七日迄の豫備折衝通り協議を進めることに決定、續いて東郷・モロトフ協定の内容に關する解釋に就き藤本ポタボフ兩代表夫々説明を行つて概ね双方の意見一致せることが明かにされた、これに據り停戰の實施方法に關し、現在の全線の兵力を絶對に増加せず

一、双方陣地間にも兵力を増加せずの重要な二點に就いて意見一致、進んで藤本少將から地圖上に於ける第一線の線を明示しこれを相互に交換して現在の駐屯地點を正確にしたい蓋しこの問題は國境線とは何等關係なく戰闘中止の場合の最前線の位置を示すものであると提議しポタボフより第一線を圖示することが國境線の問題と性質が異なるものであることに同感である、只地圖交換に就いては自分も同感であるが更に軍首脳部の指示を仰ぐ時間を許されたいとしてソ聯側の打合のため同五時二十分休憩に入る、午後五時四十分再開、死

體交換に就いて藤本ポタボフ兩代表から相互に提案があり本問題を中心として協議を行ひ大體の成案を得たが更にソ聯側が中央の指示を受けるため明日十九日正式決定することになり再度休憩午後七時十五分再開、捕虜交換に就き協議した後ポタボフ代表から一日も早く停戰協定の精神を實現したい、尙ほ今後絶對にこの戰闘區域で紛争を起さぬ様取極めたいものであると希望し藤本委員長から至極同感の旨を答へ十九日續開を申合せて午後八時二十分散會した、斯くて歴史的なこの現地停戰協定は、雙方和やかな空氣の裡に至極順調に進展し第一日の議事を終了したが、死體及捕虜の交換及び第一線兩軍駐屯位置の地圖交換の重要案件が明日に持越されてをり十九日の會談こそ本交渉が最高潮を呈するものとして注目されてゐる

▲第二日(十九日)ノ高地【九二七】
 日ソ停戰協定現地交渉第二日は十九日午後四時五分哈爾濱河畔俄我陣地間の草原上で行はれ十八日同様藤本少將以下の我軍交渉委員及びポタボフ少將以下のソ聯軍代表參列、折柄降りしきる霖混じりの豪雨の中に前後三時間に亘り協議の結果左の如く東郷モロトフ協定に關する現地處理事項につき双方の合意を見、茲に停戰協定實施に處する現地兩軍の措置は即時開始され前後五ヶ月に亘り干戈を交へたる滿蒙國境は再び平常を恢復するに至つた

一、日ソ兩軍停止位置の確認方法は相互に現在の最前線停止位置を圖示し之を交換す
 一、戰場に於ける死體の引渡 ①本交渉地たる哈爾濱河の日ソ兩軍第一線中間地點に於て兩軍各部隊代表指揮の下に相互交換を行ふ②引渡し期間は二十一日より二十五日迄とす③兩軍停止位置の中間に遺棄されたる死體は相互自由で收容を行ふ
 一、俘虜交換 ①日本軍に收容したソ聯軍人俘虜は自動貨車により該交渉地點で引渡す②日本軍人の俘虜は極めて少數且つ重傷患者にして自動車輸送困難に付きソ蒙軍飛行機により第一線陣地に空輸し適當なる地點にて日本軍に引渡しを行ふ③相互俘虜引渡しは九月十九日以降大體一週間に於て之を行ふ
 尙右停戰協定に於ては現地取極めに就き日ソ兩軍停止位置の確認は滿蒙國境線確定問題とは全然性質を異にするものなる點、双方代表の諒解事項として確認した

▲停戰委員部コムニケ ノロ高地【九二五】日ソ兩軍現地停戰委員部では十九日現地交渉が満足すべき決定に到達せる旨左の如き共同コムニケを發表した

△日ソ兩軍現地停戰委員發表
 日ソ兩軍は九月十八日以來現地交渉を開始し兩軍代表間に極めて和氣霽々裡に交渉を進めつゝあつたが九月十九日現地に於ける協力作業に關し満足すべき協定に到達せり

▲第三日(二十日)ノ高地【九二六】

一、日ソ兩軍停止位置の確認方法は相互に現在の最前線停止位置を圖示し之を交換す
 一、戰場に於ける死體の引渡 ①本交渉地たる哈爾濱河の日ソ兩軍第一線中間地點に於て兩軍各部隊代表指揮の下に相互交換を行ふ②引渡し期間は二十一日より二十五日迄とす③兩軍停止位置の中間に遺棄されたる死體は相互自由で收容を行ふ
 一、俘虜交換 ①日本軍に收容したソ聯軍人俘虜は自動貨車により該交渉地點で引渡す②日本軍人の俘虜は極めて少數且つ重傷患者にして自動車輸送困難に付きソ蒙軍飛行機により第一線陣地に空輸し適當なる地點にて日本軍に引渡しを行ふ③相互俘虜引渡しは九月十九日以降大體一週間に於て之を行ふ
 尙右停戰協定に於ては現地取極めに就き日ソ兩軍停止位置の確認は滿蒙國境線確定問題とは全然性質を異にするものなる點、双方代表の諒解事項として確認した

▲停戰委員部コムニケ ノロ高地【九二五】日ソ兩軍現地停戰委員部では十九日現地交渉が満足すべき決定に到達せる旨左の如き共同コムニケを發表した

△日ソ兩軍現地停戰委員發表
 日ソ兩軍は九月十八日以來現地交渉を開始し兩軍代表間に極めて和氣霽々裡に交渉を進めつゝあつたが九月十九日現地に於ける協力作業に關し満足すべき協定に到達せり

▲第三日(二十日)ノ高地【九二六】

二)日ソ停戰協定現地交渉は十九日兩軍代表會見にて大綱に關する合意成立しこれが現地協力作業實現の根柢となつたが尙若干手續上の問題を殘して居つたので廿日午後五時十分より更に前日同様哈爾濱河畔の彼我陣地中間に於て細目に關する協議を開始、藤本、ポタボフ兩代表以下各委員出席、先づ地圖交換手續に入り相互に同會議席上で兩軍最前線の定位位置を圖示しこれを交換の旨同席上に於て双方共完全なる諒解の域に達したが尙之等を正式承認するまでは現地軍最高首腦の指示を仰ぐ必要ありとし相互に持ち歸り廿一日更に細目會議を開いて各相手方の位置を正式に確認する旨申合せた、次いでソ聯側より突如前日の協定にて決定を見た死體交換につき日本軍が若し希望されるならば死體交換を排して共同して各相手の陣地に入り死體を搜索する事にしても差支へ無しと極めて友好的提案を行つたので我方では直ちに之を快諾、その具體化方法に就き審議の結果、廿一廿二兩日の間に兩軍代表が協同して相互の陣地内に於て各自國軍の死體を搜索することに決定した尙ソ聯側は日本軍飛行機が哈爾濱河對岸の相當奥深くに數機自爆しあり之が搜索も差支へなしとして全く友誼的な提案を行つて居り其の實現に關する凡ゆる手段を盡して我方と協力せんとする誠意を示した事は注目に値する、最後に捕虜交換に就てソ聯側より日本側捕虜は悉く相當の重傷患者にて目下外蒙内某地點の病院にて手當中なり、そのためトラック輸送困難につき飛行機にて引渡し度いが位置は何處か適

當なりやと質し、我方よりバルシヤガル高地ウズルスイ湖附近の日本飛行機着陸場に於て受取る旨答へ、ソ聯側捕虜は前日の申合せ通り哈爾濱河畔の現交渉地點附近にて我がトラックによりソ聯軍に引渡す事になり廿七日を期して相互交換を行ふ事に決定、折衝は極めて和氣霽々裡に午後八時半細目折衝を終了した、尙廿一日は地圖正式交換のみを殘して居り之を以て兩軍代表折衝完了、停戰實現に關する協力作業を廿三日より廿七日迄に完遂して後兩軍代表は廿八日再度哈爾濱河畔に會見、現地交渉の始末に就き相互に報告を行ふ管てある

合同慰靈祭執行(廿日)
 ノロ高地【九二〇】ノモンハン戰場合同慰靈祭は秋色一入深き廿日午後二時より將軍廟南方蓮華正に於て盛大に執行二時五十分終了した、祭主○部隊長、祭典委員長藤本少將始め戦友○○名は白木の墓標「ハルハ河戦歿勇士の靈」の前に整列黒白の幔幕と梅津司令官其の他から贈られた花輪に取り圍れて盛大嚴肅に祭典を進め、一方空中より陸軍○○機の分列形勢あり後方に放列を布く砲兵部隊は廿一發の甲砲を發ち股々たる砲聲はホロンバイル草原に響し護國の鬼となれる戦歿將兵の靈々へに鎮まれと祈る參謀總長宮殿下の御弔電後○○部隊長の祭文一入嚴肅に勇士の血涙を綴り古戰場將軍廟に歴史の式典の幕を閉じた

▲祭主祭文、ノロ高地【九二〇】廿日の戰場合同慰靈祭に於ける祭主○○部隊長の祭文左の如し
 茲に稍煙未だ消えず鮮血未だ血腥き草原に於て全部隊の代表茲に集

り合同慰靈祭を施行するに當り戦

破將兵の英靈に告ぐ
ソ蒙軍の不法越境に端を發したる
ハルハ河國境紛争は列強注視の裡
に進展し今や我が軍の精銳の集結
終り將に敵に一大鐵錘を加へんと
して遽かに停戦に入る、願れば忠
勇なる將兵は幾旬の久しきに亘り
酷熱を冒し寒氣に堪へ忍び善く奮
戦力圖常に寡を以て敵を屠り機械
化整備を誇る彼の銳鋒を挫きてよ
我が武威を世界に宣揚せり
此の間戦歿せる幾多の精銳は其の
任務の完遂に盡したるものにして
武人の本懐たるべしと雖も痛恨何
ぞ例へん、假令英靈の屍我が手に
収め將に還送し得るべくと雖も生
き残れる我等何の面目かあらん、
又茲に至り慰むるに辭なし、嗚呼
悲しい哉、茲に敬甲の誠を捧げ其
の冥福を祈る、庶幾はくば在天の
英靈來り享けよ

▲閉院參謀總長宮殿下御弔電 ノロ
【六〇】閉院參謀總長宮殿下には廿
日の戰場合同慰靈祭に當り左の如き
御懇篤なる御弔電を寄せさせられた
陣歿將兵の諸々英靈に對し赫々たる
の武功を忍び深甚なる用意を表す
▲植田大將弔電 ノロ高地【六一】
前關東軍司令官植田大將は二十日の
戰場合同慰靈祭に當り左の如き真情
を吐露した惻々胸を打つ弔電を寄せ
た

軍情奏上の爲上京の途次ノロ戰場
合同慰靈祭を戰場の一角に執行せ
らるるを聞く、感慨眞に無量なり、
諸子挺身難局に當り勇戰奮闘して
皇軍の精銳を發揮し敵の心膽を寒
からしむ赫々たる武功を建つ、諸
子の忠誠義烈以て天聽に達すべし

諸子希ば護國の神となり皇諒を達
成せよ、感極つて言ふ所を知らず
唯萬腔の敬意を捧げるのみ
停戦協定成立の効果

北京【六二】ノモンハン停戦協定の
成立は皇軍今後の對支軍事行動を積
極的に強力化するものとして極めて
重大視されてゐる、即ち
一、二正面作戦の暫定的消滅、ソ聯
の二正面作戦に對する皇軍の基本的
戦略は早くより決定されて居り支那
事變遂行途上に於て發生した張鼓峰
ノモンハン等の國境事件により毫末
も脅威を受けるものではないが今回
の停戦協定はソ聯赤軍の二大戰略の
一たる歐洲戰略が歐洲戰爭の勃發に
よつて至大の脅威を受けつゝある事
態に於て成立したものである以上歐
洲戰爭が終熄せざる限り今後大規模
な戰闘行動が國境に於て發生するこ
とは豫想出來ぬ、從つて皇軍の人員
資材が對ソ聯戰に於て重大な消耗を
來すことは當分あり得ぬことになる
斯くて我が軍は暫定的に二正面作戦
の消滅を得、滿洲國に於ける軍事行
動は張鼓峰事件以前の「侵さず、侵
されず」の原則的防備態勢が出現す
ることになる、故に對支軍事行動は
對蹠的に異常な強力性を得ること
なる

二、地上進攻並びに掃蕩戰の強化
ノモンハン事件のため在支兵力が轉
用された事實はないが今後支那に於
ける兵力の増強はソ滿國境に於ける
ものを度外視し得る好條件の下に行
はるべく、必要な進攻作戦並びに
強力なる掃蕩戰の實施は遙かに容易
なものとならう
三、在滿空軍の協力 ノモンハンに
於ける最も重要な結果は陸空軍の

遺憾なき實力示現ありと見られる
が、之によりソ聯空軍に與へた打撃
が如何に大なるものによせ我が空軍
の損耗を零にすることは不可能であ
り、我が空軍としては現在南支より
滿洲に至る尅大なる制空權把握を必
要として居る事實から假令一人一機
の犠牲に雖も忽諾に出來ず、此の點
から言つて今回の停戦協定成立は在
支空軍を消極的に著しく強力化した
と言へよう、即ち空軍の特殊性たる
兵力移動の快速容易性は必要に應じ
得る事實及び空軍有つて以來の強力
空軍と熾烈な戰闘を行つた結果獲得
された重要な經驗は今後支那空軍
に對して従前にも増した大脅威たる
事明瞭であり、事變發生以來幾度か
企圖された支那空軍の拂拭、奥地爆
撃の徹底強力化等充分なる根據を以
て期待される事となる

ノモンハン事件經過
【六三】去る五月中旬外蒙騎兵の滿
領内不法越境によつて誘發されたノ
モンハン事件は爾後五ヶ月に亘つて
彼我の交戦回數枚擧に違なくホロン
バイルの大草原は股々たる砲聲に明
け轟々たる爆音に喜られた、國境紛争
として經營て見ざる大規模な近代化
體戰へと展開、その間我が國境警備
の日滿軍は嚴然として國境線を守
或は地上の追撃戰に外蒙軍を殲滅
或は敵空軍の撃滅に空中戰史に輝く
金字塔を樹立、このノモンハン事件
は事實上の日前哨戰とも見られた
が遂に停戦協定が成立、兩軍はこゝ
に五ヶ月に亘る鋒を収めるに至つた
昨年の張鼓峰事件は七月十一日に事
件勃發、八月十一日に停戦協定に至

つたものでこの間一ヶ月、これに比
べて今回の事件がいかに重大なもの
であつたかどうかははれる
このノモンハン事件は支那事變下に
勃發、この間中支那大陸にあつては
六月上旬の瀋陽作戦、汕頭敵前上陸
山西各地の掃蕩戰、敵首都重慶の空
爆等の重要作戦を遂行、或は天津租
界問題その他複雑なる國際情勢に處
し兩面作戦、他面外交に我が帝國の
嚴然たる態度を中外に示した、この
ノモンハン事件の端緒は去る五月十
一日來外蒙騎兵斥候が滿領内に侵入
これに對して日滿警備軍は十四日夜
襲によつて撃退したが二十日に至つ
て前後二回に亘り計約六百の外蒙騎
兵が再び越境攻撃し來り、同日夕刻
外蒙軍は戰闘機を交へる輕爆の編隊
を以て飛來、中三機をわが軍のため
に擊墜せられるに及び國境線は極度
に緊張、廿日以後においては外蒙軍
は砲を有する騎兵部隊、空軍を以て
挑戰し來り我が軍も斷乎反撃に出て
空軍は次々に外蒙空軍を撃墜、こゝ
にホロンバイルの高原に戰機は頓に
熟した、次いで廿八日には戰車、裝
甲車を交へた敵千名の地上部隊に飛
行機を以て執拗の越境を試み我が空
軍も算機を以て敵大空軍に應戦し、
四二機を撃墜した、卅日まで三日
間に亘る戰闘によつて我が地上部隊
は能く敵に殲滅的打撃を與へてこれ
を國境線外に驅逐したが、東八百藏
部隊長はハルハ河畔に名譽の戦死を
遂げた、以來彼我兩軍はハルハ河を
挟んで無氣味な對立を續け外蒙軍は
後方より多數の戰車及び新手の兵を
國境線に輸送、時機をねらつてゐた
六月に入り東部ノ滿國境長嶺子附近
に衝突事件あり、國境の風雲は益

々急を告げた
敵は果して六月十三日、十四日の兩
日に亘り地を壓する戰車の大部隊を
もつて襲來し來つたが前面にあつた
我が永野部隊はこれを發見直ちに砲
火を浴せて戰車數臺を破壊、トラッ
ク、重機、迫撃砲等を鹵獲、これが
きつかけとなつてこゝに第二次ノモ
ンハン事件が起り、十六日夕刻ソ軍
飛行隊は不法に國境線を遙かに越
えてハロンアルシヤン上空に來襲、
同驛附近に爆彈數十個を投下し、悲
憤した我が空軍は廿一日ボイル湖上
に敵戰闘機約八十機を迎へてその卅
九機を一舉に撃墜、廿三日には二回
の空中戰において五十機を、翌廿四
日には五十三機を撃墜我が無敵空軍
の威力を遺憾なく發揮して凱歌を舉
げ、この間にあつて地上においては
ハルハ河を挟んで互に盛んな砲撃戰
を展開、廿五日敵空軍は連日の慘敗
を一舉に挽回すべく空機に餘る新銳
機の大編隊を以て來襲したがこれ又
我が空軍の遊撃に遭つてその六割を
瞬く間に失つた、又地上戰において
我が軍の猛攻に廿六日以後敵は一
旦沈黙したが廿九日には又々空中戰
において敵機六十九機を撃墜した、
その後空中地上とも小衝突を繰り返
して八月に入つたが同廿一日には前
述四回に亘る空中戰において九十七
機を撃墜、以後敵は漸次兵力を増加
我が軍の兩側面に對して強力な攻撃
を起し、我が軍も一部兵力を増加し
て激烈な戰爭が繰り返へされたが九
月に入るに及んで戦線も次第に平靜
に歸り以後事件は外交交渉に移され
我が東郷駐ソ大使、モロトフ外務人
民委員の間に交渉が行はれた結果遂
に停戦協定の成立を見たものである

世界情勢

旬、間、大、觀

戰闘開始以來一週間餘にして早くも首府ワルシャワを衝かれたポーランド軍は、裝備の優勢、作戰の妙、統帥の緊密を有する獨軍に抗すべくもなく、ナレウ、グイェスツラ、サン各河の主要防禦線も各所に於て崩壊或ひは大軍を包圍され、或ひはルグゾウ、プレスト・リトウスク、ピアリストクの諸邑危機に類する等惨敗を喫し、十七日遂に政府は、國外に蒙塵した。

この時突如ソ聯は、同胞救済を名として赤軍のポーランド進駐を同國其の他列強に通告、ソ波國境南北の全線より進入を開始し、着々と東ポーランド占領の歩武を進めるに及び、歐洲戰爭は一新局面を展開するに至つた。

獨波戰局の一應終結と共にヒ總統はそのダンチヒ演説に於て和戰兩様の態度を示し、イタリヤを中心にしたもや和平打診が活潑化したかの趣を呈したが、英首相は之に對し、ヒトラー打倒の決意を再び表明してゐる。

歐洲大戰新局面展開

波軍慘敗

十一日の戰況

獨波戰局概観(ドイツ側觀測)

ベルリン【六二】東部戰局の發展と共にポーランド兵各個の勇敢さが漸次明瞭に描き出されつつあるがこれに比べてポーランド軍作戰指揮當局の無能振りは蔽ふべくもない、殊に機動野戰に於てはポーランド軍は到底ドイツ軍の敵ではなくドイツ軍參謀部の優秀な作戰はドイツ軍の機械化及び無敵空軍の偉力を相俟つて到

にルブリンの方向に進出するものと見られてゐる。
一、ドイツ空軍は最初先づ四航陸空兵團の中二兵團に屬する空軍師團を東部戰線に動員したが制空權を確保した現在では右二兵團の中重爆撃機は西部戰線用に待機せしめ主として中爆撃機部隊を以て攻撃中であるといはれる

波軍反擊勢成る

(ブダペスト情報)

ニューヨーク【六二】獨波兩國の情報を現在最も詳細且割合公平に知るこの出来る場所とされてゐるブダペストからの來電によればポーランド軍の新防禦線はワルシャワ東北七十哩のピアリストクから初まりワルシャワに至り、更に南へグイェスツラ河に沿つて百廿哩アルゼミスルに達しそれよりルーマニア國境の西端に至る線と決し、殊にポーランド人の祖先が屢々戰を交へたグイェスツラ河沿ひの線に必死の防戦を試る模様である一方ドイツ軍は抄々しからざるワルシャワの市街戰を第二とし主力を南方ポーランド領ウクライナの都たるルグゾウに注ぎ物資輸入の生命線たるルーマニアとの連絡切斷を企てつつあると見られるが、ポーランド空軍及び機械化部隊の大部分は未だドイツ軍に破壊されずに何處かに潜んでゐるとの見られるためドイツ軍は一旦侵入したものと前進入來ず昨十日は爆撃機十五機を失ひ同夜は戰車で奇襲したが激戰の後追ひ返へされたと言はれてゐる

ポーランド兵の奮戰

ベルリン【六二】東部戰線に於けるポーランド軍の全面的敗退にも拘らず各地に於けるポーランド軍各個の奮戰振りに對してはドイツ軍司令部でも「頑強な抗戰」として賞讃してゐる、即ちダンチヒ港口ウエヌテルブラツテ要塞に據つたポーランド將兵の数は僅かに百四十名であつたがドイツ軍艦よりの艦砲、陸軍の重砲更に重爆撃機の間斷なき爆撃を浴びながらよく七晝夜の抗戰を續け遂に七日降服した時は生き残つた者は重傷傷者を併せて僅かに七十名であつたと云はれる、又北部戰線のナレウ要塞に於ても、ポーランド軍は最後迄死守したがグヂェニアに籠城したポーランド兵はドイツ軍の海陸空より浴せる超火力に抵抗して未だ降服の色を見せてゐない、首都ワルシャワに於てもポーランド軍は八日午後市内に突入したドイツ軍戰車を遊撃して民衆と共に市街戰を展開し死にもの狂ひの抵抗を續けてゐる等はポーランド軍隊の勇敢を物語るものである

獨司令部公表
ベルリン【六二】ドイツ國軍最高司令部はポーランド戰線各方面に於けるドイツ軍の成功を十一日次の如く公表した
一、グイェスツラ河西方に於けるポーランド軍機滅戰は今や愈々最高頂に達してゐる
一、南部戰線に於ては頑強なる抵抗を續けつつあつた敵軍も遂にドイツ軍の猛攻に堪へ兼ねサン河を渡つてサノツク、グヂェニク、ポルスキ方面及びラヂモノ、ヤロスラフ方面に退却して居りドイツ軍に退路を斷たれてその包圍に陥つた敵軍は各地に於て續々投降を開始してゐる

一、北部戰線のドイツ軍はナレウ河のポーランド要塞を猛撃せる後、

ゴオグロド及びグイェズナの地點に於て同河渡河に成功前進を續けつつあり
一、ワルシャワ市に於てはポーランド軍は市東部に頑強なる抵抗を續けて居りポーランド軍砲兵隊は大砲の砲口を總動員して市西部にあるドイツ軍に砲火を浴せてゐる
一、グヂェニア方面の戰闘は依然として續けられノイシュタット、ブツイツヒの兩市は既にドイツ軍の手に歸した、一方ドイツ海軍はポーランド海岸の砲臺を沈黙せしめつつ有効に陸軍のグヂェニアへの進攻を掩護した
一、ドイツ空軍は東部及び東北部ポーランドに飛び道路、鐵道等に反覆爆撃を續けてゐる

ロツツ入城

ベルリン【六二】ドイツ側は十一日ラヂオを通じてドイツ軍が同日ワルシャワ西南約百二十料の要衝ロツツ市に入城せる旨放送した
ベルリン【六三】ヒトラー總統大本營は十三日ロツツ市を以てポーランド軍に依るロツツ奪還に關するロイター通信の報道を否定左の如く發表した
ロイター通信は十三日ポーランド軍がロツツを奪還したとの報道を撤布してゐるが右報道は全然事實無根である、即ち十三日に現に居りこれこそ英國新聞報道の「信賴性」が何であるかを證明する一例であらう
▲ロツツとは、ロツツはロツツ縣の主邑、同名平原の中央に位し人口約五十萬、ポーランド第三の都會である、古來ドイツ資本の流入地點でポ

イランドのマンチエスタの稱あり
綿製品、羊毛製品、ビール、機械、
絹製品を産出する、歐洲大戰當時所
謂ロツズの戦で有名である、當時ロ
シア軍にニコラス大公の下に塙軍を
撃破してその赴くところを知らず怒
濤の勢を以て中部ポーランドを席
捲してシレジア方面に向け殺到せん
とした、茲に於て獨逸司令部は東部
戦線總司令ヒンデンブルグ將軍にそ
の前後策を講ぜしめたので同將軍は
部下のルムデンドルフ將軍をして北
部戦線の兵を割いて急遽南下ロツズ
に對し包圍體形を採らしめたが結局
露軍の大惨敗となりニコラス大公の
シレジア侵入の雄圖は挫折するに至
つたがこのルムデンドルフの戦略は
ナポレオンのスペイン侵入を未然に
防いだムア卿の功にも比すべくそ
の意味でロツズの戦は歐洲大戰中の
最も華々しい大戰闘の一つであつた

十四機を破壊し、又空中戦に於て
敵二機を撃墜した
獨逸發表戰況
ベルリン【九三】ドイツ軍司令部は
十二日東部戦線の戦況につきコミ
ュニケを以てドイツ軍は諸處に於て
ポーランド軍を包圍降服せしめてゐ
ると左の如く發表した

一、ドイツ軍は更にガイストツラ河の
南方ロツツ市の北部クトノ、ピオ
ンテク、レチツアを結ぶ三角形の
包圍陣を壓縮しその中には約五萬
乃至六萬のポーランド軍が完全に
袋の鼠となつてゐる

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ドイツ軍は更にガイストツラ河の
南方ロツツ市の北部クトノ、ピオ
ンテク、レチツアを結ぶ三角形の
包圍陣を壓縮しその中には約五萬
乃至六萬のポーランド軍が完全に
袋の鼠となつてゐる

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

十一日の戦況

獨逸領全部占領
ベルリン【九三】ドイツ軍最高司令
部は十二日東部戦線の戦果につきポ
ーランド内の獨逸領全部を占領した
と左の如く發表した

一、ドイツ軍は更にガイストツラ河の
南方ロツツ市の北部クトノ、ピオ
ンテク、レチツアを結ぶ三角形の
包圍陣を壓縮しその中には約五萬
乃至六萬のポーランド軍が完全に
袋の鼠となつてゐる

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、空軍
空軍部隊は十二日ロデツク、デア
リン、ルツク、シンベルグ等の敵
飛行場を空襲格納庫にあつた敵三

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

十三日の戦況

波側發表戰況
ワルシャワ【九三】ポーランド軍司
令部は十三日同日中の戦況につき次
の如く發表した

一、ガイストツラ河西方に於ける大戦
闘は漸次終幕に近づきつゝあり
一、南軍は目下南ポーランドのサン
河を目指して強行軍を續けその
一部は敵前渡河し進軍中である

再び襲來し目下鐵道に對し爆撃を繼續中である

一、コト、ロウウィツ方面に於いてはポーランド軍は依然攻勢を保ちドイツ軍に多大の損害を與へつゝある

一、ポーランド軍は十三日中に獨機卅臺を撃墜した

一、ドイツ軍はノドリン、セクルゼ鐵道線に對し攻撃を加へ來つたがポーランド軍は之を撃退した

一、カルシン・シエドルツエ鐵道沿線南方に於いてはポーランド軍は優勢なるドイツ機械化部隊の攻撃を受けて後退した

一、アン・ボル附近に於いてザイスツラ河を渡河せるドイツ軍との間にも目下激烈な戦闘が行はれてゐる

一、ルゾオウ市附近に發射したドイツ機械化部隊は我軍の抵抗にあひ敗退した

一、グヂニア、ケバ・オクシウスカ附近に於いては目下獨波兩軍間に戦闘繼續中

一、ポスナニア方面に於いてはポーランド軍は攻勢に出で着々戦果を収めつゝある

獨波作戦に變更(タイムス) 者は十四日ポーランド攻撃のドイツ軍の作戦に變更が生じた旨左の如く報じて居る

ドのルーマニアとの聯絡を遮斷し出來ればソ聯との接觸を確立せんとの目的に出たものである丈一層危険である、又ドイツ軍の南方進撃はカルパト・ウクライナ山脈の麓の重要な油田地帯をドイツがその手中に收めんとする意圖をも併せ有するものと解される然しドイツ機械化部隊及び空軍の電光石火の攻撃による打撃から充分立直る暇のないポーランド軍の唯一の救ひたる雨期が来る望みは未だある譯である

獨側公表戰況 十四日午前左の如く東部戦線戰況を發表した

一、南部ポーランド方面に於けるポーランド軍は殆ど抵抗を示さずドイツ軍は東方に向ひ急速なる進撃を開始した

一、有力なる部隊はトマシヨフ附近に於てルゾオウ(レンベルグ)街道に達し、サンドミユルツ北方の數個地點でザイスツラ河を渡河した

一、ラドムに於ける戦果は捕虜六千(數名の將官を含む)砲百四十三門戦車三十八臺であつた

一、クトノ包圍攻撃は今尙繼續中である

一、ドイツ軍のワルシャワ包圍線は昨十三日東方に於て之を完結した

一、ドイツ軍の一部隊はモドリンの東方に於てナレム河を渡り西北方よりワルシャワに迫りつつある

三十門 一、東プロシヤ國境に於ける最後のポーランド要塞として残されてゐたオンザイェックは昨十三日東プロシヤ軍により占領せられた

一、ドイツ軍は悪天候を冒してワルシャワ東方よりの攻撃に成功し、後方との聯絡を遮斷した

一、此の方面の戦闘に於て敵機二機を撃墜した

一、東プロシヤの諸軍團はワルシャワの東方百七十哩プレストリトフスクに迫りつつある

波軍戰況コンミニケ 十四日の戰況

ワルシャワ【九・四】ポーランド軍司令部は十四日午後十一時ポーランド各戦線同日の戦況につきコンミニケを以て左の如く正式に發表した

一、ドイツ空軍は積極的に活動を繼續しつゝあり十四日ウクライナ國境方面のドウブノ、ウォルジミエルトツ、ラジウイロウ各地を爆撃した

一、これに對し我が空軍はワルシャワ西南方のラワを始めルスカ、デビカ、コロレウスカ各地のドイツ軍機械化部隊に對し爆撃を敢行これに多大の損害を與へた

一、十四日撃墜されたドイツ飛行機は二機である

一、ドイツ軍は突如東プロシヤよりリトアニア國境に近ハワルキイ地方に越境侵入し來つた

一、ワルシャワ東方北西方アリストツク、ビエルク方面に進出の報があつたが我が軍は西部國境附近のピアロウイェツツア森林地帯に進出、作戰據點を確立した

一、ワルシャワ東南ルコフ、カルルジンの線に於ては目下彼我兩軍激戦中であるがドイツ軍機械化部隊及び歩兵部隊は多大の損害を蒙つたものゝ如くである

一、他方ワルシャワ西方ロウウィツ、セクルゼ河を渡河した

一、ドイツ軍機械化部隊の一部はルブリン東南のザモスクに進出し來つたがルゾオウに向つて進撃中の他のドイツ軍機械化部隊は悉く撃退された

一、ワルシャワ近郊に於てはドイツ軍は裝甲自動車、戦車を先頭に前進し來つたが我が防衛軍のため自動車隊はすべて撃退され戦車一臺は擱坐、その他ドイツ軍は相當の損害を蒙つて退却した

一、ワルシャワ東北郊外アラガはドイツ軍の空爆を受けこれがため多數の民家が灰燼に歸した

一、ワルシャワ東北方に於けるポーランド軍當局の發表によれば目下の戦況次の通り

一、ドイツ軍はワルシャワ攻略に成功せずドイツ軍司令部も砲兵隊の掩護砲撃を加へるに非ざれば到底ワルシャワ占領は不可能なることを認めてゐる様である

一、ドイツ軍機械化部隊はアルゼミスル市の南北に於てサン河を渡河サン・ドニエストル兩河間の平野に進撃し來つた

一、ドニエストル河上流方面に達したドイツ軍はルーマニア國境方面への進撃路を北方並に東北方に轉換しその一部はルゾオウを衝く態

勢にあり、他の部隊は北上してプーグ河上流方面を目指してゐる

一、一方ルゾオウのポーランド軍はルゾオウ攻撃のドイツ軍先遣部隊を撃退して同市を死守してゐる

一、北部戦線に於てはドイツ軍はプーグ河を渡河してワルシャワ、シエドルツエ間に於てワルシャワの東方を制壓しプレストリトフスクの要衝を突かんとしてゐる

一、中部戦線ワルシャワ、ロツツ間に於ては情勢ポーランド軍に有利でポーランド軍はドイツ軍の包圍作戰を打破しロツツ奪還に成功した

グヂニア陥落 一、ポーランド唯一の軍港たるグヂニア要塞は獨波開戦以來二週間寡兵よくだドイツ大軍の攻撃に耐へ頑強な驚異的抵抗を續け各方面の賞讃の的となつてゐたが十四日ニューヨークに達したドイツ側の情報によればグヂニア市長は遂に十四日午前八時十分ドイツ攻圍軍司令官の降服勸告條件を受諾、百名の獨軍は直ちに同市へ入城を開始した模様である

ベルリン【九・五】ドイツ軍司令部は十五日午後コンミニケを以つてドイツ陸軍は海軍の協力の下にポーランド唯一の海港グヂニア港の占領を完了した旨發表した

獨司令部發表 十五日午前コンミニケを以て十四日中の東部戦線の戦況につき左の如く發表した

一、東部戦線南翼部隊は十四日レンベルグ(ルゾオウ)ルブリンを結

ぶ道路を遮断した

一、ワルシャワ西方クツノ附近で包圍されてゐるポーランド軍有力部隊は十四日も東南方面に退路を見出さんと必死の反撃を試みたがドイツ軍に撃退され失敗に終つた

一、ドイツ軍河東方のドイツ軍先鋒は東北及東南兩方面よりワルシャワ附近のポーランド軍を東方への退路を拓かんとしたがこれ又失敗に歸した

一、ドイツ軍快速部隊はプレストグスク防備地區の北角に突入要塞の一部を爆破した、但し砲臺は未だポーランド軍の手中にある

一、グジニア港は完全にドイツ軍の手中に陥ちたが、グジニア攻略戦に於ては陸海兩部隊は協力一致、良くその成果を収めた

一、空軍は折果の悪天候にも拘らずクツノ附近ポーランド部隊攻撃の地上部隊に協力、停車場及び鐵道線路の爆撃に當つた又グジニア港内ハイスターネストにあつたポーランド軍艦はドイツ空軍の猛撃によつて沈没した

十五日の戦況

ラドム、ロツツ方面波軍全滅

ベルリン【九・三】ドイツ軍司令部は十五日ポズナニア戦線のラドム周縁及びロツツ北方の兩ポケット地帯に於けるポーランド軍は殲滅されたと發表した

波軍の反撃猛烈

フタベスト【九・三】フタベスト新聞界や外交筋への入電に依ればプロシヤ軍の東方への進出目覚ましく既にワルシャワより百十里も東に延びて

プレスト・リトウスクに達したが他方ワルシャワの守りも意外に堅く同市西側郊外にあつたドイツ軍は逆襲を受けて大損害を蒙り又東側でも小競合ひが續けられてゐる外附近のゾオラではポーランド軍はドイツ軍の強襲を喰止め大砲及び機關銃若干を分捕つた由である、尙一部ではポーランド軍前進説もあるが之は確報ではないらしいワルシャワの第一、第二兩放送局は共に技術的困難を理由として放送を中止した、ルヴオウ市街に侵入せんとしたドイツ軍は反撃を受けて退去しハンガリー通信社の報道によるとドイツ軍は戦車十臺、装甲車十臺、飛行機數臺を失つた由である、パット通信社によると十六日迄のポーランド軍の戦利品は左の如くである

十六日の戦況

ドイツ軍猛進

一、其他多數の都市も完全に破壊された
一、ポーランド市民の死體は夥しい數に達し公園及び野天で埋葬して居る
一、ドイツ空軍は街路上に在る無辜の市民に對し機關銃掃射を浴せてゐる

要衝クツノ陥落

ベルリン【九・三】十七日ドイツ軍司令部發表によればドイツ軍精銳部隊は激戦の後十七日遂にワルシャワ西

方の要衝クツノを占領した、尙去る一日獨波開戦と同時に東プロシヤ上面シレジア及びスロヴァキアの三方面よりポーランド領内へ進撃を開始

一、ドイツ空軍は悪天候を冒してゾイストワ河東岸に集結中の敵軍を爆撃し敗走の敵軍をして再編成の餘地ならしめた
一、グイルナ及びバラノグイツェ兩市の放送局は我軍の空爆により破壊された

一、ドイツ軍は十六日東加里シヤ地方(南ポーランド)に蠢動する敵敗殘軍を掃蕩した
一、ルヴオウ(レンベルグ)市は三方面より包圍されポーランド軍は東南方に向け敗走したがルヴオウ及びアルグエミニスル間に於て我軍により退路を遮断された

十八日の戦況

波軍掃蕩續行

ベルリン【九・三】確報によればポーランド戦線に活躍中のドイツ軍各部隊は十八日各所に於てポーランド軍敗殘兵の掃蕩を行ひ其の結果頑強な抵抗を續けてゐたポーランド軍敗殘部隊も遂に支離滅裂となつたと云はれる、ドイツ軍主要部隊はドロホビツツ、マギエロウ、クラスニスタウの各方面に於て進撃を續けてゐるが一方ルブリン附近では依然激烈な戦

一、ドイツ軍は十六日東加里シヤ地方(南ポーランド)に蠢動する敵敗殘軍を掃蕩した
一、ルヴオウ(レンベルグ)市は三方面より包圍されポーランド軍は東南方に向け敗走したがルヴオウ及びアルグエミニスル間に於て我軍により退路を遮断された

軍の手中にあり支障なく放送を續けてゐる、但し一方ドイツ側はワ

ワルシャワ市民に投降勧告

バーセル【六二】ワルシャワ攻防戦は愈々激烈を極めつゝある模様であるが十一日バーゼラー・ナハリヒテ

ワルシャワ市民に投降勧告

飛行機上よりワルシャワ市民に對し同市放棄を勧告する多數のピラを撤布した旨報道した、要旨左の通り

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワ市内の目抜通りは電車トラック等を横へてバリケートを築き、ワルシャワ防衛司令部ツ

ワルシャワ市民に投降勧告

マ將軍は社會民主黨の協力を得て市内のルンペンを以つて軍隊を組織してゐる一方モットフ監獄の囚

ワルシャワ市民に投降勧告

人はすべて武器を與へられて放され、之等無頼の軍隊は掠奪殺人を恣まゝにしてゐる市の北部に陣地を布くポーランド砲兵隊は市の西

南部に猛火を浴せその方面一帯は炎々火の海と化してゐる

ワルシャワ市民に投降勧告

ドイツ爆撃機は昨十日十七回十一日午前は五回に亘つてワルシャワを襲ひ、市内各所に爆弾を投じた

ワルシャワ市民に投降勧告

中二機はポーランド軍によつて撃墜した、更にドイツ機は目下主としてルブリンその他東南ポーランドの各都市を爆撃中である、ポー

ワルシャワ市民に投降勧告

ランド軍は各戦線共ドイツ軍の攻勢に抗して頑強に陣地を死守しつつあり、ワルシャワは未だドイツ機械化部隊を一步も市中に入れない

ワルシャワ市民に投降勧告

獨軍積極的攻撃開始
ワルシャワ【六三】西方ドイツ軍司令部にてワルシャワ地方ドイツ軍司令部はドイツ軍が十二日朝三方面より積極的の攻撃を開始した旨公表した

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワ市民に投降勧告
ワルシャワ【六三】十二日午後九時ブダペストで聴取したワルシャワ放送局の放送はワルシャワ附近十二日の戦況に關して依然静穩、市民は續々復歸しつゝありと左の如く報じてゐる

々に市内に歸還、平常通り業務に復しつゝある

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワで獨機三臺墜落
ブダペスト【六三】十三日午後九時十五分ブダペストで聴取されたワル

ワルシャワ市民に投降勧告

シャワ放送に依ればワルシャワを死守するポーランド軍は多數のドイツ軍陣地を奪還し市の北部並びに中央部に對し幾度か空襲したドイツ軍飛行機中三臺を撃墜した、又ワルシャワの一部郊外地區に突入した一臺のドイツ軍戦車はポーランド側に捕獲の上武装を解除された

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワ市長踏み留まる
ニューヨーク【六四】ブダペストよりニューヨークに達したAP電報によればワルシャワと國外との通信の途は全く杜絶し今やラヂオ放送がワルシャワからの唯一のニュース供給者となつてゐる有様である、ワルシャワ政府高官の大部分は既に退去し十三日夜迄踏み止つてゐた副總理兼蔵相たるクヴァイアトコフスキ氏外十一名も南方へ向け出發したがワル

ワルシャワ市民に投降勧告

シャワ市長スタルスキ氏は勇敢に踏み止まり毎日自からラヂオを通じて市民を激勵し十三日も次の如く放送した
市民諸君よ、現在此處に残留してゐる諸君は皆英雄であり模範的のポーランド人である、長期抵抗の爲諸君は食糧を節約し一日一皿主義を勵行し且菓子なしで我慢して頂きたい、余は諸君と共に頑張り如何なる運命とも戦ふ覺悟である

ワルシャワ市民に投降勧告

待望の雨来る
ブダペスト【六四】ワルシャワよりブダペストに達した情報によればワルシャワ市民待望の秋雨は遂に十四日朝からワルシャワ附近に降り始め

た、ドイツ軍機械化部隊の猛進撃に堪え兼ねて溺れる者の藁をも把む心で神の奇蹟を祈つてゐた折柄とて此の慈雨の到来にワルシャワ市民は大喜びである

ワルシャワ市民に投降勧告

獨軍ワルシャワ總攻撃
ワルシャワ【六五】ドイツ軍のワルシャワ突入以來既に一週間を経過したポーランド軍は未だ頑強な抵抗を續けて居り凄惨な市街戦が繼續されてゐる、ドイツ軍はワルシャワ市の西南部に主要陣地を置き猛攻を加へてゐるがこれに對しポーランド軍は

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワ市民に投降勧告
ワルシャワ【六六】十六日午後八時を死守してゐるので追がドイツ軍機械化部隊も不慣れな市街戦に稍々攻めあぐんだ形である、茲に於てドイツ軍司令部は遂に十四日ポーランド軍に對抗して凡ゆる軍事措置を執ると聲明した後總攻撃を開始し凡ゆる火器と空爆を集中、既に市の東北方より迂回して包圍態勢を完成した東プロシア軍と呼應して一擧にワルシャワを屠るべく必死の努力を試みてゐる

ワルシャワ市民に投降勧告

ワルシャワ攻防戦激烈
ワルシャワ【六六】十六日ワルシャワ防衛軍司令部は同日中のワルシャワ攻防戦の戦況につき左の如く發表した
ドイツ軍砲兵陣地は専らワルシャワ市東部に砲火を集中し來つた、又ドイツ軍はその主力を以て近郊ガオラを攻撃し來つたが我が強力的な反撃に遭ひ戦車一臺翻坐、その他甚大な損害を蒙つて退却した、この日我が軍の手に捕虜となつたドイツ兵は約百名でその中には大

ワルシャワ市民に投降勧告

佐一名が混つてゐた
獨空軍ワルシャワ猛爆
チニールツヒ【六六】十六日チニールツヒに於て發受されたポーランド側ラヂオ放送に依れば同日ワルシャワは終日ドイツ軍の空爆を受けた模様である、即ち右ラヂオ放送によればワルシャワが一日中斷續的にドイツ空軍の爆撃を受け市中に落下した爆弾の数は二百發及び珠に中數彈はラトヴィア公使館並にプロテスタント教會に命中これを破壊した外市中に相當甚大な損害を與へたといはれる

ワルシャワ市民に投降勧告

獨軍ワルシャワ總攻撃開始
ワルシャワ【六七】ドイツ軍は十六日ワルシャワ防衛のポーランド軍に對

し開城を要求したがポーランド軍は之に應ぜぬ爲め十七日午前三時を期してワルシャワに總攻撃を開始した

次いでドイツ政府はD・N・B通信社を通じてワルシャワ防衛軍との交渉を通過し左の如く發表した

ドイツ軍はワルシャワを完全に包圍してゐたが未だ砲撃は手控へてゐた、ドイツ軍司令官はワルシャワを維持することは軍事的に無益なるを指摘しワルシャワ防備軍司令官に開城を迫るべく十六日午前八時軍使を派遣した、然るにポーランド軍司令官は之を拒否した、ドイツは最後の手段として飛行機により左の如き數百萬の開城投降勸告のビラを撒布した

一、ワルシャワ全市を十二時間内にドイツ軍に引渡すべし
一、ワルシャワ内のポーランド軍は同時内にドイツ軍に投降すべし
一、ドイツ軍の要求を承認する場合には近接せるドイツ軍部隊長に此の旨通告すべし

一、要求拒絶の場合には市民は同時にシエドルツェ、ケルウオリンに向けワルシャワ市を退去することを要求す
一、十二時間經過後はワルシャワ全市を戦闘區域と見做し最悪の結果を招來することあるべし

一、十二時間の期限はビラ投下時間即ち十六日午後三時を以て開始し十七日午前三時を以て切れるものである
ワルシャワ市民降服の使者派遣
ニューヨーク【六二七】ベルリン放送局のラヂオ放送によればワルシャワに居残つて防戦中の市民は十七日朝ドイツ側に降服勸告の最後通牒に答

へドイツ軍へ降服條件折衝のため使者を派遣する旨通告した
ベルリン【六二七】ワルシャワ總攻撃開始に關するドイツ軍の最後通牒は既に十七日午前三時(日本時間同日午前十一時)を以て期限を終了した

がドイツ軍司令部はポーランド軍の要請に基きポーランド軍使を引見するに決定し、十七日午後六時五分より數回に亘りベルリン放送局を通じてポーランド軍司令部に向け左の如き放送を行ひ午後十時ポーランド軍使と會見する旨通達した

ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ

一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ
一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ

一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ
一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ

一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ
一、ドイツ軍司令部は貴軍の要請に基きこゝに回答す、ポーランド軍は一般市民、外交團、外國居留民立退きに關しドイツ軍と交渉する軍使を中歐時間十七日午後十時(日本時間十八日午前六時)プラ

で開城は困難の模様である、ドイツ軍は目下の處は包圍線を縮少し自然的潰滅を待つてゐるが西部作戦の都合上陥落を急いでゐるので數日中にワルシャワに對し徹底的破壊攻撃を開始するものと見られる
ワルシャワのラヂオ沈黙
ニューヨーク【六二八】ニューヨークに達した情報ではワルシャワの形勢は一昨(十六日)夜ラヂオが沈黙して以來明かでないが、ドイツ軍に對し使者を出してゐるのはワルシャワに對し使者が最後引揚に關し便宜供與方を求めたに過ぎぬことが判明、首府を解されては相當期間が掛るものとワルシャワ市内のポーランド人間に内部抗争が起り徹底的抗戦を主張するものと無用の犠牲を避ける爲る即時降服を可とするものと採合つてゐる模様である

ワルシャワの内部抗争(DNB報道)
ベルリン【六二八】十八日ベルリンに達したDNBツェルナウチ電はワルシャワから飛行機でツェルナウチに逃亡して來た避難民の談話としてワルシャワは今や混亂の極にあり民心の分裂を招くに至つた旨を報じてゐる、DNB記者の報ずる避難民の談話左の通り

ワルシャワは今や極度の混亂に陥つてゐる、政府首腦の文官達は逸早く首都を後にして逃亡、防衛軍指揮官すら最早市民を支配する権力がない、防衛司令官が十六日白旗を掲げて來たドイツ軍使の引見を拒否したことは各方面に後悔の念を起した、ワルシャワ防衛軍の有力將校七名はこの司令官の拒否が決定的な事態を惹起するものと

認め無理矢理に司令官を動かしてドイツ軍司令部に對し開城交渉の爲めポーランド軍使を引見する様要請させたのであつた、十七日この要請に對するドイツ側の「諾一」の回答がラヂオを通じてワルシャワに響いて來た時ワルシャワ市民は一時希望に魅つた、而も斯る申入れをなして置きながらポーランド軍使が結局ドイツ軍迄到着しなかつたのは専ら權威ある命令の出所がワルシャワに存在しないことによるのだ、ワルシャワ防衛軍の首腦部は分裂し相互に内紛を繰り返してゐる、十七日夜漸くポーランドの回答は發せられたがラヂオの状況が悪く諒解に苦しむ程不明瞭なものであつた、ワルシャワの食糧は久しい以前から缺乏を告げてゐる、各地方から集つた避難民達はドイツ軍が急激無慈悲なワルシャワ攻撃を行なはないことを感謝してゐたが、一方ではドイツ軍が首都防衛司令部を取捨ち輩の斷末魔の抵抗を粉碎して呉れればこれは却つて市民大衆にとつて一つの救ひだときへ考へる様になつた

ワルシャワ攻略再開
ベルリン【六二八】ドイツ軍司令部は十八日夕刻南ポーランドの油田占領を發表した、即ち
一、南ポーランドに進軍中のドイツ軍右翼部隊は十八日ドロホガイツツを占領、かくて豊富な油田地方の最重要都市を我が手に收めた

一、我が降服要求に對するポーランド側軍使は遂に來らず、依つて我軍は一時中止せるワルシャワ市政

略戦を再び開始せり
ベルリン【六二九】ワルシャワを繞る和平開城が武力占領の問題はポーランド側の頑強な態度により遂に後者に決しドイツ軍は十八日午前より空陸の全重火力を集中してこゝに歴史的な首都撃滅戦が展開されることとなつた、然しながらドイツ作戦當局はポーランド軍の背後にソ聯軍が迫つた今日ポーランド人の抵抗も遂にドイツ軍の戦力と火力を支へる術なしと見て政治的意義は兎も角ワルシャワ攻略戦に對しては大した軍事的意義を認めず寧ろ總大本營では舞臺を西部戦線に一轉し對英佛對策に専ら腐心する方針と見られる
我々は降服せず(波側放送)
ブタベスト【六三〇】陥落目睫に迫つたワルシャワからは二日間ラヂオ放送も聞えなかつたが、ワルシャワ放送局は十九日夜再び放送を開始しドイツに對する最後の抵抗を傳へる弱々しいアナウンスの聲がブタベストに聴取された、アナウンスの放送によれば「ワルシャワ市中は最も悲惨な光景」を呈し各種の建物、記念碑、博物館、美術館は宛然廢墟に歸してゐるが、しかもなほ「吾々は最後迄闘ふ、決して降服しない」と放送してゐる

ワルシャワ放送局放送繼續
ワルシャワ【六三〇】ワルシャワ放送局は廿日も依然放送を繼續しワルシャワ防衛軍とドイツ軍との間に引續き展開されてゐる激戦に關し左の如く放送してゐる
ワルシャワは廿日又々四回に涉りドイツ空軍の痛烈なる爆撃を蒙り爲に婦人子供の死するもの算を知らぬ慘状を呈してゐる、ポーランド

ワルシャワ放送局放送繼續
ワルシャワ【六三〇】ワルシャワ放送局は廿日も依然放送を繼續しワルシャワ防衛軍とドイツ軍との間に引續き展開されてゐる激戦に關し左の如く放送してゐる
ワルシャワは廿日又々四回に涉りドイツ空軍の痛烈なる爆撃を蒙り爲に婦人子供の死するもの算を知らぬ慘状を呈してゐる、ポーランド

ワルシャワ放送局放送繼續
ワルシャワ【六三〇】ワルシャワ放送局は廿日も依然放送を繼續しワルシャワ防衛軍とドイツ軍との間に引續き展開されてゐる激戦に關し左の如く放送してゐる
ワルシャワは廿日又々四回に涉りドイツ空軍の痛烈なる爆撃を蒙り爲に婦人子供の死するもの算を知らぬ慘状を呈してゐる、ポーランド

ワルシャワ放送局放送繼續
ワルシャワ【六三〇】ワルシャワ放送局は廿日も依然放送を繼續しワルシャワ防衛軍とドイツ軍との間に引續き展開されてゐる激戦に關し左の如く放送してゐる
ワルシャワは廿日又々四回に涉りドイツ空軍の痛烈なる爆撃を蒙り爲に婦人子供の死するもの算を知らぬ慘状を呈してゐる、ポーランド

ワルシャワ放送局放送繼續
ワルシャワ【六三〇】ワルシャワ放送局は廿日も依然放送を繼續しワルシャワ防衛軍とドイツ軍との間に引續き展開されてゐる激戦に關し左の如く放送してゐる
ワルシャワは廿日又々四回に涉りドイツ空軍の痛烈なる爆撃を蒙り爲に婦人子供の死するもの算を知らぬ慘状を呈してゐる、ポーランド

ド軍はグイスツラ河對岸ブライグ
郊外に敵を迎へて激戦中であつて
ドイツ軍側の人員、物資の損害は
著しいものがあつた。ポランド
婦人は比類なき勇氣を示して兵士
を助け食糧の運搬に多忙を極めて
ゐる。ワルシャワ市はドイツ軍の
攻撃力の如何を問はず之に抵抗す
ると宣言した。ワルシャワ市長ビ
ンスキ大佐は廿日ラヂオを通じて
ドイツ軍攻撃開始後市内の状況は
何等變るところがなくドイツ軍の攻
撃は全部驅逐された。祖國を護る
断然たる決意の精神は戦よりも大
切であると宣言するところあつた

ワルシャワ攻撃觀戰記(伊記者)

ローマ【六三】十二日のジョルナ
レ・デイタリヤ紙は同紙從軍記者マ
リオ・フランキニ氏のワルシャワ
攻撃觀戰記を掲載した要旨左の通り
ワルシャワは未だ陥落はしてゐな
いが全くドイツ軍の掌中に在る。
ワルシャワの市街戦は凄壯を極め
ポランド軍砲兵隊はドイツ軍が
市街の西部より市中心を目標けて
突入せんとするを猛撃しその行動
を阻止してゐる。ワルシャワの第
一放送局は九日獨軍の手に歸し第
二放送局はポランド軍の爲に破
壞されたのでドイツ軍は目下第一
放送局よりポランド語を以て放
送してゐる。これよりさきドイツ
軍先鋒機械化部隊がワルシャワ市
西部の一角に突入するやポランド
側ラヂオは市民に對し街路に塹
壕を掘り壕にガソリンを充めてド
イツ軍戦車に投げつける様指令し
た。市の中央部では市民は直ちに
パリケードを築き戦車壕を掘つた
武裝した市民は或は屋上に登り或

は又パリケードの蔭に隠れて見張
りをした。ポランド軍は住宅街
で無差別的に發砲した。ハムボラ
ンド人の負傷者多數を出した模様
である。かくする中にワルシャワ
市内各所に火を發し忽ち四方に燃
えひろがつたが市内縦横の塹壕や
パリケードの爲消防隊の活動意の
如くならず數十の建築物は廢墟と
化してつた。この間ドイツ空軍
は絶えず市の上空を飛び爆撃を續
けてゐるがゲーリング空相は十一
日夜幕僚と共に前線に到着。自ら
ワルシャワ攻撃の空軍指揮に當つ
てゐると傳へられる

獨總統最前線へ

ドイツ軍東部戰線前線司令部にて
【六二】廻廊地帯の前線にあつて親
【六三】三軍を指揮しつゝあつたヒトラー
總統は同方面の作戦行動一段落と
共に愈々更に激戦地區に乗り出すべ
く十一日ポランド西南部戰線に飛
來しシレジア方面より進入目下チエ
ストコワ、キエルツェ、コンスキ、
ラドム方面に向けて進撃中の部隊に
參加これを自ら指揮することになつ
た。これより先昨日にはヒトラー總
統は現在獨波兩軍が激戦中のキエ
ルツェ、ラドム方面のグイスツラ河左
岸地區上空に飛來し約一千米の高度
から親しくドイツ軍の進撃振りを視
察した。尙同方面のドイツ軍の進出
愈々急で後送されるポランド軍捕
虜の數は日々増加しつゝあり中には
三名のポランド將軍も混つてゐる
模様で現にキエルツェにある捕虜収
容所は既に満員となりためにこれら
捕虜は更に後送されることとなつた
ヒ總統南部戰線將士激勵

ベルリン【六二】ポランド戰線に
於て自から陣頭に立つてドイツ軍を
指揮しつゝあるヒトラー總統は十五
日飛行機を驅つて南ポランド戰線
一帯を具さに視察し各地の將兵を激
勵した。ヒトラー總統は先づブルゼ
ミスル北方の前線に現れ戦況を詳細
に聽取した後サン河北方地區に飛び
敗敵を追走しつゝ前進するドイツ軍
二個師團を檢閲し、次いでクラカワ
を中心とする上部シレジアの工業地
區の各地を訪れ將兵の勞を憐れた。
尙南ポランド戰線のドイツ軍には
多數の舊オーストリア軍の將士が參
戰してゐると傳へられる

ヒ總統敵前五十米に接近

ベルリン【六二】刻々ラヂオが傳へ
るポランド戰線の戦勝ニュースに
ドイツ國民の意氣は漸く昂まりつゝ
あるが、十六日前線視察中のヒトラー
總統が敵前五十米の危險區域を自
動車で通過ポランド敗殘兵に遭遇
したとのラヂオ放送に全國國民は熱狂
してその無事を祝すると同時に總統
に對する國民の信頼は愈々加つてゐ
る

凌いなのである
西部戰線の將兵に告ぐ、吾人が東
部戰線に全兵力を集中し何等の妨
害を受くることなくその作戦を遂
行し得たのは一に爾等の頑固な西
部防衛に負ふものである
親愛なる將兵よ、爾等はドイツ軍
の意氣と實力を遺憾なく中外に發
揚した。吾人の敵はドイツ將兵は
ドイツ國民の要求と總統の命ずる
まゝに祖國防衛のためには如何な
る戦闘をも辭せず勝利に向つて突
進するものだといふことを知るべ
きである

ゲーリング元帥前線へ

ベルリン【六三】十二日ベルリンに達し
たD・N・B通信社の報道によれば
ドイツ最高國防會議々長ゲーリング
空相は十二日ベルリンを出發空陸兩
軍督勵のため前線に向つたといはれ
る

子として世界大戰の最中一九一五年
七月十二日にポツダム宮に誕生未だ
廿四歳の青年であつた。父君オスカ
ー・アドルフ公は目下これ亦ポーラ
ンド戰線に於てドイツ軍聯隊長とし
て活躍中である
▲カイゼルの愛孫三名獨軍に從軍
アムステルダム【六二】因果は巡る
廿五年ザルサイユ平和條約の滿
を爆發させて遂に第二次歐洲大戰へ
と突入し一行つたドイツの運命をオ
ランダの片田舎ドールンに隠棲する
先の大戦の責任者カイゼル・ウイル
ヘルムは轉た感慚に浸りつゝ見守つ
て居り、祖國の急とあつては心安か
らぬ日夜を送つて居るが、十五日ア
ムステルダムに達した情報によると
愛孫二君が既にポランド戰線に派
遣せられ、最も危険なる最前線に於
て祖國ドイツに對するホーエンツォ
レルン家忠誠の證を立てるべく戦
つてゐるといはれる。更に右情報に
よると更に今一人の愛孫はゲーリン
グ空軍司令部附となつて同じく祖國
の爲に闘つてゐると傳へられる

ブラウヒツチ總司令前線へ

ベルリン【六二】ドイツ陸軍總司令
フオン・ブラウヒツチ將軍は十五日
ワフプに到着したが、更に即日ケト
ロ方面の前線戰闘部隊視察のため出
發した。同將軍はドイツ軍司令部並
に各部隊に於いて前線に於ける軍の
配置狀況に關する詳細なる報告を聽
取したる上各前線指揮官とドイツ軍
部として執るべき必要な處置に就き
打合せを遂げた
▲カイゼルの愛孫戰死
ベルリン【六二】ドイツ廢帝ウイル
ヘルム二世の令孫オスカール・ヨハン
公は獨波開戦以來ポランド戰線に
於て奮戦中だつたが十六日の戰闘で
名譽の戦死を遂げられた。戦死され
たオスカール公はウイルヘルム二世の
第五王子オスカール・アドルフ公の長

ナウチに到着した、同元帥は極度に疲勞し心身ともに全く疲勞困憊意氣惰沈の色を見せたるのは見るも哀れであつた、確かなる筋の報道に依ればソ聯軍は十八日朝波羅國境に到り、同機械化部隊は更にザレンチキ橋を渡り小時間乍ら同橋のルーミア側を占據した由である、尙スミグ

町の目貫通りの上に飛來、爆彈數個を投下轟然たる爆音は町を圍繞する丘陵に響して凄慘を極め、町は一瞬間にして阿鼻叫喚の巷と化した、無防備の一般市民の住家は爆彈命中して崩壞し、死者數名負傷者多數を出し、町は云ふべからざる混亂に陥つた、

五名が即死した、尙ノエル駐波佛大使並に館員は十三日更にクルツエミエニクから波羅國境近きザレズジエニキに自動車で避難した

モスクワ【九二】十六日タス通信社は昨十五日ドイツ爆撃機一機がソ聯領ウクライナ上空に越境飛來しソ聯守備隊のため不時着せしめられた旨を発表した、即ち右に述べし十五日ポ

も捕虜としこのうちには多數の將官も含まれてゐると發表した ▲波軍捕虜十餘萬人 ニューヨーク【九二】十四日ニューヨークに達したA.P.電はドイツ官邊より入手せる情報として目下ウクライナ方面に向つて進撃中のドイツ軍東方作戦部隊は同日迄の戦闘に於いて十萬人以上

新ポランド國軍總監

ロイマ【九二】十九日ステファニ通信社が入手した情報によればスミグ

り込んで來たベツク外相も文官服をかぶり、既に外相ベツクとなつた兵士出身であり後年ビルズスキ

又ウクライナのルツク飛行場を空襲し、地上の飛行機十一臺を爆破した

獨空軍、波羅國境猛襲 ツエルナウチ【九二】ソ聯赤軍の波羅國境に於ける活動は頗みに活潑となつてゐるが、十七日ツエルナウチに

波軍捕虜廿萬以上 ベルリン【九二】ヒトラー總統は十日ダンテヒに於ける演説で過去十八日間の戦闘に於てドイツ軍はポ

☆ 空 襲

獨機クルツエニエツク爆撃

クルツエニエツク【九二】ソ波國境の小都クルツエニエツクは各國外交團と共にポランド政府機關の一部が移轉、昨十一日にはベツク外相も乗込んで以來俄かに政治都市らしい活氣を示して來たが戦線からは遠く離れて居るこの小都は飽くまで平和な町だつた、ところが十二日クルツエニエツクは一時にして近代戰の渦中に投げ込まれてしまつた、

獨空軍各地を猛襲 プカレスト【九二】十三日プカレストに達した情報によればドイツ側の報道に反しポランド東南部の要衝ルヴォウは未だ陥落せず依然ポランド軍は之を死守しつゝあり、これに對しドイツ空軍は十三日午後七時再び猛襲を加へた、十三日には更に

獨機ワイルノ空爆 ツエルナウチ【九二】パット通信社は十五日午後十一時ドイツ空軍は翼を列ねてリトアニア國境に近い北部ポ

波軍の捕虜廿萬以上 ベルリン【九二】ヒトラー總統は十日ダンテヒに於ける演説で過去十八日間の戦闘に於てドイツ軍はポ

波軍捕虜廿萬以上 ベルリン【九二】ヒトラー總統は十日ダンテヒに於ける演説で過去十八日間の戦闘に於てドイツ軍はポ

☆ 波軍越境遁入

波軍ハンガリーへも逃亡 プダベスト【九二】アヴァス通信社

と傳へられるが、更に消息通筋の情
報によればソ聯機械化部隊は二十日
波羅國境に殺到國境線の完全封鎖を
完了したと云はれ、その爲め数千の
ポーランド敗残兵及び避難民はルー
マニア側へ逃げる事と可能とな
りハンガリー側へ逃れ込み初めた、
ハンガリー側では直ちに對應措置を
執りポーランド兵の武装解除を行つ
て後方に護送、避難民は特別收容所
に收容してあるが、ハンガリーの國
境の町々はいづれもこの爲めポーラ
ンド農民の避難群自動車等が後から
後から流れ込み大混亂を極めてある
尙ハンガリー國警通信M・T・Iの
報ずる所によれば波羅國境ツメルナ
ウチに於けるポーランド避難民は現
在一般市民三萬兵士一萬と稱せられ
る

波兵ラトヴィア領へも逃亡

【九・二六】ポーランド國境に近い
ダンガヴピルスからの報道によれば
東部國境を準備してゐたポーランド
軍は突如侵入を開始せるソ聯軍の爲
め各所に敗退、十八日には國境を越
えて多數兵士がラトヴィア官憲に武
装解除されたといはれる、尙ポーラ
ンド機六十機も越境ダンガヴピルス
附近に着陸沒收された模様である、
これら飛行機の中には空中戦に於て
甚大な損害を受けて殆んど飛行不能
に陥つてゐるものもある、又敗殘兵
と共にポーランド人民の避難民も十
七日夜以來續々ラトヴィア領に入り
込んで來てゐる

波兵リトアニアに進入

【九・二九】ポーランド軍は今や
獨ソ兩軍により挾撃の悲運に遭ひ各
方面に潰走しつゝあるが、北方に逼
走したポーランド兵の中約千名は十

九日早曉より國境を越えてリトアニ
ア領内に殺到し來つた、これらポー
ランド兵は直ちに武装解除されたが
その後もポーランド兵の進入は陸續
として相次いでゐる
波機五百五十臺ルーマニアに進入
【九・二六】ツメルナウチ
よりニューヨークに達した情報によ
ればポーランド軍の飛行機五百五十
臺及びタンク二百臺は重要軍事資材
と共に波羅國境を越へルーマニアに
進入したが右飛行機乗組員多數は負
傷してゐるといはれる、又國境地帯
には國籍不明の爆撃機が飛來しクリ
スクエティック、コトリンゲン等で
は一般住民の死傷者を多數出した模
様である

波機ブルガリアへ越境

【九・二六】敗殘のポーランド
空軍は各方面へ避難逃亡しつゝある
が、本日ポーランド軍用機二機はブ
ルガリア國內のルツ(セルマニア
國境寄り)近郊に着陸、飛行機と乗
組の飛行士以下六名のポーランド兵
は抑留せられた

ソ波國境に越境事件頻發

【九・二六】東部國境線の擴大と
共に國境方面は俄然緊張を帯びるに
至つたが、十二日共產黨機關イズ
グエスチ紙の報道によればソ波國境を
越境せんと試みた偏向主義者二百名
以上が國境附近に於てソ聯鐵道監視
兵により逮捕されたと傳へられ、更
に非公式發表によればドイツ軍の猛
進を受け敗退するポーランド避難民
多數が國境を越えソ聯領内に雪崩を
打つて殺到しつゝあるといはれる、
一方同日南部國境に於て越境犯人六

名が逮捕されその中四名は訊問の後
釋放、他の二名は逃亡せんと企て射
殺された事件が起つたが、消息通の
間では右は恐らくソ聯國境乃至ソ土
國境に於て起つたものと観測してゐ
る、其他に英波兩國のため活躍した
スパイ一名がソ聯官憲に逮捕された
と傳へられてをり戰況の進展に伴ひ
ソ聯國境方面には越境事件或はスパ
イ事件頻々として起りソ聯當局は極
度に神経を尖らしてゐる
波空軍の越境頻發
【九・二六】ソ聯政府は十三日
タス通信社を通じ茲數日來ポーラン
ド空軍のソ波國境侵犯が頻繁に繰返
へされつゝある旨を發表次の如くそ
の事實を列挙してゐる
一、ポーランド空軍飛行機數臺は十
二日ウクライナのシエボトフカ及
び白ロシヤのジトコヴァイツチ兩方
面に於てソ聯領内に越境し來つた
のでソ聯戰闘機は之を撃退ポーラ
ンド領内に追撃した
一、ポーランド空軍は之に懲りず依
然越境を繰返し十三日には爆撃機
數臺を以つてウクライナ國境クリ
グイン、ヤンボル方面に侵入し來
りその中一機はソ聯戰闘機に包圍
されソ聯領内に不時着した、同機
は發動機二基を装備し、乗員の航
空少尉ヘンリツク・ウヂイク・軍
曹ヨセフ・ビヂイク、一等狙撃兵
スタニスラフ・ホンド三名は捕虜
とした

一、同じく十三日更にポーランド爆
撃機三機が白ロシヤ、モジル方面
に越境し來りソ聯戰闘機は之を追
撃して遂にソ聯領内に不時着せし
めその乗員十二名を捕虜とした

モスクワ【九・二四】ソ波國境に於ては
數日來ポーランド避難民及びソ聯の
反政府分子の越境事件頻發し、殊に
ウクライナのシエボトフカ方面及び
白ロシヤのジトコヴァイツチ方面に於
て最も甚だしく更に頻發の怖れがある
のでソ聯官憲も事態を頗る重大視し
てゐる模様である
☆ 波政府四度び移轉
波政府スニアチンに再移轉説
【九・二六】東部ポーランドを席
捲した快速ドイツ軍は一路假首都ル
ブリンに迫りポーランド政府の再移
轉が種々取沙汰されてゐるが、十二
日ローマに達した確實なる情報によ
れば假首都ブリンにあつたポーラ
ンド政府並に國立ボルスカ銀行は十
二日波羅國境の小都シユニアチンに
移されたといはれる、尙敗退せるポ
ーランド軍は大舉國境を越えてルー
マニア領へ逃亡する恐れが顯著とな
つたので、ルーマニア政府は急遽避
難民收容所を設立中だと云はれる
波外相クルツエニエニエク乗込み
クルツエニエニエク【九・二三】クルツ
エニエニエクには曩に記者等と共に
移つた外交團の外交機關の一部も
移轉し來つたが、昨十一日ベツク外
相が乗込んで來てから俄然外交團の
動き活潑となりポーランドの首都ら
しい政情の慌しさを示してゐる
波首都三度移轉か
ベルリン【九・二四】DNB通信社は十
四日ブカレスト來電としてポーラン
ド政府が又スルクツエニエニエツク
を放棄してルーマニア國境の田舎町
ザレシニチキに落ち延びた旨次の
如く報じてゐる
數日前ルヴォウよりソ波國境のク

ルツエニエニエツクに遷つたポー
ランド政府及び各國大使等は又
々十四日クルツエニエニエツクを
逃れ南部波羅國境のザレシニチキ
に移つた、ポーランド政府はド
イツ軍が更にこの國境の田舎町を
も襲撃し來る時は國境を越えてル
ーマニア領に進入する意圖ではな
いかと見られる、クルツエニエニ
エツクを放棄するに決したのはド
イツ空軍の同市爆撃に堪へ兼ねド
イツ快速部隊近づくとの報に怯え
た爲であるといはれる
ザレシニチキ【九・二六】戦火に追は
れたポーランド政府は十四日朝又復
クルツエニエニエツクから南方二百
キロ、波羅國境にあるコムザレシニ
チキに移轉してきたポーランド政
府の移轉は第一にルブリン次にクル
ツエニエニエツクそしてザレシニチ
キとこれぞ三度目だ、ザレシニチ
キは南ポーランド、ドニエストル
河に沿ひルーマニアの國境も直ぐ眼
の前といふ邊境の小都だ、ポーラン
ド政府機關並に外交團と共に記者等
がワルシヤを後にしてから既に九
日思ひ出多いワルシヤも七百キロ
の彼方にあり市民は首都防衛に血み
どろの戦を續けてゐることであらう
去る十二日クルツエニエニエツクに
敵機の大空襲あり數百の死傷者を出
してよりクルツエニエニエツク市民
は極度に動搖商店は扉を下し、市民
は先を争つて町を圍繞する丘陵地帯
に避難した、翌十三日にはドイツ機
は再び執拗に無防備の田舎町に對し
て空襲を續け市民も政府も到底其の
安全を期し難いことを悟るに至り十
四日朝に至り政府は遂に外交團にク
ルツエニエニエツクからの避難を勧告

政府移轉と決定したのであつた、遷都した許りのザレシニキキでは我々は衛戍病院を宿舎として當てられたが、こゝはドニエプル河に面し、鐵橋を渡れば直ぐルーマニア領で、對岸の道路はツェルナウチ經由ブカレストに通ずる、市民は「こゝでは未だドイツ機の姿を見ない」と云つてゐるが國境の果て迄追ひつめられたポーランド政府要人の面上には蔽ひ切れない不安が見られる

ベツク外相相市に頑張る

ブカレスト【九六】波羅國境方面よりブカレストに達した情報によればポーランド政府は十四日首都をクルツエニエニエツクより三度び波羅國境に近いザレシニキキに移轉するに決した模様であるが駐波フランス大使館の館員大多數は既にクルツエニエニエツクよりザレシニキキに移轉を了した、但しツェル波ワラフス大使は十四日正午現在未だクルツエニエニエツクに残つて居り同市にはベツク外相も未だ頑張つて居ると云はれる

波政府第四回遷都説

ローマ【九六】ステファニ通信社がツェルナウチよりの情報として報ずるところによればポーランド政府は十六日ザレシニキより又々波羅國境ドニエプル河右岸の某地に第四回遷都をなすこととなりモシスキ大統領以下政府官吏及びフラナツソグイナ駐波ルーマニア大使等は機密書類を満載したトラックと共にすでに同地に到着したといはれる

波政府首腦

羅領に亡命

波大統領等羅領入國許可を要請説

ベルリン【九六】D N B通信社は十五日ブカレストよりの報道として目下波羅國境のザレシニキキに避難中のモシスキ大統領以下のポーランド政府首腦はルーマニア政府に對しルーマニア入國の許可を正式に要請したと傳へてゐる、更に右報道によればポーランド駐劄各國大使は續々ルーマニア領に避難しつゝあり又ポーランド國有銀行所有の金準備の一部は既にルーマニア領に移されたといはれる

セルナウチ

セルナウチ【九六】波羅國境の田舎町ザレシニキキに落ち延びたポーランド政府首腦等はルーマニア政府に對しルーマニア入國の許可を要請してゐると傳へられてゐるが、十六日セルナウチに於てはモシスキ大總統の一行が極秘裡に國境を通過してルーマニア領に入つたとの説が極めて有力に行はれてゐる

波政府要人の逃亡を否定

ベルリン【九六】十六日ベルリンに達したポーランド半官半通通信社の報道によればポーランド政府高官多數がルーマニア國境附近に避難してゐるとのドイツD N B通信者の報道を正式に否定しポーランド政府の要人は今尙國內にあつて祖國防衛の爲活躍してゐる旨次の如く傳へてゐる

下院議長、キエゼンスキイ上院議長以下ポーランド政府要人は十七日午後クレーテイから國境に近きルーマニア領チエリナウチに到着した、右と同時にポーランド軍敗殘兵數千名及び避難民數百名もルーマニア領内に雪崩の如く殺到した、ポーランド政府が今後如何なる行動をとるかも一切不明であるが多分政府要人全部はブカレストに赴くものと見られる

追を逃れて

ポーランドから避難したモシスキ大總統はベツク外相以下政府高官と共に十七日夜ザレシニキキよりツェルナウチに到着した、ベツク外相は直ちにツェルナウチに引き揚げてゐる各國外交團と會見することとなつたがベツク外相は各國外交團に對しポーランド駐劄の任務を終了した旨通告するものと豫想される

波政府の避難は

波政府の避難は國際法上問題ロンドン【九七】ポーランド政府はドイツ軍の攻撃のため四度遷都した擧句遂に十七日モシスキ大總統以下ポーランド政府首腦部はルーマニア領ツェルナウチへ進入したといはれるが、當地外交通の間ではポーランド政府首腦部のルーマニア國內への避難は國際法上極めて困難な問題を惹起するものとしてゐる、即ち一度一國の政府が中立國に移轉せる場合には國際法上政府としての機能を繼續する事が出来ないとの見解が有力で、斯る場合若しルーマニア政府が同國內に於てポーランド政府の政務遂行を許容するならば、ルーマニア政府は十七日中立を宣言したことでありドイツはルーマニア政府の「對獨敵對行為」を非難してルーマニアに對し何等かの行動に出るの口實を採り得る事となると見られてゐる

波大統領等

パリへ亡命説

波大統領等【九七】十一日パリに於て接受

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

波政府首腦

波政府首腦【九七】ドイツ軍の猛攻に堪へ兼ね戦禍の故國を後にルーマニア領内に避難したモシスキ大總統、ベツク外相、マスコウスキイ

されたルゾオウよりのラヂオ放送に依ればポーランド政府は閣議の決定に基き國防公債を發行するに決し新たにアダム・コツク大佐を財務次官に任命したことが判明した、他方ルゾオウ市民は積極的に同市防衛準備を進めつつあり目下市の周囲に盛に塹壕を構築中であるが放送してゐる波大統領の差別爆撃を非難對米通告ブカレスト【九一七】モシスキー波大統領は十七日ガンサー駐米國公使を通じてルゾオウ大統領に電報を送り、ドイツ軍爆撃機はルゾオウエルト大統領の無差別爆撃禁止要請に對する受諾回答を無視して非武装都市及び村落に計畫的爆撃を加へた旨訴へた

波國內一部に不滿擾亂
ローマ【九一三】ポーランド軍の敗退と共に漸次國内の一部に不滿が擡頭してゐる模様であるが、十二日ローマに達したドイツ側情報によれば最近東部國境のビンスク(ボレジャ地方及びバラノウイチエ)ノゴアグロ(デフ地方)に離反の兆が現はれ、ポーランド官憲に對する反對運動が公然開始されてゐるといはれる、従つて數日中に暴動が起り民衆の獨立宣言が發せられるのではないかとの見方があるが有力化するに至つた

駐波外交團の勸靜

日本大使館ツエルノイチに移る
在羅國寺崎臨時代理公使より外務省への公電によれば在波帝國大使館は大使以下十五日ブカレストよりツエルノイチへ移つたが波蘭政府の希望により近く波領クナイイーに赴く豫定である、但し大使館員の一部はツエルノイチに殘留する

酒匂大使ブダペストへ

ブカレスト【九一五】戦火を避けてルイマニア領に避難した我が酒匂大使の一行は十九日ブカレスト經由ハンガリーの首都ブダペストに向つた

米伊兩大使離領へ

ツエルノウチ【九一五】ポーランドの假首都クルツミエニエツクがドイツ軍追撃の危険に曝されるに及んでクルツミエニエツクに滞在してあつた各國外交團は夫々難を避けて引揚げたことに交つたが、ビツドル米、ヴァレンチノ伊兩大使は十四日大使館員と共にクルツミエニエツクよりルイマニアのツエルノウチに到着した

米駐波大使フランスへ

ワシントン【九一八】ハル國務長官は

十八日の定例會見に於てポーランド崩壊に伴ひビドル駐波大使は當分の間フランス内に本據を定めることにならうと聲明した、但しフランスに於て駐波米國大使館として事務を繼續するや否やは決定してゐないと語つた

各國外交團離波避難
ツエルノウチ【九一七】ポーランド駐割の各國外交團はドイツ軍の進撃が波蘭國境に波及するに及んで難を避けて續々ザレチキよりポーランド政府の避難先たるルイマニア領のツエルノウチに引き揚げを開始してゐるが、既にツエルノウチにはクナイド英大使が到着し又近くノエル佛大使も到着するといはれる又多數のポーランド難民が波蘭國境に殺到してゐるがこの形勢に鑑みルイマニア政府は戦火の自國に波及するを恐れてツエルノウチ滞在の各國外交團にルイマニア領からの立退を要求すると共に、避難民流入に備へ治安維持のため國境防衛軍の増強其他各般の緊急軍事措置をとつてゐる

從軍報告
戰亂に荒廢する波蘭
ニューヨーク【九一三】ドイツ軍は今やワルシャワ攻略に全力を集中しつゝあるが、ワルシャワ西方のドイツ軍に從軍せるAP通信記者メルザインク・ホワイトレザイ氏の生々しい從軍報告が十二日ニューヨークに送られて來た、その内容左の通り

ワルシャワの運命は一兩日中に極まるものと信ぜられるが、あまり血を流さずにワルシャワを占領せんとしたドイツ軍の計畫は巧く行かなかつた様だ、數日前ワルシャ

ワ市内へ突入を試みたドイツ裝甲車隊は今やワルシャワ郊外に引揚げ次の機會を待つてゐる始末で、ポーランド兵がドイツ軍のコムミューネから想像したよりも、ずつと手強い防戦を試みてゐることが現地へ來て見て明らかに看取された、大局から見ればポーランドの逃足は可成り早足であつたが右は決して戦はずに逃走したものではなく一歩一歩抵抗しつゝ退却したものである、尤も戰略的見地から退却計畫を立てゝゐる譯ではなく個人々々が力を盡して戦ひつゝ思ひ思ひに退却して行つたと見られる場合が多く此處に作戰計畫の不備が感じられる、退却の途にあたる町や村は一として満足に残つてゐるものはない空爆で粉砕されたもの、火事で全滅したものなどが到る處に見受けられ、或る村などは火勢猛烈の爲一物も残らぬまでに焼け崩され僅かに耐火煉瓦で積み上げたポーランド特有の煙突だけがしよんぼり廢墟に立ち此處に村があつたことを示す印となつてゐる所もあつた、余は上部シレジアのケトノからポーランドに入り東北に向つて進んだのであるが、ロツツでは新しい行動が起されボケツト型地域に殘留しその數六萬と推算されるポーランド軍に對し大膽にも一萬二千のドイツ軍の一個師團が包圍戦を仕掛け全部捕虜にしやうと企圖しつゝある模様である

獨軍落下傘パイ戰術
ニューヨーク【九一三】AP記者ロイド、レイルバズ氏は目下ポーランド軍に從軍東部戰線に於て活躍中であ

るが十三日ポーランド南部の某所より國際電話により本社に次の如きドイツ軍の落下傘によるスパイ戰術を報告したつた

ドイツ空軍はポーランド軍の後方攪亂を目的としてバラシニエト決死隊を組織し夜間秘かに多數のスパイをバラシニエトで跳降りさせポーランド軍司令部所在地、同飛行隊基地軍需工場地帯並に連絡線等を偵察させたことが判明した、右の若干名は記者の目の前で跳び降りたところをポーランド兵や農民に捕へられた、この捕虜は記者が質問する暇もなく何れへか連れ去られたので未だ親しく氏名その他を問ひ訊く機會を得ないが、右はスパイであることは在留外人の情報から察しても疑ふ餘地なく、而もその捕まつた者の數が相當多い點から見てドイツ軍が可なり大規模にバラシニエト戰術を利用してゐることが想像される

獨新銳爆彈の威力

ニューヨーク【九一四】怒濤の如く押しよせるドイツ軍を迎へ今や必死の防戦に努めてゐるルゾオウ附近のポーランド軍に從軍せる特派員ダニエル・デリユニス氏の生々しい從軍記が十四日ニューヨークに齎された左記はその從軍記の一節である

△第一信(ルゾオウ十二日)
ポーランド空軍の大部分はルイマニアの連絡線を死守せんが爲ルゾオウ方面に集中されてゐるがドイツ軍連日の空襲に對し有効なる反撃を加へることが出來ず住民は戦々兢兢としてをり彼等は英佛軍が飛行機を送らぬことを恨んだり怒つたりしてゐる、然しルゾオ

駐在の英佛軍連絡員は飛行機や給油設備及び修理設備の完備してゐるなほ沼に飛行機を捨てると同じであると言つてゐる、住民は毎日雨が降る様に祈つてゐる雨さへ降れば昔から有名な泥濘が出来ドイッ軍の行動を阻止するからである然し此の期待に反し毎月初秋の空美しく晴れ直り空襲は毎日数回に亘り行はれてゐる、ドイッの爆弾は「振動彈」と言ふ最新式のもので炸裂する時は形容の出来ない程激甚な振動が起り煉瓦建の建物などは恰かもセメント飛ばされて建たか様に粉々に吹き飛ばされ人間も雲にされてしまふ有様だ、又密集部隊目掛けて投下される榴霰弾から出る金屬の破片は沫の如く數十米先まで飛び次の横町に立つ人まで倒される始末である、當地最初の空襲は九月一日ヒトラー總統が議會でポーランド進入の決意を演説してゐる時から早くも開始された、これに對しポーランド軍が高射砲を備へ抵抗し始めたのがやつと昨日即ち十一日のことであつたそれまで毎日何十と言ふ死傷者の出ぬ日は無かつた、五十萬市民は睡眠不足に陥つてゐる、本十二日の爆撃はガソリン及びアルコール製造工場に集中してゐる様であつた可成の遠方に拘はらずその震動は記者の机をガタ／＼とゆすつてゐる、英佛軍から派遣された連絡將校は移動本部を設け傳令を通じてポーランド軍と斷へず連絡を取つてゐるがドイッ軍のスパイ網の行き互つてゐるのは驚くばかりで本部が頻りに移動してゐるに拘はず新らしい移動先目掛けて爆彈

が投下されるのだ、従つてスパイ狩は深刻を極め英國領事までが爆撃の跡を撮影せんとしたまでに捕まつた程である、余はハンガリーから百五十哩鐵道によつてルヴオウに來たが貨物列車で編成された臨時列車は數哩毎に停車しては傷兵を拾ひ上げてゐた、其の度に線路の附近から女か子供の泣き聲が聞へて來た、余等の列車とすれ違ふルーマニア行の列車には被れたが一安心と言ふ様な顔が一杯であつた、然し彼等が國境に達した時ルーマニアが入國を拒むと聞いたらどんなに失望するであらう、余等の列車は夜間だけ運轉してやつとルヴオウから廿哩手前まで通り着いたが其處で停車してしまつた、それから徒歩と電車でルヴオウ市に辿り着いたが電車の内で余の隣りに坐してゐた小さな女の子は鸚鵡の入つた鳥籠を大事そうに抱へ悲しげに黙つてゐた、鸚鵡は一人賑かに喋つてゐた、ルヴオウ市内は下水も塞がり流行病が懸念されてゐる、政府の布告にも拘らず市へ通ずる街道は徒歩や荷馬車に乗つて避難する避難民で一杯であるが、中にもユダヤ人の恐怖は見るさへ氣の毒な様子である

△第二信(十四日)

ガソリン工場は猛烈な音を立て、燃えをり水源地の堰が破壊されてゐるので消防隊は砂をぶつけ外手の下し様もない始末であるルヴオウ市内敷ケ所に火の手が揚り市民は右往左往してゐる、その上をドイッ軍飛行機が飛び交ひ更に新たな火事を撒き散らしてゐるポーランド高射砲隊は十二日より活動してゐるが射手が不慣れの爲かドイッ機は殆んど機體の鉄が一つ／＼見える程低く飛び廻つてゐる

△第三信(シニアチン十四日)

地獄畫の如きルヴオウを後に米國其の他の大使館の避難先たるシニアチンに來たが途中ルーマニアに通ずる幹線道路の混雑は名狀し難いものがあり避難民の大部分は徒歩又は手車、稀には馬車で南へ南へと急いでゐる、此の悲惨なる繪巻物に沿つて散在する停車場や橋や重要建築物、運轉中の列車、自動車の爆撃の的となり避難民も巻添へを食つて死傷が續出する有様で外人筋の計算によれば一般市民の死者は尠なくとも毎日百名を下るまいといはれ、余も燃え残つた家屋と共に老幼男女の死體が散亂してゐるのを目撃した、更に余が至る所て耳にしたのはポーランドが良き自動車に欠いてゐることと空襲に對する準備不足を恨む聲であつた、ワルシャワより運來つた一等看護婦の語る處によると重傷兵士を満載せる病院列車が數時間も待避線に引き込まれたまま放置され、これがため若干名が手當も受けずに死んで行つたといふことであつた、ルヴオウ放送局は武器を執り得る青年男子は街を離るべからずと絶へず叫んでゐるが實際は九月一日以來堂々たる男子が續々避難してゐる始末である

佛人記者の波側從軍記

ポーランド中部及び東南部戦況に關し從軍記をパリ本社に打電して來たドイッ機械化部隊はウイノウに於てブイグ河を渡り東南方に進撃しつゝあり間もなくミンヌク、シエールドルツエ間の幹線道路に到達するものと見られる、ラドムから進撃した他のドイッ機械化部隊は東北に向ひ既にガイエツラ河を渡つたと傳へられるが同部隊は渡河點に於てポーランド軍の反撃に遭ひ渡河に成功したのは裝甲車の一部のみだと云はれる、又南ポーランドのドリナは昨十四日敵機の爆撃に遭ひ全町殆ど壊滅に瀕した、又ルヴオウ南方のドイッ軍はスタニスラウオウ地方に侵入したと傳へられる、一方ワルシャワよりの報道によれば首都防衛軍はワルシャワ近郊に到達した敵機械化部隊に對し有效な抵抗を繼續してゐると傳へられる、慘憺たる戦禍にも拘らずワルシャワの住民は殆ど平常と變らぬ生活を續け一般市民は打續く空襲にもめげず整然たる訓練振りを見せてゐる但し空襲の慘禍は極めて甚大で殊に近郊の工業地帯は慘憺たるものだ、ドイッ軍は全ポーランドの工業中心地、鐵道工場等の破壊をその主要目的としてゐる様子である、東部ポーランドの主色ルツクも又數回に亘つて空襲を受け市の一部分は焼失した假首都ブリン始めクルム、シルチエ等も爆撃を蒙つた、ドイッ軍はシレジア及びスロヴァキアから機械化部隊を先頭に十五日は早くもルブリン近傍の工業地帯に突入した、ポーランド軍はガイエツラ河北岸で敵軍に抵抗を續けて居

りルヴオウ近傍迄到着したドイッ軍は甚大な損害を受けて擊退された、尙ドイッ空軍は依然非戦闘員外交團等に對する爆撃を續行、無事の市民に對する低空機銃射撃すら行つてゐる、カマロフに於てはドイッ機の機銃射撃によつて街路上に八十名の死者を生じルツクに於ても同様多數の死者を出した、昨十四日にはドイッ機がクルツエミニエニツク、タルノボル間で英國大使館員の自動車を狙撃せんとした事件が起つた、クルツエミニエニツクに於て去る十二日敵機の襲來あり三十名の死者百名の負傷者を出した、然し以上の情勢にも拘らず外國人筋の見るところでは今後ドイッ軍はこれ迄の様に急速な進撃を續けることは不可能とされてゐる、即ちポーランド軍の兵力がドイッ軍と同勢力となつたのでポーランド軍は結局種々の情況からその困難を増大して來たドイッ軍を擊退するに至るであらうと云ふのである、ドイッ陸軍總司令フオン・ブラウヒツチ將軍が自ら陣頭に立つて機械化部隊の指揮に當ると云ふのもこの間の消息を物語るものであらう、尙外國人筋では現在迄ポーランド軍が餘りにも脆く敗退した理由として左の三つを擧げてゐる

獨の對波行動殆んど終結

一、ドイッ空軍の壓倒的優位
一、ポーランドの秋としては例外的な好天氣の連續
一、ポーランド全國にドイッのスパイ網が張られてゐること

興味ある従軍記を寄せてゐる

グアイヌワラ河を越えたドイツ軍は既に百二十軒も前進しザオリニイア地方ではソ波國境百五十哩の地點まで進出した、ボスナン、ブレスト・リトフスク間の戦線では四百軒に亘る直線でポーランドを縦断し残る要衝クツノ及びザアエツウ兩地に於ける若干の抵抗はやがて彈丸の缺乏により消え去るべき僅かの火だ、綺麗な火だが線香花火の美しさだ、ポーランドの軍事行動は最早終末に近づき最後の足掻をしてゐるに過ぎない、遮断されたポーランド軍隊があちこちに残存してゐるがこれが集合して戦鬪力を回復する希望は既に絶えた、従つてこれ等は降服か最後の決戦で死地に突入する外はないだらうその決戦によるも戦況を挽回するのは既に不可能だ、ドイツ軍は先遣機械化部隊でやつて来た後に大部隊の歩兵軍團が時々刻々押し寄せてをり彷徨せるポーランド敗残兵は随所でドイツ軍とゲリラ戦を展開してゐる、ゲリラ部隊の頭上からはドイツ空軍の爆彈の雨が浴せられる、斯くして自然的に解體して支離滅裂となつて自から武装を棄てる部隊も珍くない、實に哀れな敗戦振りだ、断末魔に喘ぐポーランドよ、戦争は事實上終焉を告げたのだ

グチニアの戦蹟を觀る

グチニア【九二】歴史の都ダンナツヒの無血接收に次いでポーランドの誇る新興都市グチニアも遂に去る十四日ドイツ軍の手に落ちたが、記者は硝煙未だ消えやらぬ同方面の戦跡視察のためダンナツヒより車を馳せ

グチニアに向つた、つい一月前記者が通過した時には獨波兩國監視兵から夫々嚴重な訊問を受けた國境線も今はスツカリ緊張を解いて警備兵もゐない、國境から快走十五分少しも傷められてゐない坦々たる道路を突破してグチニアに入る、開城後五日しかも此處では未だ戦争が行はれてゐるのだ即ち市の大部分が行はれて軍港の背後に續く小半島では未だポーランド軍が頑強に抵抗を續けてゐる、此處にはポーランド海軍が建造した地下大薬庫があるのだが二千のポーランド軍は北海の断崖を背後に三軒四方の山嶽地帯に追ひ詰められながらも文字通り背水の陣を敷き今猶ドイツ包圍軍に抵抗し續けてゐる、グチニア市の中央の小さな丘に設けられたドイツ軍砲兵觀測所から見渡せば敵陣へは僅かに三軒餘り、手に取るやうに見える半島の中央に聳える無電臺は完全に市中を見下す位置にあるが昨日まではポーランド軍の手中にあつたといふ、ドイツ軍はグチニア・ゾボツト間の小さい丘に砲兵陣を敷き間斷なく攻撃を續け機關銃のけたましましい音が秋晴れの空を破つて聞えてゐる、又グチニア港に碇泊してゐる三萬五千噸のドイツ戰艦シュネルスウイツヒ・ホルシュタイン號は廿八糶主砲の砲門を開き十八軒距つたオモフト半島の敵陣に猛撃を加へグチニア市中には砲聲が股々と轟いてゐる、上空には偵察機が飛翔着弾距離を觀測してゐるが時にバツト黒烟が上るのが丘越しに見られる、ポーランド軍陣地から思ひ出したやうに高射砲が打ち上げられ、砲機の前後にサツと白煙がある、

波領脱出記

悪魔の波領脱出記
ツエルナウチ【九二】ワルシャワを後に次々と都落ちを續けて来た我々一行はドイツ軍に押されてまだ日本

人なんか見たこともないポーランドの東方地區をポーランド政府と共に彷徨ふこと十日間、遂にポーランド人ならぬ余等の一行は土曜日(十六日)を待つてルーマニア領内に脱出の止むなきに至つた、旬日の汗をぬぐひ暖いベッドに寝明るゝ電燈の目にも豊富な食事にありつゝて人心地ついた時あのむせ返りて熱の心地逃場を失つた數十萬の避難民が右往左往して小屋を追はれて行く有様が目に入り胸も裂けるばかりだ、姿の様な者は如何なつても構はぬ、ドイツは鬼だ日本人とて容赦せぬだらう子供のある貴方は早く逃げて呉れと余が買溜めた食糧等を余の手に投げ渡した心根の良い女中アンナは如何してゐるに戦線へ、又女ながらもどストルを腰に戦線へ行くといつてゐた語學教師は如何してゐるだらう、ポーランド人は四十歳位の若い人でも獨兩國の壓制から逃れ獨立した經驗を有してゐるが更に今又これを失はんとする運命を経験せんとしてゐるのである、これを思へば我々も眠れない、戦争には勝て強がらぬ虚勢は勝利の神は微笑まぬだらうワルシャワを脱出したのは六日だつた、ルブリンに來たが政府は既にクルツエミニエニツクに移轉したのであつて直ちにこれを追つてクルツエミニエニツクに來た、五日間はこの町も平和であり毎日盛澤山の御馳走が出た、此の間ベツク外相も見えず、十二日ドイツ飛行機がこの町に初めて猛爆の雨を降らしかねりの死傷者を出した、同日はこれで濟んだが十三日夜も空襲警報が四度鳴り響き何事も大袈裟な米國大使館では逸早く附近の山に避難した、民家は幾

て門を開き民衆は山に野宿、自動車は全部泥で塗りまくり迷彩を施してをりキャバラツクもフォードも區別出来ない程である、電信も開通したこの頃から食事も不味くなり量も少なくなつて來た、一行の中で「日本を代表する者に對して運轉手や一般人等と同じ食堂に入れるのは怪しからん」との苦情も出た、行を共にしてゐる政府首腦といつてもベツク外相一人で、スミグリー元帥は大本營に在りモシスキ大統領や各閣僚も所在不明である、夜は七時を期して外出は禁止となり燈火管制で早や蒸れるやうな暑さである、本當に人間は仕事なしで生きて行くのは辛い、か

谷だけを着た子供、一握りの銀貨しか持たぬ母親等も見受けられ悲慘を極めてゐる、尙これら避難民の後から三ヶ大隊のポーランド軍が完全に武装し、食糧一切を携へた儘越境し來りルーマニア官憲に武装解除後收容された

☆波軍の敗因

獨軍勝利の原因

獨波兩軍の戦闘は獨軍の神速なる進撃に依つて波軍は脆くも潰滅に終らんとしてゐるが、戦闘開始の當初に於ては我が軍事専門家の間に於ても少くも波軍はナレウ、ワルタの鞏固なる陣地に據り相當程度の抵抗を試みるべく、優越を誇る獨軍と雖も右陣地突破の爲めには重砲陣の構築準備も必要上相當の時日を要すべしとの豫想 下してゐた、然るに事實は豫想に反し獨軍は一舉にして右陣地を突破したが獨軍成功の原因については我が軍事専門家は左の如き見解を示してゐる

一、獨軍は準備に時日を要する重砲陣の砲火によらず主として空軍に依り一機二噸爆弾を搭載、巨彈の投下に依り十五種乃至三十種砲より遙かに大なる效力を奏し容易に國境既設陣地を突破した

二、波空軍は二千機を有し、そのうち五百機は新式の精銳であるにも拘らず波空軍の活躍は殆ど見るべきものがなかつたが、之は波空軍は何れも第一線兵團に分屬し之が爲めその威力は分割され運用も極めて拙劣であるのに對し、獨空軍は劈頭より波空軍の撃滅を第一とし、航空基地、飛行場、飛行機製造所その他一切の航空施設を徹底

的に爆撃したのみならず波空軍二千機の中三分の一は先づ空中戦に於て、三分の一は格納庫内に於て破壊され、他の三分の一は飛行基地及補給地を攻撃されて使用不能に陥つた

三、波軍は鐵道交叉點、交通路の要點等の爆撃を蒙り兵の移動集中が極めて困難となつた

四、更に獨軍は制空後偵察に力を注ぎ、これがため波軍は側面より逆襲を加へることが出来なかつた

少數民族壓迫が敗因(アラウダ) モスクワ【九二】ソ聯共產黨機關紙アラウダは十四日の紙上にポーランドの呆氣ない敗戦の原因を検討する論評を掲載してゐるが、右論評はポーランド敗戦の主因は先づドイツ國軍の優越性が擧げらるべきは勿論であるが、ポーランド支配階級の専制に原因する國內統一の缺如こそは更に大きい敗戦の要因をなしたものであると指摘してゐる、論文要旨次の如し

ポーランドがかくも呆つ氣なく敗北したことはドイツ軍の技術的、組織的優秀性及英佛の有效なる對波援助の缺如のみを以つてしては説明し得ないであらう、敗戦の原因を検討するには是非ともポーランド支配階級の少數民族政策を取上げねばならない、ポーランド國內には約八百萬のウクライナ人と約三百萬の白ロシア人とが居住してゐるがポーランド支配階級は之等少數民族の正當なる民族の權利を認め様とせず、あらゆる手段を盡して之等少數民族を壓迫し彼等を置かして對し極度の緊張状態に置かしてゐたのである、彼等

少數民族はポーランド語の使用を強制され參政權を剝奪される等ポーランド政府の少數民族政策は終始抑壓あるのみであつた、之がポーランドが國內統一を成就し得なかつた理由であり、これこそポーランド國力の脆弱性の根底であり、今回の軍事的敗退の内的原因である

波蘭の敗戦は徹底的

波蘭の敗戦は徹底的に於ては極めて勇敢であるから戦はこれからだとせず見解と、これに反しドイツ軍がプレストリトウスクの要塞に突入したとの報もあり南ルザヴォウの線を占領されては最早戦争の山も見えた形となす意見もある、ポーランド軍の常に口にするワルシャワ東方の沼澤地帯にドイツ軍を引摺り込み、ドイツの南北よりする大包围戦が何處まで成功するか又ポーランド軍が此の圍みを巧く脱出することが出来るか如何か興味ある問題であらう、ポーランド軍の缺陷は軍事的に見て裝備に於いて機械化部隊殊に重砲、航空機の質量等に於いてドイツ軍に劣り作戦にあつてはポーランド正面に主力を集中約十四個軍團を配置したのに反しカトヴィッツには四ヶ軍團、プロシア方面には同じく四ヶ軍團しか置かなかつた、この兵力配備に誤算があり又ドイツの大兵に對し餘りに廣汎な正面を執り過したことは、後方兵站線や交通運搬機關に大なる缺陷があつたこと等が敗戦の原因であると言ひ得る、尙第三國からの援助もこの戦局が眼まぐる

しく動いてはもう間に合ふまいと極めて悲觀的である

ポーランドの敗因

【九二】獨ソの挾撃に遭つて以來十八日間、最早獨波間の戦争は終末を告げるも同然だ、百五十萬の精銳を有するポーランドが何故敗れたか、その失敗の最大原因はポーランドの大國病にある、國體定つて二十年、ポーランドは漸く獨立國としての内容外観を整へ來つた、ドイツ、ソ聯兩國の治下に在ること四百五十年、國民はいぢけ切つてゐたので政府は之に自信をつけ且つ農民黨、國民民主黨等廢類分子を抑へ舉國一致の體制を整へんとする内政上の目的の下に、ポーランドは「ドイツ軍を破る準備が出来た、ドイツにはパンもバターも無い、開戦すれば内部から崩壊する」と宣傳し輕率に善良な國民は之を眞向から信じ乍ら善良な國民は之を眞向から信じ反獨の氣勢は頂點に達してゐたが政府自身も之によつてドイツの實力を輕視し理性を失つたのである、従つて一度ドイツの猛襲に遭ふや精神的打擊は想像に餘りなかつた、英佛依存も度を過し、地理的情況を無視して隣邦との協力を計らず獨ソ何れも味方にし得なかつた、政府内にもベツク外相以下の親獨派、軍部の親英佛派の對立ありダンテツヒ問題について完全な意見の一致をみず、又國內宣傳の手前今更ドイツと協調するわけにもゆかず八月二十日にはドイツと和協の壯を定めた様になつたが、自國の體裁面目を清算し切れず對獨回答發出を遲延することに依つて遂に和協の機會を逸し、ずるずるべつたりドイツの思ふ儘に戦争に引ず

た

☆獨の占領地域工作

獨逸は占領地域通過工作に着手 ベルリン【九三】ドイツ政府はポーランド占領地域の擴大に伴ひその經濟再建に着手しつゝあるが、經濟全權委員は今十二日占領地域の通貨問題に關し左の如き暫定的命令を發した

上シレジア東部のドイツ軍占領地域に於いては今後通つて通告あるまで、マルク貨と共にポーランド通貨ズロチイを法定通貨として併用する、而してズロチイ貨とマルク貨との交換率は一ズロチイ五十ベニツヒと決定する

ポーランド労働者を獨徴用

ベルリン【九六】從來毎年約二千のポーランド労働者は季節的にドイツに出稼ぎしてゐたが、今夏は獨波兩國の關係愈々險惡となりポーランド政府は労働者を獨獨出稼を禁止し遂にその德獨波對戦となつた、依つて労働力不足に悩むドイツは占領地域に於て直ちに多數のポーランド労働者を徴發し之をドイツに輸送して甜菜の收穫に従事せしめることになつた、而してドイツ側放送局の傳ふ所によればドイツ軍當局は更にポーランド國內三十個所にポーランド労働者募集本部を設けドイツへの労働力移入を計畫してゐる

東プロシヤ聯絡自動車路建設着手 ダンテツヒ【九二】ドイツ軍は舊ダンテツヒ自由市を通じ西プロシヤとドイツ本土とを繋ぐ自動車道路敷設に

直ちに着手し十八日ダンテツヒのラ
ングフアールに於いて嚴かにこれが
初級式を舉行した、而してこの道路
建設により物資運送の激減により失
業状態にあつた多数のダンテツヒ勞
働者は再び仕事を與へられること、
なつた、尙ダンテツヒ並びにポーラ
ンド廻廊を通過東プロシヤとドイツ

ソ聯軍波領進駐

各國注視のソ聯

☆赤軍の動員

ソ聯でも戦争懸念
【九二】十一日モスク
ワよりニューヨークに達したAP電
報によればソ聯政府が最近大規模な
豫備兵召集を行つた結果一般民衆は
戦争懸念から食糧品店や貯蓄銀行に
押掛けてゐると傳へられる

西部國境の赤軍四百萬

【九二】ソ聯政府は數日來大量
的に豫備兵を召集してゐるが十六日
パリに達した情報によれば十六日迄
に追加召集を受けた豫備兵は百廿萬
に達する見込みで、西部國境方面に
は今や總數四百萬に近い赤軍が集結
しつゝありと見られる、尙リガ情報
によればソ波國境の赤軍は主として
ミンスク、スタロコンスタンチノフ、
プロスクロフ、カメネツク等の諸都
市に集結を見つゝある模様で、右は
ポーランド軍のソ聯領への潰走を待
受けらるゝ武装解除せんとする準備で
あらうと見られてゐる

☆ソ聯の意圖

本土とを繋ぐ自動車道路の建設は豫
てドイツ政府の宿望であり、本年四
月の對波要求以來執拗に之が實現方
をポーランド政府に要請しつゝあつ
たものであるが、ドイツ軍のポーラ
ンド席捲によつて漸く此の宿望が達
せられた譯である

ソ聯は歐洲諸國の疲弊を待望
ベルン【九三】ベルンに在る外交界
に於てはソ聯のバルチック及び黒海
方面への兵力集結は歐洲戦争を極力
長引かせんとする意圖に出たもので
コミンテルンが永らく待望してゐた
世界革命を誘發せんとするスターリ
ンの工作であるとしてゐる、而して
ソ聯の動員を以て西部國境の防備の
ためであるとかポーランドの一小部
分奪取のためであるとか云ふ見方は
全く却けられ、歐洲各國の首都より
集る情報もソ聯は歐洲諸國が全く疲
弊する迄戦ひ抜き共産主義の好餌と
なることを欲してゐる旨を報じてゐ
る極東に於ても同様ソ聯は蔣政権に
抗日戦争を繼續し得るの見方がある
武器を供給し得るとの足るだけの
で、ソ聯は結局交戦國の双方の内武
器が足りないと思はれる方に軍需品
を供給することにより勢力の均衡を
維持せしめ戦争を長引かせることが
出来るかと考へてゐると観測してゐる

ソ聯消極態度一掃せん

【九三】パースラー、ナハ
リテン紙は十三日の紙上にリガ特電
として「ソ聯は受動的立場を清算す
るか」と題し最近の動向より見てソ
聯はポーランドに關する限り近く破
滅的態勢を執るに至るのではないか
との観測的記事を掲げた、要旨左の
通り

最近の事態を見るにポーランドに
關しソ聯が從來執つて來た受動的
役割は最早モスクワの支配者達を
満足せしめ得なくなつたやうであ
る、即ちリガの軍事専門家間の觀
測に依ればソ聯の現役兵力は最近
遂に二百萬に達し、特にキエフ、ハ
リコフ、ミンスク、レニングラー
ド各管區の兵力は著しく増強さ
れるに至つたと云はれる、又昨今
ソ聯の各紙は頗る親英的傾向を顯
著にしつゝあるのは注目し得る

波分割の野心をソ聯紙暗示

【九三】ソ聯政府は豫備兵
の召集を行ひ大軍をソ波國境方面に
集結しその對獨態度は著しく注目を
ひくに至つたが、十四日のソ聯政府
機關イズヴェスチヤ紙がヒトラー總
統を侵略者と呼んで居る事實は愈々
ソ聯の對獨不信の態度を明示するも
のとして當外交界の注目をひいて
ゐる、更に同日の共産黨機關アラウ
ダ紙がポーランド敗戦の原因を説い
てポーランド政府のウクライナ人白
ロシア人等諸少数民族壓迫を擧げて
ゐるのはドイツがオーストリア、ズ
デーテン等の合併に際して之等の地
方に於けるドイツ少数民族の壓迫問
題を取り上げた事實を想起させるも
のであり、ソ聯のポーランド分割、
波領ウクライナ併合の野心を暗示し
たものとしてパリ政界では重視して
居る

波少数民族とソ聯

【九三】當地に留ソ聯人方
の見解として、アザス通信社の

傳へる所によればポーランド潰滅後
のソ聯の對策並に今後の獨ソ關係の
見透しは左の如く、ソ聯はポーラン
ド領のウクライナ少数民族の問題を
可成り重視してゐる者の如くである
一、ソ聯の豫備兵動員はドイツ大軍
のポーランド侵入の當然の結果であ
る

一、ソ聯政府はポーランド軍の崩壊
後ポーランド・ウクライナ少数民族民
族の要請さへあれば之に對する支
持を考慮せんとしてゐる

一、ソ聯政府は一九二〇年ポーラン
ドに割譲せられた少数民族の回復
を希望してゐるが、ポーランドに
新政權が誕生する場合にはこの政
權に右の問題に關し直接交渉をな
すものと見られてゐる、而してソ
聯はウクライナ人が好むと好まざ
るとに拘らずウクライナ少数民族
保護を以て自己の任務と心得てゐ
る

一、ソ聯の對波政策はドイツ政府の
影響を受けることなく自主性を保
ち、ドイツのポーランド征服の機
會を利用せんとするが、決して積
極的にドイツを支持するが如き態
度を示さないであらう、而もドイ
ツの要求がある限度を越へた場合
にはソ聯は斷乎ドイツの壓迫に抵
抗するだらう

一、このある限度とはドイツが獨ソ
間に一獨立國家を樹立し兩國軍隊
の直接接觸を回避することを意味
する

一、ルーマニアに關してはソ聯政府
は若しドイツがルーマニアを攻撃
すれば、ドイツ軍がソ聯國境に迄
進出しないことを條件に之を容認
し、その代償としてベツサラビア

の回復を要求するであらう
一、ドイツは目下極力二正面作戰回
避の態度を執つてゐるからドイツ
はソ聯の利益を阻害し以つて獨ソ
の衝突を招來するやうなことはな
していないであらう

ソ聯の動員と獨ソ關係

【九三】ニューヨーク
タイムズ紙は十五日の紙上に「ソ聯
の干渉」と題する社説を掲げソ聯は
明かにポーランド領分割の意圖を有
して居りソ聯のこの意圖こそは今後
事態の發展につれて今次戦争の性質
に極めて大きな變化を與へるもので
あらうと主張してゐる、論說要旨次
の通り

ソ聯がフィンランドからルーマニ
アに亘る西部國境に對し四百萬の
兵を動員したのは赤軍が獨波紛争
に干渉せんとする意圖を示したも
のでソ聯は歐洲動亂に無關心たり
得ないとの警告をなしたものであ
る、この動員の範圍は英獨双方と
も驚いてゐる、ソ聯はポーランド
が屈服した時ウクライナ問題を提
起し、ドイツのチェコに對する戰
略を眞似してポーランド領内三百
萬の白ロシア人と八百萬のウクラ
イナ人に對する責任を問はんとす
るもので、之等の詰問が當つてゐ
るか否かは別として從來あまり少
數民族の權利に係らなかつたソ聯
がポーランドの窮境を見るやかゝ
る詰問を發したことに大きな意味
がある、ソ聯がポーランド領の一
部を要求しつゝあるのは明らかで
今後事態の進展如何によつてソ聯
のこの計畫はすでにドイツの約束
中に含まれてゐたか或はソ聯が大
ウクライナ國を作りドイツの進出

の回復を要求するであらう
一、ソ聯政府は一九二〇年ポーラン
ドに割譲せられた少数民族の回復
を希望してゐるが、ポーランドに
新政權が誕生する場合にはこの政
權に右の問題に關し直接交渉をな
すものと見られてゐる、而してソ
聯はウクライナ人が好むと好まざ
るとに拘らずウクライナ少数民族
保護を以て自己の任務と心得てゐ
る

一、ソ聯の對波政策はドイツ政府の
影響を受けることなく自主性を保
ち、ドイツのポーランド征服の機
會を利用せんとするが、決して積
極的にドイツを支持するが如き態
度を示さないであらう、而もドイ
ツの要求がある限度を越へた場合
にはソ聯は斷乎ドイツの壓迫に抵
抗するだらう

を喰ひ止めんとするかが判明するであらう、既にドイツと約束済みならば獨ソは固く提携してゐる譯だがさうでないとするればソ聯はドイツの進出に對し漁夫の利を得んとしてゐるものだ、いづれにせよソ聯は歐洲紛争に干渉せんとするもの之により獨波戦争の範圍及び性質は直ちに變化して来るであらう、ワルシャワ及ザールブリュッケンに於ける會戦は重大ではあるが獨ソ兩軍の間隔が狭められて行くにつれて生じて来る事態の動き程今次戦争の性質に大きな影響を與へるものはあるまい

☆ 疑問の獨ソ關係

獨ソ兩國の關係(米紙論調)

ニューヨーク【九三】十二日付ニューヨーク・タイムズ及びヘラルド・トリビューンの兩紙は夫々「戦争下の獨ソ關係」並に「今次戦争の本質」と題する論説を掲げて獨ソ關係を分析批判してゐるが、要旨左の通り△ニューヨーク・タイムズ紙「戦争下の獨ソ關係」

獨ソ不侵略條約成立以來相當時日が経過したが、ソ聯の政策大轉換の動機及び意圖並に獨ソ間に於ける相互信頼の程度等は全く分らない、ソ聯はドイツ軍の東漸をドイツはソ聯軍の一部動員を夫々氣に病んでゐる様だ、ソ聯はポーランド軍の逃げ込むのを防ぐ自衛措置として動員したと云つてゐるが、民族運動の旺盛なポーランド國內のウクライナ人が被壓迫民族たるソ聯内のウクライナ人に接觸するを嫌ひポーランド領内のウクライナの併合を望んでドイツとの間に

右に關し諒解をつけるかも知れない、其他バルカン諸國及びブルミアの中立強制、自國の中立確保のため等の解釋も立ち得るが唯確實な事はスターリンはヒトラー同様歐洲の傳統、制度及び運命に何等の考慮も拂はぬといふことである、即ち普通の政治觀念、理窟又は道德等では彼等の心理は諒解され得ぬこと之を考へると獨ソ關係に一種不吉のものを感ぜ、ポーランドを縛る兩國の動きに一層關心を持たざるを得ない

マン氏執筆「今次戦争の本質」ヒトラー總統がダンテヒ市に對し武力行使の舉に出た事は獨ソ協定の結果ソ聯がポーランドを支持せずドイツに物資を供給するとその諒解が出来たため、この見地からは戦争はスターリンが激發したとも云へるヒトラーもスターリンもその政治的信念や政治的生命を犠牲にして迄冒險を始めたのだ、スターリンはドイツが負ければ英佛から見離されるだらうし、ヒトラーは今後益々ソ聯に頼らざるを得ずその爲には國內政治の左翼化も敢へてするかも知れぬ、斯くして兩國は益々接近し吾人は具體的事實としてドイツの戰國力並に組織力とソ聯の物資並に人的勢力をも合一した二強國の連衡を見る事を覺悟せねばならぬ今次の戦争の根本問題はダンテヒやポーランド廻廊問題に非ず世界は如何にして獨ソの合一勢力に對抗すべきかにあるのである、かくて英佛は輕々にし之に應ずれば實際上戰敗國と同じ

様の立場となりドイツ或はソ聯の革命運動に乗ぜられるだらう、平和が早い機會に到來するとは此點からも見込みがない

獨ソ軍事同盟絶望か

ベルリン【九三】ソ聯軍事使節並に新駐獨ソ聯大使が去る二日ベルリンに到着して來既に十日間を經過したが、此の間去る三日使節團並新大使をヒトラー總統が引見したのみで其後の行動に就いてはドイツ新聞及び外交界にも何等の消息なく各方面とも極めて奇異の感に打たれてゐるソ聯軍事使節のドイツ訪問の目的に就いては獨ソ軍事同盟締結説が最も有力であつたが次の如き理由によつて獨ソ軍事同盟の實現は不可能視されるに至つた

一、ソ聯が英佛ソ軍事同盟より獨ソ不可侵條約に乗り換へた意圖が飽く迄歐洲條約の圈外に立たんとする政策から出でゐること

一、獨ソ軍事同盟は結局ソ聯をして對英佛戦争へ巻き込むことになること

一、ソ聯軍事使節の來獨以來十日を経て未だ何等の兩國の軍事交渉に關し發表なきこと

獨ソ兩國間に緩衝國設置案

ニューヨーク【九三】十四日UPのベルリン電がドイツ側消息筋より入手せる情報として傳へる處によれば目下ベルリン訪問中のソ聯軍事使節國とドイツ政府首腦部との間に行はれた會談の結果獨ソ兩國はドイツのポーランド征服後兩國が直接國境を接するに到ることを避け緩衝國として新ポーランド國を設置するに完全同意の見解を見たといはれる、而してその場合ドイツが要求すべき領土の範圍に關しては消息通間に左記三通りの見解が行はれてゐる

一、急進の見解
東プロシヤを出てナレウ河に沿ひグアイスツラ河に至り西に走つてロツツ附近に達する一線を劃して新國境線となすべしとの説

一、中庸の見解
グアルサイエ條約前の舊領土を回復すれば足りるとなし、ムラワより下つて南方に走りボズナンの東方に至り、カトヴァイツ附近上部シレジア一帯の地域を包含せしめんとする案

一、保主的見解
ドイツにはポーランド廻廊地帯、上部シレジア及びテツシエン地方を割讓せしむれば満足するであらうとの説

英政界獨ソ協定を危懼

ロンドン【九三】ソ聯の西部國境に對する大々的動員開始の報に關しては英國政界は慎重な態度を持しそれが何を意味するかに關しても批評を差控へてゐるがプラウダ紙其他のソ聯新聞が十四日に至り突如從來の沈黙を破つて痛烈な反波論調を掲げたことはロンドンに於ける消息道の間に種々の臆測を生み、ソ聯はドイツとの間にポーランド分割をいふ準備を爲しつゝあるのではないかとの見解も擡頭するに至つた、即ち現在西南國境に集結せるソ聯軍隊は百萬乃至二百萬と稱せられるが、若しソ聯がドイツと協力するに其の態度を決定した暁にはソ聯軍は直ちに東部ガリシヤ及びポーランド領ウクライナに侵入すべく、更にドイツは此の際ソ聯のラトヴィア及びエストニア合併をも承認する肚ではないか

と見られてゐる、斯くソ聯がドイツとの密接な協力を爲すことに傾いたことは中立國經由ロンドンに到着した左の如きベルリン電報に依つて更に確認されてゐる、即ちドイツ外務省筋ではソ聯各紙が反波攻撃を開始したことを以てソ聯軍隊がポーランドを滅亡せしむべき侵略戦に参加するものと爲しこれを歓迎して居り、斯る可能性が實現した場合には獨ソ兩國はポーランド分割後兩國共同國境に沿つて中立地帯を設けるとか、又は現在のリトアニア國家を含む緩衝地帯的保護領を作るとかの舉に出ることを示唆してゐる

尤もソ聯が參戰したとしても、ドイツではヒトラー總統が獨ソ兩軍がポーランドを完全に占領した後和平工作を開始することは充分の可能性ありと考へてゐるが、これに關しては十五日のニユース・クロニクル紙上で同紙外交記者は左の如く述べてゐる
ロンドンの權威ある筋ではヒトラー總統がムソリニ首相に調停工作への出馬を要請する可能性充分ありと見てゐるが、其の場合ムソリニ首相は恐らくルーズヴェルト大統領を執るであらう、然し斯の如き調停工作が英佛側の賛成を得る望みは皆無だ、蓋し英佛はヒトラー政権との如何なる和平交渉をも拒否する決意を爲してゐるからである、更に斯る國際會議説は米國內に孤立派的感情が強烈なる現状に鑑みルーズヴェルト大統領を著しく困惑せしむることにならう

獨ソ提携強化を企圖

ベルリン【六五】ドイツ軍は東部戦線に於て疾風迅雷的進進を續けその先鋒部隊は長驅國境附近にまで達してゐるが、一方ポーランド軍は裝備は劣るが抵抗奮闘は頗る強く滿身創痕の自國軍を再編制して最後の決戦を挑むべく結局上海開北の戦國と同様ポーランド軍は全市廢墟となるまで頑張るのではないかと見られる、一方ドイツ軍南下部隊の一部は既にブレスト・リトウスクよりオストロウに至るブグ河の線に南下し更に大規模の包圍陣を形成一氣にポーランド軍を捕捉殲滅せんとしてゐるがポーランド軍はドイツ軍を東部湖沼、森林地帯に誘導し機械化部隊の行動の餘裕を奪ひギリラ作戦を企圖してゐる、ポーランド軍がドイツ包圍陣を突破し同地帯に脱出、れば機動戦は困難となりドイツ軍の作戦も從來の如き活潑さを失ひ膠着状態とならう、一方ソ聯も戦線の國境方面移動に備へて軍隊を國境線一帯に集結してゐるが消息通はソ聯がタタ通信社を通じ突如ポーランド飛行機のウクライナ越境を發表、宣傳戦を開始してゐるは不可侵條約による秘密申合せに基きドイツ軍と呼應してウクライナに進出する前提ではないかと警戒してゐる、更にドイツは戦争進展と共に獨ソ關係強化に努力しつつあり最近ソ聯軍事使節の來獨もこの現はれと見られるが、ドイツ外務省は使節來獨の目的は獨ソ不可侵條約の協議條項に基き兩國の執るべき措置につき意見を交換するにあると説明してゐるが、消息通は結局一、ポーランドの戦局がソ聯國境に

接近した場合のドイツ軍の軍事行動の限界及びソ聯赤軍の協力問題

一、バルチック諸國に對する對策
一、獨ソの共同壓迫によるバルカン諸國の中立確保
一、ソ聯よりの食糧原料補給問題等につき協議を進めてゐるものと見えてゐる、而して十一日トル：が突如中立を聲明サラコグル外相自らモスクワに乘込むことになつたのも、ソ聯が英國との經濟關係を事實上斷絶したのもこの協議により決定したものと見られる、斯くて獨ソ提携に依る中立國獲得策及び反英政策は益々強化される傾向にありその成行は頗る注目されてゐる

駐獨ソ聯武官急避歸露

モスクワ【六六】英國が對獨宣戰布告をなした去る三日ソ聯政府の重大使命を帯びてベルリンに乗り込んだ新任駐獨ソ聯大使館附武官ミハイール・ブルカイエフ大將軍の後の動靜は列國注視の的となつてゐるが、十六日同將軍は危遠飛行機にてモスクワに到着直ちにスターリン書記長、モロトフ外務人民委員ウラシロフ國防人民委員と會見何事か重要協議を遂げた

ソ聯軍遂に波領進駐

☆ソ聯軍進駐開始

ソ聯軍進駐を波大使に通告
ベルリン【六六】D・N・Bモスクワ通信よりの報道に依れば、ソ聯政府當局は十六日夜駐ソグルジボウラキ波大使に對しソ聯軍隊はモスクワ時間十七日午前六時を以つて波ソ國境を越えポーランドに入る旨の覺書

を手交したと云はれる、右覺書によればソ聯軍の越境はポーランド政府壊滅後のポーランド國內の自國の權益を擁護し且ウクライナ白ロシア少數民族保護に當るを目的とするもので、ソ聯軍進駐箇所は北はボロズクより南はカメネズポドルスクに至る全國境に亘るものである

▲波大使の通告を拒否
モスクワ【六七】モロトフ外務人民委員は十六日午後九時ラヂオを通じて赤軍ポーランド進駐の事實を全國民に向け發表した
▲ソ聯通告全文
ベルリン【六七】ソ聯政府はグルジボウスキー駐ソ波大使に對してソ聯軍は十七日午前四時を期してポーランド領に進入する旨通告したと云はれるが、D・N・B通信社の發表したソ聯の對波通告全文左の通り
國境に待機せるソ聯軍はモスクワ時間十七日午前六時を期し國境を越えてポーランド領に進駐することとなつた、ソ聯軍隊は北はボロズク、南はカメネズポドルスクの全國境に亘りポーランド領に進駐する筈であるが、其の目的はソ聯自身の權益擁護とポーランド在住の白ロシア人及びウクライナ人少數民族の擁護にある、ソ聯は斯かるポーランド領進駐の措置を執つたにも拘らず今次紛争には飽く迄中立の立場を維持するものである蓋しポーランド國家は既に現存せずと認むべきものなるが故に對波條約は全てその効力を失つたものと認めるからである

▲赤軍進駐を各國に通告

モスクワ【六七】ソ聯赤軍は十七日午前六時ポーランド進駐を開始したが、十七日午前ソ聯政府は在モスクワの各國大使宛にソ聯政府の對波通牒を同封した書面を傳達すると共に、ソ聯は依然中立政策を踏襲する旨申入れた
▲ソ聯軍進駐をラヂオで發表
モスクワ【六七】ソ聯政府は十七日午前九時ラヂオを通じて赤軍ポーランド進駐の事實を全國民に向け發表した
▲ソ聯軍進駐をラヂオで發表
モスクワ【六七】十七日午前六時ソ聯軍隊はポーランド國境に向け進駐を開始した、派兵の目的はポーランド國內白露、ウクライナ人救援の爲と謂はれる

▲ソ聯軍進入を獨政府確認
ベルリン【六七】ドイツ宣傳省は十七日午前ソ聯軍はポーランド領進駐を開始した旨左の如く發表した
國境に待機中のソ聯軍隊はモスクワ時間十七日午前六時を期して一齊にポーランド領への進駐を開始した、尙ソ聯軍の進駐はドイツ側との充分なる諒解の下に行はれたものである

進駐の目的は同胞救済

モスクワ【六七】ソ聯赤軍は十七日早曉ポーランド進入を開始したが、十七日午前モロトフ人民委員會議議長はラヂオを通じて全國民に對し同氏最初の放送演説をなしポーランドの崩壊を指摘すると共に、赤軍のポーランド侵入の目的につき左の如く發表した
ポーランドは今や崩壊した、ポーランド在住の白ロシア人及びウクライナ人に對し同胞としての援助

の手を差し伸べることはソ聯の義務であらう、ソ聯政府はポーランド國民を彼等の指導者の失敗に依つて投げ込まれた窮狀から救助せんと希望するものである、最近赤軍は豫備兵を召集して兵力の増強を圖つた結果今や赤軍はソ聯の名譽と光輝を護るべく充分に強大な存在となつた、ソ聯の物資は豊富である、故に余は國民大衆が此の際食料品の買溜め賣り惜しみ等の舉に出でざらんことを希望する尙一部にソ聯は物資の統制を強化したとの説があるが右は全然事實に反するものである

▲駐佛ポーランド大使館ソ聯の主張を反駁
パリ【六七】モロトフソ聯人民委員會議議長は十七日午前ラヂオ演説中ソ聯の對波進駐の理由を説明した際ポーランド政府は最早存在せぬと考へる旨を述べたが、駐佛ポーランド大使館は十七日午後公式聲明を發して右の見解を反駁しポーランド政府は今尙ポーランド領内に存在しモンスキー大統領以下各閣僚もポーランドを去つてゐないと述べた
▲波政府各國に通告
ブカレスト【六七】ソ聯軍のポーランド進駐に對しポーランド政府は十七日各國政府に對しソ聯今次の行爲は明瞭なる侵略行爲なる旨の通告を發しその注意を喚起した
▲ソ聯の行動を痛撃(在英波大使館)
ロンドン【六七】ソ聯軍のポーランド進駐に關し十七日在英ポーランド大使館は主要左の如きコミュニケを發表しソ聯の侵略行爲を痛烈に非難した
ソヴェト軍は中歐時間九月十七日

午前四時(モスクワ時間午前六時)ソ波國境各所に於て國境線を越へポーランド領内に侵入した之に對しポーランド軍は直ちに頑強なる抵抗を開始しモロデチノ附近に於ては特に激烈な反撃戦が行はれたソ聯政府はこの明白なる直接侵略行為の口實としてポーランド政府は國外に逃亡し既にその存在が消滅したと稱してゐるがポーランド政府は斯る口實に基きソ聯政府と交渉を開始する用意を有しない

☆ ソ軍進駐状況

ソ波兩軍交戦を確認

ソ波兩軍交戦を確認
【六・一七】駐佛ポーランド大使館は十七日コンミニエケを以て赤軍のポーランド侵入の事實を確認すると共にポーランド軍はこれに對して抵抗交戦中であるとの如く發表したソ聯軍は十七日拂曉ソ波國境北部を侵犯モロデチノ(ザイルノ地方)附近のポーランド領内に侵入したが、ポーランド軍隊は各地に於いてこれを遂へて抵抗、激戦を展開中である

ストツクホルム【六・一七】ソ聯軍は十七日早曉ソ波國境を越えポーランド領に進軍したが、十七日午前ストツクホルムのスエーデン筋に達した情報によればポーランド軍はソ聯軍を隨處に迎へ撃ち干戈を交へてゐる模様である

ソ聯軍全線に亘り進出

ソ聯軍全線に亘り進出
【六・一七】モスクワ放送局は十七日ポーランド進駐のソ聯軍は全線に亘り進出に成功、一方ポーランド軍の抵抗は極めて微弱であると故送した

モスクワ【六・一七】ソ聯軍司令部は十七日夜コンミニエケを以てソ聯軍のポーランド進駐状況につき左の如く公表した
ソ聯軍は十七日午前北方ラトヴィア國境のサバドナーヤ・ドグイナ河より南方はルーマニア國境のドニエストラ河に至る全國境線を越えてポーランド領内に進駐した
ソ聯軍は至る所ポーランドの前衛部隊並に豫備部隊を撃退し、十七日夜迄に北方部隊は西白ロシアのグリニボコーエ、パラフイアノボ停車場、モロデチノ鐵路交叉點及びウオコツインを占領し、又バラノグイチエに向つた部隊はニーマル河畔に達し、コレリツエ、ミル・ボロネチカ及びバラノグイチエ及びスノフの鐵道交叉點を相次で占領した、一方南方部隊は西ウクライナに於てロウノ、デブノ、ツバラゾウ、タルノボリ、コロニアの諸要衝を占據した、ソ聯空軍も地上部隊の作戦援護に出動し挑戦し來るポーランド戦闘機七臺を撃墜し重爆撃機三臺を不時着せしめその乗組員を抑留した、尙ソ聯軍は到る所住民から歓迎を受けつゝある

ソ聯軍波領五十料に進出

ソ聯軍波領五十料に進出
【六・一七】十七日ツエルナウチに達した情報に依れば十七日午前六時を期してポーランド領に進駐を開始したソ聯軍は同日中には國境線を去るポーランド領内五十料の地點にまで進出した

【六・一七】アカレストに達した情報によればソ聯軍隊は十二ヶ所からポーランド領内に侵入して居り目下の處ポーランド領内に止まつてゐる様子である、北部國境方面は不明であるが、南方方面ではクルツエミニエニツクを占據したともザレンキチキにソ聯軍迫るとも云はれてゐるが真相は不明である

獨ソ兩軍近く各地に會せん

獨ソ兩軍近く各地に會せん
【六・一七】ソ聯軍のポーランド進駐に伴ひ獨ソ兩軍が何處で相會するかは獨ソ間の國境設定問題と關聯して各方面から注目されてゐるがドイツ官邊では十七日東西より進駐する獨ソ兩軍は南部ではルザオオ附近中部ではブレスト・リウスク附近又北部ではビアリスク附近で友軍として劇的會見を遂げることにならうと語つた、尙消息通方面では若しリトアニア軍が傳へられる如くウイノ地方の失地回復のためポーランド領に進軍すればソ聯、リトアニア兩國軍間に紛争が起る惧れありと懸念してゐる

ソ聯軍七十料進駐

ソ聯軍七十料進駐
【六・一八】十八日ツエルナウチよりローマに達したステファニ通信の報ずる處によればポーランド領内に進軍を開始せるソ聯軍は既に七十料に亘りポーランド領内に侵入その一部はコロニーを占據したといはれる

ワ將軍前線へ

ワ將軍前線へ
【六・一八】十八日のバリ・ソアール紙リガ電はワラシロフ國防人民委員が自身前線に出動した旨左の如く報じてゐる
ポーランド領侵入のソ聯軍は着々戦果を収めつゝあるが、ワラシロフ國防人民委員も十七日早朝軍用機を以て前線に向つたと傳へられる、なほリガに於ける消息筋では獨ソ兩軍の前線は來週中に接觸交戦を遂げるものと豫想してゐる

ソ聯軍ウイノに到達

ソ聯軍ウイノに到達
【六・一八】十八日リガに達した情報によれば北ポーランドに進軍したソ聯軍は十八日午前早くもウイノ市に到着したといはれる、ウイノ市はポーランドの東北隅リトアニア國境に近くウイリア河上にある舊都である、人口約十六萬、附近は繁茂した森林地帯で其の間に大小の沼澤が散在して産業的には不毛の地だが、ウイノ市はリトアニアの首都として中世から繁榮を誇り、十四世紀以來の寺院、宮殿が幾度か支配者を變へて今日迄其の姿を残してゐる、大戰後ポーランドは同國建國の父故ピルスキ元帥生誕の地として之に兵を入れ無理矢理にポーランド領に編入、以來ポーランド、リトアニア兩國紛争の種となつてゐるが、昨年三月ポーランドの強壓によつてリトアニアもウイノ地方を正式にポーランド領と認め今日に至つたものである

ソ軍波羅國境遮斷

ソ軍波羅國境遮斷
【六・一八】DNB通信の發表によれば十七日早朝ソ波國境全面に亘つて進軍を開始したソ聯軍は着々戦果を収めつゝあり、中でもミンク方面より西進せる部隊はニーマン河渡河に成功して交通の要衝バラノウイツチエを占據した、西部ウクライナ方面作戦部隊はロノ、ウドワブ

獨ソ兩軍クチーに迫る

獨ソ兩軍クチーに迫る
【六・一八】ツエルナウチよりニューヨークに達した情報によればドイツ軍は現在クチー(ルーマニア國境)より西の方三十哩の地點にあり、一方ソ聯軍もザレシユチキにあり、シニアチンを占領してクチーに迫つてゐると云はれる

ソ軍レンベルグ線まで進出

ソ軍レンベルグ線まで進出
【六・一八】某方面に達した情報に依れば十七日モロデチノ、ストロボツエ、トリトロブツエ、プリベト、クシエに向つて進軍を開始したソ聯進入部隊の兵力は少くも各々約一個師團に見られ、其の後方國境附近には有力なる兵力(百五十萬)が集結待機してゐるものゝ如く、進入目的が白ロシア人、ウクライナ人の小數民族保護と稱してゐるので、フロドノ、ベルリン【六・一八】DNB通信の發表によれば十七日早朝ソ波國境全面に亘つて進軍を開始したソ聯軍は着々戦果を収めつゝあり、中でもミンク方面より西進せる部隊はニーマン河渡河に成功して交通の要衝バラノウイツチエを占據した、西部ウクライナ方面作戦部隊はロノ、ウドワブ

赤軍戦果公表(十八日)

赤軍戦果公表(十八日)
【六・一八】ソ聯軍司令部は十八日のポーランド進入軍の戦果を左の如く公表した

【六・一八】ソ聯軍司令部は十八日既にハンガリー國境迄到達ハンガリー軍隊と交戦を遂げてゐると放送してゐる

ノ、タルノボル、コロメア等を屠つたがコロメアを手中に収める事によリソ聯軍は早くも羅府國境の大部分を遮斷するに至つた
ソ軍波羅國境に到達
【六・一八】ニューヨークからラヂオは十八日ブタペストからの情報として
ポーランド領へ侵入したソ聯軍は十八日既にハンガリー國境迄到達ハンガリー軍隊と交戦を遂げてゐると放送してゐる

を退撃進軍を續け同日夕刻迄には北方に於ては西部白ロシアのズグエンチアニ、鐵道の要衝リダノザオルグドツク、ニイメン河畔のオルルヤ、スロニム及びザオオルコヴィスタ等の諸邑を陥れ、シンスク・プレスト・リトウスタ鐵道のヤレグアイツチ停車場を占領

一、南方に於ては西部ウクライナの鐵道要地サルニ、ルツク、スタニスラウオウ、ガリツク、クラスネブイハツハ等を占領しツヂオウ及びザイルノに向つて進撃中である

獨ソ兩軍相會す
ベルリン【九・八】ドイツ軍司令部の發表によれば獨ソ兩軍の先鋒部隊は十八日午後遂にプレスト・リトウスタに於て相會し獨ソ兩軍の將校達は感激の握手を交し茲に公式の歴史的交離を握つた、この地は曾て一九一八年獨ソ兩國が歴史的講和を約した地であるが、今又兩國軍はこゝに會し直ちに兩國の共同國境劃定の交渉に取りかゝつたといはれる

ソ聯軍間に國境警備交渉
ツエルナウチ【九・九】ルーマニア政府はポーランド避難民遁入に依る波羅國境の混亂狀態の調整に關し、目下同方面を占據中のソ聯軍との間に交渉のため一陸軍大佐を首班とする軍事代表團を任命、一行は十九日午後二時サンシニキに到着直ちにソ聯軍當局と交渉を開始した右交渉に於てルーマニア側は目下ソ聯軍に依つて事實上閉鎖されてゐる國境警備の引渡しを要求したものと如く、これに對しソ聯軍司令部はポーランド避難民は今後も續々ルーマニア領に遁入することを見越してルーマニア側の要求に難色を示してゐるとい

はれる、なほルーマニア側の發表によればポーランド避難民の数は目下のとほ約六萬餘に達してゐる

ソ軍ルウオウに肉薄
モスクワ【九・九】ポーランド進軍のソ聯軍動靜に關し十九日官邊筋の語る所に依れば、北東方面から進攻した部隊は既にウイェルノ市を占領し、一方南東進撃部隊は今ヤルザオウに迫つてゐる模様であるが、ソ聯軍が何處迄の進攻を續けるものかその限度は現在のところ判然としない、唯一般にはソ聯軍の進駐は多分ウイェルノとルザオウを結ぶ線に至つて停止するであらうと諷解されて居り、それに依つてソ聯の意圖する處も略々明瞭となるであらうといはれてゐる

ソ軍クチー占領
ベルリン【九・三】十八日ポーランド南部コロメアを陥れたソ聯ウクライナ作戦部隊は機動快速力を利用して進撃を續け十九日午後三時には早くも波羅國境にあるクチーを占據したと言はれる、之れで波羅國境はソ聯兵のため完全に遮断されルーマニア側では國境を封鎖して逃亡し來るポーランド兵は武装解除を行つてゐる

ソ軍ルウオウ及びウイェルノ占領
モスクワ【九・三】ソ聯政府は廿日通信ニケを以て
ポーランド領に進撃したソ聯軍は廿日二時間の戦闘の後ポーランド東北部の要衝ウイェルノを占領した、又他の一部隊はルザオウを占領した

ソ聯軍進駐情況(十九日)
モスクワ【九・三】ソ聯軍當局はポーランドに進駐したソ聯赤軍の十九日

中の進出情況につき次の如く發表した
九月十九日早朝よりポーランド軍を壓迫しつゝ前進中のソ聯軍は同日夕刻ポーランド東北の主邑ウイェルノ市を二時間の激戦の後占領した、ボレミア地方の別隊はビエロストク東方五十キロのザエリカ・ペレスト・ザイツァ及びプレスト・リトウスタ東北四十キロのブルツアニー・コプリン兩市を占領したウクライナ進軍の別軍はツリア河畔のウラヂミル・ザオリンスク、ガリシア北端のソカルを占據した、又騎兵及タンク隊は既にルザオウ郊外に突入した

波潜水艦の脱出をソ聯重視
モスクワ【九・九】ドイツ海軍の急追を逃れてエストニアのレヴァル港に避難したポーランド潜水艦オゼル號は十八日何れかに逃走したと、右事件がエストニア政府の諒解の下になされた節ありとする報道がレニングラードより傳へられソ聯政府は果然之に重大關心を示しソ聯海軍をして適當な措置に出るやう對策を採らせてゐる

ソ、工兩國海軍波潜水艦を搜索
タリン【九・三】エストニア官邊は同國レニア通信を通じソ聯艦隊に依るエストニア諸港封鎖説を否定左の如く述べてゐる
ソ聯海軍がエストニア諸港を封鎖せりとの報は事實に反するものである、モロトフ外務人民委員は駐ソ、ライ公使に對しソ聯海軍はポーランド潜水艦狩りの爲フィンランド灣に出動する旨を傳へた文である、エストニア海軍もタリン港より遁走したるポーランド潜水艦

を積極的に搜索中である
フィンランド灣に機雷敷設
モスクワ【九・三】ソ聯政府は廿日モスクワ駐在各國大使館に對しソ聯海軍はフィンランド灣に機雷を敷設し白河への外國船舶立入りを禁止する旨を通告した

ソ聯軍戰果公表(二十日)
モスクワ【九・三】ソ聯軍司令部は廿日通信ニケを以て廿日の戰況並びに十七日作戦開始以來三日間に亘る戰果につき左の如く公表した
ソ聯赤軍は廿日終日ポーランド軍を急追してゐるが廿日には北方の西白ロシアに於てグロドノ、南方の西ウクライナに於てはコザエルクザオウの兩市を完全に占領した、去る十七日以來廿日迄の三日間赤軍の獲得した戰果左の通り

一、ポーランド歩兵師團三箇、騎兵旅團二箇及び多數のポーランド軍部隊に對し武装解除した
一、未だ詳報はないが六萬餘に上る兵卒並びに士官を捕虜とした
一、ウイェルノ、バラノヴァイチ、モロヂチノ及びサルニの要塞地帯を大砲及び彈藥等凡べての武器諸共占領した

一、現在迄の記録に依れば鹵獲品は大砲二百八十門、飛行機百廿臺に上つて居り目下調査進行中である

被占領地のソ聯化工作
モスクワ【九・九】ソ聯軍のポーランド進駐に引續きソ聯政府は早くも占領地域に對する政治工作を開始し、白ロシア共和國共產黨書記長ボノマシエンコ氏を白ロシア人地區の赤軍占領地域に、又ウクライナ共和國共產黨書記長クルシエフ氏をウクライナ人地區に派遣、目下同方面の政治

工作を指導せしめつゝありそのソリエト化運動は着々進捗を示してゐるといはれる

波はソ聯に宣戦せず
ロンドン【九・七】ソ聯軍のポーランド進駐に對しポーランド政府が如何なる態度に出るか注目されてゐるがロンドンのポーランド人筋ではポーランドはソ聯に對し宣戦はしないだらうとの觀測が有力である

波駐ソ外交官引揚
モスクワ【九・八】ポーランド政府は十八日グルヂボウスキ駐ソ大使に對しモスクワ大使館員並びにソ聯駐在の各領事館員を取纏め速かにソ聯を引揚げルーマニアに向ふ様訓令した、尙大使館員並びに領事館員一行は總數百名に上つてゐる

モスクワ【九・三】駐ソ波大使館はレニングラード、ミンスクの各領事館員をも合せて廿一日モスクワ出發、一先づルーマニアに引揚げることとなつた

☆獨ソ兩國波を分割か
獨ソ共同聲明發表
モスクワ【九・八】獨ソ兩國政府は兩國のポーランドに於ける軍事行動に關し各種の流説が行はれてゐるのを封するべく十八日ベルリンとモスクワと同時に次の如き共同コミュニケを發表した
ポーランドに於ける獨ソ兩國軍隊の行動は相互に兩國の利益に反するが如き目的或は獨ソ不可侵條約の精神乃至條文に矛盾するが如き何等の意圖をも有してゐるものではない、獨ソ兩國軍の行動はポーランド國家の崩壞によつて失はれた平和と秩序を回復しポーランド

國民をしてその國家的存在を再び樹立せしめんが爲に之に援助の手を差延べんとするものである

右コミニユニケは兩國軍隊によるポーランドの完全征服の後兩國が緩衝國家として小ポーランド國を樹立せんとする意圖を暗示するものとして注目されてゐる

波蘭分割の獨り折衝開始

ベルリン【九・六】獨り兩軍は東西より相呼應してポーランド進軍を續けその先鋒は早くも十八日ブレスト・リトウスクに於いて相會したが、ドイツ軍最高司令部とベルリン駐劄ソ聯軍事全權との間には既にポーランドに於ける獨り兩軍の行動圍及び進駐の限界につき着々具體的協定が纏められて居りこれと併行して目下總統大本營と駐獨り聯大使館との間にもポーランドの領土分割實現についての重要折衝が行はれてゐる模様である

波蘭分割の獨り密約存在説

タリン【九・八】タリンの信すべき筋ではソ聯のポーランド進攻に對し獨り兩國内には不可侵條約と並んでポーランド處理の秘密協定が既に結ばれてゐたものであるとして次の如く觀測してゐる

獨り兩國政府は這般のスターリンリツベントロツプ會談に於て獨り不可侵條約と同時に次の如き秘密協定を結んだものと見られる
即ち獨り兩國の新國境は大體相互の了解によつて決定済でウクライナ、白ロシア兩地方一帯はソ聯領に編入することとし更にその西方に小ポーランド社會主義共和國を樹立し之をソ聯の「保護領」とするといふのであつて、モロトフ人

民委員會議長が十七日のラヂオ演説に於てソ聯はポーランド國民をその窮狀から救出する用意あり、と言明した一節は右ソ聯の意圖を暗示するものと解される、又ソ聯が獨り兩國間に殘される部分をその保護領とするのは之を以て英佛がソ聯に對して早晩宣戰を布告するに非ざれば對波援助の戰爭を繼續し得ない様な情勢を導き出さんとしたものであると見てゐる、リツベントロツプ獨り外相は英佛兩國共ソ聯を敵に廻はしてまでヒツトラー總統の和平提唱を拒否するとは出来まいと信じてゐた模様であるが英佛が之を拒否するならばその時こそヒツトラー總統は斷乎フランス攻撃に驟起するを躊躇せず、その場合にはオランダその他の中立國を突破する戰略に出るものと見られる、すでにドイツ政府はオランダ國內のドイツ人社に命じてそれらの雇傭人をベルリンに送らしめ、軍當局より之等雇傭人に對しオランダ語通譯者として働かため待機する様要求したとの情報も入つてゐるといはれる

ニユーヨーク【九・八】獨り兩國は相呼應してポーランドを席捲した後急々ポーランド領土分割に乘出すものと見られるが十八日ニユーヨークの達したAPベルリン電がドイツ政界消息筋の情報として傳へるところに依れば獨り兩國間にはポーランド占領後の處置につき左の八項目の完全な諒解が成立してゐるといはれる
一、ポーランド國家は最早存在せず一、從て獨り兩國はその自然的歸結に責任を取るべきである
一、前ポーランド政府施政下の少數

民族の地位は各民族的發展の線に沿つて改訂する要あり(但し當局筋では右待遇改訂が少數民族に對し完全乃至は制限付自治許與を意味するか否かについては言明を避けてゐる)

獨り兩國のみが單獨で新秩序建設の義務を負ふ
一、ポーランドは從來共に獨り兩國の自然的勢力圍であり、獨り兩國のみがポーランド國領土の再建に關心を有する
一、英佛兩國がポーランド援助に來るとの主張は實現不可能となり對波諸條約は意義を失つた
一、英佛兩國は又復何故對獨戰爭を遂行するかとの難問題に直面するに至つた

ポーランド分割と獨の企圖

ポーランド分割と獨の企圖
【九・九】ソ聯軍のポーランド侵入は同國の分割を條件とするドイツ側の對ソ工作の現はれであることは今や殆んど確實とされるに至つたが十九日フランス著名の外交通ベルチナツクス氏は獨り兩國のポーランド分割に關し次の如き觀測を下してゐる
ポーランド分割に當りソ聯の獲得する領土は一般の想像を遙かに超過した廣大なる地域に亘る模様である、更に獨り兩國は夫々ポーランドの一部宛を自國領に編入した上ワルシャワを中心として新社會主義共和國ポーランドを建設、これはソ聯の保護領ならしめる方針

であるといはれる、即ち右はドイツがソ聯を自國側に加擔せしめんがため行つたソ聯に對する大讓歩であり、ドイツの企圖する所はこれによつて生ずる新事態により英佛をして對ソ開戰を餘儀なくせしめんとするにある
獨り兩國の對波作戰は先づ一段落を告げ今後ポーランドを如何に處理するかが注目の的となつてゐるが、十九日當地に當つた情報に依ればポーランドに於ては戰爭が最後の段階に入ると共に親獨り新政權樹立の準備が急速に進むの運びに至るものと見られてゐる、而して新國境線地圖は目下ベルリンに於て作製中と傳へられてゐる
ルウオウ防衛司令官對獨り交涉に當つてはツエルナウチ【九・三】ツエルナウチに逃亡せるポーランド政府某要人は廿日獨り兩國との和平交渉に關し左の如く言明した
獨り兩國はポーランド軍との和平交渉を頻りに焦つてゐるが、確實なる情報によれば獨り兩國はルウオウ防衛司令官コズロウスキ將軍を交渉の相手方として選び、新たに樹立を目論んでゐるポーランド緩衝國の首領の地位を約したといはれる

ソ軍進駐の波紋

赤軍の波領進入とその波紋
【九・七】ソ聯政府は滿蒙國境ノモンハン事件に關し日本軍と停戰協定を締結し、

愈々西歐に全力を擧げるだらうとは豫想されたところだが、豫期したより早くソ聯政府は西部國境に集結の二百萬の赤軍に對し十七日午前六時を期しポーランドに進入を命令、これと同時に赤軍は北端はリトウニア國境附近のポツク市より南端はルイニニア國境に近いカメネツ・ポドルスクに至る延長九百五十キロの國境全線に亘つて進撃を開始しポーランド軍も又これに抵抗隨所に激戰を展開中であるといふ
一、赤軍今回のポーランド侵入についてはソ聯人民委員會議長モロトフ氏は十七日午前自ラヂオを通じ「ポーランドに在在の白ロシア人及びウクライナ人を救助する」ためとその目的を發表してゐるが事實南方ドニエプル、プルーグ兩河以東のタルノポリル、グオリニアの兩州にはソ聯の構成民族と同一のウクライナ人が三百二十二萬二千人(全ポーランド人口の一〇・一%)、在在してをり、又北方ザイルノ、ノヴオグレデツクの二州には白ロシア人が九十八萬九千九百人(全人口の三・一%)、住居してゐる
一、大戰前之等地方は一七九三年の

第二次ポーランド分割以來帝政ロシア領で一九一八年ポーランド建國と同時にポーランド領に編入されたが、經濟交通の諸關係上現在のポーランドより寧ろソ聯に近いそれに加へてポーランド政府が少數民族政策を誤つた結果この地方殊にドニエストル河沿岸のポーランドウクライナには絶えず合法的に又非合法的に獨立分離運動が續けられソ聯對ポーランド兩國紛争の原因をなしてゐた、この紛争の最大のものは一九二〇年の赤軍のポーランド侵入事件である、この時故トヘチエフスキ元帥、政治參謀スターリンの指揮するソ聯赤軍はウクライナ人の革命的氣運を利し獨立を標榜するウクライナ人擁護を旗印として建國間もないポーランドに侵入奮ロシア領の奪回を試みたが、ピルスズキ元帥麾下の精銳のため一九二〇年八月十五日ワルシャワ手前で撃退されたのである

一、斯くてソ聯はドイツ軍のポーランド撃破を見て好機至れりとし十九年前の計畫實現にのり出したのであるが、今回の赤軍のポーランド侵入にはドイツの完全な賛成がある以上ポーランドの敗北は必至であり、分割の悲運は三度びポーランドに訪づれんとしゐる

一、ソ聯赤軍のポーランド侵入に關してソ聯は去る三月スターリン黨書記長が第十八回黨大會に於いてソ聯の四大外交政策の一つとして述べた「ソ聯は國外の被壓迫民族救済の義務あり」との線に沿つたものと稱してゐるが、このソ聯の行動はドイツと協同した公然たる

歐洲情勢益々複雑化せん

ガエルサイニ體制破壊であり、對波援助を約せる英佛兩國に對しては獨ソ不可侵條約以上の大衝擊であると言ふまでもない、獨波開戦以來危惧されたポーランドの分割の夢魘は今や現實として國際舞臺に登場して來た、これに對し英佛兩國が如何なる對抗措置に出てんとすか、ポーランドの如く帝政ロシアの領土たりしザエニアを初め地方を獲得したルーマニアを初めバルカン諸國が如何に處置するか獨ソ兩國は如何にポーランド分割を成就するか果又列國の領土獲得を諷して止まなかつたソ聯のポーランド侵入を歐洲諸國の民衆は如何に受けるかと獨ソ兩國のポーランド分割を契機として歐洲政局は今や混沌と化し全く豫斷を許さぬ複雑怪奇さをより濃厚化たらしめた

一、英佛陣營はソ聯軍のポーランド進駐に驚愕しその成行を深甚の注意を以て見守つてゐるが、未だソ聯政府に對し何らかの行動に出るとか或はこれを契機に英佛三國關係が最悪の事態に立到るといふ如き兆候は現在のところ現はれてゐない、英佛波三國がドイツと戦争状態にある所へ新しくソ聯が参加したことは歐洲戦争を繞る列國關係を益々複雑化したものといへやう、パリ政界消息通はソ聯の對波進駐に伴ひ招來された新事態に基づき今後の國際情勢の見透しにつき左の如き觀測を下してゐる

今次のソ聯の行動により情勢は一層悪化の方向に向ふであらう、従つてソ聯は來る情勢の悪化に對し

責任を負はねばならぬ、ソ聯政府は今回の行動を以て少數民族に關する一九一九年當時の現状の回復と失地回復に在るとの口實を構へてゐるが、かゝるソ聯側の議論は承認することが出来ない、ポーランド戦線の一段落と共に今度はルーマニアを繞る情勢が緊迫化する

こととならうが、ルーマニアとしてはその地理的に軍事的立場から獨ソ兩國を敵にまわして驅起するやうなことは出来まい、従つて事態の進展はソ聯がルーマニアに對して如何なる態度に出るかによつて左右されるがソ聯間の關係はこゝ數日中に興味深き進展を示すことにならう、一方サラコグル土外相のモスクワ訪問も注目すべきことであるが恐らくこの訪問はソ聯のバルカンに對する態度を打診するにあるものと解される、又イタリヤは嘗て汎ゲルマニア主義以上に汎スラヴ主義に手を焼いた経験があるから、今回のソ聯の態度は汎スラヴ主義の再興の兆なりとしてイタリヤとしても安心は出来まい

一、ルーマニア

ソ聯軍進駐各小國に衝擊

ソ聯軍進駐各小國に衝擊

ソ聯軍の進駐に對しドイツは之を誘引した關係上尠くも表面上は極めて歓迎の意を表してゐるが近隣のハンガリー乃至ルーマニア等には相當深刻な衝動を與へてゐる模様である、更にラトヴィア、エストニア、リトアニアのバルチック三國はソ聯にその死命を制せられる結果となつたと見られてゐる、ベルリン政界ではソ聯の東歐介入を目してソ聯が汎スラヴ主義の線に沿ひ東南歐洲諸國にその勢力伸長を企圖したもので、ポーランドに於ける軍事行動の繼續、或は否とに拘らず、今後積極的な歐洲問題に介入するだらうと觀測し、従つてソ聯は當分東亞に對する干渉を弱めるのではないかと意見が次第に有力となつて來た

一、ハンガリー

ソ聯軍進駐各小國に衝擊

ソ聯軍の進駐に對しドイツは之を誘引した關係上尠くも表面上は極めて歓迎の意を表してゐるが近隣のハンガリー乃至ルーマニア等には相當深刻な衝動を與へてゐる模様である、更にラトヴィア、エストニア、リトアニアのバルチック三國はソ聯にその死命を制せられる結果となつたと見られてゐる、ベルリン政界ではソ聯の東歐介入を目してソ聯が汎スラヴ主義の線に沿ひ東南歐洲諸國にその勢力伸長を企圖したもので、ポーランドに於ける軍事行動の繼續、或は否とに拘らず、今後積極的な歐洲問題に介入するだらうと觀測し、従つてソ聯は當分東亞に對する干渉を弱めるのではないかと意見が次第に有力となつて來た

一、ハンガリー

ソ聯軍進駐各小國に衝擊

ソ聯軍の進駐に對しドイツは之を誘引した關係上尠くも表面上は極めて歓迎の意を表してゐるが近隣のハンガリー乃至ルーマニア等には相當深刻な衝動を與へてゐる模様である、更にラトヴィア、エストニア、リトアニアのバルチック三國はソ聯にその死命を制せられる結果となつたと見られてゐる、ベルリン政界ではソ聯の東歐介入を目してソ聯が汎スラヴ主義の線に沿ひ東南歐洲諸國にその勢力伸長を企圖したもので、ポーランドに於ける軍事行動の繼續、或は否とに拘らず、今後積極的な歐洲問題に介入するだらうと觀測し、従つてソ聯は當分東亞に對する干渉を弱めるのではないかと意見が次第に有力となつて來た

一、ハンガリー

慌しいモスクワ外交界

慌しいモスクワ外交界

モスクワ【九七】ソ聯赤軍のポーランド領内進駐と共にモスクワ外交界は俄然色めき立ち英佛波等の關係各國大使が慌しい往來を行つてゐる、即ちグルチボウスキ元帥は波大使は十七日シエチン大使を訪問同日早朝ボチヨムキン外務人民委員から波大使に手交されたソ聯軍のポーランド領進駐に關する通牒を中心として協議を遂げたが、一方フランス代理大使もシエチン、グルチボウスキ元帥英波兩大使を訪問要談を行つた、確關するにグルチボウスキ元帥大使はソ聯政府の對波通牒の受理を拒否し通牒内容を讀了後之をボチヨムキン委員に突き

返したと云はれる、而してグルチボ
ウスキー大使は波羅國境近くに避難
したポーランド政府に請訓し訓令の
到着を待つて何分の措置に出る模様
である、モスクワのポーランド大使
館は早くもソ聯引揚げ準備を開始し
大部分の館員は近くポーランド臨時
政府が設置されるものと見られる
フランスに引揚げる模様だがソ聯赤軍
の動員以來その國境は既に大部分が
閉鎖されてをり彼等が如何なる経路
をとつてフランスに引揚げるか注目
されてゐる

獨逸、ソの對波進出を歓迎

ベルリン【六・二】赤軍今同
の對波進出に對しドイツ政
界は既に豫期してゐる、尤も
として之を冷靜に迎へてゐる、事實
ソ聯當局の發表によればソ聯は獨
自の方針に基き且ポーランド政府が既
に存在せずとの前提の下に行動を開
始したとあるが、獨逸不可侵條約に
次いで締結された獨逸秘密軍事協定
に準じて赤軍の今回の對波行動を發
動したことは疑をいれなところ
ある、赤軍の進出する領域は白ロシ
ア、ウクライナの兩地方であるから
ドイツ軍の占領せるユングレスポー
ランドとの境界は自ら明白であるが
右勢力範圍の限界決定には時間を要
しよう、ドイツ政府筋ではソ聯が事
實上ポーランド分割にドイツと協力
せるものと見做し英佛に比し好箇の
友邦を獲得したと樂觀してゐるが、
一方ソ聯は特に右聲明に於いて自主
外交を力説し今次事變に於ける完全
なる中立を聲明してゐる點から今後
の獨逸合作の成行は遠に豫斷し得な
いと第三國筋では觀測してゐる、孰
れにせよソ聯の對波進出は英佛兩國

に對する大打撃だが、若し英佛兩國
が、獨逸戦争を局地化するを拒否し
戦争の一般化を圖ることになれば
ドイツは更にソ聯を誘引して世界的規
模に於ける對英共同工作に乘出すも
のを見られる

獨逸離間宣傳を反響

ベルリン【六・二】ソ聯軍のポーラ
ンド侵入に對して英佛側から結局獨
逸兩國は其の利害の衝突を免れまい
との報道が行はれてゐるが、ドイツ
政府は十八日右は單なる獨逸離間策
に過ぎずと左の如く聲明した

ソ聯軍のポーランド進軍によつて
獨逸兩國は結局その利害の衝突を
免れまいと言ふが如き報道は單
なる獨逸離間の虚偽宣傳に過ぎない
獨逸兩國今同の行動は獨逸兩國の
權益に反するものに非ず、又獨逸の
不可侵條約の條文及び精神にも違
反するものではない、却つてポー
ランド國家の滅亡に依つて破壊さ
れたポーランド内の法と秩序を同
復、ポーランド人民の生活状態改
善を援助することこそ兩軍の任務
なのである

獨逸關係の開明を英政府期待

ロンドン【六・二】ソ聯軍のポーラ
ンド進駐の眞意如何はロンドンに於て
も頗る疑問視されて居り、英國の態
度如何の決定も此の獨逸間の關係の
眞相判明に俟つとされてゐる、之に
關聯して獨逸双方の政府並びに軍事
代表が十八日ブリスト・リトウスタ
クに重要會議を行ふとの情報があり會
議の結果は獨逸關係を明示するもの
として注目されてゐる尙十七日コペ
ンハーゲン某紙のベルリン特派員が
如何なる世界の大戦に於てもドイ
ツはソ聯が歐洲に於てドイツを援

助する事を期待せず寧ろソ聯がイ
ソ攻略に出ん事を要求してゐる
と述べてゐるのは當地に於ても頗る
注目を惹いてゐる

波蘭に於ける獨逸軍關係協議

モスクワ【六・二】ドイツ軍大本營よ
り派遣された四名の參謀將校は十九
日空路モスクワに到着直ちに駐ソ獨
逸大使館附武官と協力してソ聯軍最高
機關との間に今後ポーランドに於け
る獨逸兩軍の關係につき協議を進め
てゐると傳へられる

ベルリン【六・二】ポーランドに於け
る軍事行動一段落と共に今後の獨逸
兩軍の關係が注目されてゐるが、十
九日数名の高級將校よりなる軍事使
節が空路モスクワに向け出發した
右はポーランド内に於ける獨逸兩軍
の活動範圍及び占領後處理すべき
諸問題に關する技術的打合せのため
と見られる

ユ、ソ聯と不可侵條約交渉

ベオクライト【六・二】歐洲
戰局の推移と共にバルカン
諸國の動向が極めて注目さ
れつつあるが、十九日信すべき筋の
情報に依ればユーゴスラヴィア政府
は目下ソ聯政府との間に國交開始並
に不可侵條約締結に關し交渉を進め
つつあり兩國間には既に殆んど諒解
が成立したといはれる、これと關聯
して數日前セルヴィア農民組合長
オヤ・ゴルガヴィツ氏が外交官及び
將官を同伴してモスクワに赴いた事
實が判明、ユーゴ、ソ聯兩國關係が
斯く急轉改善を見るに至つたことは
全バルカンの勢力關係に重大な影響
を及ぼすものと注視されてゐる
ベオクライト【六・二】ソ聯軍のポー
ランド進駐に伴ひバルカン諸國今後

の對ソ態度が注目されてゐるが目下
ベオクライトに流布されてゐる情報
に依れば最近ユーゴ政府の使節が秘
密裡にモスクワに赴いたといはれる
右に關聯し政界一部ではユーゴの對
ソ外交の變化を豫想するものがある
が官場では否定も豫定もしてゐない

羅國境兵力續々増強

コペンハーゲン【六・二】ソ聯軍のポ
ーランド進駐は隣國ルーマニアに多
大の脅威を與へてゐるが十七日コペ
ンハーゲンに達したルーマニア方面
よりの報道に依ればルーマニア政府
は目下續々國境兵力を増強しつつあ
れる、ルーマニアとしてはソ聯軍の
西方進出によりソ聯がルーマニアを
對しベツサラビヤの失地回復要求を
持出す恐れがあり一方ドイツはル
ーマニアと直接國境を接するに至れば
ルーマニアの石油獨占を企てるやも
知れず戰々兢々の態である

バルチツク諸國大軍集結
ストツクホルム【六・二】ソ
聯赤軍のポーランド進駐に
依つて招來された新情勢は
バルチツク諸國に異常な衝
動を與へたが、ソ聯にこの企圖ある
べきことは數日前より既に危懼され
てゐた處之等各國は目下夫々對策
に躍起となり、十七日ストツクホル
ムに達した情報に依ればエストニア
ラトヴィア兩國は萬一を慮つて各々
ソ聯との國境線に大軍を集結しつ
つありと傳へられる

リトアニア國境兵力増強

リトアニア【六・二】リトアニア政府はソ
聯軍のポーランド進取に伴ひ國境方
面の兵力を増強するに決し十七日國
内各地區に亘り數年度の豫備兵を召
集した

▲リトアニア軍も波領進駐か ニュ
ーヨーク【六・二】ソ聯赤軍のポーラ
ンド領内進駐によりポーランドの運
命は今や極度に悲觀視されるに至つ
たが、十七日ニューヨークに達した
APベルリン電はソ聯に續いて連日
はリトアニアがウイイルノの失地奪還
を名目にポーランドに兵を入れる可
能性があると次の如く報道した

消息通の漏らす所によればソ聯赤
軍のポーランド領進駐に引續きリ
トアニアがウイイルノ地方の失地奪
還の爲ポーランド領に進軍する可
能性が生じて來たドイツ軍が既に
ポーランド領の大部を席捲し且ソ
聯赤軍がポーランドに侵入した上
更にリトアニアの進駐が實現すれ
ばこれによりポーランドは殆んど
再び起つ能はざる打撃を受けるこ
ととならう

リトアニアも國境劃定に協力
モスクワ【六・二】廿日のモスクワ放
送局はリトアニア軍が愈々ソ聯軍と
協力して新國境劃定に乘出すことと
なつたと左の如く放送した
リトアニア軍は正確なりトアニア
新國境劃定のためソ聯軍と協力す
るやう命令を受けた、但し新國境
内にリトアニア舊首都ウイイルノが
包含されることになるか否かにつ
いては未だ何ら報道に接しない

工國海軍首腦辭職

モスクワ【六・二】ソ聯赤軍のポーラ
ンド侵入はバルチツク諸國に多大の
衝撃を與へてゐるが、廿日のタス通
信社コソフ電は
リトアニア政府當局は同國陸軍に
對して全的にソ聯赤軍に協力、ポ
ーランド、リトアニア國境を防備

すべきことを命じた
と報じてゐる、一方エストニアの態度に關してはソ聯各紙が十九日エストニア政府がポーランド潜水艦出動を阻止するに非難する事に出たが、タス通信は廿日エストニア海軍首腦二名はポーランド潜水艦出動の責を負つて

北歐四國會議開催

北歐四國會議開催
コペンハーゲン【廿七】北歐諸國はソ聯軍のポーランド進駐により相親を一變した歐洲政局に對し急遽對策に腐心しつゝあるが、デンマーク、ノールウェー、スウェーデン及びフィンランドの北歐四ヶ國は十八日デンマークの首都コペンハーゲンに於て北歐四ヶ國外相會議を開き、北歐諸國の探るべき共同措置につき協議を開始した、當日の會議は午前中に豫備會議を行ひ午後より本會議に入つたが議題に上つた主なるものは左の通り

一、現在の歐洲紛争より生起せる諸問題に對處し北歐四ヶ國の探るべき態度
一、ソ聯のポーランド干渉は歐洲情勢に新たな重要因子を加へるに至つたに鑑みこれ等變更を來した歐洲情勢の諸様相に備へる北歐四ヶ國の探るべき態度
更に右問題以外に一昨年以來問題となつてゐた北歐四ヶ國間の緊密なる經濟協力についても協議されるものと見られる、尙右會議は明十九日にも續行される豫定である

英赤軍進出に英政府首腦協議

英赤軍進出に英政府首腦協議
ロンドン【廿七】英國政府はソ聯軍のポーランド進駐に關し對策協議のため直ちに閣議を開催して協議するか否かについては何ら發表されてゐない、然しチェンバレン首相は他の政府首腦との間に既に協議を開始してゐる模様である、十七日午前英國政府首邊は極めて平靜を保持してゐるが、一方駐英ソ聯大使館スポークスマンは「現段階では何ら發表すべきことはない」と聲明を避けてゐる、尙グリ

に閣議を開催して協議するか否かについては何ら發表されてゐない、然しチェンバレン首相は他の政府首腦との間に既に協議を開始してゐる模様である、十七日午前英國政府首邊は極めて平靜を保持してゐるが、一方駐英ソ聯大使館スポークスマンは「現段階では何ら發表すべきことはない」と聲明を避けてゐる、尙グリ
ソ聯軍進出は英に多大の衝動
ロンドン【廿七】ソ聯が或種のポーランド制度の舉を計畫しつゝありとの疑は茲二、三日來ロンドンでも濃厚化してゐたところであるが、十七日ソ聯赤軍がソ波不可侵條約を公然踐踏して突如ポーランドに進出したとの報道は英國官邊に多大の衝動を與へてゐる、ソ聯赤軍の對波進入の報道は日曜朝刊紙の發行時間までにロンドンに到着せず、英國BBC放送會社のラヂオニュース中に放送されたのみであり未だ一般の觀測は窺ひ得ないが、ソ聯政府がノモンハン事件に關し日本と停戰協定を締結した直後斯かる行動に出たことは今後ソ聯が全力を歐洲問題に集中する證左として注目されてゐる、これと同時に英國政府もソ聯今回の對波進入に依つて惹起された新重大情勢に對處英國政府のとるべき對策につき慎重協議を開始した模様であるが官邊では十七日

ソ聯の對波進出は歐洲政局に新たな死活的要素を導入したとのみ語つて詳細な批評を避けた
ロンドン【廿七】ソ聯軍のポーランド進駐の報はロンドン政界に衝動を與へてゐるが、ロンドン政界消息通は十七日英國側の態度につき左の如く語つた
ソ聯軍のポーランド進駐は數日來豫想されてゐたことであつたが、ソ聯の立場はポーランドに責任ある政府が存在してゐないから赤軍の進出はポーランド併合云々の問題ではなく唯獨境地帯の治安維持を目的とする單なる占領に過ぎないといふに在り、ロンドンに於けるソ聯筋でもソ聯の眞意はドイツがウクライナ民族及び白ロシア民族の居住する地帯を支配するのを阻止するにあると云つてゐる、現任情報省は公報の到着を待つてゐるので未だ英國側の公式の反響はない駐英ポーランド大使館はポーランド政府と緊密な接觸を保つてゐるが、ポーランド政府は未だソ聯の行動が直接侵略の範疇に入る旨を公表するかどうかといふことにつき未だ決定してゐない、執れにせよポーランドは如何なる場合に於ても「象徴的抵抗」を行ふことは疑ひなく、この抵抗は假令脆弱なものであつてもソ聯により一時的に併合されるかも知れぬ地方の回復を要求する權利を失はぬためには是非必要なのである

國政界では次の如き全く相反した二つの觀測が行はれてゐる、即ちソ聯の今次の行動は獨り兩國間に緊密なる軍事的政治的聯繫が確定されてゐる證左であつてソ聯はドイツとの間の密約に基きポーランドの第四次分割を開始したのであるとなす觀測、他の一つはソ聯はドイツ政府に信頼を置いてゐないからしてこそ斯る行動に出たのだとする觀測であるが、何れにせよ事態は頗る機微且曖昧であり正確な判断を下すには今暫く成行を見なければならぬとしてゐる
英政府詳報到着を待つ
ロンドン【廿七】ソ聯軍のポーランド進駐に伴ひ歐洲の情勢は根本的變化を遂げるに至つたが英國官邊ではソ聯赤軍の波領進駐に關する正確な情報入手するまではその態度を決し兼ねるとしてゐる、英佛兩國としては獨り不可侵條約が締結された當時から既にこの事あるは充分豫想してゐるが現在の所ソ波間の新情勢には次の如き各種の疑問とすべき點があり英國政府は只管シエズ駐ソ大使から詳細な公報の到着を待つてゐる、ソ聯は英國に對しては中立を維持する旨を聲明したこと
一、ポーランド駐ソ大使が今回モスクワに留まつてゐること

一、ポーランド側はソ聯のポーランド領進駐を「不法侵略」と稱してこれを攻撃してゐるが、ポーランド政府自身の態度にも不鮮明な點があること、更に英國政府筋ではポーランド政府が一旦ルーマニア領内に避難すれば一國政府としての機能を發揮することは出来ないとの見解を持つてゐる
英對波援助態度不變(情報省發表)
ロンドン【廿七】英國情報省は十八日ロンドンニュースを以て初めてソ聯軍のポーランド進駐に對する英國政府の態度を闡明、ポーランド出兵に關するソ聯の説明には承服し難いとなすと共に英國政府は飽迄對波援助義務履行の決意である旨左の如く發表した
英國政府はソ聯軍のポーランド政

撃に依つて惹起された新事態を檢討した、その結果英國政府として

は盟邦ポーランドがドイツ軍の歴倒的兵力に直面に襲滅せんとするその時之に攻撃を加へるが如き行爲はソ聯政府の説明するが如き議論に依つては正常化され得るものでないとの見解を抱くものであるこれ等の諸事件に關するその意義は未だ充分に明かにされてゐないが、英國政府は全國民の支持の下に此の機會に當り斯かる事態はポーランド政府に對し英國政府が誓約した諸般の義務を履行すると共に目的を貫徹する迄飽迄全力を傾倒して戰爭を遂行する決意を毫も變更するものでないことを聲明するものである

對ソ宣戰を英同進か

ロンドン【九・一八】ソ聯のポーランド進攻の動機に就ては今なほ解釋が區々であるが、十八日のロンドン各新聞はいづれもソ聯のポーランドに對する強襲を難詰之によつてポーランドの崩壊は今や全く時間の問題となつたとしてゐる、しかしながら若しソ聯が對英佛戰に於てドイツに積極的援助を意圖しないならば英佛兩國はソ聯を戰爭に引込む結果となる様な對ソ國交斷絶は出來る限り避けるものと一般に信ぜられてゐる、だが一方ポーランド軍抗戦力の崩壊は西

英ソ通商關係斷絶か

ローマ【九・一九】十九日モスクワよりステファニ通信報道に依ればソ聯の外國貿易人民委員部方面の消息では英ソ關係は最近頗る惡化し英ソ間通商關係斷絶の氣運が濃厚となつたと云はれる、即ち數ヶ月前に註文された武器機械器具や今週既に代金先拂ひのゴムの積出しを英國政府が突如禁止した外對ソ輸出は殆ど全面的に禁止されたことを指摘し、斯かる情勢が馴致されたのは英國側の計畫的意圖に出たものとなし兩國々交の前途に大きな暗影が投ぜられるに至つたことを示唆してゐる

佛は情勢を重大視

パリ【九・一七】ソ聯軍のポーランド侵入によつて發生した新事態に關し消息通筋ではこれを極めて重大視し、フランスはポーランドとの間に相互援助條約を締結してゐる事實に鑑みソ聯と事實上の戰爭状態に入つたものと認めざるか否かの問題に當面するであらうとの觀測を洩してゐる、これに關聯し目下前線視察中のドラディエ首相は急遽右視察旅行を中止してパリに歸還の上最急新事態に對處すべきフランス政府の態度を決定する豫定と傳へられる

英佛首相連絡

パリ【九・一七】ソ聯軍のポーランド進駐は今後歐洲戰爭の進展に重大影響を及ぼすものとして英佛兩國に衝撃を與へてゐるが、ドラディエ首相は十七日チェンバレン首相と電話で聯絡をとりソ聯軍の對波進駐により招來された新情勢に對し英佛兩國政府のとるべき措置につき協議した

佛は赤軍進出に反撥的

パリ【九・一七】ソ聯赤軍のポーランド進入の報はフランス各方面に多大の衝動を與へてゐるがこれは寧ろ反撥的にフランスの決意を益々強固化した、十七日官邊筋ではドイツはソ聯今回の舉を利用し英佛を屈服せしめんとするだらうが、ドイツの意圖は間もなく紛碎されるだらうと左の如き強硬態度を披瀝した

ソ聯の對波侵略は飽迄戰闘を續け

この戰術は何等變化なく今尙ドイツはドイツの期待通りにポーランドが解消すれば平和の申出をするだらうと考へてゐる、だがこの點については既にドラディエ佛、チエンバレン英首相ははつきりした態度で返答したところである、然しソ聯が中立を抛棄して諸國の武力均衡が變化した事を以てドイツ側では英佛兩國が態度を緩和するだらうと考へ、これを歓迎してゐるが、斯かるドイツの希望は間もなく紛碎されよう、若し英佛兩國がポーランドが是認されなない侵略の犠牲となつた時右を目して干渉の要ありとした以上今回の第二の正當ならざる對波侵略も英佛兩國の決意を強固にするのみだ、現在のナチスとボルシエイヅムの協力は事實上攻撃的同盟になりつつあり英佛兩國の行動により高い目的を與へた、他方ソ聯の對波侵略は一層ポーランド事情を複雑化

したことは認め得るが、ポーランド政府の勇敢な態度、別して駐ソポーランド大使グルジボウスキ氏がソ聯の最後通牒を俊拒した事に對しパリでは賞讃を以て迎へ當地ではポーランド未だ屈服せずの印象を深めてゐる、法律的に言つてはポーランドは依然その領土全土に對し敵方の行動如何に拘はらず凡ての權利を維持してゐるのだ

ソ聯軍進駐に佛紙憤激
パリ【九・一八】十八日のパリ朝刊紙はいづれもソ聯軍のポーランド侵入に極度の憤激を表明し激越な言葉を連ねて之を攻撃してゐる、主なる論調次の通り

△ブチ・パリジャン紙
かゝる暴力と破廉恥の勝利が永續する筈がない、かゝる行爲は必ずその報復を受けるであらう、又英佛兩國は之に報復を加へるべくあらゆる努力を拂ふであらう

△エクセルシオル紙
ポーランド侵入を正常化せんとするスターリンの論據は尤もらしささへもない、それは見掛のよい不可侵條約の名の下に企んだ大犯罪を辯解せんとする嘘ぶべく唾棄すべき嘘言に過ぎない、それにしては英佛は英佛ソ三國交涉に際しては英佛に吞ませたと同じ或はそれ以上の煮湯をドイツにも吞ませない

と誰が保證し得やう、かゝる外交と戰略が破壞的にして危險極まるものである事は勿論であるが、世界を破局に導くヒットラーとその味方を覆滅せんとする英佛の決意は之によつて何等變るものではない、ポーランドはその盟邦に對する信頼を失つてはならない、盟邦

英佛はポーランドの光輝ある未來を望みつゝ飽くまでもポーランドへの義務を果すであらう

△オールド紙(ベルチナツクス署名)
ソ聯政府の政策が今や帝政ロシアと同じ領土擴張を目指してゐることだけは確かである、ソ聯は失地回復を開始せんとしてゐるか、然らばルーマニアのベツサラビア地方がその復讐計畫から免れ得るか否かが、殘された問題となる、ポーランドの分割完了後の獨ソ兩侵略國の關係こそは極めて興味がある

モロトフ外務人民委員はソ聯の中立を聲明したが、ドイツはソ聯軍監視のため東ポーランドに駐兵せしむることとなるであらうが、或は又ソ聯は英佛と戦ふドイツの爲に果して物資を供給し續けてゐたらうか、吾人はやがてポーランドの分割と隸屬の後に果して獨ソ兩國の提携が存續するか否かを知り得るであらう

▲ソ聯軍進駐の事情(ベルチナツクス)パリ【九・一八】ソ聯軍のポーランド進駐が獨ソ兩國間の如何なる關係に於て行はれたかにパリ政界の注意は集中されてゐるが、外交消息通べルチナツクス氏は右新事實の發展に關し次の如き觀測を下してゐる

ポーランドはソ聯赤軍の侵入によつて今や痛ましい苦境に直面するに至つたが、この事實は今次の戰爭勃發以來の戰略の見通しに何等變更を生ぜしめるものではない、即ちフランス軍當局並に外交當局の専門家の間では對波援助がソ聯をも含めて成立しなかつた限り、ポーランドは早晩東部國境を維持し得ざるに至るであらうとは豫見し

てゐたのでありソ聯今回の進駐は八月廿三日の獨ソ協定が齎す不可避の歸結以外の何物でもないとしてゐる、只この際眞に重要視されるべき問題はソ聯がたゞ單にポーランドが屈服を餘儀なくされてゐる今日ソ聯も又その分前を取得失限すべき獨ソ共同國境を出來得る限り西方に押し進めんとの方途に出でたに過ぎないか、或はドイツとの緊密なる盟約によるものご結局獨ソ兩國關係は軍事同盟にまで發展するものであるか否かである、この點に關してはフランス官邊筋では大體獨ソ盟約説の方を否定してゐる、その理由はスターリンがドイツの恐るべき國力膨脹をソ聯の國家的利益を脅威するものではないなどと容易を考へることは想像し得ないからである、英佛兩國政府ともモロトフ外務人民委員の「ソ聯は中立を守り而して獨ソの聯携を強化すべき如何なる行動にも出てないであらう」との言葉を信ぜんとしてゐるものゝ様である

佛は飽く迄戦争遂行
パリ【九二】ドイツ側屢次の和平打診にも拘らず英國側は飽くまでナチス政権打倒を目指して最後まで戦ひ抜く決意を固めてゐる模様であるが十九日政府筋の漏らす所によればフランス政府は各在外使臣に訓令を發し、英佛兩國はナチス政権を打倒するまで戦争を繼續する断乎たる決意を固めてゐること
一、英佛兩國はソ聯の中立宣言を認めこれと外交關係は維持するがソ聯の介入によつてその戦争政策には何等の變更も加へないこと

の二條を強調、改めてフランス政府の方針を通過した模様である、尙十九日のヒトラー總統の演説に對してはフランス官邊では國內消費を目的とした弱々しい訴であつたと評してゐる
佛ソ聯進撃の説明を求む
モスクワ【九二】ソ聯のポーランド進撃に對處するフランスの對ソ方針が注目されてゐるが確言するに駐ソフランス大使館參事官ジャン・ペイヤー氏は廿日ソ聯外務人民委員部に訪問ソ聯のポーランド進撃につきソ聯の説明を求めたといはれる
佛輿論及共に轉ず
パリ【九二】ソ聯軍今回のポーランド進入に對するフランス政府の態度が注目されてゐるが、ダラディエ首相は去る十九日スリットツ駐佛大使の訪問を受けた際同大使に對しソ聯軍のポーランド進入に關する抗議を行つた模様である、目下パリ政界には獨ソ兩國の眞意を繞つて各種の臆測が行はれてゐるが右臆測を要約すれば大體左の二點につきよう、即ち

一、獨ソ連繫はドイツを利するものであり従つてドイツはポーランド領をソ聯に委譲する氣配がある
一、一方ソ聯は一部ポーランド領を獲得するに止まらずドイツのウクライナ攻撃、ナチス政権確立の危惧に對し先手を打つたものである
何れにせよソ聯軍今回の進入はフランス國內に深刻な衝撃を與へた模様でフランス輿論は滔々として反共産主義に流れをり廿日の國務會議にもフランス共産黨對策が検討されたといはれる

伊

伊は赤軍進駐に驚かず
ローマ【九二】ローマ政界はソ聯軍のポーランド進駐は二、三日前から政府機關はアラウダ紙上で暗示されてゐたものとして格別驚いてゐない、即ち全土の四割を占める東ポーランド地方は數百萬の白ロシア人とウクライナ人が居住して居る、アラウダ紙は少數民族としてポーランド國內に在るこれ等同族人を救はねばならぬ旨を強調し軍事行動開始を暗示してゐたものと解してゐる、尙ソ聯軍は東ポーランド地方全土の約三、四割を占領するものと見てゐる

ソ聯の參戰は對獨援助
ローマ【九二】ソ聯軍は十七日遂にポーランド侵入を開始したがソ聯が果して決定的に參戰するか否かに關しローマ政界では左の如く觀測してゐる
ソ聯今次の參戰はポーランド問題に止らずドイツへの積極的援助を物語るもので、英佛に對し宣戰布告をするのと否とを問はず積極的ドイツに加勢、共同の力を以て英佛に挑戰する意圖なりと見られ歐洲戰爭は一層擴大すること必須となつた、この間イタリアの態度如何が注目されるが依然今日と同様の態度を續けドイツと紐帶堅持の儘戦局外に一定時期止ることゝならう

平静な伊國民
パリ【九二】記者（井上同盟特派員）は今ローマから南佛國境のモダース經由でパリに歸つて來たところである、七十時間（平時ならば廿時間餘）の汽車の旅を距てて記者の腦裡にはパリとローマといふ全くその趣を異にした世界が相對峙してゐる、此處パリではすべてが戦へと狩り立てられてゐるのに彼處ローマでは何處も風が吹くかと言つたのんびりさだ、フランス國民は今や覺悟の瞬を固め黙々としかし足並揃へて全國民がその力を戦争へと集中してゐるところがイタリアでは危局は一體どう解決すべきかさつぱり國民には知らされてゐない、從來のフアシストの「信ぜよ、服従せよ、而して戦へ」といふモットーは「黙つて働け」といふに取替へられつゝある、この一事だけで既にイタリアの動向は大體察し得てあらう、記者はローマ滞在中會ふ人毎に「イタリアはどうか」と同じ質問を繰返したが、その答も亦すべて同じであつた「しばらくお待ちなさい今に判るでせう」と、ムソリーニの代辯者といはれるジョルナレ・デイタリア紙の主筆ガイダ氏でさへ同じ答へしか出來なかつたし何を得つのか何が判ることになるのか誰も知らない、眞實を語るのを避けんが爲に知らないと言ふのではない本當に誰も知らないのだ、今日のイタリア國民にとつて「ムソリーニに從へ」これがアルファでありオメガだ雄辯を以て鳴るムソリーニ首相も今や沈黙は金なりといふ金言の意味をはつきりと知つたものであらう、國民に對しても何事も語らせないのである、記者はイタリア人に對して「若しドイツが戰爭に勝つた場合にはイタリアはその北に餘りにも強大過ぎる友邦を持つことゝなり困りはしないか」とひかけたが之に對する答へも全く判で捺した様に同じであつた「イタリアの未來はアフリカにあり、ドイツの未來は東歐にあり兩國は衝突しない」と、更に「若しドイツがブレネル峠を越えて南下して來たらどうするか」と問へば「吾々はそんなことは想像だもし得ない」と答へる、だが彼等はかく言ふ場合たゞドイツの誠意を信するより他に據り所がないのである、街頭に僻村に見る風景から推して考へればイタリアの戦争氣槽へは甚だ不充分であると言へるであらう、ローマの街々にはネオンが煌々と輝き、ロイド・トリエステイノ汽船會社は往復二ヶ月を要する極東航路を再開してゐる、然し乍ら政府はリビアに大軍を輸送しつゝあり又現に記者は歸途の車窓から北イタリアフランス國境に近きポー河の峽谷には軍隊が充満してゐるのを目撃した、兎もあれ専門家筋では次の如き觀測を下してゐる

ソ聯のポーランド進撃はイタリアの態度決定を促進するものと見られる、今のところソ聯の眞意が判然してゐないが獨ソ兩國間に完全な示し合はせぬある場合は、イタリアはアフリカ及びバルカンに地步を得べく餘り遲きに失しない間にドイツ側に味方して參戰を餘儀なくされるであらう、かゝる見透しからソ聯がイタリアの態度決定の鍵を握つてゐるものといふべきである

米

米政府態度慎重
ワシントン【九二】ソ聯軍のポーランド進駐に關するソ聯政府の正式通告は既に國務省にも到達してゐるが米國政府は事態の眞相が判明するまでその態度決定を差控えることとなる模様である、而して事態の全貌が明瞭と

に於ては「若しドイツがブレネル峠を越えて南下して來たらどうするか」と問へば「吾々はそんなことは想像だもし得ない」と答へる、だが彼等はかく言ふ場合たゞドイツの誠意を信するより他に據り所がないのである、街頭に僻村に見る風景から推して考へればイタリアの戦争氣槽へは甚だ不充分であると言へるであらう、ローマの街々にはネオンが煌々と輝き、ロイド・トリエステイノ汽船會社は往復二ヶ月を要する極東航路を再開してゐる、然し乍ら政府はリビアに大軍を輸送しつゝあり又現に記者は歸途の車窓から北イタリアフランス國境に近きポー河の峽谷には軍隊が充満してゐるのを目撃した、兎もあれ専門家筋では次の如き觀測を下してゐる

ソ聯のポーランド進撃はイタリアの態度決定を促進するものと見られる、今のところソ聯の眞意が判然してゐないが獨ソ兩國間に完全な示し合はせぬある場合は、イタリアはアフリカ及びバルカンに地步を得べく餘り遲きに失しない間にドイツ側に味方して參戰を餘儀なくされるであらう、かゝる見透しからソ聯がイタリアの態度決定の鍵を握つてゐるものといふべきである

に於ては「若しドイツがブレネル峠を越えて南下して來たらどうするか」と問へば「吾々はそんなことは想像だもし得ない」と答へる、だが彼等はかく言ふ場合たゞドイツの誠意を信するより他に據り所がないのである、街頭に僻村に見る風景から推して考へればイタリアの戦争氣槽へは甚だ不充分であると言へるであらう、ローマの街々にはネオンが煌々と輝き、ロイド・トリエステイノ汽船會社は往復二ヶ月を要する極東航路を再開してゐる、然し乍ら政府はリビアに大軍を輸送しつゝあり又現に記者は歸途の車窓から北イタリアフランス國境に近きポー河の峽谷には軍隊が充満してゐるのを目撃した、兎もあれ専門家筋では次の如き觀測を下してゐる

ソ聯今次の參戰はポーランド問題に止らずドイツへの積極的援助を物語るもので、英佛に對し宣戰布告をするのと否とを問はず積極的ドイツに加勢、共同の力を以て英佛に挑戰する意圖なりと見られ歐洲戰爭は一層擴大すること必須となつた、この間イタリアの態度如何が注目されるが依然今日と同様の態度を續けドイツと紐帶堅持の儘戦局外に一定時期止ることゝならう
米政府態度慎重
ワシントン【九二】ソ聯軍のポーランド進駐に關するソ聯政府の正式通告は既に國務省にも到達してゐるが米國政府は事態の眞相が判明するまでその態度決定を差控えることとなる模様である、而して事態の全貌が明瞭と

なるまでは政府は中立法をソ聯にも適用するか否かを決定するやうなことは先づあるまいと見られる、一方消息筋ではポーランドの崩壊は既に目前に迫つた現実的事實であるといへ實際問題として之がソ波間の戦争状態の存在を解消せしめるものであるか否かは大いに問題であるとして居る、更にソ波關係の新發展は中立法修正問題に關し廿一日から開かれる特別議會上に於ける論争の種を與へたものであるが、孤立派の巨頭ボラー共和黨上院議員は十七日早くも之に言及し、ソ聯今次の動きは米國をして歐洲紛争不介入の決意を愈々強固たらしめるものであるとて左の如く述べた

ソ聯政府今次の侵略行爲は疑ひもなくポーランド分割に關するドイツ政府との諒解に基く行動であるソ聯の斯る行動に依り米國は愈々歐洲紛争不介入の決意を固むべきであらう

中立法對ソ適用目下考慮せず

ワシントン【九六】米國政府はソ聯軍のポーランド進駐に深甚の注意を拂ひソ聯に對し中立法の適用を考慮してゐると傳へられてゐるが國務省當局は十八日右問題に言及し、米國政府は英佛兩國がソ聯に對し戰爭を宣言しない限りソ聯に中立法を適用する意向はない旨左の如く洩した

米國は英佛兩國がソ聯に對しその立場を明瞭にするに非ればソ聯に對し中立法を適用する意向はない若し英佛兩國が對ソ戰爭を宣言すればそれはソ聯をしてドイツと同じ陣營に投ずることを意味するものにて米國の對ソ中立法適用も右と同じ線に沿うた行動と見做されや

う、更にポーランド分割は愈々確實と見られるのでルーズヴェルト大統領にとりソ聯と現存せざる國家との間に戦争状態が存在するを宣言することは困難であらう

米の對ソ反感は増大

ニューヨーク【九七】英佛及びハンガリー方面よりの情報を綜合するにソ聯軍のポーランド侵入は先づ今朝のソ聯軍、ザイルノを結ぶ鐵道の要衝たるモゴヂナノに向つて開始され同時にヤムボル附近からも南ポーランドに向つて進軍を開始し、政府を失つたポーランド人を混亂より救ふと云ふ名目を以つて豫ねての獨ソ間の諒解と解されるポーランド分割に向つて豫定の行動を進めたるものと認められてゐる、而してポーランドの防禦陣地は此の方面に於て最も完備してゐるからソ聯軍の侵入は容易でないてあらうが、腹背に敵を受け土氣沮喪せるポーランド兵が果して設備を完全に利用するかどうかは大の疑問とせられる、獨ソ新國境がどの邊に設定されるかに就いては諸説があるが恐らく兩國共に緩衝國家の介在を望み、グロドノ、プレストリトウスク、ルブリン等を含む名ばかりの新國家が成立するのではないかと豫想する向もある、ニューヨークの國際事情通筋はソ聯の今回の行動を以て必ずしも豫期しなかつたことではないと云つてゐるが、日本と停戦協定を締結した直後電光石火的にこの實力行動に出たモロトフ外交の積極性は從來ソ聯が繰り返し來つた他國領土侵略意志なしとの聲明を綺麗に裏切つたもので、獨ソ不可侵協定により増大せる米國の對ソ反感は之によつて益々強めらるべく同時に

日本との停戦協定も都合次第で何時破れるか知れたものではないと云ふ印象を受けてゐる、ポーランドに於ける獨ソ兩國軍事行動一段落後ムソリーニを仲介者としてドイツ側から平和工作を起すだらうと云ふ豫想は次第に減退しつゝあり、恐らくチエンペレン首相は今や面目上からもヒトラーイイズム絶滅を旗印として長期戦を餘儀なくされるのではないかといふ觀測が勢力を得つつある

興奮と懷疑に昏迷する米國輿論

ワシントン【九八】ポーランドが事實上消滅するまでに到つた事實とソ聯のポーランド進軍に對し英佛兩國が對ソ宣戰布告の措置に出る模様がないたため米國としてもソ聯に對し中立法を適用し得ず、旁々戦局の緩慢な展開のため一時の戦争氣分から稍々冷靜に歸したかに見えるのが米國現在の情勢である、當地英國側はポーランドの敗戦は豫見された所であり戦前ポーランドに赴いた英國軍司令官アイアンサイド將軍の報告によつても明かに想像されてゐたといつてゐるがポーランドの呆氣ない敗戦、不可解なイタリヤの態度その他複雑怪奇な歐洲情勢及び極東の事態を眼の前にして、單純な米國人は戦争に對する興奮と懷疑的な氣持の交錯に悩み至る處感傷論と孤立論、現實論と理想論を圖はしてゐる、最近の輿論研究所長キヤラフ博士の輿論調査が何處までも米人の心理的確に指示するか疑問だが今後の歐洲戦局の展開特別議會議論が國內の空氣を如何に變化せしめて行くか、殊に獨ソの聯携が今後ベルカン諸國に齎らす深刻な影響も英佛の樂觀を許さぬものあり、ポーランド攻略に一

段落を告げると共に既にドイツ、イタリア及びソ聯方面から和平提唱説が出て來てゐるが、米國としてはこのまゝ歐洲問題に巻き込まれてはざる參戰にまで引摺られる可能性は多分にあると觀られてゐる

西部戦線

西部戦線の概況

【九二】西部戦線の戦況につき十一日パーゼルに達した情報次の通り

一、フランス軍の戦線は今や北はザール地方より南はグオージュ山脈の麓まで延々二百キロに及びモーゼル、ライン間のマゾノ要塞線を攻撃基點として行動を開始してゐる一方フランス砲兵隊の巨砲はジグフリード要塞線目掛け互彈の雨を降らせつゝある

一、フランス軍が新たに軍事行動を開始した地方はマゾノ線の東部並に北部區域及びビエチニ區域でこの區域に於てはドイツ軍が猛烈な反撃に出でた、フランス軍は之に對しドイツ領内に於て占據した陣地を頑強に死守した後果然攻撃を開始しフランス側のザルミニュスターの西方ヴァルシブロンを東方を攻撃中である

中と傳へられるがホルンバツハ地方に於ては却つて猛烈な攻撃を行つてゐる

一、西部戦線の最近の情勢を見るにガムラン佛軍總司令はフランス國境より僅か一哩の地點にあるザールブリュクケンを東西兩方面より挾撃してこれを占據せんとする作戦をとつてゐる様子である

一、目下獨佛國境中戦火に捲き込まれず平穩な地方はグオージュ山腹東面グアイセンブルよりローテルブルに近きライン河迄の地方である

一、開戦前マゾノ要塞守備兵は伊佛國境に配備されたが伊佛國境が新鋭部隊により増強されると共に再びマゾノ要塞線に歸還したかくマゾノ要塞線が着々増強されてゐることは近き將來ジグフリード線に向つて一大攻撃が開始されるのではないなどの觀測を生んでゐる一方有名なアルプス輕騎兵は依然伊佛國境に留まつてゐる

一、ドイツ軍の一小部隊は十日夜間戦以來始めて小時間獨佛國境を越え佛領に侵入したが、ザールケミン東部に於てフランス軍の猛撃に遭ひ獨領内に遁走したこれはドイツ軍の前進作戦を意味するものではなくフランス軍を包圍せんとしたものであらう、傳へらるゝところ

に依ればドイツ軍は守勢的攻撃の場合を除く外ドイツ領内に踏み止まるやう嚴重な命令を受けてゐる模様である

ジグフリード線に弱點あり

(佛紙報道)

【九三】西部戦線に於て十日ドイツ軍が開戦以來最初の反撃に出

みたがフランス軍は断然之を制歴したとの政府當局の發表に關し「プチパリジアン」紙は十一日の同紙に於てドイツ軍の反撃はジーグフリード線に弱點のある證據である旨左の如く報じてある

ジーグフリード要塞線はリュクサンプール大公國とドイツとの國境附近では餘り強固で無い様である去る十日ドイツ軍が反撃に出てジェルタの北東地方及びモーゼル方面に向つて攻勢を示したことはその證左であつて右はモーゼル地方に於ける我軍の更に大規模の軍事行動を防止せんとしたものであるドイツ軍の過去二十四時間にある猛烈なる反撃にも拘らずフランス軍の占據したる地點は微動だしなかつた、此の間ドイツ砲兵隊はフランス軍に對し熾烈を極めたる砲撃を加へてゐるが之はフランス軍がジーグフリード線の外廓陣地に固く取りついてゐる事を信じさせるものである

前夜戦線平穩(佛軍公表)
パリ【九二】フランス軍司令部は獨佛國境その後の戦況に關し十一日コムミニケを以て前夜は戦線一帯平穩であつたがこの間フランス軍はよく部分的に進出した旨發表した、右發表を敷衍してフランス政府側近筋ではドイツ軍が攻勢に轉じて以來の戦況につき左の如く説明した

ドイツ軍は増強された我が先鋒部隊に對し約五十軒の全線に亘り俄然攻勢に轉じて來たがこれに對し我が軍も直ちに積極的攻勢を開始したのでドイツ軍も遂に我が前進を阻み得なかつた、即ち我が軍の進出成功し得た地域は全戦線の約

三分の二に亘つてゐるが特にドイツ軍が戰略的見地より頑強に死守せんとした諸地點に於ては相當の苦戦を免れなかつた模様である、又我が軍が有力な砲兵陣地或は觀測基地として據つてゐる地點は特に敵軍の砲火集中するところとなつたらしい、然し乍ら我が軍は過去數日間によく多數の村落や小丘を占據した結果我が作戦的地位は大いに強化されるに至つたフランス軍最高首腦部の方針は「安全第一」にあるものゝ如く我軍は將來に占領地域を充分確保しつゝ着實に進撃を續けるであらう

佛軍廿軒進撃(十一日)
パリ【九二】フランス軍司令部は十一日午後コムミニケを以て獨佛國境線北端部に於ける戦況に關し左の如く發表した
ドイツ軍必死の抵抗にも拘らずフランス軍は不斷の進撃を續け十一日ザール河東部地區に於いては約廿軒ドイツ國境内へ進出した

パリ【九二】十一日佛軍最高司令部は西部戦線北端に於いてフランス軍がザール河東部地區約廿軒に進出したと公表したが一部軍事消息通は西部戦線に於ける前衛戦は大體これに終了したものと觀測し今や獨佛兩軍共有力なる後續部隊の到着に依つて遠からずザール河地域に於いて大會戦が展開されようと思豫して次の如き意見を洩してゐる

獨佛兩軍共盛んに増援部隊を増遣しつゝあり遠からずザール河陣地地域に於いて「ザールの會戦」として歴史に残るべき大會戦が行はれるに至るであらう、フランス軍司令部は目下白兵戦の行はれつゝある左翼に向つて大部隊を増遣しつゝあるを以てフランス軍より火蓋を切つた前衛部隊の作戦行動段階は既に終了したものと信ぜられる

獨軍司令部戦況公表
ベルリン【九三】ドイツ軍最高司令部は十二日西部戦線の戦況に關し左の如く發表した
一、ザールゲミュント及びホルンバツ小競合が行はれた
一、ドイツ領土は十一日中一度も敵軍飛行機の襲撃を受けなかつた
ザールブリュッケン飛行場砲撃を受

ベルリン【九二】ドイツ軍最高司令部は十一日西部戦線の戦況に關し左の如く公表した
一、曩に我が方の撤退せるザールブリュッケン飛行場はフランス軍の砲撃を受けつゝあり
一、フランス空軍の飛行機三機は獨領に墜落せられたり

チエツコ部隊も戦線に參加
パリ【九二】フランス國內在住のポランド人は最近ポランド人部隊を創設して西部戦線に出動したがこれに引續き舊チエツコのフランス在留民も今回チエツコ人部隊を組織することとなり前駐佛チエツコ公使ステファノ・オスキエロ博士は十一日記者團に對しフランス國內在住のチエツコ人は五萬は新たに一軍團を編成、英佛兩軍と合體して勇躍對獨戦線に馳せ參

ずることになつた旨大要左の如く言明した
今回フランス國內に新たに創設されたチエツコ人軍團は決して義勇軍ではなく各國一般の軍隊と何等異なるものではない、チエツコソヴエトキアはドイツによつて占領されたが未だ法的には歴とした獨立國として存続してゐる、而してフランス政府は國內居住のチエツコ人が英佛波三國と相並んで參戰する一同盟國の兵士たるべきことを承認した、既にこのチエツコ人部隊は五萬を算するに至つてゐるが更にこれは英米兩國より馳せ參する同胞により増強されるだらう、尙この軍團は前チエツコ義勇軍司令官イングレ將軍により指揮される筈である

佛軍次期作戦を準備中
パリ【九三】フランス軍最高司令部は十二日午前西部戦線十一日夜の戦況に關しコムミニケを以て左の如く發表した
十一日夜中は西部戦線全般に亘りいづれも靜穩なり
更にフランス軍當局では十一日の戦況に變化がないのは次期作戦の準備が進められてゐるからであると左の如く言明した

十一日夜中フランス軍が行動を起さなかつたのはザール、ブリーズ、兩河接合點附近で過去三日間に亘る有効なる作戦の結果占據せるザール、ブリーズ兩河接合點のドイツ軍に於いて次の作戦に備へ陣地を強化し軍の組織整備を行つてゐた故である、フランス軍は廣汎な戦線に亘つて既に重要な前進を遂げてゐるが未だ大規模な作戦行動

は開始してゐない、更にフランス軍の作戦は重要工業中心地ザールブリュッケン東方地區に於ては殊に多大な戦果を収めたが、ジーグフリード線主要陣地は我が軍占領地域から尙十軒北方に在り、ザールブリュッケン市自體も強固なる防備を有し有力なるドイツ軍に守られてゐる、一方情報に依ればジェルタ地方モーゼル河に沿つたドイツ軍の進撃はフランス軍の有効なる反撃に遭ひ阻止されたと云はれる

モーゼル峡谷で大砲撃戦開始
モーゼル【九三】十二日午前モーゼルに達した情報によれば十一日夜に至りジーグフリード、マゾノ兩要塞線に挟まれたモーゼル峡谷東部に於て獨佛兩軍の間に歴史的の大砲撃戦が開始された模様で砲撃は股々として峡谷一帯を壓してゐるといはれる更にザール地方ではフランス軍が既得の陣地の強化に努めて居り戦線は比較的靜穩であるが、ザオジュ山脈に沿つたバイチヌ北方の戦線ではドイツ軍がフランス軍の新陣地に對し執拗に反撃を繰返してゐる、モーゼルに於ける消息筋では獨佛兩軍も士氣頗る旺盛と見えてゐるが、唯戰團がドイツ領内で行はれてゐるだけフランス軍にとつて精神的に有利と解してゐる、更にフランス軍は近くジーグフリード線の主要堡壘に對し直接の大攻撃を開始し、ドイツ軍の防禦力のテストを試みるものと信じ

佛軍戦況公表(十二日)
パリ【九三】フランス軍司令部は西部戦線の戦況に關し十二日夜左の如く發表した

は開始してゐない、更にフランス軍の作戦は重要工業中心地ザールブリュッケン東方地區に於ては殊に多大な戦果を収めたが、ジーグフリード線主要陣地は我が軍占領地域から尙十軒北方に在り、ザールブリュッケン市自體も強固なる防備を有し有力なるドイツ軍に守られてゐる、一方情報に依ればジェルタ地方モーゼル河に沿つたドイツ軍の進撃はフランス軍の有効なる反撃に遭ひ阻止されたと云はれる

モーゼル峡谷で大砲撃戦開始
モーゼル【九三】十二日午前モーゼルに達した情報によれば十一日夜に至りジーグフリード、マゾノ兩要塞線に挟まれたモーゼル峡谷東部に於て獨佛兩軍の間に歴史的の大砲撃戦が開始された模様で砲撃は股々として峡谷一帯を壓してゐるといはれる更にザール地方ではフランス軍が既得の陣地の強化に努めて居り戦線は比較的靜穩であるが、ザオジュ山脈に沿つたバイチヌ北方の戦線ではドイツ軍がフランス軍の新陣地に對し執拗に反撃を繰返してゐる、モーゼルに於ける消息筋では獨佛兩軍も士氣頗る旺盛と見えてゐるが、唯戰團がドイツ領内で行はれてゐるだけフランス軍にとつて精神的に有利と解してゐる、更にフランス軍は近くジーグフリード線の主要堡壘に對し直接の大攻撃を開始し、ドイツ軍の防禦力のテストを試みるものと信じ

十二日の戦線は昨十一日と略々同様なも我が軍は着々進撃を續けてゐる、十二日には全戦線に亘りドイツ軍殊に砲兵隊の反撃著しきものがあつた

パリ【九・三】フランス政府は十三日佛獨國境北端に於けるフランス軍の進撃状況につきフランス軍司令部の發表を敷衍した非公式コミニケを發表、フランス軍はザールブリュッケン

の兩側に於て目覺しき前進を行つたと左の如く發表した
ザール・ブリュッケン市兩側に於てフランス軍の兩翼は平行して前進、敵の重要據點を奪つた、西部戦線に於て戦端が開始されるやフランス軍は即日ワルト森を占據し更に他の地區に於いても獨領内可成りの距離占領就中ザール・ゲミ

ニ及びフォルンバツハ開ブルース河左岸の丘陵地帯に於ける二十キロに亘る戦線に於ける我軍の作戦は順調に進捗中である、又ジエルク方面に於いてはドイツ軍の猛反撃があつたが我軍はこれを阻止して更に若干の前進を行つた十二日の戦況を概観するに我軍最大の成功は前述のブルース河左岸に於けるもので我軍はドイツ軍必死の抵抗を排して重要陣地、就中敵軍の數監視所を占領した、その戦

闘に於いてドイツ軍の長距離砲は猛攻を加へ來りドイツ空軍の活動も最も活潑であつた、更に全線に亘り數ヶ所に於ては彼我兩軍の間に白兵戦さへ演ぜられた

パリ【九・三】西部戦線の戦況はザールブリュッケンを中心とする佛獨兩軍の大激戦を口火として漸く活況を呈せんとしてゐるが十三日フランス

軍司令部當局は西部戦線に於けるフランス軍の進出を左の如く發表した
フランス軍はザールブリュッケン方面に於て漸次東方に移動しつゝあり十二日中に約二軒以上を前進した、即ち

一、フランス軍は砲兵及び空軍援護の下にザールゲミニス東方及びザールブリュッケン西方に進出したが一方ワルト森附近のフランス軍は農場を占據した
一、全國境上空に於て佛獨空軍間に最初の大規模空中戦が展開されたがその結果フランス追撃機二機及びドイツ追撃機三機が墜落した

尙軍部消息はザール戦區に於ける佛軍の進出につき左の如き意見を洩してゐる
フランス軍がザールゲミニス地區に進出したためドイツ軍砲兵部隊は退却の已むなきに至つた、一方フランス軍砲兵部隊はドイツ軍を壓迫しドイツ軍前線司令部をザールブリュッケンから後退せしめるに成功した、フランス軍はモーゼル河畔に於て堅固な陣地を築いたがこれはザールブリュッケンに向つて突出してゐる、フランス軍がその側面をドイツ軍から攻撃される危険を除去したものである、更にフランス軍は目下前線四十八軒に亘つて着々前進基地を固めてゐる

佛軍主力ザール地方に集中
パリ【九・三】十二日パリに達した諸情報を綜合するにフランス軍が目下ザール地方に主力を集中その装甲機械化部隊はジグフリード線の前進基地たる一大機關銃巢を構成するザ

ールブリュッケンに向つて進撃しつゝある、而して同方面の目下の戦況は左の如くである
一、ザールブリュッケンに向け急進を續けてゐるフランス機械化部隊はワルトの森に布陣するフランス重砲部隊の砲弾により到る處穴を穿たれてゐる荒廢地を通過しつゝある
一、前記フランス重砲部隊は現在戦闘開始前までドイツの軍用飛行場であつたザールブリュッケンの東郊を砲撃中である
一、ザールブリュッケンの後方十二キロの地點にあるジグフリード線主要堡壘は重砲彈の雨を以て佛軍の前進阻止を試みてゐるが結果不明

一、ザールブリュッケンに直面するマゾノ線は未だ砲火を開かずフランス前線部隊の兵站基地となつてゐるに過ぎない
一、モーゼル溪谷に沿ひリクサンブル侯國の獨佛兩國境との接觸地點に向つて進出せるドイツの反撃は失敗に歸した模様である
更にパリに在る軍事通の見解を綜合するにフランス軍が主力をザールブリュッケン攻撃に向けてゐる理由は大體左の二點に歸するものゝ如くである
一、ザールブリュッケンの崩壞はマゾノ線とジグフリード線の間にあるドイツの前進基地全部の中心を失ふことを意味しフランス軍の正面作戦及び側面攻撃によつてドイツ軍の前進基地が壊滅する可能性があるのみならずその結果フランス軍はジグフリードの主要堡壘への直接攻撃を敢行すること

が出来るやうになる
一、ザール地方の陥落はフランスに世界最富の鑛炭資源を與へることになる

▲佛軍ザール進出の意義 所謂西部戦線に於て佛軍大部隊の進入を傳へられるザール地方はザールブリュッケンとホルンバツハとの中間地區であり獨領の佛領に突出したところであり佛軍がジグフリード線の偵察と鐵道保護の爲め戦闘を此の地域で開始したのは戰略上當然の事であるが現在獨佛兩軍とも有力な砲兵の割合には歩兵部隊は殆ど使用せず、未だ威力偵察の範圍を出るものではないと見られてゐるが、同地域に於ける戦闘は戰略上の威力偵察であるのみならず、政略的にも威力偵察であるとも見られてゐる、即ちザールブリュッケンに人民投票に依つて獨逸に歸屬したザール地方の首都であり且つ産業交通上の要衝でもあり、今後西部戦線の機軸に於て英佛側が妥協するとしても同地を占領し置く事は英佛側にとつては頗る有利である、即ち同地方の戦闘は局地的ではあるが以上の如き觀點より極めて意義深きものありとして我が軍事専門家は注視してゐる

獨逸十二日の戦況
ベルリン【九・三】ドイツ軍司令部は十三日正午十二日の西部戦線の戦況に關し左の如く發表した
敵軍二部隊がザール・ブリュッケンの西南四十八キロのビルンベルグに侵入し來つたがドイツ軍はこれに猛攻を加へ撃退せしめた外全線に別狀なし、又十二日には敵軍飛行機の獨領攻撃もなかつた

獨逸軍の重點を西部戦線へ
ベルリン【九・三】ドイツ軍司令部は對波東部戦線の大勢既に決しワルシャワ陥落も時間の問題と化したとの前提の下に今後直ちに起るべき戰略重點の西部移動を見越し着々と豫備的工作を進め軍を東部より西部へ移動しつゝある、その着眼と行動の機敏なる堂にドイツ國軍の名に恥ぢない、ドイツ軍最近の西部戦線増強工作左の通り
一、陸軍は東部戦線より既に八個乃至十個の師團を西部に移動した外なほ機械化部隊の西部輸送を繼續してゐる

一、英佛の對獨宣戦後直ちに西部要塞地帯第一區の住民に後方退去を命じた、その距離は獨佛國境より約廿キロ以内と傳へられたが、更に最近第二區の住民に對しても後方退去を準備せしめつゝある
一、ドイツの仕上げる必要とするので最後の仕上げを必要とするので燈火管制の下に晝夜兼行で完成を急いでゐる

一、空軍一萬臺の三分の二乃至四分の三は既に西部進撃に備へ即刻離陸に萬遺漏なきを期してゐる
一、既に現在西部要塞並に中立國々境のドイツ兵力は百五十萬と傳へられるが兵數は刻々に増加しつゝある

英軍フランス到着を確認
ロンドン【九・三】最近英國軍は續々英佛海峡を渡つてフランスに到着しつゝあると報せられてゐるが、情報省では十二日始めて右の報道を確認し左の如きコミニケを發表した
最近英國内外に於いて英國軍フランス到着の報道が流布されてゐた

一、英佛の對獨宣戦後直ちに西部要塞地帯第一區の住民に後方退去を命じた、その距離は獨佛國境より約廿キロ以内と傳へられたが、更に最近第二區の住民に對しても後方退去を準備せしめつゝある
一、ドイツの仕上げる必要とするので最後の仕上げを必要とするので燈火管制の下に晝夜兼行で完成を急いでゐる

一、空軍一萬臺の三分の二乃至四分の三は既に西部進撃に備へ即刻離陸に萬遺漏なきを期してゐる
一、既に現在西部要塞並に中立國々境のドイツ兵力は百五十萬と傳へられるが兵數は刻々に増加しつゝある

一、英佛の對獨宣戦後直ちに西部要塞地帯第一區の住民に後方退去を命じた、その距離は獨佛國境より約廿キロ以内と傳へられたが、更に最近第二區の住民に對しても後方退去を準備せしめつゝある
一、ドイツの仕上げる必要とするので最後の仕上げを必要とするので燈火管制の下に晝夜兼行で完成を急いでゐる

一、空軍一萬臺の三分の二乃至四分の三は既に西部進撃に備へ即刻離陸に萬遺漏なきを期してゐる
一、既に現在西部要塞並に中立國々境のドイツ兵力は百五十萬と傳へられるが兵數は刻々に増加しつゝある

一、英佛の對獨宣戦後直ちに西部要塞地帯第一區の住民に後方退去を命じた、その距離は獨佛國境より約廿キロ以内と傳へられたが、更に最近第二區の住民に對しても後方退去を準備せしめつゝある
一、ドイツの仕上げる必要とするので最後の仕上げを必要とするので燈火管制の下に晝夜兼行で完成を急いでゐる

が、情報省は今や右の報道を正式に確認することを許可されるに到つた、但しフランス到着後軍は未だ行動を開始しては居らぬ、現在これ以上詳細な情報を公表することは出来ないが、英國軍當局は今後とも時々後報を發表する意向である

英軍始めて前線に出動

【六三】フランス軍前線よりの情報に依れば多数の英國兵が十三日初めて佛獨戦線に出動、フランス軍と協力して作戦行動を開始したと言はれる

ザールブリュッケン方面で大奮戦

【六三】西部戦線のザールブリュッケンを中心とするフランス軍の猛攻撃開始と共に同方面の戦闘は漸次その規模を擴大し今やザールブリュッケン附近一帯の炭坑地帯に於て獨佛兩軍の間に大會戦が展開されつゝある、十三日バールセルに達したドイツ側情報に依れば一萬餘のドイツ軍隊は優勢なるフランス軍の前進阻止のためザールブリュッケンに向け急進ヴァーデン出發前線に急行したといはれ西部戦線の戦況は漸く活況を呈せんとしてゐる

西部戦線戦雲慌し

【六三】西部戦線に於ける戦雲は漸く慌しきものがあり、ザールブリュッケン附近に於ては既に獨佛兩軍の間に大規模の攻防戦が展開されてゐるが十三日バールセルに達した西部戦線に於ける戦況情報次の通り

も物凄くワルント森のフランス軍及びザール・ブリュッケン南西のフランス軍先鋒部隊に對し激烈な反撃を加へてゐる、フランス軍戦車も頻りに活躍してゐるがドイツ軍對戦車砲の猛撃に遭つて立往生の形であるワルント森東方の炭坑地帯は同地帯を挟んで連日に亘る激戦の結果至るところ地面に大きな砲弾の穴が口を開き中には地下の坑道にまで貫通してゐるものすらある、一方マデノ要塞線の大砲は一齊に砲火をザール・ブリュッケン及び同市南部を見下ろす高臺を死守する強固なドイツ軍陣地に集中し砲弾の雨を降らした

悪天候のため制限を受けた
【六三】フランス軍司令部は十三日佛獨國境北端に於ける戦況につき左の如く發表した
ドイツ軍砲兵隊の活動は十二日夜より十三日拂曉にかけて徹宵續けられた、又十二日には佛獨双方共に大規模な空軍の活動を行つた

獨佛國境で空中戦
【六三】フランス軍は西部戦線北部戦區に於いて猛烈なる進撃を開始してゐるが、十三日バールセルに達した前線からの報道によれば、十三日獨佛國境全線上空に互り開戦以來最初の大規模な空中戦が展開された、獨佛兩空軍の受けた損害は夫々三機及び二機以上と推定されてゐるが、孰れも激烈な死闘を續けた後火焰に包まれて墜落したといはれる

獨機スイスに越境
【六三】十三日ベルンに達した報道に依れば昨日ドイツ軍用機一機は突如スイス最北端の要地シヤフハッゼン上空に越境侵入し來つたのでスイス國境守備軍は直ちに砲門を開きこれをドイツ領内に撃退した、尙政府は右事件を重視し即刻實情調査を開始した

獨軍モーゼル河上の鐵橋爆破
【六三】ドイツ軍は十三日突如リユクサンブル國境のシエンゲン附近に於てドイツ領トリエール市とフランス領メツツの兩要衝を繋ぐ鐵道幹線のモーゼル河上に架る鐵橋を爆破した、右はドイツ軍が同方面に於けるフランス軍の進出を阻止せんとするの作戦と見られるが、爆破に際してはリユクサンブル領内にも鐵片その他の破片が飛散し來つた幸ひ死傷者はなかつた模様である

佛軍の前進停頓
【六四】フランス政府の非公式發表によれば十四日午前迄の獨佛西部戦線の戦況左の通り
一、天候不良のため偵察機の活躍意に委せずために森林地帯を前進中のフランス軍の行動判明せず敵軍は不安を感じてゐる模様である

一、敵軍は重砲の砲撃を開始し交通線其他に砲火を集中し猛烈な砲幕を展開したが我が砲兵部隊も之に對し果敢な反撃を加へた
一、歩兵部隊の活動は降雨のため稍沈滞氣味であるが昨十三日には更に前進し重要な敵軍突出陣地を占領した

【六四】ドイツ軍司令部は十四日西部戦線の戦況に關し左の如く公表した
西部戦線ザールブリュッケン、ホルンバツハ間に於いては増強されたフランス軍はドイツ軍との間に小衝突を演じたり、フランス軍の前進はドイツ軍の地雷並に砲火の爲停頓せしめられたり

獨軍砲兵隊活躍
【六四】フランス軍司令部は十四日西部戦線に於いてドイツ軍の砲撃が漸く活潑となり來つた旨左の如く發表した
敵軍砲兵隊は十四日ザールブリュッケン南方高地より強力なる活動を開始せり

佛リユ國境で佛軍攻勢
【六四】リユクサンブル領内の小村シエンゲンと相

對するモーゼル河畔ベルン地區に於てフランス軍は十四日午後四時俄然攻勢に轉じ重砲の掩護下に戦車十臺を先頭としてドイツ軍に對し一齊進撃を開始した、これがためドイツ軍前哨部隊は遂に退却の已むなきに至りメツツ、トリエール間の鐵道を爆破して後退した、戰闘は相當激烈に繼續されたものゝ如く砲聲は遙かにリユクサンブル領内に迄聞えた、尙この結果シエンゲンその他リユクサンブル國境各地に在つたドイツ税關吏及び守備兵も撤退の已むなきに至つたがその他ベルギー國境地帯の各村民も引揚げを命ぜられたと傳はれる

獨軍後退
【六四】前線よりの報道によればザールブリュッケン附近の前進陣地に在つたドイツ軍はザールブリュッケン南方丘陵に布陣せる自軍のクック製重砲の高度の爆發力を有する援護射撃の下に退却を開始したと云はれる、フランス機械化部隊は右ドイツ軍の退却を思をもつかず追撃し多数の投降者を獲た、十四日フランス軍司令部の公表に「捕虜多数を出した」旨語つてゐるは右追撃戦の結果である、ドイツ砲兵隊はフランス側のフォールバツハ、ザールゲミニンよりザールブリュッケンに通ずる最も主要なる二箇の道路並に鐵道を破壊した、降雨の爲機械化部隊の活動は意の如く行かぬがフランス側としては天候不良の爲却つてドイツ軍偵察機が活動出來ぬ内に兩三日來占據せる諸陣地を確保することが出來ようとして觀られてゐる、軍事通の意見を綜合するに、フランス軍のザールブリュッケン攻略の現況は左

の通り

第一、ザールブリュッケン前面のフランス前衛部隊をして稍々東部に包圍地形を採らしめてモーゼル河西岸に沿ふて大軍を近づけ斯くしてザールブリュッケン要塞線に急迫せんとするの機を窺つてある第二、フランスの主力線はザールブリュッケンの南方及び南東に在りドイツ軍が破壊せる道路鐵道に沿ふて前進して居る

第三、主力線の背後には七五耗及び一五五耗の野砲より成る砲兵隊をワルト森に隠蔽しザールブリュッケン郊外を中心に、同地の西二キロ半のゲルスザイラーからザールブリュッケンの東二キロ半サンジャンに亘る五キロ餘のドイツ前進陣地に對し猛砲撃を加へてある之が爲めドイツ軍はザールブリュッケン郊外より後退、サンタンベール附近の丘陵に圍まれた第二線ポケット陣地に砲兵隊援護の下に後退したものと観られてゐる

パリ【九四】フランス軍司令部は十四日佛獨戦線目下の戦況に關しコミニケを以てフランス軍は着々局地的に前進を遂げその間ドイツ兵若干を捕虜とせる旨發表した

佛軍西部戦線優勢を發表(十四日)
パリ【九五】フランス軍司令部は十五日午前コミニケを以て十四日中の西部戦線に於ける戦況につき左の如く發表した
フランス軍は十四日中の戦闘の結果去る十日夜のコミニケに述べたドイツ軍の攻撃開始以來獨佛兩軍の間の争奪點となつてゐたジェルタ北東の某地點を占據するを得たフランス軍の先鋒は更に右地

點を越えて前進したが、十四日夜を通じてフランス軍の第一線はドイツ軍の砲撃其他を以つてする反撃にも拘らず局地的に戦況を優勢ならしめた

パリ【九五】フランス軍司令部は十五日午前コミニケを以て獨佛國境北端ジェルタの東北地區に於ける戦況を發表したが、官邊筋は十五日午後右コミニケを敷衍左の如く語つた

悪天候及びドイツ軍砲兵隊の連續砲撃にも拘らず十四日フランス軍の前進は各地區に亘つて順調に進捗した、又ジトグフリート要塞前進基地からのドイツ軍の反撃もフランス軍が既占領陣地を固めるのを阻止することは出来ずフランス軍は徹首急速裡にこれを強化した過去三日間に於ける作戦中最も重要なものはモーゼル河岸のジェルタ地帯に於けるものであるが右地帯にはトリエル、メッツ間の鐵道が横断してをり、ドイツ軍は沿線の小部落からジェルタのフランス軍に向ひ反撃を試みたが完全に撃退された、更にフランス軍歩兵は戦車の掩護の下に逆襲し来る敵軍を舊陣地に撃退したばかりでなく、更に逃げる敵軍を追撃して敵陣地をも占領し右地帯の一般戦局を著しく改善した、その際モーゼル河に沿ふ鐵道は退却するドイツ軍のため破壊された、一方ザール河東方約廿料の右翼部隊は前進を續け戦略上價値ある陣地を占據したが就中二ヶ村及び周邊を展望し得る數ヶの監視所を占據した、尙占領地帯の地名については敵軍がフランス軍前進の地域を知る恐れ

あり出来るだけ之を阻止するためフランス軍司令部で嚴秘に付してある
獨司令部十四日の戦果發表
ベルリン【九五】ドイツ軍司令部は十五日午前コミニケに於て十四日の西部戦線の戦況につき左の如く發表した
一、ザールブリュッケン東方に陣取つたフランス砲兵隊は活潑な砲撃を續けてゐる
一、去る十二日シャワイク附近を攻撃して來たフランス軍はドイツ砲兵隊によつて撃退され、フランス領への後退を餘儀なくされた
一、十四日中ドイツ領土に對するフランス軍機の空襲なし
英軍マゾノ線に到着
バーゼル【九五】バーゼルのフランス軍人筋に入つた情報によれば英國陸軍の先遣部隊は十四日マゾノ線に到着しフランス將兵の歡呼を浴びて同要塞線に入つたといはれる、英國派遣軍が受持つこととなつた戦線が果して何處であるか正確には判明しないが一般にマゾノ線の西翼モーゼル河とザール地方の間であらうと信ぜられてゐる

佛軍戰況好調(佛側發表)
パリ【九五】フランス軍司令部は十五日中の西部戦線戦況につき左の如く發表した

我が軍は前日迄に占據せる陣地を固めドイツ軍の反撃を撃退して之に多大の損害を與へた、ドイツ機は前線各部に亘つて砲兵並に飛行機を以て猛烈なる反撃を加へ來つた我が空軍の追撃編隊は我が第一線上空を低空飛行を以て襲撃し來つた敵機を撃退した

の間の防塞及び機關銃集が充満してある
一、メルチツヒよりドイツ軍陣地はザール河に沿ひザールリス市を經由してザールブリュッケンに至つてゐる
一、ザールブリュッケン東方郊外にはドイツ軍塹壕が亙行三料幅十料所謂V型に構築されてゐる
佛軍既得陣地を死守
パリ【九五】西部戦線の戦況に關しては獨佛双方より種々の發表がなされてゐるが十五日迄にバーゼルの中立國筋に達した情報を綜合するにフランス軍は約百六十キロに亘る獨佛國境戦線の三局面に於て辛うじて確保した陣地の死守に努めてゐる模様である、各方面の戦局概況左の通り

一、ザール戦線
ザール地方に於けるフランス軍は巨大な匙形の陣地を形成してゐるが匙の先端は今やザールブリュッケンとツワイブリュッケンを結ぶ國道に於てフランス軍が奪取したと傳へられるフエヒンゲットに在る、又匙の把手はワルト森の北部よりザール河に近づきビスト・クリークよりデイフェル村の近くを通過しリードワイレンに於てローゼルクリークを横断してゐる

一、西端戦線
次の戦場は西部戦線の最西端であるが、フランス軍はアベツハ及びベルに近い國境線に沿つた丘陵を奪回すべく激戦を續けて居り既に相當の死傷者を出した模様である、而してベルは既にフランス軍の手中に陥ちたと傳へられるが

一、東部戦線
東部の戦況は、フランス軍は、ザール河に沿ひ、モーゼル河に沿ひ、二ヶ村、及びザールブリュッケン近郊の二ヶ村都合四ヶのドイツ村落を占領したと信ぜられるが、ドイツ軍現在の前進布陣状況は北端より南方にかけ次の通りである

一、最北前進陣地はモーゼル河沿岸のドイツ領内四料のベツシニ村落附近から始まりメツツ・トリエル間の鐵道線に沿ふてゐるドイツ軍は右鐵道沿線に對し近くフランス軍が攻撃を開始するのではないかと危惧してゐる

一、ベツシニ村からは國境線に併行東南二十料のメルチツヒ市に至り此處でザール河に接する一線、こ

ドイツ軍によつて一時占據された
アパツハのドイツ軍は其の後撤退
したがアパツハはテツチンゲンに
在るドイツ砲兵の射程距離内に在
るため現在では無人地帯と化して
ゐる

一、ザオージュニ山麓戦線

ザオージュニ山脈の麓に沿ふ戦線は
フランス軍に既にバラタイネリテ
フランス軍は既にバラタイネリテ
森の奥深く迄前進したといはれる
右部隊の東翼は開戦以來獨佛兩軍
の間で争奪を繰り返したシフイツ
村を奪還した、更に同部隊の東翼
はザウアー河ザオージュニ山脈の東
麓に沿つて流れる地帯を前進して
ゐるが、最近戦局に重要な發展が
あつた模様である、尙この地方で
は獨佛兩國の前哨が森林地帯の奥
深い各地點に於て屢々衝突を繰り
返してゐるので獨佛兩軍とも大砲
による射撃を差し控へてゐる、フ
ランス軍は森林地帯の中心に在る
リシニバツハ村を包圍したと發表
したが、その北方に在つてジグフ
フリード線の達してゐる丘陵の占

北國境の佛軍撃退(獨側發表)

ベルリン【九二】十五日ベルリンに
達した情報に依れば獨佛國境北端方
面でドイツ領内に進入したフランス
前進部隊はドイツ軍重砲部隊の猛撃
を浴びてビルマゼンスの南方國境線
よりフランス領内に撃退された

獨西部地方に大々的避難準備

コペンハーゲン【九二】西部戦線に
於けるフランス軍の積極的攻勢に鑑
み一般に大戦避け難しの印象を強め
てゐるがドイツでも既にポーランド
戦線終了後の急速和平成立の希望を

棄てたもの、如く十三日コペンハー

ゲンのドイツ人筋に依ればドイツ政
府は既に西部ドイツ在住民の大々的
な避難を準備してをり又食糧消費制
限を日々嚴格化しつゝありといはれ
る、右につきボリテューク紙ベル
リン特派員は十五日の紙上に左の如
く報道してゐる

今やドイツは急速に和平に達する

希望が如何に少いかを諒解してゐ
る、ドイツは全兵力を西部戦線に
集中するためポーランド戦線の終
了を切望してゐるが冬中は敵軍の
來襲に抵抗、西部國境を死守する
に止め眞の戦闘は春に始めるらし
い

又ベルリンダスケ・タイデンデ紙の
報道するところに依れば現在西部ド
イツに行はれてゐる避難措置は今ま
ではない大規模なもので避難者數は
千八百萬人から二千萬人に上りバ
リア・ザムルテンブルグ地方のホ
テルといふホテルは盡く之等避難者
で満員の盛況であるといはれる

開戦準備慎重を要す(英情報省)

ロンドン【九二】英國情報省は十五
日英軍の前線出動に關するコミュニ
ニケを發表對獨戰爭遂行の強硬決意
を表明すると共に英國軍備とドイツ
軍備の差異を説いてその完壁に近き
用意を左の如く述べた

今や英國軍隊のフランス出動が公

にされたが英國政府は全力を擧げ
て戦ふ斷乎たる決意を有する、然
し乍ら近代戰爭は昔日の如く簡單
なものではなく近代式軍隊は速成
の食糧供給や裝備に頼ることは出
來ない、即ち一九一八年には戦線
出動の兵士一人を維持するに五人
の非戦闘員を要したが今日ではよ

り遙かに多數の非戦闘員を要しよ

う、過般英國政府は戰爭三ヶ年繼
續の意向を發表したがこの點が英
獨兩國間の戰爭準備の差異であら
う、再言するがドイツ軍準備は電
光石火戦術に基いてゐる

佛軍前進(十五日夜)

パリ【九二】フランス軍司令部は十
六日午前コミニニケを以て昨夜來
の獨佛戦線の戦況につき左の如く發
表した

昨夜來戦局は全線に亘り激烈を極
めた、特にザールブリュクケン南
方の敵軍砲兵陣地よりの砲撃は頗
る活潑であつた、然し乍ら我が軍
はモーゼル河東部地區數ヶ所に於
てよく前進を遂げた、又モーゼル
溪谷下流地區のニート附近に於て
は有力なる敵の逆襲を受けたが我
軍は奮戦よくこれを撃退した

開戦以來の激戦(佛軍公表)

パリ【九二】フランス軍當局は十六
日獨佛國境戦況に關し左の如きコ
ミュニケを發表した

今次開戦以來最初の大規模な戦闘
は今や西部全戦線に於て展開され
佛獨兩軍隊幾十萬の將士は猛烈な
戦闘をしてゐる、ドイツ軍は計畫
的に退却しその際小村落小都會は
總て之を破壊した、戦闘の詳細は
之を明かにすることは出來ないが
西部戦線には目下全線に亘つて三
十箇師團以上のドイツ軍が防禦に
當つてゐる

バーゼル【九二】當地に達した情報

に依れば最近ドイツ司令部は其の作
戦を變更し左記四つの作戦地點に於
て狂亂的守勢により猛烈なる攻撃に
出た模様である、即ち

一、モーゼル線に於てはドイツ軍は

斷然反撃に出たがフランス軍の
強固なる塹壕線を抜く能はず撃退
された

二、ニード溪谷線は遂にドイツ軍に

奪還された、此の戦闘に於けるド
イツ軍の死傷者の數は恐らく今次
戰爭勃發以來最大の數に上ると觀
られ又フランス側ではこの戦闘に
際しドイツ軍の捕虜の數も多數に
上つたと稱してゐる

三、ドイツ軍はザールブリュクケン
南部のフランス陣地に對しても猛
然白兵戦を以て反撃した、但し其
の戦果は未だ判明しない

四、バラチン山脈の山麓迄侵入せる

フランス軍はドイツ軍の攻撃のた
めフランス領内に後退の止むなき
に至つた

尙スイス軍事通はモーゼル溪谷近く
のドイツ線に對しフランス軍が猛烈
なるドイツ軍の抵抗にも拘らず之を
突破し得た事は驚くべきであり、若
し之に依つてフランス軍が少しでも
前進し得るとしたならばジグフリ
ード要塞線前進陣地の所謂難攻不落
は虛假感しに過ぎなかつたものと謂
つてゐる、ウイツエンブル、ロー
テルブル間の東部戦線は未だ砲撃
戦のみで何等の發展を見てゐない模
様である

獨側發表の戦況

ベルリン【九二】ドイツ軍司令部は
十六日午前最近の戦況につき左の如
く發表した

一、西部戦線に於ては敵の砲兵はザ

ールブリュクケンに對し猛烈なる
砲火を浴せつゝあり

一、我軍は局地的な敵の攻撃を各所

に於て撃退し多大の損害を與へた

一、ドイツ領内に空襲なし
佛軍西部戦線の戦況(十六日)
パリ【九二】フランス軍司令部は十
六日中の西部戦線戦況に關し十七日
コミニニケを以て左の如く發表し
た

一、ドイツ軍は十六日夕刻モーゼル

溪谷東方の我軍戦線二ヶ所及びザ
ール、モーゼル兩河間の我軍戦線
の中心部を攻撃して來つた依つて
我軍は逆襲し之を撃退した

一、ドイツ軍は東部戦線より西部戦
線の一部兵力を移動しつゝあると
傳へられたが最近入手した情報に
よれば右説は確認されるに至つた
西部戦線に送られたのは大部隊の
地上部隊と空軍である

獨軍發表

ベルリン【九二】ドイツ軍司令部は
十七日西部戦線の戦況に關し左の如
く發表した

一、フランス軍は西部戦線北方の獨

領ツヴァイブリュクケンに奇襲を
試みたが不成功に終り大損害を蒙
つた

一、フランス軍の緊留氣球一個は我

軍に撃墜された
一、ドイツ領内に於ては何ら空爆が
行はれなかつた
佛軍頗る慎重
ロンドン【九二】ロイター通信社
は十六日西部戦線に對する軍事專家
の觀測を次の如く報じてゐる
北ザール、ジールクに於けるフ
ランス軍の攻勢によつてドイツ軍は
一層窮地に陥るに至つた、ガムラ
ン佛國軍總監はドイツ軍の實力を
斷じて輕視してはならぬとフラン
ス國軍に特に自重を促がしてゐる
フランス軍はすでにザールブリュ

ツケンの占領を公表し得るまでに至つてゐる模様であるが、飽くまでも慎重を期して戦略的組織を来さぬ様同市包圍陣の完成を待つてゐる。フランス軍は占領せるドイツ領に着々壘堡を構築してゐるが、地上部隊と協力するフランス空軍は明かにドイツ空軍よりも優秀なことが實證される、これに對しドイツ側の重砲の俥力だけは相當効果を擧げてゐる様である、ドイツ側野砲の命中率は頗る優秀であるがその實力を發揮し得る距離まで進出して来ればフランス側の戦車隊に攻略される虞れがあらう。

獨軍陸續西部戰線へ
ベルリン【九・七】ソ聯軍のポーランド進出は獨ソ不可侵條約に伴ふ密約に基きドイツ側と完全な了解の下に行はれたのだが、ドイツ軍は之に勢を得て東西相呼應するの態勢の下にワルシャワ始め各戰線で總攻撃に移り斯くして一舉に東部戰線の大勢を決した上餘力を西部戰線に移さんとしてゐる、既にポーランド派遣軍の一部は續々西部戰線に向ひつたり一兩日來ベルリンを通過して西部に向つた軍用列車だけでも八十を算するといはれてゐる、特にポーランド軍が今や壊滅に瀕し機動作戰部隊に餘力を生じたので機械化部隊の西部輸送は旺盛を極めてゐる模様であるが赤軍の進出はドイツ軍の作戦的餘力を更に増加しドイツ軍の西部移動は今後一層活潑を加へよう、一方西部戰線ではフランス軍はザールブリュッケン附近をドイツ軍の作戦的弱點と見做して攻撃を集中し局部的に猛烈な戰闘が行はれてゐる、獨佛國境一帶の住民は全部フランス軍

ルト方面に避難を終了し今や西部國境線より七、八十キロに亘る廣大な地域は蜿蜒たる大要塞地帯と化した。他方ドイツ海軍は戰時禁制品目發表以來全面的活動を開始し得意の潛水艦戰術を採用、從來潛水艦の出動を否定し續けてゐたドイツ政府も遂に十七日に至りラヂオを通じ大西洋方面に於てもドイツ潛水艦が活動を開始した事實を發表した、而も信ずべき情報に依ればドイツ海軍の拿捕撃沈した英國船舶の總噸數は既に廿萬噸を超えたと謂はれドイツ海軍の活躍は愈々本格的となつた。

一方舞臺裏では頻りに外交交渉が進められると共にドイツ軍の作戦體制も急速に全面展開の姿勢に發展しつゝある。

西部戰線十七日は平靜(佛側發表)
パリ【九・七】フランス軍司令部は十七日西部戰線概況に關しコミュニケを以て左の如く公表した。

一、九月十七日中は獨佛國境全面に亘り何ら特筆すべき戰闘は行はれなかつた。

一、空軍の活動も天候不良のため制限された。

一、西部戰線は目下膠着状態を示してゐるが、フランス軍司令部は十七日夜の戰況につき左の如く發表した。

十七日夜は局部的に小競合があつたのみで全戰線に亘り靜穩であつた。

軍の増強によつて獨佛兩軍は今やその位置を變じドイツ軍が攻勢に移ると共にフランス軍は守勢をとるに至つたと次の如く觀測してゐる。

ドイツ軍はザールブリュッケン東方並にルクサンブル國境附近の戰線に於て怒濤の如く我軍に反撃を開始するに至つた、フランス軍は之を邀撃し現在の地點を死守してゐるが、これによつて從來の獨佛兩軍の態勢は一變しドイツ軍が攻勢に轉ずると共にフランス軍は守勢に移つた、フランス軍現在の前線はルクサンブル附近のモゼル河からライン河に接する國境線までマザノ要塞の前面に横はる廿軒の地域に亘つてゐる模様であるが、獨佛國境は出入が多いためフランス軍の占領するドイツ領は僅かの地域に過ぎないやうである。

獨軍大増援隊西部國境に來着
パリ【九・八】フランス軍司令部は十八日午前の發表に際し對獨開戰以來始めて「報告すべきことなし」と公表した、一方當地軍事消息通筋の情報によれば獨佛國境方面の戰況は左の如くである。

一、西部戰線は終日平靜であつたがこれは明かにソ聯軍のポーランド進駐に影響されたもので、ドイツ軍は之によつて二十乃至三十個師團の兵力を本部戰線より割き得ることとなつた。

一、ドイツの大増援部隊は既にザールブリュッケンを中心とする各陣地に到着した。

一、東南部方面に於てはブリーズ河に沿ひドイツ軍の偵察は活動愈々活潑となり、同方面の佛軍陣地を

偵察せんとするものやうである。佛軍は今後も現在の陣地を死守し、近く行はれんとする全線に亘るドイツ軍の大反撃を待ち構へてゐる。

佛首相前線視察
パリ【九・七】ダラディエ首相は西部戰線のフランス軍將士を慰問すべく十六日ザール地方の前線を訪問、最近フランス軍の果敢なる進撃により占領した新前哨地點を視察すると共に戰線の將士を鼓舞激勵した、尙ダラディエ首相は十七日夜パリに歸還したが首相は今回の前線訪問によりフランス軍將士が屢々の激戦に拘らず損害寡少にしてその士氣軒昂なるを目撃して非常に満足したといはれる。

佛軍戰況公表(十八日)
パリ【九・八】フランス軍司令部は十八日の戰況を左の如く公表した。

獨佛國境全線に亘り各所に於いて砲撃戰行はれ特にザールブリュッケン南部地區に於いては猛烈を極めたり、更にフランス海軍部隊はドイツ潛水艦の襲撃に成功せり。

獨佛戰線前哨戰活潑
バーゼル【九・八】當地に達した情報綜合すると西部戰線の戰況は一般的には大なる進展を示してゐないが佛軍は着々地歩を進めつゝ來るべき大會戰に備へつゝある模様である、即ち

一、フランス軍は先週末以來のドイツ軍の猛烈な攻撃にも拘りよく陣地を死守してゐるが再びジグフリード主線に向つて巧妙な潜行的前進を開始した。

一、未だ總攻撃は行はれてゐないがフランス軍は全線に亘つて遅々た

る潜行的前進の成功に信頼を置いてゐる様である、モゼル川の溪谷及びザールブリュッケン方面の戰線では有力なドイツ軍と接觸しつゝあるが、同方面の佛軍は他部隊が特定の地點に進出する迄現在の陣地を死守する模様である。

一、フランス軍がホルンバツハ附近及びブワイブブリュッケンの南に於けるドイツ軍の前進據點に平行する線を構築せんとしつゝあるがザール東部地區には兩軍の前哨戰が集中のに行はれてゐるが、同時にヴォーシュニ及びブワイブブルグの間にも偵察は盛んに行はれてゐる。

一、砲撃戰は西部全線に及び隨所に斷續的に行はれた。

獨軍戰線に砲彈炸裂を自撃
リュクサンブル【九・八】當地に達した十八日の獨佛戰線の情報によれば十八日午前モゼル河右岸では猛烈な砲撃戰が開始され、ドイツ軍はフランス軍の守備するベルル村落の前面にある家屋の破壊を試みてゐる模様である、一方戰線に近いシエンゲンからはベルルの東方ホルグ方面のドイツ戰線の背後にフランス軍の砲彈が落下炸裂してゐるのが手に取る様に見えた。

十九日の戰況
パリ【九・九】フランス軍司令部は西部戰線に於ける十九日の戰況につきコミュニケを以て左の如く發表した。

ドイツ軍はブリーズ河東部地區に於て部分的に進攻し來つたが我軍は反撃を加へよくこれを撃退した。但し同方面に於けるドイツ空軍の活躍は漸次目覺しきものがある。

ベルリン【六五】ドイツ軍司令部は十九日午前西部戦線における前夜來の戦況に關し左の如く發表した

一、西部戦線中ザールブリュッケン附近數地區に於てフランス軍の砲撃並に斥候兵の活動を見つゝあるも何れも弱力なり

一、フランス軍陣地に於て數ヶ所に互り壘壕構築中なるを認めたり

一、全線に互り空襲なし

一、英國情報者に依り發表せられたる同國航空母艦カレリアス號の爆沈は我が潜水艦によつて確認せられたり

獨軍佛陣地に肉薄
パリ【六五】前線よりパリに達した情報に依れば十九日早曉著しく増強されたドイツ軍は、二日間に互る沈黙を破りザールブリュッケン方面の戦線に於いてフランス軍各陣地に對し俄然攻勢に轉じ來つた、即ち約百四十名より成るドイツ軍數箇中隊は重砲並に飛行機の掩護下にフランス軍陣地に向ひ突進し來つた然し乍らフランス軍は新たに確保した陣地を利用してしつゝこれに容赦なく機關銃の全火力を集中よくその進撃を阻止した爲めライン、モーゼル兩河間のフランス軍陣地には何等變化はない、軍事専門家筋では右のドイツ軍の攻撃態勢を以てフランス軍の前線を突破し多數の捕虜を得ると共に總攻撃に移るための準備行動なりと見てゐる、尙右の外は西部戦線一帯に互り概ね平穩で唯僅かに所により砲撃戦を見たのみであつた

全線は徹宵平穩 (佛軍公表)
パリ【六〇】フランス軍司令部は廿一日午前コミニユケを以て十九日の獨佛國境戦況につき左の如く發表し

十九日から廿日午前かけ徹宵獨佛國境は全線に互り平穩であつた但しブリイズ河東方地區に於てドイツ砲兵は活潑に活動した

尙軍事消息通は廿日右戦況發表を敷衍し現在に戰略的豫備期間なりとして左の如き見解を洩した

茲一兩日獨佛國境は全線に互り平穩だつた、唯十九日午後ブリイズ河地區に於けるドイツ軍の局地的攻撃があつたのみである、此の不注意をついたドイツ軍の攻勢は初めは成功したらしいが、後刻フランス軍の反撃に依つて舊陣地迄退却された、要するに現在に戰略的豫備期間と云へよう

獨空軍西部戦線へ移動
ロンドン【六〇】當地に到達せるドイツ側の情報によれば、ドイツ空軍は既にポーランド戦線に於ける任務を完了したので近く西部戦線に到着するだらうと言はれ、その兵力は凡そ三千機位のものと思われる、而して各種重量裝備を有する地上部隊の要とすべく之等地上部隊到着を俟つてドイツ軍はオランダ又はベルギーを突破「電撃作戦」に出るのでないかとの観測が行はれてゐる

二十日の戦況
パリ【六〇】フランス軍司令部は廿一日の戦況に關し左の如く發表した

獨佛戦線各方面に於けるドイツ砲兵隊は廿日我が空中に於ては彼我兩軍追撃機が數回互つて戦闘を交へフランス軍前線に於て敵機一機を撃墜した

ベルリン【六〇】ドイツ軍司令部は廿一日午前現在迄の西部戦線の戦況につき、同方面は局地的偵察戦に終始した旨發表した

ベルリン【六二】ドイツ軍司令部は二十日の西部戦線の戦況に關し廿一日左の如く發表した

ドイツ軍は獨佛國境に於て敵軍の捕虜三名を得、更に氣球多數及び飛行機八臺を撃墜した

ジグフリード線近く大會戰展開
ザールブリュッケン【六三】獨佛國境北端に於ける戦況は目下移々しい動きを示してゐないが、ポーランド戦線の一段落と共にドイツ軍は續々西部國境方面に集結しつゝあり、一方フランス軍もジグフリード要塞總攻撃の軍隊集結を完了した模様で、愈々ザール炭田を繞つて獨佛兩國軍に一大會戰が展開される氣勢である、右につきスイス軍事専門家は左の如き見解を洩らしてゐる

フランス軍が兵員及び軍需品を前線基地に大量的移動を完了してゐるところから、ドイツのジグフリード主要要塞は近くフランス軍の總攻撃に直面するものと思はれる、恐らくフランス軍の攻撃は左の三方面から開始されよう

一、モーゼル河及びリニクサンブールが左翼を庇護し、ザール河に依つて右翼を防衛されてゐる

二、ブリイズ、ザール兩河間の戦線中央部に位するザールゲミールに依つて右翼を防衛されてゐる

三、ブリイズ、ザール兩河間の戦線に於ては、廿日ドイツ軍最高當局の語るところによればヒトラー總統はダンチヒ訪問を終了したブラウヒツチ陸軍總司令と共に三軍の指揮視察に當るといはれる

ブラウヒツチ將軍西部戦線へ
ベルリン【六三】廿日西部戦線より

獨、中立國の態度を重視
ベルリン【六四】ドイツ海軍司令部は十四日遂に英國の海上封鎖作戦に對抗して蹶起するに至り同日水上艦隊並に潜水艦隊に對し出動命令を發したが、海上輸送路遮断戦を繞つて

波羅遜艦三隻英艦隊に編入
ロンドン【六三】チェンバレン首相は十三日下院の報告演説に於てポーランド驅逐艦三隻が英國艦隊に編成されてゐる旨發表し注目を惹いた

和蘭獨軍水上機を鹵獲
ハーグ【六四】オランダ政府は十三日オランダ領海内に不時着せるドイツ軍水上機一機を鹵獲せる旨次の如く發表した

オランダ沿岸監視隊は十三日アマランダ島附近海上に不時着せるドイツ軍水上機一機を發見國際法に基づき直ちにこれを鹵獲、乗組員一同を拘禁した

獨潜水艦に出動命令
ベルリン【六四】ドイツ海軍司令部は英國側の對獨食料品海上輸送路遮断戦術に對抗すべく、十四日水上艦隊並に潜水艦隊に對し直ちに海上封鎖の英艦隊に對し抗戦すべしとの指令を發した

獨、中立國の態度を重視
ベルリン【六四】ドイツ海軍司令部は十四日遂に英國の海上封鎖作戦に對抗して蹶起するに至り同日水上艦隊並に潜水艦隊に對し出動命令を發したが、海上輸送路遮断戦を繞つて

ベルリン【六三】廿日西部戦線より

獨、中立國の態度を重視

ベルリン【六四】ドイツ海軍司令部は十四日遂に英國の海上封鎖作戦に對抗して蹶起するに至り同日水上艦隊並に潜水艦隊に對し出動命令を發したが、海上輸送路遮断戦を繞つて

ベルリン【六三】廿日西部戦線より

獨、中立國の態度を重視

ベルリン【六四】ドイツ海軍司令部は十四日遂に英國の海上封鎖作戦に對抗して蹶起するに至り同日水上艦隊並に潜水艦隊に對し出動命令を發したが、海上輸送路遮断戦を繞つて

ベルリン【六三】廿日西部戦線より

獨、中立國の態度を重視

今後英獨兩國間に如何なる秘密が盡されるか今の處猶不明である、右に關しドイツ政府の權威ある筋ではドイツ政府は今回の決定が日米伊ソ等の中立大國間に如何なる反響を齎すかを見極めた上で最後の方策を決定する方針である旨を洩してゐる

英海軍の對潜水艦作戰成功と發表

【六三】英國情報省は十五日英海軍のドイツ潜水艦撃沈に關し左の如く發表した
飛行機、驅逐艦等より成る英海軍警邏隊はドイツ潜水艦を屢々襲撃其の若干隻を撃沈し乗組員は可能なる限り救助せり

英佛海軍聯合して活動

【六二】英佛兩國海軍はドイツ潜水艦の活動に對抗すると共に對獨封鎖を強化するため十五日より共同作戰行動を開始しドイツ商船運商路の海上警戒を行ふことになつた、英佛兩國海軍はドイツ商船隊の絶滅を期してゐるが現在までは未だ大規模の海戦は展開されてゐない、尙當地海軍消息通の間には來る英佛海軍對獨海軍開戦に興味が掛けられてゐるが十五日の週刊ドラゴワール紙上に海軍専門家レーヌ・ラフリニエール氏は英佛海軍の現勢につき左の如き解説記事を掲載してゐる

- 英佛聯合艦隊の勢力は總數五〇八隻、總噸數は一、九四三、四〇〇噸に及んでゐる、これを細別すれば左の通り
- 主力艦 廿二隻
- 甲級巡洋艦 廿二隻
- 乙級巡洋艦 五十九隻
- 驅逐艦 二百五十四隻
- 潜水艦 百三十七隻
- 其他 十四隻

即ちフランス艦隊は艦齡の最も新しき近代式軍艦より構成されフランス海軍更生の父ダラルン提督の指揮下にあり、一方英國艦隊はパウンド提督に統率され總數三三〇隻、總噸數一、三八一、〇〇〇噸に上つてゐる

獨潜水艦の活動案外輕微

【六六】大戰勃發以來ドイツ潜水艦による英國汽船の撃沈は相當數に上り世界に轟を唱へる英國海運業の前途に暗影を投じてゐたが最近は英國海軍の活躍によつて其の懸念も稍々遠のいた形だ、現在迄の英船の犠牲について權威ある筋が十六日調査した結果は左の通り

大戰開始以來二週間の經驗から見ればドイツ潜水艦の活躍は曩の世が大勳勃發當時よりも遙かに効果が少ないことを示してゐる、即ちアセニア號を始め廿一隻の英國汽船噸數にして約十二萬三千噸が大部分英國海岸附近に於ける撃沈され、一時は世界大戦中に於ける英國船の損害即ち一週百隻位の數字に達するのでは無いかと危惧されてゐた、十六日報道された英國船最近の犠牲は

- 一、アングロ・アメリカン石油會社油槽船チエニエヌ號(八、八二五噸)
 - 一、貨物船 フアナッド・ヘッド號(五、二〇〇噸)
 - 一、トロール船 タザール號(四九五噸)
- の三隻であるが、三隻共乗組員は全部救助されたチエニエヌ號乗組員は二日前機雷に接觸、沈没した英國汽船乗組員を救つたノルウェー汽船イグバツケ號

に救助されたものである
兎も角今回の大戰に於て斯く英船の被害が比較的輕かつたのは、ドイツUボート艦隊が種々の點に於て一九一四年當時より遙かに劣つてゐること

英國海軍及び空軍が急速に汽船護送の措置を執り且敵潜水艦に對する警邏を實行してゐること

の二理由に基くものである、英國海軍省が今迄敵潜水艦に對する戰鬥の成果の詳細を公表することを拒否したのは意味のあることであるが、海軍省も昨十五日コミニケを以て

英國海軍は廣汎なる海面に亘つて敵潜水艦に對する警邏を行ひドイツUボート數隻を撃沈したと發表するに至つてゐる、パリの某軍事専門家の見るところによればドイツは現在新式潜水艦は四十隻以上は有せり、目下建造中のものも十八隻に過ぎない模様で従つて英佛共同の海上警邏隊が收めつゝある、ドイツ潜水艦狩りの成功はその一つ一つがドイツにとつて深刻なる打撃に違ひない、ドイツ潜水艦司令官はアセニア號撃沈以來撃沈すべき船舶の人命を救助すべく最大の注意を拂つて居り乗組員に對して特に禮儀を盡す様努力してゐる様であり、それによつてアセニア號撃沈は餘り職務に忠實過ぎた司令官の仕業であつたであらうと信ぜしめ様としてゐる模様で、ドイツ政府は非人道的行爲が中立國、特に米國を刺戟する惡結果を努めて緩和すべく逆の手に出でゐるものゝ如くである

獨海軍大西洋に活躍
ベルリン【六七】ドイツ政府は十七日ラオを通じドイツ海軍が大西洋上に於て活躍中なる旨を始めて發表した

波潜水艦脱走

【六八】潰滅に瀕したポリアンド海軍の潜水艦オルセル號(一、四七三噸)はドイツ海軍の追撃を逃れてエストニアのレザアル港に避難エストニア海軍に抑留されたが十八日早曉監視を脱し逃亡、公海に姿を消した、同艦の司令官及び乗組員の一部はレザアル海軍病院に收容されてゐるがポリアンド潜水艦に乗込んでゐたエストニア監視兵の運命が氣遣はれてゐる

航空機の重要性を英政府強調

【六九】英國情報省は十八日對潜水艦攻撃に於ける航空機の重要性を指摘し特に北海及び英佛海峡等では優秀な行動半艇を有し潜水艦攻撃に最も有效な爆彈を多數携行し得る航空機を持つことが必要であつて、既に空爆によつて多數のドイツ潜水艦を撃沈したが直撃彈を與ふる必要はなくその附近に爆彈を投下すれば充分である、過去二週間に於てはドイツ飛行機は殆ど之に對し抵抗を示してゐないと言つてゐる

英航空母艦撃沈さる

【七〇】英國情報省發表航空母艦カレリアス號(二二、五〇〇噸)は敵潜水艦の攻撃を受け沈没せり
撃沈された航空母艦「カレリヤス」號は一九一六年進水、元來巡洋戰艦を改装したもので全長七百八十六呎、最大幅四百呎、高さ廿八呎三分の一である、飛行機四十八臺を積載、乗

員は海軍將兵七百四十八名並に空軍將兵四百九十八名となつて居る
【七一】英航空母艦カレリアス號の沈没に關し英國情報省は十八日次の如く發表した

海軍省發表航空母艦カレリアス號(二二、五〇〇噸)は敵潜水艦の攻撃を受けて沈没した、同艦は本年八月積載艦上機數を縮減して豫備艦隊に編入されたばかりであつたが戰爭開始以來は敵潜水艦の襲撃に對抗してよく商船護衛の重責を果しつゝあつたものである、乗組員中の生存者は驅逐艦及び商船に救助され目下本國へ歸還の途にあり、敵潜水艦は驅逐艦によりて其場で致命傷的損害を與へられた後沈没したものと信ぜられる、カレリアス號は英海軍航空母艦中最老齡艦の一つで、元來一九一七年に巡洋艦として完成を見た艦であるが、曩の大戦後航空母艦に改装されたものである、この事件に關する續報は生存者氏名等に關する情報到着次第發表されるであらう

右情報省の發表はカレリアス號が何時何處で沈没したかには全く言及してゐない、因みにカレリアス號は長さ七百八十六呎、幅四百呎、高さ廿八呎三分の一で、乗組員は海軍將兵七百四十八名、空軍將兵四百九十八名、計千二百四十六名と發表されてゐるが八月の豫備艦隊編入に乘組定員も幾分減少されてゐた模様である
【七二】英國海軍航空母艦カレリアス號(二二、五〇〇噸)はドイツ潜水艦の攻撃を受け遂に沈没するの慘事を惹起したが、乗組員千名は情報省の發表にもあつた如く大

部分驅逐艦及び商船に救助されたもの如く十八日中に既に四百名(中将校十一名)の乗組員が数隻の驅逐艦に分乘英國某軍港に到着した、残り七百名の乗組員も大部分商船に救助され現在本國に向つてゐると云はれるが、十八日歸還した生存者の談話によればカレジアス號はドイツ潜水艦の攻撃を受けて僅か二十三分の間に海底の藻屑と消えたものらしい一生存者は次の様に語つた

敵潜水艦の攻撃を受けたものかカレジアス號は左舷を急激に傾け初め五分も経たぬ中にジョーンズ艦長は我々に艦を離れるよう命令した、その時既に船首は海中に没し船尾は空中に突き出して居り、この命令後十五分乃至三十分の間に大爆發が起りカレジアス號の巨大な船體は遂に沈没したのであつた大爆發は一秒程の間隔を置いて二度起つたが小爆發は他に數回あつた様だ、最初の衝擊から沈没まであまりに短時間でボートを下す暇さへなく決定的な大爆發の時乗組員の一部分は未だ下部甲板にあつたが、大部分は退去命令によつて海中に飛び込み泳げない者は木材や流木に身を支へてゐた、間もなく驅逐艦がこれら生存者を救ひ上げた、英國商船も直ちに現場に現はれたから多數の乗組員はこれに救助されたと信ぜられる附近航行中のオランダ汽船、米國貨物船も乗組員救助作業應援のため現場に到着した

更に一時間十分海上に漂ひ英國商船に救助された後驅逐艦に移されたといふ一生存者は次の様に語つた
我々は海面を泳ぎ廻りながらも終始元氣で實際敵を歌つたり歡聲を擧げたりする者もあつた、カレジアス號が最初の衝擊を受けた時既に電燈は消え、艦が傾くと陶磁器類は床一杯に散亂したが乗組員はいづれも平靜に秩序正しく進退はある水兵等は泳ぎながら洒落を飛ばすと云ふ落着き振りであつた、尙ジョーンズ艦長は退去命令を發した時には艦橋に嚴然と立つてゐたが現在その安否は不明である

カレジアス號の損害
カレジアス號は左舷を急激に傾け初め五分も経たぬ中にジョーンズ艦長は我々に艦を離れるよう命令した、その時既に船首は海中に没し船尾は空中に突き出して居り、この命令後十五分乃至三十分の間に大爆發が起りカレジアス號の巨大な船體は遂に沈没したのであつた大爆發は一秒程の間隔を置いて二度起つたが小爆發は他に數回あつた様だ、最初の衝擊から沈没まであまりに短時間でボートを下す暇さへなく決定的な大爆發の時乗組員の一部分は未だ下部甲板にあつたが、大部分は退去命令によつて海中に飛び込み泳げない者は木材や流木に身を支へてゐた、間もなく驅逐艦がこれら生存者を救ひ上げた、英國商船も直ちに現場に現はれたから多數の乗組員はこれに救助されたと信ぜられる附近航行中のオランダ汽船、米國貨物船も乗組員救助作業應援のため現場に到着した

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明
獨の海戦々略を闡明

が乗組員一同は折柄附近航行中の米國貨物船スチューブト號(噸數不明)により救助せられた、尙十二日ロンドンに歸港せる四貨物船はいづれもドイツ潜水艦の執拗な追跡を受けたが幸うじて攻撃を免れた旨報告した

【九・四】十四日ニューヨークのラヂオ・マリオン(船舶無線)に達した情報によれば英國貨物船ヴァンクヴァーシテイ號(四、九五五噸)はアイルランドの南方北緯五十一度廿三分、西經七度〇三分の海上に於て水雷の攻撃を受け撃沈された、乗組員は救命艇に乗り移り漂流中であるがその安否は氣遣はれてゐる

フィンランド帆船機雷に接觸
 コペンハーゲン【九・三】北海及びバルチック海上は機雷敷設により航行困難を極めてゐるがフィンランド帆船オリヴァンク號(二、七九五噸)は十二日浮遊機雷に接觸し沈没した救助されたものは乗組員廿一名中僅か七名である

ギリシア汽船爆沈
 コペンハーゲン【九・三】ギリシア汽船カンテイゴ・ハジペトラ號(三、六六一噸)と覺しき汽船は十三日スウェーデン東南のファルステルボ沖合を航行中ドイツ海軍の敷設機雷にふれ爆沈したが幸ひ乗組員全部救助された

白貨物船撃沈さる
 ロンドン【九・三】ベルギー貨物船アレンクス・ファン・オプスタル號(五、九六五噸)はニューヨークより歸航の途次十五日夜英佛海峡を北上中水雷の攻撃を受け沈没した、乗組員並に乗客は全部折柄通り掛つたギリシヤ汽船アトランテュス號に救助されたが乗組員中數名は重傷を負つた

箱根丸臨檢さる
 ベルリン【九・三】十三日當地に達したる確報に依れば、目下歐洲に向ひつゝある郵船箱根丸はポーツサイドに於て英國軍艦の臨檢を受け、ドイツ向貨物は中立國たるイタリアに於て陸揚げせざること、右ドイツ向貨物はロンドンに輸送すべきこと

一、以上二項を承諾しなければ英國軍艦としては箱根丸船體に對し何等かの措置に何づるであらう旨の嚴重な警告を受けた、箱根丸船長は止むなく右要求受諾を誓約しナポリに向け出帆したが英國の強硬態度は各方面に衝動を與へてゐる

和蘭巨船に停船を命ず
 ロンドン【九・三】英國情報省は十三日英海上監視隊がオランダ汽船グリオンロ號其他米國汽船を臨檢した旨を発表したが、更に十四日戰時經濟省は英國海軍がオランダ最大最新の巨船ニュー・アムステルダム號(三六、二八七噸)に停船を命じ臨檢を行つた後十三日その續航を許した旨發表した

英海上監視隊貨物船を扣留
 ロンドン【九・三】英國情報省は十三日英國海上監視隊はオランダ汽船其他米國貨物船を扣留臨檢した旨次の如く發表した

英海軍海上監視隊は十三日デユツセルドルフ向貨物を積載したるオランダ汽船グリンロ號(一、九八四噸)を捕獲し積載貨物を沒收した後汽船は釋放した、同事件は近く裁判所に於て審理されることとならう、なほこの外大陸向貨物積載の米國船にして扣留臨檢されたもの多數あり之等汽船の目的地到着遅延は免れぬであらう

ブレイメン號の行方
 ロンドン【九・三】英國情報省は十三日ロツテルダムからの情報としてドイツ最大の豪華船ブレイメン號(五、七三一噸)の消息につき左の如く發表した

ロツテルダムからの情報に依ればドイツ汽船ブレイメン號は大西洋上に於て船籍をイタリアに變更目下イタリアの海港に向け航行中である

向從來英國情報省は英國海軍のブレイメン號拿捕につき確認を與へてをらず今回の發表はブレイメン號に關する英國政府最初の發表として注目される

モスクワ【九・三】ドイツ最優秀船ブレイメン號の消息は八月廿九日ニューヨーク出帆以來否として判明せずその運命につき種々な噂が行はれてゐるが、シュニレンベルグ駐ソドイツ大使はモスクワに於てA.P.通信特派員に對しブレイメン號はイギリス軍艦に拿捕せられた旨を明した

チニリツヒ【九・三】ドイツ豪華船ブレイメン號の行方については種々の流説が行はれ今や大西洋の謎となつたかの觀があるが、モスクワよりA.P.報道がシュニレンベルグ駐ソ獨大使の言として英海軍による拿捕説を傳へたの對し十六日チニリツヒの消息通筋で依然右を否定し同號の行方は無諒未だ明確ならざるもの聯ムルマンスク港に避難中との消息が最も背景に中つたものである

東西戦局概観
 歐洲大戰勃發以來既に二週を終り第三週を迎へんとしてゐるがドイツ軍は九月一日ヒトラー總統の命令一下精銳を誇る機械化部隊を先頭に優秀な空軍の援護の下にポーランド軍に立ち上る暇を與へばこそ忽ちポーランドの大半を席捲してクラコフボズナンを陥れ廻廊を掌中に收め首都ワルシャワの一角に突入すると同時に別働隊はロツツ、ラドムを抜き更に東南部の要衝ブリン、ルガウの死命をも制せんとしてゐる一方精銳なるドイツ機械化部隊の前進に敢て退退を續けたポーランド軍も數日來漸くスラヴ魂の根強さを發揮して局地的には驚異的な抵抗振りをして殊にワルシャワに於ける首都防衛の頑強さは第二のマジリを想はせるものがある、然し東部戦線に於けるドイツ軍の歴史的勝利可能性は今や全く消滅したものと見ねばなるまい、これと關聯してロンドン駐伊英大使は毎日一週間餘に亘る移動をどの程度に迄阻止し得るやが問題となるものではなからうか、一方膠着状態を示してゐた西部戦線も漸くに局地的には活況を呈し來つたと云へ未だ本格的戰闘は展開せられずマジノ、ジークフリート兩要塞の中間地點の爭奪のための前哨戰の程度を脱してゐない、さて東部戦線の大勢既に決し西部戦線膠着の兆既に顯著なる以上戰爭は必然的に海上封鎖制海權の確保へと發展すると共に砲聲の彼方に彼我の勢力均衡を破るべき外交謀略の發展が豫想せられる、即ち北海、大西洋兩水面に於ては早くも英艦隊とドイツ潜水艦との間に猛烈な鬭争が展開されつゝあり英國政府は更に海運省を設けて物資輸入對策を確立せんとしつゝある又フランス政府に於ては十三日に至り封鎖省、軍需省を設立するに至つた而して英獨兩國政府は相前後して戰時禁制品目を決定、之を公布し海上封鎖作戰は愈々本格化せんとしつゝある、この折柄ヒトラー總統が十四日ドイツ潜水艦隊に對し出動命令を下したとの情報之を裏書きするものといへよう、一方目を轉じて中立國の態度を見るにイタリアの立場については種々なる臆説が行はれてゐるがドイツ側の作戰としては先づ一舉にポーランドを屠つて後直ちに兵を西に移し之と同時にムソリーニ首相に和平斡旋の勞を依頼しポーランドに對する當初の要求を貫徹して鉾を收めんとするものなりと稱せられてゐた、然し英佛兩國の態度はより以上に硬化し英佛和平提議の實現可能性は今や全く消滅したものと見ねばなるまい、これと關聯してロンドン駐伊英大使は毎日一週間餘に亘

ることとならう、なほこの外大陸向貨物積載の米國船にして扣留臨檢されたもの多數あり之等汽船の目的地到着遅延は免れぬであらう

ブレイメン號の行方
 ロンドン【九・三】英國情報省は十三日ロツテルダムからの情報としてドイツ最大の豪華船ブレイメン號(五、七三一噸)の消息につき左の如く發表した

ロツテルダムからの情報に依ればドイツ汽船ブレイメン號は大西洋上に於て船籍をイタリアに變更目下イタリアの海港に向け航行中である

向從來英國情報省は英國海軍のブレイメン號拿捕につき確認を與へてをらず今回の發表はブレイメン號に關する英國政府最初の發表として注目される

モスクワ【九・三】ドイツ最優秀船ブレイメン號の消息は八月廿九日ニューヨーク出帆以來否として判明せずその運命につき種々な噂が行はれてゐるが、シュニレンベルグ駐ソドイツ大使はモスクワに於てA.P.通信特派員に對しブレイメン號はイギリス軍艦に拿捕せられた旨を明した

チニリツヒ【九・三】ドイツ豪華船ブレイメン號の行方については種々の流説が行はれ今や大西洋の謎となつたかの觀があるが、モスクワよりA.P.報道がシュニレンベルグ駐ソ獨大使の言として英海軍による拿捕説を傳へたの對し十六日チニリツヒの消息通筋で依然右を否定し同號の行方は無諒未だ明確ならざるもの聯ムルマンスク港に避難中との消息が最も背景に中つたものである

東西戦局概観
 歐洲大戰勃發以來既に二週を終り第三週を迎へんとしてゐるがドイツ軍は九月一日ヒトラー總統の命令一下精銳を誇る機械化部隊を先頭に優秀な空軍の援護の下にポーランド軍に立ち上る暇を與へばこそ忽ちポーランドの大半を席捲してクラコフボズナンを陥れ廻廊を掌中に收め首都ワルシャワの一角に突入すると同時に別働隊はロツツ、ラドムを抜き更に東南部の要衝ブリン、ルガウの死命をも制せんとしてゐる一方精銳なるドイツ機械化部隊の前進に敢て退退を續けたポーランド軍も數日來漸くスラヴ魂の根強さを發揮して局地的には驚異的な抵抗振りをして殊にワルシャワに於ける首都防衛の頑強さは第二のマジリを想はせるものがある、然し東部戦線に於けるドイツ軍の歴史的勝利可能性は今や全く消滅したものと見ねばなるまい、これと關聯してロンドン駐伊英大使は毎日一週間餘に亘

る移動をどの程度に迄阻止し得るやが問題となるものではなからうか、一方膠着状態を示してゐた西部戦線も漸くに局地的には活況を呈し來つたと云へ未だ本格的戰闘は展開せられずマジノ、ジークフリート兩要塞の中間地點の爭奪のための前哨戰の程度を脱してゐない、さて東部戦線の大勢既に決し西部戦線膠着の兆既に顯著なる以上戰爭は必然的に海上封鎖制海權の確保へと發展すると共に砲聲の彼方に彼我の勢力均衡を破るべき外交謀略の發展が豫想せられる、即ち北海、大西洋兩水面に於ては早くも英艦隊とドイツ潜水艦との間に猛烈な鬭争が展開されつゝあり英國政府は更に海運省を設けて物資輸入對策を確立せんとしつゝある又フランス政府に於ては十三日に至り封鎖省、軍需省を設立するに至つた而して英獨兩國政府は相前後して戰時禁制品目を決定、之を公布し海上封鎖作戰は愈々本格化せんとしつゝある、この折柄ヒトラー總統が十四日ドイツ潜水艦隊に對し出動命令を下したとの情報之を裏書きするものといへよう、一方目を轉じて中立國の態度を見るにイタリアの立場については種々なる臆説が行はれてゐるがドイツ側の作戰としては先づ一舉にポーランドを屠つて後直ちに兵を西に移し之と同時にムソリーニ首相に和平斡旋の勞を依頼しポーランドに對する當初の要求を貫徹して鉾を收めんとするものなりと稱せられてゐた、然し英佛兩國の態度はより以上に硬化し英佛和平提議の實現可能性は今や全く消滅したものと見ねばなるまい、これと關聯してロンドン駐伊英大使は毎日一週間餘に亘

りチアノ外相と何事か重要協議を續けてゐるがこれは何を意味するか？更にルーマニアの中立は何時迄續けるか、ソ聯は何故に西部國境に大軍を集結してゐるのか等々の疑問符は當分消えることはないだらう、大西洋を越えた彼方米國は既に中立を宣言し中立法を發動して交戦國に對し一切の軍需品の供給及び財政的援助を禁止した、更にルーズヴェルト大統領は廿一日特別議會を召集しが米國の從來の主張たる海洋の自由に對し如何なる對策を執るか、又デモクラシー及び國際正義の唯一の保護者を以て任ずる白亜館主人が如何に孤立論者を説得するかはある意味に於て歐洲の運命を左右するものと云ふことが出來よう

週聞戰況

- △八日
 - 一、ドイツ軍先鋒部隊は八日午後五時十五分ワルシャワの一角に突入
 - 一、英空軍キール運河西方の獨領ジルト島を爆撃
 - 一、ダンチヒ對岸ウエステルブラツテに據る波軍守備兵降服
 - 一、佛軍先遣部隊西部戰線ワルント森及びフオンパツハ(ローレン州)の西部地帯を占領
 - 一、英空軍ドイツに第五次偵察飛行政行歸途一部英機はベルギー領上空を通過、ベルギー空軍と交戦す
 - 一、獨軍ウイストラ河西岸ラドム占領
- △九日
 - 一、獨軍北上部隊南ポーランドのガリシアに進入
 - 一、獨軍西部戰線逆襲開始
 - 一、佛軍偵察機三機西部戰線に於て

- 獨領偵察中擊墜さる
- 一、英、タイ國に中立保障通告
- 一、ゲーリング元帥ラヂオ演説で和平を示唆
- 一、英首相チエコ開放を表明
- 一、ソ聯部分的召集
- 一、佛各種戰時緊急令發布

△十日

- 一、ワルシャワ未だ陥落せず、獨波兩軍間に猛烈な市街戰展開さる
- 一、カナダ政府對獨宣戰布告、米中立法の適用を受く
- 一、西部戰線ザール、ヴォージニ間に於て佛軍前進、一方獨軍はモゼル河東部のジエルク東北方から攻撃開始
- 一、獨空軍ポーランド假首都ルブリンを爆撃、波空軍と交戦しその七機を撃墜
- 一、英政府聯盟に對獨開戰を通告
- 一、ソ聯軍西部國境に集結開始
- 一、ルーマニア豫備兵召集
- 一、佛金輸出禁止
- 一、米特別議會召集發表

- △十一日
 - 一、佛軍砲兵部隊ザールブリュツケン飛行場を砲撃
 - 一、獨軍ワルシャワ西南の要衝ロツヅに入城
 - 一、佛政府國際聯盟に對し對獨開戰を通告
 - 一、英軍フランスに到着
 - 一、英情報省ヒトラー政權打倒を再聲明
 - 一、英伊折衝連日一週間に及ぶ
 - 一、オランダ航空、極東航路休止
- △十二日
 - 一、獨軍舊獨領全部占領を完了
 - 一、英佛最高軍事會議フランスに開催、英國側よりチエコバンレン首相

- チヤトフイーロド國防調整相、フランス側よりダラディエ首相、ガムラン西軍總監出席
- 一、佛軍西部戰線ザールブリュツケンに向け進撃
- 一、伊ナポリに大軍集結
- 一、ウインザイ公ロンドン到着

△十三日

- 一、波政府機關ルブリンよりクルツエミニエニツクに移轉
- 一、佛軍西部戰線に於てワルント森を占據
- 一、英フランス派遣軍佛軍と共同作戦開始
- 一、獨軍先鋒部隊ポーランド東南部の要衝ルゴオウ(獨名レンベルグ)の一角に突入
- 一、佛戰時内閣成立
- 一、獨軍西部戰線ザールブリュツケン方面に兵力増強、戰況俄然活潑化
- 一、西部戰線に於て獨佛兩空軍間に大空中戰展開
- 一、アツトリコ駐獨伊大使急遽歸國
- 一、箱根丸ポートサイドで英艦に臨檢さる
- 一、獨戰時禁制品目發表
- 一、英首相第二回下院報告
- 一、ムソリーニ首相ローマ博覽會準備繼續命令

- △十四日
 - 一、波軍ロツヅ奪還に成功と報道
 - 一、獨空軍ポーランド政府移轉地クルツエミニエニツクに第一回爆撃政行
 - 一、ルーマニア、獨に對し嚴正中立法を傳達
 - 一、波政府ザレシユチキに三度還都
 - 一、獨潜水艦に出動命令

に對しても頻りに壓迫を加へてゐる模様である、又スウェーデン其他北歐諸國との經濟關係の維持に努め戰時資材の確保に努力してゐる、一方ドイツ宣傳機關が商船沈没問題或は開戰責任論などの英國側の宣傳に極めて神經質になり必死の防禦戰を續けてゐるのも結局世界大戰の苦い經驗に懲り中立國の離反を避けんとする意圖に出たものである、九日の演説でゲーリング空相が英國に對し平和的呼び掛けをしたのも英國の態度に採りを入れる一方中立國の同情を獲ち得んとする意圖を含んでゐることは明かである、ドイツ政府は今や中立國の自國陣營引込みに總動員の形だ、之に對し英國は濠洲、カナダを參戰させ全英帝國の團結を圖る一方中立國をドイツ陣營から切放さんが爲る硬軟両面から懸念の工作を行つてゐる、十二日ブラツセルで開かれるオスロ

外交宣傳戰今や酣

ベルリン【六三】全歐爆發の危機を目前に控へドイツ對英佛兩國の攻防戰は今武力戰よりも外交宣傳戰に集中されてゐる形である、今や戰局の大勢を決するものは單に兩國の武力丈でなく中立國の向背如何に懸つてゐるので兩陣營は中立國引入れの爲外交及び宣傳工作に秘術を盡しての死闘を續けてゐる、ドイツは先づソ聯を引き付けるため死力を盡し軍事使節や新大使の來訪を求めて、軍事經濟の両面に亘つて頻りに提携強化を計る一方、獨の共同壓迫に依つてバルカン諸國を其陣營に引入れんとしてゐる、從來英佛陣營に在りて觀られたトルゴソ聯と不可徒協定を締結するに決したと傳へられるのもドイツ外交の壓力に依るものと云はれルーマニアを始めバルカン諸國

最後の死闘を續けてゐる譯である、從つて兩陣營は中立國の歸趨が大體明かになる迄は少くも全面的な戦争を開始しないものと觀られること、イタリヤの斡旋工作と相俟つてこの當分の間は外交宣傳戦は猛烈な角逐が續けられることとならう

中立國を繞る英獨の争覇

中立國を繞る英獨兩國の争覇戦は一種獨特の形態をとりつゝある、即ち英國は戰時禁制品を指定して對獨經濟封鎖を企圖し極力中立國を英國の勢力圏内に引入れんと企ててゐるが之に反しドイツは寧ろ守勢に立ち努めて中立國の嚴正中立を擁護し中立國の通商自由を獲得せんとしてゐる數日前ドイツは英國に對抗するため禁制品目は發表したが之も一種の手段に過ぎずドイツとしては飽迄も中立國との通商貿易を續行乃至擴大して之をドイツ資源の餘力としたい肚の様である、ドイツは對中立國工作の爲最近特別代表を北方各中立國を始めとし東南歐諸國へ續々派遣してゐるが十五日もクロアチヤ外務省通商局長を首班とするドイツ經濟使節がルーマニアに乗込んだ、他方ドイツ中立國工作の爲に說得の方法を用ひると同時に中立國が經濟的中立を放棄した場合にその國境に襲ひかゝらざるを得ぬ危険を指摘しドイツは電光石火の報復手段を執るとの毅然たる態度を示してゐる、英國の擲手から來る作戦とドイツの正面を切つた作戦との衝突は今後愈々激化するものとして注目を惹いてゐる

巧妙なる英國の宣傳戦術

【一九一九】英國政府情報省では十八日

同國海軍の航空母艦カレジアス號が敵潜水艦の攻撃を受け沈没せる旨を發表したが右潜水艦の攻撃が事實なりとせば表に對し獨逸側に於て何等戰果を公表しない事は極めて不可解な事である、此の兩國政府の全く相反する態度は熾烈な國際宣傳戦を如實に物語るものであつて極めて注目される、即ち今次の歐洲動亂勃發と同時に英國政府は直ちに情報省を設置し全世界に展がる同國の宣傳網を通じて「戰況を伴はざる宣傳は無價値である」と指令を發し極力具體的戰況に基礎を置いて宣傳を爲してゐるのである、今回の航空母艦カレジアス號を繞る宣傳方法等は英國は之を誇大に宣傳することによつて中立各國殊に米國の同情を唆らんとする意圖が多分にあり獨逸側は沈黙することに依つて自國に對する反感の醸成を緩和せんとする態度をとつてゐる事は明瞭で今後戰局の複雑多岐なる發展と、ともに之等兩國の宣傳は益々高度化し巧妙を極めるものたる事は必至である

米國から見た歐洲戰争

ワシントン【一九一九】ポーランドに於けるドイツ軍の攻撃は別として西部戰線に於ける戰局の緩慢な展開に對し米國人の間でも奇異の感を抱くものが多く今でも猶「言葉の戰争」或は「外交の戰争」だと言つてゐる、この間獨逸方面からはワルシヤ及びポーランドの主要部分攻略後の和平提議を示唆する報道が傳へられてゐるが英佛側の影響の下にあるワシントン政界消息通の戰争觀を綜合すると大要左の如くである

一、英佛兩國は曩の大戦とは異つた戰術に出で自國側の犠牲を最少限

度に留めんとしてゐる

一、他方ドイツに對しては物資、食料の杜絶を期すると共に内部擾亂政策を圖らんとしてゐる

一、現在西部戰線に於ける英佛兩軍の活動はドイツ軍を西部戰線に引き寄せドイツ軍のポーランド攻撃集中を妨げ幾分でもポーランドに援けんとする意圖であるが若しポーランドが攻略された曉には英佛軍はマゾノ線により戰争を膠着せしめて持久戰を策し他方英佛海軍の手により海洋を支配しドイツを困憊せしめる政策をとるであらう

一、而してドイツが死物狂ひとなつて空爆、潜水艦戰術に出る場合は別として積極的攻撃は努めて避けドイツが持久戰に參入することを期待してゐる

一、獨逸方面より傳へられる平和會議は目下の所問題にならぬ、チエソパレン首相の所謂「宥和政策」は英國の宣戰布告により清算された

一、イタリヤの中立維持及び今後の動向については疑問を以て見られ

てゐるが他方ソ聯はドイツ側について參戰すると見るものと戰争參加迄に至らぬドイツ援助だと見るものと二派に分れてゐるが後者の意見の方が多少有力視されてゐる

一、バラノウイツチ方面まで進出しドイツ軍と類合せをする段取りとなり同時にモスクワからは廿四ヶ國へ通牒を發し出兵理由を説明し特に英佛への通牒に於いては英佛兩國に對し今同の紛争を地方的に終らせる可能性を暗示してゐる、一方ムソリニ首相の態度は全く謎とされ何等のヒントもまだ示さぬが一旦召集した豫備兵の内收種期を控へる農村出の兵士に臨時歸休を許した點などから見ても尠なくとも目下戰争に參加つてゐるものと解される、而して英佛側では長期戰説を盛んに放送して居りこれは宣傳としては自然な論理だが果してチエソパレン首相が斷乎としてナチス主義を根絶するまで戦ふ決意をなしたのか否かはまだ一脈の疑ひを入れる餘地があるとの觀測も行はれてゐる、尤も英國がこの際不利な條件で屈服すればその威信は地に落ち英帝國崩壞の端緒を拓くものであり従つて英國が實際に長期戰の用意をしてゐることは確かだが獨ソ兩國間の諒解が單なる不可協協定に止まらなかつたことが明らかになり今日では長期戰による勝利の確信は必ずしも充分ではなく従つて面目が丸潰れにならない限り可成り不利な條件でも和平に應じないとは限らぬと見る向もある、而してその場合ポーランドを犠牲にするだけで局地的な歐洲の事件として解決すれば無難だがヒトラー總統が植民地問題をかき出すこと、ムソリニ首相が和平斡旋の對價として地中海周圍を他の領土的目的達成を圖ることも豫想されこの場合は犠牲の提供者が

弱小國でなくて英佛國となるわけに何れにしても解決は至難と見られてゐる

交戰各國の動向

イタリヤ

戰時下のベルリン【一九一九】ポーランドとの開戦以來既に二週間となり國際情勢は次第に險悪化してゐるにも拘らずベルリン市内の空氣は無神經と云ひた程冷靜を極め戰争に對する興奮も活氣も感じられない、盛り場社交ダンスが禁止されたので流石にキヤバレーヤパー等は淋れて來たが、それでも深夜まで男女の客が絶へず殊に街上には酔どれが増加したやうに思はれる、一方キネマも劇場も平常通り開場場の中で七八分の入りを續け各地の競馬などは平常に優る繁昌振りである、十數萬のベルリン子が我先にと競馬新聞を買漁り、馬場の眞中に据へられた高射砲と照空燈を眼下に見下しながらスタンドを搖ぐ様な叫喚を續けてゐるのは一寸異様な風景である、これは曩の世界大戰で三十數ヶ國を相手にしたのと違ひ高が英佛二國だといふ國民の自信にもよるのである、然し長期戰の成功を目標とする政府の戰時統制は次第に強化され日常生活の上に弊々と戰争の重壓が痛感される様になつた先づ食料品切符制度で購入は次第に困難となり米は此處一箇月で品切れの噂で日本人間には大恐怖を來し日本人食堂の内二軒は早くも廢業となつた、肉も割當が尠くないので各レストランでもメニューに肉類料理を僅か五品種しか出さぬといふ激

減振りでこれに代つて魚料理を十五種類程掲げてゐる、其の上毎週二回は強制的に肉無しデーが實施されてゐる、有様である一方日用品では石鹸は洗濯用以外は入手困難であり洋服三着、オーガアー一着、靴二足、靴下六足、ワイシャツ三枚、ズロー三枚以上の所有者には新品の購入は許されず其上許可證を貰ふのに一日がかりで出掛けねばならぬと言ふのも如何しても必要に迫られては物を買へない、此の間にあつて目覺しいのは女子の進出であつて各交通機關、統制切符の配給所等を始め力仕事まで女子の姿が見られる様になつて来た、又女子青年團本部は十萬の團員に出動を命じ收穫の手傳をさせると、統制後の女子の活躍は組織的になつて来た、此の様に戦時下のベルリンでは最後の瞬間に在る迄平和を樂しんで置かうと言ふ市民の氣持と、長期戦に備へて統制を強化せんとする政府の政策との間に一種不思議なる空氣を醸し出してゐる

ドイツの消費制限強化

ベルリン【六三】ドイツ政府は英海軍の北海封鎖は恐るゝに足らずと稱し、中歐及びバルチック海を通じ無限制に物資輸入の途ある旨を強調すると同時に國內では嚴重な消費制限令を發布したが、十三日更に護謨タイヤを全部徵發しガソリンの個人使用をも禁止した、肉類の割當量はこれ迄一人當り一週間七百瓦であつたがこれも十三日に至り五百瓦に引下げられた

獨戰時統制強化

ベルリン【六三】當地の空氣は丁度ヘンダーソン駐獨英大使の出馬で英國獨間に交渉が始まつた時と同様何となく割れ切れぬものがある、一方では英佛と戦はずしてポーランド併合を實現しやうとイタリアを仲介に懸念の外交工作を續けてゐるかと思へば、一方では戦時體制が一日と目に見えぬやうに強化され國民の喉元に次第に息苦しくなつて来た、當地の新聞は軍司令官總發表の戦況、前線に在るヒトラー總統の動靜と英國の「虚偽宣傳」の反駁を繰り返して書き立て、あるだけで舞臺裏の外交交渉の事等一言も觸れてゐない、何も知らぬドイツ國民は西部戦線で戦争が起らぬから一安心であるがこんな戦時體制が強化されて来ては英佛とも一戦は避けられまいと不安と希望を織り混ぜた揣摩臆測に神經を焦ら立させてゐる、然し國民總動員の戦時體制は怒濤の如く國民の上にノシかへつて来て一晩經つて生活の面貌はがらりと變つて了ふ、ガソリン統制の中にも兎に角昨日まではベルリン内に三千臺のタクシーが走つてゐたが今朝二千臺が運轉手諸共徵發されタクシーは一時に姿を消して了つた、郊外のゴルフ場も愈々九月一杯で馬鈴薯畑となることとなつたし國內主要工場は近く全部國營的形式を執り統制經濟から戦時計畫經濟に躍進するに豫定である、一方婦人の徵用は續々と行はれ今日も十七歳以上廿一歳迄の女子青年團員は強制徵用で女子青年團指導者學校に收容された、此の團員は家事と衛生の講習を受けた後夫々部署に就くことになつてゐるが、これも母親が歸宅後手紙で娘の入隊を知つて泣き出すといつた悲喜劇が起るといつた程疾風迅雷の措置政府の内部も續々改組されてゐる、

各省の機構の中にすら黨の最尖鋭分子親衛隊員が入り込み監察の目を光らせて居り記者團の會見にも一々立會ふ有様である、突撃隊は各町内に駐屯所を新設し聽耳を立て、街の聲を聞き國民の團結を阻害する分子は假借なく摘發する等寸分の隙もない戦時統制は生活の總ゆるの間隙をも見落さず霧の様に沁み亘つて来た

柏林市内タクシー二千臺徵發

ベルリン【六四】ベルリン市内は緊張の内にドイツ人らしい平靜さを示してゐるが十四日約二千臺のタクシーが徵發された、之等のタクシーはその運轉手付きで召集されたもので年齢五十五歳までの運轉手は此の千餘臺のタクシーは五十六歳以上の老人によつて運轉されてゐるわけである、數日前より市電やバスの線路制限並びに變更の爲交通の不便を卿つてゐるベルリン市民はこれに全く足を取られてしまふ晝間はまだまだ夜の外出は不可能になつてしまつた、又ベルリン市民は續く暗黒の夜に慣れたと云ふよりは疲れてしまつて燈火管制施行當初の如く興奮して街を歩くこともなくなり日が暮れると共に各自は我が家に閉じ籠るのみである、カフェもバーもガラ空きでベルリンの夜は死の靜寂へ沈みつつある

獨宣傳相重大放送

ベルリン【六三】ゲツベルス宣傳相は十四日午後ラヂオを通じて重要演説を行ふ豫定である、その内容は大陸去る九日のゲリオン最高國防會議議長長のラヂオ演説と同様ドイツ軍の優秀性と國民團結の鞏固さとを誇示した上ドイツの平和的方針を闡明、英佛兩國に對して再び和平の打診を試みるものと見られる

獨も戰時禁制品目制定

ベルリン【六三】ドイツ政府は英國政府の戰時禁制品目發表に對抗して同様の戰時禁制品目を制定するに決した、その内容は恐らく十三日中に發表される見込だが種目は英國に對する報復の意味から全然同一種目となる模様である

ベルリン【六三】ドイツ政府は八月廿八日陸海軍用機材のみを目的とする戰時禁制品目を決定之を公布したが英國政府の禁制品目を決定之を公布してが英國政府の禁制品發表に對抗して之が品目擴張の必要を認め十四日左の如く之を改正發表した

敵國領土又は敵國軍隊向け下記物品は全部戰時禁制品となす

- 一、總ての兵器並びに同部分品及び附屬品
- 二、彈藥、爆彈、魚雷、機械水雷及び其他一切の發射爆發物並に以上諸品目の部分品及び附屬品
- 三、並に以上諸品目の發射に必要な各種の機械、道具及び爆藥、信管類及び附屬品
- 四、各種の軍用飛行機並に一切の部分品及び航空機用機關
- 五、裝甲自動車、タンク、裝甲索引車及び甲鐵板
- 六、化學戰兵器及び同目的に使用せらるべき器具
- 七、軍服並に軍裝
- 八、通信信號用機械及び附屬品
- 九、輸送機關及びその附屬品、駄馬、挽馬、乘馬
- 十、各種の燃料及び一切の潤滑油
- 十一、金、銀約束手形等一切の仕

拂ひ手段 十二、第一項乃至第十一項に記載せる物品製作用器具機械

英佛獨波平和交渉說

ベルリン【六三】ドイツ半官通信社DNBが十三日ストックホルム消息通筋よりの情報として傳へる處によれば最近ベック波外相に對獨和平交渉の目的を以て英佛側代表と豫備會談を遂げる爲めストックホルムに着したと傳へ各方面の注目を集めてゐる、一方フォン・パーペン駐土獨大使もヒトラー總統の特使として既に同地に滞在中心といはれ、英佛獨波四國代表は獨波戦争一段落後の和平條件につき協議するがこの交渉は更に進んではストックホルムで媾和會議の開催にまで進展するのではないかと觀測も行はれてゐる

ベルリン【六三】ドイツ外務省は十三日アットリコ駐獨イタリア大使がローマへ歸還した事實を確認した、ドイツ官憲はこの出發の時期に關しては口を緘して言明を避けてゐるがドイツの特別飛行機で十三日ベルリン出發急遽歸國した模様である、最近イタリアを中心としてドイツと英佛兩國との間に頻りに調停工作が傳へられる折からアットリコ大使のローマ歸還はベルリン外交界に多大のセンセーションを捲起してゐる、更にゲリオン最高國防會議議長が去る九日のラヂオ演説で對英平和提言をなした後十日急遽前線へ向ひヒトラー總統と會見し、十二日ベントロツプ外相を交へ三者鼎坐して數時間に亘る重大協議を遂げた事實より推して舞臺裏で極秘裡に重大な局面打開策が行はれてゐるものと見られる、

勿論その成行は豫断を許さぬがドイ
又側には相當成算あるもの、如く對
波蘭戦前のヘンダーソン駐獨英大使
出馬當時と同様の空氣を示してゐる
毒瓦斯、細菌使用禁止に

獨政府同意同答

ロンドン【九二】ハリファックス外
相は十四日上院に於てドイツ政府は
今同駐英スイス公使を通じ毒ガス並
に細菌戦を禁止する一九二五年六月
十七日のジュネーヴ議定書を遵守す
る意向を有する旨通告を寄せて來た
と左の如く發表した

ヘンダーソン駐獨大使がベルリン
を引揚げる際政府は同大使を通じ
九月三日附通牒を以てドイツ政府
は一九二五年六月十七日のジュネ
ーヴ議定書遵守の意志を有するや
否や照會を發したが、これに對し
ドイツ政府は英國に於てその利益
を代表する駐英スイス公使を通じ
前記英國政府の通牒に對し承諾の
旨回答を寄せると共に交戦相手
國が右議定書の條項に違反した場
合には完全なる行動の自由を留保
する旨通告し來つた

英首相の獨攻撃をDNB反駁

ベルリン【九二】十四日チエンパ
ン首相が下院に於いてドイツの無差
別爆撃を攻撃したの對して十五日
DNB通信はドイツ側ではかゝる事
實なし、英國こそ戰時禁制品の範圍
を擴大して相手國の婦女子病人の生
命を脅かしてゐるのではないかと長
文の反駁聲明を發表した

ドイツ空軍省に猛爆事件

ベルリン【九二】ドイツ宣傳省は十
六日ドイツの航空省に猛烈なる爆破
事件が起つた旨左の如く發表した
ベルリン市ライプツヒ街航空省

に十六日早朝猛烈なる爆破事件が
起り廣汎なる地域に亘り損害甚大
を極めたが幸ひ死傷者はなかつた
右事件の原因に就ては調査の結果
發表の運びに至るであらう

ゲツベルス辭職説事實無根

（宣傳省發表）
ベルリン【九二】一部外國筋に傳へ
られたゲツベルス宣傳相辭職説に對
し十九日宣傳省は全く事實無根の旨
發表した

信アムステルダム支局の報道によれ
ばドイツから逃れて來た外國人旅行
者は戰爭勃發以來ドイツの新聞紙上
にもラヂオ放送にもゲツベルス宣傳
相の名が見えないことを指摘してゐ
る、ゲツベルス宣傳相は徹底的な反
共産主義リダーであつた關係上獨
ソ聯拂の新政策の犠牲になつて舞臺
裏に退いたものといはれてゐるが、
ドイツ政府筋もこの種の噂を別に否
定する様な措置を執つてゐない

獨は英佛に和戰兩様の態度

ベルリン【九二】ポーランド政府の
ルーマニア進入によつてドイツのポ
ーランド攻略は既に決定的な軍事的
成功を見たがドイツが、その餘勢を
驅つて更に方向を一轉し對獨攻勢を
執りつゝある英佛に向つて決然反擊
を加ふるか否かが今回の歐洲戰爭を
無限に擴大するか否かの分岐點とな
すものとして注目されてゐる、當地
消息通の傳へる處によればドイツは
いざ鎌倉となれば對英對策のために
ソ聯との合作その他あらゆる戦略的
手段方法を講ずる決意を固めつゝ、
和戰いづれとも英國をしてその望む
所を執らせるといふ様な謀略工作に
出でてあらうといはれてゐる、即ち

消息通の觀る所左の通り
一、和平ゼスチユア

ポーランドを獨ソ兩國の手で共同
處理した以上英佛の對波援助の無
意義を力説英國の最後の反省を促
す爲、ドイツ政府は今一度ゲーリ
ング空相又はヘス黨副總理リッペ
ントロップ外相をして和平の提唱
をせしむべく既にその前提條件と
して自國のラヂオと中立國の新聞
通信機關を通じてドイツの常套手
段たる對英牽制宣傳戰を開始した
即ち英國はドイツと決戰の曉英帝
國の崩壞を覺悟せよとの脅し文句
を放送し始めてゐる、フランソウ
に對しては未だ一縷の望みを繋い
でゐるもの、如く新聞にもフラン
ス攻撃の文句を絶対に禁止してゐ
る、又外交界方面でもイタリアが
獨佛兩國の間を斡旋してゐるので
ないかと傳へられる、然しフラン
スの動向は十中八九英國の決斷に
依存するであらう

一、實戰方式

ドイツは軍事的には斷然對英優勢
を確信してゐるもの、經濟封鎖の
如何は全く中立國の向背によると
して警戒してゐるが、まだドイツ
に不利ではないと樂觀してゐる、
而して外交界では英國の金力外交
の效果は侮り難く中立國が實際買
易に於いて親英的に轉じた瞬間に
ドイツは對英軍事的攻撃に移り次
いで對佛攻撃に轉ずるものと見て
ゐる、其際ドイツはエジプト、ア
ラビア、インド方面に向つても同
様決然たる態度を執るであらう

獨對英工作に着手か

ベルリン【九二】ドイツは英國が節
を屈してドイツと媾和せず交戰を繼

續する限り英國打倒のために凡ゆる
可能なる手段を講ずる旨豪語してゐる
がその一方策としてドイツは在獨イ
ンド人に働きかけインド獨立運動を
使喚せんと企圖してゐるもの、如く
である、即ち十八日午後七時ドイツ
宣傳省はインド人を以て次の如き、
「インド獨立」の放送を行はせた

英國はインド三億の民の自由を奪
ひこれを搾取して今日印度の富裕な生
活を享樂してゐる、インド人に政
治上の自由を與へると稱するイン
ド議會の如きは單なる欺瞞に過ぎ
ぬ我々インド人は今日の歐洲危機
を利用して最後の英國人がインド
を去る迄インドの自由と獨立のた
めに戦はねばならぬ

右と同時にドイツ放送局は

スイス新聞は獨ソ兩國が對英策に
協力する場合インドに對するその
影響は無視し難く今や大英帝國は
崩壞の危機に瀕してゐると論じて
ゐる
と放送した、なほドイツ政界は右の
事實を重視しドイツ政府筋が洩らし
てゐる獨ソ兩國の世界的規模に於け
る合作運動が愈々實現の第一歩に入
りつゝあると見てゐる

ヒ總統ダンチヒ訪問

ダンチヒ【九二】自ら前線に起つて
三軍を督勵したヒトラー總統はポー
ランド攻略が一段階を告ぐるを待つ
て十九日ドイツ歸屬後最初のダンチ
ヒ訪問を行ひ午後同市に於いて重大
演説を行ふこととなつたが、此の日
ヒトラー總統を迎へるダンチヒ市は
戰爭を外に歡迎準備に忙殺され、戸
毎にナチス旗や總統の寫眞を飾り、
又ビルや街頭には至るところ「ダン
チヒの解放者ヒトラー總統に感謝す

とか「我等の總統萬歲ダンチヒ萬歲」
とかの標語が張り出され今やダンチ
ヒ市はヒトラー總統歡迎一色に塗り
潰されてゐる

ダンチヒ【九二】晴れのダンチヒ入
りをするヒトラー總統は十九日午後
三時半自動、十三臺に分乗した大紫
僚軍を隨へグチニア方面より堂々
ンチヒ市に乗り込んだ、廿年來今日
あるを待つたダンチヒ四十萬の市民
は舉つて街頭に出て聲の續く限りハ
イル、ヒトラーを絶叫した、解放者
を迎へる人々の眼には涙さへ光り青
少年の類は希望と感激に輝いてゐる
ヒトラー總統を先頭とする自動車隊
は民衆の歡呼に答へつゝ街の中央に
進む、途中當ての聯盟高等辨務官の
建物には特に放送中繼場とニュース
映畫班が頭張りこの歴史の建物を背
景をとりヒトラー總統の凱旋と民衆の感
激をどらへるに懸命である、午後五
時過ぎヒトラー總統は街の中央にあ
るアルツスホーフに着いた、歴史的
演説の會場として選ばれたこの建物
はその昔ダンチヒのギルド會場であ
る、今日は此處にダンチヒのドイツ
歸屬のため或は聯盟と或はポーラン
ドと鬭争したナチス黨員が褐色の制
服に身を固めて彼等の指導者ヒトラ
ー總統の獅子吼を聞くべく參集する
のだ

ダンチヒ【九二】無血接收と再生の

感激に浸るダンチヒ市は「新しき總
統」ヒトラーの來訪を迎へ今興奮と
歡喜の中に亂舞してゐる、記者（江
尻同盟特派員）はこのダンチヒの興
奮を報道すべく十八日ドイツ政府提
供の飛行機に搭乗、ダンチヒに乗込
んだ、七世紀の永き傳統を誇るハン
ザ都市ダンチヒは怒濤の如きハーケ

ソクロイツの泥濘の中に新たな歴史の息吹きを取返さんとしてゐるのだ、ダンチヒは今やナチス一色、窓といふ窓街といふ街を埋めるものはハイクンクローイツの赤い旗とヒトラー總統の肖像だ、ゲヂニアからダンチヒまでの間十五軒の両側には國防軍突撃隊を始め私服に隨章を附けたナチス黨員まで總動員して立錫の隙もない程の人垣、その背後には老若の市民が舞めき合ふ、ヒトラー總統の來訪が市民に布告されたのは前日の十八日午後といふ性急のことなので市民は慌てふためい感慨の裝飾に取り掛つた然し燈火管制の最中にもこの日はかりは街頭にもソーウイ

ンドにも煌々と電燈が灯され徹夜の歡迎準備が進められた、以前から總統の乗込みを豫想して秘かに用意されてゐたハーケンクローイツと王冠に十の字をあしらつた歡迎塔は突撃隊と勳勞奉仕團の手により隣りに組立てられ一夜にしてダンチヒの全貌は一變した、かくして十八日午後特別仕立の飛行機に搭乗、前線の本營を出發した總統は秋晴れのポーランド戦線を突破し午後三時ダンチヒ空港に到着北海の碧波を眼下に望むツオポツのカジノ・ホテルに少憩の後、沿道市民の熱狂的な「ハイル」の叫びに迎へられダンチヒに乗込んだ、戦塵に日焦けした總統の顔色も今日は沿道に舞々民衆の叫喚と興奮に迎へられて晴々と輝いてゐる、例の無蓋自動車の上に立つて民衆の挨拶に應へつゝモリガアのネリザバート城壁からラングガツセの門へと五百年の歴史に輝く各名所を通過ダンチヒの銀座街ランゲンマルクトの廣場に到着、フオルスター民政長官

の感謝の辭に次ぎバルコニーのマイクを通じ八千萬の全ドイツ國民に呼び掛けた、ダンチヒ市民の「ハイル」と「總統有難う」の叫びの中に熱辯一時間十五分、斯くて演説を終つた總統はクランツールの河岸から砲艦に搭乗ダンチヒ港内を一巡した後ポーランド軍が最後まで頑強に抵抗したウエスタープラツテに上陸要塞を視察しツオポツの假のホテルに歸還した、なほダンチヒは總統來訪の九月十九日を永久に記念日として毎年祭典を行ふこととなりフオルスター民政長官からその旨市民に布告した

と總統ダンチヒで演説
【一九三九年】ポーランド軍の決定的敗北並びに同政府の國外避難により東部戦線はこゝに略々一段落を告げるに至つたが、ヒトラー總統は十九日愈々ダンチヒに晴れの一步を印することになつた、ヒトラー總統は同日午後五時より歴史的に名高いハンザ同盟會館に於いて平和克復に關する最初の機會を暗示する演説を行ふがドイツ放送局の發表によれば右演説は大ドイツ放送局ブライグ放送局並びにワルシヤ第一放送局を通じて全獨及び全ポーランドに中繼放送される筈である

と總統の演説
【一九三九年】六十名の外人記者は十八日夜ベルリンで宣傳員に呼ばれ午後六時出發して飛行機に乗せられ午後六時着いた着いた後、其處がダンチヒでありヒトラー總統が十九日こゝに乗り込むと致へられて驚いた始末である、一眠りしてゐると突然午前六時四十五分夜明けの空に砲聲が股々と轟いたのでヒトラー總統歡迎の禮砲だらうと想像してあると意外にもそれは、港内に碇泊中のドイツ練習艦シユレスウイツヒホルシユタイン號から十六哩を距るオツホシエフト高地に残留してゐる數千のポーランド兵に浴せかけた最後の殲滅砲火と判明した、オツホシエフト高地からは何等應射なく掃蕩戦を終を告げ、ヒトラー總統は十九日正午ダンチヒに晴れの第一歩を印し一時半ダンチヒ長官フオルスター氏と會談の後午後五時に演説することとなつた次第であるが、右演説こそは過去廿日間の戦争を閉幕させるか又は新しい歐洲戦争の序幕たらしめるかの分岐點をなすものと見られ重大視されてゐる。

演説は十九日午後五時十七分(日本時間廿日午前一時十七分)からダンチヒ市のハンザ同盟會館に於て開始された、先づダンチヒ民政長官フオルスター氏は午後五時登壇しザエルサイエ條約の不正義はヒトラー總統により是正されたりと絶叫萬雷の拍手を浴びヒトラー總統を紹介すればヒトラー總統にこれに應へて午後五時十七分愈々その大演説を開始したヒトラー總統の大演説は十九日午後五時十七分(日本時間廿日午前一時十七分)から開始され、今やドイツに互り全世界に向つて、今やドイツの誕生にとつて最も重大な時機が到來したがドイツは英佛が挑戦し來るならば爆彈には爆彈を以て應へる旨烈々と火を吐くが如き熱辯を揮ひ、獨ソ兩國の緊密なる提携は破局を解決に導くであらうと結んだ、演説の要旨次の通り

今こそダンチヒのみならず全ドイツにとつて最も重大な瞬間である、ザエルサイエ條約がドイツに加へた壓迫は少からざるものがあつたが今やドイツが甦る時が到來したのだ、ザエルサイエ條約によりポーランドに奪はれた土地たるやドイツ人の勞働とドイツの文化によつてのみ最も長く繁えた土地である、これを理解する故ビルスマス

キー元帥が死んでからは問題の合理的解決は不可能となつた、ドイツ人が劣等國たるポーランドに壓迫されるのは余の見るに忍びざるころである、ポーランド領内のドイツ人はポーランド人たらしめられんとしたのである、若しドイツ人でなく英米佛人が同じ状態に

置かれたならば之等諸國は何をなしたであらうか、余はポーランドに示した提案が何故受諾されなかつたのか了解が苦む、ポーランドは受諾せずしてロンドンに頼つた而してドイツに對抗し得ると誇つた然かもその將軍こそ既にポーランドを捨て、逃げて去つてゐるのだ、今やドイツに最後通牒を突きつけ得る時代は過ぎた、余等は爆彈を以つて爆彈に報ゆるであらう、一個にして五百個の爆彈を報いやり、余は英佛とは敢へて戦ふ意圖はない、しかし戦を強ひられるならば六年掛らうとも七年掛らうとも「降服」といふ言葉は余の口からは出ないであらう、獨ソ協定によりポーランド問題は解決せられ緊張は消滅しやう、しかし獨ソ兩國は夫々現在あるが儘の状態を續けることになつてゐる、獨ソ兩國間には最大最善の取極めが出来てゐるのだ

▲ヒ總統演説詳報
ダンチヒ【一九三九年】ヒトラー總統は十九日ダンチヒに於ける演説に於て先づザエルサイエ條約に言及今日のあらゆる禍根は同條約にありと喝破した後、ドイツの平和工作にも拘らずポーランドの頑強なる態度によつて遂に今日の戦争を招來した次第を次の如く述べた
余は最後まで平和を救ふべく提議したのであるが、遺憾にもポーランドはその背後に控えてゐる戦争で大儲けをたくらむ連中の尻押しによつて平和よりも戦争を選んだのであつた、余はこれ等の戦争挑發者に告げるが彼等は結局戦争によつては大なる失望を買ふのみで

の感謝の辭に次ぎバルコニーのマイクを通じ八千萬の全ドイツ國民に呼び掛けた、ダンチヒ市民の「ハイル」と「總統有難う」の叫びの中に熱辯一時間十五分、斯くて演説を終つた總統はクランツールの河岸から砲艦に搭乗ダンチヒ港内を一巡した後ポーランド軍が最後まで頑強に抵抗したウエスタープラツテに上陸要塞を視察しツオポツの假のホテルに歸還した、なほダンチヒは總統來訪の九月十九日を永久に記念日として毎年祭典を行ふこととなりフオルスター民政長官からその旨市民に布告した

と總統ダンチヒで演説
【一九三九年】ポーランド軍の決定的敗北並びに同政府の國外避難により東部戦線はこゝに略々一段落を告げるに至つたが、ヒトラー總統は十九日愈々ダンチヒに晴れの一步を印することになつた、ヒトラー總統は同日午後五時より歴史的に名高いハンザ同盟會館に於いて平和克復に關する最初の機會を暗示する演説を行ふがドイツ放送局の發表によれば右演説は大ドイツ放送局ブライグ放送局並びにワルシヤ第一放送局を通じて全獨及び全ポーランドに中繼放送される筈である

と總統の演説
【一九三九年】六十名の外人記者は十八日夜ベルリンで宣傳員に呼ばれ午後六時出發して飛行機に乗せられ午後六時着いた着いた後、其處がダンチヒでありヒトラー總統が十九日こゝに乗り込むと致へられて驚いた始末である、一眠りしてゐると突然午前六時四十五分夜明けの空に砲聲が股々と轟いたのでヒトラー總統歡迎の禮砲だらうと想像してあると意外にもそれは、港内に碇泊中のドイツ練習艦シユレスウイツヒホルシユタイン號から十六哩を距るオツホシエフト高地に残留してゐる數千のポーランド兵に浴せかけた最後の殲滅砲火と判明した、オツホシエフト高地からは何等應射なく掃蕩戦を終を告げ、ヒトラー總統は十九日正午ダンチヒに晴れの第一歩を印し一時半ダンチヒ長官フオルスター氏と會談の後午後五時に演説することとなつた次第であるが、右演説こそは過去廿日間の戦争を閉幕させるか又は新しい歐洲戦争の序幕たらしめるかの分岐點をなすものと見られ重大視されてゐる。

演説は十九日午後五時十七分(日本時間廿日午前一時十七分)からダンチヒ市のハンザ同盟會館に於て開始された、先づダンチヒ民政長官フオルスター氏は午後五時登壇しザエルサイエ條約の不正義はヒトラー總統により是正されたりと絶叫萬雷の拍手を浴びヒトラー總統を紹介すればヒトラー總統にこれに應へて午後五時十七分愈々その大演説を開始したヒトラー總統の大演説は十九日午後五時十七分(日本時間廿日午前一時十七分)から開始され、今やドイツに互り全世界に向つて、今やドイツの誕生にとつて最も重大な時機が到來したがドイツは英佛が挑戦し來るならば爆彈には爆彈を以て應へる旨烈々と火を吐くが如き熱辯を揮ひ、獨ソ兩國の緊密なる提携は破局を解決に導くであらうと結んだ、演説の要旨次の通り

今こそダンチヒのみならず全ドイツにとつて最も重大な瞬間である、ザエルサイエ條約がドイツに加へた壓迫は少からざるものがあつたが今やドイツが甦る時が到來したのだ、ザエルサイエ條約によりポーランドに奪はれた土地たるやドイツ人の勞働とドイツの文化によつてのみ最も長く繁えた土地である、これを理解する故ビルスマス
キー元帥が死んでからは問題の合理的解決は不可能となつた、ドイツ人が劣等國たるポーランドに壓迫されるのは余の見るに忍びざるころである、ポーランド領内のドイツ人はポーランド人たらしめられんとしたのである、若しドイツ人でなく英米佛人が同じ状態に

あらう、我が忠勇なる將士の活躍によつて我が軍は過去十八日間の戦國に於て赫赫たる戦果を擧げ敵軍の捕虜は兵約卅萬、多數の將官を名目將校約二千の多きに達した。然し一方我が同胞もポーランド政府の使喚した殘虐なる方法で殺戮される者一萬に及んだ然るにかゝる殘虐行為に對して民主主義國家の政治家は誰一人として抗議する者はなかつた、余は彼等に警告するがドイツの忍耐にも限りあり御希望とあれば何時たりとも戦争の手法を變へるであらう

ヒトラー總統は續いてソ聯との緊密なる關係を次の如く強調した。ソ聯がポーランドに進駐したのは自らの權益を保護せんが爲であつた、然るに英佛兩國はソ聯のこの措置を不信極まる行為と見做してゐる、余は英佛兩國に向つて確言するが、ソ聯は決して現在の態度を變へないであらうし一方ドイツも同様の態度を堅持するであらう。然し兩國共に西歐諸國の爲めに一兵たりと雖もこれを犠牲にするやうなことは断じてないであらう、第一次世界大戦の教訓は獨ソ兩國に對して我々の權益を擁護する爲めには獨ソ兩國が諒解を遂げることこそ最善の方法であることを教へたのである、英國は常にドイツはワラル山脈に達するまで歐洲征服の夢を棄てないであらうと憂慮して來たが、獨ソ兩國の提携こそかゝる考へ方が相愛に過ぎないことを保障したものである、今や英國は我々の目標には限度のあることを覺つたであらうが、然し一方我々はこの限度内に於ける目

標はあらゆる手段に訴へてもこれを擁護する決意を固めてゐること。英國は知るべきである、さればこそ將來を如何に導くかは西歐民主主義國の意向次第で決定されよう、獨ソ兩國は東歐の事態緩和の爲適當の措置を講じよ、これに對して英國がかゝることは承認し難いと宣言し三年、五年乃至は八年の長期戦を選ぶとしても余は再びかく回答する積りである、ドイツは英佛を敵にするやうな氣持は何もないのである」と、余が政權を獲得して以來余は信賴の雰圍氣を醸成せんと努力し既に諸君も知らぬ如き提案をなしたのである。然しながらそれにも拘らず英國が戦争を欲するならば、余は已むを得ずポーランドはザルサイユ條約に従つては今後永久に復興される事はないであらうと申明しなればならぬ、これこそ獨ソ兩國の固き決意である、英國はナチス政府の言は信用出来ぬからナチス政權とは戦争しなければならぬと云つてゐるが、これに對して我々としても同様一九一八年のあらゆる保障を悉く破り去つた人々の與へる言葉には何等の信用も置き得ないと回答するであらう、更にドイツの國民は英國のイーデン・チャーチル・クーパー一派の賞讃するやうな政權がドイツに出来上つたとするならば斯る政權は彼等の傀儡政權に過ぎないことを知つて攻撃非難される如き政權によつて政争が三年も續くとするならば余は何の爲の戦かを知らずして

戦争に赴く哀れなるフランス兵を氣の毒に思ふ然したとへ戦争が七年の長きに亘るとしてもこれは決してドイツの降服によつては終らないであらう、我々は我々の生存そのもの爲に戦ふのであるが、一部の戦争挑發者共がドイツの政權を嫌惡するが故に幾百萬の人命を死の淵に送るとはなんといふ信じ難き無責任であらうか

ヒトラー總統は更にドイツは相手の出方次第で如何なる戦法にも出る用意ある旨次の如き強硬なる態度を披瀝した。英國はドイツが英國に對抗する海軍力を持つてゐないからこそその海軍力を使用する以上我々としてかゝる戦法に出る以上我々としてドイツがあらゆる國々に卓越する武器を使用するであらう、現在まで我々は婦女子の生命を徒らに傷つけるのを避け我が空軍は非武装都市を避けて軍事施設の爆撃のみを行つて來た、然し余は敵の戦法に應じて我が戦法をも變へこれに報復する用意あることをこゝに繰返すのである

ヒトラー總統は最後にドイツ國民の果敢なる態度を賞揚、ドイツは最後まで戦ひ抜く決意を固めてゐる旨を再び強調して次の如く結論した。余はこの危機に際してドイツ國民が示した勇敢なる態度に感謝の念を捧げるものである、ドイツ國民の態度こそ一九一四年當時の食婪なる征服慾にあらずして國際的戦争を最後まで戦ひ抜く固き決意のあらはれである、余は我が軍に恵みを垂れ結ぶた神が戦争挑發者

によつて始められた今回の戦争が全く無意義なものであることを他の國民にも覺らせ給ふやう祈るものである、余は今日諸君の前に立ち得たことを無上の幸福と感ずるダンチツヒは過去に於いてもドイツの都市たりし如く、今後永久にドイツ國民の存續する限りドイツの都市として残るであらう、ドイツ國民は大ドイツ建設の爲め最後の一人まで闘ふことを誇りとするであらう

ベルリン【一九一九】十九日ヒトラー總統がダンチツヒに於て行つた演説は實に一時十五分に及んだがその論旨と云ひその語調と云ひ從來の國會演説に於ける政治家、外交官の型より全く離れてむしろ在野政黨首領であつた當時の彈劾演説の觀があつた。特にヒトラー總統はドイツ人のみならず又外交界方面一般の期待に反し和平へのジエヌチユアを「示さず、西歐諸國の西歐民主主義の名の下に英國を中心にしてフランスより槍玉を擧げて三年でも四年でもよし又八年續くとも潔く決戦に應じ覇を争ふ旨を絶叫した

ドイツ國民は徒らに表面的な戦争氣分には溺れてはゐないが強く内的感激に燃えてゐると結んだ

▲ヒトラー總統は西歐の敵國に對して争戰の結末は必ずや西歐民主主義の破滅を來すべし西歐帝國主義の運命も保し難いと警告すると共に

▲ヒトラー總統は西歐の敵國に對して争戰の結末は必ずや西歐民主主義の破滅を來すべし西歐帝國主義の運命も保し難いと警告すると共に

▲ヒトラー總統は西歐の敵國に對して争戰の結末は必ずや西歐民主主義の破滅を來すべし西歐帝國主義の運命も保し難いと警告すると共に

對に降服出來ぬこと等が一般に感銘深く聴かれた、演説終了後ドイツ國歌とナチス黨歌が奏され引續き大軍隊行進の模様放送されラジオ受信機も毀れるばかりの爆發的歡呼の聲が「ハイル・ヒトラー」を三唱してこの劇的放送はローマ時間午後六時半終了した

【九・二〇】ヒトラー總統のダンロヒに於ける演説に對しチェンバレン首相がヒトラーリズムを打倒するまで干戈を收むる能はずとの強硬態度を示したので、廿日朝來當地の平和空氣は雲散霧消し消息通の間には悲觀的氣分が漲つてゐる、イタリア政府筋が平和回復に必死の努力を拂つてゐることは廿日各紙の社説によつても明瞭に觀取されるが、東西戦線潜水艦戰と海陸の交戦状態は日に増し双方に損害を與へ緩漫ながら次第に深刻化しこれがまた双方の敵愾心を刺戟しつゝあり、かゝる險惡な情勢の下に於てはイタリア側の平和への努力も大なる困難に當面せざるを得ず平和に對する一縷の望みを漸く失はれんとするに到つた

▲伊各紙和平解決を強調 ローマ【九・二〇】イタリア政府機關ジヨルナレ・デイタリア紙は廿日の紙上に於いて「目的はいづれにありや」と題するガイダ主筆の論説を掲げ戰爭の無意義を強調した、ガイダ氏は先づポーランドを滅亡に導いた理由を列記した後ヒトラー總統の演説に言及左の如く述べてゐる
ヒトラー總統は十九日ダンロヒに於いて強硬な演説を行つたがこれによく玩味すればドイツの目的は明瞭に限定あり、しかも此の目的は明白にドイツ一國の問題であり又こ

れは新しい問題ではなくて事此處に至るまでには古い歴史があつたポーランドの前途に關しては獨ソ兩國は新國境を確定する迄に先づポーランドに新政府をつくり此の政府と交渉して現在より小さい新ポーランドを建設以つてポーランド人の生活に安定を與へ其の文明を保持するに努めるだらう、ヒトラー總統は右の演説に於いて近隣の諸國全部との間に平和を欲する旨明確に述べてをり、現在歐洲の各國人は民主主義國家がその國民の生命を恐るべき危險にさらして

まで戰禍を捲き起さねばならぬ必要があるのかと怪しんでゐる、西部戦線には今迄の處何事も無かつた、一體誰が此の恐ろしい戰爭の繼續を決定するだけの熱情を持つてゐるのであらうか、現在英佛獨三すくみの形にあるが、戰爭は當然中止されねばならぬ無意義のものである
ローマ【九・二〇】十九日のダンロヒに於けるヒトラー總統の演説に關し廿日のローマ各紙はいづれも社説を掲げ、この機會に戰爭の和平解決を希望してゐる、主なるもの左の通り
△ビッコ紙
戰爭の慘禍が永引くことは交戰國の双方にとつて有利でない、休戦又は停戦が必要であることは既にイタリアが示唆した通りである、今日民主主義國家又は全體主義國家の一方が覇權を獲得することは不可能事に屬する、今日歐洲人の望むものは破壊ではなくして改造であるそれは今日迄イタリアが口を酸くして強調した所である
△メツサジエロ紙

英佛がポーランドに與へた保障は失敗に歸した、同時に英佛の援助義務も事實上其の據り所を失つたのだ、ドイツは今や西部國境に眼を向ける順序となつたがドイツは西部、南部の國境は鐵壁の堅固をもつて護るのみと云つてゐる、英佛が國內の輿論に應へるためのみ今日以後數百萬の人間の虐殺戰に執念深く喰ひ下るゝは考へるべきではなからうか、此の際何とか友情を回復し戰禍を救ふ工夫はないものか、關係國の識者が智慧を揮ふのは今が最後の機會だ
▲佛のヒ總統演説評 パリ【九・二〇】フランス消息筋方面では今回の總統の演説は全くドイツ及びソ聯の立場に有利に導かんとするプロパガンダに終始してゐるに過ぎないと見て居るに注意するべき點としては次の二點を擧げてゐる
一、ヒトラー總統の演説は獨ソ兩國間のポーランド分割協定を正式に聲明したに等しい
二、英國に對しては痛烈な誹謗を加へる一方フランスに對しては不思議に沈黙を守つてゐるのをおわよとば英佛兩國の聯携に水を差さんとするナチス式戰法である
▲總統演説米紙重視 ワシントン【九・二〇】ヒトラー總統の演説は米國各紙共全文を掲載論議の中心となつてゐるが、政府當局は一切批評を避け且つ一般に之によつて大戰を終局に導くものとは解してゐない、但し戰局の前途が疑惑の雲に包まれたのであると戰爭は始まつたか終つたのかどちらだといふの一般の人の不審とするところだ、然し政府當局の態度に見てもこの儘ドイツの既成事實を認めて戰爭が終らうとは考へてゐない
▲マッケンゼン元帥にヒ總統親電
ダンロヒ【九・二〇】ヒトラー總統は硝煙未だ消えやらぬダンロヒに乘込み親しく戰跡を視察したが、二十日當の獨露會戰に有察した、二十日マッケンゼン元帥に宛て老元帥の第一次大戰に於ける功績を追想して同志の資格に於て左の如き署名入りの電報を發した
貴下が嘗て歴史的大成功を獲ち得たる戰場に立ち余は貴下と共に追想にひたるものである、余はダンロヒ奪還に際し貴下が最高指揮官として活躍せる戰場より貴下に敬意を表す
アドルフ・ヒトラー(署名)

官隊との間に深刻なる衝突を起し革命團は橋梁、鐵道並工場等を破壊した、尙スロヴァキア兵守備隊も十九日各所に於て反亂を起した
▲獨政府内亂説を否定 ベルリン【九・二〇】ドイツ政府當局は廿日英國情報省の發表したボヘミア、モラヴィア兩地方に於ける革命暴動説を正式に否定した、更にボヘミア、モラヴィア總督ノイラート男は外國新聞記者でドイツ政府の否定を信じないものは自ら同地方に赴き實情を調査する様示唆した
▲獨技術團一行露都到着
モスクワ【九・二〇】去る八月二十一日正式調印を見た獨ソ通商協定の結果ソ聯工業の再組織を指導するためにドイツの技術家が續々入露することになつてゐるが、去る十日ドイツ人技師十二名がフィンランド經由ベルリンよりモスクワに到着したことが十二日判明した、最近ドイツ側ではソ聯より原料品食糧品を輸入することにより英佛の封鎖消耗を無爲に歸せしめ得ると豪語してゐるのを想起して今後獨ソ兩國の經濟的提携は一層促進されるものと見られる
▲獨ソ間に獨飛行船航説
アムステルダム【九・二〇】デ・テレグラーフ紙は十六日の紙上にベルリン特電としてツエツペリン飛行船が近く石油輸送の爲に獨ソ間に就航する事になつたと報じ時節柄注目されてゐる、要旨左の通り
近く獨ソ間にツエツペリン飛行船が商業輸送用として就航するに決したと云はれるが確聞するにその目的はドイツよりソ聯に對し機械類、化學藥品等を輸送し、之と引換へにソ聯から石油を輸入せんと

▲前ダンロヒ辨務官歸國 パーゼル【九・二〇】廿日ナチオナル・ツァイトゥング紙は前ダンロヒ駐在聯盟高等辨務官ブルクハルト教授が同日パーゼルの歸着した旨左の如く報道した
前ダンロヒ高等辨務官ブルクハルト教授は廿日朝その郷里たるパーゼルに歸來した、英國諸新聞の報道に見るもブルクハルト教授は耐へ難き謗議侮辱の中にダンロヒを去つたことが肯かれる
▲舊子エゴに暴動説(英情報省發表)
ロンドン【九・二〇】英國情報省は廿日ボヘミア、モラヴィア及びスロヴァキア國に於ける暴動説に關し左の如く發表した
確かなる筋の報道によれば九月十七日ボヘミア及びモラヴィア地方に革命運動勃發、労働者デモが漸次擴大した、之が鎮壓に當つた警

▲獨政府内亂説を否定
ベルリン【九・二〇】ドイツ政府當局は廿日英國情報省の發表したボヘミア、モラヴィア兩地方に於ける革命暴動説を正式に否定した、更にボヘミア、モラヴィア總督ノイラート男は外國新聞記者でドイツ政府の否定を信じないものは自ら同地方に赴き實情を調査する様示唆した
▲獨技術團一行露都到着
モスクワ【九・二〇】去る八月二十一日正式調印を見た獨ソ通商協定の結果ソ聯工業の再組織を指導するためにドイツの技術家が續々入露することになつてゐるが、去る十日ドイツ人技師十二名がフィンランド經由ベルリンよりモスクワに到着したことが十二日判明した、最近ドイツ側ではソ聯より原料品食糧品を輸入することにより英佛の封鎖消耗を無爲に歸せしめ得ると豪語してゐるのを想起して今後獨ソ兩國の經濟的提携は一層促進されるものと見られる
▲獨ソ間に獨飛行船航説
アムステルダム【九・二〇】デ・テレグラーフ紙は十六日の紙上にベルリン特電としてツエツペリン飛行船が近く石油輸送の爲に獨ソ間に就航する事になつたと報じ時節柄注目されてゐる、要旨左の通り
近く獨ソ間にツエツペリン飛行船が商業輸送用として就航するに決したと云はれるが確聞するにその目的はドイツよりソ聯に對し機械類、化學藥品等を輸送し、之と引換へにソ聯から石油を輸入せんと

するにあるといはれる
ドイツ對ソ聯のグレジット擴張か
在リガ大憲公使【六八】アムステル
ダム通信として當地新聞に發表され
た所によるとドイツはソ聯に對する
クレヂットを二十億マルクより四十
億マルクに擴張することに決しこれ
に關する交渉は既にモスコに於て
開始されてゐると

獨逸商局長ルーマニア訪問
【六四】ブカレストよりロー
ーマに達した情報によればドイツ外務
省通商局長クロゲユース氏は今回ル
ーマニアを訪問することとなり十五
日ブカレストに到着する豫定と言は
れる、ルーマニアの動向が歐洲戦局
に重大影響を有する折柄ドイツ通商
局長のルーマニア訪問は注目されて
ゐる
ブカレスト【六五】ドイツ外務省ク
ロゲイウス通商局長を首班とするド
イツ通商使節團一行は飛行機で十五
日ブカレストに到着した、到着に際
シクロゲイウス局長は新聞記者に對
し

獨逸通商協定は十月一日を以て失
効するのでそれ以前に兩國貿易の
新割當率を決定しておく必要があ
つてやつて來たのである、戦争が
無くとも勿論やつて來たに違ひな
らぬ
と語つたが、一般消息通の間ではク
ロゲイウス局長以下のルーマニア來
訪の目的は出來得る限り多量の食糧
品原料品の買付けを行ふにあるもの
と解して居る

獨逸政府スイスに謝罪
ベルン【六六】ケツヘル獨逸公使は十
六日スイス政府に對しドイツ軍用機
がスイス領土を侵犯した件に關して

ドイツ政府の遺憾の意を傳達し正式
に謝罪した

☆ イギリス

商船隊漁船隊を英帝御激勵
ロンドン【六二】ジョージ六世は曩
に陸海空軍、文官に對し開戦に際し
て一層の奮勵を望む旨のメッセー
ジを下付されたが、十一日英國商船隊
並に漁船隊に對しても同様激勵のメ
ッセージを下付特に英國の食糧、兵
力の輸送確保の爲商船隊、漁船隊の
決死の活躍に俟つ旨を強調された

英政府對獨強硬態度再聲明
ロンドン【六二】最近獨伊方面より
ドイツはポーランド戦一段落後には
和平交渉の用意ありと放送されて
ゐるが、英國情報省は十一日コンミ
ニケを發表し英國はドイツのナチス
ニケを實現するまでは斷乎最後
まで戦ひ抜く決意であると再び聲明
した

ロンドン【六二】英國情報省は十一
日コンミニケを以て對獨強硬態度
を再開明したがその内容左の通り
ドイツ側は最近頻りに戦争は既に
終了し英佛兩國はドイツがポーラ
ンドを征服した後には和平交渉に應ず
る意向があるとの印象を與へるた
め宣傳に躍起となつてゐる、ゲー
リング獨逸空相も九日の演説で英佛
に對し和平の打診を試みたが、こ
れに對する英國の回答は同日夜英
國閣議が長期戦遂行の基礎に各般
の決定を行つた態度を見れば明ら
かであらう、かくてゲーリング空
相の演説はドイツの政策の破綻を
示すものである、ヒトラー總統は
從來も各國政府に對して數多くの
誓約を行つたが履行されたものは

一つもない、さればヒトラー總統
の與へる保障が信頼されないのは
不思議でなく英國が和平交渉は信
頼出來る政府との間に行ふ必要が
あるとしてヒトラーの名譽である
、更にヒトラー政權は名譽ある
の平和を約束してドイツ國民を
誤つた、何故ならドイツ國民はド
イツ政府が暴力政府をとつて戦争
を不可能ならしめた結果平和を與
へられず、又全世界はドイツのポ
ーランドに對する殘虐と虚偽とを
認めた結果ドイツ國民は名譽をも
奪はれたのである、歐洲に於ける
如何なる國と雖もドイツの政策を
一般の安全に對する脅威でない
見做すやうな國はあるまい、英國
は國際を正常に引戻す爲に戦つて
ゐるのでありこれが達成されぬ以
上如何なる國も安全たるを得ない
であらう、ドイツは西方には領土
的野心なしといつてゐるが斯る保
障には些かの信頼をも置くことは
出來ない、英國は第二のヴェルサ
イユ條約を欲するに非ず、或は又
ドイツを崩壊せしめんとするに非
ず、たゞ名譽を重んずるドイツ政
府との間に公正且永續性ある平和
を欲してゐるのである、ドイツ國
民は既に戦争勃發以前から満足な
生活は許されてゐなかつたが、九
日の演説でゲーリング空相が如何
にドイツ經濟の實力を謳歌した所
でこれは決してドイツ國民に大なる
慰めを與へなかつたであらう、
ドイツ政府は經濟状態の重壓にも
拘らず不必要なる戦争を始めたの
である、而してドイツの經濟
状態については樂觀的なゲーリン
グ空相すらこれを大ドイツ大衆の

前から敢へて隠さうとはしなかつ
たがドイツ經濟が如何なる状態に
置かれてゐるかを最もよく知つて
ゐるのはドイツ國民である

ナチ政權打倒の決意強調
（イーデン自治領相）
ロンドン【六二】新に自治領相とし
て戦時内閣に加つたイーデン氏は十
一日英帝國及び米國に向つてラヂオ
演説を試み、英國はドイツのナチス
政權を打倒する迄は飽ちも戦ふ決意
であると左の如く強調した
今となつては我々は最早事態を平
和に引戻すことは出來なくなつた
我々はドイツ國民と戦つてゐるの
ではないが慘酷な壓迫と不信行爲
をせしめるナチ主義がこの地上
から驅逐し去られる迄は平和を望
むべくもない、妥協の餘地は全く
ないので我々は最後迄戦ひ抜かん
との決意を固めてゐるのである
ロンドン【六二】イーデン自治領相
のラヂオ演説詳報左の通り
第一次歐洲大戰が始る前に英國の
態度がもう少しはつきり分つてゐ
たならば平和は救はれたであらう
といはれてゐるが、今次戦争の勃
發に際してはかかる悲劇的な不明
瞭さを避けるため、我々は凡そ
の言葉：用ひて我々の態度をドイ
ツ指導者に誤解の餘地のない様は
つきり理解せしめんと努力した
事實を見逃してはならぬ、それ
故に今後政府は勿論如何なる國の
政府も我々の執るべき行動が分ら
なかつたとして遁辭を設けること
とは出來ないのである、我々はヒ
トラー總統に對し平和的外交交渉
に入る總ての誘因を提供したのみ
ならずポーランド政府は外交交渉

の一般的原則を承認したではない
か、然るにヒトラー總統は故意に
外交交渉を不可能ならしめる爲に
を挑發し文字通りの侵略の途を選
んだのだ、その結果英國及びフラ
ンスは全世界環視の中に締結した
對波援助條約に基いてポーランド
援助に立ち上つたのである、ドイ
ツの宰相は、最後までポーランド
が和平提議を受諾しなかつたが故
にドイツはポーランドに進軍した
のだと皮肉な虚偽を飛ばしてゐる
が、實はポーランドはドイツから
何等の和平的提議をも受けてゐな
いのであるからこれ以上の國際信
義を無視した態度があるだらうか
ドイツの指導者達は過去八十年の
間に些細な口實の下に五回の侵略
戦争を起してゐる、従つて若し現
在の指導者にして正直と眞摯とい
ふことを知るならば彼等としても
ドイツとの友好的關係維持のみ
希ひ平和的討議に入らんとする諸
國との外交交渉を受諾すべきだと
考へる筈である、然るに彼等は再
び悲惨な流血と混亂の途を選び自
ら好んで戦に入つたのだ、我々の
良心は明瞭であり我々の記憶は永
く消えることはない、そして吾々
の決意は牢固たるものである

ナチ主義は強力によつて作り上げ
られた總ての組織と同様に一時的
な存在に過ぎないであらう、戦争
の慘禍は甚しく又廣範圍のものだ
らうがその後に來るものこそ重大
なものである、我々は歐洲を狂信
と偏見の障壁から解放し國境も信
教も言語も通商も國家間の融和に
役立たしめ得るに至るだらうか、
我々は歐洲に自由と寛大と慈悲の

の一般的原則を承認したではない
か、然るにヒトラー總統は故意に
外交交渉を不可能ならしめる爲に
を挑發し文字通りの侵略の途を選
んだのだ、その結果英國及びフラ
ンスは全世界環視の中に締結した
對波援助條約に基いてポーランド
援助に立ち上つたのである、ドイ
ツの宰相は、最後までポーランド
が和平提議を受諾しなかつたが故
にドイツはポーランドに進軍した
のだと皮肉な虚偽を飛ばしてゐる
が、實はポーランドはドイツから
何等の和平的提議をも受けてゐな
いのであるからこれ以上の國際信
義を無視した態度があるだらうか
ドイツの指導者達は過去八十年の
間に些細な口實の下に五回の侵略
戦争を起してゐる、従つて若し現
在の指導者にして正直と眞摯とい
ふことを知るならば彼等としても
ドイツとの友好的關係維持のみ
希ひ平和的討議に入らんとする諸
國との外交交渉を受諾すべきだと
考へる筈である、然るに彼等は再
び悲惨な流血と混亂の途を選び自
ら好んで戦に入つたのだ、我々の
良心は明瞭であり我々の記憶は永
く消えることはない、そして吾々
の決意は牢固たるものである

共通の理想を鼓吹し得るであらうか、ナチス政權の存在する限りこのことは不可能であるヒトラー總統の行動によつて我々の新文明は戦時下の世界で建設されねばならぬこととなつた、これは我々の本来的希望と違つてはゐるが我々の新しい文明は矢張り同じく建設されるであらう、蓋し或る力は確かに人間よりは偉大であるし又新文明は萬人の自由と機會均等と希望の上に建設されるからである

▲英の目標はヒトラー主義打倒

ロンドン【六二】英國政府が十一日強硬な聲明を發して斷乎たる抗戰決意を闡明したのに續いてイーデン自治領相がラヂオを通じて同様英國の強硬決意を放送したことは最近獨逸の宣傳によつて生じた英佛兩國はポールランド戰終了後ドイツの和平提議に應ずるのではないかとの觀測を打破すると共に、事態がなつた以上英國は最後まで戦ひ抜く決意を固めたことを示したものと注目され即ちロンドン政界筋では英國はポールランドに於ける既成事實を基礎とするヒトラー總統の和平提議に應じないことは勿論、戦局がかく發展した以上たとへドドイツがポールランドから撤兵しポールランドに對する領土要求を撤回しても和平交渉には應ずることが出来ないといふ傾向に強硬態度を放してゐる、かくて今次の戰爭に於て英國の抱く最終目標は既にポールランド救援の域を超えヒトラー主義の徹底的撃破といふ所まで進んでゐると英國側では盛んに宣傳してゐる

英佛戰時最高會議開催

パリ【六二】ダラディニ首相及びガムラン國軍總監は英國よりチエンバレン首相並にチャトフィールド國防調整相を迎へ十二日午後フランス領土内某所に於て英佛共同戰時最高會議を開催した

ロンドン【六三】英國情報省は十二日午後英佛戰時最高會議開催に關しての如く發表した

英佛戰時最高會議は十二日フランス領内で開催

英國側よりチエンバレン首相、チャトフィールド國防調整相、フランス側よりダラディニ首相、ガムラン國軍總監が出席した

會議の目的は現在迄の戰況を検討し更に今後直ちに執るべき方策を協議するにあるが、兩國首腦は戰爭遂行のため全兵力及び資源を總動員するに完全意見の一致を見た模様である

▲英首相皇帝に言上

ロンドン【六三】チエンバレン首相は十二日チャトフィールド國防調整相を帶同、軍用機で突如フランスに飛び英佛戰時最高會議に出席したが會議散會後直ちにロンドンに歸還した、夜に入つてチエンバレン首相はバツキンガム宮殿に伺候、ジョージ六世に今回のフランス訪問並に英佛戰時最高會議の決定に關して委細言上した、尙チエンバレン首相は明十三日下院に於て第二回の戰況報告を行ひ一般情勢の説明を爲す筈であるが、野黨領袖いづれも政府と緊密なる接觸を保ちあらゆる問題に關して協力してゐる關係上十三日の下院に於ては一般討論は行はれぬものと見られる

英佛の強硬決意表明

（正式コミュニケ）

パリ【六三】英佛兩國首腦は十二日午後フランス領内某所に於て戰時最高會議を開催したが、會議散會後首相官房より英佛兩國の強硬決意を再確認する左の如き正式コミュニケが發表された

十二日の戰時最高會議に於て英佛兩國代表はその全兵力、全資源を擧げて兩國に餘儀なくされた戰爭を飽迄遂行し且殘虐な侵略に對して果敢な抵抗を續けつゝあるポールの兩國の決意を全員異議なく再確認した

英佛はヒトラーを相手にせず

（情報省）

ロンドン【六三】ドイツが和平交渉を頻りに流布して英佛側を打診しつゝあるに對し十三日英國情報省は英佛兩國はヒトラー總統は相手にしないが信賴するに足る政府がドイツに出來れば之と和平交渉に入る用意がある旨の如くコミュニケを發表した

英佛兩國は信賴出來るドイツ政府とならば和平交渉に應ずる用意がある、但しヒトラー總統はその中へは入らない、而して和平を討議する場合には各國が世界資源から相互の利益を享受するため如何にすれば經濟的狀態が調整されるかにつき検討することも可能である

英新聞檢閲緩和

ロンドン【六三】英國政府は對獨逸戰と同時に情報省を設置して發表を統一すると共に新聞電報に嚴重な檢閲を勵行してゐるが十三日の英國下院に於てもこれ等の問題が論議の中心となり各議員から情報省の活動並に新聞電報の檢閲に關し非難の聲が擧つた、質問應答の要旨左の通り

△ホーア内相

御質問御尤もと思ふが何分平時體制より戰時體制への移行の爲情報省としては一方機密を保持すると共に、他方一般に對する發表啓發と云ふことの二つの目的を併立させると云ふ最も困難な問題に逢着したのである、従つて或場合には以上の二つの相反した目的の衝突から遺憾なる結果を來したこともある、然し今後は斯る事件が繰返されぬ様適當なる方法を講ずることとなつた、今後は各局の上席官吏が日夜勤務し事務の遲滯並決裁の不徹底を避ける方針である

△一議員

中立國の新聞通信員の任務遂行を容易ならしめる考へはないか

△ホーア内相

御尋ねの點については充分考慮してゐる、情報省は次の諸項に關する制限を今後緩和する方針である

一、信賴すべき通信員の電話及び國際電話の使用

一、英佛語以外の國語に依る新聞電報打電

尙本制度は官報の優先取扱に關する規定を改正し新聞電報の遲延を減するやう考慮してゐる

英首相の下院報告

ロンドン【六三】チエンバレン首相は十三日午後の英國下院に於て一般戰況並に戰時下英國の内治外交方面に亘つて第二回の報告を行つたが、その要點左の通り

一、十二日フランス國內の某地に於て開かれた英佛戰時最高會議に於

ては現下の事態が詳細に検討されたが、兩國代表共ヒトラー政權打倒迄は斷じて戈を收めない旨意見が完全に一致してゐることが再確認された

一、英帝國の結束は愈々固く各自治領植民地の英本國支持の態度が明らかになつてゐる

一、東部戦線に速かに勝利を得て西部戦線に主力を轉じようとするドイツの作戰は艱難を來しつゝある

一、西部戦線ではフランス軍は本格的戰團に入る準備として系統的前進を成功的に遂行しつゝある

一、英空軍はドイツ軍後方の偵察を敢行し有利な報告を齎しつゝある

一、英海軍は海上交通の安全と自由確保のため不斷の行動を續けてゐる

△一議員

一、ドイツ潜水艦の襲撃による英國商船の喪失は現在迄は相當數に上つてゐるが、英海軍は商船護衛制を速かに擴大してゐる

一、中立國船によるドイツへの軍需品供給は英海軍の戰時禁制品沒收により漸次阻止されつゝある

一、嚴重な燈火管制及び情報省の設置は戰爭遂行上是非とも必要な措置であるから國民は生活上の不便を忍んで協力されたい

ロンドン【六三】休會中の英國下院は十三日午後二時四十五分再開されたがチエンバレン首相は各派議員の質問が一應終了した後三時四十九分から戰時下に於ける英國の内治外交並に一般戰況に關し第三回の報告を行つた、報告内容の通り

英佛兩國政府首腦は昨十二日フランス國內の某地に於て戰時最高會議を開いたがこの會議の目的は英

佛兩國が最も早く直接に意見の交換を行ふにあつた昨日の會議に於ては現下の事態を至細に検討した

英佛兩國はポーランドに對する義務を履行するのみならずナチス侵略の脅威の前に絶えず不安の日夜を送るこの堪え難き事態に結末を

今英帝國の結束は愈々固く日々各自治領殖民地の我が英本國支持の態度が明かにされつゝある、他方中立を宣言する國の數も續々増大しつゝあるが、これらは決して英國の武装警戒を緩和させるものではない

軍は着々系統的前進を続けつゝあるがこれは本格的戦争に入る準備行動として極めて重要なものであり、而もそれらは何れも成功を収めるに至つた

英國艦隊は海上交通の安全と自由確保を指して不斷の活動を續けてゐる、これ迄ドイツ潜水艦のたりに英國商船が相當失はれたことは事實であるが英海軍は護衛制度の速かなる擴充を圖り着々その效力を發揮しつゝある、敵潜水艦は

今所東部の戦局が戦争行動の中心舞臺でドイツ軍は兵力の西部戦線輸送を餘儀なくされる以前に東部戦線に決定の勝利を得やうと躍起となつてゐるがこれ迄のところドイツ軍の希望は艦船を來しつゝある、西部戦線に於てはフランス

憤激せしめたことは遺憾に堪えないが、これは同省が戦争勃發と同時に活動を開始したばかりである事實に鑑み不可避のものであつたことを諒解されたい尙政府は完全なる情報に一般に提供せんと欲してゐるものでこれこそ情報省の意圖する機能の原則である

情報によればドイツ軍司令部はポーランドに於ける一般市民の抵抗を除去する爲非武装都市、村落をも砲撃するやうにとの命令を下した旨發表したと傳へられる、この情報は確報ではないがドイツ軍にして斯る戦術をとる限り英國政府としてもこれに相當する報復手段をとる自由を有する旨警告を發して置いた

禁制品沒收實施により漸次阻止されつゝある 他方一般に國防策特に燈火管制が嚴に過ぎるとの論があるやうだが假令それが如何に煩瑣に堪えぬとはいへ全く必要缺くべからざるものであることを諒承されたい、又情報省の犯した誤謬が新聞界を

空及潜水艦基地の建設を企圖するやも知れずと信すべき理由があるのに鑑み、英國政府は中南米諸國駐劄の大使に對し夫々在地國政府に向つてドイツ軍による中立侵犯を防止するに必要なあらゆる措置を講ずることを要請するやう訓令を發した

現在迄の處兩交戰國軍艦の米國船舶に對する停船は大したことはないが政府は今後の態度決定に必要なりとの見地からこれ等事實の蒐集に努力してゐる

獨軍の波都市爆撃に警告 十三日午後の下院に於て第二回の戰況報告を行つたが同日上院に於てもスタナツプ樞相から殆んど同様の報告があつた、續いてハリファツクス外相は議員の質問に答へてドイツ軍の無差別爆撃に關して次の如く答辯した

情報省は國內及び國外各方面に對する表現をその職責とする、情報省としては誤つた情報を數多く出すよりは少數でも正確な情報を出した方が少つてゐる、かくする事によつて外國新聞は情報省の發表のみは權威あるものと確信するに至るであらう、最近陸軍省との間に話合の結果毎週一回責任ある新聞代表に對して戦況に關して極く打ちあけた話合をする爲參謀本部の高官を派遣する事に決定した、近へ海軍省、空軍省とも同様取極めが出来る筈である

英外相佛波大使と會談 相は十四日コルバン佛大使、ラチンスキー波大使と會見重要協議を遂げ、最近の歐洲情勢を中心とし特に英佛のポーランド援助に關し協議を遂げたものと見られる

獨の無差別爆撃を英首相攻撃 獨の無差別爆撃を英首相攻撃 獨の無差別爆撃を英首相攻撃 獨の無差別爆撃を英首相攻撃

十相は四日下院に於ける演説中之以言及し、右は曩にヒトラー總統がドイツ國會に於て行つた無防備都市空爆自製の聲明と矛盾する行爲であり若しドイツ側に於て空爆に關する制限を斯く蹂躪するに於ては英國側としても之に適應した行爲を執らざるを得ぬ旨左の如く言明した

英國政府はポーランド無防備都市空爆に關するドイツ軍當局最近の布告が曩にヒトラー總統の國會に於ける自製聲明と矛盾することに特別の關心を有するものである、英佛兩軍は相手方交戦國が同一制限を遵守するとの條件の下に行動してゐるのであるが若し相手國が斯る制限を遵守しないとすれば我が方も適當と信する手段を執る自由を留保するの必要があらう

英は中立國を壓迫せず

ロンドン【九二】ドイツ側で最近英國が戰時禁制品の運送に關し中立國に對して最後通牒的要求を提示したと放送しつゝあるに鑑み、英國情報省は十九日ステートメントを以て右を正式否定し左の如く發表した

英國は中立諸國との間に終始極めて友好的に折衝を進めつゝあり、この間にあつて我が政府はこれ等諸國に對し特にその通商上の權益を擁護するため最善の努力を傾注すべき旨を保障した

同時に情報省はドイツ潜水艦による英船の被害に關し次の如く發表した
十九日英國トロール船二隻が擊沈された外商船三隻がドイツ潜水艦の攻撃を受けたが幸ふじて虎口を脱した

シンガポール在住獨人抑留

シンガポール【九二】シンガポール駐在ドイツ總領事アドルフ・ウインデツカー夫妻は十九日正午館員と共にドイツ汽船でジャバア島に退去したが、三十四名の殘留ドイツ人は英國官憲に逮捕せられセント・ジョン島の收容所に抑留せられた

ロンドン【九二】ハリファックス外相は十九日夜チエンバラレン首相をダウニング街十番地の首相官邸に訪問しヒトラー總統の演説等の新事實に關し外務省が接受した各方面からの情報報告重要協議を遂げた、チエンバラレン首相は廿日午後下院に於て重大演説をなしソ聯のポーランド進撃に對する英國の對策に就き閣議の決定を發表すると共にヒトラー總統の演説を反駁すると見られる

なほ情報省は十九日ヒトラー總統の演説に對する批判を發表し「例によつて口から出まかせの愚劣な虚言」とこれを酷評し、演説中戦争勃發事情に關する部分を「事實の歪曲」と痛烈に攻撃してゐる
ロンドン【九二】英國下院は廿日午後二時四十五分再開された、此の日チエンバラレン首相がヒトラー總統のダンチツヒに於ける演説に應へ、又ソ聯のポーランド出兵に對する英國の態度を闡明する演説を行ふと言ふので傍聴席は満員の盛況外交團席には電光大使、マイスキソ聯大使の姿も見え注目をひいた
此の日質問山積のためチエンバラレン首相の演説開始は著しく遅れ首相は午後三時五十三分起つて演説を開始した

ロンドン【九二】チエンバラレン首相は廿日午後再開の下院本會議に於いて議員の質問に答へ左の如く答辯した
英國が戰爭の目的とする所の一つは戰爭を防止し紛争の平和的且つ公正なる解決を許容する如き安定せる國際的制度的確立にある
ロンドン【九二】廿日下院に於けるチエンバラレン首相演説要旨左の通り

一、英國が戰爭の目的とする所の一つは戰爭を防止し紛争の平和的且つ公正なる解決を許容する如き安定せる國際的制度的確立にある
一、ソ聯のポーランド侵入は全く豫想されなかつたことではなかつた
これはポーランドにとつては最も悲惨なる性質の悲劇である、然しこのソ聯の行動の動機及結果に關し最終的判決を言明することは未だ早過ぎるのである
一、潜水艦撃滅工作は迅速積極的に行はれ既に六、七隻が完全な懲罰を受けた

一、英佛兩國が最後迄戰爭を續行する決意には變更はない、ヒトラー總統がダンチツヒに於いて行つた演説も何等事態を變更せしめるものではない、我々の全體としての目的はドイツが侵略するとの絶へず襲ひ來る脅威より歐洲を救ひ出すことにある、何等の威迫も我々又は我が同盟國フランスを此の目的より引留めないであらう

一、ヒトラー總統の如く自驕、威迫の言を吐くのは英國の取らぬ所である、ヒトラー總統が戰爭を導き出した諸事態につき行つた説明が正確なりとは吾人は考へないのである、又ドイツが戦争遂行につき人道的方法を嚴守してゐるとの主張も疑惑を抱かざるを得ない

一、英國が戰爭の目的とする所の一つは戰爭を防止し紛争の平和的且つ公正なる解決を許容する如き安定せる國際的制度的確立にある
一、ソ聯のポーランド侵入は全く豫想されなかつたことではなかつた
これはポーランドにとつては最も悲惨なる性質の悲劇である、然しこのソ聯の行動の動機及結果に關し最終的判決を言明することは未だ早過ぎるのである
一、潜水艦撃滅工作は迅速積極的に行はれ既に六、七隻が完全な懲罰を受けた

一、英佛兩國が最後迄戰爭を續行する決意には變更はない、ヒトラー總統がダンチツヒに於いて行つた演説も何等事態を變更せしめるものではない、我々の全體としての目的はドイツが侵略するとの絶へず襲ひ來る脅威より歐洲を救ひ出すことにある、何等の威迫も我々又は我が同盟國フランスを此の目的より引留めないであらう

一、ヒトラー總統の如く自驕、威迫の言を吐くのは英國の取らぬ所である、ヒトラー總統が戰爭を導き出した諸事態につき行つた説明が正確なりとは吾人は考へないのである、又ドイツが戦争遂行につき人道的方法を嚴守してゐるとの主張も疑惑を抱かざるを得ない

一、ヒトラー總統の如く自驕、威迫の言を吐くのは英國の取らぬ所である、ヒトラー總統が戰爭を導き出した諸事態につき行つた説明が正確なりとは吾人は考へないのである、又ドイツが戦争遂行につき人道的方法を嚴守してゐるとの主張も疑惑を抱かざるを得ない

一、ヒトラー總統の如く自驕、威迫の言を吐くのは英國の取らぬ所である、ヒトラー總統が戰爭を導き出した諸事態につき行つた説明が正確なりとは吾人は考へないのである、又ドイツが戦争遂行につき人道的方法を嚴守してゐるとの主張も疑惑を抱かざるを得ない

▲英首相演説詳報
ロンドン【九二】チエンバラレン首相が廿日午後下院に於いて議員の質問に答へて行つた演説詳報左の通り
過去一週間頗る重要で影響する所極めて大きい事態が勃發した、之等の事態が戰爭の運命並に他の諸國の態度に與へる影響に就いては未だ之を測定する充分の時間が無い程である

ポーランド軍に對するドイツの壓迫とポーランド人の抵抗は昨週中繼續され現在も尚ポーランド各地に於いて繼續中である現在ドイツ軍侵入の潮の中にまだ没せざるワルシャワの如きポーランド軍の抵抗しつゝある孤島も存續してゐるのである

九月十七日必ず東部戦線の戰爭に決定的影響を及ぼすべき事態が勃發した、余はソ聯の係る行動は全く期待しなかつた事とは言ひ得ない、過去若干の期間ソ聯軍は動員せられ西部國境に集結せしめられ更にソ聯紙上にはソ聯政府が干涉の基礎を準備しつゝありとの印象を與へる如き記事が現れてゐた、ソ聯政府は果然ポーランド大使に覺書を手交しポーランドにソ聯軍を派遣する意圖を通告した、ポーランド大使はかかる覺書の受理を拒絶し引續きソ聯政府に旅券下付を要求するよう訓令を受けた

ソ聯政府、右通告の寫しは、ソ聯政府は英國に對しては中立政策を持續する意圖である旨の覺書と共に英國大使にも手交せられた、他國の外交代表も同様通告を受けた英國政府は九月十八日ソ聯の行動は公正なる理由を有するものでない

く又英國政府のポーランドに對する義務履行の決意を何等變更せしめるものでない旨聲明を發した、ソ聯軍侵入が悲境にあるポーランド軍に與へた影響は頗る甚大であり、ポーランド政府は軍が未だ抗戦中であるにも拘らずルーマニア領内へ避難せざるを得ぬに至つたソ聯の行動の動機並に結果に關し最終的判決を言明することは未だ早過ぎるのである、然し乍ら不幸なる被害者にとつて之が皮肉なる攻撃でありその結果が最も悲惨なる性質の悲劇である事は明である假令英國並にフランスがポーランド軍の敗戦を回避する事が出来なかつたとしても英國並にフランスはポーランドに對する義務を忘れたのでもなければ戰爭遂行の決意が弱まつたものでもない

次いでチエンバラレン首相はヒトラー總統の演説に言及して曰く
自驕、威迫の言を吐くのは英國の習慣では無い、之がドイツの指導者達にとつて我々を理解するのが困難な理由であらう、何れにせよヒトラー總統の演説は我々の當面する事態に何等變更を來すものではない、又ヒトラー總統が戰爭を導き出した諸事態につき行つた説明が正確なりとは英國政府は考へないのである、又ヒトラー總統はイタリヤを調停をフランスは受諾したが英國は之を拒否したと主張してゐるが此の問題に關し政府は明廿一日更に白書を發表する豫定であり、之によつて事態の眞の徑路が明確にされるものと信する

ヒトラー總統はドイツは人道的方法に依つて戰爭を遂行してゐると

云ふがドイツの非武装都市爆撃及び避難民に対する機銃掃射の報道は全世界に衝撃を興へた、又ヒトラー總統は英國の戰爭目的を非難してゐるが、今次戰闘の目的は周知の通り歐洲を絶え間なく且つ連續的に生起するドイツの侵略の脅威から救ひ出し各國國民をしてその獨立及び自由の維持を可能ならしめるにある、如何なる威迫も我々又は同盟國フランスをして此の目的から引き止めるものではない、英國政府は戰爭を欲して居ず平和的解決の用意を再三言明したのであつたが、然し挑發されざる野蠻極まるドイツの侵略は此等努力を水泡に歸せしめた

チェンバレン首相は更に語を續いて戰況全般に言及し左の如く述べた
フランス軍は目下西部戦線に於て計畫的前進を繼續中にて成功してゐる、フランス軍は戰術戦路上重要な目的物を占據されたる地步はドイツ軍の次第に勢を増す猛烈なる抵抗にも拘らず確實に保持されてゐる、一方海上活動については茲二週間、過ぐる大戦に於いて一層長期間中に獲得した如何なる成果をも凌駕するものである、余が既に六隻又は七隻のドイツ潜水艦がその英國商船攻撃に對し完全な懲罰を受けたといふならばは事實を過少評價したものと確信してゐる、商船護衛制度の完全なる活動並びに哨戒活動の強化につれ、今や潜水艦の脅威は減少しつゝあり、英國海軍が必需原料及び食糧の海外よりの輸送を確保してゐることは既に明瞭となつてゐる、潜水艦攻撃の被害は今日迄のところカレヂアヌ號の行方不明を勘定に入れず死者百三十九名に上つてゐる、中立國貿易に關しては最大限度に中立國の平常的通商關係を維持することが英國の根本政策である、禁制品運送の禁止は中立國の不便を伴ふのは避け難いが、英國はドイツとは全く反對に國際法に據つてのみ禁止を行ひつゝあり従つて中立國の不便を最少限に減少する意向である、ドイツの潜水艦戦及び公海上の機雷敷設はその結果國籍の如何を問はず生命財産の多大の破壊を招來したのに反し英國海軍の作戦は一人の生命をも奪はず如何なる中立國財産も不法に抑留されることはなかつた、此の際余は軍事作戦初期の優勢は侵略者側にある事實を記憶されんことを希望する、然し乍ら今や英佛合同の陸空軍建設のため尨大な措置が講ぜられつゝあり一方各自治領も亦戰爭遂行の任務を全力を擧げて果すべく軍隊動員を強行しつゝある、政府は勝利に適切な寄與を致す如何なる犠牲も恐れるものではない、然し責任ある軍事顧問の承認せざる方針に突入するものではない、蓋しかゝる方針が破局に導くことは戦争史の教へる一教訓であるからである、最後に余は何時決定の瞬間が到來するか豫言することはできないが、英國の對戰準備の大規模な事その準備は戰爭が勃共三ヶ年間續くとの想定に基いてゐる事實は如何なる事態が發生しようとの之に對應して我々の力量が着々増大して行く事を確認してゐるものである

▲英首相皇帝に報告 ロンドン【九三】チェンバレン首相は廿日下院に於ける大演説後夜に入つてパツキンガム宮殿に伺候長時間に亘つて皇帝ジョージ六世に情勢を御報告申し上げた、尚チェンバレン首相は明廿一日の下院に於いて戰時緊急豫算案提出の期日に關して聲明を行ふ筈であるが右緊急豫算案は恐らく來週中に下院に提出されるものと見られる

▲英議會續開 ロンドン【九三】英國下院は廿日午後二時四十五分開會されたが、兩院とも引續き明廿一日及び廿二日の兩日開催される豫定である

ドイツの進路に英國煩悶 (伊紙)

ローマ【九三】ソ聯參戰後の歐洲情勢に關しては政府機關ジョルマレディが獨り紙のガイダ主筆はまた一言も觸れないが、チアノ外相の新聞テレグラフ紙は四段に亘る長文のロンドン特電を掲げ、ソ聯參戰後の英國の情勢を次の如く報道してゐる

英國今日の問題はヒトラー總統が今後何をするか、即ちポーランド殲滅の勢ひを驅つてルーマニアを席捲しバルカンに突入するか、地中海にまで突進するか、或は冬を控へ時期に恵まれざるを知り矛を轉じてマヂノ線を猛撃してパリを目標すか、歐洲戰爭の三週間に於て是等の問題に關する見透しがつかぬので英國上下は大いに焦燥煩悶してゐる、ソ聯のポーランド侵入に關しては英國は獨り兩國間に不侵略協定以外に秘密軍事協定があるのではないかとの疑念を持つてゐる、而してドイツがソ聯か

ら軍需材料の供給を仰げばソ聯に機械や技師を送りソ聯の「再組織」を援助することゝなるが果して實行出来るかどうか英國側は疑つてゐる、この際ソ聯の參戰は各中立國をして聯合國に起したむる結果を招來すべく反ドイツ國家は固より米國、日本をも早晚聯合國側に參加せしむるに至るであらう

英陸相突如訪佛

パリ【九三】ホア・ベリシヤ英陸相は廿日突如パリを訪問、ダラディエ首相と何事か重要協議を遂げた、右會見後ダラディエ首相はガムラン國軍總監、ダルラン空軍總司令、クローンドル首相官房外交部長、陸軍參謀總長コルソン將軍、空軍參謀總長テツ將軍等の參集を求め重要軍事會議を開催した

ロンドン【九三】

廿日ホア・ベリシヤ陸相がパリを訪問、ダラディエ首相と協議を遂げたことは時節柄各方面の重大關心を惹いてゐるが右に關し英國情報省は同日左の如く發表した
ホアベリシヤ陸相及びハンケイ無任所相は廿日パリに於てダラディエ首相と會談した
會談の詳細なる内容に關しては一切發表されず不明であるが、右會談は先週行はれた英佛最高軍事會議の後を受けて其の後の問題を更に協議を行つたものなることが推測される

英伊定期航路再開

ローマ【九三】最近英伊接近の微著の折柄英國政府は二十日英伊間の定期航路を従前通り再開することゝなつた旨通告し來り注目をしてゐる

ウィンザー公夫妻倫敦到着

ロンドン【九三】大戰勃發と共に故國歸還を許されたウィンザー公夫妻は十二日極秘裡にロンドンに到着された、ウィンザー公が一九三六年十月十日退位後數時間にして英領を去られてより二月九年九月である、當初は公の英國歸還に種々反對が豫想されたが、今春チェンバレン首相がパリ訪問の際ウィンザー公と會見したと傳へられ遂に大戰勃發と共に晴れの御歸還が實現したわけである、尚ウィンザー公は陸軍元帥兼ウエルス親衛隊附陸軍大佐の職にあり今後も軍務につかれるものと見られる

皇帝と三年振りの對面

ロンドン【九四】ウィンザー公は故國の急に特に許されて十二日ロンドンに歸還されたが十四日午後皇帝ジョージ六世と對面された、結婚問題が因でウィンザー公が故國を後にされて以來これは實に三年振りの御對面であつた

ウィンザー公陸軍少將に任命

ロンドン【九六】英國情報省は十八日ウィンザー公は近く陸軍少將の資格で國外の某要職につく筈であると發表した、ジョージ六世は九月三日付を以てウィンザー公に對し特に陸軍元帥の地位を廢し新に陸軍少將の資格を興へられたのである

▲英國棉業統制局設置
ロンドン【九三】戰爭事變即應の爲めイギリス棉業界有力者と軍需省との間に棉業の戰時統制に關し論議が重ねられ注目を惹いてゐる、而して右棉業の戰時統制に當る機關としては曩の大戦當時設立された棉業統制局と同様なものが設けられるものと

解されて居り、新統制機關は政府註文の優先的確保を保證すると共に輸出を維持し現在の綿業諸機構の圓滑なる運用を期せんとするものである

英政府役所の一部移轉

ロンドン【九三】英國情報省は十二日政府は各省官吏にしてロンドンを離れても差支なく職務に従事し得る者はロンドンより移轉せしめることになつた旨左の如く發表した

政府は目下各省官吏にして政府所在地を離れても何ら能率の低下を來さずして職務を遂行し得る者に限り之をロンドンより移轉せしめることに決し目下右措置に着手してゐる

尙如何なる省が右措置の形響を受け、又何處に移轉するかについては何ら明示されてゐないが移轉する官吏の数は約七千乃至八千名に上る見込といはれる、尙情報省當局は十二日右につき左の如く語つた

今回の措置は政府の戰時活動の重要部分を遂行する各省の移轉に備へる純粹な警戒的措置である、然し政府が諸機關を包括し全體として移轉することは能率の低下なくしてロンドンに留り事務を繼續することが絶對的に不可能とならざる限り絶對にないであらう

英近海運省新設

ロンドン【九三】チエンバレン首相は十三日午後三時於て政府は戰時緊急の事態に對處する爲近海運省を新設する意向なる旨發表した

英國郵便送金制限

ロンドン【九三】イギリス政府は資本逃避を防止するため爲管理其他手段を講じてゐるが今十三日トラ

イオン郵政廳長官は左の如き郵政廳關係の海外送金制限布告を發した

輸入ハム、ペーコン徵稅

ロンドン【九二】情報省公表によれば英國政府は十六日夜半以後英本國に輸入されるハム、ペーコンは一切政府により徵發する事となつた、右處置はハム、ペーコン等を英本國各地方に公平に配給する事を主眼としたものでアイルランド及び北アイルランドより輸入のハム及びペーコンは例外とする旨規定されてゐる

英使節近々軍需品の大々的購入開始

オッタワ【九二】イギリスの軍事資材購入使節は目下カナダに滞在中で近々軍事資材の大々的買付開始を計畫してゐると傳へられる、しかし若しアメリカが中立法による輸出禁止を緩和すればアメリカを訪問する事とならうが、來るべき特別會議に於て禁輸條項が改正されなければアメリカの軍需品製造業者はカナダに工場を設立するものと豫想されてゐる、しかし今イギリスの軍事資材購入使節は今後カナダ軍需局と密接なる協力の下に活動を行ふものと解される

英國國航空連絡協會結成

ロンドン【九二】非常事態に對處するため英國民間航空の總動員が要望されつゝあつたが十九日これ等民間航空を打つて一九とした英帝國航空

連絡協會が正式に結成された、同協會は英國の民間航空を戰時態勢に置き、現在の緊急事態下に於て民間航空の役割を完全に發揮せしめんとするにある

英情報省支處を香港に開設

ロンドン【九三】英國情報省は極東方面に於ける英國側宣傳活動の統制に擴大を期し過般パンコックに情報省支處を設置したが、更に今回香港に極東支處を設けることになつた旨二十日發表した、尙右香港情報省支處開設のため情報省員一名が來る廿四日飛行機でロンドン出發香港に急行する豫定である

英夏季時間延長

ロンドン【九三】アングダーソン内相兼保安相は廿日下院に於て英國政府は夏季時間を十一月十八日迄延長實施すること、これに關する法案を近く下院に提出する旨發表した、尙フランスも英國と同様の處置を採るものと見られてゐる、尙英國の夏季時間とは本年は十月八日を以て終了標準時に復歸する豫定であつたが、右延期處置に出る事になつたのは戰時に鑑み萬般の能率を上げんとするものと解されてゐる

對獨禁制品沒收額公表

ロンドン【九三】英國情報省は十五日日コンミニケを以て九日迄の戰時禁制品沒收額について左の如く發表した

△鐵 二萬六千三百五十噸
△マンガン 四千六百噸
△其他鐵物 三千四百噸
△木材及びバルブ 七千三百噸
△機 六千噸
△其他多數物品

英の戰時禁制品扣留額

ロンドン【九三】英國情報省は二十日對獨經濟封鎖の實績に關し、去る九月十六日を以て終つた一週間分の結果を左の如く發表した

去る九月十六日迄の一週内に戰時禁制品規定に基き英國が抑留せるドイツ向け禁制品はマンガン鐵、石油製品、鐵礦アルミニウム等總量十一萬噸に達する

戰時統制下の英國

本稿は同盟ロンドン支局が十二日ロンドンを出帆したワシントン號の船客に托し特に大西洋上より同盟ニューヨーク支局に無線電話で送つて貰つたものでありませう

英國政府は去る九日の閣議で戰争三年繼續の決意を表明したが更に十二日聲明を發しナチス政權とは絶對に媾和せぬ意圖を闡明した、問題は濁波兩國間から今や全く英獨兩國間の全面對立に發展し假りにムソリーニ首相がドイツ軍のポーランド占領後和平工作に乗出し出しても時局收拾の見込は今の所殆どない、英獨兩國首都の空中戰が開始されないなどの事情から双方とも本腰でないといふ解する見方もあるが寧ろ長期戰を覺悟してゐるから虎の子の様な空中艦隊を大事にして双方共容易に空中戰に乗り出さぬのだと見方が正しいやうだ

英國政府は宣戰布告前から嚴重な檢閲制度を布いて言論報道の統制に乗

植民地

英植民地の忠誠に英帝謝辭

ロンドン【九三】英國情報省は十五日英國皇帝ジョージ六世は英帝國植民地各地より送られた皇帝に忠誠を誓ふメッセージに對しマクドナルド植民相を通じ衷心感謝の意を發表した

印度國民の忠誠を英帝嘉賞
シムラ【九二】リンスガウ印度總督は十一日立法議會に於てジョージ六世が印度諸侯並に國民の英帝國に對する忠誠の發露を嘉して寄せたメッセージを朗讀したがその要旨左の通り

余は余の臣民が参加せる戰爭に對し、共同の危險防衛のためにインド國民の寄せたる同情と支持を深く信頼するものである、英帝國は自己防衛のために立ち上つたものであり、武力を排し眞理と秩序を奪び以てテロ及び戰爭を人類社會より消滅せしめ、人類の福祉、平穩を圖らんとする崇高な使命に立脚してゐるのである

印度政府羊毛輸出を禁止

カルカッタ【九三】インド政廳は去る四日金の輸出を禁止すると共に外國爲替管理令を公布したが、その後羊毛の輸出も許可あるもの以外はこれを禁止するに決し十二日その旨を公布した、右禁止令は遼久的に去る八日より實施されるものである

インド國內の動き微妙

ボンベイ【九三】九月三日の英國の對獨宣戰布告と同時にインドも戰時状態に入り、リンスガウ總督は矢張り非常立法を公布すると共に非常立法の遂行上必要な機關の新設、戰時取締強化、對敵通商禁止、爲替管理、電信郵便の檢閲制限、物資配給の一部統制等を實施してゐる一方總督は全インド國民に諭告を發して英國の立場は利己的要求に基くものに非ざして専ら國際正義人道に立脚せるものなる旨を力説、更にインド人程正義感に富んだ國民はないと御機嫌をとつた上この際英國に全幅の同情

と支持を與へられたいと要望したが次いで去る四日ガンヂー翁をシムラに招き五日は回教徒聯盟總裁ジンナー氏と會見協力を要望した、ガンヂー翁が總督の招電に接しワルダ(中央インド)よりシムラに赴くや沿道の各驛には民衆が蟻集し、ガンヂー翁を叫んで激勵すると共にこの際總督と妥協せぬ様要求、又國民會議派委員會より同様意見の具申があつた、よつてガンヂー翁は總督に對し

九年戦後の苦い幻滅を思ひ出さぬ譯には行かぬ、インド人の全幅的支持を得るや否やは英國の態度如何に懸つてゐる

余自身は英佛に對し人道的立場より同情を有するもこの際實下と何等の協定又は了解を遂げ得る立場にあらずと意見を披瀝し五日午後シムラを退去ワルダに向つた、かくて國民會議派は近くワルダに緊急臨時運用委員會を開き今同様に委員外のネル(目下支那より歸印の途にあり)ボース氏等の國民會議左派巨頭も會議に招聘し、ガンヂー翁より總督との會見願末を聴取の上對策協議の管であるが、戰爭に對する國民會議派の態度は既に大體決定されて居りボース氏等の左派は勿論ガンヂー一派の右派も結局この決定に追隨するものと見られる、尙國民會議派機關紙ボンベイ・クロニクルは五日の社説で

インド憲法改正案はインド側の強い反對を無視して苦もなく英國議會を通過したが、之は中央政府として非常状態の名により現行統治法で僅かに認められてゐる各州の自治權を回收せしめるものだと抗議更に總督の諭告に言及し同諭告を見るとインド人は嫌でも一九一四年の類似的の聲明、一九一

英國政府は此の際速かに戰爭の目的及びそのインドに對する適用即ちインドを自由國民として取扱ふか否かを闡明する様要望する

一、英國政府は此の際速かに戰爭の目的及びそのインドに對する適用即ちインドを自由國民として取扱ふか否かを闡明する様要望する

印度に先づ自由を與へよ(國民會議派對英聲明)

ボンベイ【九二】歐洲大戰勃發以來インド國民會議派は英國を中心に歐洲の雲行きを注目し十五日に終つたワルダの國民會議派緊急臨時運用委員會では最後の態度の決定を暫く見合せ英國の態度闡明を要望し更に十月七日同派の最高委員會を開き協議することに決したが運用委員會は左の如く英國の態度に不満の意を表明せる聲明を發表した

一、戰爭か平和かに對するインドの態度はインド人自身で決定し外部より干渉を欲せず
一、國民會議派はフアッシュヨ及びナチスの主義態度を排撃しデモクラシーを支持する
一、英國が眞にデモクラシーの爲戦ふものならば英國は先づその植民

地に於ける帝國主義を放棄しインドに完全なデモクラシーと自由を與へるべきだ

一、英國政府は此の際速かに戰爭の目的及びそのインドに對する適用即ちインドを自由國民として取扱ふか否かを闡明する様要望する

戦争に怯えるインド國民

ボンベイ【九三】英本國が對獨交戰状態に入つて既に十日、インドは一般に靜穩を持してゐるが、空襲に對するインド人の恐怖は想像以上でボンベイより田舎に避難する者相當多し、昨今鐵道は之等の人で滿員の有様である、他方戰爭來の聲に物價の騰貴甚しく物によると二倍となつたものもあり、五割三割方暴騰したのも多い、マツチ、茶、煙草に至るまで一夜にして値上げになり消費者を困惑させてゐるが、ボンベイ州政府では之を抑制すべく奸商征伐に乗り出すこととなつた、なほ日本の中立決定はインド人に非常な安心を與へ好感を以て迎へられてゐる

印度で物價制限令公布
ボンベイ【九三】ボンベイより某社に達した情報によればインド政府は去る四日金の輸出を禁止することとなり外國爲替管理令を公布したが更にインド國內の物價騰貴を抑制するため化學製品、鹽、石油、下級綿布に對して九月一日現在の小賣販賣價格を基準としてその一割高を最高價格とする旨の物價制限令を公布した

海峽植民地爲替管理

シンガポール【九三】海峽植民地政廳は本十三日金、外國爲替、外國證券取引管理令を發布した、同令は金所有並びに外國爲替取引に關する限り政廳管轄内の總ての住人に適用されるが、外國證券取引の制限は英國國民のみがこの適用を受ける、而して命令の内容は英國に於いて行はれたものと類似のもので、金貨、金塊若干國外國爲替の政府への賣却を規定して居るものである

自 治 領

伏見丸シンガポール着 シンガポール【九三】動亂の歐洲に向ふ郵船伏見丸は豫定より遅れて十一日夕刻サイゴンよりシンガポールに入港した、同船が去る八月卅一日サイザンに寄港した直後歐洲に大戰勃發しドイツ向け貨物を多量に積載してゐたため佛印政府の出航許可が遅れ九日に至り漸くサイゴンは十三日シンガポールを出帆、シンガポールに向ふがドイツには寄港せぬ模様である

英首相、カナダ首相に謝電
ロンドン【九二】カナダ政府は英本國及び各自治領と同一歩調をとつて昨十日對獨宣戰布告を行つたが十一日チエンバレン首相はカナダ首相マッケンジー・キング氏に宛てその支援を謝して左の如き謝電を發した

するものである。カナダが貴下の統率下にあつてその豊富な資源をドイツの侵略防止のために提供すべき旨の意圖を闡明せることは余らとつて多大の激勵となるものである

戰時一億弗支出案可決

オッタワ【九三】カナダ政府は對獨宣戰布告と共に急遽戰時緊急措置を講じつゝあるがカナダ議會は十二日總額一億弗に上る戰時支出法案を可決した。但しカナダが歐洲戦線に軍隊を派遣するか否かについては未だ決定を見てゐない

オッタワ【九二】對獨宣戰を執行したカナダ政府はこれと同時に諸般の戰時緊急措置を急いでゐるが十一日

マッケンジー・キング首相は下院に於いて政府は近く議會に對し軍需省新設並に戰費一億弗支出に關する二法案を提出之が承認を求めざる旨を聲明した

爲替管理局設置

ヴァンクヴァー【九二】十五日當地に達したオッタワ來電によればカナダ政府は戰時活動を一層有效ならしめる爲資金、證券及び物資の外國流出を防止する目的で新たに爲替管理局を設置することとなつた、その結果輸出入及び個人送金も一ヶ月百弗以上は孰れも許可を要することとなるわけである

爲替管理令發布

オッタワ【九二】カナダ政府は今十六日爲替統制局を設置すると共に大要次の如き爲替管理令を公布、即日實施した

一、爲替統制局はカナダドル相場を毎日公定發表する

一、一定限度以上の外國送金禁止

一、爲替取引は總て爲替統制局公認の仲買人を通じて行ふこと

政府入港船舶の積荷目録提示を要求

神戸電話【九二】神戸某所入電によれば加奈陀政府は同國沿岸各港に入港の船舶に對し内外船を通じて今後その出帆前に豫め積荷目録を政府に提出するやう命じた

カナダ政府戰備充實

オッタワ【九三】カナダ政府は去る十日對獨宣戰を布告すると同時に直ちに戰時體制を整へつゝあるが、國防省は右に關し二十日左の如く公表した

一、カナダ政府は直ちに國外勤務に服すべき訓練を経たる飛行士を召集した

一、遠征義勇軍の編成に着手したが右義勇軍は目下カナダに於て兵役に服しつゝある五萬の男子中より之を募集し一萬六千名を單位とする二箇師團を以て構成、その一箇師團は來春早々歐洲方面に勤務する管である

一、海軍の人員を増加すべく命令を發した

一、英本國との協力を強化する手段として多數の潜水艦攻撃用艦艇の建造を命じた

濠洲戰備を進む(首相放送)

ギャンベラ【九五】濠洲政府は對獨開戰以來着々戰備を進めてゐるがメニエール首相は十五日ラヂオを通じて濠洲の戰時態勢の進行振りを報告國民の協力を要請した、演説要旨次の通り

政府は十五日より新たに二萬の志願兵の徵募を開始してゐる、この他更に政府は八萬の義勇兵を訓練のため召集する管である、我等の

義務は濠洲本土の防衛にのみ限られてゐると思ふのはとんでもない考へ違ひである、濠洲聯邦の軍隊は太平洋上の英領諸島並にニューギラン国防衛の義務を負ふのみならず必要に應じてはシシガボー

駐屯軍の救援には赴かざらばならぬ

又次第に依つては濠洲に派遣する事ともならず、濠洲の戰備は前大戰の時に較べれば比較にならぬ程完備してゐる、然し政府は更に一層國防の強化を圖るため本年度國防豫算を三千三百萬磅より四千五百萬磅に増額するに決した

濠洲時内閣成立

シドニー【九二】濠洲政府は英本國と共にドイツと開戦して以來着々戰時態勢の整備に努力してゐたが、今日下兩國間に濠毛の買付數量價格等につき協議中であるが、一方ニューギランに於ても英本國との間に羊毛管理に關する協定につき交渉中であつたところ十九日外務省に達した

首相

メンヂス
ケレット
マックリー

外相

軍需相

商業相

ニューギランでも徵兵開始

ウェリントン【九二】ニューギランド政府は歐洲大戰に對處するため明十二日より現役兵の徵募を開始する事となつた、之に徵募兵の一部はニューギランドの防衛に宛てられるは英本國に對する増援に向けられる管である、尙同様徵募される空軍將兵は一定期間訓練を受けた後直に全部英本國空軍に編入される豫定である

新西蘭募兵願調

ロンドン【九三】英國情報省は十二日ニューギランの募兵狀況に關して左の如く發表した

對獨開戦に對するニューギランド自治領民の反響は英國國民の全てが期待した通り目覺しいものがあ

義勇兵募集開始された最初の日に既に募兵事務所前には應募者

が列をなした、既にニューギランド南部では千三百名、首府ウェリントンでは八百七十名の應募者あり數千の豫定人員は二、三日中に滿員となる見込である、尙去る五月編成された國民豫備軍も又歐洲大戰勃發以來加入者激増し一萬八千名から三萬名に膨脹した

新西蘭も羊毛の賣買譲渡を禁止

【九五】濠洲政府は英國との申合せにより既に濠毛の輸出管理を斷行し目下兩國間に濠毛の買付數量價格等につき協議中であるが、一方ニューギランに於ても英本國との間に羊毛管理に關する協定につき交渉中であつたところ十九日外務省に達した

在ウェリントン郡司總領事よりの報告によればニューギランド政府は右英國との協定成立迄の暫定措置として來月十四日迄有効なる總督令を以て羊毛の賣買譲渡を禁止した、尙羊毛其の他牧畜産品の全部、農産物種子、麻、野菜、果實、家畜及び羊、肉類を政府管理下に置く總督令も公布された

☆フランクス

佛對獨戰を懸望へ通告
パリ【九二】英國政府は十日國際聯盟當局に書翰を送り英國の對獨開戦の理由を明らかにしたがこれに續きフランス政府も同様の措置をとることとなりボンネ外相は十一日アゾノ

ール聯盟事務總長に通牒を送り英佛兩國のあらゆる平和的努力にも拘らずドイツの對波侵略の結果フランスは遂に九月三日午後五時以後ドイツとの間に戰争状態に入つたとの經緯を報告し同時にこの旨聯盟加入國へ移牒する様要請した

佛軍軍首腦重要協議

パリ【九三】ダラディエ首相及びガラン國軍總監は十二日午後フランス國内某所に開かれた英佛戰時最高會議に出席するに先だちフランス軍野戰總司令部に於いて陸空兩軍參謀本部首腦と秘密會議を開き當面の軍事及び政治問題並に今後の對獨作戰につき慎重協議を遂げた

英佛戰時最高會議

パリ【九三】チエンバレン英首相並にチャトフィールド國防調整相を迎へて十二日午後フランス國内の某地に於て開催された英佛戰時最高會議の内容に就いてはその詳細は察知すべくもないが消息通ベルチナツクス氏は各方面よりの情報を綜合して次の如く觀測してゐる

本日の英佛戰時最高會議に於てはポーランドに對する即時援助方策其他英佛兩國のあらゆる共同重要問題が協議された模様である、殊に今回の會議に於てチエンバレンダラディエ兩首相はドイツ側が目論みつゝある單獨媾和乃至早期媾和にはそれが如何なる形式によらうとも斷じて應じないといふ方針に一致したものと見られる但しかる相互の了解を確約すべき新條約を英佛兩國が締結するまでもなく兩國の連帶性は今次の會議によつて明瞭に證明せられてゐる譯でありこの事實こそ今次會議の最も

大きな意義といふべきである
なほドラディエ首相は十二日にも内閣
改組の努力を續けつゝあるが明十三
日には戦時強力内閣の完成に漕ぎ付
け得るであらうと見られてゐる
バリ【九三】フランス官邊では十二
日の英佛戦時最高會議開催につて
兩國の意見が完全に一致して居り兩
國は正に一國民の如く團結してゐる
ことが明らかになつたと満足する意を
表してゐる、官邊の情報によれば英
佛戦時最高會議開催に先立ちガムラ
ン佛國軍總監及びアイアンサイド英
野戰軍參謀總長並に英佛兩空軍首腦
の間に秘かに技術的豫備會談が進め
られてゐたものであるが英佛兩國首
腦は今後も必要に應じて戦時最高會
議を開き兩國の共同作戰を練る方針
といはれる

が十三日遂に戦時内閣成立しその
旨ドラディエ首相より發表された、
新内閣に於てドラディエ首相は國防
相及び外相を兼攝し軍事、外交に互
に戰時行政を一手に掌握するに至つ
た、更に従來の經濟省、封鎖省及び
軍需省を分割され其他には新入閣數
名並に二、三の閣僚の入れ換へを行つ
た、新内閣の顔觸れ左の通り
首相兼國防相兼外相
エドワール・ドラディエ

無任所相
カミーユ・シヨータン
（留任、急進社會黨）
ジョルジュ・ボンネ
（新任、急進社會黨）
イヴォン・デルボス
（新入閣、急進社會黨、元外相）
ジョルジュ・ペルノ
（新入閣、共和聯合、元法相）
ポール・レイノ
（留任、右翼左派）
アルベール・サロー
（留任、急進社會黨）
セザール・カンパンキ
（留任、急進社會黨）
ギ・ラ・シャンプル
（留任、急進社會黨）
フェルナン・ジャンタン
（留任、急進社會黨）

文相
（新入閣、急進社會黨）
封鎖相
（新入閣、急進社會黨、元外相）
藏相
（留任、右翼左派）
内相
（留任、急進社會黨）
海相
（留任、急進社會黨）
空相
（留任、急進社會黨）
商相
（留任、急進社會黨）
農相
（留任、急進社會黨）

文相
（留任、急進社會黨）
恩給相
（留任、急進社會黨）
軍需相
（留任、急進社會黨）
海運相
（留任、急進社會黨）
勞働相
（留任、急進社會黨）
アナルトール・ド・モンジ
（留任、急進社會黨）
シャルル・ボマレ
（留任、急進社會黨）
アルフオンズ・リオ
（留任、急進社會黨）
レニス・ベツス
（留任、急進社會黨）
ラウル・ド・トリイ
（留任、急進社會黨）

文相
（留任、急進社會黨）
恩給相
（留任、急進社會黨）
軍需相
（留任、急進社會黨）
海運相
（留任、急進社會黨）
勞働相
（留任、急進社會黨）
アナルトール・ド・モンジ
（留任、急進社會黨）
シャルル・ボマレ
（留任、急進社會黨）
アルフオンズ・リオ
（留任、急進社會黨）
レニス・ベツス
（留任、急進社會黨）
ラウル・ド・トリイ
（留任、急進社會黨）

戰時内閣を組織し國內戰時體制の確
立に努力中であるがドラディエ首相
は十四日夜外務省にガムラン國軍總
監レヂエ外務省事務總長クロンド
ル首相官房外交部長を求め重
要會議を開催歐洲戰爭に對處し軍事
外交に互る凡ゆる當面の問題を討議
した、當夜の會議内容については何
等發表されてゐないがドラディエ首
相は國際情勢の展開に但ひ外交政策
の轉換を急いでゐる模様で近く左の
如き方針に基く新外交政策を確立す
る方針といはれる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目
指して全努力を傾注する
一、對佛關係を調整する
一、日佛關係調整問題については既に
尙日佛關係調整問題については既に
ボンネ前外相が交渉を開始してをり
未だ完成を見ずにして轉任したのも
であるがフランス政界消息通は近く
日佛關係が軌道に乗るものと期待し
てゐる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目
指して全努力を傾注する
一、對佛關係を調整する
一、日佛關係調整問題については既に
尙日佛關係調整問題については既に
ボンネ前外相が交渉を開始してをり
未だ完成を見ずにして轉任したのも
であるがフランス政界消息通は近く
日佛關係が軌道に乗るものと期待し
てゐる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目
指して全努力を傾注する
一、對佛關係を調整する
一、日佛關係調整問題については既に
尙日佛關係調整問題については既に
ボンネ前外相が交渉を開始してをり
未だ完成を見ずにして轉任したのも
であるがフランス政界消息通は近く
日佛關係が軌道に乗るものと期待し
てゐる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目
指して全努力を傾注する
一、對佛關係を調整する
一、日佛關係調整問題については既に
尙日佛關係調整問題については既に
ボンネ前外相が交渉を開始してをり
未だ完成を見ずにして轉任したのも
であるがフランス政界消息通は近く
日佛關係が軌道に乗るものと期待し
てゐる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目
指して全努力を傾注する
一、對佛關係を調整する
一、日佛關係調整問題については既に
尙日佛關係調整問題については既に
ボンネ前外相が交渉を開始してをり
未だ完成を見ずにして轉任したのも
であるがフランス政界消息通は近く
日佛關係が軌道に乗るものと期待し
てゐる

物價統制令公布

フランス政府は著々國
内戰時態勢の整備を急ぎつゝあるが
十六日更に物價統制に關する緊急令
を發し戰爭繼續中當局の許可なき限
り食糧品其他商品の卸賣並に小賣値
の値上禁止を布告した

フランス船大擧發

佛領モロッコのカサ
ブランカより十六日に達した報道に
依れば去る十四日朝カサブランカ港
で火藥積込中の一フランス汽船が突
如爆發沈没し爆音は市内を震駭せし
めたのみならず可成りの被害があつ
たと云はれる、尙同船は沈没後も、海
中で爆發を繼續し遂に死者四百名、
負傷者、行方不明者多數を出した
佛政府強硬態度決定

パリ外交界繁忙

ドラディエ首相は十五
日官邸にグリリア伊大使の來訪を
求めて何事か協議を行つた後マルテ
ネス西大使、ポリーツチ、ユーゴ公
使とも夫々會談を遂げた、右會談は
伊西等の中立國の動向如何を卜する
ものとして注目される

佛利潤制限令公布

フランス政府は既に今
次大戰以前から軍需工業に對して利
潤制限を實施してゐたが今十五日政
府はこれと同様の利潤制限を全商工
業に對し適用する旨發表した、しか
してこれは九月一日以後の利潤に對
して適用されるが一方輸出利潤はこ
のボーランド進撃に對してはソ聯の

一、紛争の局地化を圖るドイツの和
平要請

一、紛争の局地化を圖るドイツの和
平要請
一、紛争の局地化を圖るドイツの和
平要請

眞意が全く明瞭となる迄その態度の最終的決定を保留した模様である。...

オーストリア軍組織を企圖。佛紙アントランジャンは廿日の紙上に十九日同紙記者が目...

宮崎代理大使佛外相會見。ボネ外相は十一日外務省に宮崎代理大使の訪問を受け時...

ヴァレリー氏愛國演説。フランスの對獨宣戰布告以來フランス文壇は擧げて政府を...

地下鐵警手に。著名なフランス畫家キスリン氏(ポランド生れ、四十八歳)...

ソ聯政府土外相を招請。モスクワ消息筋の情報は、ソ聯政府は十二日サラ...

英大使伊外相重要會談。西部戦線に於ける英佛獨軍本格的會戰近きを思はせる折...

イタリヤ。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

パール(六七)平和主義者として又ソ聯の讚美者として知られるフランス文豪...

リトヴィノフ返り咲きか。ニューヨーク(九二)AP通信モスクワ電は十一日...

☆ソ聯邦。リトヴィノフ氏は目下外務人民委員の官邸たるスピリドノフ館に...

駐日ソ聯大使正式任命。モスクワ(九二)ソ聯最高會議幹部會は過般來歸國中の駐日大使館參事...

ソ聯政府土外相を招請。モスクワ消息筋の情報は、ソ聯政府は十二日サラ...

英大使伊外相重要會談。西部戦線に於ける英佛獨軍本格的會戰近きを思はせる折...

イタリヤ。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

連日會見したき旨を申入れたと傳へられた、對伊工作に關する英國政府の積極的な態度を示すものとして各方面からの注目を惹いてゐる。

連日會見したき旨を申入れたと傳へられた、對伊工作に關する英國政府の積極的な態度を示すものとして各方面からの注目を惹いてゐる。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。佛伊代表秘密會談。

アの態度について各種の観測が行はれてゐるが十三日ベルンにある中立
代表は佛伊兩國に近イタリヤの勝
地サン・レモで極秘裡に會議を開始
したと傳へられる、この會議に出席
してゐる佛伊代表の顔觸れは列明し
ないが最近ローマからの情報による
とパドリオ元帥が北伊のピエモンテ
附近に赴いたとの説もあり、佛伊會
談に於てフランス側はイタリヤを英
佛側に引込まん爲佛伊兩國間諸懸案
の暫定的解決を提議してゐると傳へ
られる、但しローマからの報道はイ
タリヤ政府筋からの佛伊サン・レモ
會談を頭から否定してゐる旨傳へて
ゐる

伊の中立に關し英佛伊交涉進捗

ロンドン【九・五】ローマ外交界の動
きは最近再び活潑を加へイタリヤの
調停乗出説が多大の眞實味を帯びて
傳へられてゐるがロンドン政界はこ
れを以て和平工作の打診なりと見、
殊に十五日のデーリー・エクスプレ
ス紙ローマ電はローマ外交界の動き
はイタリヤの中立維持に關聯する重
要問題の討議を行ふ爲めなりと左の
如く報じて注目された

イタリヤの中立から生ずべき重要
問題殊にイタリヤの對獨貿易に關
して英佛伊三國間に近く交渉が開
始されると云はれる、而して右交
渉の豫備會談は既にローマに於て
友好的雰囲気の中に行はれたと云
はれる
伊の態度自主的に決定(ガイダ)
ローマ【九・五】ジョルナール・デイ
タリヤ紙は十五日の紙上にイタリヤ
の立場を論ずるガイダ主筆の論説を
掲載しイタリヤは歐洲全體の利害と

イタリヤの國家的利害を調和させる
方向に於て自主的にその態度を決定
するであらうと左の如く論じてゐる
英佛兩國は軍隊による戦争より寧
ろ經濟、思想による長期戦を行は
んとしてゐる様子である、今次戦
争はイタリヤの利害のみ關係が
ある譯ではないが、その根源に溯
り又その發展の將來をも考へると
きは本質的にイタリヤの利害に關
聯する幾多の問題を含んでゐる、
即ち歐洲新秩序建設の問題、歐洲
諸勢力の配分均衡の問題等夫であ
る、イタリヤ政府はこの國家的或
は全歐洲的權益防衛のため日夜そ
の政治的努力を傾倒してゐる、イ
タリヤ國民も又この目的のため國
力の充實に恒常的建設の實を擧ぐ
べきだ、イタリヤの態度はイタリ
ヤが常に念頭に置く歐洲の最高利
害とイタリヤの國家的利害を調和
させる形に於てイタリヤ國民の意
志の力のみによつて漸次決定され
るであらう

米對伊重大申入れか
ローマ【九・六】フイリツプス米國大
使は十七日午後十一時キジ宮にチア
ノ外相を訪問現下の歐洲戰時狀態に
關し本國政府の意を體して重大申入
れを爲した模様である、申入れ内容
は發表されないがフイリツプス大使
は現在の情勢に對して米國政府は重
大關心を持たざるを得ずとして、現
在のドイツの態度が變更されぬ限り
米國としては到底中立に止り得ぬと
あらうと述べ、數ヶ月以内には米國
も參戰を餘儀なくされることを婉曲
に通過したと信ぜられる

駐英大使に伊外務次官任命
ロンドン【九・六】イタリヤ政府は十
八日外交次官ジウゼッペ・バスタチア
ニ氏を新駐英大使に任命した旨英
國政府に通過した、駐英イタリ
ヤ大使の席は曩にグランデ前大使が
歸任以來空席のままになつてゐた
動向が極めて重要視せられてゐる現
在イタリヤ政府がバスタチアニ外務
次官を駐英大使に轉出せしめるに決
定したことはその意義重大であり、
特にバスタチアニ次官が過去數ヶ月
に亘つて英伊兩國間の外交關係調整
に買つて出た役割を考へ合はす時右
は今後の英伊關係の好轉を豫想せし
める喜ぶべき徵候であると見てゐる
伊の親英ゼスチニア目立つ
ローマ【九・三】イタリヤは飽く迄中
立を堅持するか、參戰するどしても
ドイツ側に立つか英佛側に立つか其
の出方如何は戰局推移の鍵を握るも
のとして全世界注視の的となつてゐ
るが、こゝ二三日に起つた諸事實、
即ち

- 一、九月下旬と噂されてゐたフラン
コ將軍の訪伊が十一月に延期され
たこと
- 一、十八日ムソリーニ首相の信任厚
き外務次官ジウゼッペ・バスタチア
ニ氏が新駐英大使に任命された
こと
- 一、これに對し英佛側がイタリヤ汽
船のスエズ運河通過税を既に免除
したとの説も傳へられてゐること
- 一、最近ローマ外交界を中心に
英佛とイタリヤとの交渉が頻繁に
行はれてゐること、併せて各方面
の注目を受ける、兎も角イタリヤが
最近俄に親英的ゼスチニアを示し
て來たことだけは確かと見られて
ゐる

和平の曙光未だし

ローマ【九・三】歐洲情勢が極めて重
大化しつゝある際イタリヤ政府は何
等かのきつかけを掴んで平和への途
を發見すべく凡ゆる手段を考究しつ
ゝある模様だが新駐英大使の任命、
フランコ將軍の訪伊延期等の親英的
ゼスチニア以外にギリシア國境から
の撤兵もこの意味で重大意思を表示
したものと注目されてゐる、イ
タリヤ政府が近く再び平和會議招集
を提唱するか否かは今後の交戰國の
態度を見た上で決せられるだらうが
ドイツ、英佛共強硬でありイタリヤ
の和平への希望が達成されるか否か
は交戰國の強硬態度の緩和如何にあ
りとされ、現在の所平和和招來は依然
見込薄と見るのが一般の見解である
戰爭不擴大に教皇乗出し
ローマ【九・四】イタリヤ教皇ピオ十
二世は十四日ダンテルゲム駐伊白
大使を招致し戰爭擴大防止及び戰爭
停止の爲凡ゆる方法を盡す意向であ
る旨を告げると同時にベルギーの考
慮を要請したと確聞する、尙教皇廳
の信すべき筋の見解によればピオ十
二世は以上の目的の爲米、日本、
イタリヤ等凡ゆる中立國を糾合して
プロックを結成し交戰國に對し精神
的物質的壓力を加へる内意を有して
ゐると言はれる。

ナポリに大軍電詰

ローマ電によれば目下イタリヤ政府
はナポリ港に續々大軍を集結しつゝ
あり、この部隊はナポリから北アフ
リカの伊領リビヤに向ふものと豫想
され時節柄各方面の關心を惹いてゐ
る

伊の國境防備狀況報告
ローマ【九・五】豫て檢閱使として西
部國境を視察中のエンリコ・カヴァ
リア元帥は十九日午後ローマに歸還
直ちにヴェネチア宮にムソリーニ首
相を訪問して佛伊國境の防備狀況に
付詳細報告すると共に瑞伊、獨伊兩
國境の防備狀況に付ても重要協議を
遂げた
希臘境より伊兵撤收
ローマ【九・三】イタリヤ政府は廿日
ロミニニケを以てアルバニア、ギ
リシア國境のイタリヤ軍を撤收する
旨左の如く發表した
イタリヤ、ギリシア兩國政府は豫
て意見の交換を遂げてゐたが、今
回兩國間の友好關係を確認、イタ
リア政府はアルバニア、ギリシア
國境守備についてゐたイタリヤ軍
を撤收するに決した

ローマ【九・三】イタリヤ政府は廿日
ロミニニケを以てアルバニア、ギ
リシア國境に集結中のイタリヤ軍を
撤退することに決定した旨左の如く
發表した
イタリヤ、ギリシア兩國敵府は現
在歐洲情勢に良好なる影響を齎ら
すため並に兩國間に現存する友誼
的關係を一層明確ならしむるため
協議の結果、イタリヤ政府はアル
バニア、ギリシア國境からイタリ
ヤ軍を撤退し又ギリシア政府も同
様撤退することに意見の一致を見
たり
なほ右イタリヤ軍の撤兵に關しロー
マ外交界ではイタリヤ政府今回の措
置は
一、イタリヤ政府が嚴正中立を保持
してゐる一證左である
一、イタリヤは東南歐の中立諸國の
指導者としてのその地位を強化し

つゝある

と説明を加へ、これを歓迎してゐる

伊の武装平和
ローマ【九・二】イタリア政府は對内

外政策に於いて交通、文化等平和政

策を強化すると共に他方に於いては

爲替、生活必需品、燃料、金屬等其

の他の軍需品に於いては戦時統制を

完備し和戦兩様の手段を益々強化し

てゐる。又政治的にはドイツとの樞

軸關係を強化する政策を繼續、獨伊

兩國間に軍事的に緊密な連絡を執

つてゐると信ぜられる事實がある

豫備兵の召集も引續き行はれてをり

フランスとの國境、リビア國境等と

も防備を固めてゐる、イタリア政府

は出來得れば不必要な戦争回避の爲

め武装した態度で國際平和のキャス

ティング・ザ・オートを最も有利に行

使する意圖と見られる

は勿論、苟くも輸出の餘地あるも

のはその餘力に應じて大いに輸出

せねばならぬ、戦争勃發と共にイ

タリアは今や經濟的に最も恵まれ

た時期に際會してゐる

伊食糧品貯藏対策考究

ローマ【九・二】ムソリーニ首相は十

五日迄四日間に涉つて、大藏、土木

農業、交通、組合、爲替、通貨各省

長官を召集、向ふ一年間の食糧及び

産業必需品供給及び以上に關聯する

諸問題につき協議を重ねた、此の結果

果差當り各縣廳に特別經濟警察を新

設、暴利及び浪費取締りに當らせる

事を決定此の旨各縣知事に訓令を發

した

伊政府消費制限強化

ローマ【九・二】イタリア政府は廿一

日より輸入石炭の使用を禁止すると

共に瓦斯の使用を一日七時間に限定

する旨發表した、尙ガソリンの使用

制限も戦前の二分の一以下に強化さ

れ、官廳、新聞社等特定のもののに

み自動車の使用を許可する事となつ

た

伊汽船艦隊を明示

ローマ【九・二】十三日イタリア交通

省は目下航海中の全イタリア汽船に

對し夜間は明白に標識燈を點火する

と共に舷側には國旗を明瞭に畫く様

命令を發した

獨伊列車連絡復舊

ローマ【九・二】獨伊兩國間のブレ

ネル峠經由の鐵道聯絡は戦争勃發以

來軍事輸送輻輳のため一時杜絶され

てゐたが、十六日よりヴェニス・ミ

ニユーヨーク【九・二】イタリア巨船

レックス號は十九日ニユーヨーク出

帆イタリアに向つた、同船には三百

餘名の船客が乗つてゐたがドイツ人

は途中ジブラルタル港で英國官憲の

爲に抑留されることを惧れ一人も乗

附しなかつた、尙レックス號船長は

ドイツ國政府發行の旅行免狀を所持

する蓄チエヨ人並びに舊オースタリ

一人に對しゼノア本店よりの命令に

依るとの理由に依り乗船を拒絶した

がイタリア船のかゝる態度は各方面

の注目する所となつてゐる

英の對獨封鎖困難(伊紙論調)

ローマ【九・二】「ジョルナル・デ

イタリア」紙は十一日の同紙にガイ

ダ氏の「對獨封鎖至難」と題せる論

說を掲げ、英國の目指す對獨封鎖は

ドイツの精神的經濟的自壞作用を目

的としてゐるものであるが、現今の

ドイツは昔日のドイツと異つてゐる

からその封鎖の實現は餘程困難であ

らうと左記の如く述べてゐる

英佛兩國の目指すドイツ封鎖とは

精神的並經濟的の二方面の封鎖に

依りドイツを自滅せしむるを目的

とするものである、故に英國空軍

はドイツ空軍の直接的報復手段に

依り惹起さるゝ危険を避け、ドイ

ツ國民の内に現政權反對氣運を醸

成せしめんが爲反ナチズムの熱烈

なる言句を書き連ねられたる宣傳文

を撤布するの無血空中戦をやつて

ゐる、一方經濟的封鎖としては英

國は三ヶ年戦争繼續を決意し以つ

てドイツ國の經濟的窒息を狙つて

ゐる、併し乍ら今日のドイツは一

九一四年當時のドイツではない、

今日のドイツ經濟は總ゆる統制方

法と多くの行政機構の改正に依り

築き上げられたるアウタルキー經

濟國家である、然も獨ソ兩國間の

通商協定はドイツにソ聯原料品を

輸入することに依り多くの生産力

擴充の可能性を與へた、ドイツ軍

がポーランド領内に果敢に進入し

てゐることはソ聯と直接接觸せん

と狙つてゐると共に、右占領區域

の擴大に依つてドイツは多くの新

産業設備を有する貴重な資源を

獲得せんとするものである

以上の論據よりして英國の對獨封鎖

はその實現性に多大の疑問を有する

ものである

伊紙英佛を攻撃

ローマ【九・三】歐洲大戰勃發以來イ

タリア各紙はこれに種々論評を加へ

つゝあるがその主なるもの左の如し

△ポポロ・デ・イタリア紙

ドイツは經濟封鎖に充分對抗し得

てあらう、又英國が常に口にする

最後の一兵まで戦ふとの意味は

フランス軍の最後の兵まで戦ふ

との意味であらう

△イタリア紙(カトリック系)

ポーランド軍の敗戦はドイツ側の

既に行動開始後に動員を始めた手

遅れに原因する、これはポーラン

ド側が最後まで平和解決を希望し

てゐた證據である

△クリエール・パター紙(バルボ將

軍機關紙)

歐洲此の危局に於いてイタリア

國民は冷靜な態度でムソリーニ首

相の唯一語を待ちそれに従つて邁

進すれば良いのである

寺内、大角兩大將フイアツ工場見

學

トリノ【九・三】北イタリア視察中の

寺内、大角兩大將はミラノ、スベツ

ツイア軍港等を視察した後トリノに到

着、十二日午前フイアツ飛行機工

作會社を訪問し同社工場の優秀な施

設を見學し社長アグネリ上院議員と

會見懇談した

羅馬博覽會準備繼續

ローマ【九・三】ムソリーニ首相は十

三日一九四二年ローマで開催豫定の

萬國博覽會に關しチニ事務總長に對

し一切の建設準備を計畫通り繼續進

行させる様命令した、この事實は歐

洲戰亂の眞中に在つてイタリア中立

の決意を示唆するものとして注目さ

れてゐる

アメリカ

英獨の宣傳戰と米の對日關心

ニユーヨーク【九・二】米國の同情を

獲得せんとする英佛獨の宣傳戰は日

を追ふて猛烈を極め特に國際放送を

通じて米國民に訴へると云ふ手段は

最も盛に利用されて居り就中ベル

リン放送局はドイツに殘留する親獨

系米人男女を動かし反獨感情牽制に

努め米國人の自重を要望してゐる、

これらラザオ放送の要點は

一、ドイツ人は飽くまでこの戦争が

地方的局部戦争として終ることを

望み出来るだけ早く平和に復した

いと願つてゐる事

一、ポーランドに於ける赫々たる勝

利を以てしてもドイツ人は有頂點

にならず寧ろ誤解からかゝる戦争

が起つたことを悲しみ殊にワルン

ヤワ防禦のため婦人迄が戦線に驅

り出されたとの噂に心を痛めてゐ

た事

一、ドイツは事ここに至らしめたイ

ギリス政府を好まぬが英佛兵を憎

む

一、ドイツは事ここに至らしめたイ

ギリス政府を好まぬが英佛兵を憎

む

一、ドイツは事ここに至らしめたイ

ギリス政府を好まぬが英佛兵を憎

む

一、ドイツは事ここに至らしめたイ

んではあらず殊に引きづられて戦線に居るフランス兵とは攻撃されぬ等々を強調し、くまどドイツとポーランドとの間だけの短期戦争として幕を閉じたいと云ふ意向を示してゐる之に對し英佛側殊に英國のラヂオ放送は長期戦の決意と覺悟を強調しこれ迄のヒトラー總統の不信行為の數々を陳べ

今にしてヒトラーの政策を紛碎せずんば歐洲は暗黒化するだらうと豫言し、ナポレオン遠征以來の聖戰なる旨を述べて侵略主義を痛撃してゐる、英佛獨間の戦況が一向發展しないのに反しこの宣傳戦は米國に多大の反響を起しワシントン筋に長期戦を豫想する向が増加したのもこの放送が與つて力ありと解されてゐる而してチェンバレン英首相が眞に長期戦を決意したかに就いては説が分かれてゐるが當地消息通の中には右は歐洲の形勢だけで決まる譯には行かず日本の態度がかなりの影響を及ぼすだらうとしてゐる向がある、即ち極東で英國を極端に悩ます様な事態が起ればチェンバレン首相としてドイツとの問題はいい加減に片附け假令後難の惧れがあつても一時切上げて置かねばならなくなるであらうが若し日英間に右話合ひがつけば英國はドイツを抑へることに全精力を集中しその宣傳通り三年戦争に突進し得ることならうと言つてゐる、實際英國はドイツがポーランドを手中に収めたる後の歐洲に於けるドイツの強大な立場を今から非常に憂慮してゐるが故に長期戦の決意は必ずしも脅かしばかりとは言へない、而して英佛側に同情を有する米國と

しては自然この際極東に於て日英間に話合の成立せんことを希望する向が多く同時に日ソ不可侵條約の噂に對してはそれが極東に於ける新しき大戦争を阻止し得る可能性あるにも拘らず露骨に之に排斥の色を示すものが少なくない、即ち若し日英諒解成立に先立ち日ソ間の諒解が成立する様な事があれば一時緩和された米國の對日感情は再び悪化しないとは限らぬ程である、又親英系の一ラヂオ解説者の如きは記者(萩原同盟特派員)に遭ふ度に今こそ日本が英米と手を握つてソ聯に一撃を加ふべき時機である然らざれば將來日本はソ聯を撃つ機會を失ふだらうと強調し且つ若し英佛獨間の戦争が短期間を以て終ればドイツの次の外交活動は屹度極東に移りソ聯と携へて日本を窮地に陥れるに相違なしと豫言し、この際至急日本がそのキャスティングヴォートに英米側へ投ずることが必要なる旨力説してゐる

歐洲戦争と中立國(米紙) ワシントン【九二】十一日のワシントン各紙は日本始め今次の歐洲戦争に對する中立國の立場について次の如く論じてゐる
△ワシントン・スター紙 獨ソ不侵略條約の成立と共に外交政策の立直しを行ひ今次歐洲戦争勃發するや逸早く中立的態度を明らかにした日本が歐洲の政局に關與しないといふことは決して歐洲の情勢を利用しないといふことではない歐洲情勢を極東の情勢に利用するのは日本從來の方針でこれは前の大戰當時明瞭に現れた、滿洲事變と支那事變もこの大戰當時着手した政策の延長に過ぎないが今度日

本はこれ等の政策を再考する機會を得たものといへよう
△ボルチモア・サン紙 今次大戰の謎の要素は中立國の態度である、數多協定の錯綜してゐるバルカン諸小國が開戦後二週間の今日尙洞ヶ峰をきめこたへてゐるのも不思議だがソ聯、イタリヤ及日本の中立に至つては計畫的か偶然か前途に對する懸念に基づくものか真相は不明である、これら諸國が内外から感ずる政治的、經濟的及び心理的壓力がいづれの方向に働きつゝあるやも不明である、これ等の壓力が戦争の勝敗と中立國の態度の豫測と共に列國の研究の焦點となつてゐることだけは明らかである

就中ソ聯の態度は最近特に不可解である、獨ソ不侵略條約は通商協定の結果である、ゲーリング空相はソ聯より物資の供給を仰ぐといつてゐるが果して獨逸は機械、器具等をソ聯に賣る餘裕があるだらうか、若しこれが出来ないとすればソ聯は對獨輸出の支拂を受けるにはドイツの勝利を俟つ他ない、イタリヤも物資の仲繼地としてドイツの背後に控え英佛のアフリカ通路に横たわり重大役割を演じてゐる、戦争に際しイタリヤの弱味はムソリーニ首相もヒトラー總統も承知してをりドイツは前の戦争の經驗から弱國は同盟國として持つより寧ろ好意的中立國として置く方がましであると考へてゐるらしい、とにかくイタリヤはいざといふ際キャスティングヴォートを握つてゐる、日本は獨ソ不可侵條約に不満を表明しながらも支那事變をあきらめようとはしてゐない

この場合日本は歐洲方面に安心を得たソ聯に對し對抗力を増す爲には味方を見つけなければならぬ立場にあるが英國の太平洋方面に於ける弱味は日本にとり強い誘惑とならざるを得ない
米太平洋軍備強化の狂奔 【九六】歐洲戦争の勃發に依り英佛は必然的に極東介入の手を緩めざるを得なくなつたが之に代り米國の同方面に對する關心は頗る高度化し英佛なき後に於ける極東の番犬的役割を果さんと盛んに極東軍備の遂行を急いでゐることは注目すべき現象である、即ち過ぐる七月までの議會に於いて膨大な軍備擴充豫算を成立させたがその中から直接極東に關係を有するものを抽出すれば明後年度中に完成する豫定なりし四萬五千噸級主力艦二隻の建造を早め明年度中に竣工することに工事繰上げをしたのをはじめとして大要次の如き擴充案を有してゐる

- 一、艦隊を全力編成にし全艦隊は九十パーセントまで就役してゐる
- 二、豫備艦たる驅逐艦七十隻、潜水艦四十隻、雜役艦七十五隻に對し夫々就役又は就役準備を發令して之等は何れも本年度末までに完了する豫定である
- 三、海軍兵員三萬五千人、海兵隊七千人の充員を發令した
- 四、海軍大演習は明年二月或は三月頃ハワイ方面で行はれる豫定であるが之も繰上げ實施することあるべき旨を當局は言明してゐる
- 五、太平洋に於ける航空基地の整備に要する豫算は可決され次の諸地點に於いて新設擴張を急いでゐる
アラスカ(シトカ、ロジャツク)

ミッドウェー、バルミラー、ジョンストン、ハワイ(眞珠灣、カネオニエ灣)
六、極東に於ける海軍力の強化
(イ)航空母艦ラングレーは目下マニラへ派遣の途中にある、之に附隨して大型飛行艇十五隻も派遣されてゐる
(ロ)亞細亞艦隊潜水隊の中舊式のもの六隻を新鋭に代へた
(ハ)上海租界警備を名目に海兵一ヶ大隊を増派するとの説もある
七、パナマ運河並にその他の沿岸防備強化
八、防禦及び情報支局を左記五ヶ所に急設するマニラ、ポルトリコ、ハワイ、パナマ、アラスカ
米近く封鎖問題態度表明
ワシントン【九三】米國政府が交戦國の海上封鎖に對し如何なる態度に出るか多大の注目を惹いてゐるがハル國務長官は十二日定例会見に於て記者團の質問に答へ國務省は近く交戦國より戦時禁制品のリストを接受し次第海上封鎖に對する米國の態度を表明する意向であると左の如く語つた
國務省は目下英獨兩國の海上封鎖並に米國船停船に關する凡ゆる事實の報告を蒐集してゐる、從つて國務省としては各交戦國から戦時禁制品のリストを接受した後なるべく速かに米國の態度を發表したいと考へてゐる

米中立國權利留保聲明
ワシントン【九四】英獨兩國の海上封鎖並に戦時禁制品公表に對し米國政府が如何なる態度に出るか注目されてゐるがハル國務長官は十四日公式聲明を發表、米國は國際法上中

ミッドウェー、バルミラー、ジョンストン、ハワイ(眞珠灣、カネオニエ灣)
六、極東に於ける海軍力の強化
(イ)航空母艦ラングレーは目下マニラへ派遣の途中にある、之に附隨して大型飛行艇十五隻も派遣されてゐる
(ロ)亞細亞艦隊潜水隊の中舊式のもの六隻を新鋭に代へた
(ハ)上海租界警備を名目に海兵一ヶ大隊を増派するとの説もある
七、パナマ運河並にその他の沿岸防備強化
八、防禦及び情報支局を左記五ヶ所に急設するマニラ、ポルトリコ、ハワイ、パナマ、アラスカ
米近く封鎖問題態度表明
ワシントン【九三】米國政府が交戦國の海上封鎖に對し如何なる態度に出るか多大の注目を惹いてゐるがハル國務長官は十二日定例会見に於て記者團の質問に答へ國務省は近く交戦國より戦時禁制品のリストを接受し次第海上封鎖に對する米國の態度を表明する意向であると左の如く語つた
國務省は目下英獨兩國の海上封鎖並に米國船停船に關する凡ゆる事實の報告を蒐集してゐる、從つて國務省としては各交戦國から戦時禁制品のリストを接受した後なるべく速かに米國の態度を發表したいと考へてゐる

米中立國權利留保聲明
ワシントン【九四】英獨兩國の海上封鎖並に戦時禁制品公表に對し米國政府が如何なる態度に出るか注目されてゐるがハル國務長官は十四日公式聲明を發表、米國は國際法上中

ミッドウェー、バルミラー、ジョンストン、ハワイ(眞珠灣、カネオニエ灣)
六、極東に於ける海軍力の強化
(イ)航空母艦ラングレーは目下マニラへ派遣の途中にある、之に附隨して大型飛行艇十五隻も派遣されてゐる
(ロ)亞細亞艦隊潜水隊の中舊式のもの六隻を新鋭に代へた
(ハ)上海租界警備を名目に海兵一ヶ大隊を増派するとの説もある
七、パナマ運河並にその他の沿岸防備強化
八、防禦及び情報支局を左記五ヶ所に急設するマニラ、ポルトリコ、ハワイ、パナマ、アラスカ
米近く封鎖問題態度表明
ワシントン【九三】米國政府が交戦國の海上封鎖に對し如何なる態度に出るか多大の注目を惹いてゐるがハル國務長官は十二日定例会見に於て記者團の質問に答へ國務省は近く交戦國より戦時禁制品のリストを接受し次第海上封鎖に對する米國の態度を表明する意向であると左の如く語つた
國務省は目下英獨兩國の海上封鎖並に米國船停船に關する凡ゆる事實の報告を蒐集してゐる、從つて國務省としては各交戦國から戦時禁制品のリストを接受した後なるべく速かに米國の態度を發表したいと考へてゐる

ミッドウェー、バルミラー、ジョンストン、ハワイ(眞珠灣、カネオニエ灣)
六、極東に於ける海軍力の強化
(イ)航空母艦ラングレーは目下マニラへ派遣の途中にある、之に附隨して大型飛行艇十五隻も派遣されてゐる
(ロ)亞細亞艦隊潜水隊の中舊式のもの六隻を新鋭に代へた
(ハ)上海租界警備を名目に海兵一ヶ大隊を増派するとの説もある
七、パナマ運河並にその他の沿岸防備強化
八、防禦及び情報支局を左記五ヶ所に急設するマニラ、ポルトリコ、ハワイ、パナマ、アラスカ
米近く封鎖問題態度表明
ワシントン【九三】米國政府が交戦國の海上封鎖に對し如何なる態度に出るか多大の注目を惹いてゐるがハル國務長官は十二日定例会見に於て記者團の質問に答へ國務省は近く交戦國より戦時禁制品のリストを接受し次第海上封鎖に對する米國の態度を表明する意向であると左の如く語つた
國務省は目下英獨兩國の海上封鎖並に米國船停船に關する凡ゆる事實の報告を蒐集してゐる、從つて國務省としては各交戦國から戦時禁制品のリストを接受した後なるべく速かに米國の態度を發表したいと考へてゐる

ミッドウェー、バルミラー、ジョンストン、ハワイ(眞珠灣、カネオニエ灣)
六、極東に於ける海軍力の強化
(イ)航空母艦ラングレーは目下マニラへ派遣の途中にある、之に附隨して大型飛行艇十五隻も派遣されてゐる
(ロ)亞細亞艦隊潜水隊の中舊式のもの六隻を新鋭に代へた
(ハ)上海租界警備を名目に海兵一ヶ大隊を増派するとの説もある
七、パナマ運河並にその他の沿岸防備強化
八、防禦及び情報支局を左記五ヶ所に急設するマニラ、ポルトリコ、ハワイ、パナマ、アラスカ
米近く封鎖問題態度表明
ワシントン【九三】米國政府が交戦國の海上封鎖に對し如何なる態度に出るか多大の注目を惹いてゐるがハル國務長官は十二日定例会見に於て記者團の質問に答へ國務省は近く交戦國より戦時禁制品のリストを接受し次第海上封鎖に對する米國の態度を表明する意向であると左の如く語つた
國務省は目下英獨兩國の海上封鎖並に米國船停船に關する凡ゆる事實の報告を蒐集してゐる、從つて國務省としては各交戦國から戦時禁制品のリストを接受した後なるべく速かに米國の態度を發表したいと考へてゐる

立國に屬する一切の權利を留保すべく若し適切な權利が侵害された時は直ちに適切な措置を執る旨聲明した、聲明全文左の通り

米國政府は國際法上の中立國としての如何なる權利をも拋棄するものではない、然し乍ら當分の國國民は國內法の規定により特定の制限を受けるものである、即ち米國民は交戰國の船舶による旅行交戰國政府に對する借款並に信用の供與其他の國際法上米國民が當然享受すべき權利の行使につき制限を受けてゐるのである、然し乍ら此等の制限は決して國際法の原則の更改を意味するものでもなく又意味し得るものでもない、その規定は寧ろ米國議會が上述の諸原則によつて許される特定の權利行使につき別段の決定を與へる迄米國民を拘束するものに過ぎない米國政府は米國船舶に對し情報入手する毎に危険なる水面を指定出來得る限り廣汎なる範圍及び注意を與ふる用意あるのみならず更に米國市民及び船舶に對しても現實なる危険に關し警告を發するであらう而してかゝる危険を惹起する事態に關してはそのよつて來る原因が交戰國の合法又は非法活動によるものなるかについては常に關心を抱いてゐる、政府は米國人の生命財産の保護については必要なる一切の措置を講ずべく努力してゐるが米國民に於ても亦かゝる現實なる又は可能な危険防止に對し同様に必要なる注意を拂はんことを期待してゐる、去る五月廿七日余がピットマン上院議員及ブルーム下院議員に宛てたる書簡

中に中立法改正事情に關し余は次の如く述べた
米國を紛争にまき込む恐れある事件の誘發を避ける目的然のため一定の線に沿ふて規定せられた法律により米國民は國際法上の當然の權利にある種の限度を受けるかも知れないが余はかゝる中立國民の權利行使制限に言及することが中立國民の當然の權利拋棄を提唱するものと考へられることを欲しない、然し一面現行法規によるかゝる制限にも正當な理由があるのである

中立法中の自動的武器禁輸條項の撤廢は米國を必然的に戰爭に捲き込むであらう、上院はあくまで禁輸條項の存続を支持すべくこの點に關しては如何なる妥協をも排するであらう

右に關聯しルーズヴェルト大統領が表面慎重な態度を装ひつゝ米國內の空氣を漸次政府の有利な方向に導きつゝあることは注目すべきである

平穩に議會を終了させたい意向の概だが既に孤立派のボラー、ナイ、グアンデンバーグ、トーマス等の諸上院議員は議事妨害は遠慮するが審議を中立法修正問題に限らず絶對外交政策全般の検討を要求すると教團の發表後上下兩院の民主、共和兩黨領袖宛てに電報を送り議會開會の前日たる廿日の午後ホワイットハウスに於ける非公式會合に出席されたいと要請した

國際法の中立國並に交戰國に關する原則は過去數百年の間に種々な變遷を経て來たものである、而して交戰國は屢々種々なる口實を設けて此等原則からの逸脱を圖り或は自己の行動を正當化せんとの努力を重ねて來たがこれ等の諸原則は依然存在してゐるのである、米國政府としてはこれ等諸原則を遵守し國際法上米國政府及び國民の享有する一切の權利を留保し最も實際的と看做される方策を執り且かゝる權利が交戰國により侵害せられた場合には慎重なる態度を以て之が對策を講ずるであらう

質問に答へ
カナダ其他の西半球の國がヨーロッパの國から攻撃される様なことになれば米國として拱手傍觀の態度を續けることは出來ぬと述べ注目を感じた

一方ナイ上院議員は孤立派上院議員の一團と會見した後
政府が若し武器禁輸條項の廢棄を試みるならば立法機關の領域には中南部の戰爭が起るやうにならう、中南部の國民間に反トラウ熱が相當に強いが同時に合衆國の參戰反對の聲も強いと語つた

愈々九月廿一日召集されたが既に上院外交委員會には中立法改正に關する九法案と對日禁輸に關する四法案が提出されてゐる、中立法改正に關する九法案中ルーズヴェルト大統領の儘採用したものは一つもないが何れ外交委員會で多少の修正を加へた上一法案に纏め上げられることにならう、對日禁輸に關する法案の審議は中立法改正問題の展開に左右されることが多いと見られる、中立法改正に關する九法案は左記の通りである

武器禁輸條項廢棄反對
ボラー議員
ワシントン【六二】米國政府は近く召集される特別議會に於て現行中立法中武器禁輸條項の廢棄を要請する意向と傳へられるが之に對し孤立派議員の驍將として知られる共和黨のボラー上院議員は十一日長文の聲明を發し武器禁輸條項廢止にあくまで反對なる旨その態度を明らかにした聲明要旨次の通り

米特別議會廿一日召集
ワシントン【六三】ルーズヴェルト大統領は歐洲戰爭勃發に鑑み來る廿一日正午を期して特別議會を召集する旨十三日發表した

▲中立法改正問題を中心
ワシントン【六三】來る九月廿一日に開會される特別議會の議題についてはルーズヴェルト大統領の布告には何等言及してゐないが中立法改正問題が主として審議されることは當然豫想される所である、この問題を繞つて猛烈な論戰が豫想されてゐる、ルーズヴェルト大統領としては特別議會の議題は中立法改正案のみに限り而も審議を出來得る丈け早く切り上げて

一、ブルーム(民主黨)法案
武器禁輸條項の廢止並に自己の危険に依る米國船舶の航行許可
一、ピットマン(民主黨)法案
ブルーム法案と大體同趣旨なるも交戰國向米國船舶の航行を禁止
一、ジレット(民主黨)法案
大統領に海運並に武器輸出統制の廣汎な權限賦與
一、ナイ(共和黨)ボーン(民主黨)オクラーク(民主黨)法案
現行法を更に強化、武器の絶對禁

大統領特別議會召集聲明
ワシントン【六三】十一月ハイドパークからワシントンに歸還したルーズヴェルト大統領は十二日記者團と會見、問題の特別議會召集に關しては近く發表がある旨と言明した、但し召集の時期並に開會の日時については言明を避けてゐる、而してメンロー主義(米洲中立主義)に關する質問に答へ

カナダ其他の西半球の國がヨーロッパの國から攻撃される様なことになれば米國として拱手傍觀の態度を續けることは出來ぬと述べ注目を感じた

一方ナイ上院議員は孤立派上院議員の一團と會見した後
政府が若し武器禁輸條項の廢棄を試みるならば立法機關の領域には中南部の戰爭が起るやうにならう、中南部の國民間に反トラウ熱が相當に強いが同時に合衆國の參戰反對の聲も強いと語つた

愈々九月廿一日召集されたが既に上院外交委員會には中立法改正に關する九法案と對日禁輸に關する四法案が提出されてゐる、中立法改正に關する九法案中ルーズヴェルト大統領の儘採用したものは一つもないが何れ外交委員會で多少の修正を加へた上一法案に纏め上げられることにならう、對日禁輸に關する法案の審議は中立法改正問題の展開に左右されることが多いと見られる、中立法改正に關する九法案は左記の通りである

武器禁輸條項廢棄反對
ボラー議員
ワシントン【六二】米國政府は近く召集される特別議會に於て現行中立法中武器禁輸條項の廢棄を要請する意向と傳へられるが之に對し孤立派議員の驍將として知られる共和黨のボラー上院議員は十一日長文の聲明を發し武器禁輸條項廢止にあくまで反對なる旨その態度を明らかにした聲明要旨次の通り

米特別議會廿一日召集
ワシントン【六三】ルーズヴェルト大統領は歐洲戰爭勃發に鑑み來る廿一日正午を期して特別議會を召集する旨十三日發表した

▲中立法改正問題を中心
ワシントン【六三】來る九月廿一日に開會される特別議會の議題についてはルーズヴェルト大統領の布告には何等言及してゐないが中立法改正問題が主として審議されることは當然豫想される所である、この問題を繞つて猛烈な論戰が豫想されてゐる、ルーズヴェルト大統領としては特別議會の議題は中立法改正案のみに限り而も審議を出來得る丈け早く切り上げて

一、ブルーム(民主黨)法案
武器禁輸條項の廢止並に自己の危険に依る米國船舶の航行許可
一、ピットマン(民主黨)法案
ブルーム法案と大體同趣旨なるも交戰國向米國船舶の航行を禁止
一、ジレット(民主黨)法案
大統領に海運並に武器輸出統制の廣汎な權限賦與
一、ナイ(共和黨)ボーン(民主黨)オクラーク(民主黨)法案
現行法を更に強化、武器の絶對禁

大統領特別議會召集聲明
ワシントン【六三】十一月ハイドパークからワシントンに歸還したルーズヴェルト大統領は十二日記者團と會見、問題の特別議會召集に關しては近く發表がある旨と言明した、但し召集の時期並に開會の日時については言明を避けてゐる、而してメンロー主義(米洲中立主義)に關する質問に答へ

カナダ其他の西半球の國がヨーロッパの國から攻撃される様なことになれば米國として拱手傍觀の態度を續けることは出來ぬと述べ注目を感じた

一方ナイ上院議員は孤立派上院議員の一團と會見した後
政府が若し武器禁輸條項の廢棄を試みるならば立法機關の領域には中南部の戰爭が起るやうにならう、中南部の國民間に反トラウ熱が相當に強いが同時に合衆國の參戰反對の聲も強いと語つた

愈々九月廿一日召集されたが既に上院外交委員會には中立法改正に關する九法案と對日禁輸に關する四法案が提出されてゐる、中立法改正に關する九法案中ルーズヴェルト大統領の儘採用したものは一つもないが何れ外交委員會で多少の修正を加へた上一法案に纏め上げられることにならう、對日禁輸に關する法案の審議は中立法改正問題の展開に左右されることが多いと見られる、中立法改正に關する九法案は左記の通りである

輸並に現行法に認められた大統領自由裁量権の一部削除

一、ザンデンバーク(共和黨)法案
現金自國船主義條項の復活

一、キング(民主黨)法案
現行中立法の廢止、中立の基礎として國務省方面消息通の見る所ではブルーム案は前議會で満身創痍となつた點から見てこれを蒸し返すのは得策でなく恐らくブルーム案に先立つて提出されたビットマン上院外交委員長提出の案に再びもどりこれが趣旨で行くのではないかと云つてゐる、ビットマン提案にしても政府と連絡があつたこととは否み難いが政府はその後ビットマン案では満足し難い點がありブルーム案提出となつたものである、従つて英佛援助の目的が達せられる以上多少の妥協は事を圓滑に運ぶとの考へと一方ビットマン案でも現金自國船主義の目的は達せられるのでビットマン案によることとが無難との観測が有力となりつゝある、尙政府筋の豫想では前議會に比し下院では七十五名、上院では十七名を新に政府の味方に加へられるものと既に見込んでゐる、これに歐洲戦局が一層展開すれば政府案の通過は容易であるとなしてゐるものゝ如く且政府側では所謂政略抜きの特別議會を提唱してゐるがルーズヴェルト政府が特別議會を通じ政權固めの絶好の機會となしてゐる事は紛れもない事實で共和黨がこれに如何に對慮するかはその成行と共に極めて注目されてゐる、尙ブルーム案の眼目は武器禁輸條項の廢止と自己の危險に依る米國船の航行許可にあるビ

一、トーマス(民主黨)法案
米國の加入せる條約に違反した交戦國に對し武器輸出を禁止する、但し被侵略國に對する武器賣買は許可

一、ナイ(共和黨)法案
當時各國に對し武器輸出を禁止する、但し西半球の國が米國以外の國によつて攻撃された場合は此の限りに非ず

尙對日禁輸案にはビットマン(民主黨)シユウエレンバック(民主黨)案も含まれ何れも所謂日本の九ヶ國條約違反に對する制裁を目的としたものである

米特別議會と中立法問題
ワシントン【六二】米國政府は中立法修正を今次特別議會の主なる目的としこれが達せられれば速かに閉會を希望してゐるが中立法修正問題と共に戦時不當利得取締問題並に追加國防豫算も議題に上るべく且つ孤立派議員連は討議引延し戰術を策して居り又一部では特別議會を來年五月の通常議會まで延長せしめんと企てても尙結局特別議會は政府側の希望が達せられると見られてゐる而して問題の中立法修正に對しては政府は今迄の所交戦國に對する自働的武

器禁輸條項の廢棄を提案する外如何なる線に沿つて修正せんとするものか言明を避けてをり且つ新たに修正案を提出せんとする意向か或は前議會で問題となつた事實上の政府案たるブルーム下院外交委員會議長案の修正案を交し返へさんとするものが一般の注目を惹いてゐる、然し國務省方面消息通の見る所ではブルーム案は前議會で満身創痍となつた點から見てこれを蒸し返すのは得策でなく恐らくブルーム案に先立つて提出されたビットマン上院外交委員長提出の案に再びもどりこれが趣旨で行くのではないかと云つてゐる、ビットマン提案にしても政府と連絡があつたこととは否み難いが政府はその後ビットマン案では満足し難い點がありブルーム案提出となつたものである、従つて英佛援助の目的が達せられる以上多少の妥協は事を圓滑に運ぶとの考へと一方ビットマン案でも現金自國船主義の目的は達せられるのでビットマン案によることとが無難との観測が有力となりつゝある、尙政府筋の豫想では前議會に比し下院では七十五名、上院では十七名を新に政府の味方に加へられるものと既に見込んでゐる、これに歐洲戦局が一層展開すれば政府案の通過は容易であるとなしてゐるものゝ如く且政府側では所謂政略抜きの特別議會を提唱してゐるがルーズヴェルト政府が特別議會を通じ政權固めの絶好の機會となしてゐる事は紛れもない事實で共和黨がこれに如何に對慮するかはその成行と共に極めて注目されてゐる、尙ブルーム案の眼目は武器禁輸條項の廢止と自己の危險に依る米國船の航行許可にあるビ

ツトマン案はブルーム法案とは大體同趣旨だが交戦國向米國船の航行を禁止してゐる

中立堅持をリンドバーク大佐力説
ワシントン【六三】はにかみ屋で誠に物を云はぬの有名な米國の空軍の英雄リンドバーク大佐は十五日午後九時四十分ラヂオを通じて全國民に呼びかけ中立堅持の必要を力説した、リンドバーク大佐の放送演説要旨次の通り

米國は歐洲戰爭に介入してはならない、もし我々が外國の民主主義擁護の爲戦争すれば結局は國內に於て民主主義を喪失する事となり、我々は歐洲よりの宣傳に迷はされてはならぬ、米國の國境は歐洲には存せぬ、若し米國が戦時歐洲の紛争に参加するならば平時に於ても且永久に歐洲の紛争に参加せねばならぬであらう、今次の戦争は世界の白人國家の家族内の金銭争ひの様なものであつて西歐文明をアジア民族が其他民族の侵略に對して防衛すると言つた種類の戦争ではない、我々西歐國家に對して進撃して來る成吉思汗やクセルクセスの如き侵略者は存在してゐないのである、従つて我々白人種が一致結束して外國の侵略に對抗すると言ふ戦争ではない、英佛はヴェルサイユ條約をそれからそれへと改訂を加へるから然らざれば武力を以てドイツが強大にならぬやう壓へつけおくべきであつた何となれば人爲的に設定した國境線は武器の力によつてのみ維持し得るからである、米國がその名に値する陸海空軍を保有し米國が内部的に崩壊するのではない限り侵略を恐れる必要はないのである

略を恐れる必要はないのである
中立法修正以外提出せず
ワシントン【六四】ルーズヴェルト大統領は十五日新聞記者團との會見に際し政府は特別議會に對しては提出法案に關し極めて限定主義を以て臨む方針であつて中立法修正案以外暴利取締法案とか國防豫算案乃至戰時保險法案の承認方を求める意向を有しない旨を言明した後新聞記者團との間に左の如き一問一答を試みた

問 政府は何故米船を本國沿岸から二百哩も隔つた大西洋沿岸に警邏させてゐるのか
答 之等船舶は領海警邏の爲めの情報蒐集する爲め出してゐるのである

大統領共和黨代表に會見申込
ワシントン【六五】ルーズヴェルト大統領は來る廿一日の特別議會開會に先立ち各黨領袖を招き中立法對策を協議すべく十八日共和黨正式代表アルフレッド・ランドン及びフランク・ソックス兩氏に對し廿一日のホワイト・ハウス會議に出席せられ度き旨招待を發した、右招待はルーズヴェルト大統領が中立法修正問題に關し米國の完全なる舉國一致の實を示すべく各政黨との交渉は成可議會外に於て行ひたい意向を示すものと見られる

米國の中立並に平和問題白亞館で大會議
ワシントン【六六】ルーズヴェルト大統領は廿一日特別議會開會を前に廿日ホワイト・ハウスに民主、共和兩黨の上下兩院領袖の參集を求め米國の中立並に平和維持問題につき隔意なき意見の交換を遂げた、會議終了後ホワイト・ハウス當局は左の如きステートメントを發表した

了後ホワイト・ハウス當局は左の如きステートメントを發表した
會議は米國をして中立ならしめ且つ平和を維持せしめんとする第一目的に關し意見の一致を見、右問題に討論した、右に關し且つそれより派生した一切の問題に關する立法行政上の諸措置に當つては不偏不黨の精神を以てすべしといふ完全なる意見の一致を見た、最重要問題は武器禁輸條項を撤廢し國際法の規定に復歸するにあることが明かにされた、會議は更に交戦國船舶による米國人の旅行禁止、現金自國船條項等六項目の審議方法につき意見の交換を遂げた、議會再開劈頭中立法修正案を審議すべしと云ふことは今や上下兩院外交委員の一致せる意見である

新中立法案提出か
ワシントン【六七】ルーズヴェルト大統領は廿日ホワイト・ハウスに民主共和兩黨の領袖を招集して特別議會對策、特に中立法修正問題について意見を交換したが消息筋ではルーズヴェルト大統領は廿一日の議會に對し恐らく中立法の全面的廢棄を要請しその代りにハル國務長官提唱の六項目を含む中立法案を提出するものと観測してゐる、ハル國務長官の六ヶ條とは

一、米國船舶の交戦區域航行禁止
一、米國々民の交戦區域旅行制限
一、米國品を交戦國向に輸出するに於て先立ち購買國の物資として名義を變更することを要する
一、現金自國船主義條項
一、交戦國に對する各種借款並にクレジット供與に關する現行禁止の繼續

一、交戦國の爲にする資金募集勸誘の取締り
一、武器統制委員會並びに武器、彈藥其他軍用器材の輸出許可制度の存續

▲英佛援助を目標に中立法修正成らん
ワシントン【九二】明廿一日から開會される米國特別議會では中立法修正問題その他をめぐつて相當の激論が豫想され會期は恐らく二ヶ月以上に亘るだらうと觀られてゐる、既に歐洲に戰爭が勃發した事實は政府側の中立法修正に對する立場を有利ならしめたことは争ひ難いが政府がどの程度迄所信を斷行しようとしてゐるかは廿日のホワイト・ハウス會議後の聲明でも尙明かでない今日は現行中立法を廢棄し國際法に準據するといふのが政府の素志として傳へられホワイト・ハウスの聲明もこの點を暗示してゐる様であるが右が事實とすれば大統領の權限を擴張せしめるもので政府側の徹底的な遣り方を意味するものといへよう、然し結局は曩にピットマン上院外交委員長が提出した現金自國船主義の趣旨を根幹とする中立法修正案若くはこれに類似した新提案で稍々穩健な方法に出るのではないかといふのが中間を採る者の見方で何れにせよ實質的には對英佛援助を公然化せんとする政府の目的は達成されるものと見て間違ひない、而して昨今の米國內の政情はルーズヴェルト大統領が戰爭勃發に依りニュー・ディール政策を強行する必要が減じた事、これに依り民主黨保守派と接近し得る事、他方共和黨の後補となつてゐる金融、産業資本家がルーズヴェルト政権今後の政策と握手し得る餘地が多分に

出來て来たといふ新事實はルーズヴェルト政権の立場を前議會に比し断然有利にしてゐる、従つて共和黨は今回の議會に於ては苦戦を免れまい英佛近く米國に軍需品購入機關設置
ニューヨーク【九四】確論をアメリカに派遣し、事務所をニューヨークに開設して將來軍需品購入の共同代理機關となしめんとしてゐる、かくして傳へられる所によればモルガン、グレンフェルの兩社がイギリス政府の清算支拂代理に當る由である

歐洲戰亂避難の靖國丸九起着者
ニューヨーク【九二】動亂の歐洲より故國日本へ向ふ避難客二百十九名を乗せた郵船靖國丸は十四日午後三時半ニューヨークに着着した、舷側には潜水艦除けの大きな日の丸をペソキで畫き船尾の國旗と共に夜通し探照燈で照す仕掛けがしてゐる、恐らく大西洋上で生れたる最初の赤ちやんであらうと言はれる渡邊靖子さんは特別室ですやすや眠つてをり母親の三菱商事ベルリン支店長渡邊壽郎夫人徳子さんも産後の肥立ち良く社交室まで出て來て出迎への人々に元氣よく挨拶した外誰も別條なく元氣ば世界的中距離選手ウオーカー氏等とも顔合せが出来る筈である

至極平穩な航海でした、色々な流音が飛んだに拘はらず船客が揃つて沈着に下されり自費的に整理委員會を組織されて水の節約その他凡ゆるの協力を進んで下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんと語つた、船客が交々語る處によると木村船長以下幹部一同はノールウ

エーのベルゲンを出帆以來四、五日間は船橋にあつて殆んど徹宵警戒にあり船のコースもアイスランドの北方を通るが南方コースを執るかとの二つの意見に分れた程である、然し結局北緯六十三度即ちアイスランドのすぐ南を通過したが浮流水雷や潜水艦の危険を避けて北方へ寄れば寄るほど火山と衝突する危険が増大するの船客の多數は船が米大陸に近づくまでは着のみ着のみ救命袋を枕元に置いて寝た由である、北へ寄つたため氣候が急變し夏から直ぐ冬が來たので風邪を引くものがチラホラ現はれたが大したこともなく皆全快した、船客は皆今までの重苦しい氣分を何處かへ吹き飛ばしてしまつた、靖國丸は十九日ニューヨーク出帆の豫定である、なほこの日大使館からは加瀬書記官、ニューヨーク總領事館からは若杉總領事夫妻が船に向向き一行を慰問した、一行の内學生競技團大島鎌吉監督以下十二名はAAU幹旋に依りニューヨーク・アシナレチック・クラブが十六日ニューヨーク郊外ベラムで舉行するハンディキャップ・レースに非公式に出場することとなり調子さへよければ世界の中距離選手ウオーカー氏等とも顔合せが出来る筈である

二、交戦國の爲にする資金募集勸誘の取締り
一、武器統制委員會並びに武器、彈藥其他軍用器材の輸出許可制度の存續

▲英佛援助を目標に中立法修正成らん
ワシントン【九二】明廿一日から開會される米國特別議會では中立法修正問題その他をめぐつて相當の激論が豫想され會期は恐らく二ヶ月以上に亘るだらうと觀られてゐる、既に歐洲に戰爭が勃發した事實は政府側の中立法修正に對する立場を有利ならしめたことは争ひ難いが政府がどの程度迄所信を斷行しようとしてゐるかは廿日のホワイト・ハウス會議後の聲明でも尙明かでない今日は現行中立法を廢棄し國際法に準據するといふのが政府の素志として傳へられホワイト・ハウスの聲明もこの點を暗示してゐる様であるが右が事實とすれば大統領の權限を擴張せしめるもので政府側の徹底的な遣り方を意味するものといへよう、然し結局は曩にピットマン上院外交委員長が提出した現金自國船主義の趣旨を根幹とする中立法修正案若くはこれに類似した新提案で稍々穩健な方法に出るのではないかといふのが中間を採る者の見方で何れにせよ實質的には對英佛援助を公然化せんとする政府の目的は達成されるものと見て間違ひない、而して昨今の米國內の政情はルーズヴェルト大統領が戰爭勃發に依りニュー・ディール政策を強行する必要が減じた事、これに依り民主黨保守派と接近し得る事、他方共和黨の後補となつてゐる金融、産業資本家がルーズヴェルト政権今後の政策と握手し得る餘地が多分に

至極平穩な航海でした、色々な流音が飛んだに拘はらず船客が揃つて沈着に下されり自費的に整理委員會を組織されて水の節約その他凡ゆるの協力を進んで下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんと語つた、船客が交々語る處によると木村船長以下幹部一同はノールウ

エーのベルゲンを出帆以來四、五日間は船橋にあつて殆んど徹宵警戒にあり船のコースもアイスランドの北方を通るが南方コースを執るかとの二つの意見に分れた程である、然し結局北緯六十三度即ちアイスランドのすぐ南を通過したが浮流水雷や潜水艦の危険を避けて北方へ寄れば寄るほど火山と衝突する危険が増大するの船客の多數は船が米大陸に近づくまでは着のみ着のみ救命袋を枕元に置いて寝た由である、北へ寄つたため氣候が急變し夏から直ぐ冬が來たので風邪を引くものがチラホラ現はれたが大したこともなく皆全快した、船客は皆今までの重苦しい氣分を何處かへ吹き飛ばしてしまつた、靖國丸は十九日ニューヨーク出帆の豫定である、なほこの日大使館からは加瀬書記官、ニューヨーク總領事館からは若杉總領事夫妻が船に向向き一行を慰問した、一行の内學生競技團大島鎌吉監督以下十二名はAAU幹旋に依りニューヨーク・アシナレチック・クラブが十六日ニューヨーク郊外ベラムで舉行するハンディキャップ・レースに非公式に出場することとなり調子さへよければ世界的中距離選手ウオーカー氏等とも顔合せが出来る筈である

至極平穩な航海でした、色々な流音が飛んだに拘はらず船客が揃つて沈着に下されり自費的に整理委員會を組織されて水の節約その他凡ゆるの協力を進んで下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんと語つた、船客が交々語る處によると木村船長以下幹部一同はノールウ

二、交戦國の爲にする資金募集勸誘の取締り
一、武器統制委員會並びに武器、彈藥其他軍用器材の輸出許可制度の存續

▲英佛援助を目標に中立法修正成らん
ワシントン【九二】明廿一日から開會される米國特別議會では中立法修正問題その他をめぐつて相當の激論が豫想され會期は恐らく二ヶ月以上に亘るだらうと觀られてゐる、既に歐洲に戰爭が勃發した事實は政府側の中立法修正に對する立場を有利ならしめたことは争ひ難いが政府がどの程度迄所信を斷行しようとしてゐるかは廿日のホワイト・ハウス會議後の聲明でも尙明かでない今日は現行中立法を廢棄し國際法に準據するといふのが政府の素志として傳へられホワイト・ハウスの聲明もこの點を暗示してゐる様であるが右が事實とすれば大統領の權限を擴張せしめるもので政府側の徹底的な遣り方を意味するものといへよう、然し結局は曩にピットマン上院外交委員長が提出した現金自國船主義の趣旨を根幹とする中立法修正案若くはこれに類似した新提案で稍々穩健な方法に出るのではないかといふのが中間を採る者の見方で何れにせよ實質的には對英佛援助を公然化せんとする政府の目的は達成されるものと見て間違ひない、而して昨今の米國內の政情はルーズヴェルト大統領が戰爭勃發に依りニュー・ディール政策を強行する必要が減じた事、これに依り民主黨保守派と接近し得る事、他方共和黨の後補となつてゐる金融、産業資本家がルーズヴェルト政権今後の政策と握手し得る餘地が多分に

至極平穩な航海でした、色々な流音が飛んだに拘はらず船客が揃つて沈着に下されり自費的に整理委員會を組織されて水の節約その他凡ゆるの協力を進んで下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんと語つた、船客が交々語る處によると木村船長以下幹部一同はノールウ

エーのベルゲンを出帆以來四、五日間は船橋にあつて殆んど徹宵警戒にあり船のコースもアイスランドの北方を通るが南方コースを執るかとの二つの意見に分れた程である、然し結局北緯六十三度即ちアイスランドのすぐ南を通過したが浮流水雷や潜水艦の危険を避けて北方へ寄れば寄るほど火山と衝突する危険が増大するの船客の多數は船が米大陸に近づくまでは着のみ着のみ救命袋を枕元に置いて寝た由である、北へ寄つたため氣候が急變し夏から直ぐ冬が來たので風邪を引くものがチラホラ現はれたが大したこともなく皆全快した、船客は皆今までの重苦しい氣分を何處かへ吹き飛ばしてしまつた、靖國丸は十九日ニューヨーク出帆の豫定である、なほこの日大使館からは加瀬書記官、ニューヨーク總領事館からは若杉總領事夫妻が船に向向き一行を慰問した、一行の内學生競技團大島鎌吉監督以下十二名はAAU幹旋に依りニューヨーク・アシナレチック・クラブが十六日ニューヨーク郊外ベラムで舉行するハンディキャップ・レースに非公式に出場することとなり調子さへよければ世界的中距離選手ウオーカー氏等とも顔合せが出来る筈である

至極平穩な航海でした、色々な流音が飛んだに拘はらず船客が揃つて沈着に下されり自費的に整理委員會を組織されて水の節約その他凡ゆるの協力を進んで下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんと語つた、船客が交々語る處によると木村船長以下幹部一同はノールウ

部大臣の管轄下に移しこれをドイツ民族の宗教學校として使用する様命令した。右はルーマニア國內ドイツ民族躍起を阻止するための緊急手段として注目される

洪波環境を騒が

ブタペスト【六二】十一日のハンガリアの各新聞紙はドイツ軍開戦當初に於ける進撃振りに不拘らず昨今戦線は漸く膠着せんとしつゝあるに鑑みポーランド軍の退却には多分の戰略的意味を含むものと見てあるが、當地消息通の意見によればドイツ軍はスロヴァキア部隊をも加へポーランドとルーマニアとの連絡を断つべく近くスロヴァキアより行動を起し、

近くスロヴァキアより行動を起し、洪波環境の線に平行してソ聯國境方面に進軍するものと見られてゐる。而してハンガリア政府は現在の處出

來る限り不介入の態度を維持せんとしてあるが、政界方面ではスロヴァキア國境に於けるスロヴァキア越境脱走兵の武装解除の措置を重要視してゐる、而して新聞報道によれば

スロヴァキアの脱走兵は六千名の多き上つてゐると云ふ、又一説によればチャーキー外相は秘かに國外旅行に出でゐるとも稱せられ、その結果ハンガリアの態度に何等かの變化

が起るのではないかと見られてゐる

ブルガリア中立闡明

ソフリア【六二】歐洲戦争に對しブルガリアが如何なる態度に出るかハ

報によれば右は獨ソ土三國不可侵條約にまで發展する可能性極めて濃厚であると報じてゐる

北歐四國中立維持を決定

コペンハーゲン【六二】長期戦を指して英佛側の對獨經濟封鎖工作と之に對抗するドイツの兵站線確保工作は何れも中立國を目標に熾烈な闘争を續けてゐるが、一方この觀點よりその動向が最も注目されてゐるノルウェー、スエーデン、フィンランド、デンマークの北歐四國は目下コ

ペンハーゲンに於いて本問題に關し相互に會議に於いて本問題に關し相互に執るべき共同態度につき討議した結果十九日に至り、關係各國は歐洲紛争の埒外に立つて嚴正なる中立を守る

こと並びに交戰國をも含む諸外國との自由通商權を飽くまで確保することに決定した

ノールエー海運統制

ロンドン【六二】中立國中、米伊と並んで第一海運國であるノールエー

エーでは戦争の進展に處して種々對策を考究中であつたが本日當地に達した情報によると政府は今回貿易省をして次の如き海運業統制を行はしめる事となつたと

一、外國港灣に碇泊するノールエー船は現在並びに將來行ふ豫定の總ての貨物輸送契約を貿易省に通告しなければならぬ、但しノールエー諸港間の沿岸海運並びに外國諸港よりノールエー向けの契約に於ては此の必要はない

オスロ【六二】ノルウェー軍當局は十二日ノルウェー空軍が防空部署についた旨左の如く發表した

リトアニア政府豫備兵召集

コソノ【六二】リトアニア政府は十二日ドイツ軍のポーランド作戦進捗に伴ふポーランド兵進軍等に備へて豫備兵三クラスを召集、警戒的非常措置を講じた

和蘭極東定期航空平常に復す

ナボリ【六二】歐洲戰亂勃發以來歐洲より極東向の定期航空は如何に定るか注目されてゐた處、オランダ定期旅客機は十九日朝當地出發關領印度に向つた、これか戰亂勃發後最初の極東行定期旅客機で今後は月、木の二回平常通り就航する筈である

歐洲動亂下の蘭印シンガポール情勢

大阪電話【六二】歐洲動亂と南洋方面の情勢に關しジャバ及びシンガポールより十一日南洋協會大阪支部に左の如き入報があつた

一、蘭印政府は本國政府に追従しオランダ全土が戰時状態であること

古織、綿などの如き對日輸出關係品は許可主義により輸出をなし得るものである

白皇帝國境防備視察

レオポルド三世は十二日突如ブリュッセルを出發、西部國境地方のシャルロワ及びゴスリイを歴訪して同地方の防備状態を熱心に視察された

一、排日派はこの機會に一儲けすべく再三會合してゐるが商内は不振を告げ彼等の態度を緩和せざるを得ぬ事態に直面してゐる

一、當地邦商は過去二ケ年間ポイントのため痛手を受けて來たがこの際在留邦商の商權確保の爲内地輸出業者の協力を要望し内地輸出業者が出來得る限り當地邦商を通じて賣り込む様希望してゐる

一、蘭印政府は本國政府に追従しオランダ全土が戰時状態であること

一、蘭印政府は本國政府に追従しオランダ全土が戰時状態であること

一、蘭印政府は本國政府に追従しオランダ全土が戰時状態であること

十一月に延期されたと噂されてゐたが、イタリア政府は二十日フランコ將軍の訪伊は無期延期に決した、旨正式に發表した、今後のイタリアの態度に關し極めて意味深きものとして注目される

國際赤十字社交戰國へ代表派遣

ジュネーヴ【九三】ジュネーヴに在る國際赤十字社本部は十五日交戰國たる英佛獨波四國に對し赤十字社代表を派遣するに決定した旨公表した、今回派遣に決定した代表は國際團體として赤十字の人道的任務達成を容易にし且これを促進する目的を以て交戰國政府と交戰國內赤十字團體との連絡を圓滑ならしめるため努力する筈である

歐洲戰爭と各國の外人取締

【九三】歐洲戰爭の勃發に伴ひ各國は外國人の出入滞在退去に關する取締を強化したが、今日迄に判明した狀況は左の如し

△英國

戰爭開始と共に外國人に關する取締規則を改正して、外國人に對する旅券査證を嚴重にし、英本國に入國せんとする外國人は、移民官の許可が無ければ上陸することが出来ない、又海員以外の外國人は指定した港以外では上陸又は乗船することが出来ないこととした、又外國人の登録制度も嚴重にした

△佛蘭西

九月八日外國人の入國取締に關する大統領令が發布せられて、佛蘭西に渡航せんとする一切の外國人は、其の旅券に佛蘭西在外官憲の査證を必要とし、右査證の入手には入國の目的滞在期間其の他詳細の項目ある質問

書に對して答申せねばならぬ

△白耳義

白耳義政府は時局に鑑み、和蘭人及ルオランダ人を除く以外の外國人は特別の事情ある者以外當分の入國を禁止した

△瑞西並にリヒテンシュタイン

瑞西政府は九月六日外國人入國滞在取締令を發布し、同國入國又は通過の總ての外國人は旅券に瑞西在外官憲の査證を必要とし、又入國した外國人は、二十四時間以内警察署に出願して入國の届出を爲さねばならぬ

△芬蘭、ラトヴィア、瑞典、挪威、丁抹、加奈陀

右の各國は現下の非常時狀態に鑑み我國との諸國の間に於ける從來の旅券査證相互免除の取扱を廢止した、従つて之等の國に渡航せんとする本邦人は夫々之等諸國の在外官憲の査證を必要とする

△印度

印度政府は八月二十六日外國人規則を發布し、尙九月二日之を追加したがその結果政府は、一切の又特定の外國人に對し出入滞在を禁止制限することが出来、印度官憲は國內に在る船舶若し航空機に立入ることを得、又公安の爲必要と認むる場合は如何なる外國人も逮捕拘留することが出来ることとなつた

△蘭領印度

蘭印政府は九月二日よりバタヴィヤ、スラバヤ、バリクバパン及タラカン入港の船舶に對し港口に於て検査を行ふこととなつた

△ニュージブラント

戰時緊急法令三十三種を公布すると共に外國人登録法を實施し、總ての

外國人は登録をせねばならぬこととなつた

スペイン中央議員任命

マドリド【九三】フランコ將軍は去る八月五日以黨治國の方針を決定

鋭意國內政治の刷新に邁進してゐる

が今回新生スペインの立法機關たる新フアラゴンへ黨中央議員九十名の銓衡を終了、十二日附官報を以てその顔觸れを發表した、その中には新生スペインの文武高官が悉く網羅されてゐる

アメリカ

グールド大使大統領と會見

ワシントン【九三】故郷ニューハンプシャー州で休暇靜養中のグールド大使は二日前よりワシントンに來り國務省當局と種々打合せを行つてゐるが十二日正午ホワイトハウスを訪問し、ズゲル大統領と約十五分間に亘り會見を遂げた、右は東京へ歸任に先立ちお別れの挨拶をなすと共に對日問題につき打合せを遂げたものと見られる、尙グールド大使は來る十三日ワシントンを出發、西

部に赴き廿五日サンフランシスコ出帆の郵船龍田丸で歸任する豫定である

ベツレヘム製鋼社長逝く

ニューヨーク【九三】米國第二の製鋼會社、ベツレヘム製鋼社長チャールズ・M・シユワブ氏は十八日夜逝去した、同氏は極めて多彩の生涯を送つた人で一職工より身を起し遂に今日の地位を築き上げた典型的な立志傳の人である

八月武器輸出額

ワシントン【九三】國務省は十五日八月中の武器輸出許可額を公表した、右によると八月輸出許可額總額は三百七十萬七千弗で實際の輸出額

は四百九十五萬八千弗である、右の内日本とイタリアは許可額七萬八千弗で然るに支那へは許可額が七萬八千弗でその内容では殆んど全部非軍用機とその部分品であるが、實際の輸出は百五十萬に過ぎない、ドイツへは許可額が百六十萬で實際の輸出額が一萬三千弗である、尙其他の主なる國への許可額と實際輸出左の通り

地質測定學大會に日本代表活躍
ワシントン【九三】六日以来ワシントンに開催中の地質測定學及び地球物理學會は十五日閉會した、日本からは松山、坪井、日高の三博士が代表として出席、此の他各種の報告が提出され科學日本の氣を吐いたが中でも地震學では特に注目をひいた、北海道大學小谷教授の「雪の結晶」と題する英文による發聲映畫は大會中最も珍しい物の一つとして異常な注意と賞讃を博した

堀内大使ハル長官訪問

ワシントン【九三】堀内駐米大使は十五日國務省にハル國務長官を訪問協議を遂げた、堀内大使は會見終了後會談内容につき左の如く語つた

ハル國務長官との會見は國際情勢を討議したものである、別に米國政府に通牒などを手交したのではない

米海軍委員會更に新船發註

ワシントン【九三】アメリカの海軍委員會は商船隊擴充計畫に基き續々として新船建造を行つてゐるが今十五日更らに貨物船五隻の建造註文を發した、この建造費は各々二百十二萬七千ドルである、しかして商船隊擴充計畫開始以來今日まで二年間に海軍委員會發註の新船數は合計百三隻の多きに達してゐる

日通商條約可決

モンテヴィデオ【九三】ウルグワイ國上院は十九日日本との間の通商航海條約案を可決した

中南米諸國

日通商條約可決
モンテヴィデオ【九三】ウルグワイ國上院は十九日日本との間の通商航海條約案を可決した

太平洋諸國

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

Table with 2 columns: 洲 (Region) and 許可額 (Permitted Amount) / 實際輸出額 (Actual Export Amount). Rows include 瀛洲 (Pacific), カナダ (Canada), 米海軍委員會更に新船發註 (US Navy Committee expands ship building), フランス (France), 英國 (Britain), オランダ (Netherlands), (關領東印度を含む) (Including Dutch East Indies), インド (India), 許可額 (Permitted Amount), 實際輸出額 (Actual Export Amount).

比島憲法修正通過

マニラ【九・二】比島大統領任期の短縮及び再選の許容、上院の復活に關する憲法修正案は去る八月廿五日比島臨時議會特別委員會で可決本會議に懸け審議中であつたが十五日漸く八十一對六の大差を以て可決された同修正法案はルーズヴェルト大統領の承認を得た上一九四一年十一月廿日より効力を發する筈である

▲憲法修正内容 マニラ【九・二】十五日比島臨時議會に於て可決を見た憲法修正案の内容要旨左の通り
一、立法權は上院と下院とより成る
二、上院は一般選舉による議員廿四名を以て構成す
三、下院議員の任期は六年年齢卅五歳以上なることを要す
四、下院は百廿名を超えざる議員を以て構成す
五、下院議員の任期は四年とし年齢廿五歳以上なることを要す
六、議會は毎年一月の第四日曜日より通常議會を開會す
七、上下兩院共議長は夫々之を選舉す
八、議會は上下兩院共全員の三分の二以上の贊同を以て宣戰を布告する權限を有す
九、大統領及び副大統領は人民の直接選舉により之を選舉す
十、大統領及副大統領の任期は四年とし就任後四年目の十二月廿日正午を以て終了し次期大統領の任期は同時に開始する
十一、何人とも雖も繼續して八年以上大統領の職に留まらざるを得ず
十二、大統領は上院の三分の二の贊同を以つて條約を締結する權限を有す

比島議會一旦閉會

マニラ【九・二】過般來開會中の比島臨時議會は憲法修正案を可決し豫定の如く十八日を以て閉會した、尙臨時議會は送致せる大統領に對する教書の爲來る廿五日改めて再び召集されることになつた、大統領の特別教書は六部より成り大統領に對し次の如き非常權限を賦與すべき法案の可決を要請したものである(一部略)

比島議會一旦閉會

マニラ【九・二】過般來開會中の比島臨時議會は憲法修正案を可決し豫定の如く十八日を以て閉會した、尙臨時議會は送致せる大統領に對する教書の爲來る廿五日改めて再び召集されることになつた、大統領の特別教書は六部より成り大統領に對し次の如き非常權限を賦與すべき法案の可決を要請したものである(一部略)

一、公共の爲必要と認めたる場合主要食料品目の專賣投機を禁止
二、比島に入港する船舶に對する特別噸稅決定の權限
三、ベソ貨の安定に關する應急適切なる所置を講じ得る權限
四、アルコール稅、營業稅、遊興稅などの増稅を行ふ權限

佛印米輸出禁止と比島

マニラ【九・二】十八日比島政府筋に達した情報によれば佛印政府當局は歐洲戰爭のためサイゴン港からの米の輸出を禁止したと傳へられる、これかため比島の外米輸入はその大部

分をタイ國に仰ぐこととなる模様だが比島政府では目下米價昂騰仰壓の對策を協議中である

比島上半期移民入國數

マニラ【九・二】比島政府勞働局は十八日本年度上半期に於ける比島入國移民數を發表したが總數一、七五六名中日本移民數は七九名、支那移民三九八名、ドイツ移民(ユダヤ人)一八二名である、これを昨年同期の移民總數九、五五一名に比すれば移民法勵行のため激減を示してゐるが就中支那人の減少著しいのが注目される

社告

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

法人

同盟通信社

歐洲情勢は刻一刻と切迫し世界は今や未曾有の大動亂に直面して居ります、我社は豫てD・N・B(ドイツ)ステファニア(伊)ロイター(英)アヴァス(佛)タス(ソ聯)PAT(ポランド)A・P(米)U・P(米)等各聯盟社とのニュース交換契約によつて各國の動向を細大洩らさず入手すると共に、更にニュースの公正不偏を目指して世界主要都市の支局を擴充し夫々本社より特派せる數名の特派員を當駐せしめ「日本の眼、日本の耳」として自主的打電に當らしめて居ります、今歐米關係の本社支局並にその陣容を一瞥すると次の通りであります

同盟旬報 (毎月三回發行) 定價 一月四十錢(送料二錢) 半年分前金七圓(送料共) 一年分同 十二圓(送料共) 半年分前金九圓(送料共) 一年分同 大圓三錢(同) 外海 編輯發行 大川幸之助 東京市京橋區泰町三丁目十二番地 印刷所 株式大倉印刷所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地 發行所 法人同盟通信社

東京市銀座西八ノ九 同盟通信社印刷部 振替貯金口座 東京八五〇〇番

創刊大正九年一月

國際經濟週報

每週木曜日發行

—△同盟の國內及び海外通信網

によつて成る週刊經濟雜誌▽—

九月廿八日號內容一

權益をめぐる日ソ關係

停戰協定成立と日ソ關係打開
對ソ權益の雄、露領漁業の現況
危殆に瀕する石炭利權の行衛
埋藏量二億噸の北樺太石油

價格停止令と配給機構

一般價格停止令の發動
砂糖飢饉の正體と配給機構の整備
電力動員實施の意義

熱狂する世界海運市況

日ソ停戰協定とソ聯の波蘭進駐

九月廿一日號內容一斑

劃期的稅制改革案の概要

稅制改革の目標と基本體系
國稅改革案の概要
地方稅改革案
增稅七億圓と各稅收入

阿部內閣の政綱批判

純正國民黨の發足と

中國新中央政權

英國爲替並に貿易管理を斷行

今次歐洲大戰餘聞

豐富新鮮なる

資料・統計

△内外政治、經濟ニュース、諸統計類の資料を豊富に輯録

△世界主要市場より日々入電する業界情報、市況、需給集散諸統計、諸相場を滿載

△世界經濟界の動き一目瞭然!

國內政治・財政及び經濟ニュース
滿支及び海外政治・經濟ニュース
通商貿易及び内外國際諸商品情報
内外金融・爲替・證券・商品市況
銀行會社近況
財政・貿易・物價・金融・商品統計
内外株式・公債・社債相場・金利
内外重要國際商品相場

定價
一部 三十錢(送料一錢)
一年分(送料共)
内地・滿支十四圓五十錢
其他海外二十圓五十錢

發行

東京市京橋區銀座西八ノ九
電話銀座(77)一三五一
振替口座東京八五〇〇〇番

社團
法人

同盟

通信社

昭和十五年版：十月中旬出來

同盟時事年鑑

四六倍判八百餘頁
定價一部三圓
送料(書留) 市内十二錢 地方十三錢 外地六十二錢

理想年鑑・經濟年鑑 凡ゆる年鑑の標準版

二十年の傳統と權威ある内容に輝く時事年鑑が本社に繼承發行されてより茲に三歳、更に我國唯一の大通信網と完備せる機構によつて最も理想的な年鑑たる威容を整へるに至つた。本昭和十五年版より同盟時事年鑑の新名稱を以て江湖に見ゆるは實に内容の新鮮完璧を記念しての故であり、群小年鑑の上に燦然と光を放つ標準決定版を上梓し得る自信を披瀝したものである。どの頁を開いても資料の豊富、統計の正確、取材の斬新、編輯の懇切を期し、いはゆる年鑑たるのみならず一大百科全書として萬戸必備の寶典たることを主眼とした。各位の御申込を待つ所以である。

即刻御申込下さい。出來次第送本します

△△△緊要諸知識は悉く本書一冊に！

△△△十人の顧問・百人の助手より本書一冊を！

△△△如何なる疑問も直ちに氷解する年鑑！

△△△年鑑中の王座を誇る最大の綜合大年鑑！

東京・銀座
發行所 同盟通信社
社団法人
東京東區八五〇番
番〇〇〇五八

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社団法人 同盟通信社

電話代表番號銀座西七二二番(〇)
振替附金口座東京八五〇〇〇番